

第104回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会、令和6年度第7回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）	資料 1-3-1
2024（令和6）年10月25日	

新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要

(コミナティ筋注、ファイザー株式会社)

1. 報告状況

- 10月25日審議会 集計期間：令和3年2月17日～令和6年8月4日

	1月26日審議会時点		10月25日審議会時点 ^{注1}	
	総件数	うち4回目以降	総件数 ^{注2}	うち4回目以降
コミナティ筋注（総数）	1,904	169	1,945	181
コミナティRTU筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.1)	10	7	10	7
コミナティRTU筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.4-5)	115	111	121	117

注1 製造販売業者による調査の結果、症例の重複等が判明し報告を取り下げられることがある。取り下げ状況によっては、4回目以降接種後の副反応疑い事例の増加数が1～6回目接種後の報告の増加数を上回ることや、累計報告件数が前回の集計期間時から減少することがある。

注2 8月4日までの調査において同一症例であることが明らかとなった37組については報告内容を統合し、各1件として計上。また、35件の取り下げあり。他の新型コロナワクチンの症例であることが明らかとなった4件は除外。別紙1の症例Noと報告事例数は一致しない。

※ コミナティ筋注（総数）の副反応疑い報告等の件数については、起源株ワクチン、2価ワクチン及び株不明のワクチンの総数として集計している。

2. 専門家の評価

- 令和6年8月4日までに報告された死亡事例を対象に、専門家の評価を実施（別紙1）。評価結果は、以下のとおり。

因果関係評価結果（公表記号）	コミナティ筋注 (総数)	コミナティRTU筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.1)	コミナティRTU筋注 (2価：起源株/オミクロン株BA.4-5)
α（ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの）	2件	0件	1件
β（ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの）	10件	0件	0件
γ（情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの）	1,933件	10件	120件

(参考1) 報告件数（令和3年2月17日～令和6年8月4日）

○接種回数^{注1}別評価結果

①コミナティ筋注（総数）

	総数	α	β	γ
1回目	776	0	6	770
2回目	657	0	3	654
3回目	197	1	0	196
4回目	78	1	0	77
5回目	79	0	0	79
6回目	24	0	0	24
接種回数不明	134	0	1	133

②コミナティRTU筋注（2価：起源株/オミクロン株BA. 1）

	総数	α	β	γ
3回目	0	0	0	0
4回目	3	0	0	3
5回目	1	0	0	1
6回目	3	0	0	3
接種回数不明	3	0	0	3

③コミナティRTU筋注（2価：起源株/オミクロン株BA. 4-5）

	総数	α	β	γ
3回目	1	0	0	1
4回目	22	1	0	21
5回目	77	0	0	77
6回目	18	0	0	18
接種回数不明	3	0	0	3

注1：1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。

(参考2) 報告頻度（令和3年2月17日～令和6年8月4日）

○接種回数別報告頻度

①コミナティ筋注（総数）

接種回数	報告件数／接種者数（回分） ^{注1}	100万回あたりの報告件数
1回目	776件／85,438,893回接種	9.1件
2回目	657件／85,066,942回接種	7.7件
3回目	197件／51,927,749回接種	3.8件
4回目	78件／42,834,583回接種	1.8件
5回目	79件／31,204,138回接種	2.5件
6回目	24件／15,061,037回接種	1.6件
合計 ^{注2}	1,945件／311,533,342回接種	6.2件

②コミナティRTU筋注（2価：起源株/オミクロン株BA.1）

接種回数	報告件数／接種者数（回分） ^{注1}	100万回あたりの報告件数
3回目	0件／736,574回接種	0件
4回目	3件／6,185,786回接種	0.5件
5回目	1件／1,900,477回接種	0.5件
6回目	3件／4,407,947回接種	0.7件
合計 ^{注2}	10件／13,231,216回接種	0.8件

③コミナティRTU筋注（2価：起源株/オミクロン株BA.4-5）

接種回数	報告件数／接種者数（回分） ^{注1}	100万回あたりの報告件数
3回目	1件／2,168,806回接種	0.5件
4回目	22件／14,230,308回接種	1.5件
5回目	77件／29,303,661回接種	2.6件
6回目	18件／10,653,090回接種	1.7件
合計 ^{注2}	121件／56,358,124回接種	2.1件

注1：起源株ワクチン、オミクロン株対応ワクチンを含め、接種回数別の接種者数（回分）について、VRSデータから算出した2024年3月30日時点の接種回数別の分布情報を利用。

注2：「合計」の「報告件数」には、接種回数が不明なものも含む。

【別紙1】

新型コロナワクチン(コミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後に死亡として報告された事例の一覧(令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)

★評価記号

α:「ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例

β:「ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例

γ:「情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの」

情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和8年1月26日時点】		専門家による評価【令和8年10月25日時点】		評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1	61歳	女	2021年2月26日	2021年3月1日	EP2163	1回目	無(~3/9の情報に基づく) →頭痛、骨粗鬆症、衰弱(~3/24の情報に基づく)	くも膜下出血	くも膜下出血	脛液検査	評価不能	有(くも膜下出血)	γ	ワクチン接種前から頭痛の訴えがあったことから、くも膜下出血をきたしたうる基礎疾患として脛動脈瘤があった可能性があります。くも膜下出血かどうか、十分な画像所見がない限り断定できません。しかし、くも膜下出血ではワクチン接種とともに頭痛や血栓塞栓症を併発するだけの情報にはならず、因果関係を評価することは困難と考えます。	γ	ワクチン接種前から頭痛の訴えがあったことから、くも膜下出血をきたしたうる基礎疾患として脛動脈瘤があった可能性があります。くも膜下出血かどうか、十分な画像所見がない限り断定できません。しかし、くも膜下出血ではなくてワクチン接種とともに頭痛や血栓塞栓症を併発するだけの情報にはならず、因果関係を評価することは困難と考えます。	※~1/26から変更なし。	※~1/26から変更なし。		
2	26歳	女	2021年3月19日	2021年3月23日	EP9605	1回目	無	脳出血(小脳)	小脳出血	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	有(脳出血(小脳)、くも膜下出血)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
3	72歳	女	2021年3月24日	2021年3月27日 →2021年3月29日 旦 (~8/25の情報に基づく)	EP9605	1回目	肝臓病(G型肝炎)、脂質異常症、虫垂炎 併用薬:「ルソナオキシコール酸、ベザフィブロート (~2/180の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~1/23)後)に報告された内容)	脳出血	脳出血	CT	関連なし	有(脳出血)	γ	ワクチン接種3日後に脳出血をきたしていますが、ワクチン接種と脳出血との因果関係は肯定も肯定もできないと思われます。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種3日後に脳出血をきたしていますが、ワクチン接種と脳出血との因果関係は肯定も肯定もできないと思われます。 ※~1/26から変更なし。				
4	65歳	男	2021年3月9日	2021年3月28日	EP2163	1回目	不明	急性心不全	急性心不全	心臓死以外の原因となる所見なし	関連なし	有(急性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
5	62歳	男	2021年4月1日	2021年4月2日	ER2659	2回目	不明 →基礎疾患:糖尿病 (~6/23の情報に基づく)	溺死	溺死	解剖	評価不能	有*	通常の生活を送っていた62歳の男性が意識の消失なく入浴中に溺死することは考えにくく、痙攣や不整脈等の急性の心不全に伴う意識消失があつた可能性は否定できません。剖椸ではそれを考慮する所見は得られておらず、あくまで推測の域を出ません。得られている情報で因果関係を判定するのは極めて困難と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	通常の生活を送っていた62歳の男性が意識の消失なく入浴中に溺死することは考えにくく、痙攣や不整脈等の急性の心不全に伴う意識消失があつた可能性は否定できません。剖椸ではそれを考慮する所見は得られておらず、あくまで推測の域を出ません。得られている情報で因果関係を判定するのは極めて困難と考えます。 ※~1/26から変更なし。					
6 ^{注3}	69歳	女	2021年3月17日	2021年3月26日	EP9605	1回目	無	脳出血	脳出血	解剖	評価不能	不明	γ	死亡後の画像診断では脳出血、頭蓋内出血が明らかにされていますが、脛動脈瘤や脛動脈新奇形が基礎疾患とあつたかどりは不明です。現時点では、当該ワクチンが血管板減少や血管炎を惹起し基礎疾患が悪くとも出血をきたしやすいといいうエビデンスはありませんので因果関係を評価することはできませんが、否定もできないと思います。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡後の画像診断では脳出血、頭蓋内出血が明らかにされていますが、脛動脈瘤や脛動脈新奇形が基礎疾患とあつたかどりは不明です。現時点では、当該ワクチンが血管板減少や血管炎を惹起し基礎疾患が悪くとも出血をきたしやすいといいうエビデンスはありませんので因果関係を評価することはできませんが、否定もできないと思います。 ※~1/26から変更なし。				
7	51歳	男	2021年3月25日	2021年4月8日	EP9605	1回目	無	心室細動	心室細動	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
8	73歳	男	2021年4月5日	2021年4月13日	ER2659	2回目	慢性腎不全、血液透析、シャント閉塞、カテーテル留置	敗血症	敗血症	血液検査、MRI	評価不能	有(慢性腎不全で透析中の患者であり、長期留置カテーテル感染による化膿性脊椎炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
9	37歳	男	2021年4月5日	2021年4月8日	ER9480	2回目	花粉症 ※1回目のワクチン接種後、皮疹等のアレルギー症状は無しこと。	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(不整脈)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
10	102歳	女	2021年4月12日	2021年4月16日	ER9480	1回目	認知性肺炎、慢性心不全(大動脈弁狭窄症兼閉鎖不全症、三尖弁閉鎖不全症)、喘息、胃瘻造設技術マイインベース・テオロング・アムロジビン・タルミナルタ 注:5月26日の会員部会資料では、胃瘻造設技術を「基礎疾患等」の欄ではなく「死因等」の欄に誤記載。	認知性肺炎	認知性肺炎	気管支喘息	喘息	CT	評価不能	有(気管支喘息、心不全)	γ	高齢であることに加え、もともと全身状態があまり良くないかつて可能性がある。基礎疾患の経過に関する詳細な情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	高齢であることに加え、もともと全身状態があまり良くないかつて可能性がある。基礎疾患の経過に関する詳細な情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
11	46歳	男	2021年3月19日	2021年3月20日	EP2163	1回目	無	急性大動脈解離 心タンポナーデ	大動脈解離	死亡時画像診断	評価不能	有(急性大動脈解離)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
12	90歳	女	2021年4月20日	2021年4月22日	ET3674	1回目	心臓病、高血圧、大動脈解離(H24)、心房細動(R3)、脳梗塞、骨粗しょう症、ハイアスピリシン、リセドロン等内服、チアノーゼからは指摘される事項なし、アレルギー、最近1か以内のワクチン接種や病気なし、痉挛なし	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	有(心筋梗塞等)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
13	77歳	男	2021年4月19日	2021年4月24日	ET9096	1回目	原疾患・合併症：脳出血後遺症、症候性てんかん既往歴：脳出血、十二指腸潰瘍過去の医薬品の副作用歴：無飲酒・喫煙・アレルギー歴：無併用薬：ソニサミド(100mg) 2錠 分2、酸化マグネシウム 1g 分1、ラキソペロント内用液 頓服、ランソフラゾール(15mg) 1錠 分1、ウルソデオキシコル酸(100mg) 3錠 分3、ハルシオン(0.25mg) 1錠 分1、センゾンド(12mg) 1錠 分1	脳幹出血	脳幹出血	CT	評価不能	不明	γ	高血圧や抗凝固薬内服はなかったが、脳出血の既往があり、何らかのリスク因子が存在していた可能性は考えられる。本ワクチンが脳出血を誘発する可能性があるかどうかは明らかになっておらず、脳幹出血による死亡とワクチン接種との因果関係は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	高血圧や抗凝固薬内服はなかったが、脳出血の既往があり、何らかのリスク因子が存在していた可能性は考えられる。本ワクチンが脳出血を誘発する可能性があるかどうかは明らかになっておらず、脳幹出血による死亡とワクチン接種との因果関係は不明である。 ※~1/26から変更なし。				
14	91歳	女	2021年4月21日	2021年4月26日	ER7449	1回目	無	脳出血	脳出血	CT	評価不能	有(真性多血症あり、抗血小板剤(ハイアスピリン100mg)内服中)	γ	画像所見からは、内臓中の抗血小板薬が脳出血の悪化に影響したことが考えられる。脳出血の発症そのものにワクチン接種が与えた影響は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	画像所見からは、内臓中の抗血小板薬が脳出血の悪化に影響したことが考えられる。脳出血の発症そのものにワクチン接種が与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。				
15	85歳	男	2021年4月21日	2021年4月24日	不明	1回目	糖尿病、不整脈 (~6/23の情報に基づく)	急性心臓死	心臓死	採血、CT、モニター心電図	評価不能	有(不整脈)	γ	既往歴である糖尿病や不整脈の治療状況などの情報がなく、心臓死リスクがどの程度存在しているのか不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往歴である糖尿病や不整脈の治療状況などの情報がなく、心臓死リスクがどの程度存在しているのか不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
16 ^{注4}	90歳	女	2021年4月22日	2021年4月24日	ET9096	1回目	無 一認知症、高血圧 バルサルタントン、プロブロノロール、フルセミド、アトルバスタチンを経口投与 (~6/9の情報に基づく)	アナフィラキシー反応 [*] ※~9/2接種医療機関からの報告 内容に基づき追加	アナフィラキシー反応	胸部CT(両側胸水(右>左)、両側肺動脈に塞栓を示す)、COVID-19 PCR検査(マイクロチップ法)、心電図、レントゲン(右肺透過性低下)、血清検査、胸水検査(蛋白性、原発性、癌性)、心電図、心電図、尿検査 (~11/12の情報に基づく) ※搬送先医療機関からの報告内容に基づく	不明	関連あり(接種医療機関)、評価不能(搬送先医療機関)	無(接種医療機関、不明(搬送先医療機関))	γ	アナフィラキシーとして呼吸困難以外の症状がなく、またエビネフリンへの反応性が乏しい。臨床経過からみて肺血栓塞栓症ですべての症状が説明可能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	アナフィラキシーとして呼吸困難以外の症状がなく、またエビネフリンへの反応性が乏しい。臨床経過からみて肺血栓塞栓症ですべての症状が説明可能である。 ※~1/26から変更なし。	
17	93歳	女	2021年4月22日	2021年4月25日	ER9480	1回目	てんかんがあり、ランドセン内服中(コントロールはよい)	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(老衰)	γ	老衰による死亡でありワクチン接種との関連はないと報告されているが、それ以上の情報はなく、死因やワクチン接種との因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	老衰による死亡でありワクチン接種との関連はないと報告されているが、それ以上の情報はなく、死因やワクチン接種との因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。		
18	78歳 [*] 注:4月 30日の 合同部 会資料 では、「 「」を 「88」と 誤記載。 	男	2021年4月23日	2021年4月23日	ER9480	1回目	B型肝硬変、肝細胞癌、高血圧症、糖尿病、喘息	嘔吐後の摂飲・窒息	窒息	不明	関連なし	有(がん末期、食事不 ^良)	γ	末期の肝細胞癌で全身状態が悪かったことは想像できるが、嘔吐の原因について検討する情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	末期の肝細胞癌で全身状態が悪かったことは想像できるが、嘔吐の原因について検討する情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。		
19	101歳	女	2021年4月23日	2021年4月26日	ER7449	1回目	高齢、高度アルツハイマー型認知症	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(認知症)	γ	高度の認知症を有する高齢者であることと、接種前に微熱があつたこと以外に病態を考察する情報は得られておらず、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	高度の認知症を有する高齢者であることと、接種前に微熱があつたこと以外に病態を考察する情報は得られておらず、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
20	87歳	男	2021年4月16日	2021年4月17日	ER9480 (~5/26の 情報に基 づく)	1回目	アレルギー歴なし 併用薬:イギザレルト15、ナフトビジル75、ベタニス50、酸化マグネシウム、ルネスター (~5/26の情報に基づく)	心不全(慢性心不全の増悪)	心不全	死亡時画像診断 (~5/26の情報 に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
21	55歳	男	2021年4月17日	2021年4月19日	ER7449	2回目	既往歴:高血圧、脳梗塞、ワレンベルグ症候群 過去の医薬品の副作用歴:無 併用薬:バイアスピリン	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明 一解剖 (~6/23の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
22	90歳 (~5/26 の情報 に基づ く) →報告者に より取り下 げ	女	2021年4月19日	2021年4月20日	ER9480 (~5/26の 情報に基 づく)	1回目	既往歴:大動脈解離(平成31年3月18日) 併用薬:ビソブロノロルフルマジカル2.5mg(慢性心不全に経管にて5年間使用) (~5/26の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(老衰)						
23 ^{注4}	45歳	女	2021年4月21日	2021年4月26日	ET3674	1回目	無 一腰痛、高血圧 (~7/21の情報に基づく)	不明	不明	不明 一胸部レントゲン (~7/21の情報 に基づく)	評価不能(接種医療機関、搬送先医療機関ともに)	不明(接種医療機関) 有(虚血性心疾患、心不全)(搬送先医療機関)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント				
24	44歳	女	2021年4月21日	2021年4月25日	ER7449	1回目	無	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	評価不能	有(くも膜下出 血)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
25	70歳	男	2021年4月22日	2021年4月28日	ET9480	1回目	統合失調症 併用薬:オランザイプ(ジブレキサ)、ビペリデン塗酸塗アセトアミノフェン、アゼタゼバム、ジメチルアミノエチルジメチマグネシウム、カルボシステイン、メチルコハラミン(メコハラミン)、ワクチン接種前2週間以内 (~6/23の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
26	92歳	女	2021年4月26日	2021年4月28日	ER9480	1回目	病歴は仙骨部骨折(椎中)、脳出血(2019年9月26日から2019年10月15日まで)、症候性てんかん(2019年1月18日から椎中)、心房細動(椎中)、要介護状態、便秘症。 併用薬は、下肢浮腫にプロセミド、スピロノラクトン、症候性てんかんにイーケーブラ、心房細動にワソラント、便秘症に酸化マグネシウム。 (~6/9の情報に基づく)	老衰-急性腎不全 (~6/9の情報に基づく)	急性腎障害	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
27	91歳	女	2021年4月27日	2021年4月27日	ET9096	1回目	アルツハイマー型認知症、慢性心不全-陳旧性心筋梗塞(3年以上前)、胆のうドレナージ術後(2021年1月)の既往歴あるも、接種当日の朝の食事は全量摂取するなど栄養なし。	無呼吸 心肺停止	無呼吸 心肺停止	不明	関連あり	有(慢性心不全-陳旧性心筋梗塞の既往あり。ただし、接種当日の朝まで体制は良好であった。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
28	40歳	女	不明	2021年4月26日	不明	不明	不明	心肺停止	心肺停止	不明	不明	不明	γ	接種日の記載なし。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種日の記載なし。 ※~1/26から変更なし。				
29	26歳	男	2021年4月28日	2021年5月3日	不明	1回目	片頭痛 併用薬:ベンゾジアゼピン系睡眠薬	心肺停止	心肺停止	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
30	93歳	女	2021年4月22日	2021年4月26日	ET9096	1回目	関節リウマチ、深部静脈血栓症(抗凝固剤服用中)	急性心筋梗塞 急性心不全 呼吸不全 (~5/26の情報に基づく)	急性心筋梗塞 急性心不全 呼吸不全	心電図、血液検査	評価不能	無	γ	基礎疾患の経過やその他のリスク因子に関する情報が不足しており、心筋梗塞の発症や死亡とワクチン接種の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患の経過やその他のリスク因子に関する情報が不足しており、心筋梗塞の発症や死亡とワクチン接種の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
資料番号	症例No																			
31	51歳	女	2021年4月23日	2021年5月7日	ER2659	2回目	肺胞低換気症候群、肥大型心筋症、肺高血圧、腎不全(透析中)、頸脈、呼吸困難、膀胱手術、副甲状腺摘出術、脳梗塞 2021年4月23日午後2時ごろにて、頸脈と左掌下壁菲薄化、脛筋部腫脹にて、心不全であった。 多くの医薬品(レニカルフェル、メタロシン、カゼス、ロキソジン、イオバプロシン、ユビシジン、パンコジン、クラリス、バタバ、ヘンタジンジボルタレン)に対するアレルギーあり 併用薬:レグバラジン、ホスレノールOD錠、ビンプロローフマル酸塩塩、タケキャブ錠、サンリズムカプセル (~6/23の情報に基づく)	心不全の増悪 心筋梗塞	心不全 心筋梗塞			有(肺胞低換気症候群、肥大型心筋症、肺高血圧、腎不全(透析中))	Y	初回接種前にも頸脈と呼吸困難が認められており、心不全の増悪には基礎疾患の影響が大きいと考えられるが、ワクチン接種の関与については不明である。死因となった心筋梗塞について、ガラテアル検査により冠動脈の慢性的な閉塞によるものとされおり、発症前に生じた心不全の影響については不明である。 ※~10/27から変更なし。		Y	初回接種前にも頸脈と呼吸困難が認められており、心不全の増悪には基礎疾患の影響が大きいと考えられるが、ワクチン接種の関与については不明である。死因となった心筋梗塞について、ガラテアル検査により冠動脈の慢性的な閉塞によるものとされおり、発症前に生じた心不全の影響については不明である。 ※~1/26から変更なし。			
32	82歳	男	2021年4月26日	2021年4月27日	ER7449	1回目	心疾患(心房細動、うつ血性心不全)、高血压、脳塞栓(2011年、2016年)、脳梗塞後遺症、アルツハイマー型認知症(2017/06/29からの既往あり。 併用薬:トラセドナD40mg、テルモサルタD40mg、アルジビコD05mg、バルプロ酸ナトリウム徐放錠、エリリュース2.5mg、ラムセラゾールD01mg、シロスマタード2.5mg、アムロジピンD10mg、チアグリジンD2.5mg、サムスダード2.5mg、フルオロトロコロ通液D02mg) また、過去にイヌフルエンザワクチン接種後に発熱の副反応があった。 要介護2、ADL自立度はB1 (~7/7の情報に基づく)	虚血性心疾患疑い	心筋虚血	死亡時画像診断(CT)、血液検査	評価不能	有(虚血性心疾患)	Y	心疾患の既往に関する情報や、死亡時の検査結果の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。		Y	心疾患の既往に関する情報や、死亡時の検査結果の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
33	76歳	女	2021年4月28日	2021年5月7日	EW4811	1回目	先天性聋哑、アスピラカリウム散剤、ランソブローナル、モサブリドクシニ酸、直近1か月は入院中だったばかりハビリ治療や栄養療法などの療養が主体で、内服薬以外の医学的介入はない	脳梗塞(脳底動脈閉塞による脳梗塞)	脳梗塞	頭部CT、症状経過	評価不能	無	Y	接種後詳細不十分 ※~10/27から変更なし。		Y	接種後詳細不十分 ※~1/26から変更なし。			
34	97歳	女	2021年4月29日	2021年5月1日	EW4811	1回目	無 一要介護度:5、ADL自立度:C-2、嚥下機能/経口摂取の可否:不良 既往歴:脳梗塞 アレルギー既往なし (~9/10の情報に基づく)	不明 一走姦 (~7/7の情報に基づく)	マラスマス	不明	評価不能	不明	Y	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		Y	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
35	69歳	男	2021年4月29日	2021年5月7日	EP2163	1回目	基礎疾患:大動脈解離、前立腺がん 服用薬:リューパリンPRO注射 22.5mg、ビカルタミド80mg、オルソサルタDOD 20mg、ビンプロロール2.5mg、アムロジピンOD 5mg	大動脈解離 血小板減少症 大動脈解離	死亡時画像診断(CT)、血液検査 (~7/21の情報に基づく)	評価不能	有(胸部大動脈解離)	Y	基礎疾患や内服薬からは、胸部大動脈解離のリスク因子を有していたことが示唆されるが、経過の詳細な情報は得られていない。ワクチン接種が胸部大動脈解離の発症に与えた影響は評価できない。 ※~10/27から変更なし。		Y	基礎疾患や内服薬からは、胸部大動脈解離のリスク因子を有していたことが示唆されるが、経過の詳細な情報は得られていない。ワクチン接種が胸部大動脈解離の発症に与えた影響は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
36	63歳	女	2021年4月30日	2021年5月3日	EW4811	1回目	無 ~ふらつき、頭がぼーっとする 接種2週間以内に、他の薬剤の併用なし、接種前に他のワクチンの接種なし (~7/21の情報に基づく)	くも膜下出血を伴う中板性肺水腫 脳底動脈瘤破裂 大動脈解離	くも膜下出血 死亡時画像診断(CT) (~7/21の情報に基づく)	評価不能	有(脳底動脈瘤破裂、くも膜下出血)	Y	剖検がない。 ※~10/27から変更なし。		Y	剖検がない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告評価)	他要因の可能性の有無 (報告評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
37	70歳	男	2021年4月30日	2021年5月1日	EW4811	1回目	進行性核上性麻痺(2020/6/29から入院、5年以上経過のバーキンソン候群/バーキンソン症状により診断)、脳血管異常(2020/9/2から)、橋音障害、四肢下肢筋力低下(2020/7/22から)、四肢下肢筋肉/括約筋取扱困難(2020/7/22から)、併用薬:タムスロシン、サインバルタ、エペリソル、ペルソミラ、マグミット、センノシドA+B、ビオスター(～8/4の情報に基づく)	心肺停止 一塞性排出困難 (～8/4の情報に基づく)	痰貯留	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
38	95歳	女	2021年4月30日	2021年5月5日	ER7449	1回目	心不全、狭心症、左室肥大、高血圧、便秘、不眠症(2011/12/9頃からあり、アレルギーなし)、併用薬:アプロジション、カルベピチール、酪化マグネシウム、ロゼレム、センススピリル、ランソプラゾールODQ(～9/10の情報に基づく)	狭心症の疑い	狭心症	不明	評価不能	有(心筋梗塞、心不全等)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
39	90歳	男	2021年5月6日	2021年5月6日	不明	1回目	無既往歴:急性肺炎_嘔吐(発生日不明)(～8/4の情報に基づく)	嘔吐による気道閉塞	閉塞性気道障害	死亡時画像診断 (～6/9の情報に基づく)	評価不能	有(既往)	γ	窒息は、誤嚥の結果もたらされた可能性があります。心肺停止は、窒息の結果起きた可能性があります。 ※～10/27から変更なし。	γ	窒息は、誤嚥の結果もたらされた可能性があります。心肺停止は、窒息の結果起きた可能性があります。 ※～1/26から変更なし。			
40	53歳	女	2021年4月14日	2021年4月16日	ER2659	2回目	上部食道癌既往、詳細不明、定期フォロー中	自殺(縊死)	縊死	-	評価不能	有(上部食道癌既往)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
41	92歳	女	2021年4月16日	2021年5月3日	ET3674	1回目	心不全	心不全の増悪	心不全	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
42	75歳	男	2021年4月20日	2021年5月2日	ET9096	1回目	認知症、心室細動、蜂窩織炎(右手背、治癒傾向であった。)	心疾患	心障害	不明	関連なし	無	γ	ワクチン接種と死亡の因果関係を検討するための情報が不足している。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種と死亡の因果関係を検討するための情報が不足している。 ※～1/26から変更なし。			
43	41歳	女	2021年4月20日	2021年5月11日	ER7449	1回目	脳血管壁縮症候群_片頭痛、脳質異常症(～6/23の情報に基づく)	脳幹梗塞	脳幹梗塞	不明	評価不能	有(脳血管壁縮症候群)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
44	79歳	男	2021年4月21日	2021年4月27日	ER2659	1回目	既往歴:虚血性心疾患 アレルギー歴(薬物、食物又は他の製品)なし 併用薬:抗凝固薬(詳細は不明だが、ワクチン接種から2週間以内に投与されていた。)	不明 心疾患疑い	不明 心障害	不明 不明	不明 不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												資料番号	症例No						
45	88歳	男	2021年4月21日	2021年5月1日	ER9480	1回目	脳梗塞(2011/7から2012/9)の既往、片麻痺、高血圧、抗血小板薬(バッサミン服用中)、要介護度5、ADL自立度G1、嚥下機能、経口摂取の可否:可 (~6/23の情報に基づく)	脳梗塞肺炎	脳梗塞肺炎	不明	評価不能	有(脳梗塞肺炎、脳梗死による窒息)	γ	脳梗塞肺炎はβ、息怠まり、呼吸はγ、発熱、末梢性浮腫、腹部膨満、呼吸障害は、今回の報告では軽快と報告されている。評価は全てγ。 前回評価された心停止、悪心、呼吸異常、過食、不規則呼吸は今回の報告では取り上げられたため、評価なし。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳梗塞肺炎はβ、息怠まり、呼吸はγ、発熱、末梢性浮腫、腹部膨満、呼吸障害は、今回の報告では軽快と報告されている。評価は全てγ。 前回評価された心停止、悪心、呼吸異常、過食、不規則呼吸は今回の報告では取り上げられたため、評価なし。 ※~1/26から変更なし。			
46	25歳	男	2021年4月23日	2021年4月27日	ER7449	1回目	無→小児期に1回の発熱、急に墨黒脳炎の一歩毛並で死んだ、脳膜の人間関係の障害があつた様子。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	精神異常	精神障害	不明	評価不能	有(幼少児時に発熱で異常行動が一回あつた。)	γ	精神疾患の既往がなく、通常に勤務していた若年者である。ワクチン接種後に精神障害を突然発症している。因果関係について、若年者もできず、同様の有害事象の収集に努めるべと考る。	γ	精神疾患の既往がなく、通常に勤務していた若年者である。ワクチン接種後に精神障害を突然発症している。因果関係について、若年者もできず、同様の有害事象の収集に努めるべきとする。	※~1/26から変更なし。		
47	47歳	女	2021年4月27日	2021年5月2日	ER7449	1回目	子宮腺筋症。令和2年5月28日より10月30日まで月1回リューポロレンを計6回投与されていた。	肺塞栓	肺塞栓症	経過	関連あり	無	γ	子宮筋筋症に対して6ヶ月前までリューポロレンを内服していたが女性。ワクチン接種2日後に子宮出血及び性器出血があり、ワクチン接種5日後に肺塞栓症で突然死している。時間的つな経過から、ワクチンと各事象の因果関係を完全に否定することは難い。他方、月经に関する情報がないこと、子宮出血は出血量不明であり、子宮筋筋症による可能性があること、血栓塞栓症はリューポロレンとの関連や大量出血によるICの可能性まで考えられる。以上より、因果関係を評価するための情報が不足しており、因果関係について判断できない。	γ	子宮筋筋症に対して6ヶ月前までリューポロレンを内服していたが女性。ワクチン接種2日後に子宮出血及び性器出血があり、ワクチン接種5日後に肺塞栓症で突然死している。時間的つな経過から、ワクチンと各事象の因果関係を完全に否定することは難い。他方、月经に関する情報がないこと、子宮出血は出血量不明であり、子宮筋筋症による可能性があること、血栓塞栓症はリューポロレンとの関連や大量出血によるICの可能性まで考えられる。以上より、因果関係を評価するための情報が不足しており、因果関係について判断できない。	※~1/26から変更なし。		
48	79歳	男	2021年4月30日	2021年5月5日	EW4811	1回目	基礎疾患:心房細動(2015/7/21から)、高血圧症(2008/6/19から)、慢性心不全(2016/8/24から)、高血圧症(2018/2/21から) 出血性脳卒中(ソノノアムロジピン、プロセミド、ワルフアリック、アプロフィール) (~7/21の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明 一心電図、心エコー、血液検査、頭部MRI、頭部CT	評価不能	有(基礎疾患 (心房細動))	γ	心筋梗塞発症のリスクについて情報が不足しており、ワクチン接種と心筋梗塞発症の因果関係は評価不能である。また、直接の死因と考えられる脳梗塞、脳ヘルニアについても、所見から脳梗塞発症の可能性も考えられ、基礎疾患である心房細動が関与しているが、ワルフアリックによる治療状況の詳細は不明である。ワクチン接種と脳梗塞発症の因果関係も評価不能である。	γ	心筋梗塞発症のリスクについて情報が不足しており、ワクチン接種と心筋梗塞発症の因果関係は評価不能である。また、直接の死因と考えられる脳梗塞、脳ヘルニアについても、所見から脳梗塞発症の可能性も考えられ、基礎疾患である心房細動が関与しているが、ワルフアリックによる治療状況の詳細は不明である。ワクチン接種と脳梗塞発症の因果関係も評価不能である。	※~1/26から変更なし。		
49	81歳	男	2021年5月8日	2021年5月9日	EW4811	1回目	現在の治療内容として、「血をサラサラにする薬」へのチェック及び「その他」「血圧薬」と記載あり、また、主治医に「今日の予防接種を行ってよいと言わされましたか」「いいえ」と回答があったが、問診及び診察の結果、今日の接種は可能と判断され、接種された。 既往歴:上頸頭外科学手術(2010年)、冠動脈バイパス手術(2012年)。 (~7/7の情報に基づく)	喘息の増悪	喘息	不明 →CT、血液検査 (~7/7の情報に基づく)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
50	77歳	男	2021年5月9日	2021年5月10日	EX3617	1回目	腎臓病(現在症状は落ち着いている)、糖尿病	心疾患疑い	心障害	採血、CT	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
51	88歳	男	2021年5月10日	2021年5月11日	EX3617	1回目	脳梗塞後遺症(2010)、抗凝固剤特に使用せず	嚥下性肺炎 脱水 高ナトリウム血症	脳梗塞 脱水 高ナトリウム血症	CT、レントゲン	関連なし	有(脳梗塞による半身麻痺、右眼閉鎖不全、舌萎縮傾向にあり、食べられなくなり補液したこともあった。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
52	83歳	女	2021年5月10日	2021年5月11日	ET3674	1回目	無 -認知症、パーキンソン病、糖尿病 併用薬: フルニトラゼパム(サイレース)、ソビクロン (アモーバ)、クエチアピンドマル酸塩(クエチアピ ン)、トコフィロールニコチネートエステル (~7/7の情報に基づく)	食事の残留物による窒息	窒息	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
53	95歳	女	2021年5月10日	2021年5月12日	EW4811	1回目	肝臓疾患	脳出血	脳出血	不明	評価不能	有(高血圧性脳 出血)	γ	既往症に肝疾患があったとの事であるが、詳細な情報は得られていない。ワクチン接種が脳出血の発症や重篤化に与えた影響は評価できない。 ※~10/27から変更なし。		γ	既往症に肝疾患があったとの事であるが、詳細な情報は得られていない。ワクチン接種が脳出血の発症や重篤化に与えた影響は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
54 ^{注4}	95歳	女	2021年5月11日	2021年5月11日	ER9480	1回目	左大腿部頸部骨折(H28.5)、右大腿部頸部骨折 (H30.3)、僧帽弁閉鎖不全症、認知症、アレルギー歴 なし 要介護度3、ADLの自立度:B1、経口摂取可能 併用薬: 接種コントロールのため酰化マグネシウム、 胃食不快症状のため2020/09/15からファモチジン (~7/7の情報に基づく)	不明 -急性腎症候群 (~7/7の情報に基づく)	急性冠動脈症候群	解剖 CT 血液検査 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能(接種 医療機関、搬送 先医療機関とも に) 無(他要因の可 能性はあるが 因果関係不明) (搬送先医療機 関)	有(高齢)(接種 医療機関)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
55 ^{注5}	87歳	女	2021年5月12日	2021年5月12日	EW4811	1回目	脳梗塞(7年前)、右片麻痺、骨粗鬆症 (~10/1の情報に基づく)	ぐも膜下出血 -右脳出血 (~10/1の情報に基づく)	脳出血	解剖	評価不能(接種 医療機関、解剖 実施医療機関 ともに)	無(接種医療機 関、解剖実施医 療機関ともに)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
56	95歳	女	2021年4月20日	2021年4月25日	ER9480	1回目	高血圧(罹患中かは不明)、併用薬: フロセミド、ツロ ブテロール	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
57	80歳	女	2021年4月20日	2021年5月1日	ER9480	1回目	心疾患、関節リウマチ、気管支拡張症	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
58	94歳	女	2021年4月23日	2021年4月24日	不明 -ET3674 (~7/7の 情報に基づ く)	不明 -1回目 (~6/10の 情報に基 づく(集計・ 専門家評 価対象期 間(~5/15)後 に報告さ れた内因 因))	認知症、尿失禁、睡眠不足、腰痛、疼痛 子診票での留意点はなし -づく(集計・ 専門家評 価対象期 間(~5/15)後 に報告さ れた内因 因))	緑膜塞 血管性の緑膜閉塞 -麻痺性イレウス 注: 6月9日報告者訂正。 -不明 注: 7月1日報告者訂正(「死後のCT では、直角性(レウス陰性だった とコメントあり)」)	不明	死亡時画像診断 (CT)	評価不能 -間違あり (~6/10の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対 象期間(~ 5/15)後に報告 された内容))	不明 -無 (~6/10の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対 象期間(~ 5/15)後に報告 された内容))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
59	86歳	男	2021年4月26日	2021/5/16 注: 5月26日の合 同部会資料で は、死亡日の「16 日」を症状発生日 の「8日」と誤記 載。	ET9096	1回目	心臓病(服用中の薬: 血をサラサラにする薬、その 他の)	不明 -脳梗塞 (~6/9の情報に基づく)	脳梗塞	不明	評価不能	不明 -有(心臓病) (~6/9の情報 に基づく)	γ	死亡に至った経過について情報がなく、ワクチンとの因果 関係評価はできない。 ※~10/27から変更なし。		γ	死亡に至った経過について情報がなく、ワクチンとの因果 関係評価はできない。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
60	84歳	男	2021年4月28日	2021年5月11日	ET3674	1回目	高血圧症、糖尿病、肺がん、閉塞性動脈硬化症 オルメサルタシン(40)1錠/日、バイアスピリン(100)1錠/日、テネリア(20)1錠/日 (～7/7の情報に基づく)	虚血性心疾患	心筋虚血	不明	評価不能 →関係あり (～7/7の情報 に基づく)	不明	γ	ワクチンが原因である可能性は高くないと考えるが、同様の症例が集積しないかは継続観察する必要がある。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチンが原因である可能性は高くないと考えるが、同様の症例が集積しないかは継続観察する必要がある。 ※～1/26から変更なし。		
61	93歳	女	2021年5月2日	2021年5月15日	EX3617	1回目	認知症のお薬を服用中	肺動脈血栓塞栓症 上腸間膜動脈血栓症 敗血症性ショック 消化管出血 注:5月26日の合同部会資料では、「敗血性」を「肺血性」と誤記載。	肺動脈血栓塞栓症 腸間膜動脈血栓症 敗血症性ショック 胃腸出血	血液検査、胸腹部単純CT	評価不能	無	γ	接種翌日に肺動脈血栓塞栓症、上腸間膜動脈血栓症、敗血症性ショック、消化管出血を発現したものの、その11日後には摂食可能となり問題なく過ごされている。その後急変し死亡に至っているが、報告内容は死因の診断根拠に乏しく、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	接種翌日に肺動脈血栓塞栓症、上腸間膜動脈血栓症、敗血症性ショック、消化管出血を発現したものの、その11日後には摂食可能となり問題なく過ごされている。その後急変し死亡に至っているが、報告内容は死因の診断根拠に乏しく、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		
62	61歳	女	2021年5月2日	2021年5月9日	不明	1回目	不明	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
63	67歳	男	2021年5月9日	2021年5月19日	不明	1回目	大腸ポリープ	心タンポナーデ	心エコー	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
64	89歳	男	2021年5月10日	2021年5月16日	ER9480	2回目	高血圧症、脳梗塞、急性大動脈解離術後、閉塞性肺疾患、胃瘻造設術後、前立腺肥大症、慢性心不全、逆流性食道炎、不眠症、COPD、慢性腎臓病、腎機能障害Ⅴ度 既往歴:5.ADL自立度:寝たまゝでC1、嚥下不能、 酸素飽和度低下、血圧変動、呼吸変動、全身状態もよくなく、頭痛があつた。 (～7/21の情報に基づく)	急性心停止	心停止	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
65	69歳	男	2021年5月10日	2021/5/17 (～7/7の情報に基づく)	不明	1回目	小細胞肺がん(2018/8から)、糖尿病、イリノテカンでの化学療法(4月12日から) 小細胞肺癌のために、以前2020/12から2021/3までカルボプラチナ、エトボシド、アンソリスマブ(テセントリゾン)、全3種を使用し、リンパ節腫大を発現。 (～7/21の情報に基づく)	脳幹部出血	脳幹出血	不明 →頭部CT (～7/21の情報に基づく)	不明	不明	γ	既往症の治療状況や治療による影響を検討するための情報が不足している。ワクチン接種が致死的な脳幹出血の発症に与えた影響は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	既往症の治療状況や治療による影響を検討するための情報が不足している。ワクチン接種が致死的な脳幹出血の発症に与えた影響は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
66	92歳	女	2021年5月11日	2021年5月15日	EX3617	1回目	脳がん(術後、2013年頃)、パーキンソン病、慢性膀胱炎(2014年頃)、高血圧、不適感、便秘感、併用薬:パーキンソン病に対しドバコールル100mg/day、高血圧に対しカシンドサルタン、不適感に対しオキソラジン、エチソラム、便秘症に対し酸化マグネシウム、セニソードA/B アレルギー既往はなく、毎年インフルエンザワクチンの予防接種は行っており、副反応を起こしたことなかった。 要介護度:要介護5 ADL自立度:B2 嚥下機能、経口摂取の可否:可 (~7/7の情報に基づく)	内因性急性疾患、その中でも心臓突然死	心突然死	CT	評価不能	有(高齢でもある急性疾患の発症は十分に考えられる状態であった。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
67 ^{注4}	63歳	男	2021年5月11日	2021年5月15日	ER7449	2回目	既往歴:糖尿病(インシュリン自己注射中)、高血圧症、急性膀胱炎 ※接種医療機関、搬送先医療機関の記載に基づく。 脳室穿破	視床出血 脳室穿破	視床出血 脳室穿破	CT	評価不能(接種医療機関、搬送先医療機関とともに) 有(既往歴:糖尿病、高血圧症、急性膀胱炎)	γ	罹患中の糖尿病や高血圧症の経過に関する詳細は得られていない。ワクチン接種が致死的脳出血の発症に与えた影響は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	罹患中の糖尿病や高血圧症の経過に関する詳細は得られていない。ワクチン接種が致死的脳出血の発症に与えた影響は評価できない。 ※~1/26から変更なし。						
68	73歳	男	2021年5月11日	2021年5月15日	不明	1回目	基礎疾患:急性冠症候群(ACS)、糖尿病、高血圧 アレルギー:無	難治性心室細動 急性前中隔心筋梗塞 心破裂	心室細動 急性心筋梗塞 心筋断裂	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
69	92歳	男	2021年5月11日	2021年5月15日	不明	不明	不明	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	関連なし	有(嚥下障害)	γ	死亡に至った経過について情報がなく、ワクチンとの因果関係評価はできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡に至った経過について情報がなく、ワクチンとの因果関係評価はできない。 ※~1/26から変更なし。					
70	66歳	男	2021年5月12日	2021年5月15日	EX3617	1回目	基礎疾患:高血圧、高尿酸血症 併用薬:プロアノリール、スピロメラクトン、アムロジピン・ベントラシル・チモミサルタン(テムロB/P)、エベリジン・塩酸塩(エベリゾン)、ドキサツシン・シル酸塩(ドキサツシン)(ワクチン接種2週間以内) (~7/7の情報に基づく)	心臓突然死の疑い	心突然死	死亡時画像診断 (CT)、血液検査 (~7/7の情報に基づく)	評価不能	有(冠動脈石灰化 高度、心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
71	71歳	男	2021年5月13日	2021年5月19日	EY2173	1回目	頸椎損傷で寝たきり(H2~)、人工肛門造設術(H14~)、糖尿病(H14~)あり、慢性尿路感染症(H10~)、繰り返す誤嚥性肺炎の既往有り。 アドナで薬剤、Pレトガコリント剤で尿閉あり。ADL自立度は全介助、嚥下機能、経口摂取の可否は可。 併用薬:アムロジピル、アンブロキソール、エクメット、サインバルタ (~7/7の情報に基づく)	尿路感染症 敗血症	尿路感染 敗血症	血液検査	関連なし	有(尿路感染症、敗血症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
72	87歳	女	2021年5月13日	2021年5月21日	EX3617	1回目	予診票の基礎疾患の項に、「病名：心臓病、治療内 容：血液をサラサラにする薬(エリキュー)ス、その他 (服薬)」と記載あり。また、最近1ヶ月以内の既往歴 の項目で既往歴を記載してある。既往歴と記載あり。 平成20年1月に脳梗塞を発症し、軽度左半身麻痺が後 遺症として残っていた。 平成20年8月から高血圧症と慢性心不全を伴う 慢性和不全で利尿薬加療を受けている。 低カリウム血症及び骨軟化症あり (～7/7の情報に基づく)	心不全の加療に伴う低カリウム血 症又は脱水症基の再発による意識障 害の進展	意識変容状態	血液検査	評価不能	有(心不全の加 療に伴う利尿 薬等によるカリ ウム排出でお こった意識障 害)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
73	89歳	女	2021年5月13日	2021年5月14日	ER7449	2回目	高血圧、慢性腎不全、低蛋白血症、アレルギー(-) マニミット(500)2T、ジクロファンNaCR2C、ランソ プラゾールOD(15)1T、ロゼレム(8)1T 老衰	慢性腎不全 低蛋白 老衰	慢性腎病 低蛋白血症 マラスマス	不明	関連なし	有(体力低下、 腎機能悪化)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
74	75歳	男	2021年5月13日	2021年5月14日	ET9096	2回目	既往歴：陳旧性脳梗塞(2005年から)、胸膜炎 (2012/12から)、高血圧、高脂血症、不眠症、腎結 石による左下肢腫脹(2005/7に腎結石摘出術行 われた)。 併用薬：高血圧治療薬及び高脂血症用治療薬／ル バヌカ、ベザトール、チバス、レンタルミニン、ペルソム ラ、メマリー(ワクチン接種2週間以内) (～7/21の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明 →死亡時画像診 断(CT) (～7/7の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
75	73歳	男	2021/5/14 注：6月23日の合 同部会資料では、「14日」を「16 日」と誤記載。	2021年5月17日	不明 →EX3617 不明 →2回目 (～7/7の 情報に基 づく)	2回目	腹部大動脈瘤、陳旧性心筋梗塞、直腸がん術後 (～7/7の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明 →CT 接種 (～7/7の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。				
76	92歳	女	2021年5月14日	2021年5月15日	EX3617	2回目	胸部大動脈瘤	胸部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	死亡時画像診断	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
77	92歳	男	2021年5月15日	2021年5月16日	EX3617	1回目	循環器内科住院中、訪問介護利用中(脱水傾向あり、食欲落ちてきている。)	急性心不全	急性心不全	CT	関連なし	有(陳旧性心筋 梗塞、僧帽弁閉 鎖不全、慢性腎 不全)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
資料番号	症例No																					
78	94歳	女	2021年5月15日	2021年5月18日	EY2173	1回目	既往歴：糖尿病、抗利尿ホルモン不適切分泌症候群(SIADH)(2018/8/1発症)、たこつぼ型心筋症(2018/8/22発症)、慢性心不全(2018/8/1発症)、脳梗塞後遺症(2018/8/1発症)、症候性てんかんの疑い(2019/10/28発症)、閉節リウマチ(2019/10/28発症)	併用薬：タシクロビール(2021/4/21から2021/5/4まで)、アセトアミノフェン、ラシソフラゾール、ラブソルファビリジン、セチルジン・塩酸塩、葉酸、酢酸リンゴル液(2021/5/1から2021/5/1まで) 要介護4、移動や日常生活動作ほぼ全介助、寝たきり、嚥下機能低下があり、経口摂取可能だが、「アセトアミノフェンを愛した」 (～7/7の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明	不明 →評価不能 (～6/9の情報に基づく)	不明 →有(老衰又は基礎疾患) (～6/9の情報に基づく)	γ	高齢で基礎疾患を多く有しており、ワクチン接種前から摂食不良で輸液が実施されている状況だったことから、全身状態はとともに悪かったことがうかがわれるものの、急変時に詳細な検査は実施されておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	高齢で基礎疾患を多く有しており、ワクチン接種前から摂食不良で輸液が実施されている状況だったことから、全身状態はとともに悪かったことがうかがわれるものの、急変時に詳細な検査は実施されておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
79	89歳	女	2021年5月15日	2021年5月15日	不明	1回目	不明 →高血圧症、認知症、貧血 (～6/23の情報に基づく)		心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
80	89歳	女	2021年5月16日	2021年5月18日	EX3617	1回目	服用中の薬：血をサラサラにする薬(シロスタゾールOD錠)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	CT	評価不能	有(高血圧症)	γ	死因を確定するための情報や既往に関する詳細な情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係を評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因を確定するための情報や既往に関する詳細な情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係を評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
81	81歳	女	2021年5月17日	2021年5月17日	不明 →EW4811 (～7/7の情報に基づく)	1回目	脳梗塞(右放線竈ラクナ梗塞、令和3年1月24日から2月2日まで、当院入院)、アルツハイマー型認知症(2017/6/6から)、不眠症、便秘症、痛み 併用薬：タシクロビールOD 15mg 1日1錠、カルボネタム錠 1回(セタジン)125mg 1日1回(2021/1/21から)、ラシソフラゾールOD 15mg錠 1日1回、シロスタゾール OD50mg錠1日2回、セレキシントブロム錠100mg錠 1日2回(2021/4/22から) 要介護度：5、ADL自立度：A2、嚥下障害なし。 (～8/25の情報に基づく)	心タンポナーテ	心タンポナーテ	大動脈解離	不明 →死亡時間像診断(CT)、血液検査、凝固検査 (～7/7の情報に基づく)	評価不能	有(急性大動脈解離)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
82	98歳	女	2021年5月17日	2021年5月20日	EX3617	1回目	無	肺炎 心不全	肺炎 心不全	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
83	98歳	女	2021年5月19日	2021年5月20日	EY0779	1回目	慢性心不全、不眠症、心房細動 併用薬(すべて2021/2/6から開始)：メインテート0.625mg 2錠、コンスタン 0.4mg 1錠、ビオフェルミン3錠、ロキソニンテーブ50mg (～7/7の情報に基づく)	発熱(40度)	発熱	不明 →胸部CT (～7/7の情報に基づく)	関連あり	無	γ	接種1日目の死亡例。WBC増加を伴う肺炎であり誤嚥が疑われる。ワクチン接種からの時間からみてワクチン接種が肺炎を誘発した可能性は低いと考える。発熱はワクチンの可能性があるが、誤嚥性肺炎もあるため判別は困難。発熱・肺炎・心不全・呼吸不全により心停止に至ったと考えられる。 ※～10/27から変更なし。	γ	接種1日目の死亡例。WBC増加を伴う肺炎であり誤嚥が疑われる。ワクチン接種からの時間からみてワクチン接種が肺炎を誘発した可能性は低いと考える。発熱はワクチンの可能性があるが、誤嚥性肺炎もあるため判別は困難。発熱・肺炎・心不全・呼吸不全により心停止に至ったと考えられる。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
84 ^{注3}	89歳	女	2021年5月19日	2021年5月19日	不明 →EW4811 (~7/7の情報に基づく)	1回目	慢性心不全で令和3年4月まで入院。4月13日自宅退院し、在宅栄養開始。経口摂取困難なため中心静脈栄養を継続。ブランドーテープ、ビソノテープを使用中。ワラビト館に対するアレルギーあり。 (~7/7の情報に基づく)	心肺停止	不明(接種医療機関) 解剖(喉頭周囲の粘膜を中心とした部位に高度浮腫あり)、血液検査(リブスター、ヒストミン、ヒドロキシメチルグリコール酸)、薬剤検査(36品目以下)(解剖医療機関) (~10/22の情報に基づく)	心肺停止(接種医療機関) アナフィラキシーショック	評価不能(接種医療機関) 関係あり(解剖医療機関)	有(ワクチン接種後45分間観察したところ、ワクチンイン反応なし、接種から1時間経過後に呼吸状態が急変した。)(接種医療機関) 有(慢性心不全及び糖尿病関連の病歴も、本件の病歴の変化に関与している。)(解剖医療機関)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
85	69歳 →61歳 (~6/23 女 の情報 に基づき訂正)	不明 →2021年4月20 旦 (~7/7の情報に に基づく)	2021年5月12日	不明 (~7/7の情報に に基づく)	ER7449 (~7/7の情報に に基づく)	1回目	不明	ぐも膜下出血	ぐも膜下出血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
86	86歳	男	2021年5月17日	2021年5月18日	ER7449	1回目	家族記載の予診票では「なし」であるが、シヤルコニアートウース病、頸椎性肺炎後の悪用症候群あり	腸間膜動脈閉塞 上腸間膜動脈閉塞による小腸壊死 消化管壊死	CT、血液検査	評価不能	有(小腸壊死)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
87	80歳	男	2021年5月20日	2021年5月21日	EX3617	1回目	脳梗塞、高血圧、脳質異常症 併用薬:脳梗塞でクロビドグレル、高血圧でシルニジビン、高血圧でロサルタンを内服(ワクチン接種前の2週間以内)。 (~7/7の情報に基づく)	脳出血	脳出血	不明	関連なし	有(脳出血)	γ	抗血小板薬を内服中だったことが経過に影響している可能性はあるが、高血圧のコントロール状況など、脳出血発症に影響する因子については情報が得られておらず、ワクチンと死亡との因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	抗血小板薬を内服中だったことが経過に影響している可能性はあるが、高血圧のコントロール状況など、脳出血発症に影響する因子については情報が得られておらず、ワクチンと死亡との因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。				
88	91歳	女	2021年5月19日	2021年5月21日	不明	1回目	冠状動脈硬化症、左冠状動脈前行枝および右冠状動脈ステント挿入術後_狹心症、糖尿病 (~7/21の情報に基づく)	下痢による脱水 →急性虚血性心疾患による不整脈 (~7/21の情報に基づく)	心筋虚血 不整脈	不明 →解剖 (~7/21の情報に基づく)	関連あり	有(冠状動脈硬化症、ステント挿入術後、糖尿病)	γ	評価するための十分な情報がなく判定は困難です。 ※~10/27から変更なし。	γ	評価するための十分な情報がなく判定は困難です。 ※~1/26から変更なし。				
89	94歳	女	2021年5月12日	2021年5月14日	EW4811	1回目	無	肺塞栓 心筋梗塞	血液検査	評価不能	不明	γ	経過・記述不足 ※~10/27から変更なし。	γ	経過・記述不足 ※~1/26から変更なし。					
90	84歳	女	2021年5月11日	2021年5月16日	ET9096	2回目	既往歴として脳出血のため開頭血腫除去術(平成15年)、小脳出血・脳梗塞(平成22年)、高血圧、頻尿あり。脳室内出血・脳梗塞(ワカルスLD(降圧剤)とベシケフ(頻尿)の2剤。過去の副作用歴なし。	致死性不整脈	不整脈	心電図	評価不能	無	γ	剖検は実施されておらず、死因は特定されていない。急変時の検査や死亡時画像検査が実施されたかどうかは不明である。脳血管イベントの既往が複数あり、新たなイベントが発生した可能性もあるが、推測の域を出ない。ワクチンと死亡との因果関係は情報不足で評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検は実施されておらず、死因は特定されていない。急変時の検査や死亡時画像検査が実施されたかどうかは不明である。脳血管イベントの既往が複数あり、新たなイベントが発生した可能性もあるが、推測の域を出ない。ワクチンと死亡との因果関係は情報不足で評価できない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No								
91	85歳	女	2021年5月21日	2021年5月23日	EW4811	1回目	心房細動、脳梗塞大動脈瘤(数年前から)、胃造瘻 併用薬:リクシランナ(0.5錠)、テムサルラン(1錠)、フロセミド(1錠)、ドブロロール2.5mg(0.5錠)、ラムソブゾール(1錠)、ジロスツオール(2錠) 要介護度:3、日常生活動作(ADL)自立度:B2 副作用歴:アレルギー歴なし。 (~7/21の情報に基づく)	急性心停止	心停止	不明	評価不能	有(心房細動)	γ	経過・詳記不足 ※~10/27から変更なし。		γ	経過・詳記不足 ※~1/26から変更なし。				
92	77歳	男	2021年5月21日	2021年5月22日	不明	不明	不明	熱発後のゼリー誤嚥による窒息	窒息	不明	不明	不明 一無 (~7/7の情報 に基づく)	γ	窒息、誤嚥はβ、発熱、心肺停止はγ。 ※~10/27から変更なし。		γ	窒息、誤嚥はβ、発熱、心肺停止はγ。 ※~1/26から変更なし。				
93	93歳	男	2021年5月21日	2021年5月24日	EY2173	1回目	前立腺、高血圧、大脳障害 併用薬:前立腺、高血圧と大脳障害に対する経口薬 (詳細不明)、抗凝固薬の使用なし (~6/23の情報に基づく)	肺炎	肺炎	CT	評価不能	有(肺炎)	γ	病状経過不十分 ※~10/27から変更なし。		γ	病状経過不十分 ※~1/26から変更なし。				
94	70歳	男	2021年5月20日	2021年5月21日	EX3617	1回目	既往歴:2003年頃から高血圧、2019年頃から慢性腎臓病、2020年頃からMGUS(良性单クローニング高ガンマグロブリン血症) (~7/7の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	解剖	評価不能	無	γ	情報不足で医薬品との関係は全く否定も肯定もできません。 ※~10/27から変更なし。		γ	情報不足で医薬品との関係は全く否定も肯定もできません。 ※~1/26から変更なし。				
95	84歳	女	2021年5月23日	2021年5月24日	不明	1回目	未破裂脳膜脈瘤	くも膜下出血	くも膜下出血	頭部CT	評価不能	不明	γ	くも膜下出血はそれだけでも重篤な病態であるが、もともと未破裂脳膜脈瘤が指摘されていたという情報以外に、血圧コントロール状況やその他の患者背景は明らかになっておらず、ワクチン接種とともに膜下出血による死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。		γ	くも膜下出血はそれだけでも重篤な病態であるが、もともと未破裂脳膜脈瘤が指摘されていたという情報以外に、血圧コントロール状況やその他の患者背景は明らかになっておらず、ワクチン接種とともに膜下出血による死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。				
96	85歳	男	2021年5月24日	2021年5月25日	EY2173	1回目	慢性腎全不全のため、週3回の外来血液透析施行中	急性心不全	急性心不全	不明	関連なし	有(慢性腎不全)	γ	原疾患の悪化による可能性がありますが、情報不足で評価できません。 ※~10/27から変更なし。		γ	原疾患の悪化による可能性がありますが、情報不足で評価できません。 ※~1/26から変更なし。				
97	78歳	女	2021年5月14日	2021年5月23日	EY2173	1回目	無 一病歴:高血圧、子宮頸部癌のため、30年前に開腹子宮全摘出を実施。盆腔粘着症 併用薬:アムロジピン、カンデサルタン(ワクチン接種の2週以内) 1回目接種3日後、腹痛、血便を発症した。接種5日後、入院、接種6日後、倒れているところを見見された。心肺停止後、蘇生に成功したが、接種9日後に死亡。 (~5/13の情報に基づく)	小腸出血 腹腔内出血 急性硬膜下血腫 くも膜下出血 眼球結膜出血 結膜出血 脳出血 頭蓋内出血 解離性脳底動脈炎 第V因子欠乏症 空腸閉塞性血管炎 接死性血管炎 (~5/13の情報に基づく)	小腸出血 腹腔内出血 硬膜下血腫 くも膜下出血 眼球結膜出血 結膜出血 脳出血 頭蓋内出血 解離性脳底動脈炎 第V因子欠乏症 空腸閉塞性血管炎 接死性血管炎 (~5/13の情報に基づく)	血液検査(正常化部分トロンボプラスチン潜伏期:250.0以上、プロトロビン量:5.0本満)、画像診断(頭部CT、小脳塩大であり、脳面、頭蓋内出血、小脳炎・出血が疑われた。頭部CT、急性硬膜下血腫、クモ膜下出血、頭蓋内出血)、病理検討(頭蓋内出血、解離性脳底動脈炎) 第V因子欠乏症 空腸閉塞性血管炎 接死性血管炎 (~5/13の情報に基づく)	関連あり又は評価不能	有(何らかの後天的な血液凝固異常疾患)	γ	ワクチン接種後に出血性イベントを認め、死亡に至っている。出血傾向、凝固活性の結果からは、凝固因子の欠乏症の可能性はあるが第五因子欠乏症と判断する根拠はない。また、それが他の病態(ひじや肘不全など)による凝固異常を考慮される。時間経過からはワクチン接種との関連も推測されるが詳細不明で判断は困難である。 ※~10/27から変更なし。		γ	ワクチン接種後に出血性イベントを認め、死亡に至っている。出血傾向、凝固活性の結果からは、凝固因子の欠乏症の可能性はあるが第五因子欠乏症と判断する根拠はない。また、それが他の病態(ひじや肘不全など)による凝固異常を考慮される。時間経過からはワクチン接種との関連も推測されるが詳細不明で判断は困難である。 ※~1/26から変更なし。				
98	69歳	女	2021年5月17日	2021年5月22日	EY2173	1回目	体重減少、逆流性食道炎、骨粗鬆症、セフェム系アレルギー 併用薬:予防接種での体調不良歴等。過去の副作用は記載無し	多臟器不全	多臓器機能不全症候群	試験開腹	評価不能	有(肺炎)	γ	有害事象の原因が生じた時期はワクチン接種より前と考えられます。 ※~10/27から変更なし。		γ	有害事象の原因が生じた時期はワクチン接種より前と考えられます。 ※~1/26から変更なし。				
99	94歳	男	2021年5月23日	2021年5月24日	EX3617	2回目	基礎疾患に心臓病、脳梗塞、高血圧症、前立腺肥大、内股間にライスピリンの記載あり。既往にアレルギー一回、予防接種での体調不良歴等。過去の副作用は記載無し	急性心筋梗塞の疑い	急性心筋梗塞	不明	評価不能	有(急性心筋梗塞の疑い)	γ	検査の詳細が不明 ※~10/27から変更なし。		γ	検査の詳細が不明 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No								
100	71歳	男	2021年5月21日	2021年5月24日	EX3617	1回目	糖尿病性腎症(2016年～継続中)、慢性腎不全(2016/11/30～血透析中)、虚血性心疾患、心筋梗塞(2014年～継続中既往)、2型糖尿病、糖尿病性足疾患(2014年既往)、糖尿病性網膜症 併用薬:エポエチアルファ注入、レバルタス配合錠、カルベメロール錠10mg、エナブリラムレイン酸塩50mg、アムロジピン錠0.5mg、コンブラン配合錠、トロスルメタムルナトリウム錠10mg、ロスルタナトリウム錠2.5mg、カルナタナム錠75mg、沐降炭酸カルシウム錠500mg、メジンコ錠15mg、カルボジステインDS 5%、リズミック錠10mg、エチプロラム錠0.5mg、エニシュアリキッド250mL (～7/7の情報に基づく)	虚血性心疾患 心筋梗塞による心不全	心筋虚血 心不全	不明	評価不能	有(虚血性心疾患、心筋梗塞による心不全)	γ	原疾患の悪化による可能性がありますが、情報不足で評価できません。 ※～10/27から変更なし。	γ	原疾患の悪化による可能性がありますが、情報不足で評価できません。 ※～1/26から変更なし。					
101	97歳	女	2021年5月23日	2021年5月25日	EX3617	1回目	高血圧症、糖尿病、便秘症(1988年から)、認知症(2014年から) 併用薬:グリメビドリ、アムロジピン、酢化マグネシウム(メーカー不明)、アロマツブン安息香酸塩(不シナー)(いずれもワクチン接種の2週間以内) 予診票(基礎疾患、アレルギー、最近1ヶ月以内の予防接種や病気、服用薬、過去の副作用歴、発育状況)に関する考察する点なし (～7/21の情報に基づく)	心肺停止 心不全 (～6月23日の情報に基づく)	心不全	不明	関連あり	無	γ	急変時の検査や治療、剖検や死亡写真像診断は実施されておらず、死因を検討するための情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できません。 ※～10/27から変更なし。	γ	急変時の検査や治療、剖検や死亡写真像診断は実施されておらず、死因を検討するための情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できません。 ※～1/26から変更なし。					
102	88歳	女	2021年5月15日	2021年5月17日	EW4811	2回目	認知症、糖尿病、頸天瘡瘍、脳血管障害、心疾患 併用薬:フレドニン10mg/日、レバビド100mg/日、センソント21/日、マグミット600mg/日 ※6月9日合同会員資料では、下線部を記載漏れ。	認職性肺炎	認職性肺炎	不明	関連あり	有(職業性肺炎、心疾患など、検査未施行)	γ	認知症、糖尿病、頸天瘡瘍、脳血管障害、心疾患のあるご在宅生活(～6月)、ワクチン接種翌日の起床時に倒れだし、その後当日10時に意識障害、翌日死亡との記載があるが、朝食後の経緒が不明、認職性肺炎、呼吸停止に至るまでの情報を閲覧しても不足していることより因果関係を評価できないと考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	認知症、糖尿病、頸天瘡瘍、脳血管障害、心疾患のあるご在宅生活(～6月)、ワクチン接種翌日の起床時に倒れだし、その後当日10時に意識障害、翌日死亡との記載があるが、朝食後の経緒が不明、認職性肺炎、呼吸停止に至るまでの情報を閲覧しても不足していることより因果関係を評価できないと考えます。 ※～1/26から変更なし。					
103	92歳	女	2021年5月21日	2021年5月22日	EW4811	1回目	無	誤嚥による窒息	窒息	不明	評価不能	無	γ	誤嚥による窒息が疑われたが、確定診断には至っていない。ワクチンと死亡の因果関係は情報不足で評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	誤嚥による窒息が疑われたが、確定診断には至っていない。ワクチンと死亡の因果関係は情報不足で評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
104	85歳	男	2021年5月11日	2021年5月22日	EY2173	2回目	心房細動(2011/11/10日止)、慢性心不全(2009/1/13か月)、小脳梗塞(2014/11/1から)、慢性腎病(2013/11/5か月)、高血圧(2018/7/6から)、肺気腫(2019/3/5か月) 内服薬:ザルセドロコゼミド、アムロジピン、ラシソップラゾール、エリキュース、アトロール、オドールアレルギーなし (～7/7の情報に基づく)	脳出血	脳出血	CT	評価不能	有(高血圧、心房細動あり、抗凝固療法施行中であった)	γ	脳出血が直接的な死因だったかどうかを判断するための情報が不足している。脳出血のリスク因子を複数有しております。今回の脳出血発症に影響を与えた可能性が考えられる。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	脳出血が直接的な死因だったかどうかを判断するための情報が不足している。脳出血のリスク因子を複数有しております。今回の脳出血発症に影響を与えた可能性が考えられる。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
105 ^{注4}	91歳	女	2021年5月25日	2021年5月26日	EX3617	2回目	心臓病、アルツハイマー型認知症、高血圧、肺気腫、垂乳頭症(原文ママ) (～7/7の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明 →死亡時画像診断(CT)	評価不能(接種医療機関、搬送先医療機関ともに) (～7/7の情報に基づく)	不明(接種医療機関、搬送先医療機関ともに)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
106 ^{注5}	75歳	女	2021年5月24日	2021年5月25日	FA2453	1回目	喘息あり(処方:プロソラム、カルボジステイン、モンテルカスト、アドエア、美通冬湯)。主治医確認済み。	左大脳出血	脳出血	解剖・死亡時画像診断(CT)	評価不能(接種医療機関、解剖医療機関ともに) (～7/21の情報に基づく)	不明(接種医療機関) 無(解剖医療機関)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
107	90歳	男	2021年5月22日	2021年5月25日	EY4834	1回目	無 →骨筋拘張後遺症(1999/6/28)、歩行障害を認め、車椅子にて移動。神経因性膀胱、尿閉(2016/6/21)のため膀胱カテーテルの留置。高齢でフレイル状態。要介護2、ADL自立度はB2。 アレルギー既往歴、副反応歴はない。 (~7/21の情報に基づく)	無痛性心筋梗塞による心タンポナーデ	心タンポナーデ	CT	評価不能	無	γ	心タンポナーデ発現から死亡に至るまでの経緯が不明であり、無痛性心筋梗塞の診断根拠などの詳細な情報も得られていない。予診票に記載された留意点はなかったとのことであるが、高齢でもあり、接種前の状況については確認する必要がある。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~10/27から変更なし。	γ	心タンポナーデ発現から死亡に至るまでの経緯が不明であり、無痛性心筋梗塞の診断根拠などの詳細な情報も得られていない。予診票に記載された留意点はなかったとのことであるが、高齢でもあり、接種前の状況については確認する必要がある。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~1/26から変更なし。		
108	85歳	男	2021年5月25日	2021年5月26日	EX3617	1回目	予診票の、現在の病気(にかかって投薬を受けているか)欄にチェックあり、具体的な疾患名は不明。医師の許可有り。接種医の聞き取りで糖尿病、高血圧と回答。	急性心不全	急性心不全	死亡時画像診断 (CT)、血液検査	評価不能	有(パルサルバ洞の原発部、や心破裂、冠動脈の破綻等)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
109	54歳	女	2021年4月24日	2021年5月10日	ER7449	1回目	不明	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	不明	不明	γ	ワクチン接種と、くも膜下出血発症および死亡の因果関係を評価するための情報が不足している。	※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種と、くも膜下出血発症および死亡の因果関係を評価するための情報が不足している。	※~1/26から変更なし。		
110	34歳	男	2021年4月21日	2021年5月5日	ER9480	1回目	無	下肢深部静脈血栓症による肺動脈血栓塞栓症	肺動脈血栓症	解剖	不明	不明	γ	既往歴、嗜好歴、併用薬、剖検結果など情報がなく因果関係の評価は困難である。	※~10/27から変更なし。	γ	既往歴、嗜好歴、併用薬、剖検結果など情報がなく因果関係の評価は困難である。	※~1/26から変更なし。		
111	91歳	女	2021年4月28日	2021年5月21日	ET9096	1回目	高血圧、貧血 アドミノフェン、クエン酸第一鉄ナトリウム、アムロジビン	脳梗塞	脳梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
112	85歳	女	2021年5月13日	2021年5月17日	不明	1回目	認知症(2019/4頃から)、脂質異常症、虚血性心疾患(2009/9頃から)、胃炎、てんかん、過活動膀胱、アレルギー、有寄事象歴、他のワクチンによる副反応歴はない。 併用薬: ロビピタグリエル、ランソブロソール、カルバメゼン、メマチザン塗局部、ロスマスター、プロチゾラム、ラニベグラン、センナ、酰化マグネシウム (~9/10の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	不明 →血液検査 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	γ	基礎疾患からは、急性心筋梗塞のリスクは高かった可能性が考えられるが、治療状況や経過の詳細は不明である。また、異常発見から死亡に至った経過も詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患からは、急性心筋梗塞のリスクは高かった可能性が考えられるが、治療状況や経過の詳細は不明である。また、異常発見から死亡に至った経過も詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	※~1/26から変更なし。		
113	80歳	女	2021年4月23日	2021年4月28日	不明 →ER9480 (~6/23の情報に基づく)	1回目	血管性認知症(2019/8/1から)、骨粗鬆症(2019/6/26から)、変形性膝関節症(2019/11/6から)、非弁膜症性心房細動(2019/4/26から)、不眠症(2019/8/1から)、逆流性食道炎(2019/6/26から)にて定期服薬。その他、コレステロール血症、後性高血圧、便祕あり。ほぼ全介助状態。 エリキュース、ロスマスター、エディロール、ソルビデム、ビラーア、アステイザ、アレドロン酸ナトリウム、ランシブロソール 気管支炎として抗蓄剤を投与(ラスピック錠 75mg分1) アレルギー歴無、副作用歴はない。 (~7/21の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明	不明 →間違あり (6/23報告医の報告内容に基づき変更)	不明 →無 (6/23報告医の報告内容に基づき変更)	γ	死因について検討するための検査などは実施されておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~10/27から変更なし。	γ	死因について検討するための検査などは実施されておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~1/26から変更なし。		
114	86歳	男	2021/5/20 (~8/25の情報に基づく)	2021年5月22日	EY2173	1回目	大腸がん(2018/2/26から)、心不全、非弁膜症性心房細動(リクナガナ投与)、足のむくみ(利尿剤投与)、肺梗塞 (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死因を検討するための情報が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~10/27から変更なし。	γ	死因を検討するための情報が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2} 資料番号	症例No		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT											
115	84歳	男	2021年5月21日	2021年5月23日	EY4834	1回目	腎疾患(血液透析患者)	くも膜下出血 急性硬膜下血腫 肺炎	くも膜下出血 硬膜下血腫 肺炎	不明	評価不能	有(2021/5/12、 2021/5/23転倒 あり、ワクチン 前の透析中の 血圧200/推移 していた)	γ	転倒はワクチン接種前にもあったが、接種後の転倒との 関係は不明である。接種後の転倒時には飲食歴送され 頭部の検査を実施している(頭蓋内出血なし)ことから、 ある程度の強度以上の頭部打撲があったと思われ、くも 膜下出血と急性硬膜下血腫は外傷性であったことが推測 される。状態は急速に悪化して死亡に至っており、頭蓋内 出血が死亡の原因となった可能性が高い。ワクチンと死 亡の因果関係は否定的である。 ※~10/27から変更なし。	γ	転倒はワクチン接種前にもあったが、接種後の転倒との 関係は不明である。接種後の転倒時には飲食歴送され 頭部の検査を実施している(頭蓋内出血なし)ことから、 ある程度の強度以上の頭部打撲があったと思われ、くも 膜下出血と急性硬膜下血腫は外傷性であったことが推測 される。状態は急速に悪化して死亡に至っており、頭蓋内 出血が死亡の原因となった可能性が高い。ワクチンと死 亡の因果関係は否定的である。 ※~1/26から変更なし。				
116	89歳	男	2021年5月24日	2021年5月25日	EY4834	1回目	高血圧、前立腺がん、心房細動、心不全、左肺結核 (30歳代)	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(前立腺が ん)	γ	前立腺癌はβ、その他のPT(心停止、意識消失、疾患振 興、死)はγ。 ※~10/27から変更なし。	γ	前立腺癌はβ、その他のPT(心停止、意識消失、疾患振 興、死)はγ。 ※~1/26から変更なし。				
117	89歳	女	2021年5月21日	2021年5月21日	EX3617	1回目	介護老人保健施設に住んでおり、意識消失の主訴 のために近くの病院に入院	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
118	87歳	女	2021年4月27日	2021年4月30日	ET3674	1回目	高血圧(アラターハートCR錠20mg1錠)	心タンポナーデ	心タンポナーデ	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
119	85歳	男	2021年5月11日	2021年5月24日	EX3617	1回目	高血圧(少なくとも2010年以前)、腎硬化症、糖尿病 性腎炎に伴う慢性腎不全(2010年頃、透析中)、浸潤 性胸膜炎(2010/4)、肺がん、膀胱がん(経尿道的膀 胱鏡切除術を2016/11/17、2017/1/4に施行)、狭 心症、慢性心不全、不整脈 コナテー接種後4週間以内に他のワクチン(製品名 不明)接種を受けた。 併用薬:アトルバスタチン、テネリア、アソノロール、 アルファカルシドール、ネキセウム、アンブロキゾ ル軟膏、次麻黄酸カルジン、フォスブロック、エビ ナテー、プロミコリゼン、オルドレニン、ブルセ ニア・オルヌス、インタール点鼻液、チラーテン、猪 耳湯合四物湯 (~7/7の情報に基づく)	不明	不明	頭部CT、体幹造 影CT、冠動脈造 影	評価不能	有(浸潤性胸膜 炎、慢性腎不 全、狭心症、不 整脈)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
120	100歳	女	2021年5月21日	2021年5月26日	EX3617	1回目	慢性腎不全、慢性呼吸不全、慢性心不全、在宅酸 素療法中 アレルギー歴なし (~8/25の情報に基づく)	低酸素血症 呼吸困難 血圧低下 徐脈	低酸素血症 呼吸困難 血圧低下 徐脈	不明	評価不能	有(基礎疾患の 悪化)	γ	基礎疾患の治療経過に関する情報は得られておらず、状 態が悪化した際の病態を把握するための情報も不足して いる。ワクチン接種と死亡の因果関係は 評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患の治療経過に関する情報は得られておらず、状 態が悪化した際の病態を把握するための情報も不足して いる。ワクチン接種と死亡の因果関係は 評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
121	89歳	女	2021年5月24日	2021年5月26日	FA2453	1回目	下腿浮腫(5月上旬から)、呼吸苦(労作時、5月18日 頃)、心不全、青魚アレルギー、脳梗塞既往、高血圧 併用薬:スピバミン、バファリン、カンデサルタン モーラス (~7/21の情報に基づく)	心不全 急性心筋梗塞 (~7/21の情報 に基づく)	急性心筋梗塞	腹部エコー →心エコー、心電 図、CT、血便検 査 (~7/21の情報 に基づく)	評価不能	有(心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
122	48歳	女	2021年5月19日	2021年5月27日	EY2173	2回目	高血圧	くも膜下出血	くも膜下出血	頭部CT、MRI	評価不能	有(解離性椎骨 動脈瘤)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
123	87歳	男	2021年5月14日	2021年5月18日	ER7449	1回目	慢性腎不全(血液透析中)	脱水	脱水	不明	評価不能	有(下痢がきっ かけで脱水、ア シドーシスが進 行し、呼吸停 止)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
124	90歳	女	2021年5月23日	2021年5月27日	EX3617	1回目	無	くも膜下出血	くも膜下出血	頭部CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	資料番号	症例No					
125	89歳	男	2021年5月18日	2021年5月21日	EX3617	1回目	不明	小脳出血	小脳出血	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
126	84歳	男	2021年5月19日	2021年5月22日	EW4811	1回目	進行性核上性麻痺、脳梗塞後遺症。ランソプラゾールOD15mg、ジペチルコラーゲン200mg、デジル55mg、ガムコン30mg、バクテリノリン400mg、リスベドランD10mg、カルボテオキシム剤200mg、アスピラカリウム600mg。詳細不明の不整脈歴をカルテで確認。	現病による死亡(心肺停止)	心肺停止	心電図(検査はなし)	関連なし	有(既に既たきり経営栄養状態に加え、胃癌による消耗も並存していた。呼吸機能の減弱、呼吸困難のうちの退化が見られていた。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
127	88歳	男	2021年5月16日	2021年5月16日	EX3617	1回目	糖尿病、高血圧症、脂質異常症、閉塞性動脈硬化症(全て2010/1から) アトクス、リビトール、リバロ、ネシナの内服で搔痒症状あり 併用薬:ヒュマログミリオベン300単位、インスリントラロギーブSミリオベン(リリ), エセチミツOD錠10mg、イルミタミズル配合錠HD(～8/4の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	胸部CT	評価不能	有(心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
128	92歳	女	2021年5月15日	2021年5月25日	EY0779	1回目	レビー小体型認知症のため全身状態の悪化、衰弱 誤嚥性肺炎既往あり	尿路感染症 誤嚥性肺炎	尿路感染	胸部CT	関連なし	有(誤嚥性肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
129	95歳	女	2021年5月14日	2021年5月27日	EY0779	1回目	アルツハイマー認知症(寝たきり、ほぼ全介助) 誤嚥性肺炎や胆嚢炎を繰り返していた	急性肺炎 心不全	肺炎	胸部レントゲン	関連なし	有(原疾患に起因する誤嚥性肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
130	77歳	女	2021年5月9日	2021年5月22日	EW4811	1回目	高コレステロール(2016/4/30から)、うつ病、高血圧症などで近医通院中 併用薬:ロトナ(2016/4から), ウルソレオキシコール、レバスピド、ビタミンK、ハロキセチン、ベタヒヂンジンジル、アデホスコート(～8/4の情報に基づく)	脳出血	脳出血	CT	評価不能	不明	γ	脳梗塞の治療中に脳出血を発症して死亡に至っており、治療内容が経過に影響している可能性を考えられるが、詳細な情報は得られていない。既往症としては高コレステロール血症のみが報告されており、脳梗塞の発症に影響した可能性はある。ワクチン接種と、脳梗塞発症および脳出血による死亡との因果関係は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳梗塞の治療中に脳出血を発症して死亡に至っており、治療内容が経過に影響している可能性を考えられるが、詳細な情報は得られていない。既往症としては高コレステロール血症のみが報告されており、脳梗塞の発症に影響した可能性はある。ワクチン接種と、脳梗塞発症および脳出血による死亡との因果関係は不明である。 ※~1/26から変更なし。				
131	72歳	男	2021年5月26日	2021年5月22日 ～2021年5月28日 (～7/21の情報に基づき訂正)	FA4597	1回目	基礎疾患: 総合失調症、高血圧症、脂質異常症、陳旧性心筋梗塞(2010年から) 併用薬:アセチルセチルチル酸(バクテリノリン100mg、1日1回朝食後、1回1錠、経口投与)、ランソプラゾール(ランソプラゾールOD錠15mg)トーワーJ、1日1回朝食後、1回1錠、経口投与、アゼトナント(ペルメルタブ)、1日1回朝食後、1回1錠、経口投与)、カルマグニシウムアセチルグネシム錠330mg(ケンエー)、1日6錠、1日3回朝、夕食後、経口投与)、投与目的及び開始日は不明 アレルギー歴はなし。 (～7/21の情報に基づく)	肺炎	肺炎		評価不能	無	γ	肺炎に関連する検査内容が報告されておらず、病態を検討することができない。ワクチン接種と死亡との因果関係も評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	肺炎に関連する検査内容が報告されておらず、病態を検討することができない。ワクチン接種と死亡との因果関係も評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
132	100歳	女	2021年5月10日	2021年5月16日	ER9480	2回目	リウマチ性多発筋痛症でプレドニゾロン3mg内服中	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	CT	評価不能	有(発熱による誤嚥)	γ	ワクチン接種翌日に発熱しているが、ワクチン接種によるものか、肺炎によるものか(またはその両方か)は不明である。肺炎の原因は誤嚥が疑われているが、接種前の嚥下機能チェックにて口腔内膜による易感性については評価されていない。 ※その後急速に死んでしまったので、その死因は不明のもの、その後急速して死亡に至っており、直後の死因は不明である。ワクチン接種と死亡との因果関係は評価不能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種翌日に発熱しているが、ワクチン接種によるものか、肺炎によるものか(またはその両方か)は不明である。肺炎の原因は誤嚥が疑われているが、接種前の嚥下機能チェックにて口腔内膜による易感性については評価されていない。 ※その後急速に死んでしまったので、その死因は不明のもの、その後急速して死亡に至っており、直後の死因は不明である。ワクチン接種と死亡との因果関係は評価不能である。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												資料番号	症例No						
133	85歳	男	2021年5月27日	2021年5月28日	EY4834	1回目	心臓病(バイアスピリン錠、エフィエント錠、ニューロタン錠、アムロジビン錠 薬用中)	不明	不明	死亡時画像診断	評価不能	有(心不全、心筋梗塞既往、足動脈閉塞)	γ	死亡時画像診断では死因となる所見は認められず、剖検の結果を待つ必要がある。現時点では、情報不足により評価不能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡時画像診断では死因となる所見は認められず、剖検の結果を待つ必要がある。現時点では、情報不足により評価不能である。 ※~1/26から変更なし。			
134	76歳	男	2021年5月17日	2021年5月22日	EX3617	1回目	糖尿病、安定剤	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
135	85歳	女	2021年5月21日	2021年5月23日	EX3617	2回目	脳梗塞後遺症(右片麻痺、失語)、高度認知症、高血圧 併用薬:ニフェジピン(ヘルラート)20、フロセミド(ラシックス)40(共に高血圧のため、2011年開始) (~7/21の情報に基づく)	心不全の疑い	心不全	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
136	73歳	男	2021年5月25日	2021年5月27日	不明	不明	透析中	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
137	91歳	男	2021年5月23日	2021年5月25日	EY5420	1回目	洞機能不全、腎不全、慢性心不全 (~6/23の情報に基づく)	急性心筋梗塞の疑い (~6/23の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	心筋梗塞による死亡が疑われているが、確定診断には至っていない。病態を検討するための情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋梗塞による死亡が疑われているが、確定診断には至っていない。病態を検討するための情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
138	87歳	男	2021年4月28日	2021年5月24日	EW4811	1回目	無	脳出血	脳出血	不明	評価不能	有(不明)	γ	患者背景、画像所見を含む脳出血の詳細、死亡に至るまでの経過が不明であり、ワクチンと死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景、画像所見を含む脳出血の詳細、死亡に至るまでの経過が不明であり、ワクチンと死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			
139	94歳	女	2021年5月22日	2021年5月28日	EY2173	1回目	慢性心不全、高血圧症、通活動脈狭窄、脳梗塞後遺症、骨粗鬆症で内股加療中、副作用歴なし。 タルダ配位錠、ミカルデックス錠(40)、ペタクス錠(50)、サザンオレンジ錠(5)錠、ロトリガ粒状カプセル、エディロール錠(0.75)、ツムラ人參養榮湯エキス顆粒3g、ツムラ麻子仁丸エキス顆粒5g 薬用中	不明	不明	不明	評価不能	有(心不全死、心臓突然死)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	4372	
140	89歳	女	2021年5月23日	2021年5月24日	EY2173	1回目	心臓病、認知症	不明	不明	不明	評価不能	有(心臓病、超高齢、認知症、独居)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
141	80歳	女	2021年5月20日	2021年5月27日	EY2173	2回目	基礎疾患:閉節リウマチ(シンボニー100mg)、慢性腎臓病(ミルセラ100μg)、橋本病(チラージン75μg/日)、便祕症(酸化マグネシウム990mg/日)、間質性肺炎、気管支拡張症 既往歴:左卵巣がん、高血圧	血小板減少症	血小板減少症	頭部CT、血液検査	関連あり	有(基礎疾患 (閉節リウマチ 慢性腎臓病 便祕症 間質性肺炎 既往歴: 左卵巣がん、 高血圧 併用薬: ガスギン [®] 、酸化マグネシウム、ベルサンチ [®] 及びパンピタ [®] (ワクチン接種の2週間以内) (~6/23の情報に基づく)	※詳細は注11	γ	時間的な經過からワクチンが血小板減少を引き起こした可能性が高いとも考えられる。ただし、血小板減少のリスクを下げるリスクを引き起こすことはまれと考える。クモ膜下出血の原因として他の要因があり、血小板減少が致死的にした可能性を考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	時間的な経過からワクチンが血小板減少を引き起こした可能性が高いとも考えられる。ただし、血小板減少のリスクを下げるリスクを引き起こすことはまれと考える。クモ膜下出血の原因として他の要因があり、血小板減少が致死的にした可能性を考える。 ※~1/26から変更なし。		
142	92歳	女	2021年5月28日	2021年5月28日	EY2173	1回目	認知症、嚥下障害、胃瘻造設状態 併用薬:ガスギン [®] 、酸化マグネシウム、ベルサンチ [®] 及びパンピタ [®] (ワクチン接種の2週間以内) (~6/23の情報に基づく)	不明 -急性心不全 (~6/23の情報に基づく)	急性心不全	不明	評価不能	有(高齢、寝たきりであり、脳血管障害や疾患による気道閉塞などの可能性も考えられる)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)					
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
143	102歳	女	2021年5月20日	2021年5月24日	不明	1回目	無 →2019/2から2020/11/20まで太陽がん(2019/2に 腹腔鏡下切除)、高血圧、虚血性心疾患既往あり。要介 護度:4。 ADL自立度:ベッド上生活、移動は車椅子。 併用薬:カントミルタイン(使用理由:高血圧)、一頭 院イソラビド(使用理由:虚血性心疾患既往あり)、 アレルギー既往、有害事象既往及び副作用歴はない。 (~7/21の情報に基づく)	心不全の疑い	心不全	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
144	91歳	女	2021年5月28日	2021年5月28日	FA7338	1回目	抗血小板剤の内服あり	急性大動脈解離	大動脈解離	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
145	89歳	女	2021年5月13日	2021年5月17日	EY2173	1回目	バーキンソン病、レビー小体型認知症(共に1995年頃 から約25年間罹患中、2017年頃から右側・頭部か り)、鼻孔突起・顎骨遠位端骨折(2021/1/30)、骨折を してから、意識レベルが悪化、嘔吐の変動が大きくな り、口からの排泄が難くなつた。尿路感染を繰り 返していた。 要介護度:5。ADL自立度:リクライニング付き車いすが 必要。経口摂取の可否:嘔吐状態により、頭痛リスク あり 併用薬:タラセトナ50(2019/4/11から2021/05/16ま で)、培酸ロコニローラ(2013/4/18から2021/5/16まで) (~7/21の情報に基づく)	慢性腎不全の急性増悪	慢性腎臓病	血液検査	評価不能	有 ※詳細の記載 なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
146	73歳	男	2021年5月25日	2021年5月29日	FA2453	1回目	平成25年 腎移植(生体)、令和2年2月～肺深在性 真菌症、令和3年5月2日～5月15日 急性腎盂腎炎	不明	不明	不明	関連なし	有 ※詳細の記載 なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
147	86歳	女	2021年5月28日	2021年5月29日	FA4597	1回目	高血圧、糖尿病、脳梗塞の既往、左急性硬膜下血 腫、腰椎(L2)圧迫骨折	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(糖尿病があ り、急性心筋梗 塞まで発症した 場合、症状がで にくい)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
148	98歳	女	2021年5月24日	2021年5月27日	EX3617	1回目	無	不明	不明	不明	平野 一酸化 窒素 ガス	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
149	90歳	女	2021年5月10日	2021年5月12日	EX3617	1回目	基礎疾患:高血圧既往、糖尿病、脳梗塞(2013/10/20 から)、認知症(2015年頃から)、骨粗鬆症、関節リウ マチ 併用薬:クロビドグレル(75)、テルミサルタン(20)、ア ムロジンドール(0.5)、アスピラーガ、ブレニゾロ ン(5)、シルトメトル(50)、トライアシンズAP 副作用なし カルニに対するアレルギーあり 要介護度:4 ADL自立度:B1 (~8/25の情報に基づく)	糖尿病や高血圧による循環不全	循環虚脱	CT、心電図	関連なし	有(糖尿病や高 血圧による循環 不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²			
												資料番号	症例No								
150	80歳	男	2021年5月20日	2021年5月27日	不明	1回目	じん肺症(2012/2/10から)、在宅多素療法中、心房細動、糖尿病、高血圧、高尿酸血症、透析患者(GFR<10ml/min/1.73m ²)、併用薬:アスピリン(2015/1/6から)、ジカルバタミン錠カプセル(2020/6/16から)、タケキヤフ(2018/2/27から)、ボグリボース(2013/4/30から)、クリナルール、レスブレン、ムコソリバシン、ウルティップ(口腔及上咽)(接種前2週間以内) (～8/4の情報に基づく)	肺炎 心不全に伴う敗血症 多臓器不全	肺炎 敗血症 多臓器機能不全症候群	胸部CT、心・肝・胆囊エコー、血液検査	関連あり	有(じん肺症)	γ	度肺症による慢性呼吸不全、心房細動、糖尿病を背景に有する患者である。また、入院後に実施された心エコー所見に弁輪拡大による高血流僧帽弁閉鎖不全と摺動脈弁閉鎖不全、EF 20-30%と低値で広範囲的な壁運動低下の記載がある。これも背景疾患と判断される。これら重症の基礎疾患有を背景として急速な呼吸不全、心不全の悪化を呈し、死亡に至った事例である。本剤の接種が増悪トリガーとなったことが否定できないとする担当医の意見が記されていることから、本剤の接種は原則禁忌と特定位の場合は避けねばならない。情報不足により評価不能と判断するのが適切と考えられる。重篤、重症疾患有を背景に有する患者の接種例については、引き続き情報収集と検討継続を要す。 ※～10/27から変更なし。	γ	度肺症による慢性呼吸不全、心房細動、糖尿病を背景に有する患者である。また、入院後に実施された心エコー所見に弁輪拡大による高血流僧帽弁閉鎖不全と摺動脈弁閉鎖不全、EF 20-30%と低値で広範囲的な壁運動低下の記載がある。これも背景疾患と判断される。これら重症の基礎疾患有を背景として急速な呼吸不全、心不全の悪化を呈し、死亡に至った事例である。本剤の接種が増悪トリガーとなったことが否定できないとする担当医の意見が記されていることから、本剤の接種は原則禁忌と特定位の場合は避けねばならない。情報不足により評価不能と判断するのが適切と考えられる。重篤、重症疾患有を背景に有する患者の接種例については、引き続き情報収集と検討継続を要す。 ※～1/26から変更なし。					
151	87歳	男	2021年5月28日	2021年5月28日	不明	1回目	基礎疾患:高血圧、高脂血症、高尿酸血症、狭心症	急性心機能不全の疑い	急性心不全	解剖	評価不能	有(心大に伴う急性心機能不全が推定される)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
152	88歳	男	2021年5月26日	2021年5月27日	EY2173	1回目	肝がん、間質性肺炎、顕微鏡的多発血管炎、心不全	不明	不明	評価不能	有(間質性肺炎、心不全)	γ	背景予後不良疾患症例の情報集積継続要す ※～10/27から変更なし。	γ	背景予後不良疾患症例の情報集積継続要す ※～1/26から変更なし。						
153	91歳	女	2021年5月22日	2021年5月24日	EY2173	1回目	無	心肺停止	心肺停止	不明 一括登録 (～8/23の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
154	82歳	男	2021年5月18日	2021年5月21日	ET3674	1回目	既往歴:認知症、心停止からの回復併用薬:アスピリン塩酸塩 アリルギー既往なし 既往歴:A(既たきり) ※7月21日No.394と統合。	不整脈発作 ※7月21日No.394と統合。	不整脈	不明	評価不能 ※7月21日 No.394と統合。	有(4年前に原因不明の心停止からの蘇生歴あり) ※7月21日 No.394と統合。	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
155	88歳	女	2021年5月19日	2021年5月24日	不明	不明	無	血栓性血小板減少性紫斑病の激化疑い 意識消失 重症溶血性貧血	血栓性血小板減少性紫斑病 意識消失 溶血性貧血	血液検査	不明	不明	γ	TTPを確定診断できる情報なし。溶血性貧血を確定診断できる情報なし。 ※～10/27から変更なし。	γ	TTPを確定診断できる情報なし。溶血性貧血を確定診断できる情報なし。 ※～1/26から変更なし。					
156	88歳	男	2021年5月27日	2021年5月30日	FA44597	1回目	動脈硬化症 併用薬:バイアスピリン ※6月9日合同部会資料では、下線部を記載漏れ。	脳出血	脳出血	頭部CT	評価不能	有(高齢、動脈硬化あり、バイアスピリン内服)	γ	接種後3日目 ※～10/27から変更なし。	γ	接種後3日目 ※～1/26から変更なし。					
157	76歳	男	2021年5月29日	2021年5月29日	FA5829	1回目	心筋梗塞(2018/6/25から)、前立腺がん、高血圧 接種～2日前から左肩痛 アリルギー既往なし (～8/25の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	不明 一死亡時画像診断(CT)、血液検査 (～8/25の情報に基づく)	関連なし	有(心筋梗塞の既往)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)			
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
158	56歳	男	2021年5月12日	2021年5月31日	EY2173	2回目	高血圧 ニーコロタン錠50mg、クレストール錠2.5mg、ラベプラゾールNa錠10mg 腹薬中 1回目コニナティ筋注ロット番号 EP9605(令和3年4月21日) ※7月7日No.215と統合。	急性心筋梗塞 不整脈 ※7月7日No.215と統合。	急性心筋梗塞 不整脈	不明	評価不能	有(高血圧、心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
159	88歳	男	2021年5月17日	2021年5月24日	EX3617	1回目	ヘルペス脳炎後遺症。器質性精神障害。痴呆性てんかん(2001/3/49から)、高血圧症(2017/6/6から)、認知症(2014/4/9から)、前立腺肥大症—不眠症、両側形性膝関節痛 不全程度:4 デイケン(400mg/日)、ユリード8mg/日(2017/5/23から)、ペルソムラ16mg/日(2014/4/9から)、アムロジド90mg/日、モーピック10mg/日(2019/8/22から) (~7/21の情報に基づく)	心突然死	心突然死	検視	評価不能	有(検死の結果は心臓突然死(推定))	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
160	88歳	男	2021年5月18日	2021年5月25日	EY2173	1回目	心不全(2011年から)、陳旧性心筋梗塞、糖尿病、認知症(2011年から)、前立腺肥大(2017年から)、低心機能、要介護度は4。 併用薬:クロピドグレル(75mg, 2018年から)、カルベジロール(5mg, 2018年から)、フロセミド(40mg, 2018年から)、スピロブロクレン(25mg, 2018年から)、メトリー(10mg, 2020/1から)、アボルバガゼル(0.5mg, 2017年から)、ラベプラゾール(10mg, 2018年から)、ガラモチシン(2018年から) (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
161	87歳	女	2021年5月27日	2021年5月28日	FA5715	1回目	無	消化器疾患の疑い	胃腸障害	不明	関連なし	有(消化器疾患の疑い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
162	86歳	男	2021年5月17日	2021年5月19日	EW4811	1回目	慢性心不全、心房細動、冠動脈ステント留置後、大動脈弁置換術後、上行大動脈弁置換術後、2型糖尿病、アルコール依存症	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	検視	関連なし	有(急性心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
163	83歳	男	2021年5月25日	2021年5月28日	不明	不明	不明	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(肺炎、心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
164	94歳	女	2021年5月27日	2021年5月30日	不明	不明	腹部大動脈瘤 併用薬:アミティーザ、ベザフィブロート、モサブリド、ビオストリー、アロチロール、アルブラゾラム、アモキサン、ハルシオン、アキバパン (~8/4の情報に基づく)	動脈瘤破裂	不明 —腹部CT、血液検査 (~8/4の情報に基づく)	評価不能	有(もとより腹部大動脈瘤あり)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
165	24歳 →72歳 (~6/23) 男		2021年5月31日	2021年6月2日	EY0779	1回目	基礎疾患 基礎疾患:認知症(2019年頃に発症), 総合失調症(1980年頃に発症), 慢性呼吸不全(2021/5/1に発症) アレルギー歴、他のワクチンなし 要介護度:寝たきり (~7/21の情報に基づく)	消化管出血	胃腸出血	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
166	87歳 男		2021年5月28日	2021年5月28日	EY5420	1回目	骨粗鬆症、高血圧症 ボナロン、センソニード、マグミット内服中	急性心不全	急性心不全	死亡時画像診断	評価不能	有(急性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
167	79歳 男		2021年5月18日	2021年5月22日	不明	不明	既往歴:心不全 併用薬:利尿薬 一段階心不全(2018/8から)、脳梗塞(2017/02から)、高血圧 併用薬:シロストラールOD錠100mg、(脳梗塞のため2017/2/20から)、フロセミド錠(心不全のため、2018/8/1から) (~7/7の情報に基づく)	心不全の疑い	心不全	不明	関係なし 一評価不能 (~7/7の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
168	91歳 女		2021年5月21日	2021年5月21日	ET3674	不明 →1回目 (~7/7の 情報に基づ く)	不明 →経過歴(2017/3から)、面倒変形性膝関節症、要介護度:AHLⅡ度以上、経口抗凝血剤 併用薬:利尿薬のため2017/10からドメベクシル塗膜錠10mg、メリマート10mg、2020/11からクエピアビン、 25mg、下腿浮腫のため2017/10からプロセミド20mg、 胃炎のため2017/10からレミビド (~7/7の情報に基づく)	急性心不全の疑い	急性心不全	不明	不明	有(高齢)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
169	94歳 女		2021年5月27日	2021年6月2日	EY0779	1回目	もともと、廈用がすんでおり、上下肢の痙縮があり、嚥下障害もあった。	嘔吐	嘔吐	不明	評価不能	有(もともと嘔吐者があり、誤嚥性肺炎を併発したため、ワクチンとは関連しない偶発的な事象の可能性はある)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
170	73歳 女		2021年5月28日	2021年5月28日	EY4834	1回目	糖尿病、高血圧 接種2週間以内に他の投与あり。アレルギー歴はない。 (~7/21の情報に基づく)	アナフィラキシーの可能性 →急性虚血性心不全 (~7/21の情報に基づく)	急性心不全	CT、血液検査、 剤	評価不能	不明	γ	剖検の結果、死因は急性虚血性心不全とされている。「これまで全く健康だった」と記載されているものの、糖尿病や高血圧症の既往や内服薬の存在を示唆する記載もあり、患者背景は不詳である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。		γ	剖検の結果、死因は急性虚血性心不全とされている。「これまで全く健康だった」と記載されているものの、糖尿病や高血圧症の既往や内服薬の存在を示唆する記載もあり、患者背景は不詳である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
171	99歳 女		2021年5月12日	2021年5月24日	EX3617	1回目	逆流性食道炎、バイアスピリンの内服	肺胞出血	肺胞出血	CT、血液検査	関連あり	有(肺非定型、 抗酸菌症)	γ	ワクチン接種の前の前に肺非定型抗酸菌症で入院治療、 酸素化不良あり、またバイアスピリン継続していることから 易出血性ありと考える。ワクチン後Dimer上昇あるが血栓症は生じていない。また、非定型抗酸菌症で入院中な ど高齢となる以前のDimerの推移が不明、以上のことか ら非定型抗酸菌症による肺炎による肺組織ダメージを ベースに易出血性(バイアスピリン)による肺胞出血が原 因とも考えられる。どちらにしても経過の情報が不足してお りワクチンが原因か否かの判定はできない。 ※~10/27から変更なし。		γ	ワクチン接種の前の前に肺非定型抗酸菌症で入院治療、 酸素化不良あり、またバイアスピリン継続していることから 易出血性ありと考える。ワクチン後Dimer上昇あるが血 栓症は生じていない。また、非定型抗酸菌症で入院中な ど高齢となる以前のDimerの推移が不明、以上のことか ら非定型抗酸菌症による肺炎による肺組織ダメージを ベースに易出血性(バイアスピリン)による肺胞出血が原 因とも考えられる。どちらにしても経過の情報が不足してお りワクチンが原因か否かの判定はできない。 ※~1/26から変更なし。			
172	68歳 女		2021年5月25日	2021年6月2日	EX3617	1回目	糖尿病、高血圧	心不全	心不全	不明 →胸部レントゲン、心カテーテル 検査、心エコー 心電図、血液検査 (~7/21の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント							
												資料番号	症例No											
173	72歳	男	2021年5月30日	2021年6月1日	EX3617	1回目		肺がん、アレルギー歴・1ヵ月以内のワクチン接種なし 併用薬：カロナール錠200mg、レバミピド錠100mg、メジンカ錠1kg、レスタミンコーグリーム(～1/260)情報に基づく。)		低酸素性虚血性脳症														
173	72歳	男	2021年5月30日	2021年6月1日	EX3617	1回目		2021/05/30、ワクチン接種前の体温は摂氏36.5度であった。 2021/05/30、まずワクチンを接種した。 その後(2021/05/31)、突然とて体調不良があつた。 2021/05/31、腰痛などなかなか起床してこないなど動作制限的な状況があつた。ごみ捨てから帰るときに足が引けつれて転倒した。 また、2度の転倒があつたため救急受診した。 その時に頭部打撲があつたため、救急で運ばれた。 2021/05/31、頭部CT(コピュータ断層撮影)は、異常なく、総合を受け帰宅した。(異常がなかつたので自己回復した)。 帰宅時は自立歩行で、普段と変わらなかつたため入浴した。 2021/05/31 21:30(ワクチン接種の1日後)、患者は溺水を発現した。患者は溺水状態で発見された。 2021/05/31、患者は医師の病院へ運ばれ入院したが、意識は戻らなかった(2021/05/31)。 2021/05/31、CTでは、低酸素脳症の所見であった。 患者は2021/05/31から溺水および低酸素脳症のため入院した。 2021/06/01、患者は呼吸停止を発症し、死亡した(死亡発現)。 2021/06/01、死亡が確認された。 2021/06/01、患者は翌日死亡した(ワクチン接種1日後の2021/05/31とも報告された)。溺水、低酸素性虚血性脳症、転倒、皮膚剥離、起立障害、頭部損傷に対し、治療処置が取られた。		低酸素性脳症、溺水、頭蓋内出血(～1/26の情報に基づく。)	CT	評価不能	有(不詳)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。			γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
174	93歳	男	2021年5月27日	2021年6月2日	EY2173	1回目		高血圧症、腹部大動脈瘤(2017/12/18から) 併用薬：2017/12より高血圧のため、ベニジドン塩酸塩(コニール錠2mg)、2018/4より造流性食道炎のため、エヌシーブラーケーマスコウム(ネキシムガブセル1mg)、2020/11より便秘のため、腹内マグネシウムマミト錠30mg/660mg(～7/21の情報に基づく)	腹部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	不明	評価不能	不明	β	93歳 H29年12月(4年前):腹部大動脈瘤の診断 48mm。経過観察 H30年6月、11月、令1年6月、令2年7月に経過観察 令和2年7月(10ヶ月前):H29年48mmであったものが、1cmの拡大確認されたが経過観察となった。 令和3年5月27日:ワクチン接種 令和3年5月31日:破裂	93歳 H29年12月(4年前):腹部大動脈瘤の診断 48mm。経過観察 H30年6月、11月、令1年6月、令2年7月に経過観察 令和2年7月(10ヶ月前):H29年48mmであったものが、1cmの拡大確認されたが経過観察となった。 令和3年5月27日:ワクチン接種 令和3年5月31日:破裂	H29年、急性期として発症、破裂は免れた。しかし、急性期を経て内腔が狭窄化する場合約20~30%は遠隔期に瘤細大きさに、破裂の危険性が増加するため外科的治療を必要とするのが一般的(今日の診療より引用)。 また、発症時[40mm以上の場合、遠隔期に瘤拡大のリスクとそれと伴う破裂のリスクがあるため外科的治療適応とされる。この観点から、当該患者さんはH29年の時点から破裂のリスクを充分有していた。さらに、令和2年7月の健診で、瘤が1cm拡大したとの記載あり。その後判断の結果、瘤が1cm拡大した場合に破裂するリスクが高いため破裂と考えられ、本疾外科的治療の適応であった。丁なわち、ワクチン接種以前から瘤破裂の切迫状態であり、いつ破裂してもおかしくない状況であった。こうした状況からワクチン接種が原因であるとは考えることは困難である。 ※～10/27から変更なし。	H29年、急性期として発症、破裂は免いた。しかし、急性期を経て内腔が狭窄化する場合約20~30%は遠隔期に瘤細大きさに、破裂の危険性が増加するため外科的治療を必要とするのが一般的(今日の診療より引用)。 また、発症時[40mm以上の場合、遠隔期に瘤拡大のリスクとそれと伴う破裂のリスクがあるため外科的治療適応とされる。この観点から、当該患者さんはH29年の時点から破裂のリスクを充分有していた。さらに、令和2年7月の時点で、瘤が1cm拡大したとの記載あり。その後判断の結果、瘤が1cm拡大した場合に破裂するリスクが高いため破裂と考えられ、本疾外科的治療の適応であった。丁なわち、ワクチン接種以前から瘤破裂の切迫状態であり、いつ破裂してもおかしくない状況であった。こうした状況からワクチン接種が原因であるとは考えることは困難である。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
175	91歳	女	2021年6月2日	2021年6月3日	FA4597	1回目	無 →脳梗塞(2021/2/20から)、肺炎(2021/2から 2021/3まで)、気管支炎、痰たまり状態 併用薬：気管支炎に対するソロブリオールテープ (～8/4の情報に基づく)	老衰	マラスムス	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
176	82歳	男	2021年6月2日	2021年6月2日	EY0779	1回目	不明 →血圧関連の病状及び前立腺肥大があった。ワク チン接種の数日前、巻線を巻取したが、食品、薬剤 に対するアレルギーなし。 併用薬：イエンプロジン酒石酸塩(イエンプロジ ル)、ウルソデオキシコル酸(ウルソ)、ベタニスキ ンジル酸塩(ベタニスチ)、アジルカルタニアム ロジンペルル酸塩(ザクラス)、アムロジンペル ル酸塩(アムロジン)、ミラベグロン(ベタニス)、レバ セチリジン塩酸塩(レバセチリジン)、シロドシン、フ ラモジン/ノアモナシン)、シロスタゾールおよびユヘ リジン (～6/23の情報に基づく)	不明 →不整脈による心停止 (～6/23の情報に基づく)	心停止	死亡時画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
177	67歳	男	2021年5月28日	2021年6月1日	EY5420	1回目	糖尿病、高血圧、喘息 アムロジピン(5)、イニシク、グリメビリド、メトホルミ ン投薬にてコントロールされていく。 アレルギー歴なし。	不明 →急性心筋梗塞 (～7/21の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
178	79歳	女	2021年4月26日	2021年5月8日	ET9096	1回目	総胆管がん、心・腎不全にて2月17日入院(MRSA・隸属菌+)	総胆管がんの末期 心・腎不全の合併 ワクチン接種前より感染症状	不明	不明	関連なし	有(総胆管がんの末期であり、心・腎不全を合併。ワクチン接種以前よりがん末期症状、感染症状を示しており、ワクチンと死亡との関連性はないと考える)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
179	90歳	女	2021年5月25日	2021年5月29日	EW4811	1回目	心筋痛(心筋梗塞)、脳梗塞(2013/12/7から)の既往あり。バイオスピリン服用中。 (~8/25の情報に基づく)	不明 →急性心不全 (~8/25の情報に基づく)	急性心不全	不明 →血液検査 (~8/25の情報に基づく)	評価不能	有(詳細は不明)	死亡に至るまでの症状の有無につき観察できておらず、また、剖検データ等なく直接の死因及び予防接種との因果関係は評価できない。	γ	死亡に至るまでの症状の有無につき観察できておらず、また、剖検データ等なく直接の死因及び予防接種との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡に至るまでの症状の有無につき観察できておらず、また、剖検データ等なく直接の死因及び予防接種との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
180	86歳	女	2021年5月25日	2021年5月31日	EY2173	1回目	心臓細動、狭心症、閉塞性動脈硬化症、肺気腫、慢性腎不全stage4あり、心血管疾患、骨粗鬆症、直近PT2(14/16) 併用薬:「ワーフィリン、ビラノア、ペニガリソ、レンジルシメニコランジル、ダグラートCR、アトルバスタチン、ガスコン、ミヤBM、強カネオミノファーゲンシー」 (~7/21の情報に基づく)	心筋梗塞の疑い 脳出血	脳出血	解剖又は画像診断、血液検査 (~7/21の情報に基づく)	評価不能	有(抗凝固剤服用中。心血管疾患既往と腎不全あり、動脈硬化の変化は少ないといわれ、年齢相応の理解力不足、服薬コンプライアンスの問題疑われる。)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。				
181	88歳	男	2021年6月1日	2021年6月2日	FA5829	2回目	症候性てんかん、脳梗塞、アルツハイマー型認知症 1回目接種 5月10日 ロットET3674	心筋梗塞の疑い	心筋梗塞	CT	評価不能	有(心筋梗塞の可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
182	95歳	男	2021年5月28日	2021年6月3日	不明	不明	不明	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
183	93歳	男	2021年5月20日	2021年5月24日	EW4811	1回目	心筋病、ベースメーカー組込み術後、リクシアナ、利尿剤内服中	心筋障害	心筋症	不明	関連あり	無	γ	基礎に心疾患を有する超高齢者であるため、ワクチンとの因果関係を評価するためには情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎に心疾患を有する超高齢者であるため、ワクチンとの因果関係を評価するためには情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。				
184	78歳	男	2021年5月15日	2021年5月29日	EY2173	1回目	高血圧、脂質異常症、陳旧性脳梗塞、ハーネンソン病、喉頭がん術後で、複数回の脳梗塞既往があり、既往歴性バーチソンズムによる歩行障害があつた。放射線治療後に開通したSMART症候群があつた。かかりつけの当医院で當時処方していた薬剤は、クレストール、タケプロ、チラデーン、バイオスピリン、ネシーナ、コートリル、マグミット、ミヤBM、ベシケアであった。特に薬剤の副作用はわかつて範囲では認めなかつた。 (~6/23の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有(通常経過と共に脳梗塞が再発した可能性がある。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
185	80歳	女	2021年6月1日	2021年6月3日	FA4597	1回目	基礎疾患に高血圧(2018/7/10から)、高脂血症(2019/2/8から)、胃潰瘍病歴(2019/5/13から)、陳旧性肺結核(1979年頃から)などあり。特にこれまで薬剤、食物アレルギーなし。最近1カ月以内のワクチン接種なし。令和元年、2年に季節性インフルエンザ接種。これら特徴的。最近5ヶ月以上飲酒歴なし。アムロジピン10mg(1日)回筋食後、フルマサルタ20mg(1日)回筋食後、タダラフィン150mg(1日)1回筋食後、タダラフィン150mg(1日)1回筋食後、タダラフィン150mg(1日)2回筋食後、タダラフィン150mg(1日)2回筋食後。特に体調不良なし。 (~7/21の情報に基づく)	不明 →右冠動脈の心筋梗塞(右冠動脈内に新しい血栓が認められ、完全閉塞の状態) (~6/23の情報に基づく)	心筋梗塞	不明 →一層剤 (~6/23の情報に基づく)	関連あり	無	γ	高血圧症と高脂血症をもつ80歳女性が、コミナティ接種2日後に急性心筋梗塞(剖検所見)を起こし死亡した。ワクチン接種との因果関係は否定できないが不明である。いくつかのMのリスク因子をもっていたことに留意する必要がある。	※~10/27から変更なし。	γ	高血圧症と高脂血症をもつ80歳女性が、コミナティ接種2日後に急性心筋梗塞(剖検所見)を起こし死亡した。ワクチン接種との因果関係は否定できないが不明である。いくつかのMのリスク因子をもっていたことに留意する必要がある。 ※~1/26から変更なし。			
186	88歳	女	2021年6月2日	2021年6月3日	EW4811	2回目	高血圧治療中。認知症、不眠症(2020/10から)、総胆管結石(2020/12から)、2021/1/6に内視鏡的乳頭括張術 [†] を実施。 併用薬:高血圧のためアムロジピン、総胆管結石・脳梗塞のため(ワクチン接種直前)フルマサルタ、認知症のためにシモリドナメチカル、ワクチアシン、メンマチシン、便秘のためラセミドコート(2021/3から継続中) (~8/4の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明 →CT、血液検査 (~6/23の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	経過や死因に関する情報が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。	※~10/27から変更なし。	γ	経過や死因に関する情報が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
187	81歳	女	2021年5月31日	2021年6月3日	EX3617	1回目	糖尿病、右乳がん術後、乳がん(2014/12/8から)、高血圧症、骨転移 併用薬:チネリタジン20mg(1日)新食後)、プロペシア8mg(1日)新食後)、リバパスOD 50mg(1日)新食後)、シロソバクラン(1日)新食後)、シロソバクラン(1日)新食後)、フルマサルタ20mg(1日)新食後)、リバカQD 75mg(2x/日 新食後)、メコラクサン500mg(3日毎食前)、ロキソプロフェンナテープ100mg、エビメタル錠1mg(1日 着る前) (~7/21の情報に基づく)	急性心臓死	心臓死	CT、血液検査 (~7/21の情報に基づく)	評価不能	有(2型糖尿病、高血圧)	γ	心囊液貯留とトロボニントの上界から心筋梗塞が疑われおり、リスク因子である糖尿病や高血圧の影響が考えられる。ワクチン接種の経過への影響は不明である。	※~10/27から変更なし。	γ	心囊液貯留とトロボニントの上界から心筋梗塞が疑われおり、リスク因子である糖尿病や高血圧の影響が考えられる。ワクチン接種の経過への影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。			
188	72歳	女	2021年5月31日	2021年6月2日	EY4834	1回目	基礎疾患:心不全、糖尿病、消化不良、既往歴:新型コロナ感染症(令和3年1月)併用薬(2020/9/8から):スピロノラクトン、エクア、ミヤビM、サンガクーゼ(~8/4の情報に基づく)	心筋炎の疑い	心筋炎	不明	評価不能	有(心不全、糖尿病で加療中であり、基礎疾患が関連している可能性もある)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
189	100歳	男	2021年5月22日	2021年6月2日	EW4811	1回目	気管支喘息、1981年から脳梗塞、1991年から胆石症(外科手術あり)、肺炎(2001年、2017年、2019年)、2011年から面皰白内障(外科手術あり)、2017年から心不全、脱水、緊張性頭痛、心房細動、狭心症、前立腺肥大、認知症併用薬:イグザレット、カルベペロール、プロセセド・サムスカQD、スピロノラクトン、リバスター、シロソバクラン、タカルタ (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
190	86歳	男	2021年5月24日	2021年5月28日	EY2173	1回目	認知症、2型糖尿病、低アルブミン血症、貧血。 2021年1月より頭痛強く、低栄養状態、貧血あり 併用薬：ジヌビア、テルミサルタン、アムロジピン 要介護度：4、ADL自立度：ほぼ全介助。 アレルギー既往なし。 (～10/1の情報に基づく)	不明 → 諸疾性肺炎 (～10/1の情報に基づく)	諸疾性肺炎	不明	評価不能	有(諸疾性肺炎)	β	諸疾性肺炎、呼吸停止はβ。血中ブドウ糖減少はγ。 ※～10/27から変更なし。	β	諸疾性肺炎、呼吸停止はβ。血中ブドウ糖減少はγ。 ※～1/26から変更なし。				
191	64歳	女	2021年5月21日	2021年5月28日	EX3617	1回目	2型糖尿病、高血圧症、脂質異常症、アレルギー性 鼻炎	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
192	90歳	男	2021年5月10日	2021年5月26日	ET3674	2回目	仙骨部くも膜下腔、高血圧症、過活動膀胱、腫瘍 症、便秘、元喫煙者(65歳まで60本/日)、肺気腫合 併の疑い。 併用薬：アイクシス配合錠HD1錠、トライアインス配 合錠BP1錠、クレスストールOD(2.5)1錠、メタグリコ (500)4錠、ディケンラ配合錠4錠、インスリングラル ギン-B5注ミオバベンリーゼ300単位(18単位/日) (～6/23の情報に基づく)	肺炎	肺炎	不明 → 腹部レントゲン、血液検査 (～8/25の情報に基づく)	評価不能	有(肺炎)	γ	超高齢者の報告事例集積継続を要す。 ※～10/27から変更なし。	γ	超高齢者の報告事例集積継続を要す。 ※～1/26から変更なし。				
193	88歳	女	2021年5月12日	2021年5月15日	EX3617	1回目	胃薬を内服 「主治医に予防接種を受けて良いと言われた」の項 目に「はい」の記載あり	心筋梗塞	心筋梗塞	検視	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
194	87歳	女	2021年5月12日	2021年5月17日	EX3617	1回目	無 →認知症、てんかん(2020/12/16から)、心房細動 併用薬(2021/5/16まで)トラドミン25mg(アメリル、 ジビラド150mgトーワ) (～10/22の情報に基づく)	肺炎	肺炎	不明 → CT (～10/22の情報に基づく)	関連なし	有(肺炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
195	94歳	男	2021年5月11日	2021年5月16日	EW4811	1回目	脳梗塞、諸疾性肺炎、膝下障害(胃癌切除了後)、 憩室症(インスリン療法中)、慢性心不全、両側胸水 にて令和2年12月11日より療養病棟長期入院中	諸疾性肺炎	諸疾性肺炎	不明	評価不能	有(脳梗塞、 諸疾性肺炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
196	91歳	男	2021年4月30日	2021年5月25日	ER2659	不明	不明	肺炎	肺炎	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
197	87歳	女	2021年5月28日	2021年5月30日	EY0779	1回目	高血圧症、甲状腺がん術後(甲状腺全摘術)、脊椎 しおり症、変形性膝関節症術後、右足関節外側骨折 術後	脳梗塞	脳梗塞	頭部CT	関連あり	無	γ	心房細動がみられ、頭部CTでは左中大脳動脈領域の広 範な梗塞が認められており、心原性脳梗塞と考えられ る。ワクチン接種後の事象とはいえない。ワクチンにより不整 脈(心房細動)が起ったかどうかは不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	心房細動がみられ、頭部CTでは左中大脳動脈領域の広 範な梗塞が認められており、心原性脳梗塞と考えられ る。ワクチン接種後の事象とはいえない。ワクチンにより不整 脈(心房細動)が起ったかどうかは不明である。 ※～1/26から変更なし。				
198	61歳	女	2021年5月21日	2021年6月4日	EY4834	1回目	大動脈弁逆流症、下垂体成長ホルモン分泌亢進症	不明	不明	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種7日後の全身倦怠感が出現し、14日後に死 亡。詳細な経緯が不明。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種7日後の全身倦怠感が出現し、14日後に死 亡。詳細な経緯が不明。 ※～1/26から変更なし。				
199	90歳	女	2021年6月4日	2021年6月5日	FA5715	1回目	胃潰瘍の既往歴あり、ロキサチジン酢酸エステル塩 酸塩徐放カプセル(75)1T/IX服用中	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
200	88歳	女	2021年5月20日	2021年6月4日	EY0779	1回目	成人ステイル病、慢性心不全の既往があり2018年よりブレドニン内服、2019年よりアクテムラ皮下注(2週に1回) 2021年4月には憩室炎のため入院加療。5月8日の退院時は、全身状態良好、全身の浮腫はなく呼吸状態良好だった。5月20日ワクチン接種時も退院時の状態を維持していた。	基礎疾患である成人ステイル病の再燃による全身性炎症反応症候群(SIRS)から引き起こされた、急性呼吸不全	状態悪化 急性呼吸不全	胸部CT、血液検査	評価不能	有(偶発的に成人ステイル病が再燃した結果、急性呼吸窮迫症候群(ARDS)を発症した。しかし、後天性心不全が急性増悪した可能性もありうる)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
201	92歳	女	2021年6月4日	2021年6月5日	FA5765	1回目	アルツハイマー病で通院中	不明 一大動脈解離 (～7/7の情報に基づく)	大動脈解離	死亡時画像診断 (全身CT) 一解剖 (～7/7の情報に基づく)	評価不能 一間連なし 無	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
202	73歳	女	2021年6月1日	2021年6月4日	不明	不明	不明	心肺停止(窒息の可能性あり)	心肺停止 窒息	不明	評価不能	有(窒息の可能性あるが、炎症性标志値(CRP22))	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
203	85歳	男	2021年5月25日	2021年6月4日	EY2173	1回目	無	急性間質性肺炎	間質性肺炎疾患	胸部CT	間連あり	無	γ	ワクチン接種4日で両肺にすりガラス影を認め、死亡している。KL-6、SP-Dの上昇を認めている点からは心不全で説明は困難であり、何らかの間質性肺障害を起しているものと思われる。ワクチン接種との因果関係は不明で、その他の原因による急性間質性肺炎も否定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種4日で両肺にすりガラス影を認め、死亡している。KL-6、SP-Dの上昇を認めている点からは心不全で説明は困難であり、何らかの間質性肺障害を起しているものと思われる。ワクチン接種との因果関係は不明で、その他の原因による急性間質性肺炎も否定できない。 ※～1/26から変更なし。		
204	72歳	男	2021年5月23日	2021年6月3日	EY0779	1回目	透析患者、非結核性抗酸菌症(2019/9から)、感染性心筋炎(2019/9/24～2019/10/1)、アルコール依存症 Wernicke脳症、迷走神経炎 併用薬：ニカルビン40mg、ランソラゾール15mg、アゼミン、プロテラム0.25mg、ロサルダンカリウム50mg、ホスチーノ250mg、トランザミン、アドナ30mg、モニラス20mg、ヒルドイドソフト軟膏0.3%アレルギーなし、1か月以内のワクチン接種なし。 (～8/25の情報に基づく)	脳静脈洞血栓症	大脳静脈洞血栓症	CT	間連あり	無	γ	Dダイマーが正常であるのでTTSは否定的と考える。5月28日に脳静脈洞血栓症との記載があるが、この時点では未診断と思われる。血小板減少はワクチンの可能性はあると考える。その他の事象は、透析などの影響もあり判定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	Dダイマーが正常であるのでTTSは否定的と考える。5月28日に脳静脈洞血栓症との記載があるが、この時点では未診断と思われる。血小板減少はワクチンの可能性はあると考える。その他の事象は、透析などの影響もあり判定できない。 ※～1/26から変更なし。		
205	79歳	女	2021年5月28日	2021年5月30日	EY5420	1回目	乳癌、肺転移、骨転移、後腹膜播種、腎機能障害、高側水腎症に対し尿管ステント留置後	現病の悪化	状態悪化	不明	評価不能	有(乳癌、多発転移、腎機能障害)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
206	87歳	男	2021年6月6日	2021年6月6日	EY5422	1回目	基礎疾患：心臓病(3ヶ月に1回受診)、陳旧性心筋梗塞(冠動脈バイパス術を1999/7/28施行)、高血圧、糖尿病(2002/7/16から)など 併用薬：血液をサラサラにする薬服用(～8/4の情報に基づく)	不明	不明	不明 一死亡時画像診断(CT) (～8/4の情報に基づく)	評価不能	有(心血管イベント)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		
207	74歳	男	2021年5月19日	2021年5月29日	不明	不明	不明 一高血圧、心房細動、皮膚癌 併用薬：デルミガルタリン40mg、イグザレルト50mg、ビノプロコロルフルマテル酢酸52.5mg、ベバシルム酢酸40mg、ベボタヌシペルセウムOD錠10mg、マイザーエ音とプロベト(白色ワセリン)の混合、リドメックスコーウエ音0.3%とプロベ(白色ワセリン)の混合 (～10/1の情報に基づく)	右視床出血 網室内穿破 一脳梗塞	脳梗塞	MRI	評価不能	有 ※詳細の記載なし	γ	脳出血発症のために抗凝固薬を休薬する必要があり、脳梗塞の発症につながった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	脳出血発症のために抗凝固薬を休薬する必要があり、脳梗塞の発症につながった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²				
資料番号	症例No																			
208	89歳	女	2021年5月27日	2021年5月28日	EY0779	1回目	無 →食糞不全(嘔吐機能の低下、2021年5月)、認知症、心不全、面下肢の浮腫(2021年1月)、心性浮腫 要介護度5、介助を伴う車椅子使用者。 併用薬:トクリコルメチアジド(フルオブラン、心性浮腫のため、利尿剤として) (～8/4の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	有(急性心不全(致死的不整脈を含む)、脳血管障害)	γ	既往歴とその最近の経過、内服薬、剖検結果等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	既往歴とその最近の経過、内服薬、剖検結果等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※～1/26から変更なし。				
209	72歳	男	2021年6月5日	2021年6月6日	不明	不明 →1回目 (～8/25の情報に基づく)	不明	急性心筋梗塞の疑い	急性心筋梗塞	不明 →CT (～8/25の情報に基づく)	評価不能	有(急性心筋梗塞疑い)	γ	既往歴とその最近の経過、内服薬、剖検結果等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	既往歴とその最近の経過、内服薬、剖検結果等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※～1/26から変更なし。				
210	86歳	男	2021年6月4日	2021年6月7日	EW4811	1回目	パーキンソン病、糖尿病 併用薬:高カロリーTPN製剤(エルネオバ2号、1000ml/日)、インスリン、ヒトヒューマンR-14単位 点滴(2021/2月から) (～9/10の情報に基づく)	嘔吐による誤嚥	誤嚥	不明	開通あり →評価不能 (～9/10の情報に基づく)	無	γ	ワクチン接種後2日で嘔吐し、その後意識状態・呼吸状態が悪化し死亡されている。嘔吐後の誤嚥や脳血管障害の可能性があるが、詳細不明で判断できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後2日で嘔吐し、その後意識状態・呼吸状態が悪化し死亡されている。嘔吐後の誤嚥や脳血管障害の可能性があるが、詳細不明で判断できない。 ※～1/26から変更なし。				
211	90歳	女	2021年5月12日	2021年5月18日	不明	2回目	喘息、アルツハイマー型認知症、高血圧症、腰部脊柱管狭窄症、腰部脊柱追折 併用薬:アムロジピン、セレコキシブ、メマチーン塩酸塩、アルファカルドール、センソント、マグミット (～7/7の情報に基づく)	肺炎	肺炎	血液検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
212	80歳	女	2021年5月17日	2021年5月21日	EW4811	1回目	不明 →抵抗型粗肥大型心筋症、アルツハイマー型認知症、うつ疾患 (～7/21の情報に基づく)	敗血症	敗血症	血液検査、腹部CT (～7/21の情報に基づく)	不明 →評価不能 (～7/21の情報に基づく)	不明 →(致死性絶炎) (～7/21の情報に基づく)	γ	患者背景や、入院時の精査内容、死亡に至る経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や、入院時の精査内容、死亡に至る経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
213	101歳	女	2021年5月18日	2021年5月22日	EW4811	2回目	2型糖尿病、高血圧、狭心症、不整脈、大腸骨骨折、胸椎压缩骨折、変形性腰椎節症、腰部脊柱管狭窄症、便秘、逆流性食道炎、腸憩室出血、白内障手術、神経因性膀胱、動脈閉塞、肢切断、うつ病、疼痛要介護度:4、ADL自立度:B2 接種2週間以内に併用した薬:ラシクス20mg(1錠)1回/日(朝)、オルタリザ2.5mg(1錠)1回/日(朝)、ジンイソプロト25mg(1錠)1回/日(朝)、ガスター-D20mg(1錠)1回/日(朝)、ガロナール200mg(1錠)1回/日(夜)、アイロカル20mg(1カプセル)2回/日(朝と夜)、メチシチル50mg(1カプセル)3回/日 (～7/7の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	たこつぼ型心筋症	たこつぼ型心筋症	心電図	評価不能	有(高齢、免疫低下)	γ	検査結果がなく判断困難 ※～10/27から変更なし。	γ	検査結果がなく判断困難 ※～1/26から変更なし。		
214	85歳	女	2021年5月26日	2021年5月27日	不明 →EY5420 (～10/1の情報に基づく)	1回目	認知症(アルツハイマー型)、老衰状態、パーキンソン病、てんかん 接種2週間以内に併用した薬:アセプトD5mg、メニシント配合錠100(胃瘻より注入) アレルギー歴、副作用歴、副反応歴なし。 要介護度:5、ADL自立度:C2 (～10/1の情報に基づく)	心肺停止 →萎蒼 (～10/1の情報に基づく)	マラスマス	不明	不明 →評価不能 (～10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												資料番号	症例No							
215 ※No.159と 同一症例に ついて、No.158 に統合。	56歳	男	2021年5月12日	2021年5月31日	EY2173	2回目	高血圧 併用薬: ニューロタン50mg、クレストール錠2.5mg、ラ ベプラゾールNa錠10mg(いずれも接種2週間以内)	急性心筋梗塞 不整脈	急性心筋梗塞 不整脈	不明	不明	不明								
216	84歳	女	2021年5月26日	2021年5月30日	EY4834	1回目	腎臓病(透析)		不明	不明	不明	評価不能	有(高血圧症な ど)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の 因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の 因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
217	92歳	男	2021年6月4日	2021年6月5日	EX3617	1回目	認知症、永続性心房細動、憩室出血後(R3.5.28)上 壁心筋梗塞、深部静脈血栓症・便祕 併用薬: ニューロタン50mg、クレストール錠2.5mg、ラ ベプラゾールNa錠10mg(1日1回2.5mg) アムロジピン 錠2.5mg(1日1回2.5mg) インゲルアル錠10mg(1日2回 20mg) テミジンカブト亜塩素酸ナトリウム錠10mg(1日2回20mg) 副作用歴、アレルギー歴なし。 (～8/25の情報に基づく)	上脳間膜動脈塞栓症	脳間膜動脈血栓症	不明 →CT (～8/25の情報 に基づく)	評価不能	有(心房細動)	γ	塞栓症のリスクが高い状態だったことが示唆されており、 上脳間膜動脈閉塞症の発症に影響した可能性が考えられる。ワクチンと上脳間膜動脈閉塞症による死亡の因果 関係は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	塞栓症のリスクが高い状態だったことが示唆されており、 上脳間膜動脈閉塞症の発症に影響した可能性が考えられる。ワクチンと上脳間膜動脈閉塞症による死亡の因果 関係は不明である。 ※～1/26から変更なし。				
218	79歳	女	2021年6月5日	2021年6月6日	FA5829	1回目	慢性誤嚥性肺炎、うっ血性心不全、上部消化管出血 の入院治療中、てんかんの内服治療中。脳梗塞後 遺症・頭痛・頭痛後頭痛でてんかんがあり、遷延性 誤嚥の状況で嚥下困難あり。 併用薬: フロセミド、イセバマイシン硫酸塩、フルスル チアミン硫酸塩、バントン [®] 以降、セフトリナキソン・ナリウム静脈注用で膨脹疹を 発現したことあり。 要介護度: 5、ADL自立度: G2 (～10/1の情報に基づく)	心停止	心停止	不明	評価不能	有(基礎疾患の 悪化)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の 因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の 因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
219 ^{注4}	77歳	男	2021年5月13日	2021年6月6日	EW4811	1回目	アレルギーの既往なし。難聴病、バーキンソン病で 通院中、問診時も特に異常なし。 併用薬: アリリース・メントール、アムロジピニンシ ル酸塩・セトコックス・オバルキシ・チコバール・メ ドロコグランデ・バーキンソン・ドネジル塩 酸塩、エタグリクラバ・オグリラバ・硫酸塩、ニューヨ ーカー [®] 。接種約2分後の潜伏期間後、発寒、特に皮症状 態後、頭痛約40分後、頭痛・四肢痙攣・意識障害出現。 重苦(?)接種約1時間後、四肢痙攣を訴えた。その後搬 送医療機関が紹介され、救急受講。 (～11/12の情報に基づく)	心不全	心不全	不明 →血液検査 (～11/12の情報 に基づく)	評価不能(接種 医療機関、主治 医もなし) → 評価不能(接 種医療機関、問 診調査(主治医) 有(心不全(脳 梗塞の原因)) (～11/12の情 報に基づく)	不明(接種医療 機関)	γ	患者背景や経過の詳細などが得られておらず、ワクチン と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細などが得られておらず、ワクチン と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
220	93歳	女	2021年6月7日	2021年6月7日	EY5423	1回目	不整脈、高血圧、血液をサラサラにする薬 (～6/23の情報に基づく)	血圧低下 意識レベル低下	血圧低下 意識レベルの低下	不明	評価不能	有(心肥大)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の 因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の 因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
221	83歳	女	2021年6月1日	2021年6月2日	EY2173	1回目	5/18～24 気管支炎にてABPC/SBT 6g/日、ALS、 アレルギーなし。 併用薬: デカルマグニッシュ・クロストリジウム・ブチリ カム・ミキB/M物質)を使用(ワクチン接種2週間以 内)。 既往(?) 経管栄養開始(2021/5/31)となっていた。 (～9/10の情報に基づく)	ALS	筋萎縮性側索硬化症	不明	評価不能	有(ALS)	γ	もともと全身状態が不良であったことが示唆されるもの の、変容から死亡に至った原因については明らかにな っておらず、ワクチン接種の関与について評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	もともと全身状態が不良であったことが示唆されるもの の、変容から死亡に至った原因については明らかにな っておらず、ワクチン接種の関与について評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
222	89歳	女	2021年6月1日	2021年6月8日	FA2453	1回目	脳梗塞の診断で入院中(2016/5/2から)、慢性心不 全(2017/12から)、脳梗塞既往症、逆流性食道炎、高 血圧モニタリング血圧、慢性胃炎 既往(?) ロリガ、ネキシターウム、フォアミン、ノイロビタ、ガ スモジン、人工涙液ダクティア (～8/4の情報に基づく)	胸部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	胸部CT	評価不能	有(解離性大動 脈瘤の破裂)	γ	既往などから、胸部大動脈瘤(解離性大動脈瘤を含む) のリスク因子を有していたことが示唆され、経過に影響を 与えた可能性がある。ワクチン接種が胸部大動脈瘤破裂に による死亡に与えた影響は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	既往などから、胸部大動脈瘤(解離性大動脈瘤を含む) のリスク因子を有していたことが示唆され、経過に影響を 与えた可能性がある。ワクチン接種が胸部大動脈瘤破裂に による死亡に与えた影響は不明である。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
資料番号	症例No																		
223	79歳	男	2021年6月7日	2021年6月8日	EY5420	2回目	既往歴に胃ガン、腹壁瘢痕ヘルニア、2型糖尿病、膀胱ガン術後、椎骨動脈狭窄症 併用薬: ケキシウム、シルニジピン、ナトリックス、 シアボスト・フェブリック、 メタグリル・シロスタンザール、アルバスタチン、ノイロピシン、ファモチジン、パセタモール、トラムセット、 タマスクE、セレニキシント (～8/4の情報に基づく)	心停止	心停止	不明 →死亡時画像診断、血液検査 (～8/4の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
224	88歳	男	2021年5月18日	2021年5月20日	EY0779	1回目	睡眠時無呼吸症候群	肺胞出血	CT	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
225	97歳	女	2021年5月12日	2021年5月18日	EW4811	1回目	既往歴：左大腿骨頭部骨折、糖尿病、糖尿病性腎症、高血圧、アスピリン不完全抗血栓療法、心筋梗塞、心筋拡張（CTPSR）、HGB10.1g/dL、便祕、ゼンシド、うつ病の疑い、ロキセチン、夜間せん妄の疑い、リスペビドン、頭蓋全面程度浮腫あり (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	ワクチン接種後の血栓形成による冠動脈の一過性閉塞 →アーナフィラキシーで冠動脈狭窄又は冠動脈ブラークの壊死が起つこと 急性心筋梗塞(Kounis症候群)を発 生 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	アナフィラキシー反応 ヨーニス症候群 急性心筋梗塞	不明 →血液検査、心エコー、心電図 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	関連あり	不明	γ	ワクチン接種後に生じた症状は一旦改善に向かい、退院した直後に死に確認となっている。死因時画像診断や剖検は実施されておらず、死因は不明である。病態について様々な考察がなされているものの、根拠に乏しく、高齢であることや、多くの疾患を有していたことを考慮すると、原因を特定することは極めて困難であると考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に生じた症状は一旦改善に向かい、退院した直後に死に確認となっている。死因時画像診断や剖検は実施されておらず、死因は不明である。病態について様々な考察がなされているものの、根拠に乏しく、高齢であることや、多くの疾患を有していたことを考慮すると、原因を特定することは極めて困難であると考える。 ※～1/26から変更なし。			
226	94歳	女	2021年6月3日	2021年6月6日	不明	2回目	無	不明	不明	解剖	評価不能	γ	剖検は実施されているが死因は明確にされていない。接種前から体調不良であったことが示唆されているが、詳細は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	剖検は実施されているが死因は明確にされていない。接種前から体調不良であったことが示唆されているが、詳細は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
227	76歳	男	2021年5月12日	2021年5月16日	不明	1回目	無 →心筋細胞 C型肝炎 併用薬: リバーキサバイン/イグザレルト10 (～8/4の情報に基づく)	右小脳梗塞	小脳梗塞	不明 →頭部・体幹部 CT、開創MRI、血 液検査 (～8/4の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
228	90歳	女	2021年6月2日	2021年6月7日	FA2453	1回目	無	不明	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
229	85歳	男	2021年5月21日	2021年5月25日	EY2173	1回目	無 →胃がん術後 (～8/4の情報に基づく)	呼吸器不全	呼吸不全	不明	評価不能	不明	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
230	90歳	男	2021年5月24日	2021年6月6日	EX3617	1回目	脳梗塞、左大腿骨軸子部骨折術後、右内頸動脈狭窄、肺質量陰性、急性脳梗塞の既往(2020年から)、 皮膚癌 ハイアスピリノン、アスピリノン錠溶錠 100mg、エビナステチン20mg、センナ(頓服)内服中 (～8/4の情報に基づく)	自己免疫性溶血性貧血	自己免疫性溶血性貧血	血液検査_施設 脳梗塞CT (～8/4の情報に基づく)	関連あり	無	γ	AIHAとITPが複合的に生じた可能性は否定できない。直接・間接クームス試験陽性、LDH上界、パブロロビン低下はAIHA、血小板数3.3万(6/6)はITPに合致するが、MCV上界はmacrocytic anemiaとAIHAによる網赤血球増加の相乗効果と思われる。ただしLDH上界は軽度。ビタミンB12上界はメチコバール投与によるもの。sI-LRg4806と看错していることはソノラ球の活性化を示している。CTの細かい読影があれば、有り難い。 ※～10/27から変更なし。	γ	AIHAとITPが複合的に生じた可能性は否定できない。直接・間接クームス試験陽性、LDH上界、パブロロビン低下はAIHA、血小板数3.3万(6/6)はITPに合致するが、MCV上界はmacrocytic anemiaとAIHAによる網赤血球増加の相乗効果と思われる。ただしLDH上界は軽度。ビタミンB12上界はメチコバール投与によるもの。sI-LRg4806と看错していることはソノラ球の活性化を示している。CTの細かい読影があれば、有り難い。 ※～1/26から変更なし。			
231	96歳	女	2021年6月2日	2021年6月3日	EY4834	1回目	O型肝炎: ウルソ100mg 4T、認知症: ドネペジル5mg 1T、高血圧: イベラサルタン100mg 1T、カリジノゲナーゼ 50mg 2T、1過性脳虚血発作: アスピリノン 100mg 1T (～10/25の情報に基づく)	急性心不全 急性心不全、血栓塞栓症、ショック (～10/25の情報に基づく)	塞栓症 ショック (～10/25の情報に基づく)	CT、血液検査、 心電図	関連あり	有(急性虚血性 心疾患)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	4959	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
232	87歳	女	2021年5月24日	2021年6月8日	FA2453	1回目	高血圧症、胸部大動脈瘤術後、両側下肢閉塞性動脈硬化症、陳旧性心筋梗塞	胸部大動脈解離	大動脈解離	CT	評価不能	有(胸部大動脈解離)	γ	大動脈解離はβ、意識レベルの低下はγ。 ※~10/27から変更なし。	γ	大動脈解離はβ、意識レベルの低下はγ。 ※~1/26から変更なし。		
233	90歳	男	2021年6月7日	2021年6月8日	EX3617	1回目	進行胃癌の診断(2020.11)、超高齢でもあり、化学療法にて加療をしていた経緯あり。アレルギー歴はない。S-1内服、至急で心肺停止した経緯あり(2020.10)	急性心不全	急性心不全	死亡時画像診断	評価不能	無	γ	併用薬による影響も否定できず、予防接種との因果関係は評価困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	併用薬による影響も否定できず、予防接種との因果関係は評価困難である。 ※~1/26から変更なし。		
234	79歳	女	2021年5月31日	2021年6月6日	FA2453	2回目	高血圧、脂質異常症、十二指腸潰瘍 アルコール特にに対するアレルギーあり (~7/7の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	頭部～胸腹部CT	評価不能	有(喫煙者、高血圧、脂質異常症より喘息発作、COPD急性増悪、心筋梗塞発症リスクあり)	γ	基礎疾患、高血圧、たばこ、COPDなどの情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患、高血圧、たばこ、COPDなどの情報不足 ※~1/26から変更なし。		
235	83歳	男	2021年5月27日	2021年6月5日	EY0779	1回目	左脳梗塞(2018/8/7から)。入院中の患者で誤嚥性肺炎と尿路感染症、菌血症を繰り返していく。 (~8/4の情報に基づく)	不明 一差熱	差熱	不明	評価不能	有(誤嚥性肺炎、尿路感染症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
236	90歳	女	2021年6月7日	2021年6月8日	EY4834	2回目	不明 →動脈硬化症、高血圧症 (~7/7の情報に基づく)	急性大動脈解離による心タンポナーデ	大動脈解離	胸部CT	評価不能	有(動脈硬化症、高血圧症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
237	74歳	男	2021年6月1日	2021年6月5日	EY4834	1回目	心筋病、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、陳旧性心筋梗塞、 既往歴にステント留置しているが、再狭窄を繰り返している。 併用薬:バイアスピリン、クロビドグレル、イグサリルト、アオダロン、アムロジピン、オルメタルタン、プロセトド、カルバペニール、エニア、アトルバスタチン、エゼチミブ、ランシブロソール 副作用歴:アレルギー歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	心疾患	心障害	CT	評価不能	不明	γ	個々の症例において予防接種との因果関係を完全に否定することは困難であるものの、既往と最近の経過から、冠動脈狭窄の影響がます考えられる。 ※~10/27から変更なし。	γ	個々の症例において予防接種との因果関係を完全に否定することは困難であるものの、既往と最近の経過から、冠動脈狭窄の影響がます考えられる。 ※~1/26から変更なし。		
238	77歳	男	2021年6月5日	2021年6月8日	FA5765	1回目	リウマチ、高血圧、脂質異常症	急性心不全	急性心不全	血液検査	評価不能	不明	γ	既往歴とその最近の経過、併用薬、死亡前の症状・経過等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往歴とその最近の経過、併用薬、死亡前の症状・経過等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※~1/26から変更なし。		
239 ^{注4}	88歳	女	2021年6月1日	2021年6月8日	FA5715	1回目	脳血管障害、慢性腎不全、うつ病、認知症 既往歴:4.AOL自立座、全介助 併用薬:アセチルセチル型、フルミニウムグリシンネット、炭酸マグネシウム(バファリン配合錠A81) (~8/4の情報に基づく)	尿路感染症による敗血症	尿路感染症による敗血症	CT、尿検査、血液培養	評価不能(接種医療機関、搬送先医療機関とも) (一)	有(脳血管障害にて倒れたたり、腎機能・急速ないし、後の検査にて便携があり便秘による脳血管障害のため一時的加療しているが排尿がためて膀胱炎の既往あり) 有(脳血管障害にて倒れたたり、腎機能・急速ないし、後の検査にて便携があり便秘による脳血管障害のため一時的加療しているが排尿がためて膀胱炎の既往あり) 有(脳血管障害にて倒れたたり、腎機能・急速ないし、後の検査にて便携があり便秘による脳血管障害のため一時的加療しているが排尿がためて膀胱炎の既往あり) 有(脳血管障害にて倒れたたり、腎機能・急速ないし、後の検査にて便携があり便秘による脳血管障害のため一時的加療しているが排尿がためて膀胱炎の既往あり)	γ	個々の症例において予防接種との因果関係を完全に否定することは困難であるものの、既往、並存疾患に伴う状態悪化である蓋然性が高いと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	個々の症例において予防接種との因果関係を完全に否定することは困難であるものの、既往、並存疾患に伴う状態悪化である蓋然性が高いと考える。 ※~1/26から変更なし。		
240	73歳	男	2021年5月17日	2021年6月8日	不明	1回目	不明 →接種2週以内に薬(詳細不明)の服用あり。アレルギー歴はない。 (~7/21の情報に基づく)	不明	不明	不明 →血液検査 (~7/7の情報に基づく)	不明	不明 →有(頭痛、発熱、肺炎) (~7/7の情報に基づく)	γ	既往歴とその最近の経過、併用薬、死亡前の症状・経過(特に他覚的検査所見)等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往歴とその最近の経過、併用薬、死亡前の症状・経過(特に他覚的検査所見)等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
241	91歳	男	2021年6月8日	2021年6月8日	EY0779	2回目	背部軟部肉腫で放射線治療後	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	既往歴とその最近の経過、併用薬、死亡前の症状・経過等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往歴とその最近の経過、併用薬、死亡前の症状・経過等の情報がなく、因果関係の評価は困難である。 ※~1/26から変更なし。		
242	70歳	女	2021年5月31日	2021年6月6日	FA2453	1回目	基礎疾患:PTSD、運動性失調症、四肢運動障害 病名:精神萎縮、心因性失声、四肢筋肉失調(CO中等度改善) 併用薬:セトキ、胸椎圧迫骨折(2021年2月)、アレルギー性結膜炎 内服薬:エルデカルシトールカゼル 0.75 1カプセル 1日一回 飲食後、酸化マグネシウム錠 330mg 2錠 分2 朝夕食後、専用 痛み時 セレコキシブ錠 100mg、レバピド錠 100mg 肺炎球菌ワクチン(初回) 4月8日施行	不明	不明	死亡時画像診断(GT)	評価不能 一回連なし (~8/25の情報に基づく)	有(詳細は不明ですが、ワクチン接種後に異常なく過間隔の死亡のため、ワクチン以外の何らかの理由と考えるのが妥当だと思います。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
243	66歳	男	2021年6月9日	2021年6月9日	FA4597	2回目	脳動脈瘤手術時低酸素性脳症(2012.11)、蘇生後脳症、意識障害、気管切開、胃瘻 ハルトマン手術(2021.4)	アナフィラキシー	アナフィラキシー反応	不明	評価不能	有(肺炎、膀胱炎を繰り返していた)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
244	88歳	男	2021年6月3日	2021年6月10日	FA7338	1回目	アルコール性肝硬変、慢性心不全	不明	不明	不明	評価不能	有(アルコール性肝硬変)	γ	肝硬変に伴う門脈亢進症 ※~10/27から変更なし。	γ	肝硬変に伴う門脈亢進症 ※~1/26から変更なし。		
245	92歳	男	2021年6月3日	2021年6月4日	EY5420	1回目	認知症、陳旧性心筋梗塞、慢性心不全、糖尿病、低栄養状態 併用薬:プロセド、パフリンB1、エナラブリルマレイン酸塩、クエン酸第一鉄Na、アムロジピン、トバコール、パントシン	不明	不明	血液検査	評価不能	無	γ	呼吸器症状と血液検査結果から呼吸器感染症が疑われる状況であるが(画像検査結果や、最近の血中機能評価結果などの情報に乏しく評価は困難。 ※~10/27から変更なし。	γ	呼吸器症状と血液検査結果から呼吸器感染症が疑われる状況であるが(画像検査結果や、最近の血中機能評価結果などの情報に乏しく評価は困難。 ※~1/26から変更なし。		
246	90歳	女	2021年6月1日	2021年6月4日	EY5420	2回目	心筋病(慢性心不全、慢性心房細動) 併用薬:ワーファリン (~8/25の情報に基づく)	嘔吐 窒息 低酸素性虚血性脳症	嘔吐 窒息 頭部・胸部CT	評価不能	不明	γ	嘔吐物誤嚥による窒息 ※~10/27から変更なし。	γ	嘔吐物誤嚥による窒息 ※~1/26から変更なし。			
247	77歳	男	2021年6月8日	2021年6月10日	EY3880	2回目	不明 一脳梗塞、右大脛部骨折(2013/12)に右人工骨頭置換術、急性虫垂炎／腹膜炎(2014/4/21)に虫垂切除術、癌状瘻瘍(2017/10)、腸閉塞(2018/8/21)腸閉塞解除術、肛門狭窄、便秘、便祕性んんかん 併用薬:ガスモヂン、大建中湯、マグニト、ガスコン、ビオフェルミン、ブルゼニド、フェノバール、バイアスピリッジ、ハイエット (~8/4の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
248	88歳	男	2021年5月28日	2021年6月4日	EY4834	1回目	大腸がん(2010/3)、心不全、心房細動。腸閉塞で入院中。 副作用歴:アレルギー歴はない。 要介護度4、ADL自立度は。。 (~8/25の情報に基づく)	右脳梗塞(急性期)	脳梗塞	頭部MRI	評価不能	有(心房細動)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
249	78歳	女	2021年5月28日	2021年6月3日	EY5420	1回目	高血圧、花粉症、婦人科疾患、咳嗽	肺炎	肺炎	レントゲン、血液検査	評価不能 一回連あり (~8/4の情報に基づく)	有(細菌感染症)	γ	患者背景の詳細や、肺炎の原因微生物特定のための検査結果などの情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景の詳細や、肺炎の原因微生物特定のための検査結果などの情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}
												資料番号	症例No					
250	75歳	女	2021年5月22日	2021年6月3日	EX3617	2回目	高血圧などで通院中、降圧薬など服用中	虚血性心不全	心不全	検視	評価不能	無	γ	最近の血液検査データ、画像検査データなどが得られておらず、検査結果の解釈が困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	最近の血液検査データ、画像検査データなどが得られておらず、検査結果の解釈が困難である。 ※～1/26から変更なし。		
251	65歳	男	2021年5月30日	2021年5月31日	FA4597	2回目	1回目接種: 令和3年5月9日(コロナティ防注 EX3617) 既往歴: 3年前に肺癌のため手術、経過は良好 内服薬: リバクロシン、ロペミン、ウルソテオキシコール	急性心不全	急性心不全	頭部～骨盤CT	評価不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
252	86歳	男	2021年5月21日	2021年6月8日	EY2173	1回目	レビー小体型認知症、統合失調症、脳血管症、メタシント、アセチレン、抑肝散、バイアスピリン、エビリファイアなど	不明	不明	不明	関連なし	不明 (※報告者意見 に「基礎疾患の 悪化によるもの と思われる」と の記載あり。)	γ	認知機能の低下と誤嚥が疑われている状況であるが、これを裏付ける検査、検査結果の情報に乏しく評価困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	認知機能の低下と誤嚥が疑われている状況であるが、これを裏付ける検査、検査結果の情報に乏しく評価困難である。 ※～1/26から変更なし。		
253	64歳	男	2021年5月13日	2021年5月15日	EX3617	1回目	糖尿病、前立腺肥大、肺がん 併用薬: グリメビド1.5mg、オングリザ5mg、メトグルコ250mg、イルマグリクスLD、シロドシン (～8/25の情報に基づく)	不明 一肺がん	状態悪化 (～8/25の情報に基づく)	不明	関連なし	有(肺がん)	β	肺癌が急激に進行している状態で、治療を予定しているが、治療法が選択されないこと、化学療法は治療効果なしとして治療が終了される予定であったと記載されていること、報告医、報告している他の医療専門家もワクチンとの因果関係はない、と判断していること、などから、肺癌の悪化による死亡と考えました。 ※～10/27から変更なし。	β	肺癌が急激に進行している状態で、治療を予定しているが、治療法が選択されないこと、化学療法は治療効果なしとして治療が終了される予定であったと記載されていること、報告医、報告している他の医療専門家もワクチンとの因果関係はない、と判断していること、などから、肺癌の悪化による死亡と考えました。 ※～1/26から変更なし。		
254 ^{注3}	28歳	男	2021年6月4日	2021年6月8日	EX3617	2回目	2021年5月14日新型コロナワクチン1回目接種(コロナティファイサー EX3617)	急性心機能不全	急性心不全	解剖	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
255	80歳	女	2021年6月8日	2021年6月9日	不明	不明 ～1回目 (～9/10の 情報に基づく)	不明 ～胸部大動脈瘤 (～7/7の情報に基づく)	急性心臓死 急性胸部大動脈破裂	心臓死 大動脈破裂	全身CT、血液検査	評価不能	有(胸部大動脈瘤)	γ	もともと胸部大動脈瘤を有していたとのことだが、その治療経過や破裂リスクのコントロール状況に関する情報は得られていない。情報不足のため、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	もともと胸部大動脈瘤を有していたとのことだが、その治療経過や破裂リスクのコントロール状況に関する情報は得られていない。情報不足のため、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。		
256	79歳	男	2021年6月7日	2021年6月7日	EX3617	1回目	慢性特発性偽性閉塞症、低蛋白血症、腹水胸水貯留、血小板の減少、認知症、心房細動 接種2週間以内の併用薬: イグサレット、エルネオバNEF、インテリガスト20%、ラブジール 差分強度は4～2 (～8/25の情報に基づく)	心肺停止 一汎発性血管内凝固異常症候群 (～7/7の情報に基づく)	播種性血管内凝固	不明	不明 ～関連なし (～8/25の情報に基づく)	有(汎発性血管 内凝固症候群)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
257	87歳	男	2021年6月8日	2021年6月10日	FA4597	1回目	基礎疾患: 前立腺がん、高血圧、便秘 併用薬: レボフロキサン500mg(2021年6月10日) 内服薬: シヤBM錠、ノルバスク2.5mg錠、大黄甘草湯 (～8/4の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(高齢であり 前立腺がん通院中)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
258	96歳	男	2021年6月9日	2021年6月11日	FA7338	2回目	既往歴として慢性心不全、慢性腎臓病あり。入院中、内服はアリピラゾール、マドバー、ミニロテープ、ゾルビデム、アレルギー歴はなし。 (～7/7の情報に基づく)	慢性心不全急性増悪 ※6月23日合同会議資料では、下緑部を記載漏れ。	慢性心不全	不明	評価不能	有(慢性心不全、慢性腎臓病)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
259	82歳	男	2021年4月25日	2021年5月12日	ER7449	1回目	既往歴: 胃がん(平成27年手術)	深部静脈血栓症 急性腎不全	深部静脈血栓症 急性腎障害	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
260	81歳	女	2021年5月26日	2021年6月2日	EY4834	1回目	認知症、不眠加療のため入院中、原発性開放闊角 線内膜炎 接種2週間以内の併用薬: ベロスピロン、デエビゴ、 クモチアゼン、ドネペジル、ミルタザビン 副作用歴、アレルギー歴はなし。 (～8/25の情報に基づく)	心肺停止 一急性心不全の疑い (～8/25の情報に基づく)	急性心不全	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
261	93歳	男	2021年4月28日	2021年6月2日	ET3674	1回目	基礎疾患: 慢性気管支炎、前立腺肥大症、下肢静脈瘤、陳旧性脳梗塞、高尿酸血症、逆流性食道炎 服用中の薬: レバビド、パリエト、パナルジン、ザイガル、アボルブ、ザクラス、芍薬甘草湯、センゾンド、フェキソフェナジン、セレコックス、ハルナール、カロナール	肺炎 脳梗塞	肺炎 脳梗塞	頭部、体幹部CT	評価不能	有(通常の難治性細菌性肺炎の可能性を否定できない)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
262	76歳	男	2021年6月9日	2021年6月10日	不明	不明	不明: 2009年、心筋梗塞にてステント留置。その後も狭窄症にてフォローアップされている状況。 (~7/7の情報に基づく)	急性心筋死	心筋死	死亡時画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
263 ^{注4}	78歳	男	2021年6月9日	2021年6月9日	FA2453	1回目	間質性肺炎、肺気腫、高血圧症、心筋梗塞(約2年前入院加療歴あり) 不明: アナフィラキシー等の症状も認められず、接種約30分後にタブレット服用後直ちにタブレットを取り、お次下の出でなくなり遂行中に意識消失し、心臓停止の状態になづか。(~12/3の情報に基づく)	不明 -アナフィラキシー- (~12/3の情報に基づく)	アナフィラキシー反応	不明 -高度脱水 -肺胸膜障害 -肺壁肥厚、CHD: 0.254mg/dL、ビス ヌラン: 14.4mg/dL、IL-6: 6.243pg/ml、エ リスチオエキシン: 98.1mU/ml(トリ ブターゼ: 5.2u g/L、le-: 75.5IU/ml)、 BNP(心筋梗塞中): 12200pg/ml)	評価不能(接種 医療機関、搬送 先医療機関とも に) (~12/3の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(~11/14) 後に報告された 内容))	有(熱中症)	γ	陳旧性心筋梗塞、間質性肺炎、肺気腫にて在宅酸素投与中の78歳男性。ワクチン1回目接種後1時間以内で、炎天下を歩行中に突然意識消失。救急隊到着時にはすでに心停止の状態であった。経過より、致死的不整脈の出現等の可能性が強く考えられる。アナフィラキシーを疑われる症状はなく、むしろ熱中症の影響を疑う。 ※~10/27から変更なし。	γ	陳旧性心筋梗塞、間質性肺炎、肺気腫にて在宅酸素投与中の78歳男性。ワクチン1回目接種後1時間以内で、炎天下を歩行中に突然意識消失。救急隊到着時にはすでに心停止の状態であった。経過より、致死的不整脈の出現等の可能性が強く考えられる。アナフィラキシーを疑われる症状はなく、むしろ熱中症の影響を疑う。 ※~1/26から変更なし。					
264	87歳	男	2021年5月27日	2021年5月29日	EY5420	1回目	無	不明	死亡時画像診断 (頭部CT)	評価不能 -闇黒あり	(~10/1の情報 に基づく)	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
265	87歳	女	2021年6月9日	2021年6月9日	EY5420	1回目	平成21年4月より、高血圧症、心不全、慢性腎臓病、貧血、認知症、変形性腰椎症、大腿骨頸部骨折後として加療している。アナフィラキシーなどのアレルギー歴はないが、会員登録時に左耳の耳栓による呼吸困難で緊急入院がある。またこの時に閉塞性動脈硬化症を指摘されている。週1回接種のワクターピスを利用しながら1回は通院していた。 併用薬: エナラブリズ5mg、ラシタスト20mg、スピロノラクトン25mg、シルセジビ5mg、アロコリノール100mg、サルボグリラー300mg、ラントラゾール15mg	不明	不明	不明	評価不能	有(令和2年に左 心不全による呼 吸困難で緊急 入院歴があり、 心不全による心 肺停止の可能 性はある)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。					
266	77歳	女	2021年6月4日	2021年6月10日	EX3617	1回目	慢性心不全、閉塞性マチス 併用薬: エリキニース等の処方あり(ワクチン接種前の2週間以内)。 (~7/7の情報に基づく)	急性腸炎 敗血症	腸炎 敗血症	不明	評価不能	有(心不全、急 性腸炎、脱水、 急性腎不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。					
267	78歳	女	2021年6月9日	2021年6月11日	EY4834	1回目	大腿骨骨折、認知症、膝下障害、誤嚥性肺炎、新型コロナウイルス感染既往(令和3年4月15日)、細胞性肺炎、心筋梗塞 内服薬: メンタジン、バルブの酸、グルコンサンK、ラシソラール、アムロジン、ドキソサジン、大建中湯 抗生剤注射: 5月2日~21日タゾビペ、5月5日~21日アルベカシン、6月はなし。 (~7/7の情報に基づく)	急性呼吸不全	急性呼吸不全	不明	評価不能	有(肺塞栓や心 筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
268	89歳	男	2021年6月10日	2021年6月11日	EY5422	2回目	心筋病、糖尿病、脳出血、脳梗塞、慢性腎不全、人工透析、胸膜肥厚術後 5月20日新規コロナワクチン1回目接種(コミナティロットNo.EY2173) 併用薬: フロセミド錠40mg、テルミサルタン錠80mg、アムロジン錠10mg、フェロモア錠50mg、カルペジロール、フキソフエニジン錠60mg、ナルフライン錠2.5ug、麻子仁丸5g、エクアザン50mg、セレステマジン配合錠、グリチロノ配合錠、アタラックスP250mg	不明	不明	不明	不明	関連なし	有(末期腎不全)	γ	死因の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
269	81歳	男	2021年6月4日	2021年6月11日	EY5420	1回目	気管支喘息、前立腺炎、副鼻腔炎、アスピリンアレルギー アボルブ、アドエア アナフィラキシーを起こした原因になったもの不明	心筋梗塞	心筋梗塞	心電図、心エコー	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
270	92歳	女	2021年6月8日	2021年6月10日	FA2453	1回目	慢性心不全、慢性腎不全、心房細動、高血圧、甲状腺機能低下症、狭心症 併用薬: クロビダグレル75mg、チラーゼン12.5ug、アムロジンOD5mg、ベオーパ、牛車腎氣丸、カルペジロール、トラムセッタ、ナウゼリン、ヨーデル、レボセチジン・塩酸塩、酸化マグネシウム、ラシックス (~7/7の情報に基づく)	不明 一心不全 (~7/7の情報に基づく)	心不全	不明 →レントゲン (~8/4の情報に基づく)	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
271	96歳	女	2021年6月1日	2021年6月5日	FC3661	2回目	無 →高血圧、認知症 要介護度4、日常生活動作(ADL)自立度は基本的に はベッド上、介助で車椅子であった。 アレルギー歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	呼吸不全	呼吸不全	不明 →胸部CT、心電図 →血液検査 (~8/4の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
272	65歳	女	2021年5月18日	2021年6月5日	EY2173	2回目	基礎疾患には不整脈との記載(当院に以前受診されていました際のカルテには心房細動と記載あり)、脳卒中 アレルギーとしては生卵でじんましん、バファリンで何かららの症状発症との記載はある。 (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(心房細動によ る脳卒中など)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
273	88歳	女	2021年6月6日	2021年6月7日	EX3617	2回目	糖尿病、脂質異常症、脳梗塞後遺症 (~7/7の情報に基づく)	入浴中の溺死	溺死	検視	評価不能	有(複数の基礎 疾患があつた)	γ	偶発的なものと考える ※~10/27から変更なし。	γ	偶発的なものと考える ※~1/26から変更なし。		
274	93歳	女	2021年6月11日	2021年6月12日	FA4597	1回目	糖尿病、左大腿骨転子部骨折術後感染(令和2年12月17日)、慢性胸膜炎 併用薬:バイアスピリン、ソロプロトロールテーブ、オランザピン、ペルソムラ (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明 →解剖 (~8/25の情報に基づく)	評価不能	有(高齢、慢性 胸膜炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
275	86歳	女	2021年6月10日	2021年6月11日	FC3661	2回目	脳梗塞後遺症、その他留意点なし	熱中症	熱中症	診察(本人の状 況、水分摂取量、 不十分、部屋 の環境(エアコン や空調設備なし))	評価不能	有(環境による 熱中症の可能 性が高い。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
276	93歳	女	2021年6月4日	2021年6月9日	EY2173	1回目	脳梗塞後遺症、くも膜下出血後、心房細動、陳旧性脳梗塞、脳膜腫瘍、遅延性意識障害 (～7/7の情報に基づく)	心停止	心停止	不明	評価不能	有(高齢。基礎疾患有心房細動があるが、頻脈ではなかった。 老衰の可能性、新規の脳幹部脳梗塞、心筋梗塞は否定できない。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
277	74歳	男	2021年6月7日	2021年6月10日	EY0779	1回目	2週間に1回食道がんにて抗がん剤投与、胃カメラ時の投薬にてアレルギーあり (～7/7の情報に基づく)	食道がん	状態悪化	不明	評価不能	有(患者の家族によると、5年前に食道がん手術あり、その後定期的に内視鏡検査など行われておらず、それを認め、3年前から抗がん剤治療を受けていたが、5月から画像上転移増大を認めていたこと。)	γ	食道がん治療経過中の吐血による死亡であるが、吐血時の内視鏡所見など出血状況を確認するすべなく、予防接種との因果関係は評価困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	食道がん治療経過中の吐血による死亡であるが、吐血時の内視鏡所見など出血状況を確認するすべなく、予防接種との因果関係は評価困難である。 ※～1/26から変更なし。		
278	99歳	女	2021年6月8日	2021年6月10日	EW4811	1回目	高血圧症	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
279	86歳	男	2021年6月7日	2021年6月9日	EY5420	1回目	無	脳幹出血	脳幹出血	頭部CT	不明	不明	γ	患者背景や死亡に至った経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することは出来ない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や死亡に至った経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することは出来ない。 ※～1/26から変更なし。		
280	85歳	男	2021年5月26日	2021年6月8日	EY2173	1回目	前立腺癌(定期注射:リューピロレリン、ホルモン療法:ザイテイガミン+ブドウ糖10mg、右尿管ステント留置)既往歴:高血圧症、高脂血症、高血糖症、高尿酸血症、認知症、虚脱症候群、便秘既往歴:水腫症、胸部CTで両側肺底部に二度の間質性肺病で継続的進行を示す、空洞性肺線維症をうかがわせる間質性肺炎が基礎もあり(2011年及び2018年)アレルギー既往歴:併用薬:リューピロレリン、酢酸塩、アムロジピン、ブレドニゾロン、フェニクリ、ロスマタラン、ドネペジル、カロナール、ザイティガ、麻子仁丸(接種2週間以内) (～7/21の情報に基づく)	急性呼吸不全	急性呼吸不全	解剖、CT (～7/7の情報に基づく)	評価不能	有(前立腺がんに対するホルモン療法併用による副作用による一時的呼吸困難)ただし、新規コロナワクチン接種による同様炎の重症化の可能性もあり。	γ	同一有害事象名報告の症例集積要す ※～10/27から変更なし。	γ	同一有害事象名報告の症例集積要す ※～1/26から変更なし。		
281	71歳	女	2021年6月1日	2021年6月13日	FA4597	1回目	無 -神経因性膀胱(如虹バブルンカテーテル留置)、慢性腎不全併用薬:ラニソプラゾール、エチソラム、トラセツ、ロゼレム、ベルシムラ、ドンペリドン、ロキソニン、マジス、アゼトロラム、アレルギー既往歴:アレルゴニアリ、アレルゴニアリ、要介護度:ADL自立度:一部介助 (～12/24の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容)	不明 -脳梗塞 (～8/25の情報に基づく)	脳梗塞	不明 -脳梗塞 (～8/25の情報に基づく)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
282	83歳	女	2021年6月7日	2021年6月12日	EY4834	1回目	無	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
283	80歳代 ～83歳 （～ 10/22の 情報に に基づく）	女	2021年5月1日 ～2021年5月20 日 （～10/22の情報 に基づく）	不明 ～EX3617		1回目	不明 ～アルツハイマー型認知症(2013年より)、要介護度 4で介護施設で生活(ADL自立度B2)、ワクチン接種 後11日で精神興奮状態、血圧168～110に上昇、急 性心不全、接種12日目自呼吸停止、死亡 （～10/22の情報に基づく）	心不全	心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
284	91歳	男	2021年5月28日	2021年6月1日	EY0779	1回目	糖尿病(2016/4/1から)、高血圧(2016/4/1から) 転倒(ワクチン接種数日前)により左腕を打撲してか ら痛みのため、日常動作が少なくなり、下肢と上肢に 浮腫があった。 併用薬:アムロジピン錠5mg、エナラブリルマレイン 酸5mg、メトホルミン250mg、インスリングラルギン (2016/4/1から) （～7/7の情報に基づく）	急性腎不全	急性腎障害	不明	不明 ～関連なし （～7/7の情報 に基づく）	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
285	90歳	女	不明	不明	不明	不明	不明 ～慢性心不全、透析中	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～1/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
286	84歳	女	2021年5月28日	2021年5月30日	不明	不明	不明 ～慢性心不全、透析中	不明	不明	不明	不明	不明	γ	因果関係は、情報不足により評価できません。 ※～1/27から変更なし。	γ	因果関係は、情報不足により評価できません。 ※～1/26から変更なし。				
287	不明	女	不明	不明	不明	2回目	不明	不明 ～慢性心不全増悪疑い	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
288 ～報告者に より取り下げ	61歳	女	2021年5月26日	2021年6月2日	EY2173	1回目	基礎疾患：慢性心不全、慢性心房細動 (慢性心房細動の内服治療中)。 併用薬:アビキサン(エリキュース)、フルセミド、ビ ンプロロール及びランソラブロール(ワクチン接種の2 週間以内)。	慢性心不全 ～慢性心不全増悪疑い	慢性心不全	不明	不明	不明								
289	80歳	女	2021年5月28日	2021年6月3日	FA2453	不明 ～1回目 （～7/7/21の 情報に基づ く）	糖尿病(コントロール不良HbA1c 9.1)、高脂血症、脂 質異常症、認知症、高血圧、かなりの衰弱、頭部に 古い出血部位あり、肥満(135cm×68.8kg)。 併用薬:チアレック(15mg/日、2015/1から)、バルサ ルタ(80mg/日、2019/7から)、プラスチダシ (10mg/日、2019/7から)、ネシーナ(25mg/日、 2019/5から)、メグロコ(1000mg/日、2020/2から)、 パロキセチ(10mg/日、2019/7から)、メネシット (100mg/日、2021/4から)、錠化マグネシウム (2019/5から) （～8/4の情報に基づく）	転倒による脳内出血 ～心筋梗塞 （～7/7の情報に基づく）	心筋梗塞	不明 ～全身CT、検視 （～7/7の情報に基づく）	評価不能	不明 ～有(基礎疾 患からの心筋梗 塞・脳梗塞など により転倒・死 亡に至った可能 性が高い)。 （～7/7の情報 に基づく）	γ	情報不足 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※～1/26から変更なし。				
290	89歳	女	2021年5月20日	2021年5月28日	EY2173	1回目	糖尿病、陳旧性心筋梗塞 ～バイアスピリン(ワクチン接種の2週間以内)	急性心停止	心停止	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
291	85歳	男	2021年6月9日	2021年6月10日	EY5420	1回目	慢性心不全、慢性腎不全、高血圧、糖尿病、高尿酸 血症、痛風、鉄欠乏、脳梗塞(2016/3から) ～ジヌビア12.5mg、フェブリク10mg、オフリシン 100mg、ケンジ第二鉄50mg （～8/25の情報に基づく）	不明	不明	不明	評価不能	有(慢性心不 全、慢性腎不 全)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
資料番号	症例No																				
292	84歳	男	2021年6月4日	2021年6月13日	EY4834	1回目	基礎疾患:アルツハイマー型認知症(2018/5/12から)、高血圧、慢性心不全、糖尿病、骨粗鬆症(2020/8から) 併用薬:メチマーク1.25mg、シスベース5mg、アルダクトンA25mg、アグリコンレト15mg、ジヌビア50mg、ネキシム10mg、ランタス注射剤300単位(1日1回2400単位)(8U)) (～8/25の情報に基づく)	不明 一慢性心不全の急性増悪 (～8/25の情報に基づく)	状態悪化	不明 一胸部レントゲン (～8/25の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
293	74歳	男	2021年6月7日	2021年6月11日	EY3860	2回目	ALS(2014/4から院内受診) 併用薬:ラジカット注、ヘパリン、アムロジピン、マイスリー、リルテック、ムコダイン、バントシン、ガスコジ、マグミット (～8/25の情報に基づく)	アナフィラキシー(接種医療機関の 判断) アナフィラキシー反応	アナフィラキシー 調塞性肺炎	不明 一血液検査 (～7/21の情報に基づく)	不明 一血液検査 (～7/21の情報に基づく)	関連あり	有(ラジカットの 点滴(ただし1回 数年 行っている))	γ	基礎疾患としてALSがあり、呼吸も含めた全身の運動障害が基 本的疾患である。既往にラジカットの点滴でアレルギー反応を呈した 既往例である。発熱の原因としては、ワクチンによる副作用と敗 血症によるものとの鑑別が必要だが、入院時のプロカルソニ ン高値とその後の白血球、CRP、D-dimersの上昇は敗血症で合 理的である。また、ワクチンの副作用としては、アラ ナフィラキシー反応の可能性がある。適切な処置をすれば我慢耐で改 善し、何日も持続することはない。参考されないとから診断基準 は満たさない。翌日以降の経過から、一連の発症は敗血症に よるものと考えて矛盾はない。ただし、敗血症の原因としての、 他の病歴や既往歴がない。また、既往歴の既往歴として、ア ラナフィラキシー反応の既往歴がある。この点から、アラ ナフィラキシー反応の可能性がある。しかし、アラ ナフィラキシー反応の場合は、必ずしも敗血症ではない。 不明である。死亡については食後の腹痛があり急速に悪 化したとのことなので、ワクチンと直接的な関係はないものと思 われる。	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	※～1/26から変更なし。			
294	78歳	女	2021年6月12日	2021年6月14日	FA5715	2回目	無	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
295	92歳	女	2021年5月28日	2021年6月1日	EX3617	1回目	糖尿病 ※他要因の可能性の有無の欄に、糖尿病と記載あり	糖尿病性昏睡	糖尿病性昏睡	不明	評価不能	有(糖尿病(悪 化していた))	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
296	47歳	男	2021年5月14日	2021年6月11日	ER7449	2回目	高血圧、高脂血症 ※他要因の可能性の有無の欄に、高血圧、高脂血症とアムロジピン2.5mgとプロレス2mgを内服してい たと記載あり	不明 一死因:虚血性心疾患(原因:陳旧 性心筋梗塞、冠動脈硬化症) (～10/22の情報に基づく)	心筋虚血 心筋梗塞	不明 一脳梗塞 (～10/22の情報 に基づく)	評価不能	有(家族に確 認後でアムロ ジピン2.5mgとブ ロレス2mgを内 服している。そ れ以外はなか つたこと。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
297	93歳	女	2021年6月14日	2021年6月15日	FA5765	2回目	無	急性心臓死	心臓死	死亡時画像診断	評価不能	有(急性心 臓死)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
298	87歳	女	2021年6月12日	2021年6月14日	EY5422	1回目	慢性心不全、狭心症、重症筋無力症 アレルギー歴はない。 (～8/25の情報に基づく)	調塞性肺炎	調塞性肺炎	不明 一CT、血液検査 (～8/25の情報 に基づく)	評価不能	有(調塞性肺 炎)	γ	元々の患者の状態や、調塞性肺炎の診断根拠となる検 査所見、カロール投与以外の治療内容など、死亡に 至った経緯に関する情報が不足しており、ワクチンとの因 果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	元々の患者の状態や、調塞性肺炎の診断根拠となる検 査所見、カロール投与以外の治療内容など、死亡に 至った経緯に関する情報が不足しており、ワクチンとの因 果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。					
299	87歳	男	2021年6月3日	2021年6月7日	EY0779	1回目	無 一肺炎(2021/4/20から5/10) 接種2回間以内にフルカリック1号(右大腿静脈か らCVTカテーテルで投与、2021/5/1から)を使用。ア レルギー歴はない。 (～8/25の情報に基づく)	急性呼吸不全	急性呼吸不全	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
300	93歳	女	2021年6月10日	2021年6月11日	EX3617	2回目	既往歴:高血圧、心不全	大動脈解離	死亡時画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
301	83歳	女	2021年4月26日	2021年6月5日	ER9480	1回目	無 一深部静脈血栓症 (～8/4の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	頭部CT	評価不能	有(深部静脈血 栓症)	γ	深部静脈血栓症の既往が報告されているが、その他の患者 背景も含めて詳細は不明である。また、脳梗塞発症 後、一旦状態が安定してから死亡に至るまでの経緯も不明 であり、全体的に情報不足である。 ※～10/27から変更なし。	γ	深部静脈血栓症の既往が報告されているが、その他の患者 背景も含めて詳細は不明である。また、脳梗塞発症 後、一旦状態が安定してから死亡に至るまでの経緯も不明 であり、全体的に情報不足である。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)						
												資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント						
302	84歳	男	2021年6月7日	2021年6月10日	FA5829	1回目	2015年8月に肝細胞がんの診断を受ける。2015年11月に肝硬変切除外摘除術施行した。2016年12月以後再発のため摘絶のため癌はせずに緩和医療で経過を見ていかず方針となつた。2020年1月当院訪問指導導入となつた。2021年2月下肢筋肉疼痛増悪し寝たきりの状態となり、徐々に衰弱進行していた。 <u>副作用歴、アレルギー歴はなし。</u> (~8/25の情報に基づく)	不明 →原疾患(がん)死 (~8/25の情報に基づく)	状態悪化	不明	評価不能	有(肝細胞がん 末期)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
303	86歳	男	2021年6月10日	2021年6月11日	EY4834	2回目	基礎疾患:心房細動、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、2型糖尿病、静脈血栓症、慢性気管炎支炎、前立腺肥大症。 併用薬:ペサゾン散% 0.8g、イーザードペール配合錠2粒、カルシウムステイン酸250mg、4粒、プロスチール5mg、1粒、ミオジンガ、モザナリジ、クランジオ、セトマクシム、ビニコロール、グラムテープ、メグロコ、リスベリドン、リクシアナ、ロゼレム (~8/25の情報に基づく)	消化管出血	胃腸出血	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
304	80歳	男	2021年6月10日	2021年6月12日	EY5420	1回目	肺がん、塵肺、慢性呼吸不全、うつ血性心不全、肺炎、虚血性心疾患、高血圧、高コレステロール血症 併用薬:ラムカロ、フルタック、オルメタルタンOD、リバロ、カレレジロール、スピロノラクトン、バソコニシン (~9/10の情報に基づく)	不明 →肺炎の増悪 (~9/10の情報に基づく)	状態悪化	不明	不明 →関連なし (~9/10の情報に基づく)	有(ワクチン接種から癆瘍 増加あり、復性 呼吸不全、心不 全、意識障害等の 既往がある場合 時低熱発熱症があ つた。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
305	81歳	男	2021年5月25日	2021年5月31日	FA2453	1回目	てんかん発作、脳血管障害の疑い(未精査)、パーキンソン症候群、高血圧で加療中、左眼の視野異常、左空間無視症症状(2021/5/16から)。 ※6月23日合同部会資料では、下線部を記載漏れ。	不明	不明	不明	評価不能	有(てんかん、 脳血管障害の 疑い)	γ	死因不明のため ※~10/27から変更なし。	γ	死因不明のため ※~1/26から変更なし。						
306	79歳	男	2021年6月1日	2021年6月10日	EY5420	1回目	左肺がん、左前縦隔腫瘍疑い、左胸水貯留、狭心症、脳梗塞、高度認知症の既往あり。 認知症性肺炎、尿路感染、尿道ハーベン自己抜去など繰り返し入院・退院何度も経験がある。 認知症が難しく、生活のほぼ全て介助が必要(要介護度: 5、ADL自立度: B)。接種2週間以内の併用薬なし。 (~8/25の情報に基づく)	不明 →老衰 (~8/25の情報に基づく)	マラスマス	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
307	86歳	男	2021年6月10日	2021年6月12日	FA4597 注: 6月23日の合同部会資料では、「FA4597」と誤記載。	1回目	無 →不眠症(1990年から)、逆流性食道炎(2000年から)、骨粗鬆症(2013年から)。 副作用歴、アレルギー歴はなし。 (~8/25の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(高齢)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
308	80歳	女	2021年6月8日	2021年6月14日 ~2021年6月15日 (~7/7の情報に基づく)	EY0779	1回目	無 →1994年よりも腹下出血(高次脳機能障害/右片麻痺)、2017/8/1より脳血管性左脳梗塞、2017/11/20より脳塞栓性左脳梗塞、2019/11/16より脳血管性左脳梗塞、2型糖尿病、高血圧、アルツハイマー型認知症、動脈クリッピング手術(20年前)接種後2週間以内の併用薬: クロビドグレル75mg 1錠 1x朝、アマンタジン塩酸塩10% 1g 2x朝夕、エリキュー2.5mg 2錠 2x朝夕、レスリソ25mg 2錠 2x朝夕、酸化マグネシウム1g 2x朝夕、メチバヒー500mg 1包 3x毎食後、レボトミン5mg 1錠 1x就寝前、プロチソラム0.25mg 1錠 不眠時(頓服) (~7/7の情報に基づく)	脳出血	脳出血	不明	評価不能	無	γ	普段の血圧コントロールは良好であったが、脳血管障害の既往が複数あること、抗血小板薬および抗凝固薬を内服中であったことから、致死的な脳出血が生じるリスクは高かった可能性がある。ワクチン接種が病態に与えた影響は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	普段の血圧コントロールは良好であったが、脳血管障害の既往が複数あること、抗血小板薬および抗凝固薬を内服中であったことから、致死的な脳出血が生じるリスクは高かった可能性がある。ワクチン接種が病態に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)			
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
309	89歳	女	2021年6月10日	2021年6月12日	FA7338	2回目	特発性器質化肺炎、慢性胃炎、便秘、脱水併用薬:レバミド、カルナール、フレニゾロン5mg、酸化マグネシウム、フィオゾール(ワクチン接種2週以内) 要介護度5、夜たきり、経口摂取困難 アレルギー歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
310	88歳	女	2021年6月8日	2021年6月9日	FA2453	2回目	新型コロナワクチン1回目接種(5/18 コミナティ筋注、ファイザー、EW4811)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
311	84歳	男	2021年6月10日	2021年6月13日	FA4597	1回目	心房細動(2019/2/22から)、大動脈弁膜症(2017/12/30から2018/2/24、保存的に治療)、狭窄症(2017/12/30から、経皮的冠インターべンション(PMI)施行後)、COPD(2019/2/22から)、意識障害エリキュース(2.5)2T×2朝夕食後、ロスマバスタチン、アスピラシン、オンプレス吸入用カプセルの投与あり (~8/25の情報に基づく)	脳出血	脳出血	頭部画像検査	評価不能	不明	γ	診断確定しているため ※~10/27から変更なし。	γ	診断確定しているため ※~1/26から変更なし。			
312	90歳	男	2021年6月2日	2021年6月13日	EX3617	1回目	無	肺炎	肺炎	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
313	79歳	男	2021年6月9日	不明 →2021年6月14日 (~12/24の情報 に基づく)	FA5765 注:6月23日の 各部位表 記載 「FA5765」を 「SA5765」と 誤記載。	1回目	不明	不明 一過性アナフィラキシーショック (約4日後)	アナフィラキシーショック	解剖学的所見 下肢筋細胞溶解 CRP: 1.45mg/dL ネオアドレナリン: 150pmol/mL、ヒス タミン: 1750pmol/mL IL-6: 210pmol/mL ドラフ 210pmol/mL IL-6: 290U/mL BNP (心臓液): 906pmol/mL	評価不能 一回連続 (~12/3の情報 に基づく)	不明	γ	情報不足でコメントできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足でコメントできない。 ※~1/26から変更なし。			
314	75歳	男	2021年6月2日	2021年6月7日	EX3617	1回目	胃痛、胸やけ	不明 ※患者家族からの情報では、消化管穿孔の緊急手術を実施した模様	不明	不明	評価不能	有(一昨年の健 康状態にて胃 潰瘍の指摘あり)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
315	96歳	女	2021年5月15日	2021年5月17日	EW4811	2回目	認知症	認知性肺炎	認知性肺炎	不明	評価不能	有(認知症と加齢 とともに認知機能が 進行していた。 1ヶ月前より経口 摂取が減少し、呑 嚥弱が進行してい た。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
316	102歳	男	2021年5月15日	2021年5月23日	EW4811	2回目	老衰・前立腺癌の経過中	現病	状態悪化	不明	評価不能	有(前立腺がん、 加齢による 老衰の経過中 であった。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
317	84歳	女	2021年6月14日	2021年6月15日	EY3860	2回目	不明 →狭心症、冠動脈ステント留置 (~7/7の情報に基づく)	心破裂による心タンポナーデ	心タンポナーデ	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
318	89歳	女	2021年5月13日	2021年6月3日	EW4811	1回目	間質性肺炎、肺気腫、高血圧症、両側慢性硬膜下 血腫(2021/2/1から)、不眠 併用薬:アムロジピンOD(2.5)1T、ゾルビデム(5)1T vdL 副作用歴、アレルギー歴はない。 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	基礎疾患や経過に関する情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患や経過に関する情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
319	75歳	女	2021年6月10日	2021年6月12日	EY0779	1回目	高血圧症、カンデサルタン錠8mg内服 ADLは自立し、家事等を行っていた。持病間に高血圧 の所見から、投薬にて安定していると診断されて いたのこと。 1回目接種当日のタバコには「肺がんががくい」と いってた訴えあり、接種翌日全身倦怠感訴えあるが、食 事や外出は行っていた。午後5時頃に食事を一口摂 取したが倦怠感と胸痛を訴げ臥床、午後5時30分頃 に嘔吐出現（嘔気と胸痛の訴えあり）。午後6時55分 頃には電話連絡可能。午後9時30分頃心肺停止状 態で発見され、救急搬送されたが蘇生せず、死亡確 認。	不明 一心筋炎 (～1/21の情報に基づく)	心筋炎	評価不能	無	γ	心筋炎の所見はあるが、プライン分類1と思いますが、 心停止に至るほどの炎症はないように見受けられますので、因果関係は肯定も否定もできないとさせて頂きました。 ※～10/27から変更なし。	γ	心筋炎の所見はあるが、プライン分類1と思いますが、 心停止に至るほどの炎症はないように見受けられますので、因果関係は肯定も否定もできないとさせて頂きました。 ※～1/26から変更なし。					
320	91歳	女	2021年4月23日	2021年4月29日	ET9096	1回目	脳梗性肺炎、認知症、廃用症候群、全介助、寝たき り状態 併用薬：セフメタゾール、ソリューション250mg アレルギー歴、有事事象歴、副反応歴なし。 (～10/1の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(不明)	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。				
321	89歳	男	2021年4月26日	2021年5月11日	ET9096	1回目	閉塞性動脈硬化症、脳梗塞、心不全、心房細動にて 入院歴あり(H30.12.10) 気道閉塞の疑い	調繊性肺炎の疑い 閉塞性気道障害	調繊性肺炎	不明	関連なし	不明	γ	死因が特定されておらず、ワクチン接種と死亡との因果 関係は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因が特定されておらず、ワクチン接種と死亡との因果 関係は不明である。 ※～1/26から変更なし。				
322	80歳	男	2021年6月10日	2021年6月16日	FA5829	1回目	糖尿病、高血圧症、脂質代謝異常症、無症候性陳 性脳梗塞、座瘡、腎不全 イエペサルタン、アムロジン、クロビドグレル、グラ クチブ、ロバニスタチン (～7/7の情報に基づく)	心不全	心不全	不明	関連あり	有(座瘡、高 血圧症、脂 質代謝異常症、 無症候性脳梗 塞)	γ	何らかの理由により心不全を発症したと考えますが、ワク チン接種との因果関係は評価できません。 ※～10/27から変更なし。	γ	何らかの理由により心不全を発症したと考えますが、ワク チン接種との因果関係は評価できません。 ※～1/26から変更なし。				
323 ^{注4}	78歳	女	2021年6月13日	2021年6月15日	EY5420	1回目	うつ病、アルツハイマー型認知症、胃癌による経管 栄養中、脳梗塞後遺症、四肢の麻痺・拘縮、寝たき り状態、ADL全介助。アレルギー反応はなく、過去の 副作用もなし。	調繊性肺炎	調繊性肺炎	胸部CT	評価不能(接種 医療機関、認定 先医療機関とも 「○」)	有(急性肺炎) 有(調繊性肺炎) 有(脳梗塞) 有(輸液)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
324	78歳	女	2021年6月1日	2021年6月15日	EY2173	1回目	子宮頸がん放射線治療後の両側骨盤炎のため緊縛 造設あり、慢性腎不全、両下肢リンパ管浮腫、難治 性褥瘍	蜂巣炎	蜂巣炎	不明	評価不能	有(難治性褥瘍 の感染、リンパ 管浮腫の感染)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
325	92歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	FA5765	1回目	小脳梗塞後遺症による嚥下障害、高血圧、脂質異 常、関節リウマチ、膀胱炎 不明業の服用あり(ワクチン接種の2週間以内)併用 薬:2021/6/8～2021/6/14まで膀胱炎に対するセフ メタゾールプロキオキナラ(ハナドライシロップ5%) (～10/22の情報に基づく)	調繊性肺炎	調繊性肺炎	不明	関連あり	有(調繊性肺炎)	γ	死亡に至るまでの臨床情報は十分でないが、ワクチンが 原因で死亡したと考えられる事項は指摘しがたい。 ※～10/27から変更なし。	γ	死亡に至るまでの臨床情報は十分でないが、ワクチンが 原因で死亡したと考えられる事項は指摘しがたい。 ※～1/26から変更なし。				
326	84歳	女	2021年6月7日	2021年6月15日	FA4597	1回目	パーキンソン病、嚥下機能低下 副作用歴、副反応歴、アレルギー歴なし。 要介護度5、寝たきり状態。 (～9/10の情報に基づく)	基礎疾患に加え調繊性肺炎を合併	調繊性肺炎	不明	評価不能	有(調繊性肺 炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
327	95歳	女	2021年6月8日	2021年6月17日	不明	2回目	不明	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No						
328	87歳	男	2021年6月11日	2021年6月13日	EY3860	1回目	基礎疾患: 肺がん(令和元年の時点です後1年と言 われていた)、既往のアレルギー(2021/10/26から)、慢 性肺梗塞、高血圧、認知症、心房細動、既立證度大、 既往2週間以内の併用薬: エチアビン、塩酸プロピ ペニン、スボレキサン(ペルソミラ)、アムロジピン、 プロセド、酸化マグネシウム、シトル酸肝酸、アス パラギン酸カリウム(アスピラカリウム) アレルギー歴はない。 (~10/1の情報に基づく)	喘吐 原因病の急変の可能性 →臨吐後の循環性肺炎による急性 呼吸不全 (~10/1の情報に基づく)	不明	評価不能	有(肺癌)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
								急性呼吸不全													
329	82歳	男	不明	2021年6月13日	不明	不明	既往高血圧、ADL自立	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
330	87歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	EY0779	2回目	脳梗塞、不整脈、肺に水が溜まつた状態 クロビドクレル錠75mg、ロスマスター錠2.5mg (~7/21の情報に基づく)	溺死 致死性不整脈の疑い (~7/21の情報に基づく)	溺死 不整脈	不明 →死亡時画像診 断(CT) (~8/25の情報 に基づく)	評価不能	有(既往歴に、 脳梗塞、不整脈 あり、直接の死 因は溺死では あるが原因とし て不整脈が疑 われる)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
331	96歳	女	2021年5月19日	2021年5月30日	EY2173	1回目	アレルギー無し、最近の体調変化なし。 急性心不全(H29.9)、高血圧症、高脂血症、骨粗鬆 症等 併用薬: ロサリヒド、ロスマスター、エディロール、 ベニス (~8/25の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	接視	評価不能	有(急性心不 全)	γ	剖検は実施されておらず、死亡時画像診断が実施された かどうかは不明であり、死因に関する情報は不足している。 ワクチンと死亡の因果関係は評価不能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検は実施されておらず、死亡時画像診断が実施された かどうかは不明であり、死因に関する情報は不足している。 ワクチンと死亡の因果関係は評価不能である。 ※~1/26から変更なし。					
332	87歳	男	2021年5月23日	2021年6月11日	不明	1回目	不明	肺炎 心不全	肺炎 心不全	不明	評価不能	不明	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関 係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関 係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
333	87歳	女	2021年6月6日	2021年6月8日	FA4597	1回目	基礎疾患: うっ血性心不全、気管支喘息、変形性腰 椎症 肺炎で入院(R3.5.26~29) アレルギー: 貫通 服用中の薬: イブゲラル等	肺炎の増悪	肺炎	胸部XP	関連なし	有(誤嚥性肺 炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
334	82歳	女	2021年6月10日	2021年6月16日	EY4834	2回目	新型コロナワクチン(1回目接種: 5月20日 コミナティ 防護EW4611) フィラゲー 既往歴: 脳梗塞、糖尿病 (~8/25の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有(既往に脳梗 塞あり)	γ	偶発的なものと考える ※~10/27から変更なし。	γ	偶発的なものと考える ※~1/26から変更なし。					
335	65歳	男	2021年5月26日	不明	EX3617	1回目	人工透析中	多臓器不全 細菌性肺炎による敗血症	多臓器機能不全症候群 敗血症	不明	評価不能	無	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関 係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	経過の詳細は得られておらず、ワクチンと死亡の因果関 係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
336	31歳	男	2021年5月19日	2021年5月29日	不明 →EY2173 (~8/4の 情報に基づ く)	2回目	3月頃より、動悸等、不整脈の疑いがあった。	心室細動	心室細動	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
337	87歳	女	2021年5月18日	2021年5月28日	不明	1回目	不明	排便性ショックによる急性循環不全	循環虚脱	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
338	93歳	女	2021年5月31日	2021年6月1日	EY2173	1回目	高血圧、帶状疱疹後神経痛で治療中 アミトリプチリン・筋弛緩剤(トリプトナール、2020/6/1か ら)と酸化マグネシウム(マグニト、2019/5/7から) を服用(ワクチン接種の2週間以内) (~7/21の情報に基づく)	不明 →急性循環不全疑い (~7/7の情報に基づく)	循環虚脱	不明	不明 →評価不能 (~7/7の情報に基づく)	不明 →急性循環不全など (~7/7の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
339	79歳	女	2021年5月20日	2021年5月24日	不明	1回目	不明	急性大動脈解離	大動脈解離	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												資料番号	症例No									
340	100歳	男	2021年5月下旬 →2021年5月20日 (~10/22の情報に基づく)	不明 →2021年5月23日 (~10/22の情報に基づく)	EX3617	1回目	特別養護老人ホームの入居者。(要介護度4_ALD自立不能)、院内薬剤薬理学的アレルギー歴あり。加齢による変更篠山(低蛋白血症・貧血・浮腫)、摂取3日目に嘔吐+チアノーゼ、摂取4日目呼吸停止、死亡確認。 (~10/22の情報に基づく)	老衰 →老衰に伴う脳梗塞 (~10/22の情報に基づく)	マラスマス →脳梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
341	98歳	女	2021年5月27日	2021年6月3日	EY5420	1回目	アルツハイマー型認知症、心不全、コミュニケーション障害(老衰)	老衰	マラスマス	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
342	70歳代 →74歳 (~8/25の情報に基づく)	男	不明 →2021年6月3日 (~8/25の情報に基づく)	不明 →2021年6月3日 (~8/25の情報に基づく)	不明	2回目	4日前から排便なし	イレウス発症による吐瀉物で窒息	窒息	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
343	89歳	女	2021年5月31日	2021年6月7日	EX3617	1回目	肺がん、子宮筋腫、高血圧、うつ病、逆流性食道炎、心機能の低下 ワクチン接種の2週間以内に他の薬剤(製品不明)を服用 (~8/4の情報に基づく)	うつ血性心不全 →現病悪化の疑い (~7/21の情報に基づく)	状態悪化	不明	不明 →一過性な (~7/21の情報に基づく)	不明 →も膜下出血 (~7/21の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
344	82歳	男	不明 →2021年5月21日 (~7/21の情報に基づく)	不明 →2021年6月1日 (~7/21の情報に基づく)	EY5420	1回目	不明 →も膜下出血(60歳前に脊椎炎)、現在は治療を受けておらず状態は良かった、脳動脈瘤 (~7/21の情報に基づく)	も膜下出血 →も膜下出血、破裂性脳動脈瘤 (~7/21の情報に基づく)	破裂性脳動脈瘤	不明	不明 (~7/21の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
345	86歳	女	2021年5月30日 注: 6月23日の合 同部会資料では、「30日」を「28日」と誤記載。	FAS5829	1回目	不明	血小板減少(3.2万(5/27))	血小板数減少	骨髄検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
346	79歳	男	2021年6月9日	2021年6月10日	FA5715	1回目	てんかん、脳出血後遺症	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(脳卒中)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。						
347	88歳	女	2021年5月12日	2021年6月17日	EW4911	2回目	心原性脳梗塞後遺症、右片麻痺、高血圧症、便秘 アジルバ(17/1MA(2019/3より)、アムロジピン(5)17/1MA(2020/9より)、マグニミット(330)27/2MA(2019/3より)内服中 (~8/25の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有(心原性脳梗塞の再発)	γ	経過情報の記載なく明らかに情報不足。 ※~10/27から変更なし。	γ	経過情報の記載なく明らかに情報不足。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
348	82歳	女	2021年6月10日	2021年6月15日	EY0779	1回目	既往歴：サイクロドーンス（皮膚科、呼吸器内科、眼科で定期的診察、検査施行。ステロイド使用は現在なし）。高血圧病、高脂血症、糖尿病（投薬加療中）他のワクチン接種歴なし。 内服：クリスチール錠2.5mg、オルタリザム錠5mg、タケキヨ錠10mg、テルセリジン錠1mg、マミミット錠330mg、エゾノラム錠2.5mg、プロレス錠2mg、芍薬甘草湯（ワムラ）顆粒2.5mg、ビオストリーアピ合錠、メジンコ錠（咳嗽時）、リリカカプセル100mg、ロキソソニン錠60mg、レミドビド錠100mg、モーラステープ40mg過去の副作用歴：約30年前にベニンリゾバ等麻疹出現したといふ。 注射時のバイタル、健康状態は通常と変化なかった。	不明 一急性心不全 (~7/7の情報に基づく)	急性心不全	不明	評価不能	有(既往歴にサイクロドーンス、高血圧病、高脂血症などあり、定期診察、検査を行っていた。現在のところ、安定しており経過観察であつた。他に要因はないといふ)当たらない。	γ	既往歴、年齢、およびワクチン接種後の時間が経過してからの死亡であり情報が不足で判定が困難 ※~10/27から変更なし。	γ	既往歴、年齢、およびワクチン接種後の時間が経過してからの死亡であり情報が不足で判定が困難 ※~1/26から変更なし。							
349	91歳	女	2021年5月31日	2021年6月11日	EY4834	1回目	高血圧症（普段の収縮期血圧は120~140mmHgで推移。耳柱腺がん（約30年前から、多発転移既存）。術後甲状腺機能低下症、認知症、脂質異常症、便秘、骨粗鬆症、不眠症 併用薬：アジルバ、チラザーデンS、離化マグネシウム、ビタミンA・カルシウム、ロカルロール、セシングA・B、ヘルルリゾバ、新レシカルボン (~9/10の情報に基づく)	右前頭皮質下出血	脳出血	不明	評価不能	有(3年前4月の頭部CTで両側側頭葉内側半球に小脳半球に強度出血を認めていた。)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。							
350	80歳	男	2021年6月4日	2021年6月17日	EY0779	1回目	高血圧症、肺気腫 併用薬：アムロジピンOD錠2.5mg、イルベサルタン錠100mg(2010年から) (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(肺気腫)	γ	併存疾患情報、接種日から死亡までの情報がほぼなく、因果関係の評価は難しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	併存疾患情報、接種日から死亡までの情報がほぼなく、因果関係の評価は難しい。 ※~1/26から変更なし。							
351	80歳	女	2021年6月12日	2021年6月14日	FA2453	2回目	約10年前に胃がん、肺がんの手術歴あり	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	不明	γ	6月8日の入院の理由に関する詳しい情報がありませんが、報告されている事象は2回目のワクチン接種後数時間から数日で発現しており、ワクチンとの因果関係は否定できないと判断します。 ※~10/27から変更なし。	γ	6月8日の入院の理由に関する詳しい情報がありませんが、報告されている事象は2回目のワクチン接種後数時間から数日で発現しており、ワクチンとの因果関係は否定できないと判断します。 ※~1/26から変更なし。							
352	83歳	男	2021年6月16日	2021年6月17日	EY4834	1回目	誤嚥性肺炎既往歴、気管支炎アスペルギルス症合併、腎盂炎歴、心不全、全介助の歩行能 併用薬：ロビタグリセリン、カルペジヨーネ、クラリスロマイシン、ロバハスチチン、ランソブロール、カルボマステイン、ラックビー、ロゼレム、ポグリボース、フロノバール、アレルギー歴はない。 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(逆流、嘔吐、誤嚥(注入食))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
353	85歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	EY3860	1回目	慢性気管支炎、巨大結腸症、再生不良性貧血、バーキンソン病、肛門周囲腫瘍	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	関連なし	有(慢性気管支炎、バーキンソン病)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
354	91歳	男	2021年6月7日	2021年6月17日	EX3617	1回目	ジフェニドール塩酸塩錠	心不全	心不全	下肢静脈血栓疑い	四肢静脈血栓症	血液検査	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
355	94歳	女	2021年6月14日	2021年6月15日	EY5420	1回目	基礎疾患は高血圧、糖尿病。アレルギーなし。1か月以内の発熱や体調不良なし。ジャスビニア、アミティーザカブセリ、ランソブロゾール、メチコバール、トブラニール内服。	急性硬膜下出血	硬膜下出血	不明	評価不能	有(精査中)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。							
356	81歳	男	2021年6月18日	2021年6月18日	FA4597	1回目	脳梗塞（経緯認明の疑い、2020年10月）、遷延性意識障害、バーキンソン病（2010年から）、誤嚥性肺炎、閉塞性肺炎（2021年5月から） 併用薬：ランソブロゾール、オドバゾール、カルボマステイン、マジミット アレルギー歴はない。 (~9/10の情報に基づく)	アナフィラキシーの疑い	アナフィラキシー反応	不明	評価不能	有(悪性脳梗塞の発生期にあり、前疾患に伴う可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注3}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
357	91歳	男	2021年6月1日	2021年6月14日	EY4834	1回目	認知症で入院中。摂食障害が悪化し、経口接種を全くしなくなっていた(R3.5月中旬)。心房細動の歴史、イタグリカルト内視鏡下、不整脈、不整脈行動、心不全、便祕症、高血圧症、慢性気管支炎、逆流性食道炎、嘔(き)きりで要介護生活。 併用薬: イダガザルトスピロ/ラクタミン、ビルカブイド、ペルミル、マジミト、プロミド、ビソブロードループル/勝エヌテル、フブリク、アンプロキソル、ランシブライル (～11/12の情報に基づく)	急性腎盂腎炎 急性腎盂腎炎、尿路感染による敗血症性ショック 尿路感染	不明 血清検査(は 中性粒球の増 殖亢進、施設X線 (肺野に異常陰 影を示さなかっ た。) (～11/12の信 息に基づく)	関連なし	有 ※詳細な記載 なし	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
358	93歳	女	2021年5月29日	2021年5月29日	EY2173	1回目	胃腸障害、高血圧、大動脈弁狭窄症、高脂血症、胃炎、不眠、不安 併用薬: アムロジンOD2.5mg、オルメサルタン20mg、 プロバクタスト10mg、タマック、ハルシオン0.125mg、リゼ5mg (～9/10の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明 ～死亡時画像診 断 (～9/10の信 息に基づく)	関連なし	無	γ	突然死であり患者には違和感あり。死体検査書記載医師のワクチンと関係ないとコメントはあるが、その根拠に関しては情報が不足している ※～10/27から変更なし。	γ	突然死であり患者には違和感あり。死体検査書記載医師のワクチンと関係ないとコメントはあるが、その根拠に関しては情報が不足している ※～1/26から変更なし。						
359	88歳	男	2021年6月11日	2021年6月14日	FA7338	1回目	うつ血性心不全、心房細動、脳梗塞、認知症、症候性筋肉痛、高コレステロール血症、前立腺肥大症、頻尿所見、心筋梗塞、S1状態梗塞、腰椎骨盤狭窄症、腰椎間盤突出症、膀胱癌既往、両側白内障手術既往、ワクチン、レニール、ユーローフ、イーグラブリ、リビトル、テグリュール、マグニット、ワーフアリンアレルギー歴、副作用歴、副反応歴なし。 (～10/1の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
360	65歳	男	2021年6月11日	2021年6月16日	EY3860	1回目	後天性腎不全にて3/wの維持血液透析通院中、高血 圧症	不明	不明	不明	評価不能	有(慢性腎不全 にて3/wの維持 血液透析中、高 血圧症)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
361	85歳	女	2021年6月5日	2021年6月7日	FA4597	1回目	逆流性食道炎、骨粗鬆症他治療中。慶用症候群が 進んだ方であった。	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(高齢者 であり要介護症 候群も進んだ状 態の方のため、 老衰などの可 能性は否定で きない。)	γ	高齢要介護度例の報告事例集積要す。 ※～10/27から変更なし。	γ	高齢要介護度例の報告事例集積要す。 ※～1/26から変更なし。						
362	92歳	男	2021年6月18日	2021年6月19日	FA2453	2回目	高血圧症、虚血性心疾患あり。5月28日に新型コロ ナワクチン1回目接種(コミナティ筋注、ファイザー、 EY2173)。	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
363	86歳	女	2021年6月10日	2021年6月11日	FA4597	2回目	貧血(鉄欠乏性)、逆流性食道炎、胃底ポリープ・ 大腸ポリープ(多発)、脳梗塞、倦怠感、 アルギニール、副作用歴、副反応歴なし。 新型コロナワクチン1回目接種2021.5.19(コミナティ筋 注、ファイザー、FA4597) (～9/10の情報に基づく)	入浴中の溺死	溺死	不明 ～血清検査 (～9/10の信 息に基づく)	評価不能	有(貧血)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
364 ^{注3}	83歳	男	2021年6月18日	2021年6月20日	FA5765	1回目	無	不明 ～サルモネラ感染症によるエンド キシンショック (～10/22の信 息に基づく)	サルモネラ症	解剖(器官を含め 主要臓器に炎症 細胞を認めず)、 便培養 (Salmonella O4群 検出)、血液検査 (血清CRP、プロ カルセトニンと著明 高値) (～10/22の信 息に基づく)	評価不能 (接種医機 医療機関、接種 医機関とも に) 有(接種中) ～接種後直ちに 腹痛、嘔吐、頭 部脳膜炎機関 (～10/22の信 息に基づく)	有(別に罹患し ていた感染症の 存在の可能性は はない) (接種医機 関)	γ	ワクチン接種がサルモネラ感染症の原因になったとは考 えにいが、死亡に至る経過に何らかの影響を与えた可 能性を完全に否定することはできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種がサルモネラ感染症の原因になったとは考 えにいが、死亡に至る経過に何らかの影響を与えた可 能性を完全に否定することはできない。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
365	65歳	男	2021年6月11日	2021年6月19日	FA7338	1回目	基礎疾患: 抽張型心筋症、心房細動ワーファリン服用中 予診表では、主治医からは接種を受けて良いと言われた。にチェックあり	不明 一括張型心筋症 (~9/10の情報に基づく)	うつ血性心筋症	胸部レントゲン	不明	有(括張型心筋症、心房細動)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
366	86歳	女	2021年6月16日	2021年6月17日	EY5420	1回目	アルツハイマー型認知症、左大脳動脈狭窄、大脳萎縮、高血圧、便秘 内服: カタス、オオドール、オルメサルタン、レバニンS、化マグネシウム、センノジド	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(アルツハイマー型認知症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
367	79歳	女	2021年6月5日	不明 →不明(2021年6月1) (~7/7の情報に基づく)	EY0779	1回目	高血圧の治療中。アレルギーなし。体調不良もなし。 肥満。 併用薬: ロサルタカルバジム50mg/ヒドロクロロチアジド配合剤、アムロジビン5mg 副作用歴、アレルギー歴はなし。 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	評価不能 ※~10/27から変更なし。	γ	評価不能 ※~1/26から変更なし。			
368	92歳	女	2021年6月15日	2021年6月17日	EY5420	2回目	慢性心不全、胸水貯留(約8か月前から)	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	有(慢性心不全、胸水貯留)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
369	94歳	男	2021年6月8日	2021年6月20日	不明	2回目	神経内科、循環器内科の服薬あり、5月18日新型コロナワクチン(回目接種後心疾患で入院(明らかな副作用はない) (~7/7の情報に基づく)	不明 一急性肝炎 (~7/7の情報に基づく)	急性肝炎	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
370	95歳	男	2021年6月9日	2021年6月15日	不明	1回目	無全身動脈硬化、アルツハイマー型認知症、高血圧症 (~9/10の情報に基づく)	多発血栓塞栓症	塞栓症	頭部CT、下肢動脈エコー、腹部CT、血液検査 (~9/10の情報に基づく)	評価不能 一関連あり (有高齢者、全身動脈硬化あり)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
371	72歳	男	2021年5月27日	2021年6月16日	不明	1回目	無糖尿病、心房細動、胆囊摘出後 併用薬: ネキシム10mg、リクシアナOD60mg、ビンプロロール・マル酸エチル5mg、コンスタン0.4mg、トシーバ、ヒューマログミオベン、レボフロキサン点眼 (~8/25の情報に基づく)	血小板減少性紫斑病(6/7)	血栓性血小板減少性紫斑病	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
372	95歳	女	2021年6月16日	2021年6月20日	EY3860	2回目	右肺野は陳旧性結核による陰影あり アレルギー歴、反応歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	ワクチン接種後より続く発熱に始まってそのまま改善することなく死亡	状態悪化	不明 →血液検査 CT、MRI (~10/1の情報に基づく)	関連あり	有(肺炎、敗血症の可能性あり)	γ	接種日から発熱・食欲不振・体動困難が生じ、その後に死亡に至っている。肺炎・敗血症が発症した可能性も考えられるが、得られているデータからワクチン接種との因果関係は判断できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種日から発熱・食欲不振・体動困難が生じ、その後に死亡に至っている。肺炎・敗血症が発症した可能性も考えられるが、得られているデータからワクチン接種との因果関係は判断できない。 ※~1/26から変更なし。			
373	87歳	男	2021年6月11日	2021年6月12日	不明	1回目	2020.12右血性胸水を精査し、悪性疾患の可能性が示唆されていた。 併用薬: プレニスロ20mg、40mg、サムスカOD15mg、ハルナール0.2mg、ネキシム10mg。 (~1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容))	心肺停止 一けいれん用発作 (~1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容))	症発作	不明 →血液検査、頭部CT、脳腫瘍CT (~1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容))	評価不能	有(右胸水)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
374	80歳	女	2021年6月16日	2021年6月19日	EY4834	2回目	多発性脊髄症で治療中、主治医の許可あり。 R0.5-23新規コロナワクチン1回目接種(モニタイン、ファイザー、FA4453) 併用薬: ルヌタ、ペルソムラ、ランソブロゾール、ダイフェン、アンクロビル、酰化マグネシウム、レナデックス、カイブリックス (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	死後CT	評価不能	有(急性の心疾患)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	資料番号	症例No				
375 ^{注6}	71歳	男	2021年6月18日	2021年6月19日(推定) ※検視医からの報告に基づく。	EY3860	1回目	糖尿病、慢性甲状腺炎、糖尿病性腎症 ジャヌビア50、メトグルコ250、チラージンS25(半錠)	虚血性心不全 ※検視医からの報告に基づく。	心不全	検視、死後CT	評価不能(接種 医療機関) 不明(接種 医療機関) 有(糖尿病)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
376	91歳	男	2021年6月20日	2021年6月20日	FC3661	1回目	高血圧(接種前2週間以内に降圧剤を使用)、胃がん術後 5月27日から6月2日まで胸水・腹水貯留で入院。 (~7/7の情報に基づく)	入浴中の溺死	溺死	死後CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
377	86歳	男	2021年6月14日	2021年6月20日	FA2453	1回目	既往歴:結核、尿路感染症、「けいれん」(脳卒中後遺症:抗けいれん剤(テグレトール)内服していた) 從来よりぼんやりの状態、介護度4 (~10/22の情報に基づく)	不明 —尿路感染症 (~10/22の情報に基づく)	尿路感染	不明	関連なし	有(脳卒中後遺症による神経因性膀胱)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
378	84歳	男	2021年6月6日	2021年6月21日	不明	1回目	不明 —狭心症、一過性脳虚血発作、不規不整 併用薬:アセチルサリチ酸(バイアスリント)、クロピドグレル、ラブリック、ワクチアピン 副作用:頭痛、アレルギー感覚はなし 要介護4、華裔子介助を必要とした。 (~8/25の情報に基づく)	肺炎	肺炎	不明 —死亡時画像診断(CT、腹部レンダング) (~8/25の情報に基づく)	評価不能 —関連なし 不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
379	70歳	男	2021年6月16日	2021年6月21日	FA5765	2回目	慢性腎不全(週3回の血液透析中)、慢性関節リウマチ、ステロイド内服中	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
380	77歳	男	2021年6月8日	2021年6月21日	FA4597	1回目	高血圧症、痛風(2018/7から)で治療中。 オルタニックOD20日1回、フェブリク(10)1T×朝アレルギー感覚、有害事象歴、副反応歴なし。 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能 —関連なし 有(現時点では 判断できない)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
381	93歳	男	2021年6月9日	2021年6月20日	FA5765	2回目	骨髄の造血不全、高血圧症、前立腺がん(88歳か 上) (~9/10の情報に基づく)	肺胞出血 —肺出血 (~9/10の情報に基づく)	肺出血	血液検査	評価不能 —関連あり (~9/10の情報に基づく)	有(骨髄の造血不全)	γ	潜在的な凝固異常を持っていた可能性は否定できないが、時系列的にはワクチンの関与は否定できない。ただしワクチンの直接の関与を示す強い証拠もない。 ※~10/27から変更なし。	γ	潜在的な凝固異常を持っていた可能性は否定できないが、時系列的にはワクチンの関与は否定できない。ただしワクチンの直接の関与を示す強い証拠もない。 ※~1/26から変更なし。			
382	75歳	男	2021年6月19日	2021年6月20日	FA7812	2回目	2021年2月16日右浅大脛動脈ステント留置	不明	不明	不明 —評価不能 (~7/7の情報に基づく)	有 ※詳細の記載なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
383	81歳	男	2021年6月20日	2021年6月21日	EY5423	2回目	基礎疾患:心疾患、高血圧	大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	不明 —死亡時画像診断 (~10/1の情報に基づく)	評価不能	有(心疾患、高血圧)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
384	96歳	女	2021年6月16日	2021年6月21日	EX3617	1回目	認知症、慢性心不全、洞不全症候群、DML、慢性便秘。 令和2年1月に肺炎カーペジロール(2.5)2T 1×1、フランジルテープ(20)1袋1枚、モビコール2包1×1 (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明	関連なし	有(認知症、老衰、慢性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
385	88歳	女	2021年5月26日	2021年6月2日	EY2173	1回目	慢性心不全、慢性心房細動、脳梗塞後遺症、エリキュース、プロキシミド、ビンゾロール、ラシンブロナールを内服中。慢性心不全、脳梗塞後遺症などではほぼほたきりの状態 (~7/21の情報に基づく)	慢性心不全増悪の疑い 注:7月日の会員登録資料では、「慢性心不全を「慢性心不全」と記載」	慢性心不全	不明	関連なし	有(慢性心不全増悪での入院経緯あり、慢性心不全増悪による死亡の可能性が高いと考えています。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	資料番号	症例No	資料番号	症例No					
386 ^{注7}	93歳	男	2021年6月16日	2021年6月17日	FA7338	2回目	慢性腎不全、前立腺肥大、尿閉、腰椎圧迫骨折、前立腺癌、便秘、高尿酸血症、不眠症 併用薬：ファミチジン、センシンド、フルーツ、ムコンルバシ、ゾルビデム、レンタルミド (～10/1の情報に基づく)	肺梗塞	肺塞栓症	レントゲン、血液検査	不明(接種医療機関) 有(肺梗塞、前立腺癌)(主治医)	不明(接種医療機関)	γ	93歳男性。ワクチン2回目接種翌日に死亡。死因は肺血栓塞栓症と考えられ、併示された全ての有害事象はこれと関連して説明可能である。この肺血栓塞栓症とワクチンとの因果関係については否定できない(関連性があるかもしれない)。 ※～10/27から変更なし。	γ	93歳男性。ワクチン2回目接種翌日に死亡。死因は肺血栓塞栓症と考えられ、併示された全ての有害事象はこれと関連して説明可能である。この肺血栓塞栓症とワクチンとの因果関係については否定できない(関連性があるかもしれない)。 ※～1/26から変更なし。						
387	86歳	男	2021年6月13日	2021年6月22日	不明	1回目	基礎疾患：肺気腫、胸部大動脈瘤、高血圧、高尿酸血症、脂質異常症、腰痛	緊張性気胸 慢性閉塞性肺疾患	気胸 慢性閉塞性肺疾患	CT	評価不能	有(肺気腫、胸部大動脈瘤、高血圧、高尿酸血症、脂質異常症、腰痛)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
388	96歳	女	2021年6月9日	2021年6月19日	FC3661	2回目	基礎疾患：慢性心不全、冠動脈PCI後	急性冠症候群の疑い	急性冠症候群	不明	評価不能	有(慢性心不全、冠動脈PCI後)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
389	90歳	女	2021年6月10日	2021年6月19日	EY0779	1回目	基礎疾患：心臓病(慢性心不全、発作性心房細動)、認知症、ADL全介助、葉酸欠乏性貧血、骨粗鬆症、便秘 併用薬：フェリアミン、アルファカルシドール、マグニト、アレルギー歴はない (～10/1の情報に基づく)	慢性心不全の増悪	慢性心不全	死亡時画像診断(頭部～骨盤部)、血液検査	評価不能	有(尿路感染症および肺炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
390	84歳	女	2021年6月8日	2021年6月12日	FA7338	1回目	高血圧、骨粗鬆症、多発性脳梗塞、脂血管性認知症、高脂血症、逆流性食道炎、脳血管性パーキンソン症候群、慢性便秘、糖尿病 要介護度3(R2.2)、しかし四肢拘縮のみ寝たまゝ状態になり、食事を含め全く自分で要介護の状態と推定される。 併用薬：リババクOD錠、フレタレOD錠、リバロOD錠、ランソブラリールOD錠、ネオドバストン配合剤、セピコール配合内容剤LD、ヒムバット錠、リバスマシナバナズ (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	消化管出血	胃腸出血	不明	評価不能	有(上部消化管出血)	γ	多発性脳梗塞の既往があるが、抗血栓薬の内服があつたかどうか不明である。吐血の原因となる疾患の有無についても情報は得られておらず、ワクチンと消化管出血による死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	多発性脳梗塞の既往があるが、抗血栓薬の内服があつたかどうか不明である。吐血の原因となる疾患の有無についても情報は得られておらず、ワクチンと消化管出血による死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
391	74歳	女	2021年6月18日	2021年6月21日	FC3661	2回目	不明	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	患者背景も死亡に至った経緯も不明であり、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景も死亡に至った経緯も不明であり、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
392	81歳	男	2021年5月29日	2021年5月29日	EY0779	1回目	インフルエンザワクチンの接種(詳細は不明)	入浴中の溺死	溺死	採血・CT	評価不能	無	γ	意識消失発作があったとあるが、詳細情報は得られておらず、溺死に至った経緯は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	意識消失発作があったとあるが、詳細情報は得られておらず、溺死に至った経緯は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。						
393	92歳	男	2021年6月18日	2021年6月20日	EY0779	2回目	無	老衰	マラスマス	不明	急熱に(または)拘束性あり、その他他の症状については(または)拘束性は不明。	不明	γ	患者背景も死亡に至った経緯も不明であり、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景も死亡に至った経緯も不明であり、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
394 ※No.154と 同一症例につき、No.154 に統合。 (～2/1の 情報に基づく)	81歳 ～82歳	男	2021年5月18日	2021年5月21日	ET3674	1回目	無 →認知症 併用薬：メマンチン塩酸塩 アレルギー歴はない (～7/21の情報に基づく)	不整脈発作	不整脈	不明	評価不能	有(4年前に原因不明の心肺停止からの蘇生歴あり)										
395	87歳	男	2021年6月19日	2021年6月22日	FA2453	1回目	基礎疾患：脳梗塞、バーキンソン症候群、糖尿病、頭面神経麻痺 内服：バイアスピリン、ジャヌビア、メコバラミン	嘔吐物による窒息	窒息	頭部、胸腹部CT、血液検査	評価不能	有(嘔吐物による窒息した可能性が高いと思われ)	γ	救急搬送時の検査では異常を認めなかったと報告されており、死因は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	救急搬送時の検査では異常を認めなかったと報告されており、死因は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。						
396	91歳	女	2021年6月19日	2021年6月19日	不明 ～FA2453 (～10/1の 情報に基づく)	1回目	既往歴：高血圧、狭心症など 併用薬：クロピドグレル、エディロール、トララセッタ、クランジン第一鉄Na、ニコラジン アレルギー歴なし (～10/1の情報に基づく)	胸部大動脈解離	大動脈解離	CT	評価不能 一貫性なし (～10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
資料番号	症例No																		
397	83歳	男	2021年5月15日	2021年6月13日	EX3617	1回目	基礎疾患：慢性心不全、維持透析(週3回)、糖尿病(40歳頃から)、閉塞性動脈硬化症、慢性的腰椎症(20歳頃から)、既往歴：脳梗塞、脳出血、脳梗塞後遺症、めまい、胃食道逆流症、消化器出血、便祕、腰痛、副甲状腺機能亢進症、カルニチン β -酰基乙酸、髄液検査、併用薬(定期処方2021/5/31)：ペレスステーブ18mg、ドスオ β 錠200mg、リズミック錠10mg、エクタ錠50mg、クロビタケレル錠5mg(SANIKI)、ロスマジン錠50mg、アセトアミノフェン錠500mg、アセトアミノフェン錠125mg、アラコ β コア錠500mg、アラコ β コア錠75mg、アセチルセチル錠125mg、アローゼ β 0.5g、芍薬甘草湯25g、ロキソニン錠80mg、ロカルトロール、エルカルチン、フェジン、ダルベボエチン、(~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(慢性心不全)	γ	経過からは慢性心不全の増悪と推察される。慢性心不全の増悪とワクチン接種との関連は肯定も否定もできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	経過からは慢性心不全の増悪と推察される。慢性心不全の増悪とワクチン接種との関連は肯定も否定もできない。 ※~1/26から変更なし。			
398	85歳	男	2021年6月8日	2021年6月19日	EY5423	1回目	心臓疾患、バイアスピリン服用中	心筋梗塞又は心筋炎	心筋梗塞 心筋炎	検死、血液検査	評価不能	有(心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
399	84歳	女	2021年6月14日	2021年6月21日	FA2453	1回目*	※症状の概要には2回目接種と記載あり。	慢性肺血栓性肺高血圧症で在宅酸素療法中、抗凝固薬(エリキュース)内服中、2020年7月に施設入所後は病状安定	不明	不明	評価不能	有(基礎疾患、突然発症のエピソードから、肺血栓塞栓症があり、その他転倒による脳出血や心臓疾患など可能性があると考えてます)	γ	転倒時の状況や死亡に至った経緯の情報がなく、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。検査所見などの情報もなく、報告者が推測する外傷性脳出血や心疾患が生じた可能性を裏付ける情報は得られていない。 ※~10/27から変更なし。	γ	転倒時の状況や死亡に至った経緯の情報がなく、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。検査所見などの情報もなく、報告者が推測する外傷性脳出血や心疾患が生じた可能性を裏付ける情報は得られていない。 ※~1/26から変更なし。			
400	68歳	女	2021年6月10日	2021年6月13日	不明	2回目	陳旧性心筋梗塞	基礎疾患の急性増悪	状態悪化	解剖、血液検査	評価不能	有(陳旧性心筋梗塞に伴う急性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
401	84歳	男	2021年6月20日	2021年6月21日	FA7812	1回目	予診表では、腎臓病、血が止まりにくい病気、その他(認知症)にチェック有り。透析中。	不明	不明	血液検査、CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
402	91歳	女	2021年6月22日	2021年6月22日	EY5423	2回目	脳梗塞、糖尿病、高血圧症、認知症、最近座位保持困難、終口呼吸困難、低栄養状態。 接種の2週間以内に、インスリン療法を行っており他の薬剤も内服中であった。	不明	不明	不明	関連なし	有(脳梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
403	85歳	女	2021年6月17日	2021年6月24日	FA4597	2回目	気管支喘息	血栓症(上腸間膜動脈閉塞症、肺塞栓症)	血栓症	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種後に腹痛、便便、呼吸苦等の症状を認め、血栓症(上腸間膜動脈閉塞症、肺塞栓など)が疑われた症例である。しかしながら、診断に関する十分な情報は得られておらず、因果関係を評価することは困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に腹痛、便便、呼吸苦等の症状を認め、血栓症(上腸間膜動脈閉塞症、肺塞栓など)が疑われた症例である。しかしながら、診断に関する十分な情報は得られておらず、因果関係を評価することは困難である。 ※~1/26から変更なし。			
404	71歳	男	2021年6月16日	2021年6月21日	FA7338	1回目	無一心臓弁膜症、うつ血性心不全(2018/6/6、入院治療)、右大脛骨粗隆部骨折(2018/7/13、人工骨頭挿入術施行)、前立腺癌	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(心臓弁膜症、前立腺がん)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
405	88歳	女	2021年5月27日	2021年6月2日	FA5829	1回目	無一アレルギー性鼻炎による咳のためにアスビリンを投与。以前、セルベックスとセレコクサムのアレルギーがあった(両方ともめまいと眠気が現れた)。	肺塞栓症 肺栓塞症疑い・大動脈解離疑い・大動脈瘤破裂疑い (~11/12の情報に基づく)	肺塞栓症 大動脈解離 大動脈瘤破裂	不明	関連あり	無	γ	アレルギー性鼻炎で内服中であった88歳女性。ワクチンの初回接種翌日、3日後及び4日後に咯血があり、診療予約予定であった5日後の大早朝に大量咯血で心肺停止状態で発見された症例。大量咯血の原因として大動脈瘤破裂など剖椥的に基礎疾患有った可能性が交差する因子として存在し得るが、評価するに十分な情報があるとは言えないと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	アレルギー性鼻炎で内服中であった88歳女性。ワクチンの初回接種翌日、3日後及び4日後に咯血があり、診療予約予定であった5日後の大早朝に大量咯血で心肺停止状態で発見された症例。大量咯血の原因として大動脈瘤破裂など剖椥的に基礎疾患有った可能性が交差する因子として存在し得るが、評価するに十分な情報があるとは言えないと考える。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	資料番号	症例No					
406	89歳	男	2021年6月17日	2021年6月18日	不明	2回目	不明	老衰	マラスマス	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
407	93歳	女	2021年6月3日	2021年6月5日	不明	2回目	基礎疾患:高血圧、肺結核 生活の様:特養施設、要介護度:4、ADL自立度:ランクA、嚥下機能、経口摂取の可否:可。 2回目接種2回後の期、朝食は通常通り摂取。その後、呼吸不全の状態であるところを、特養施設職員が察見し、救急搬送。 (~11/12の情報に基づく)	心不全	心不全	不明 —般検査PCR:陰性、血液検査:尿検査	不明	不明	γ	超高齢者の報告事例集積継続を要す ※~10/27から変更なし。	γ	超高齢者の報告事例集積継続を要す ※~1/26から変更なし。				
408	88歳	男	2021年6月8日	2021年6月8日	不明	1回目	陳旧性心筋梗塞、慢性心不全	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
409	96歳	女	2021年6月1日	2021年6月3日	EX3617	1回目	高血圧、便秘(2016/11から) 併用薬:ニフェジピン、スピロノラクトン、センノシドa+bの投与(ワクチン接種の2週間以内) (~8/4の情報に基づく)	調懸性肺炎	調懸性肺炎	不明	不明	不明								
410	100歳	女	2021年5月10日	2021年5月19日	不明	2回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明								
411	80歳	女	2021年5月27日	2021年5月29日	不明	1回目	既往歴:結合性膝痛症、椎体外路症候群(抗精神病薬による)、2020/12から中止 以前にモビコールで下痢あり	老衰	マラスマス	不明	関連あり	不明	γ	ワクチン接種前後の臨床情報がほとんどなく、ワクチンと心肺停止との因果関係は情報不足のため評価不能 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種前後の臨床情報がほとんどなく、ワクチンと心肺停止との因果関係は情報不足のため評価不能 ※~1/26から変更なし。				
412	84歳	女	2021年5月24日	2021年6月4日	不明	不明	脳梗塞、結合性膝痛症、脛挫傷 併用薬:筋肉マグネシウム(硫酸83%ケンエー)2包1袋(回期2袋後)(24g)、シグマート錠5mg 1袋1日3回毎食後(1.5袋)、セデール錠10mg 1袋1日2回朝食後、リスバーダル錠0.5mg 1袋1日2回朝食後、ランソフラゾール(OD錠15mg DK)1袋1日(回食後)、デパン錠40% 1包1日1回夕食後(0.4g)、ロドビン錠10% 1包1日1回夕食後(0.3g)、カルボシステイン1mg 1袋1日1回夕食後、ユーロロジン錠1袋1日1回夕食後、ベータクラフトA錠10mg 1袋1日1回夕食後(0.25g)、ワーフアリ錠1mg 1袋1日1回夕食後、ソルバ抑肝散エキス顆粒医療用1包1日2回朝夕食後(5g) (~12/30の情報に基づく)	心不全	心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	
413	高齢者	男	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
414	60歳代 ～64歳 ※9月10 日 No.887と 統合	女	不明 ～2021年6月6日 ※9月10日No.887 と統合	不明 ～2021年6月7日 ※9月10日No.887 と統合	不明 ～FY3860	2回目 ～1回目	精神疾患、治療薬等を数種類服用 ～精神疾患にて ピペリジン、オランザピン、パリベ リドン、ロザバイム、スボレキサント服用 ※9月10日No.887と統合	急性循環不全 ～急性うっ血性心不全 ※9月10日No.887と統合	うっ血性心不全	解剖	不明 ～評価不能 ※9月10日 No.887と統合	不明 ～直(精神疾患 で多剤服用) ※9月10日 No.887と統合	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
415	77歳	男	2021年6月7日	2021年6月9日	FA5715	1回目	脳梗塞、高血圧、脂質異常症 併用薬:クロビドグレル、カルデサルタン、アムロジ ン、ロスバスタチン(ワクチン接種前2週間以内)	急性心筋梗塞の疑い	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
416	78歳	男	2021年5月27日	2021年6月13日	不明	1回目	高血圧、高脂血症、陳旧性心筋梗塞 併用薬:クロビドグレル、フルチコゾン、フェフキソヌ タート(フルブリ)、オメガ-3脂肪酸エチルエステル (ロヒガ)、ペマフィブロート(バルキニブ)(接種2週 間以内) (～7/21の情報に基づく)	心筋梗塞の疑い ～虚血性心疾患の疑い (～10/1の情報に基づく)	心筋梗塞	解剖、血液検査 (～7/21の情報 に基づく)	不明 ～評価不能 (～10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
417	74歳	男	2021年5月17日	不明 (2021年5月 29日又は30日)	不明	1回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
418	81歳	男	2021年6月3日	2021年6月4日	EY2173	不明	既往歴: 脳梗りウマチ、高血圧、脂質異常症、狭心 症、胃十二指腸潰瘍、胃が痛いこと	心筋梗塞の疑い	心筋梗塞	死亡後像診断 (CT)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
419	90歳	男	2021年6月8日	2021年6月11日	FA5829	1回目	S状結腸がん(1999年)、腰椎圧迫骨折(2021年1月)	虚血性心臓死	心臓死	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
420	87歳	男	不明	不明(接種8日後)	不明	1回目	筋萎縮性側索硬化症	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
421	81歳	男	2021年5月20日	2021年5月26日	EX3617	不明	尿路感染症、高次脳機能障害、認知症、脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
422	86歳～87歳 (～7/7の情報 に基づく)	男	2021年5月21日	2021年5月21日	EY0779	1回目	不明	虚血性心疾患	心筋虚血	不明	不明 →評価不能 (～9/10の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
423	86歳	男	2021年5月24日	2021年5月26日	EX3617	不明	変形性腰椎症、前立腺肥大、膀胱炎附着症	不明	不明	不明	間連あり	不明	γ	病歴の詳細、併用薬、接種前の全身状態に関する情報 や死亡に至るまでの経過が記載されておらず、剖検が行 われたかも不明である。死亡とワクチン接種との因果関 係は評価不能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	病歴の詳細、併用薬、接種前の全身状態に関する情報 や死亡に至るまでの経過が記載されておらず、剖検が行 われたかも不明である。死亡とワクチン接種との因果関 係は評価不能である。 ※~1/26から変更なし。		
424	93歳	男	2021年6月6日	2021年6月7日	EY5420	1回目	基礎疾患:認知症、慢性腎臓病 併用薬:オランミン、クエチアピシン、葉酸、フロセミド (接種2週間以内)、アレルギーなし。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
425	86歳	男	2021年6月11日	不明(2021年6月 22日以前)	不明	1回目	高血圧、腎機能障害 併用薬:アルファカルシドールカプセル(0.5ug/日)、 アンブロソーム(0.5mg/日)、カルボシステイン(45mg/日)、デュ ^{タスティリドカプセル(0.5mg/日)、シロシンド бил 4mg (8mg/日)、エキスカプセル(5mg/日)、胰島マグネシ ウム(30mg/660mg/日)、ジカルシド(5mg/日)、 カルボシステイン(9mg/日)、メチカルボシステイン カルシウム錠89.29(5.8g/日)、ソララボ浴湯エ キス顆粒(5g/日)、ローリーソルビトール錠(5g/日)、 (60ml)、イフクサーSRカプセル(75mg/日)、ロ ゼリム錠(6mg/日)、トラドンジン(25mg錠 (12.5mg/日)、クエチアピシン錠(12.5mg(6.25mg/日))}	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
426	94歳	女	2021年5月20日	2021年6月5日	EX3617	1回目	慢性心不全、糖尿病、未破裂脳動脈瘤、脂質異常症、慢性胃炎、不眠症、変形性膝関節症、下肢浮腫 併用薬:チネリジ200mg、ジゴシジ0.25mg、ラシクス 40mg、グリラジジ40mg、ラベプラジル10mg、ア ムノロ、カルベジロジル2.5mg、アテレップジ0mg、アト ル/アスター10mg、黄連解毒湯、モーラステープ、ヒ アリエン/虫眼0.1%、レスミン/コーキョウリーム、リン テロ-VG軟膏	心不全	心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
427	84歳	女	2021年6月4日	2021年6月13日	EX3617	2回目	高血圧(2009/1/15から)、C型慢性肝炎(治療後～ 2009/5/7から) 併用薬:降圧剤、PPI(プロトンポンプ阻害剤)、VitD 製剤、冠動脈拡張薬 (～9/10の情報に基づく)	敗血症	敗血症	血液培養	不明 →有(ダニ咬傷 による重複熱性 血小板減少症 疑難(SFTS)) (～9/10の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
428	70歳代～74歳 (～8/4の情報 に基づく)	男	不明 ～2021年5月26 日 (～8/4の情報に に基づく)	不明(接種約2週 間後、2021年6 月～2021年6月11 日 (～8/4の情報に に基づく)	不明 ～FA5715	1回目	慢性腎不全_狭心症(ハイバス手術歴あり)、透析、 頻繁に胸痛発作が発現している。 接種2週間以内に处方薬(詳細不明)の服用あり。 アレルギー既往なし (～8/4の情報に基づく)	狭心症	狭心症	不明	不明	不明	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関 係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関 係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
429	84歳	女	2021年6月14日	2021年6月15日	EY4834	2回目	脳梗塞、高血圧、逆流性食道炎、脳梗塞、骨粗鬆症、腰椎症性脊柱折、アテローム血栓性脳梗塞 新規接種時の初回接種は5月24日(ミナテル)。接種後2週間以内にアスピリク酸溶性コーティング剤、アムロジピン、ランソラゾール、クロビドグレル等の投与あり。 アレルギー歴なし。 (~10/22の情報に基づく)	心不全	心不全	不明 一心エコー、頭部 CT、超音波 (~9/10の情報 に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
430	76歳	男	2021年5月18日	2021年5月29日	EW4811	1回目	2002/12、慢性腎不全のため血液透析を開始。 2006/2、血栓性心筋梗塞のためにステント治療を開始。2011/8、心室細動を発症し、植込み型心臓除細動器(ICD)を埋め込み。2010/2、心臓バイパス術を施行。以降、血液透析と慢性心不全の治療を維持してきた。 併用薬：狹心症に対してバクテリノン100mg/日、慢性的心不全に対してシログロコラム、ルテウム0.03mg/日、不整脈に対してアミオダロン、地屈100mg/日	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	血液検査、ICD データ解析	関連なし	有(虚血性心疾患、慢性心不全の経緯から、患者は急性の心筋梗塞イベントの発症のリスクは高い方であつた。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
431	91歳	女	2021年6月22日	2021年6月22日	不明	1回目	不明	入浴中の急死 —急性心筋梗塞 (~7/21の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明	評価不能	有(急性心筋梗塞)	γ	患者背景や死亡に至った経緯に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や死亡に至った経緯に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
432	87歳	男	2021年5月11日	2021年5月30日	EW4811	1回目	脳梗塞後遺症 内服：バクテリノン、メペネム 両側肺炎(5/26-5/30、生食TN 100ml+メペネム 0.5g×2回/日)	細菌性肺炎	細菌性肺炎	胸部レントゲン、 CT、血液検査	評価不能 —関連なし (~10/1の情報 に基づく)	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
433	73歳	男	2021年5月11日	2021年6月1日	EW4811	1回目	小脳梗塞、冠動脈ステント留置後 内服：バクテリノン、クロビドグレル 4/16-4/20: 胃腸炎、尿路感染症(生食TN 100ml +メペネム0.5g×2回/日) 変介質度-5、AB自立度-C-2 島袋空氣を挿入していった。 アレルギー歴、副作用歴、副反応歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	細菌性肺炎	細菌性肺炎	胸部レントゲン、 血液検査	評価不能 —関連なし (~10/1の情報 に基づく)	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
434	68歳	女	2021年6月20日	2021年6月24日	EY5423	2回目	糖尿病(内服薬)については不明)	上部消化管出血 出血性貧血	不明 —血液検査、心 エコー、超音波検 査 (~9/10の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	所見からは消化管出血による死亡が考えられるが、患者背景に関する情報が不十分であり、ワクチン接種が経過に与えた影響を評価することができない。 ※~10/27から変更なし。	γ	所見からは消化管出血による死亡が考えられるが、患者背景に関する情報が不十分であり、ワクチン接種が経過に与えた影響を評価することができない。 ※~1/26から変更なし。					
435	83歳	男	2021年6月20日	2021年6月24日	FC3661	1回目	不明 ※予診票での留意点や「症状の概要」の欄に記載はないが、「他要因の可能性の有無」の欄に、心房細動、慢性心不全と記載ある。	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(心房細動、 慢性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
436	69歳	男	2021年6月12日	2021年6月15日	EY4834	1回目	既往歴：高血圧、糖尿病、脳梗塞	上行胸部大動脈解離 心タンポナーデ	大動脈解離 心タンポナーデ	死亡時画像診断	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
437	83歳	女	2021年6月15日	2021年6月19日	EY5420	2回目	高血圧、慢性腎臓病、陣性心筋梗塞	右皮質下出血 右硬膜下血腫	脳出血 硬膜下血腫	不明 →脳進続CT (~10/1の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	患者背景の詳細が不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景の詳細が不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
438	71歳	男	2021年6月23日	2021年6月24日	EY5423	1回目	2008年より特発性筋膜型心筋症のため、EF20台と低心拍能であったが、安定。 ※他要因の可能性の有無の項には、脳出血後遺症と記載あり。 注:7月7日の合同部会資料では、「特発性」を「突発性」と誤記載。	心不全	心不全	不明	評価不能	有(特発性筋膜型心筋症、後性心不全、脳出血後遺症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
439	91歳	女	2021年6月10日	2021年6月12日	FA5765	1回目	大腿骨軸子部骨折術後にて入院中	肺塞栓	肺塞栓症	死亡時画像診断(CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
440	89歳	男	2021年6月18日	2021年6月25日	FA2453	1回目	基礎疾患:睡眠時無呼吸症候群 既往歴:化膿性脊椎炎、感染性心外膜炎、尿路感染症 併用薬:エリキュー内服中	不明	不明	不明	評価不能	有 ※詳細の記載なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
441	83歳	男	2021年6月22日	2021年6月23日	EY3860	1回目	基礎疾患:高血圧、脂質異常、前立腺肥大、腰痛、不整脈、心電図異常、心房細動、心室細動、心室性期外収支、筋肉痛、不感症、便祕、胃炎(その他、重なる施院でバキシンノ酸の治療を受けていた可能性があり)アレルギー性鼻炎と過活動膀胱も疑われた。併用薬:エナラブリュロロジン、シロドシン、モザブリド、モニテカルスト、ラマコソジン 副作用歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	不明 →冠動脈硬化症 (~10/1の情報に基づく)	冠動脈硬化症	不明 →脳梗塞 (~10/1の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	情報不足しており判定困難 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足しており判定困難 ※~1/26から変更なし。	
442	81歳	男	2021年6月11日	2021年6月21日	FC3661	1回目	無	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
443	87歳	女	2021年6月15日	2021年6月18日	EY3860	2回目	基礎疾患:高血圧症、動脈硬化症、慢性心不全、陳旧性心筋梗塞 併用薬:ハイスピリト(錠剤、錠度:100単位、頭部及び胸腹部用)、ラシップラーアル(錠剤、錠度:15単位、頭部及び胸腹部用)、プロローラ・スマイル(錠剤、錠度:1.5mg単位、頭部及び胸腹部用)、ラシップス(錠剤、錠度:20単位、頭部及び胸腹部用) (~8/25の情報に基づく)	大動脈解離(Stanford A) 大動脈瘤破裂	大動脈解離 大動脈瘤破裂	CT	評価不能	有(高血圧症、動脈硬化症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
444	94歳	男	2021年6月24日	2021年6月25日	FA5765	1回目	慢性気管支炎、胃潰瘍、前立腺肥大 併用薬:オキシトラン20mg、ホクナリン2mg アレルギー、有嚮医歴、副反応歴はない。 (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能 一闇連あり (~10/1の情報に基づく)	有(吐物の誤嚥による窒息)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
445	79歳	男	2021年5月18日	2021年6月5日	不明	1回目	高血圧、心不全、心房細動、非持続性心室頻拍(NSVT)、軽度血栓下を伴う心不全(HFpEF)による心筋大 (~7/21の情報に基づく)	不明	不明	頭部及び胸腹部CT	評価不能	有(もともとNSVTの既往もあり、その本もうち拡張型心筋症などの心筋症が背景にあった可能性もある。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No						
446	75歳	男	2021年6月7日	2021年6月25日	FA7338	1回目	無	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
447	79歳	男	2021年6月8日	2021年6月15日	FA7338	1回目	高血圧症、心不全、心房細動があり、通院中高血圧で投薬を受けている。血をサララにする薬を飲んでいる。(詳細不明)	血栓塞栓症の疑い	塞栓症	不明	評価不能	有(既往に高血圧、心不全心房細動があり、通院中であつた)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
448	95歳	女	2021年4月22日	2021年6月20日	EX3617	2回目	アルツハイマー型認知症、高血圧症	脳梗塞	脳梗塞	頭部CT	関連なし	有(心房細動)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
449	84歳	女	2021年6月24日	2021年6月24日	FC3661	1回目	病歴(治療中):腹部大動脈瘤解離、骨髄異形成症候群	虚血性心疾患の疑い	心筋虚血	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
450	84歳	男	2021年6月23日	2021年6月23日	FC3661	2回目	基礎疾患:陳旧性心筋梗塞及び肺気腫合併 新型コロナワクチン1回目接種(コミナティ筋注、ファイザー製薬、EW4811)	アナフィラキシー疑い	アナフィラキシー反応	不明	関連あり	有(肺気腫)	γ	血液検査や画像検査等の情報がない、剖椸も実施されていないため、死因を推定するための情報が審しく乏しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	血液検査や画像検査等の情報がない、剖椸も実施されていないため、死因を推定するための情報が審しく乏しい。 ※~1/26から変更なし。			
451	90歳	女	2021年6月7日	2021年6月13日	EY0779	1回目	アルツハイマー型認知症、心房細動、陳旧性脳梗塞にて入院中だった。 併用薬:「クレアチナ30mg、メマチド20mg、ラニソル15mg、デバランR800mg、クセアピング50mg、ツムラ肺肝散エキス顆粒7.5g、チアブリF10%0.15g、レバタコロ20mg(接種2週間以内)、アレルギー症なし。 (~7/10の情報に基づく)	発熱 呼吸不全 発熱、呼吸不全、肺炎、胸水、顔面性肺炎 肺炎 (~10/22の情報に基づく)	不明	評価不能	有(誤嚥)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
452 ^{注3}	75歳	男	2021年6月22日	2021年6月25日	FA7338	1回目	既往歴:重症僧帽弁逆流症、肺高血圧症、慢性心房細動、間質性肺炎あり。呼吸器内科、循環器内科受診。 併用薬:「ダイアト60mg 1T/日、コハシル4mg 1T/日、エリキュース2.5mg 2T/日、フェブリ40mg、20mg 各1T/日、ブドニゾン錠5mg 3T/日、タケプロンOD15mg 1T/日、ボナノン錠35mg 1T週1回、バクタ配合錠0.5錠3回 (~10/1の情報に基づく)	致死性不整脈 間質性肺炎	不整脈 間質性肺炎	解剖、死亡時間 像診断	評価不能(接種 医療機関、解剖 医療機関とも に)	不明(接種医療 機関、解剖医療 機関ともに)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
453	76歳	女	2021年6月18日	2021年6月24日	FC3661	1回目	既往歴:一過性脳虚血発作(平成24年1月18日)、高血圧、高脂血症 アムロジピン、オルメテック、バファリン、プラバスタチン等 アレルギー歴、副反応歴、副反応歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	検視	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
454	79歳	女	2021年6月23日	2021年6月25日	FA5765	2回目	既往歴:狭心症、骨粗しょう症 平成28年10月より、高コレステロール血症、高血圧症、慢性甲状腺炎、不眠症にて外来加療中、変形性股関節症、膝関節症の手術を受け、通常リハビリなど受けている。軽度な認知症あるが、MRI検査のフォローのみで投薬は受けていない。アレルギー歴はない。 併用薬:「トリクロルメチアゾン1mg、エゼチミブ10mg、スチルキサントペルソムラ15mg、セチルジン1mg、エチソラム(デパス)0.5mg(接種2週間以内) (~7/21の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(過去に珍奇症と思われる発作歴があり、急性心不全による急死の可能性も否定できない)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2} 資料番号	症例No	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT										
455	89歳	男	2021年5月31日	2021年6月28日	EY4834	1回目	不明	不明	不明	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種との関連はわかりませんが、恶心と嘔吐を亡くなるまで繰り返した。という経過からは、頭蓋内圧亢進とか、消化管閉塞といった病態を考えますが、老衰であつたのではない、と推察します。接種不適当者(2.4)に該当するような方だたのかもしれません。	γ	ワクチン接種との関連はわかりませんが、恶心と嘔吐を亡くなるまで繰り返した。という経過からは、頭蓋内圧亢進とか、消化管閉塞といった病態を考えますが、老衰であつたのではない、と推察します。接種不適当者(2.4)に該当するような方だたのかもしれません。	※～1/26から変更なし。		
456	84歳	男	2021年6月22日	2021年6月23日	FA5765	1回目	糖尿病あり、かかりつけ医の許可あり 咳、痰症状あり、以前から同様症状	不明	不明	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
457	94歳	女	2021年6月1日	2021年6月11日	FA4597	1回目	糖尿病あり(インスリン治療中) (～7/21の情報に基づく)	敗血症	敗血症	不明	評価不能	不明 一無 (～7/21の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
458	79歳	女	2021年6月27日	2021年6月28日	不明	1回目	無	腹部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	CT	関連なし	有(腹部大動脈 瘤破裂による出 血ショック)	γ	画像検査にて80mmの腹部大動脈瘤まで確認されてい る。瘤破裂により防接種がどのように影響したかは不明で あるが、腹部大動脈瘤の経過を考えるのが通常である う。 ※～10/27から変更なし。	γ	画像検査にて80mmの腹部大動脈瘤まで確認されてい る。瘤破裂により防接種がどのように影響したかは不明で あるが、腹部大動脈瘤の経過を考えのが通常である う。 ※～1/26から変更なし。			
459	94歳	女	2021年6月12日	2021年6月13日	EY5422	2回目	狭心症	不明	不明	不明	評価不能	有(元々LAD#7 CTO*small LCx, RCA to LADへの側副 血道がある 方。以前から、 本人、家族へは 突然死の可能 性がある。オーバ ルド・コンセント していγ。)	γ	ワクチンによる影響を完全に否定できるものではないが、 基礎疾患による死亡の可能性があると考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチンによる影響を完全に否定できるものではないが、 基礎疾患による死亡の可能性があると考える。 ※～1/26から変更なし。			
460	85歳	女	2021年6月8日	2021年6月10日	EY4834	1回目	心臓病	急性閉鎖孔ヘルニアによるショック死 ※7/21報告内容を精査の上修正	閉鎖孔ヘルニア	検視	関連なし	無	γ	それまで何の症状もなく、トレイで急変、急性閉鎖孔ヘルニアによるショック死であり、予防接種との因果関係は否定的である。 ※～10/27から変更なし。	γ	それまで何の症状もなく、トレイで急変、急性閉鎖孔ヘルニアによるショック死であり、予防接種との因果関係は否定的である。 ※～1/26から変更なし。			
461	89歳	女	2021年6月24日	2021年6月25日	EY5422	1回目	基礎疾患として高血壓不全、高度の腎性貧血、狭心症、冠動脈粥状硬化症、高血圧、高尿酸血症があり、内服薬は以下の通り。抗血栓薬:アスピリントリウム「Nap-2」2粒(1日)、食後、バクテロビン錠100mg(5粒)1日(朝)食後、フブリク錠200mg(1錠)1日(朝)食後、アムロジピンOD錠5mg(明治)1錠1日(朝)食後、ラントラールOD錠15mg(日医工業)1錠1日(朝)食後、ダイアトミン20mg(1錠)1日(回眠前)、レシノール錠10mg(1錠)1日(朝)食後、カルダミクタ25mg(8錠)1日(朝)食後、アスピリントリウム「Nap-2」2粒(1日)食後、アムロジピンOD錠5mg(明治)1錠1日(朝)食後、アムロジピンOD錠20mg(1錠)1日(朝)食後、リスバダール内服液5mg/mL0.1%0.5mL不規時、クレメジン速効錠500mg6錠1日2回食間。	重症腎不全の増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	関連なし	有(重症腎不 全、重症の貧血 食事なしあり、 既往歴にて なれていた患 者で、これまで 治療していた 白石中央病院か ら当院に紹介。 6月24日に初回 の訪問検査が 行われ、ワク チン接種などつ く。貧血はHb5.7で あり、認知症に よる自己抜糞も あり、輪状便は 軽く、必要不可 欠の排泄から 複数回説明さ れていた。今回 の感染、死への 範囲も予想され ていたもので あった。)	γ	報告内容からは元々の全身状態が悪かったことが推察さ れ、高尿酸による軽度である可能性が高いと考えられる が、重篤的データの提供なく予防接種との因果関係を否 定するには至らない。 ※～10/27から変更なし。	γ	報告内容からは元々の全身状態が悪かったことが推察さ れ、高尿酸による軽度である可能性が高いと考えられる が、重篤的データの提供なく予防接種との因果関係を否 定するには至らない。 ※～1/26から変更なし。			
462	78歳	男	2021年5月26日 (～7/21の情報 に基づく)	2021年6月10日	EY0779	1回目	腋窩部癌pT3N1bM0 StageⅣ→2020.3転移(+) StageIV、心房細動、高血圧、高尿酸血症 併用薬:デオバイ(40)1T 1M、ガスターD(20)1T 1*M、アミドヒゲ(24)2Cp 2MA、ガスクモチン(5)3T 3*M、マイクリー(5)1T 1Vds、マイクミット(33)3T 3*M、アロゼン・顆粒 0.5g 1Vds 過去の副作用歴:特記すべきことなし	不明 —腋窩部癌の増悪 ※7/21の情報に基づく	状態悪化	不明	評価不能	有(基礎疾患で ある腋窩部癌 (転移を伴う) の悪化	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
463	71歳	男	2021年6月13日	2021年6月13日	不明	2回目	心拡大 —拡張型心筋症(抗着痹薬を使用中) (～7/21の情報に基づく)	不明 —拡張型心筋症の増悪 (～7/21の情報に基づく)	状態悪化	死亡時画像診断 —超剝離	関連あり —関連なし (～7/21の情報 に基づく)	有(心肥大) —有(拡張型心 筋症で他の医療 機器にてM-エ chodensi-抗着 痹薬を使用中)	γ	時間的経過からワクチンとの因果関係を完全に否定する ことは難しいが、基礎疾患として拡張型心筋症があり、偶 発的に致死性不整脈等を発症した可能性は充分に考え られ、ワクチンとの因果関係は肯定も否定もできないと考 える。 ※～10/27から変更なし。	γ	時間的経過からワクチンとの因果関係を完全に否定する ことは難しいが、基礎疾患として拡張型心筋症があり、偶 発的に致死性不整脈等を発症した可能性は充分に考え られ、ワクチンとの因果関係は肯定も否定もできないと考 える。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
464	91歳	男	2021年5月31日	2021年6月16日	不明	1回目	心筋梗塞、認知症	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	評価不能 一問通れり(年 齢と既往から心 筋梗塞のリスク は高いが、同様 の心筋梗塞例 が複数報告さ れていることか ら既往歴によ る心筋梗塞現 象の一因となっ た可能性も否定 できない) (~10/22の情 報に基づく)	有(心筋梗塞)	γ	患者背景や経過の詳細などが得られておらず、ワクチン と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細などが得られておらず、ワクチン と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
465	86歳	女	2021年6月24日	2021年6月25日	EY5423	1回目	末期腎不全、慢性心不全	不明 一末期腎不全・慢性心不全の増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	評価不能	有(末期腎不 全・慢性心不 全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
466	83歳	男	2021年5月31日	2021年6月28日	EW4811	1回目	器質性精神障害で入院中。リクシアナ内服中。他に テグレトール(200)2T 2×、ペルナムラ(15)1T、アロー ゼ-1g、セロワエル 5%細粒 0.05g内服中。	細胞性肺炎 ※7/21報告内容を精査の上修正	誤嚥性肺炎	不明	間連あり	不明	γ	嚥下性肺炎によるものと考える。貧血や血小板数の減少 など全身状態の減弱を考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	嚥下性肺炎によるものと考える。貧血や血小板数の減少 など全身状態の減弱を考える。 ※~1/26から変更なし。		
467	90歳	男	2021年6月22日	2021年6月24日	FA7338	2回目	アスピリン腸溶錠内服、高血圧	急性心不全	急性心不全	全身単純CT検 査、検視	評価不能	有(急性心不全 の突然死)	γ	ワクチンによる影響を完全に否定できるものではないが、 基礎疾患による死亡の可能性があると考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチンによる影響を完全に否定できるものではないが、 基礎疾患による死亡の可能性があると考える。 ※~1/26から変更なし。		
468	81歳 ~82歳 (~7/21 の情報 に基づ く)	男	2021年6月16日	2021年6月19日	FA4597	1回目	COPD、前立腺がん、左肺がん、上腹部不快感、逆 流性食道炎 アレルギー歴、型反復歴なし 既往歴:アントラチクリン/ドキソルビブリブ(2021/6/11から 8/1付まで) (~10/1の情報に基づく)	慢性閉塞性肺疾患の急性増悪によ る呼吸不全 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	レントゲン、血液 検査	間連あり	有(COPD)	γ	82歳、男性。初回ワクチン接種翌日に、原病であるCOPD の急性増悪を来し、3日後に死亡した。ワクチン接種が契 機になった可能性はある。 ※~10/27から変更なし。	γ	82歳、男性。初回ワクチン接種翌日に、原病であるCOPD の急性増悪を来し、3日後に死亡した。ワクチン接種が契 機になった可能性はある。 ※~1/26から変更なし。		
469	79歳	女	2021年6月23日	2021年6月24日 2021年6月25日 (~4/28の情報に に基づく)	FA7812	2回目	無	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)			
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
470	79歳	男	2021年5月26日	2021年6月10日	不明 →FA7338	不明 →1回目 (~8/25の 情報に基づく)	透析中、2012/4から慢性腎不全。 2005年から糖尿病、2014年から発作性心房細動。 2016/4/22から完全左室ブロック、2011年から左眼 瞼内蔥(朱眼)、M-蛋白血症(IgA,d型)。 2012/4から貧血 併用薬：エボジロジン3000、エルカルチン、バリエット錠 10mg、フレタールOD錠100mg、アムロジピン錠5mg、 ホスチナ錠12.5mg、メイピネット錠0.025mg(3錠)、ア ジルバ錠20mg、ビオフェルミン錠(3錠)、リオナ錠 250mg 副作用歴、アレルギー歴なし。 (~8/25の情報に基づく)	不明 →脳幹出血 (~8/25の情報に基づく)	脳幹出血	不明	評価不能	不明	γ	予防接種から2週間後の死亡であり、死亡に至るまでの 症状有無や客観的データなく因果関係の評価は困難であ る。 ※~10/27から変更なし。	γ	予防接種から2週間後の死亡であり、死亡に至るまでの 症状有無や客観的データなく因果関係の評価は困難であ る。 ※~1/26から変更なし。			
471 →報告者に より取り下げる	69歳	男	2021年6月13日	2021年6月16日 →2021年6月15 日 (~8/25の 情報に基づく)	EY5423	不明 →1回目 (~8/25の 情報に基づく)	胃がん、胃痛、高血圧、貧血、ディスペシア、便 秘、肝機能障害、がん性疾 患 併用薬：ランソバジルOD、アコファイド、酸化マグネシウム、 第一銅ナトリウム、アコファイド、酸化マグネシウム、 ウルナデオキシコル酸、フェントステーピ1mg 乳製品に対してアレルギーあり。 副作用歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	不明 →胃体部がん (~8/25の情報に基づく)	状態悪化	不明	不明 →間連なし (~8/25の情報 に基づく)	不明 →胃(原発) (~8/25の情報 に基づく)							
472	87歳	男	2021年5月28日	2021年6月3日	FA5715	1回目	肝機能障害、認知症、骨粗鬆症、逆流性食道炎、低 カリウム血症 併用薬：ウルソデオキシコル酸、ビオフェルミン、ミ ヤビM、ガランタン、エルデカルシール、ランソブラ ゾール、セニソンド、アルビニー坐剤、アスピラカリク ム アレルギー歴なし。 (~8/25の情報に基づく)	不明	不明 →腹部レントゲ ン、コロナ検査、 インフルエンザ検 査、血淡検査 (~8/25の情報 に基づく)	不明 →評価不能 (~8/25の情報 に基づく)	不明 →直(老衰) (~8/25の情報 に基づく)	γ	おそらく他の原因(原疾患・合併症)と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	おそらく他の原因(原疾患・合併症)と考えます。 ※~1/26から変更なし。				
473	86歳	女	2021年6月3日	2021年6月4日	不明	1回目	閉塞性動脈硬化症	腸管虚血	腸管虚血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
474	60歳	男	2021年6月8日	2021年6月15日	FA2453	1回目	降圧薬(接種2週間以内)	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	不明 →評価不能 (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	資料番号	症例No			
475	不明 ～9歳 (~8/25の情報に基づく)	男	2021年6月8日	2021年6月10日	FA5715	2回目	慢性腎臓病、透析 ワクチン接種2週間以内に他の薬剤(不特定)を服用。 アレルギー歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明 →CT	不明 →評価不能 (~8/25の情報に基づく)	不明	γ	おそらく他の原因(原疾患)と考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	おそらく他の原因(原疾患)と考えます。 ※～1/26から変更なし。		
476	76歳	男	2021年6月2日	2021年6月4日	EY5420	1回目	高血圧症、認知症、脳出血後 併用薬：アムロジピン、アンゴロキソール、ランソプラゾール、クエチアピン、エナラブリル、カルボンスマティン、クロストリジウムファイカム(ミヤビム)(接種2週間以内)。	急性肺炎	肺炎	CT	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
477	75歳	男	2021年6月14日	2021年6月16日	EY0779	2回目	高血圧、脳梗塞、統合失調症、被殺出血(參現日 2021年6月16日) 併用薬：アムロジピンOD、エナラブリルマレイン酸-カルデサルタOD、トリクロルチアジド、タケキオブ、コヨカル、シドロジンOD、ミヤビム、エコバクミン、カロナール、リスベリドンOD、ルネスタ、トリアゾラム、センジンド (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明 →評価不能 (~7/21の情報に基づく)	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
478	95歳	女	2021年5月22日	2021年5月30日	EW4811	1回目	脂質異常症、胃炎、脊柱管狭窄症(10年以上前より)、下肢のしびれ アレルギー歴はない。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
479	98歳	女	2021年6月9日	2021年6月10日	EY4834	不明	認知症、高血圧、全身衰弱状態 副作用歴：アレルギー歴：副作用歴はない。 既往歴：G-5, ADL自立度：G-2 (~9/10の情報に基づく)	不明 →即ち高齢、先進衰弱状態における 発熱(38.2度)	状態悪化	不明	不明 →評価不能 (~9/10の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
480	85歳	男	2021年6月10日	2021年6月14日	FA2453	1回目	心疾患によるバイパス術後、糖尿病、脂質異常症、 高血圧症、アレルギー歴、副作用歴はない。 併用薬：アムロジピン、エナラブリル、カルボンスマティン、 カルデサルタ、グリビド、クレスト、メトformalin、メニート、エチゾラム、センジンドA+B、フラントルテープ (~9/10の情報に基づく)	心臓死	心臓死	検視	不明 →多くの基 盤疾患を有して おり、その中で 併用薬が考 慮されるが評価不能 (~7/21の情報 に基づく)	不明 →評価不能 (~7/21の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
481	66歳	男	2021年6月9日	2021年6月16日	EY0779	1回目	慢性腎不全、結核(既往)、慢性B型肝炎 併用薬：アムロジピン (~9/10の情報に基づく)	全身状態悪化	状態悪化	不明	不明 →評価不能 (~9/10の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
482	43歳	女	2021年6月8日	2021年6月19日	不明	1回目	不明	心臓死	心臓死	検視	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
483	92歳	男	2021年5月31日	2021年6月12日	不明	1回目	腰椎脊柱管狭窄症	脳幹出血	脳幹出血	不明	不明	不明	γ	腰椎脊柱管狭窄症以外の患者背景や、脳幹出血から死 亡に至った経緯は得られておらず、ワクチン接種と死亡の 因果関係を評価することはできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	腰椎脊柱管狭窄症以外の患者背景や、脳幹出血から死 亡に至った経緯は得られておらず、ワクチン接種と死亡の 因果関係を評価することはできない。 ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
											他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注3}		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT						資料番号	症例No		
484	71歳	男	2021年5月19日	2021年6月8日	不明 →EW4811	2回目	高血圧にてアムロジピン2.5mg服用中。2021/01にコロナウイルス検査陽性(その後、問題無く回復)。 その他、他の併用薬、メコバミン(メコバール)錠500ug、レバヒドリド100mg (～8/25の情報に基づく)	心停止 →特発性心室細動 (～8/4の情報に基づく)	心室細動	死亡時画像診断 (CT)	不明 →評価不能 (～8/4の情報に基づく)	不明 →1月に COVID-19に罹 患	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
485	85歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	EY2173	不明	基礎疾患：胃癌、胃癌術後、発作性心房細動、高血 圧症、骨髄腫症 併用薬：ベラカルタニル塩酸塩(ワフラン)、ジゴキシン (ハーブゴキシン)、セカンドマグネシウム(マグミッ ト)、アムロジピン、アレンドロン酸ナトリウム(ボナロ ン)（～10/1の情報に基づく）	不明 →葉吐をプラスした脱水症、頭痛に 伴う嘔吐不全、根柢に胃癌の複数 再発があった。	嘔吐 呼吸不全 状態悪化	不明	評価不能	不明 (~10/1の情報 に基づく)	β	画像検査の結果から、上部小腸の狭窄や胃がんの複数 再発が指摘されており、これらに既発した事象により死亡 に至った可能性が高い。 ※～10/27から変更なし。	β	画像検査の結果から、上部小腸の狭窄や胃がんの複数 再発が指摘されており、これらに既発した事象により死亡 に至った可能性が高い。 ※～1/26から変更なし。		
486	71歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	FA7338	1回目	基礎疾患：統合失調症 既往歴：A型インフルエンザ、横紋筋融解症、急性腎 炎等 接種2時間以内に既往精神疾患の投与あり(オラン ザシン、ロドビン、レボロミン、バルプロ酸ナトリウム、 フルニコラゼハム、ランソプロラゾール、アルファカル ビドール)。アレルギー歴はなし。 (～9/10の情報に基づく)	不明 →食物による窒息 (～8/25の情報に基づく)	窒息	解剤	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
487	83歳	女	2021年6月4日	2021年6月12日	FA4597	1回目	高血圧、2型糖尿病、狭心症、高コレステロール、完 全金属ブロック、ベースメーカー埋め込み ※7/21報告内容を精査の上修正	不明 →自然死	マラスマス	不明	不明 →評価不能 (～8/25の情報 に基づく)	不明	γ	評価不能 ※～10/27から変更なし。	γ	評価不能 ※～1/26から変更なし。		
488	81歳	男	2021年6月10日	2021年6月24日	EX3617	1回目	慢性心不全、不整脈、COPD等の既往あり 在宅酸素療法を受けている。 既往歴：エキシカントラリクサントンOD、バルサルタム、 プロセセヒカルデムド、トキサバン、ニフェジピン、 フレニクリ、カラケール、センノソード (～12/3の情報に基づく)	致死性不整脈	不整脈	不明	評価不能	有(心疾患の既 往があり、ワク チン接種との因 果関係は不明)	γ	死因は致死性不整脈と報告されているもの、心肺停止 状態で発見されたことでの、正確な死因は不明と考え る。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因は致死性不整脈と報告されているもの、心肺停止 状態で発見されたことでの、正確な死因は不明と考え る。ワクチン接種による可能性は否定できないものの、呼吸障 害以外に発熱等の明らかな症状がなかったことや、高齢 であることを考慮するとワクチンが直接の死因とな った可能性は高いくないと判断します。 ※～1/26から変更なし。		
489	94歳	女	2021年6月16日	2021年6月18日	FA2453	2回目	寝たきり状態	不明	不明	不明	関連あり	有(老衰)	γ	死亡の原因となつたと推測される呼吸障害はワクチン接 種後24時間以上経過してから生じており、呼吸障害がワ クチン接種による可能性は否定できないものの、呼吸障 害以外に発熱等の明らかな症状がなかったことや、高齢 であることを考慮するとワクチンが直接の死因とな った可能性は高いくないと判断します。 ※～10/27から変更なし。	γ	死亡の原因となつたと推測される呼吸障害はワクチン接 種後24時間以上経過してから生じており、呼吸障害がワ クチン接種による可能性は否定できないものの、呼吸障 害以外に発熱等の明らかな症状がなかったことや、高齢 であることを考慮するとワクチンが直接の死因とな った可能性は高いくないと判断します。 ※～1/26から変更なし。		
490 ^{注3}	66歳	女	2021年6月26日	2021年6月27日	不明	1回目	不明 →難産の内腹痛治癒 (～7/21の情報に基づく)	不明 一心筋梗塞 ※解剖実施医療機関からの報告に 基づく	心筋梗塞	不明 →疑則 (～7/21の情報 に基づく)	評価不能(搬送 先医療機関、解 剖実施医療機 関ともに)	有(急性大動脈 解離) 不明(解剖実施 医療機関)	γ	接種8.5時間後の発作である。冠動脈の硬化度とブラー クの状態が明示されると因果関係はさらに明確となるが。 ※～10/27から変更なし。	γ	接種8.5時間後の発作である。冠動脈の硬化度とブラー クの状態が明示されると因果関係はさらに明確となるが。 ※～1/26から変更なし。		
491	34歳	男	2021年5月21日	2021年5月29日	EY2173	2回目	新型コロナワクチン1回目接種(令和3年4月30日、コ ミナティ筋注、ファイザー、EW4811)	急性心機能不全	急性心不全	解剖(迴房結節 枝近傍の心筋 質一部にリンパ 球集積を認めた が、出現時期の 詳細不明)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
492	82歳	女	2021年6月26日	2021年6月26日 →2021年6月27日 (~8/25の情報 に基づく)	不明 (~8/25の情報 に基づく) FA7338	1回目	不明 一過性リウマチ、シェーグレン症候群、心臓弁膜症、 既往歴: 併用薬: セファレキシン、ブレドニゾロン、ケアラム、ミヤビM、カルボジンステイン、ワンアルファ、ラベプラソルナトリウム(接種2週間以内)、アレルギー: 重苦なエビスラ、フェロミア、フルテオ、クラシスマイシン、ベントグットに薬物アレルギーがあった。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～12/5)後に報告された内容)	心不全	心不全	不明 →血液検査 SARS-CoV PCR 検査: 隆性	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
493	90歳	女	2021年6月9日	2021年6月25日	不明	1回目	胃瘻より注入。ハーフジゴキシンKY錠0.125mg0.5錠 朝食後、カルソニダキシコール酸錠100mg3錠 毎食 後、トゾンドン塗酸錠25mg1錠 夕食後、マドパー 配合錠 朝食後、歯タ食後1.5錠、フェセミド錠10mg1 錠 朝食後 エリキュース錠2.5mg2錠、毎食後、 生地ガム(ワタマ) 各1錠、毎食後、ニスルファートNa内用液 0.75%10ml 順服・便秘時	慢性心不全の急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	無	γ	基礎疾患のコントロール状況に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患のコントロール状況に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
494	78歳	女	2021年6月24日	2021年6月26日	EY2173	2回目	不明	不明 →アナフィラキシー (~12/24の情報に基づく)	アナフィラキシー反応	解剖(肺高度うつ 水腫状、肺膜 側胸膜面出血点 出血、胃粘膜 出血(ひらん)、肺胞 出血、肺表面 出血)	評価不能(検査 中のため現時 点では不詳)	不明	γ	情報不足で評価できません。 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足で評価できません。 ※～1/26から変更なし。				
495	82歳	男	2021年6月15日	2021年6月18日	不明	2回目	新型コロナバイタルスクリプチキン第1回接種は2021年5月 25日(自体の高齢者向け楽園接種)。ファイザー 社製、ロット番号不明。 腎機能不全に伴う急性腎炎(過去に脱水症に伴う急性 腎炎があり、透析装置のため内シャント設置、定期的 な透析実施はなかった)。高血圧(2020/1時点 ではバルサルタント、アムロジンの併用あり)、頭蓋 剤による右耳聴覚の最終状況(情報なし不明)。 ※基礎疾患有について、診療所などにより記載され ていなかったが不明 (~10/22の情報に基づく)	入浴中の溺死	溺死	CT	関連なし	有(入浴中の一過性脳虚血発 作、心筋梗塞、血栓 症など)、虚血性 心筋梗塞や致死 性不整脈など の重症な疾患 が発症した可能 性は低い)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
496	81歳	男	2021年6月15日	2021年6月19日	FA2453	1回目	脳梗塞、糖尿病、経鼻管栄養、療養病棟入院中。 併用薬(経管): ハフアリン(脑梗塞のため)、ランソフ ラール(胃潰瘍のため)、アムロジン(血圧のた め)、ミヤビM (~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(脳梗塞)	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の 因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の 因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
497	87歳	男	2021年6月28日	2021年6月29日	EW0207	1回目	COPDにて在宅酸素導入 併用薬:アムロジピンベシル錠塗(アムロジピンOD 錠2.5mg)明治Jフロチドノチルカーバイアスピ リル錠(カルバメタツラノサルタノン)錠40mg 片手クリップテロール塗膜錠(カルバメタツラ ノン)明治Jフロチドノチルカーバイアスピ リル錠(カルバメタツラノン)錠40mg(タヨー)、クロフダ ール塗膜錠(カルドミン錠12.5mg)テオフリシン 錠100mg(サウザイ)、フルアソブリカウム(ワーファ リン錠1mg)、アスピラーゼカルルカウム(アスピラーカ 錠200)、フルチラム(レガルミン)錠0.25mg、セ ンソリューション(セノリューション)、ロブプロテ ン(ロブプロテキシントープ)100mg、10cm×14cm, クロプロテロール塗膜錠(ホクナリントープ)2mg 要介護度:2 ADL歩行一部介助 (~10/22の情報に基づく)	不明 →慢性閉塞性肺疾患の増悪の疑い ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	評価不能	有(COPD急性 増悪)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
498	87歳	男	2021年6月19日	2021年6月22日	FC3661	2回目	無 ※他要因の可能性の有無の間に、高血圧と記載あ り→高血圧 併用薬:カルベジロール(経口、高血圧)、シタグリブ チジル(複数(ジャスマピア)(経口、糖尿病))、ワーフ ァリジン(経口、心房細動)、アルファカルシドール(アレ ンドロコ酸ナトリウム)ボナロン(ドチラル経口、骨粗 鬆症) 要介護度:3 ADL自立度:B2 (~10/22の情報に基づく)	小脳出血	小脳出血	死亡時画像診断	評価不能	有(高血圧)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
499	65歳	女	2021年5月25日	2021年6月22日	EX3617	1回目	高血圧、高尿酸血症、高脂血症、高コレステロール 血症(服薬ではなく食事療法を実施) 併用薬:バイアスピリン、パラサルタン(80)、ザイロリック(100)、カンデサルタ ン(1)、各1錠、朝 (~10/1の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明 →鋭剣 (~8/4の情報に に基づく)	評価不能	有(高血圧、高 尿酸血症、アル コール、タバコ)	γ	急性心筋梗塞の症状と考えられる ※~10/27から変更なし。	γ	急性心筋梗塞の症状と考えられる ※~1/26から変更なし。						
500	78歳	男	2021年6月23日	2021年6月28日	FC3661	2回目	不安定狭心症、うつ病 併用薬:バイアスピリン、三環系抗うつ剤、ベンゾジ アゼピン	自殺	自殺既遂	不明	関連なし	有(うつ病)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
501	93歳	女	2021年6月5日	2021年6月11日	EY5420	1回目	抗血栓薬内服	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	評価不能	有(動脈硬化)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
502	83歳	女	2021年6月27日	2021年6月29日	EW0201	2回目	クロビドグレル服用中	脳出血	脳出血	CT	評価不能	有(クロビドグレ ル服用中)	γ	接種後2日目発症 ※~10/27から変更なし。	γ	接種後2日目発症 ※~1/26から変更なし。						
503	85歳	女	2021年6月23日	2021年6月23日	EY5420	2回目	狭心症の既往歴があり、通院中	上行大動脈解離	大動脈解離	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	資料番号	症例No			
504	68歳	女	2021年6月17日	2021年6月20日	FC3661	1回目	心臓弁膜症、慢性心不全 併用薬：テルミナルタン、アンブロキソール、ロルメタゼバム(エバミール)、硝酸イソルビド アレルギー歴はない。	不明 心不全急性増悪の可能性は否定できない (~11/12の情報に基づく)	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
505	85歳	男	2021年5月25日	2021年6月14日	不明	1回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
506	78歳	男	2021年6月11日	2021年6月12日	FA5765	2回目	高血圧、糖尿病、慢性心不全 接種2週以内の併用薬：アセミド(ダイアート)、スピロラクトン(アルダクトンA) アレルギー歴はない。	急性心不全 慢性心不全の急性増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
507	89歳	女	2021年5月20日	2021年6月2日	EX3617	不明 →1回目	認知症、心筋梗塞、腸閉塞 併用薬：エリキニス錠2錠、アムロジピン(2.5)4錠、スピノラクトン(25)1錠、アミティーザ(24)カプセル セル、強化マグネシウム(330)6錠 アレルギー歴、副作用歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	不明 一心電図、胸部CT、血液検査 (~8/25の情報に基づく)	不明 →評価不能 (~8/25の情報に基づく)	有(心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
508	80歳	不明	2021年5月29日	2021年6月12日	不明	不明	糖尿病、高コレステロール血症、気分障害	不明	不明	不明	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
509	60歳代 ～65歳 (~9/10 の情報 に基づ く)	男	2021年6月7日	2021年6月11日	不明 →FA5715	1回目	高血圧、高脂血症、糖尿病 併用薬：ミカルディス40mg、エバデールS 600 アデルギー歴、有効事象歴、副反応歴なし。 (~9/10の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明 →CT等 (~9/10の情報に基づく)	不明 →評価不能 (~9/10の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
510	64歳	女	2021年5月25日	2021年6月9日	EY4834	1回目	統合失調症 接種2週以内に処方薬の投与あり エチゾラム(2002年から継続中)、プロチゾラム(2002年から継続中)、フルトロガバム(2002年から継続中)、ハロペドトール(2002年から継続中)、クロルブロゾン競塩(2002年から継続中)、塗膜ミオキンセリズム錠(2002年から継続中)、プロメシジメチレンジカルボン酸錠(2002年から継続中)、アトルバスタチン(2002年から継続中)、アレルギー歴はない。 (11/12の情報に基づく)	食物誤嚥による窒息 ※7/21報告内容を精査の上修正	窒息	検視	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
511 ※No.468と 同一症例に つき、No.468 に統合。	82歳	男	2021年6月16日	2021年6月18日	FA4597	1回目	慢性閉塞性肺疾患(COPD)、前立腺がん、左肺がん 接種2週以内に処方薬の投与あり。アレルギー歴はない。	COPD(慢性閉塞性肺疾患)の急性増悪による呼吸不全	状態悪化	胸部レントゲン、 血液検査	不明	不明						
512	81歳	男	2021年6月27日	2021年6月29日	FC3661	2回目	無	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
513	70歳	男	2021年6月22日	2021年6月26日	FC3661	1回目	閉塞性肺炎特発性肺線維症(在宅酸素療法導入中)、糖尿病 併用薬：ブレドニン5mg、ベネット17.5mg、ダイファン オフエフ150mgカプセル (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	頭部、胸部、腹 骨盤CT、心臓 超音波検査	評価不能	不明	γ	精査はされているものの、基礎疾患の影響情報が不足しており評価困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	精査はされているものの、基礎疾患の影響情報が不足しており評価困難である。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
514	74歳	男	2021年6月28日	2021年6月29日	EY2173	1回目	糖尿病、心房細動、高血圧 薬物および食物アレルギーなし	不明	不明	不明	評価不能	有(心房細動、 糖尿病、高血 圧)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
515	86歳	男	2021年6月21日	2021年6月24日	EY5423	1回目	寝たきりで時々誤嚥症状あり	潜在的な誤嚥性肺炎の疑い	誤嚥性肺炎	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
516	85歳	男	2021年6月26日	2021年6月29日	FC3661	2回目	心房細動、慢性腎不全、高尿酸血症_狭心症_慢性 心不全で内服治療中 喘息・アレルギーなし 併用薬:エリキニース、ウラジデック、コララン、アン セド、メントテート塗 (~8/25の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	死亡時画像診断 (全身CT)	評価不能	無	γ	死亡時画像診断にて冠動脈の石灰化が認められており、 心筋梗塞による死亡が疑われているが、確定診断につな がる所見はなく、詳細は不明である。ワクチンと死亡の因 果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡時画像診断にて冠動脈の石灰化が認められており、 心筋梗塞による死亡が疑われているが、確定診断につな がる所見はなく、詳細は不明である。ワクチンと死亡の因 果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
517 ^{注4}	85歳	男	2021年6月28日	2021年6月29日	不明 →FA6765 (~7/21の 情報に基づ く)	2回目	アルツハイマー型認知症、心房細動、重度大動脈弁 狭窄症、慢性腎不全、高尿酸血症、心筋梗塞 併用薬:ワーファリン錠1.0mg(1錠/日)、ビンプロニ ルマル錠80(82)mg(1錠/日)、ランソラブリール OD錠15mg(1錠/日)、フレセミド錠20mg(1錠/日)、 スピロノラクトン錠25mg(2錠/日)、ペルソムラ錠 15mg(1錠/日)、クエチアピブ錠25mg(2錠/日) えび、かにアレルギーあり。 (~10/1の情報に基づく)	心肺停止 →重症大動脈弁狭窄症の増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正 ※搬送先医療機関からの報告内容 に基づく	状態悪化	不明	評価不能(接種 医療機関、搬送 先医療機関とも に)	不明(接種医 療機関)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
518	91歳	男	2021年6月10日	2021年6月29日	不明	1回目	陳旧性筋梗塞、心不全、糖尿病、高血圧症、大腸 がん術後、肝臓がん摘出術の動脈化学塞栓術後、膀 胱がん術後、頭動脈疾患術後、慢性腎臓病等で通 院している。 併用薬:ロビンゼンOD錠5mg、バイアスピリン錠 100mg、デルキサルタント錠40mg、カルベジロール錠 2.5mg+1.25mg、フランデール錠40mg、イサベ ント酸エカル鉄粒状カプセル900mg、アラート-20mg、 ソリビデム錠石鹼塩OD錠5mg、フロセミド錠10mg、 パンクリチヂム錠、ビスマス錠、膝マグネシ ウム錠、トレスタジン錠5mg、マグニトド錠 200mg、ケラチナーグラム錠40mg(必給)、アモ チジウム錠10mg、過酸化水素錠、フルオロの硝酸 15%、ガロナール錠500mg、ノボリット注射液50 ml、 1回目接種3日後、患者は発熱と歩行困難を発症し、 患者はその日に入院。入院後、患者の体力が低下 し、接種10日前、誤嚥性肺炎と心不全を発症し、腎 臓機能悪化、抗凝剤が投与されたが、症状はよくな らなかった。 (~11/12の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明 →血液検査、頸 部CT(脳梗塞な し)、COVID抗原 定性検査(陰 性)、X線 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能	有(誤嚥性肺 炎・心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
519	68歳	女	2021年6月24日	2021年6月26日	FA5829	2回目	基礎疾患:バーキンソン症、単純甲状腺腫、甲状腺 機能亢進症、高血圧	服薬状況:メシネット配合錠300mg/日、ユペラノカブ セル300mg/日、ラクビー微粒N3/日、エビピーOD 錠2.5mg/日、(動作悪いとき頓服)メンネット配合錠 100mg/回(1回1回)	不明	不明	不明	評価不能	有(評価不能)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
520	91歳	女	2021年6月25日	2021年6月27日	EY5420	2回目	2019年5月20日から誤嚥性肺炎加療後療養目的で 入院。胸部大動脈瘤を2020年に認め、家族には急 家のリスクは理解されていない。 既往歴:3.A.D.I自立度は全介助、経口摂取は不 可 併用薬:ホスミシン(尿路感染のために、2021/5/19 から5/23まで、5/29から5/31まで、6/12から6/20まで) (~9/10の情報に基づく)	胸部大動脈瘤破裂の疑い	大動脈瘤破裂	不明	評価不能	有(既知の胸部 大動脈瘤の破 裂の可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
521	90歳	女	2021年6月23日	2021年6月23日	FA7338	1回目	5月14日胃瘻造設。5月17日義歎誘歟小腸穿孔腹膜炎手術。 脳梗塞、高血圧、ストローク、脳梗塞、骨粗鬆症、アルツハイマー型認知症、便秘、浮腫 要介護度：5 ADL自立度：全介助 併用薬：アスピリrin、アトルベスタチン、アルファカルシドール、イブエンプロジル、ドネベジル、パンテチン、フロセミド、マグニト、副作用歴：アレルギー歴はない。 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
522	75歳	男	2021年6月16日	2021年6月19日	FA7338	2回目	心臓病(心不全+うっ血性心不全)、慢性呼吸不全、 うっ血性心不全と慢性呼吸不全のため在宅酸素を使用中、認知症、食道がん及び慢性動脈硬化症(ASO)治療後、認知能造影:左前下行枝で95-98%狭窄(右冠状動脈狭窄なし)、レントゲン:心拡大、心筋肥厚、肺野充血(肺水腫)、心電図:ST上昇、T波低減 併用薬:アスピリrin、ラニッジン、オラジン 2回目接種2日後深夜、患者は自分で冷や汗、呼吸苦が出現し、救急車を呼んだ。救急車内で心肺停止。 (~11/12の情報に基づく)	心不全	心不全	不明	評価不能	有(元々心臓病あり、在宅酸素を使用中の方)	γ	もともと心臓病を有していたとのことだが、詳細は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	もともと心臓病を有していたとのことだが、詳細は不明である。ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
523	86歳	女	2021年6月29日	2021年6月30日	FA5765	2回目	予診室における、最近1ヶ月以内に熱が出たり病気にならなかったか。(病名記載なし)がはい 65歳以上、慢性腎不全、2型糖尿病で基礎疾患有する。	慢性腎不全の増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	CT	評価不能	有(①透析患者で慢性腎不全 ②誤嚥性肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
524	71歳	男	2021年6月29日	2021年7月1日	FC3861	1回目	無	内因性心臓死	心臓死	全身CT、心電図、血液検査、生化学検査等 (~11/12の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	死亡時画像診断では明らかな異常は認められておらず、死因は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡時画像診断では明らかな異常は認められておらず、死因は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
525	78歳	女	2021年6月26日	2021年6月28日	不明	不明 -2回目 (~11/12の情報に基づく)	不明 -2回目接種前から労作時呼吸困難を訴える事が頻繁にあった。 2回目接種2日後、呼吸困難があった。喘息発作が疑われ、自分で吸入装置を手に持つが改善なし。救急車、搬送、呼吸状態あり、20分後心停止となった。蘇生法で一時的に自己心拍再開した。 (~11/12の情報に基づく)	気管支端炎発作	喘息	不明 -胸腔レントゲン (小池大・肺胞出血症) 血液検査	評価不能	有(何かしらの感染)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
526	89歳	女	2021年6月9日	2021年6月18日	FA4597	1回目	基礎疾患として高血圧症(1996/8/9-)、狭心症(2021/3/2-)、慢性腎不全(1996/8/9-) (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(狭心症、高血圧による心筋梗塞や脳出血症の可能性も考えられる)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
527	93歳	男	2021年6月15日	2021年6月29日	EY5420	2回目	高血圧、脳梗塞既往	不明	不明	不明	評価不能	有(脳梗塞後遺症にてタクピードグレル内服中、他に高血圧にて降圧剤内服)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
528	85歳	女	2021年6月5日	2021年6月29日	不明	1回目	不明 -疾歴は、高血圧、脂質異常症、大動脈弁狭窄症、過去動脈梗塞 既往歴 既往歴は、過去に持続された併用薬は、ロスバクタム、アムロジピン、清心蓮子飲、芍藥甘草湯、ニチネンリン、ベタニス (~10/22の情報に基づく)	血小板減少性紫斑病	血小板減少性紫斑病	頭部CT、胸部CT、血液検査	評価不能	無	γ	ワクチン接種後に急速に進行した自己免疫性血小板減少症であり、時間的関係からは因果関係を完全に否定することはできず、今後異なる情報の集積・解析が必要である。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に急速に進行した自己免疫性血小板減少症であり、時間的関係からは因果関係を完全に否定することはできず、今後異なる情報の集積・解析が必要である。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
529	79歳	女	2021年6月25日	2021年6月26日	EY5422	2回目	高血圧(詳細は不明)	急性循環不全	循環虚脱	死亡時画像診断 (CT)、検視	評価不能	無(受診歴なく 詳細は不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
530	72歳	男	2021年6月22日	2021年6月30日	EY0779	1回目	COPDにて在宅酸素療法していた。間質性肺炎も治療中。 ブドニゾロン2gの投与を5月25日に中止してから調子悪く、SpO2の低下等あり。	不明 一時気管の増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	関連なし	不明	γ	ワクチンではなく基礎疾患が原因の可能性が高い。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチンではなく基礎疾患が原因の可能性が高い。 ※~1/26から変更なし。					
531	84歳	女	2021年6月5日	2021年6月19日	EY5422	2回目	高血圧症、心臓病(エリキュース服用中)、狭心症で かかりつけ	大動脈解離(Stanford A)	大動脈解離	CT	評価不能	有(詳細不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
532	73歳	男	2021年6月20日	2021年6月25日	EY0779	1回目	肺がん	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の 因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の 因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
533	78歳	男	2021年6月23日	2021年6月24日	FA7338	2回目	バーキンソン病にて通院加療中	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(バーキンソ ン病)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
534	75歳	男	2021年6月29日	2021年6月30日	EW0201	1回目	間質性肺炎(2008/8/21-)、自立度PS3、高脂血症 過去の服用薬:カルリム・クラブラン、アモキシリン 大和物、L-カルボンペプチド ワクチン接種4時間後に自立で倒れ、心肺停止と なった。 (~11/12の情報に基づく)	不明 一時気管が閉塞した突然死 (~11/12の情報に基づく)	状態悪化	不明 一死亡時画像診 断(CT)、死後 ガラス像影 (GGO)悪化 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能	有(間質性肺 炎)	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の 因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の 因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
535 →報告者に より取り下さ れました	66歳	不明	2021年6月9日	2021年6月16日	不明	1回目	併用薬:アセチルサルチル酸、アルミニウム・グリ シン酸塩炭酸マグネシウム(バファリン合剤)	不明	不明	不明	関連なし	不明									
536 →報告者に より取り下さ れました	91歳	女	2021年6月12日	2021年6月20日	EY5422	1回目	アルツハイマー型認知症、老衰状態、腸閉塞術後、 CA19-9陽性 接種前4週以内の併用薬:エナラジリマレイン酸 塩、酰化マグネシウム、リゼビス、ソリデム3 接種前4週以内に他のワクチンの接種なし。アレル ギー既往なし。 要介護度:5、ADL自立度:寝たま (~10/1の情報に基づく)	老衰又はがん	マラスマス	不明 一関連なし (~10/1の情報 に基づく)	不明	不明									
537	98歳	女	2021年6月30日	2021年7月1日	FC3861	2回目	陳旧性脳出血、高血圧症、低アルブミン血症	状態悪化	状態悪化	不明	関連あり	有(腎孟腎炎の 合併の可能性 も否定できず)	γ	呼吸停止及び心拍出量低下については情報不足のため、因果関係の考察は困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	呼吸停止及び心拍出量低下については情報不足のため、因果関係の考察は困難である。 ※~1/26から変更なし。					
538	97歳	女	2021年6月17日	2021年6月26日	EY3860	2回目	心臓病、糖尿病、高血圧症、アルツハイマー型認知 症 バイアスピリン100mg内服	脳炎・脳症 一敗血症 ※7/21報告内容を精査の上修正	敗血症	不明	評価不能	有(敗血症に伴 う変化であった 可能性あり)	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高い。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高い。 ※~1/26から変更なし。					
539	95歳 ~96歳 ※12月3日 日 No.753と 統合。	男	2021年6月25日	不明 ~2021年6月30 日 ※12月3日No.753 と統合。	EY0573	2回目	本態性振戦、便秘症、不眠など 服用中の薬あり ※12月3日No.753と統合。	不明	不明	評価不能	不明	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高い。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高い。 ※~1/26から変更なし。						
540	77歳	男	2021年6月8日	2021年6月8日	EY5420	1回目	脳出血後遺症、認知症、バーキンソン病、誤嚥性肺 炎の治療歴あり。ニコタイン点滴を貰はず、頭下 固定(腰椎牽引)、食事摂取障害、便器使用不能、 坐位時頭位は完全拘束。約1ヶ月前から入院中。 入院時に、二つの血性心不全の検査結果。 (~12/24の情報に基づく)	心肺停止 一心不全 (~12月24日の 情報に基づく)	心不全	不明 一胸部X線(う っ 血性心不全)	評価不能	不明	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関 係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関 係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
541	83歳	男	2021年6月10日	2021年6月22日	FA4597	1回目	慢性腎臓病GSD(慢性糸球体腎炎)、GSD(糖尿病、慢性和心筋筋膜炎、長期留置カテーテル、慢性腎臓病の透析バイアスピリン、ハーフジゴキシン、ラムソプラゾール服用 (~10/22の情報に基づく)	敗血症ショック 右中大脳動脈の梗塞	敗血症性ショック 脳梗塞	血液培養、CT	評価不能	有(カテーテル関連血流感染、慢性腎臓病、Af)	γ	感染リスクを多数保有しておりワクチン接種によって、表皮ブドウ球菌による敗血症は特系列でも肯定も否定もできない。動脈硬化リスクを多数保有しておりワクチン接種によるものとは肯定も否定もできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	感染リスクを多数保有しておりワクチン接種によって、表皮ブドウ球菌による敗血症は特系列でも肯定も否定もできない。動脈硬化リスクを多数保有しておりワクチン接種によるものとは肯定も否定もできない。 ※~1/26から変更なし。				
542	70歳	男	2021年6月17日	2021年6月26日	FA2453	1回目	開節リウマチ 接種10日後救急要請された。ベッド上で心肺停止状態であり、搬送はされなかった。 (~11/12の情報に基づく)	不明 -急性心筋梗塞 (~11/12の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明 -血液検査(トロボニンT濃度) (~11/12の情報に基づく)	評価不能	有(急性心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
543	81歳	女	2021年6月21日	2021年7月1日	EY5420	2回目	悪性リンパ腫(2020年9月から化学療法施行) ※7/21報告内容を精査の上修正	急速な悪性リンパ腫の悪化	状態悪化	不明	関連あり	有(悪性リンパ腫にて抗がん剤使用中)	γ	悪性リンパ腫の増悪により死亡したと考えられる。悪性リンパ腫の増悪にミニマティが関係したこと示す情報は報告されていない。 ※~10/27から変更なし。	γ	悪性リンパ腫の増悪にミニマティが関係したこと示す情報は報告されていない。 ※~1/26から変更なし。				
544	86歳	男	2021年6月30日	2021年7月1日	EY3880	1回目	重度の認知症、2型糖尿病、重症虚血症による左下肢切断術後	急性心不全 -無症候性心筋梗塞 ※7/21報告内容を精査の上修正	心筋梗塞	不明 -心電図 (~8/4の情報に基づく)	評価不能	有(2型糖尿病の既往、および重血症虚血症による左下肢切断術前を行っており、血管の状態が悪化していたと考えられる。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
545	77歳	男	2021年6月25日	2021年6月28日	EY3880	1回目 -2回目 (~8/4の情報に基づく)	慢性腎不全(維持透析中)、右大脳動脈子部骨折(令和3年)により6月14日骨接合術施行。術後経過良好。てんかん、2型糖尿病、アレルギー歴なし。 併用薬:イーケンラ(2021/6/15から) (~9/10の情報に基づく)	脳出血	脳出血	頭部MRI	評価不能	不明	γ	画像所見の詳細や、発症から死亡に至るまでの経過は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	画像所見の詳細や、発症から死亡に至るまでの経過は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
546	89歳	男	2021年6月13日	2021年6月16日	EY5420	2回目	腎臓病	慢性腎不全	慢性腎臓病	不明	不明	不明	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。				
547	93歳	男	2021年5月10日	2021年5月26日	EW4811	1回目	前立腺肥大症(2012年から)、白内障、膀胱結石、角膜乾燥症、動脈硬化性眼疾患、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性心不全、心筋梗塞(心筋梗塞HOT)を2017年9月から開始。両下全症候群(2008年から)、脚痛(2021/3/1から)、入浴後の疲労と倦怠感、冷汗、下肢周辺のしびれ、便秘、良性前立腺肥大症 併用薬:オテオフィリック(100mg口腔内崩壊錠)、カルボシステイン(250mg錠)、エリスロシン(200mg錠)、酸化マグネシウム(330mg錠)、アンブロキソール塗液錠(15mg錠)、ヘシケア(5mg錠)。 接種前4週以内に他のワクチンの接種なし。アレルギー歴なし。	細菌性肺炎 不明 -細菌性肺炎、慢性呼吸不全の急性増悪 (~11/12の情報に基づく)	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
548 →報告者により取り下げ	91歳	女	2021年5月24日	2021年6月14日	FA5715	1回目	大動脈瘤、心不全、腎不全、高度房室ブロック(心臓ペースメーカー挿入) 併用薬:フブリック、クレメジン、サムスカOD、イクセロノ、コニール、ダルベエジエンアルフルニア 要介護度:4 ADL自立度:B1 ミダマイシンへのアレルギー歴あり。 (~10/1の情報に基づく)	大動脈破裂	大動脈破裂	不明 -心エコー (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	γ							

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	資料番号	症例No				
549	73歳	女	2021年6月9日	2021年6月17日	EW4811	1回目	高血圧性心不全	心不全の増悪 ※7/21報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
550	92歳	女	2021年5月25日	2021年6月8日	EW4811	1回目	アルツハイマー型認知症、慢性心不全、高血圧症、慢性腎臓病、心房細動 2021年2月頃から認知機能低下に伴う食事不振あり、内服調整を行っていた。5月頃から経口摂取量は増加していた。 併用薬:リクシナ、ラニプラゾール、抑肝散、メマニチン、オランザピン、ペタニス(接種2週間以内) アレルギー既往なし (~8/4の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	全身状態が一目改善した後の突然死しているが、死因に関する情報は得られていないため、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/27から変更なし。	γ	全身状態が一目改善した後の突然死しているが、死因に関する情報は得られていないため、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
551	95歳	女	2021年5月12日	2021年5月19日	ER9480	1回目	レドニール体型認知症、バーキンソン症候群、ラクナ梗塞 2021年4月下旬、誤嚥性肺炎のため発熱、経口摂取量低下あり。5月改善した。 併用薬:塗膜アマンダジン(シンメトリア)、アセチルセリチル酸(バイアスピリン)、ソニサミド(エカセラシン)、緩化マグネシウム(接種2週間以内) (~8/4の情報に基づく)	呼吸不全 老衰の疑い ※7/21報告内容を精査の上修正	呼吸不全 マラスマス	不明	評価不能	有(誤嚥性肺炎の影響でおり、老衰、肺炎による呼吸不全の可能性がある。)	γ	既往の誤嚥性肺炎が継続していた。ワクチンによる影響と判断する十分な情報がない。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往の誤嚥性肺炎が継続していた。ワクチンによる影響と判断する十分な情報がない。 ※~1/26から変更なし。			
552	98歳	女	2021年6月2日	2021年6月7日	EX3617	1回目	心不全、高血圧 2021年2月下肢潰瘍、2021年4月帯状疱疹を生じ皮膚科的処置を行っていた。5月頃より傾眠傾向であった。その他内服は便通薬のみ。 (~8/4の情報に基づく)	呼吸不全	呼吸不全	不明	評価不能	無	γ	嘔吐や呼吸不全の原因はないとしているが、判断根拠は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	嘔吐や呼吸不全の原因はないとしているが、判断根拠は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			
553	71歳	男	2021年6月28日	2021年6月29日	FA7812	1回目	不明 →子宮癌での覚醒点は不明。 接種直後、自宅拘束(うどく)していた。病理組織学的検査(心筋組織びまん性断裂梗塞、肺肉内出血、肺物質密度(精子凝集形)、脛神経細胞体周囲骨壘状、接種部膝蓋リンパ節出血斑)、CRP 0.855、Neopterin 3.72pmol/ml、ヒスタミン 20.2ng/ml、IL-6 3.53pg/ml、IL-8 2240pg/mlであつた。 (~2/18の情報に基づく)	不明 →アナフィラキシー アナフィラキシー反応 (~2/18の情報に基づく)	不明 →解剖・病理組織学的検査 (~2/18までの情報に基づく)	評価不能 →間違あり (~2/18までの情報に基づく)	不明	γ	基礎疾患等の背景情報や死亡時の臨床情報が不足しており、病態を検討することができない。ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患等の背景情報や死亡時の臨床情報が不足しており、病態を検討することができない。ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
554	87歳	女	2021年6月4日	2021年6月21日	FA4597	2回目	陳旧性下壁梗塞(いつ発症かは不明)	下壁心筋梗塞の再梗塞	心筋梗塞	CT、血液検査、心電図、心エコー	関連あり	無	γ	血圧等の身体所見や画像所見の情報がなく、剖検も実施されていないため、死因を推定するための情報が乏しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	血圧等の身体所見や画像所見の情報がなく、剖検も実施されていないため、死因を推定するための情報が乏しい。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
555	73歳	女	2021年6月18日	2021年6月19日	EY5420	1回目	予診表において、治療中の病気:心臓病、治療内容:血液をサラサラにする薬(バイアスピリン)100mg。その病気を診てもらっている医師に今日も予防接種を受けて良いと言わされたが、はい、アレルギー、イクイクリーツ、銀の鱗粉とされていました。 1回目接種翌日の尿道、患者は寝室で尿を食べたが、その後間隔後、家族が患者の部屋に行くと、患者が意識なく倒れているのを見見した。救急隊の到着時、患者は心肺停止状態であった。 (~11/12の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	血液検査(トロボニン高値)、レントゲン・CT(冠動脈石灰化陽性、脳腫瘍)、心電図、頭蓋骨開窓検査 (~11/12の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
556	99歳	女	2021年5月21日	2021年5月28日	EY2173	1回目	高血圧症 アレルギー歴はなし。	急性心不全疑い	急性心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
557	85歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	FC5295	2回目	脳梗塞 併用薬:リバロキサバン(イグザレルト)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
558	66歳	男	2021年5月18日	2021年6月5日	ET3674	1回目	急性心筋梗塞、心房細動(2016/6/16から)	脳梗塞、大脳動脈塞栓症	脳梗塞 大脳動脈塞栓症	脳CT	関連なし	有(心房細動)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
559 →報告者に より取り下げ	79歳	女	2021年6月13日	2021年6月16日	FC3861	1回目	神経膠腫(2020/9から)、めまい症(2019/1から)、高脂血症、高血圧(2017年から)、脳腫瘍手術、脳腫瘍手術後抗癌剤治療を受けていた。 アレルギー歴はなし。 併用薬:ドラグリブ酸エチル、三トセザハム、センノサイドA+B、ロスバタチジン、チルミサルタン、ジフェニドール、メソロラン (~8/25の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	検視	不明 →関連なし (~8/25の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
560	88歳	男	2021年5月29日	2021年5月31日	FA7338	1回目	腎不全	腎不全の増悪	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
561	79歳	女	2021年6月4日	2021年6月10日	FA5829	1回目	糖尿病、高脂血症 併用薬:リナグリブチン(トラゼンタ、2021/4/27開始)、ストカルミン・塩酸塩(メグルコ)、アルペバスタチン(2018/8/3開始)。 アレルギー歴はなし。 (~9/10の情報に基づく)	急性大動脈解離からの心タンポナード (~9/10の情報に基づく)	大動脈解離 心タンポナード	不明 →頭部、胸部CT (~9/10の情報 に基づく)	不明 →評価不能 (~9/10の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								資料番号	症例No			資料番号	症例No	資料番号	症例No					
562	81歳	女	2021年6月2日	2021年6月3日	FA7338	1回目	浮腫、神経痛、甲状腺機能低下、高尿酸血症、不眠症 併用薬：チラーザイン(50)1錠、アロブリノール(100)1錠、レントルミニ1錠 アレルギー歴、副作用歴、副反応歴はなし。 (~10/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明 一評価不能 (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
563 ※No.475と 同一症例につき、No.475 に統合。	92歳	男	2021年6月8日	2021年6月10日	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明								
564 ※No.367と 同一症例につき、No.367 に統合。	79歳	不明	不明	不明(接種9日後)	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明								
565	85歳	女	2021年6月16日	2021年6月19日	FA4597	2回目	高血圧症、胸骨異常感、逆流性食道炎 接種2週以内に薬(詳細不明)の服用あり。アレルギー歴はなし。	くも膜下出血	くも膜下出血	MRI	不明	不明	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。				
566	68歳	男	不明	不明(接種4日後)	不明	不明	ステージ4肺がん、肺気腫、がん転移 肺癌の増悪の疑い	不明	不明	不明	不明	不明	有(原疾患の症状重く、事象と コモナティ(ワクチン接種との因果 関係は低い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
567	97歳	女	2021年5月20日	2021年6月17日	不明	1回目	腰痛症	脳梗塞	脳梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
568	84歳	男	2021年5月24日	2021年6月16日	EY2173	1回目	不明 ～高血圧症、狭心症、腰椎脊柱管狭窄症、心不全 併用薬：ニフェンピラン(2錠1日2回)、シグマート(2錠1日2回)、アセトロール(2錠1日2回)、トラマドールOD25(1錠1日1回)、ハイペン200(2錠1日2回)、ムコダスター(2錠1日2回)、プロセミド40(1錠1日1回) (~10/10の情報に基づく)	腸管出血	胃腸出血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
569	73歳	女	2021年6月17日	2021年6月22日	不明 →FA4597	2回目	気管支喘息、不眠症、非結核性抗酸菌症、リウマチ、胃がん術後(1990年に手術) 併用薬:酰化マグネシウム錠1000mg/日、ナトリウム・クエン酸第一鉄(エコミア)錠50mg/日、エスソビクロバンルネストラ錠1mg/日、クラリソロマイン錠200mg/日、L-カルボンペニステイン(カルボンペニステイン)錠500mg/日、エソメプラゾールマグネシウム(ネキシウム)錠20mg/日、アセチルサルチル酸(アイブロスピリル)錠100mg/日 ※12月3日No.726と統合。	急性心不全 心肺停止 →急性心不全 ※12月3日No.726と統合。	不明 →徐増 ※12月3日No.726と統合。	不明 →評価不能 ※12月3日No.726と統合。	不明 →有(接死医か る急性心不全 の指摘あり) ※12月3日 No.726と統合。	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
570	82歳	男	2021年6月12日	2021年6月19日	FA5765	1回目	肺疾患・心疾患(詳細不明) 併用薬:エリキニース(接種2週間以内) アレルギー歴はない。	肺炎	肺炎	CT	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
571 →報告者に より取り上げ	70歳代	男	不明	不明(接種2週間 後)	不明	1回目	末梢癌(おそらく腎がん)のために、抗がん剤による がん治療を受けている。	心不全	心不全	不明 →閑連なし (~7/21の情報 に基づく)	不明 →閑連なし (~7/21の情報 に基づく)	不明								
572	96歳	女	2021年7月1日	2021年7月2日	EW0207	2回目	下腿浮腫(胸水は不明) 新型コロナワクチン1回目接種(R3.6.10、ファイザー、 コノナード筋注、FA4597) ※他要因の可能性の有無の項には、「糖尿病、胸水」と記載あり。	不明	不明	不明	評価不能	有(胸水、糖尿病)	γ	ワクチン2回目接種後1日に呼吸不全と発熱をきたして 死亡したということ以外には情報が乏しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン2回目接種後1日に呼吸不全と発熱をきたして 死亡したということ以外には情報が乏しい。 ※~1/26から変更なし。				
573	22歳	男	2021年6月16日	2021年6月19日	EY5422	2回目	不明 →病歴、アレルギー歴なし。 (~8/25の情報に基づく)	不明 →致死性不整脈 (~8/4の情報に基づく)	不整脈	不明 →閑連 (~8/4の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	剖検により致死性不整脈と判断された根拠となる所見が 記載されておらず、死因自体の評価が困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検により致死性不整脈と判断された根拠となる所見が 記載されておらず、死因自体の評価が困難である。 ※~1/26から変更なし。				
574	65歳	男	2021年6月19日	2021年6月27日	FA5765	1回目	肥満、糖尿病、高血圧	脳出血	脳出血	不明	評価不能	有(肥満、糖尿病、高血圧の持病あり)	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高い。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高い。 ※~1/26から変更なし。				
575	78歳	女	2021年7月1日	2021年7月2日	FC3661	2回目	心不全(末期状態)、心室中隔欠損症(H19)、アイゼンメンジャー症候群(H19)、2021年4月肺炎入院、 入院中にVSDによる脳梗塞発症で寝たきり、心不全 末期(要介護度4、自立度C2)、2021年6月10日ワクチン1回目接種(EX3617)7月1日ワクチン2回目接種 (FC3661)、7月2日呼吸停止、急性心不全、死亡 (~10/22の情報に基づく)	慢性心不全の急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(急性心不全、脳梗塞)	γ	ワクチン接種以前から痰のからみなどがあり呼吸停止と の因果関係を判定する情報が不足 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種以前から痰のからみなどがあり呼吸停止と の因果関係を判定する情報が不足 ※~1/26から変更なし。				
576	83歳	女	2021年6月23日	2021年6月27日	FA2453	1回目	胃瘻造設患者 併用薬:リクシアナ、フレドニン、ビゾプロロールスマル酸、エナラブリルマレイン酸	不明	不明	不明	関連あり	無	γ	予防接種4日目からの発熱後に不穏、過呼吸、酸素飽和度低下が認められており、mRNAワクチン接種後の発熱としては典型的である。また、死亡時/死亡前の臨床データが乏しく死因事態が明らかではない。 ※~10/27から変更なし。	γ	予防接種4日目からの発熱後に不穏、過呼吸、酸素飽和度低下が認められており、mRNAワクチン接種後の発熱としては典型的である。また、死亡時/死亡前の臨床データが乏しく死因事態が明らかではない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No					
577	87歳	女	2021年7月4日	2021年7月4日	FC8736	2回目	既往歴：喘息、原因不明の呼吸停止歴 併用薬：プラキサ、ビルシカインド、スイニー、酸化マグネシウム、アルバスタチン、塩酸メマンチン、ボクリボース、クエン酸ナサブド、アルファカルシドーリル、アムロジピン、塩酸イミダブリル、ランソソラゾール、アゾキド、グリベリド、ビオキシル、塩酸桂利水和物、プロテソラム、ペルソムラ、ゲンタマイシン錠剤錠、ヘーコリン、ミニフレス ※他の要因の可能性のあるもの項には、「慢性心不全、アルツハイマー認知症」と記載あり。 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～11/14)後に報告された内容)	アナフィラキシー(接種後発症4時間以内の発症であるため) 致死性不整脈(検査書上の死因)	アナフィラキシー反応 不整脈	不明 →疑刻(致死性不整脈) (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～11/14)後に報告された内容)	評価不能	有(慢性心不全、アルツハイマー認知症(脳梗死による窒息死))	γ	得られた臨床情報からはアナフィラキシーの可能性は高くないと考える ※～10/27から変更なし。	γ	得られた臨床情報からはアナフィラキシーの可能性は高くないと考える ※～1/26から変更なし。						
578	72歳	女	2021年6月27日	2021年6月28日	EY5420	1回目	予診票上では、現在何らかの病気につかって治療を受けているかの回答欄には「いい」、その病気を見てもらっている医師に今日の予防接種をうけていいと言われたかに「いい」にチェック	急性大動脈解離	大動脈解離	不明	関連なし	有(急性大動脈解離)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
579	105歳	女	2021年5月22日	2021年5月25日	EX3617	2回目	うっ血性心不全(1年前から)	うっ血性心不全の増悪	うっ血性心不全	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
580	92歳	女	2021年5月30日	2021年7月5日～2021年7月3日 (～9/10の情報に基づく)	EX3617	1回目	脳梗塞後遺症、糖尿病群、甲状腺機能低下症、便秘症、消化心不全で内服治療あり、レボプロロキシン(50)、ダイアード(30)、クロビドグレル(75)、マグミット(330)、ツムラ25番。	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有(脳梗塞再発)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
581	100歳	女	2021年6月30日	2021年7月4日	FA5765	1回目	無 一老生認知症、肩回筋腱板損傷、特別養護老人ホームで生活。要介護5。ADL81.3b、ワクチン接種後1日目で発熱、その後経口摂取不可、4日目に嘔吐止り、死亡 (～11/12の情報に基づく)	不明 →ワクチン接種直後の発熱に より体温を出し、止まらない。 (～11/12の情報に基づく)	状態悪化	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種4日後に急変した際の検査所見や治療内容、直接の死因などに関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種4日後に急変した際の検査所見や治療内容、直接の死因などに関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
582	65歳	男	2021年6月30日	2021年7月2日	不明	2回目	不明	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	心電図、エコー	評価不能	不明	γ	基礎疾患の情報がなく、急性心筋梗塞を起こすリスクは不明。ワクチンとの因果関係も不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患の情報がなく、急性心筋梗塞を起こすリスクは不明。ワクチンとの因果関係も不明である。 ※～1/26から変更なし。						
583	87歳	女	2021年6月24日	2021年6月26日	EY5423	2回目	糖尿病、右側慢性硬膜下血腫術後 併用薬：ソロストリール、アマンジン、リナグリブチン、メホルミン、ビズプロロール	不明	不明	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
584	85歳	男	2021年5月31日	2021年6月2日	EY5420	2回目	混合型閉塞性肺疾患、心房細動、高血圧、糖尿病、下肢静脈瘤、膀胱癌、薬物アレルギーなし 併用薬：レルペナ、吸入剤、マグミット(接種2週間以内) 2021年5月10日、ミナティ前注1回目接種(ロット番号:EW4811) (～2/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～1/23)後に報告された内容)	心肺停止	心肺停止	死亡時画像診断(CT)、心電図、頭頸部X線、心エコー、尿検査、尿潜血検査 →原因未定(この検査で原因未定です)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
585	92歳	男	2021年6月23日	2021年7月5日	不明	2回目	不明	急性心臓死の疑い	心臓死	検査	評価不能	不明	γ	情報不足 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※～1/26から変更なし。				586		
586	89歳	男	2021年6月30日	2021年7月1日	FA5765	1回目	心疾患治療中 ※他要因の可能性の有無の項には、「甲状腺癌、多発筋膜腫、陳旧性心筋梗塞」と記載あり。	原疾患(甲状腺癌多発筋膜腫)による呼吸不全(増悪)	状態悪化	解剖	関連なし	有(甲状腺癌、 多発筋膜腫、陳 旧性心筋梗塞)	γ	情報不十分 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不十分 ※～1/26から変更なし。						
587	91歳	女	2021年6月30日	2021年7月1日	FC5295	2回目	高血圧にて降圧薬内服中、慢性腎機能低下	慢性腎機能不全の増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(腎機能不全)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
588	81歳	女	2021年6月27日	2021年7月5日	不明	2回目	基礎疾患: 高血圧、動脈硬化症、心不全、左人工膝関節(手術は約1年前に施行)の所見あり 内服薬: アムロジン2.5mg、芍薬甘草湯、カロナール200mg、ロイノソル 2回目直前: 利尿薬や体液不調の 느낌はない ワクチン接種予診票がなかったため、ワクチン接種時の状況などの詳細は不明)、2回目接種5日前、家族が面会し、接種7日後の買入物のレシートがあり、最終生存確認の日時とされた。同日、くも膜下出血を発現、翌日家族が訪問すると、寝室で伏臥位で倒れており、死んでいた。 (～11/12の情報に基づく)	くも膜下出血	くも膜下出血	解剖(右シリルビウス製標本のくも膜下出血)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						589
589	90歳	男	2021年7月3日	2021年7月4日	FA2453	1回目	心原性脳塞栓症、心房細動、認知症、クエチアピン25mg、デエビコ2.5mg内服中	心臓死の可能性	心臓死	不明	評価不能	有(心臓死の可 能性)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
590	94歳	女	2021年6月22日	2021年6月22日	FA7812	1回目	基礎疾患: 胸部大動脈解離(2020/6/16、CTで最大短径64mm、サイズが若干拡大傾向(上行大動脈と大動脈弓)) 接種2週間以内に処方薬の服用あり。 アレルギー歴はない。 (～9/10の情報に基づく)	胸部大動脈解離の増悪	状態悪化	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	有(胸部大動脈解離)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					591	
591	90歳	男	2021年6月22日	2021年6月26日	FA2453	1回目	無	自殺	自殺既遂	不明	関連なし	有(夫婦2名暮ら しています。妻が歩行困難で訪問診療、 管理で、妻がワクチン接種会場ま で来られましたため、接種担当者(夫 夫(患者本人)も、自分で行うこと しました。実施直後、夫は、6 月20日に自殺し たご家族から連絡がありました。 その介護の意欲 がなく、年々健 康状態が悪化して いても経済的返 し申入れすぎな ど懇親的でした。 ワクチン接種の 上のトラブルが あってアマネー ジャーと相談して いたことでした。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
592 ^{注3}	83歳	女	2021年7月2日	2021年7月2日	EY5423	2回目	レギュラ体型認知症(2016/3/24から)、骨粗鬆症 (2015/2/3から)、腰痛、圧迫骨折 併用薬: オランザピン(ジブレキサ)、エトドラク、メマ シン、塩酸塗(スマリー)、醸化マグネシウム(マ ジット)、抑制剤(接種2週間以内) (～8/4の情報に基づく)	急性大動脈解離	大動脈解離	解剖、レントゲン、血液検査	評価不能(接 種医機関、 医療機関、 接種実施医機 関とともに)	不明(接種医 機関)	有(不明、高血 圧や大動脈解離 の指摘は生前 なかった由)、(報 告実施医機 関)	γ	大動脈解離のリスク因子の有無については検討されてお らず、ワクチン接種が経過に与えた影響について評価で きない。 ※～10/27から変更なし。	γ	大動脈解離のリスク因子の有無については検討されてお らず、ワクチン接種が経過に与えた影響について評価で きない。 ※～1/26から変更なし。			593		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
593	86歳	女	2021年6月13日	2021年6月28日	不明	不明	不明	細菌性肺炎あるいは急性間質性肺 炎多発脳梗塞	細菌性肺炎 間質性肺疾患 脳梗塞	不明	評価不能	有(細菌性肺 炎、急性間質 性肺炎など)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
594	74歳	男	2021年7月4日	2021年7月8日	FC5947	1回目	無	くも膜下出血	くも膜下出血	頭部CT	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
595	81歳	男	2021年7月4日	2021年7月5日	EW0201	1回目	大腸がん	間質性肺炎の増悪疑い	状態悪化	死亡時画像診断	評価不能	有(間質性肺 炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
596	96歳	男	2021年7月2日	2021年7月3日	FC8736	2回目	大動脈弁狭窄症、狭窄症、糖尿病、発作性心房細 動、慢性腎臓病、高血圧症	大動脈弁狭窄症の増悪あるいは急 性冠症候群	状態悪化	不明	評価不能	有(大動脈弁狭 窄症、狭窄症)	γ	情報不十分 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不十分 ※~1/26から変更なし。			
597	94歳	男	2021年6月14日	2021年6月16日	FA2453	2回目	基礎疾患：混合型認知症(アルツハイマー+脳血管 性)と軽度腎障害、高血圧症、粗暴行為、易怒性、 前立腺肥大、完全右側ブロック、PRとQTの延長傾 向、心室性期外収縮 併用薬：メマントイン塗膜錠、ガランタミン塗膜水素、テ ルミザルタン、ドリクロルメチルアジド、ツムラ抑肝 散、チアグリド、タムスロシン、ニフェビン徐放錠 アレルギー既往なし 要介護度：4、ADL自立度：B1 (~10/1の情報に基づく)	急性冠動脈症候群 急性冠動脈症候群又は致死性不整脈 の疑い	不明	評価不能	不明	γ	情報不十分 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不十分 ※~1/26から変更なし。				
598	72歳	男	2021年6月14日	2021年6月16日	FA2458 →FA2453	2回目	※~7/21 合間割合 異常者は、 [2453]と [2458]と 誤記載	多系統萎縮症(経過9年)	多系統萎縮症の増悪	状態悪化	不明 →死亡時画像診 断(全身CT)	評価不能	有(原疾患であ る多系統萎縮 症による突然死 の可能性が高い)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。		
599	91歳	男	2021年5月24日	2021年6月4日 →2021年6月9日 (~10/22の情報 に基づく)	EY4834	1回目	前立腺癌治療後、陳旧性脳梗塞、大動脈弁狭窄 症、慢性心不全、高度の嚥下機能障害 併用薬：ドネペジル塩酸塩錠5mg、ブレニゾロン錠 5mg(→~2021/3/20~2021/6/8) 要介護度1、ADL自立度B2、IIa (~10/22の情報に基づく)	慢性心不全増悪	状態悪化	死亡時画像診断 (頭部胸腹部CT)	評価不能	有(慢性心不 全)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。			
600	85歳	男	2021年7月4日	2021年7月5日	FA5765	2回目	既往歴：糖尿病、脳梗塞(2021/1/から)、高血圧 (2017/6/から) 併用薬：オシソフブロゾール、チラムロ、タムスロシン、 クロピドグレル、エクソット、ミチグリニド、モサブリド (~9/10の情報に基づく)	小脳梗塞	小脳梗塞	採血、MRI _{CT} (~9/10の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	情報不十分 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不十分 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
601	76歳	男	2021年6月30日	2021年6月30日 (~8/4の情報に基づく)	EY5423	2回目	無	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	情報不十分 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不十分 ※~1/26から変更なし。	γ	情報不十分 ※~1/26から変更なし。				
602	89歳	女	2021年6月29日	2021年6月30日	EY5420	2回目	右大脳骨骨折治療中、高血圧、白内障、肺MAK (在宅酸素療法導入)、皮膚がん(顔面)、せん妄あり 1回目接種時の際に認めていた慢性呼吸不全、慢性心不全に加え右大脳骨軸子部骨折を認めたが、全身状態は1回目時と同様であった	慢性呼吸不全・慢性心不全の増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(慢性呼吸不全、慢性心不全)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。
603	85歳	男	2021年6月25日	2021年6月28日	FA5765	1回目	陳旧性心筋梗塞、糖尿病、慢性腎臓病	心筋梗塞	心筋梗塞	不明 →死亡時画像診断 (~8/4の情報に基づく)	評価不能	有(心筋梗塞)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。		
604	88歳	女	2021年6月1日	2021年6月15日	EY2173	1回目	基礎疾患: 大脳皮質基底核変性症(2016年発症)、 調節性肺炎の反復(2020年12月23日脱水・慢性調 節性肺炎で入院)、胃瘻造設(2021年2月17日) 敗血症	調節性肺炎	調節性肺炎	血液培養	関連なし	有(調節性肺 炎、嗜下障害)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。
605	91歳	男	2021年6月4日	2021年7月6日	不明	2回目	無	胃・十二指腸急性リンパ腫(びまん性 大細胞型B細胞リンパ腫)の増悪	状態悪化	胸腹部CT、生検	関連あり	無	γ	91歳男性。2回目のワクチン接種翌日に医療機関を受診した際、進行した悪性リンパ腫であると診断された。臨床経過から見て、悪性リンパ腫は相当以前からあったと想定され、ワクチンとは関係ないと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	91歳男性。2回目のワクチン接種翌日に医療機関を受診した際、進行した悪性リンパ腫であると診断された。臨床経過から見て、悪性リンパ腫は相当以前からあったと想定され、ワクチンとは関係ないと考える。 ※~1/26から変更なし。	γ	91歳男性。2回目のワクチン接種翌日に医療機関を受診した際、進行した悪性リンパ腫であると診断された。臨床経過から見て、悪性リンパ腫は相当以前からあったと想定され、ワクチンとは関係ないと考える。 ※~1/26から変更なし。	γ	91歳男性。2回目のワクチン接種翌日に医療機関を受診した際、進行した悪性リンパ腫であると診断された。臨床経過から見て、悪性リンパ腫は相当以前からあったと想定され、ワクチンとは関係ないと考える。 ※~1/26から変更なし。		
606	93歳	女	2021年7月2日	2021年7月3日	FA5765	2回目	I回目の接種(令和3年6月11日、コニタイン筋注、 EY5420、ファイザー(株))、1回目接種後発熱なし、そ の他の症状なし ※症状の概要等の項では、急性冠症候群の「再発」と記載あり。	急性冠症候群	急性冠動脈症候群	不明	評価不能	有(狭心症で冠 動脈形成術の既往あるため)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。
607	94歳	男	2021年7月5日	2021年7月6日	EY0573 →EY0572 (~8/4の 情報に基づく)	1回目	前立腺がん	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
608	77歳	男	2021年6月22日	2021年6月23日	FA5765	1回目	基礎疾患: うつ血性心不全、2型糖尿病、認知症など で11月15日から入院中。寝たきり。	心不全急性増悪の疑い	状態悪化	不明	評価不能	不明	γ	接種不適当に該当するのではないか、と考えました。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種不適当に該当するのではないか、と考えました。 ※~1/26から変更なし。	γ	接種不適当に該当するのではないか、と考えました。 ※~1/26から変更なし。	γ	接種不適当に該当するのではないか、と考えました。 ※~1/26から変更なし。		
609	76歳	女	2021年6月7日	2021年6月27日	FA5765	1回目	認知症 併用薬: ドネペジル	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える ※~10/27から変更なし。	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える ※~1/26から変更なし。	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える ※~1/26から変更なし。	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える ※~1/26から変更なし。		
610	98歳	男	2021年7月5日	2021年7月6日	EY5423	2回目	小脳梗塞、心房細動(2021.3)。全身の衰弱があり、 老衰、痴呆症候群の方。 経営者: 寝たきり(2021年から)、クロストリジウム ・デフブリナ(CD)・大葉炎 併用薬: シンコマイシン (~8/100の情報に基づく)	小脳梗塞の増悪	状態悪化	不明	関連なし	有(小脳梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No			
611	77歳	女	2021年6月10日	2021年7月4日	FA2453	1回目	胃癌(2021年7月1日判明)	出血性静脈性脳梗塞 脳塞栓症 心筋梗塞 血小板減少症を伴う血栓症 進行胃がん 脳ヘルニア	出血性脳梗塞 大脳動脈塞栓症 心筋梗塞 血小板減少症を伴う血栓症 胃癌 脳ヘルニア	CT(全身、頭部、冠動脈)、腹部MRI、血液検査、心電図、下肢静脈エコー、上部消化管内視鏡検査	関連あり	有(胃癌も関与)	γ	経過からはワクチン副反応による血小板減少を伴う血栓症による諸塞栓症等の可能性は考えられる。ただ、他検査にて、進行胃癌、多発転移疑い、乳癌疑い等がある高齢者であるため、癌性DICによる諸症状の可能性も否定できない。これ以上は血液検査所見や剖検所見等の情報が不足しており、因果関係の判断は困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	経過からはワクチン副反応による血小板減少を伴う血栓症による諸塞栓症等の可能性は考えられる。ただ、他検査にて、進行胃癌、多発転移疑い、乳癌疑い等がある高齢者であるため、癌性DICによる諸症状の可能性も否定できない。これ以上は血液検査所見や剖検所見等の情報が不足しており、因果関係の判断は困難である。 ※～1/26から変更なし。					
612	61歳	男	2021年7月1日	2021年7月5日	FC5947	1回目	無	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
613	72歳	女	2021年6月7日	2021年6月18日	FC3661	1回目	高血圧、リュウマチ	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
614	74歳	女	2021年6月24日	2021年6月27日	FA5765	1回目	間節リウマチ(2000/08から継続中)、高血圧(2019/10/10から継続中)、高コレステロール血症(2019/10/10から継続中)、持続性副腎機能不全(2019/07/06から継続中)、痛み(継続中)、逆流性食道炎(継続中)、不眠症(継続中) 併用薬:ストレキーサード(2008/08/11から2021/06/24まで)、フルオドン(2008/08/11から2021/06/24まで)、アゼトロ(2008/08/11から2021/06/24まで)、アゼトロ(2008/08/11から2021/06/24まで)、アゼトロ(2008/08/11から2021/06/24まで)、アゼトロ(2008/08/11から2021/06/24まで)、ラソノラゾール(2019/01/17から2021/06/24まで)、ソルビデム(2019/09/05から2021/06/24まで)、ジクロフェナク(2019/10/19から2021/06/24まで)、ステロイド(ワクチン接種前は休業) (～11/12の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
615	72歳	女	2021年5月29日	2021年6月7日	EW4811	1回目	血がとまりにくい病気(血小板減少性紫斑病)、統合失調症、また気分不安定、便秘、不眠、關節痛を含んだ。 事象発現前の1週間以内の併用薬は、気分安定剤に対してリーマス、便秘に対して飲食マグネット、不眠に対してトロセバム、また、6ヶ月前に開始した眼鏡に対してトロセバム、また、6ヶ月前に開始したスマートグローブ、アプロフランペーパーを報告された。 1回目接種約5日前、摂氏37度台の発熱と胸の痛みが発現し、パフリック内服。接種7日後、医師から、基礎疾患有があるため、内科を受診するよう勧められた。接種9日前朝食がなく、午後に倒れてしまふことを察せられた。 (～11/12の情報に基づく)	虚血性心疾患	心筋虚血	不明	関連あり	有(基礎疾患の影響)	γ	胸背部痛の訴えがあったことから虚血性心疾患が疑われているが、胸痛発現時の検査所見は得られておらず、剖検の有無も確認出来ていない。診断根拠に乏しく、ワクチン接種と死亡の因果関係も評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	胸背部痛の訴えがあったことから虚血性心疾患が疑われているが、胸痛発現時の検査所見は得られておらず、剖検の有無も確認出来ていない。診断根拠に乏しく、ワクチン接種と死亡の因果関係も評価不能である。 ※～1/26から変更なし。					
616	85歳	男	2021年6月7日	2021年6月29日	FA4597	1回目	冠動脈ステント8ヶ所、糖尿病、糖尿病性腎症、肺気腫、肝臓病(肝機能障害、肝腫がん)、慢性腎臓病、虚血性心疾患 (～8/4の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	心電図	評価不能	有(虚血性心疾患)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
617	80歳	男	2021年6月16日	2021年6月30日	FA5765	2回目	大動脈弁置換術(平成28年4月4日)、2型糖尿病、新型コロナワクチン1回目接種(5月26日10時30分、コミナティ筋弛、EYS420、ファイザー) 併用薬:ザムスカロ、アーチスト、ワーファリン、ペニラ、ハリエット、ダイアート、オングリザ、シェアボスト、トバタナス点滴 アレルギー既往なし。 (～10/1の情報に基づく)	黄色ブドウ球菌菌血症	ブドウ球菌菌血症	不明	評価不能	無	γ	基礎疾患あり、情報不足 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患あり、情報不足 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
618	68歳	女	2021年7月3日	2021年7月6日	FC3661	1回目		不明 基礎疾患：パーキンソン病、高血圧、腰椎圧迫骨折(2018年)。介護生活を送っていた。併用薬：ノタリアスト、メニシット、ニューフロバッチ、オルセラルタル。 接種2日後、発熱、接種3日後、家族が意識障害と41度の発熱に気付いて救急を要請した。救急隊到着時は心肺停止状態。 (~11/12の情報に基づく)	不明 一悪性腫瘍群の疑い (~11/12の情報に基づく)	悪性症候群	評価不能	判断不能	γ	経過からワクチン接種の副反応による心肺停止の可能性は否定できない。報告にある検査検討は生存による影響もあるものと考えるが、病理解剖を行っているようであるため、その結果で新たな情報が得られる可能性がある。	γ	経過からワクチン接種の副反応による心肺停止の可能性は否定できない。報告にある検査検討は生存による影響もあるものと考えるが、病理解剖を行っているようであるため、その結果で新たな情報が得られる可能性がある。	※~1/26から変更なし。	※~1/26から変更なし。		
619	70歳	男	2021年6月8日	2021年6月11日	FA5765	1回目	基礎疾患：血液透析導入中、糖尿病、糖尿病性網膜症、心不全、右足切断。 服用薬：アトルバスタチン10mg、プラビック75mg、ジアゼピア25mg、オハルモン10ug、ポグリボース0.3mg、ニトロダームTS、ドブスマ20mg、リズミック10mg、イリボー2.5ug、アレグラ60mg、メトリンジン2mg	胆囊炎	胆囊炎	腹部CT、造影CT	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
620	92歳	男	2021年6月28日	2021年6月28日	FC5295	1回目	誤嚥性肺炎治療後の廃用に対する、リハビリテーション目的で入院中	誤嚥による低酸素血症 低酸素血症	誤嚥 低酸素血症	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
621	91歳	男	2021年5月16日	2021年6月27日	EW4811	2回目	気管合併肺線維症	間質性肺炎(肺線維症)の増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(2014/2/17～2019/9/26大学病院にて気管合併肺線維症の診断とされた数院困難との理由にて前医に紹介)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
622	83歳	男	2021年6月18日	2021年7月5日	FC3661	2回目	無 混合性結合組織病(フレドニン5mg)、僧帽弁閉鎖不全症、僧帽弁置換術後、心房細動、心臓カテーテルアブレージョン後、道不全症候群、ベースメータ插入、ワクチン接種(13日前低ナトリウム血症、ワクチン接種14日前尿閉(ユーリーフOD、アボルブ内服)16日前低酸素血症、17日前心肺停止、死亡)。 (~10/22の情報に基づく)	肺炎	肺炎	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
623	83歳	男	2021年6月30日	2021年7月5日	FC5295	2回目	基礎疾患：陳旧性脳梗塞、COPD、要介護度2、ADL自立A、ワクチン接種5日目既剖剖後、心肺停止、死亡。 (~10/22の情報に基づく)	慢性閉塞性肺疾患の増悪の疑い	状態悪化	不明 一血液検査(抗シトリンヒベチド抗体(ACPA)、乳酸脱水素酶(LDH)、アルブミン、アルブミンヒベチド(ANP)、不飽和脂酸会合度(UICG)、プロBNP、全て基準値より上昇)。 (~10/22の情報に基づく)	有(COPD)	評価不能	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
624	73歳	男	2021年5月16日	2021年6月2日	EX3617	1回目	不明	間質性肺炎の疑い	間質性肺疾患	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
625	90歳	女	2021年6月22日	2021年7月6日	EY5422	2回目	肺癌、糖尿病、高血圧、抗生物質(セフェム系、クラビット)・ヨード剤のアレルギー	肺癌の増悪	状態悪化	不明 →死亡時画像診断(胸部レントゲン) (~10/1の情報に基づく)	関連なし	有(肺癌)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
626	85歳	女	2021年7月2日	2021年7月5日	FA5785	2回目	慢性閉塞性肺疾患にて、吸入薬等の治療を行っていた。高血圧症、骨粗鬆症にて投薬治療を行っていた	不明	不明	不明	評価不能	有(若いころに結核を患い、近年は慢性閉塞性肺疾患にて、吸入薬等で治療を行っていた。高血圧症、骨粗鬆症にて投薬治療を行っていた。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
627	77歳	男	2021年6月30日	2021年7月2日	不明	2回目	糖尿病で近医で加療中(ジャヌビア50mg)。5年前に胃がんの手術(2/3切除外)を受けたが本年5月時点の再発なし。	入浴中の死亡(熱中症死の疑い)	熱中症	不明	評価不能	有(不詳)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
628	87歳	女	2021年7月3日	2021年7月5日	EW0201	1回目	基礎疾患: 高血圧、狭窄心症、2型糖尿病、脂質代謝異常症、過活動膀胱。アレルギー性鼻炎、内耳性眩晕。最近1か月以内のワクチン接種なし。虚弱(フレイブル)が進行し、食事摂取不良に陥り経腸栄養剤処方。 併用薬: (ミダゾルム)硫酸塩錠5mg 1T×1、ジビリダモール錠25mg 1T×1、シタグリブナリム)硫酸水和物錠50mg 1T×1、イソトロマム)口腔内崩壊錠 10.0-27 タブ、ワクチジン)硫酸錠60mg 2T×2、ロスピタバタデカルウム)口腔内崩壊錠2.5mg 1T×1タ ベタスチズミン)硫酸錠8mg 3T 3×2、経腸成形糞便薬剤(脳液400ml 2×2 過去の副作用歴なし	老衰	マラスマス	不明	評価不能	有(1-2週間前から虚弱(フレイブル)が進行していく、食事摂取・飲水とともにかなり減っていた。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
629	72歳	女	2021年6月26日	2021年7月2日	EY3860	1回目	無	解離性大動脈瘤	大動脈解離	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
630	73歳	男	2021年6月1日	2021年6月16日	FA5715	2回目	基礎疾患: 糖尿病性腎症による慢性腎不全にて2008.3.20から維持透析導入、2010年尿路上皮癌にて全尿路摘出手術(無駄)、2014年10月脳出血既往あり(後遺症なし) 併用薬: バイアスピリソ、アスピリソ、ゾラバスタチン、カルシウムチャネルブロッカー、ソルディズム酒石酸カリ、アソラム、メコラミン、頭痛ランタンD0、テルミサルタン、カルベジロール、センシン、補中益氣湯 (~10/1の情報に基づく)	脳幹出血	脳幹出血	不明	評価不能	不明	γ	基礎疾患あり。情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患あり。情報不足 ※~1/26から変更なし。				
631	89歳	女	2021年6月30日	2021年7月5日	FC5295	2回目	心筋梗塞既往の患者。 病歴は、心筋梗塞既往(2020/06/11より)継続中、左大動脈狭窄症、狭窄は保育的加療を受けた。これは高血圧、左心房の拡大に起因する心房細動によるものと診断された。2020/12/21胃瘻設置術が行われたと、2型糖尿病(入院中、継続中、処置としてインスリブデルゲル(トレー)16単位使用、2021/03/18ヘモグロビンA1C 6.4)があった。要介護度:長期の介護レベル。ADL自立度は、G2であった。 意識障害(瞳孔散大)は低下しており、経口摂取は不可能だった。ワクチン接種4日目気管支喘息発作、5日目心肺停止、死亡。多臓器不全はない。 (~10/22の情報に基づく)	調節性肺炎の疑い	調節性肺炎	不明	評価不能	有(気管支喘息発作)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価記号				
632	55歳	女	2021年6月29日	2021年7月6日	EY3860	1回目	既往: レックリングハウゼン病、精神遅滞、脳性麻痺、変形性股関節症 併用薬: テルネリソ、ガスモチン、パンシン、ガスコン、ガスターD、マグミット (~12/3の情報に基づく)	両側小脳梗塞	小脳梗塞	頭部CT	評価不能	有(アテローム血栓症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
633	81歳	男	2021年6月25日	2021年7月2日	EY4834	2回目	心筋病、脳梗塞、肺気腫、肺がん [けがん]起きたことあり 併用薬: ワーフarin、カルメマゼピン錠、フェノバー錠、ジゼバム錠、ラシップラゾール錠、カルペロール錠、ラゾン塗膜錠、リボトリール錠、アルセニングスルファム錠 アレルギー既往なし (~12/24の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (~12/5)後に報告された内容))	肺炎	肺炎	不明 →胸部X線、CT、血液検査	評価不能	有(肺気腫、肺がん)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
634	75歳	女	2021年6月24日	2021年7月2日	不明	1回目	不明 →アレルギー既往なし 既往歴 (~8/4の情報に基づく)	大動脈解離	大動脈解離	不明 →死亡時画像診断(CT) (~8/4の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
635	83歳	男	2021年6月1日	2021年6月29日	EY5420	1回目	脳出血後遺症、水頭症、肝転移を伴う直腸がん (2020/6月から、上工肛門を遺棄) 併用薬: フラバタダブ5mg、ヤララ25mg、柴葛湯6g、リゼバ20.25g (~10/1の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	評価不能	有(脳出血後遺症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
636	80歳	男	2021年7月3日	2021年7月8日	EY5422	2回目	有 ※詳細の記載なし	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
637	74歳	男	2021年5月25日	2021年7月5日	FA5715	1回目	慢性腎不全(透析)、間質性肺炎(アレルギー性肺炎) 併用薬: エキシッシュム、エックスフォージ、プロマック、ブリドニックドブス (~10/1の情報に基づく)	肺炎	肺炎	CT	評価不能 →闇連なし (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
638	93歳	男	2021年5月21日	2021年6月6日	EY2173	1回目	経口摂取不良に対する加療目的の入院、橋本病、便祕、抑うつ 併用薬: ピーフリード500ml、チラージS2mg、マグミット370mg、リンゼス、ミルタザビン (~8/25の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
639	90歳	女	2021年6月12日	2021年6月23日	EY2173	2回目	高血圧、胃がん、子宮筋腫、胆石、骨折、胃食道逆流症、アルツハイマー病、てんかん 併用薬: ピムロジン、ラブリブリール、メンチン塗膜錠、ハーブロイド錠、トライアム アレルギー既往なし (~8/25の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	おそらく闇連なし。 ※~10/27から変更なし。		γ	おそらく闇連なし。 ※~1/26から変更なし。			
640	77歳	男	2021年5月29日	2021年6月16日	不明	1回目	高血圧、糖尿病 併用薬: レザルタスHD、フェブリク、フォシーガ、エクメットHD、マグミット(接種2週間以内)	不明	不明	不明 →血液検査 (~11/12の情報に基づく)	不明 →評価不能 (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
641	70歳代 →78歳 (~8/4 の情報 に基づ く)	男	2021年6月18日	不明(接種数日 後) →2021年6月25 日 (~8/4の情報 に基づ く)	不明 →EY3860 (~8/4の 情報に 基づく)	2回目	アルツハイマー型認知症、高血圧、糖尿病、高コレステロール血症、アルコール性肝炎、脂質異常症 接種2週間以内に、薬(詳細不明)の投与あり アレルギー既往なし (~8/4の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
																	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
642	93歳	男	不明	不明	不明	不明	不明	肺炎	肺炎	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
643	97歳	女	2021年6月23日	2021年6月25日	FA5765	1回目	不明	心不全	心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
644	83歳	女	2021年6月21日	2021年6月23日	FA2453	1回目	心筋梗塞、高血圧症、心不全、高コレステロール血症、逆流性食道炎、不眠症、便秘症、慢性胃炎、膝皮的腱動脈形成術(PCP)、ステント挿入 接種後2週間以内に以下の既往歴:カルベジロール、ロスピラトマイシン、カルベジロール、クロビドグレル、ロスピラトマイシン、アレルギー歴、副作用歴、副反応歴はなし。 (~10/1の情報に基づく)	急性心筋梗塞 急性心筋梗塞が原因となる溺死	急性心筋梗塞 溺死	検視	不明	有(事象がワクチン接種の副反応で起きたとは考えにくかった) ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患からは、急性心筋梗塞のリスクは高かった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。	γ	基礎疾患からは、急性心筋梗塞のリスクは高かった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。				
645	高齢者 ~79歳 (~12/24の 情報に に基づく (集計・ 専門家 評価対 象期間 (~12/5)後 に報告さ れた内 容))	男	2021年6月14日	2021年6月16日	EY5420	1回目	心不全、心筋梗塞、糖尿病、脳梗塞 心不全と心筋梗塞に対する冠動脈形成術を受けた。 あと前庭性頭部炎を発症してから、喉下困難で経管栄養を始めました。 アレルギー歴なし、副作用歴なし 併用薬:アンブロキソール塗膜錠、バイアスピリン錠、フモチジン錠、プロセミド錠、スピロノラクトン、クロビドグレル、グラタニブ、フルオルデーテープ (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	肺炎	肺炎	レントゲン、血液検査(白血球数15800、C-反応性蛋白(CRP)20.78) (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
646	81歳	女	2021年6月18日	2021年6月21日 ~2021年6月21日 丘	EY5420	1回目	高血圧、脂質異常症(1年以上前に発現) 併用薬:オルメチック20、メインテート2.5、リバロ1、アムロジン(接種2週間以内) アレルギー歴、副作用歴、副反応歴はなし。 (~10/1の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	不明 →MRI、CT (~10/1の情報に基づく)	不明 →評価不能 (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
647	79歳	男	2021年6月14日	2021年7月7日	FA7812	1回目	脳梗塞、心不全(ハイパス街)、慢性腎臓病、高血圧症、認知症、脳梗塞、充血性心不全 併用薬:エナゾラム、アムロジン、スピロノラクトン、カルベジロール (~11/12の情報に基づく)	心不全	心不全	不明	評価不能	有(狭心症、心筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
648	87歳	女	2021年7月6日	2021年7月7日	不明	2回目	不明	不明	CT	評価不能	有(溺水)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
649	94歳	女	2021年7月6日	2021年7月6日	FC3661	1回目	脳梗塞後遺症、尿崩症候群、老衰、内服薬:ランソブラゾールOD(15)/1T 1×朝のみ	誤嚥	誤嚥	不明	評価不能	有(脳梗塞後遺症、吐物誤嚥の疑い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
650 ^{注4}	51歳	男	2021年7月6日	2021年7月7日	不明 →FA5765 (~8/25の 情報に基 づく)	1回目	不明 →糖尿病 併用薬:エリキュース(接種2週間以内) (~8/25の情報に基づく)	不明 →頭蓋内出血 (~8/25の情報に基づく)	頭蓋内出血	検視 ※8/25 No.781と統合。	評価不能(接種医機関、搬送先医療機関ともに) 不明(接種医療機関、搬送先医療機関ともに)	不明 有(急性冠症候群)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
651	86歳	女	2021年7月4日	2021年7月5日	EW0201	2回目	不明	何らかの内因性の影響による溺水	溺死	死亡時像診断 (CT)	評価不能	有(急性冠症候群)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
652	81歳	女	2021年7月5日	2021年7月6日	EW0207	2回目	高血圧、脂質異常症	不明	不明	検死	評価不能	有(脳血管障害、心血管障害)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
653	81歳	男	2021年7月6日	2021年7月7日	FC9880	2回目	慢性腎不全で血液透析施行中	腎血症(による敗血症)の疑い	敗血症	不明	評価不能	有(感染症(菌血症)の可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
654	88歳	男	2021年7月8日	2021年7月9日	FC5947	2回目	新型コロナワクチン1回目接種(ファイザー、コミナティ)筋注、FC5947、36.3°C、基礎疾患:認知症、脳梗塞、心筋障害、大腸がん、肝がん術後、糖尿病、等併用薬:オーブリガテミット、バファリン、ファモチジン、ジスルグミン、ベタコリン 差介音度:5 (~10/1の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
655	70歳	女	2021年6月20日	2021年6月20日	EW0203	1回目	病院に腰椎圧迫骨折、骨粗鬆症、整形外科に通院し、投薬を受けていたが処方の詳細は不明 (~1/21の情報に基づく集計・専門家評価対象期間 (~1/2)後に報告された内容)	不明	不明	死亡時画像診断	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
656	94歳	女	2021年7月1日	2021年7月4日	EY3860	2回目	無 一心筋梗塞、胃癌術後、頸動脈炎、脳出血、尿路感染、認知症、白内障、薬剤、食品、地の製品に対するアレルギーなし 併用薬:アムロジン、ドンバイドン、グルコン酸カリウム、ファモチジン(接種2週間以内) (~8/4の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	不明	γ	剖検や死亡時画像診断は実施されておらず、死因に関する情報は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できな。	γ	剖検や死亡時画像診断は実施されておらず、死因に関する情報は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できな。				
657	93歳	女	2021年6月23日	2021年6月30日	FA7338	2回目	無	ぐも膜下出血	ぐも膜下出血	CT	評価不能	有 ※詳細の記載なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
658	76歳	男	2021年7月3日	2021年7月8日	EY5423	2回目	糖尿病、新型コロナワクチン1回目接種(R3.6.12)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	検視、血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
659	74歳	女	2021年6月18日	2021年6月21日	不明	不明	脳出血既往、小血小板增多症 併用薬:クロビダグリル、アムロジン、ミカルディス、ベンスプロマロン、ケン競カリウム・ケン競土ドリーム水和物 (~9/10の情報に基づく)	脳卒中	脳血管痙攣	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
660	80歳	女	2021年7月6日	2021年7月9日	EY3860	1回目	糖尿病、リウマチ、高血圧症 併用薬:ステロイド、免疫抑制剤	急性心不全	急性心不全	CT、血液検査	評価不能	有(糖尿病、高血圧症、後性梗塞型脳梗塞に対するアスピリント、バセドウ病、免疫抑制剤あり) ※CTにて冠動脈石灰化あり	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
661	73歳	男	2021年7月5日	2021年7月8日	FA7338	2回目	間質性肺炎、心筋梗塞、糖尿病、2021年6月14日新型コロナワクチン1回目接種(コミナティ、ファイザー、FA7338)	原病の悪化による死亡(間質性肺炎の増悪)	状態悪化	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
662	90歳	女	2021年7月5日	2021年7月10日	EY5420	1回目	心臓病(2021/6/26から)、糖尿病、心房細動、脳梗塞(2021年頃、2021.6.1)、認知症(2020/4/18、右大脛骨骨折後に進行)、尿路感染、右偏位(2021/08/01)、大腸憩室(2021/08/12)、基底筋膜(2021/06/12)、2021/07/02から心不全及び緩溶九準(血栓栓の疑い)があり、それらの背景のため療養病人入院(2021/07/02)、右下肢動脈閉塞と右足の麻痺(2021/07/02)、右足筋肉筋力低下があり、D-dimer 8.1 μg/ml(ハイジン増加)併用薬:ヘリコブ、ワラブン、プロセミド、スルペラゾン、グラルギン(4瓶位)、グリセオール 要介護度:全介助 (~11/12の情報に基づく)	心不全 心不全又は血栓症 血栓症	心不全 血液検査、心電図、尿検査 (~11/12の情報に基づく)	開通なし	有(心不全、脳梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
663	73歳	男	2021年7月5日	2021年7月7日	EW0207	2回目	多発脳梗塞、くり返す失神の既往があり自力では起立、歩行に困難がある。 睡眠時無呼吸症候群(ただLCPAP装置困難のため、CPAP治療していないかった)、小脳性運動失調、小脳萎縮、2020/11に意識障害、時々失神(不整脈なし)、傾眠傾向 2週間以内の併用薬:アムロジピン、トラセミドOD、ラドゼン、ハイアスピリソ 6月14日に(回目のコロナワクチンの接種(ミナディ、ファイザー)、EY0779) (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(多発脳梗塞、くり返す失神の既往)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
664	70歳	男	2021年7月2日	2021年7月9日	EY5423	2回目	特発性肺纖維症で在宅療養中であり、消耗性の状態である。 服薬中の薬:ソラナックス0.4mg錠 1錠(不眠時 1回1錠)、ビレスポン錠200mg 9錠 1日3回(朝・昼・夕)、カルボシステイン錠500mg 1錠 1日3回(朝・昼・夕) 基礎疾患:特発性間質性肺炎(IPF) アレルギー既往:有嘗事象なし (~10/1の情報に基づく)	間質性肺疾患	胸部レントゲン	評価不能	有(特発性肺纖維症の急性増悪)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
665	77歳	男	2021年7月6日	2021年7月7日	FC3661	2回目	慢性腎不全(透析中)	漏死	漏死	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(重症不整脈、心筋梗塞の疑い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
666	66歳	女	2021年6月18日	2021年6月30日	FC3661	1回目	骨粗鬆症のため内服中 バゼドキシフェン錠20mg、エルデカルシトール錠0.75、他、特に骨粗鬆症疾患無し アレルギー既往なし (~10/1の情報に基づく)	牽離性大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	検索一覧	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
667	77歳	女	2021年7月2日	2021年7月3日	FA7338	2回目	うっ血性心不全(2015年から) 併用薬:ハイアスピリソ、ラシックス、ノバリエット、オルメタルタン、メイシテート、アイロール、カロナール (~10/1の情報に基づく)	心不全増悪	状態悪化	不明→死亡時画像診断 (~10/1の情報に基づく)	評価不能	有(うっ血性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
668	88歳	女	2021年7月5日	2021年7月6日	FA5765	2回目	基礎疾患:高血圧(アムロジピン5)、ビソプロロール(2.5)、骨粗鬆症(エピスタ)	心肺停止	心肺停止	検視	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
669	87歳	男	2021年7月8日	2021年7月10日	EY4834	1回目	進行性核上性麻痺	進行性核上性麻痺の増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(進行性核上性麻痺)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
670	91歳	女	2021年7月1日	2021年7月8日	不明	1回目	高血圧、脂質異常血症、骨粗鬆症	心肺停止	心肺停止	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²			
671	84歳	女	2021年6月28日	2021年6月29日	EY3860	2回目	既往歴：バーキンソン症候群(2015.10.6) / HCV抗体陽性血症(2015.10.6) / 骨粗鬆症(2016.6.23) / 侵襲性肺炎球菌感染症(2018.10.10) - 治癒 / 痙攣発作(2020.11.9) 定期通院が必要なものなし	不明	不明	死亡時画像診断(CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
672	86歳	男	2021年7月7日	2021年7月8日	FO5947	2回目	無認知症 (～8/4の情報に基づく)	急性心臓死の疑い	心臓死	検索	評価不能	有(基礎疾患はないが高齢である為、急死する疾患の可能性あり)	γ	mRNAワクチンは回目接種後2日以内の死亡であり、稀な頻度で心筋炎は起こり得る時期であるが、臨床情報に乏しく剖検も行われておらず評価が困難である ※～10/27から変更なし。		γ	mRNAワクチン2回目接種後2日以内の死亡であり、稀な頻度で心筋炎は起こり得る時期であるが、臨床情報に乏しく剖検も行われておらず評価が困難である ※～1/26から変更なし。				
673	82歳	女	2021年6月25日	2021年6月27日	不明	2回目	不明 →ワクチン接種を他の病院で行っているため、基礎疾患及びアレルギー歴の詳細は不明。 1回目接種(2021年6月6日、コニタディ、ロット番号不明)。 2回目接種の2日後、家族が生存確認。夕方、ベッド横の手すりに腹部が手すりに支えられている状態で発見。意識はなかった。救急車到着時に心肺蘇生試験であった。 (～11/12の情報に基づく)	不明	不明	死亡時画像診断(頭部内に出血を認められないかた)、皮膚培養結果不確定、心電図異常所見、上腹部CT(スリガラス影)があつた(左右下では骨盤周囲に脂肪肝)、心電図上腹部CT(左側胸水があつた)、胸水があつたが、心蓋水少量、肝臓があった。冠動脈CT(左側胸水があつた)、右脇の腋窩があつた。最終CT上腹部に左因に隣接するように大量出血を認めた。	評価不能	有(他院でのワクチン接種などの基礎疾患、アレルギー等の詳細不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
674	23歳	女	2021年6月30日	2021年7月7日	FD0889	1回目	心室中隔欠損症術後、僧帽弁閉鎖不全、肝臓に軽度腫大 心室中隔欠損症手術のために抗凝固薬(華法林不詳)の内服を受けた。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～12/5)後に報告された内容)	不整脈 不整脈疑い、心筋虚血 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～12/5)後に報告された内容)	不整脈 心筋虚血 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～12/5)後に報告された内容)	不整脈	不明 →解剖(肺うっ血を伴わない死因で、心室中隔欠損症手術を受けられた。病理組織学的には、心筋に小血管閉塞を認めており、心筋虚血の死因と推定される。心室中隔欠損症の死因を認めなかつた。肝臓に軽度の病変があつた)。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～12/5)後に報告された内容)	評価不能	有(心室中隔欠損症術後、僧帽弁閉鎖不全)	γ	心室中隔欠損症術後であり、僧帽弁閉鎖不全も有していることだが、治療経過や心機能に関する情報はなく、若手で突然死するリスクが高かったのかどうか検討できない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。		γ	心室中隔欠損症術後であり、僧帽弁閉鎖不全も有していることだが、治療経過や心機能に関する情報はなく、若手で突然死するリスクが高かったのかどうか検討できない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
675	91歳	男	2021年7月8日	2021年7月9日	FA5765	2回目	重度の大動脈弁狭窄症にて外来フォロー中、諸疾患不全、高血圧、前立腺肥大、便祕、貧血、不適感 1回目接種(2021年6月17日コニタディ、EA2453)併用薬：タカルダ配合錠(1錠/日、朝)、オシントーガ10mg(1錠/日、朝)、ノルバク5mg(1錠/日、朝)、ユリーフ4mg(1錠/2日/日)、ノマグミト30mg(1錠/日、朝)、ペイズス0.3mg(3錠/日、食前)、フェミア50mg(1錠/2回/日)、レドルミン0.25mg(1錠/日就寝前) (～3/18の情報に基づく)	不明 →大動脈弁狭窄 (～3/18の情報に基づく)	大動脈弁狭窄	不明 →血液検査(NT-proBNP:2533)、心電図 (～3/18の情報に基づく)	評価不能	有(大動脈弁狭窄)	γ	高齢で、重度の大動脈弁狭窄症があり。基礎疾患での死亡も考慮されるが、情報不足により評価できない。 ※～10/27から変更なし。		γ	高齢で、重度の大動脈弁狭窄症があり。基礎疾患での死亡も考慮されるが、情報不足により評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
676	88歳	男	2021年6月17日	2021年6月23日	EY5422	2回目	右脳梗塞後遺症のため寝たきりで矢詰のため意思疎通が困難	発熱、肺炎の併發、急性心不全を合併、多臓器不全に至った 多臓器機能不全症候群	肺炎 急性心不全 多臓器機能不全症候群	不明 関連あり	無	γ	ワクチン2回目接種の翌日に急性心不全を起こしたと推測されるが、元々の心機能の状況、合併症不全の有無を推定させる指標やデータの記載もなく、死因やワクチン接種との関連性は不明と言わざるを得ない。 ※～10/27から変更なし。		γ	ワクチン2回目接種の翌日に急性心不全を起こしたと推測されるが、元々の心機能の状況、合併症不全の有無を推定させる指標やデータの記載もなく、死因やワクチン接種との関連性は不明と言わざるを得ない。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												資料番号	症例No							
677	96歳	女	2021年7月8日	2021年7月11日	FC9909	1回目	当日の体調で肺が少し重いとの記載あり、心不全の既往あり(予診票には記載なし)	不明	不明	不明	評価不能	有(高齢、心不全あり)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
678	76歳	女	2021年7月7日	2021年7月11日	FC5947	2回目	統合失調症、長期入院中、神経因性膀胱、不眠症、うつ状態 新規コロナワクチン1回目接種(6月16日)、コニナティ 防除接種記録、FC07936、10月 接種部位以外の併用薬：シクリスト10、レニサル エフ、ペサリソル、トリアノラム025、エヌタゾラム 2、ビフレンソ50 (~10/10の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
679	82歳	男	2021年6月24日	2021年7月6日	FC3661	2回目	心臓病、腎臓病、てんかん、甲状腺機能低下症、肺 気腫、心不全、創傷性状態、食欲低下 併用薬：リノバロジーラジオカーティナード、 イケブロ、エリキュース、オランダビン (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~12/5)後に報告された内容))	発熱による、心充血増悪 増悪	発熱	採血	関連あり	有(元々消耗は 目立っていた)	γ	接種後1日目に発熱、と同日に胸水も貯留。報告医からは は発熱による心負荷と記載あるが、発熱から胸水、心不 全のリスクがないことから主たる要因とは判断できない。2 年前の心筋梗塞の既往があることから心筋梗塞による心 充血には「感染の増悪」との記載があるが、ベースに感染が あったのであれば、それによる発熱や胸水なども考慮に いれる必要がある。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種後1日目に発熱、と同日に胸水も貯留。報告医からは は発熱による心負荷と記載あるが、発熱から胸水、心不 全のリスクがないことから主たる要因とは判断できない。2 年前の心筋梗塞の既往があることから心筋梗塞による心 充血には「感染の増悪」との記載があるが、ベースに感染が あったのであれば、それによる発熱や胸水なども考慮に いれる必要がある。 ※~1/26から変更なし。				
680	81歳	男	2021年6月9日	2021年6月24日	EY0779	1回目	腎不全(2016/3/29から)、維持透析、糖尿病、高血 圧、心筋梗塞(2016/3から)、肺水 (~8/4の情報に基づく)	脳出血	脳出血	頭部CT	評価不能	有(末期腎不全 (血液透析))	γ	基礎疾患多く、情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患多く、情報不足 ※~1/26から変更なし。				
681	90歳	女	2021年6月(日付 不明)	2021年6月17日	不明	不明	アルツハイマー型認知症	肺塞栓症の疑い	肺塞栓症	胸部CT、血液検 査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
682	81歳	女	2021年6月15日	2021年6月17日	不明 -EY5420	1回目	脚がん、肺転移、腰椎十二指腸切開術後、以前より 下肢浮腫あり、1回目接種翌日から発熱と下肢 の熱感、発赤、疼痛が出現。症状は急速に増悪し、 徐々に下肢末梢の色調変化、水瘤破裂が出現。抗 凝固投与されても、血圧低下、呼吸困難、6/17死 去。両下肢の水瘤破裂の内訳(接種翌日)の服用歴なし。併用薬 は、アセトアミノフェンカプセル、ベシソムラ、コマツ ラグナスNF、テカルロン、アチニーザ、タケキエ ブ、プロネミ、オキシコンド徐放剤、ツムラ五味散、 アレルギー歴なし。 (~1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~1/2)後に報告された内容))	血栓症 不明 ～血栓症、両下肢蜂巣炎	不明	不明 ～評価不能	(~1/21の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対 象期間(~1/2) 後に報告 された内容))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
683	66歳	男	2021年6月24日	2021年6月25日	FC3661	1回目	病歴：統合失調症、高血圧症、認知症、脳梗塞、 肺、血圧低下、腎臓障害、尿路感染 併用薬：リスペトリド(リスペタル)、エチゾラム(デ ハル)、ロタグラム(レンドミン)、アムロジン、 ヒブロキシド、プロセミド、トキサンシン、抑肝剤 (接種2週間以内)	急性循環不全 虚血性腸炎疑い	循環虚脱 虚血性大腸炎	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
							消化管出血 (~1/21の情報に基づく)	胃腸出血												

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
684	75歳	男	2021年6月15日	2021年6月19日	FA5765	2回目	既往歴:SAH(クリッピング後)脳梗塞	致死性不整脈	不整脈	死亡時画像診断	関連なし	有(致死性不整脈)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
685	83歳	男	2021年6月14日	2021年6月16日	FA5765	2回目	反復性誤嚥性肺炎(2020/11/27誤嚥性肺炎と尿路感染症で他院入院)、糖尿病、左大腿骨頸部骨折術後、2021/1/14両側胸水あり、栄養不良によるものと診断。2/12入院。 併用薬:セトヨン、バクスビリソ、クロビドグレル、アスピラーグル、頭痛剤、タケキヤフ、アノニミ、パンテチシロ、スビロノラクトン、アレルギー障害。(~10/1の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明→胸部XP (~9/10の情報に基づく)	不明→評価不能 (~9/10の情報に基づく)	不明→(誤嚥性肺炎) (~9/10の情報に基づく)	γ	副反応か肺炎に伴う発熱か不明 ※~10/27から変更なし。	γ	副反応か肺炎に伴う発熱か不明 ※~1/26から変更なし。	
686	81歳	男	不明 ~2021年6月14 日 (~8/25の情報 に基づく)	2021年6月(日付 不明) ~2021年6月23 日 (~8/25の情報 に基づく)	EY4834	1回目	肺がん、心房細動、慢性呼吸不全(HOT導入)、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、重症睡眠時無呼吸症候群(SAS)、高血圧症、糖尿病、前立せん肥大症、2型糖尿病、不全、胃食道逆流症、消化性食道炎、白内障、経内視鏡手術、薄手術、筋がん反射総括併用薬:コセキド錠、ランシプロソルド錠、タムスロジン、塗膜錠のO錠、リクサンOD錠、ウルテープ吸入用カプセル。(~8/25の情報に基づく)	不明 ~慢性気管支炎増悪 (~8/25の情報に基づく)	状態悪化	不明	不明→評価不能 (~8/25の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
687	94歳	男	2021年6月28日	2021年6月29日	不明 (~8/25の 情報に基づ く)	2回目	慢性閉塞性肺疾患(COPD)等 併用薬:クロビドグレル等	不明	不明	解剖	不明	不明					
688	60歳代 後半 ~74歳 ※No.614と 同一症例に つき、No.614 に統合。 に統合。	女	2021年6月24日	2021年6月27日	不明 ~FA5765 (~11/12 の情報に に基づく)	不明 ~1回目 (~11/12 の情報に に基づく)	間節リウマチ(2000/08から継続中)、高血圧(2019/10/01から継続中)、両コラヌスニー病症(2019/10/01から継続中)、高脂血症(2019/07/01から継続中)、高コレステロール血症(2019/07/01から継続中)、痛み(継続中)、逆流性食道炎(2019/07/01から継続中)、不眠症(継続中)併用薬:ストレキサード(2008/08/11から2021/06/24まで)、葉酸(フォリオミン)(2008/08/11から2021/06/24まで)、アムロジピン、エゼチミブ(ゼチニア)(2019/10/01から2021/06/24まで)、トラマドール(2019/08/05から2021/06/24まで)、アゼトロジン(2019/09/01/17から2021/06/24まで)、酢酸ソルダデム(2019/09/05から2021/06/24まで)、ジクロロナフナリウム(2019/10/01から2021/06/24まで)、ジクロロナフナリウム(2019/10/01から2021/06/24まで)、ステロイド(ワクチン接種前は休業)(~11/12の情報に基づく)	間節リウマチ (~11/12の 情報に基 づく)	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
689	79歳	男	2021年6月20日	2021年6月21日	EW0201	2回目	アレルギー歴、病歴なし	心筋梗塞	心筋梗塞	解剖	不明→評価不能 (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント				
690	69歳 男		2021年5月(日付不明) ~2021年5月31 日 (~8/25の情報に基づく)	2021年6月(日付不明) ~2021年6月14 日 (~8/25の情報に基づく)	EY4834	1回目	バーキンソン病、慢性2型呼吸不全、左大脳骨頭部骨折、骨粗鬆症、右上肢麻痺、横隔膜神経麻痺、前立腺肥大、過活動膀胱、便秘、不眠症、神経障害性疼痛、逆流性食道炎併用薬:タニス、アボルブ、レキップCR、センノンド、イソメトール配合錠、マグミット、アロゼン、リカルビデム 23価肺炎球菌多糖ボリュックライワクチン(ニューモバク)の接種あり(接種前4週間以内) 副作用歴、アレルギー歴なし (~9/10の情報に基づく)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌性肺炎 (MRSA肺炎)	ブドウ球菌性肺炎	不明 →略血培養 (~8/25の情報に基づく)	不明 →評価不能 (~8/25の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
691	80歳代 ~91歳 男	不明 (~11/21の情報に基づく)	不明(接種2週間後) ~2021年6月10 日 (~11/21の情報に基づく)	不明(接種2週間後) ~2021年6月28 日 (~11/21の情報に基づく)		不明 →EX3617 (~11/21の情報に基づく)	不明 →1回目 (~11/21の情報に基づく)	不明 →高血圧、前立腺肥大(全て他医療機関にて治療中)、高原酸血症。既往食事中のむせこみがあり 併用薬:カデミサルタム4mg錠、デュタステリド(アボルブカプセル)0.1mg錠、ラムロジン0.2mg錠、フェキソスタト(フェニクリ)10錠、デノタス、プロナック、ラムノックス 接種時に微熱があり、接種前から肺炎を発症していない可能性。 接種後翌日、発熱で来院、肺炎と診断、入院。抗生素の点滴で経過し、退院となるも、退院の6日前、自宅で突然死しているのが発見される。 (~4/13の情報に基づく) ※12月3日No.1320と統合。	心突然死(心疾患イベントによる突然死)	心突然死	不明 →COVID-19PCR検査(陰性)、血液検査、レオネラ原虫抗原検査、既往既知疾患検査、腹部CT及びMRI(右下肺野肺炎、右上葉S9, 10に一部atelectasisを伴う淡い沿肺影)、血液培養(陰性)、菌叢検査(→candida spp. 11, candida spp. 11) (~4/13の情報に基づく) ※12月3日No.1320と統合。	評価不能	不明 →無 ※12月3日No.1320と統合。	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える ※~10/27から変更なし。	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える ※~1/26から変更なし。				
692	83歳 男	2021年7月9日	2021年7月10日	EW0201	2回目		腎不全、ペースメーカー、透析(週3回)など	不明	不明	不明	関連あり	有(心筋梗塞)	γ	心筋梗塞、維持透析中の既往のある患者の突然死であり、心血管系のイベントが起きた可能性がある。ワクチンとの因果関係も不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋梗塞、維持透析中の既往のある患者の突然死であり、心血管系のイベントが起きた可能性がある。ワクチンとの因果関係も不明である。 ※~1/26から変更なし。					
693	99歳 女	2021年6月28日	2021年7月2日	FC3661	1回目	ラクナ梗塞及び右中大脳動脈の動脈瘤疑いの所見(3月5日頭部MRI施行)、めまい(R3.1)、メリスン内服で改善 併用薬:タケルダ アレルギー歴、有審事歴、副反応歴なし (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明 →心電図、胸部レントゲン、血液検査 (~9/10の情報に基づく)	関連あり	無	γ	ワクチン接種3日目からの嘔気、4日目からの発熱が出現し、その後代謝性アドベース、呼吸不全、血圧低下にて死亡された。脳動脈瘤や高血圧などの特病をお持ちであつた。臨床経過の詳細が不明であり、情報不足と判断する。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種3日目からの嘔気、4日目からの発熱が出現し、その後代謝性アドベース、呼吸不全、血圧低下にて死亡された。脳動脈瘤や高血圧などの特病をお持ちであつた。臨床経過の詳細が不明であり、情報不足と判断する。 ※~1/26から変更なし。						
694	73歳 男	2021年7月9日	2021年7月10日	EY0572	2回目	基礎疾患:高血圧、脳梗塞後遺症 併用薬:バイアスピリン、アラートCR服用	急性心不全	急性心不全	検視	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
695	87歳 男	2021年7月2日	2021年7月3日	FA5829	2回目	基礎疾患:バーキンソン症候群、多系統萎縮症、認知症肺炎(1ヶ月以内)、ADL全介助	窒息の疑い	窒息	不明	評価不能	有(唾液、喀痰による窒息の可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
696	65歳 女	2021年7月3日	2021年7月12日	EY0572	2回目	糖尿病性腎不全で血液透析(週3回)、糖尿病、十二指腸潰瘍、高脂血症、二次性副甲状腺機能亢進症、高リノ酸血症、高カリウム血症、貧血貧血、透析低血圧 併用薬:ファモチジンOD10mg、オングリザ2.5mg、ロスマヌタチジン、オルケディア、リオナ、カリメトナ、ヘリシン、ダルベエチジン、トリジンD アレルギー歴、副作用歴、副反応歴なし (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有 ※詳細の記載なし	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
697	85歳	男	2021年5月10日	2021年7月7日	ET3674	2回目	糖尿病、高血圧、閉塞性肺炎_逆流性食道炎で通院中併用薬:トランゼタ 5mg錠、フルイラン1mg錠、アミリール 0.5mg錠、アムロジピン5mg錠、ネキシウム 10mgカプセル (~12/3の情報に基づく)	急性脊髄炎	脊髄炎	脊髄MRI、脳脊髄液検査	関連あり	無	γ	コニナティ接種を契機に脊髄炎をきたしたことから、脊髄炎の誘因となっている可能性は否定はできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	コニナティ接種を契機に脊髄炎をきたしたことから、脊髄炎の誘因となっている可能性は否定はできない。 ※~1/26から変更なし。			
698	98歳	女	2021年7月12日	2021年7月12日	FD0889	2回目	基礎疾患:脳梗塞後遺症等 ※他要因の可能性の有無の項には、認知症と記載あり	誤嚥による窒息の疑い	窒息	死亡時画像診断(CT)	関連なし	有(脳梗塞後遺症、認知症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
699	72歳	女	2021年7月8日	2021年7月13日	EY0573	2回目	高血圧、糖尿病、脳梗塞 アレルギー:有言事象の副作用歴:副反応歴なし併用薬:アクリドン50mg、ラントブリドロ50mg、カルセタルゴン200錠、トランゼタ 5mg錠、フルイラン1mg錠、アムロジピン200錠5mg、トランゾンビタミン錠50mg、ビオフェリシン配合錠3g、メホルチジン錠50錠250mg、コロホル錠500mg (~10/22の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
700	66歳	男	2021年7月2日	2021年7月11日	EY5420	1回目	ベニシリン系薬剤アレルギー進行性核上性麻痺のためしばしば誤嚥性肺炎を発症ADL自立度は全く介助、絶口摂取は不可。 (~10/1の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明 →胸部レントゲン (~10/1の情報に基づく)	評価不能	有(もともと進行性核上性麻痺のためしばしば誤嚥性肺炎を発症している。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
701	83歳	男	2021年6月6日	2021年6月13日	FA5765	1回目	基礎疾患:慢性腎臓病(G3bA1、腎硬化症)、高尿酸血症、高血圧既往歴:胆石手術、腰椎圧迫骨折、鼠蹊ヘルニア術後あり、2018年10月に感染性腫瘍炎の診断で入院、2020年7月に腎中症併用薬:(ワクチン接種2週間以内)、ウリアデックス、オルテック、ノルバスク、ハルナール、ペシケア、補虫甘草湯、スミルヌチク (~8/4の情報に基づく)	大動脈瘤破裂	右中大脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血、脳出血	頭部CT、血液検査	評価不能	無	γ	高血圧は比較的の良好にコントロールされていたが、腎硬化症の存在により、既に動脈硬化が進んでいた可能性はある。脳動脈瘤の発生や破裂および死亡に至った経過に、ワクチン接種が与えた影響は不明である。脳出血に際する情報は不足しており、破裂部位の血腫を指しているのか別の部位に併発したのか不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	高血圧は比較的の良好にコントロールされていたが、腎硬化症の存在により、既に動脈硬化が進んでいた可能性はある。脳動脈瘤の発生や破裂および死亡に至った経過に、ワクチン接種が与えた影響は不明である。脳出血に際する情報は不足しており、破裂部位の血腫を指しているのか別の部位に併発したのか不明である。 ※~1/26から変更なし。			
702	64歳	女	2021年7月1日	2021年7月3日	FC3661	2回目	基礎疾患:糖尿病(未治療)	急性心臓死	心臓死	不明	評価不能	有(数年前に糖尿病の治療を受けていたが、現在は自己注射にておらず糖尿病の病状については不明である。急性心臓死の原因は糖尿病によるケアマネジメントなどの代謝障害の可能性もあり、ワクチンの影響があるかどうかは評価不能である)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
703	76歳	男	2021年7月1日	2021年7月1日	FA5765	2回目	基礎疾患:糖尿病、高コレステロール血症で通院・内服中(2007/11から) 副作用歴:アレルギー歴はない。 (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(糖尿病・高コレステロール血症で通院・内服中であり、急性心筋梗塞や脳梗塞を発症した可能性がある)	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
704	95歳	女	2021年5月24日	2021年5月31日	不明	不明	不明	脳出血	脳出血	頭部CT	評価不能	有(脳出血)	γ	CT所見からは、側脳室に比較的多量の血腫を伴う小脳出血だと考えられるが、既往歴などの患者背景が不明であり、脳出血のリスクを検討するための情報が不足している。ワクチン接種と致死的脳出血の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	CT所見からは、側脳室に比較的多量の血腫を伴う小脳出血だとと考えられるが、既往歴などの患者背景が不明であり、脳出血のリスクを検討するための情報が不足している。ワクチン接種と致死的脳出血の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
705	78歳	男	2021年6月29日	2021年7月2日	FA7338	1回目	肺炎、COPD、右肺がん術後(平成19年右肺全摘出術後)、慢性的呼吸不全にて在宅酸素使用中で労作時呼吸困難、血液をサラサラにする薬(エリキユース)服用(下肢静脈血栓症の改善)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
706	93歳	女	2021年7月11日	2021年7月12日	FC5947	1回目	心臓病、脂質異常症、便秘症 併用薬:ロスピタスチン、アムロジピン、ラックビーエストン、プロセミド、パンテナチニン (~10/22の情報に基づく)	くも膜下出血	くも膜下出血	CT	評価不能 一闇連なし (~10/22の情報に基づく)	不明	γ	脳血管障害が元からあった可能性もあり。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳血管障害が元からあった可能性もあり。 ※~1/26から変更なし。			
707	81歳	女	2021年7月8日	2021年7月13日	EW0201	2回目	高血圧、不眠症、高尿酸血症、骨粗鬆症、アレルギー歴なし。 ザクラスHD、フェブリック、マイスリー(10)1T、レンドルミン(0.25)1T、アムロジピンOD(2.5)1T、ダカチル(~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
708	64歳	男	2021年6月21日	2021年7月10日	FC3661	1回目	既往歴:高血圧、認知症、脳動脈瘤(右MCA) アレルギー:花粉症、その他食・食物アレルギーはない 内服薬:アムロジピンOD2.5mg 1T、プロムヘキシン塗膜錠4mg 3T分3 要介護度3	くも膜下出血	くも膜下出血	死亡時画像診断 (全身CT)、脳MRI	評価不能	有(元々右MCA領域に脳梗塞 があり、入院中に偶発的に破裂した可能性もある)	γ	ワクチン接種が脳梗塞発症に与えた影響は不明であり、因果関係を完全に否定することはできない。死因はもともと記載されていた脳動脈瘤の破裂によくも膜下出血であり、高血圧や脳梗塞の治療の影響が考えられる。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種が脳梗塞発症に与えた影響は不明であり、因果関係を完全に否定することはできない。死因はもともと記載されていた脳動脈瘤の破裂によくも膜下出血であり、高血圧や脳梗塞の治療の影響が考えられる。 ※~1/26から変更なし。			
709	101歳	女	2021年7月8日	2021年7月9日	FA5829	1回目	左肺がん(2018年診断)、高血圧症 内服:アムロジピン アレルギー:有青事象歴、副反応歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	心停止 左肺癌の悪化 ※8/4報告内容を精査の上修正	状態悪化	不明	評価不能 一闇連あり (~10/1の情報に基づく)	有(肺がん、可能性ゼロではないと思われる)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
710	88歳	男	2021年6月29日	2021年7月12日	FA7338	2回目	高血圧、糖尿病、慢性腎臓病、高尿酸血症、心疾患、S状結腸がん(結腸切除術)、膀胱がん(TTUR-Bc) クエン酸第一鉄、エゼチミブ、アムロジン、トリクロルメタジド、フェブリック、タロゼン、クビダグレル、ボグリボース、ネキシリム、タムスロシン、ベニニス	心筋障害 ~低酸素性虚血性脳症 (~8/4の情報に基づく)	低酸素性虚血性脳症	心電図、心エコー	評価不能	有(接種前日から心窓部痛があった発言あり、心筋梗塞の可能性あり)。接種時に転倒して頭部を壁にぶつけた際にはぐくなくなっている様子から失神が予想される。PE、脳血管障害などがあり得る。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
711	69歳	男	2021年7月12日	2021年7月13日	EY0572	1回目	糖尿病、高脂血症、高血圧症、高尿酸血症、腎機能低下	急性心不全の疑い	急性心不全	検死	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
712	76歳 ~75歳 (~12/3の情報 に基づく)	男	2021年6月13日	2021年6月27日	FA2453	2回目	糖尿病性腎症による慢性腎不全、維持透析中、狭心症、高血圧、PAD(末梢動脈疾患)1(2020/5/11から2021/4/22まで、血管内処置(EVT)が実施された)、中等度の大動脈弁狭窄症、一過性脳血管塞栓症(2017/1/27) シグマート、ニューロタン、プラビックス、アーチストなど、クレストール (~12/3の情報に基づく)	不明 脳梗塞の疑い ※8/4報告内容を精査の上修正	脳梗塞	頭部CT、血液検査、生化学検査、心電図、心エコー、超音波検査、脳梗塞検査	評価不能	有(慢性腎不全、糖尿病、下肢動脈閉塞症、心房細動)	γ	基礎疾患から脳梗塞のリスクは高い。ワクチンが経過に与えた影響は不明 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患から脳梗塞のリスクは高い。ワクチンが経過に与えた影響は不明 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No			
713	70歳	男	2021年7月3日	2021年7月12日	不明	2回目	不明 →重症熱性血小板減少症候群 (～8/4の情報に基づく)	不明 →重症熱性血小板減少症候群 (～10/1の情報に基づく)	重症熱性血小板減少症候群	血液検査	評価不能 →関連なし (～10/1の情報に基づく)	有(重症熱性血小板減少症候群)	γ	多因子あり ※～10/27から変更なし。	γ	多因子あり ※～1/26から変更なし。				
714	59歳	男	2021年7月9日	2021年7月12日	FC3661	1回目	基礎疾患: 糖尿病、高血圧、狭心症、陳旧性脳梗塞、便秘、不眠症、接触性皮膚炎(テープかぶれ)、腎性貧血等。 既往歴: 腎疾患性腎症のため腎不全、2014/4/2血液透析開始 併用薬: ランソラゾールOD15mg、バイアスピリントン100mg、カルボナート0.25mg、沈降炭酸カルシウム1000mg、ゼンソナート36mg、プロテグラムOD0.25mg、アルメタ軟膏、エムラクリーム、アバロ200mg、アーチスト20mg、アダラーチC80mg、リオナ1000mg、エボニチジルフィ、ダルベホエデジナルフィ (～10/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(脳血管障害発症のリスクが高いと考える)	γ	脳心血管障害のリスク因子を有してはいたが、死因に関する情報は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/27から変更なし。	γ	脳心血管障害のリスク因子を有してはいたが、死因に関する情報は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
715	89歳	女	2021年5月23日	2021年5月31日	EY2173	1回目	既往歴: 胸室出血	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
716	85歳	男	2021年6月19日	2021年6月28日	FA5765	2回目	無	不明 →間質性肺炎及び特発性血小板減少性紫斑病 (～8/4の情報に基づく)	間質性肺疾患 免疫性血小板減少症	不明	関連あり	不明	γ	ITPDの診断は2回目接種後2日後であるが、症状は1回目接種後12日目に発現している。時間経過からワクチン接種との因果関係は否定できません。引き続き疑似症例の蓄積を慎重に監視する必要がある。情報として抗体小板抗体の存在等欲しいところ。 ※～10/27から変更なし。	γ	ITPDの診断は2回目接種後2日後であるが、症状は1回目接種後12日目に発現している。時間経過からワクチン接種との因果関係は否定できません。引き続き疑似症例の蓄積を慎重に監視する必要がある。情報として抗体小板抗体の存在等欲しいところ。 ※～1/26から変更なし。				
717	84歳	男	不明 →2021年6月18日 （～11/12の情報 に基づく）	不明(接種8日 後) →2021年6月26 日 （～11/12の情報 に基づく）	不明 →EY5420	不明 →1回目 （～11/12 の情報に に基づく）	不明 →1回目 （～11/12 の情報に に基づく）	基礎疾患: ベーカー病、精神疾患、下腿浮腫、心肥大 併用薬: ピビコラクチン(心不全)、硝酸甘油 1回目接種9日後、意識がなく呼吸をしていなかったところが家族が発見、救急を要請。扉で前頭部を打つた形容があった。救急到着時の状態は、右前頭部と額の所見。 (～11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
718	83歳	女	2021年6月4日	2021年6月23日	不明	1回目	認知症、高血圧 時々失神を起こし、老衰も進み看取り中	大動脈解離	大動脈解離	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
719	95歳	女	2021年6月22日	2021年6月24日	不明	1回目	心不全、慢性腎不全、高血圧、狭心症、認知症 アレルギー歴はない	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎 多機能器不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
720	95歳	男	2021年5月31日	2021年6月11日	EY5420	1回目	上咽頭がんのために声帯摘出、汎球球減少、慢性心不全、前立腺肥大 併用薬: ロセミド、タダラフィル、デュタステリド(接種2週間以内) アレルギー歴、副作用歴はない (～10/1の情報に基づく)	肺炎(両側性肺炎)	肺炎	胸部レントゲン	不明	不明	γ	情報不足しており判定困難 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足しており判定困難 ※～1/26から変更なし。				
721	72歳	男	2021年6月16日	2021年6月19日	EW0201	1回目	慢性呼吸不全にて、在宅酸素投与を受けていた。 アレルギー歴はない	肺炎	肺炎	CT	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
722 →報告者により取り下げ	80歳	男	2021年6月6日	2021年6月17日	不明 →FA5715 (～8/25の 情報に基づく)	不明	心不全、肺炎 併用薬: オロダクタール塩酸塩／チオトロピウム奥舌化物水和物(スピオルトレスピマット吸入)1日20吸入を2020/8/7から使用 副作用歴、アレルギー歴はない。 (～8/25の情報に基づく)	不明 →急性心不全 (～8/25の情報に基づく)	急性心不全	不明	不明 →関連なし (～8/25の情報に基づく)	不明								

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
723	85歳	女	2021年7月10日	2021年7月12日	EY0572	2回目	基礎疾患: 慢性心不全、うつ血性心不全、心房細動 イグザレルト内服中	不明	不明	不明	評価不能	有 ※詳細の記載 なし	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。					
724	87歳	男	2021年6月20日	2021年7月7日	FA5785	1回目	不明 一高血圧、高脂血症、微小脳梗塞、高尿酸血症、便秘、胃炎、消化性食道炎 アレルギー既往なし 併用薬: イコサヘンタコ、ジエチルスチル(エバドラムS, 90mg/日)、アゼトロラム、ボブララン(スマルチカルテート)、アゼニシジン、オルメダルタンドキシド(ミルヘルザルタンドキシド)、16mg/20mg、ペルソナブルエルミン、センシンジル(センゾンド)、クロロドグリル、アルルバタジン、センゾノート(ローベン)、フロキシスタット(フェブリク)、オタネニジン 摂、サンショウ葉皮、加工生姜(ツムラ大建中湯)、レバヒド、イフロト、ソビクロソ、エヌシラム (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(腎不全、心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
725	83歳	男	2021年7月11日	2021年7月13日	不明	2回目	糖尿病(経口剤)、心筋梗塞(2年前バイパス手術後)、甲状腺機能低下症、前立腺がん	肺水腫	肺水腫	解剖	評価不能	有(心疾患、糖尿病、甲状腺疾患、前立腺がん)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
726 ※No.569と 同一症例につき、No.569 に併記。)	73歳	女	2021年6月17日	2021年6月22日	FA4597	2回目	気管支喘息、不眠症、非結核性抗酸菌症、リウマチ、胃がん術後(1990年に手術) 併用薬: 酸化マグネシウム錠1000mg/日、フェロミア錠300mg/日、ルネストラ錠1mg/日、クラリロマジン錠200mg/日、カルボルステイン錠500mg/日、ホキシクリム錠20mg/日、ハイアスピリント錠100mg/日があつた (~8/25の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	検視	評価不能	有(歿死医から 急性心不全の 指摘あり)									
727	69歳	男	2021年7月10日	2021年7月12日	EY0573	2回目	高血圧症、アテローム血栓性脳梗塞、前立腺肥大、過活動膀胱、慢性気管支炎、便秘症 イソトラ配合錠D、アダラートCR(20)、ミネプロ(1.25)、ブラビックス(75)、ベオーバ(50)、リバパス(50)、マグラップス(330)、ムコダインドライシロップ、ムンサールドライロップ、モースタード、マイサン軟膏、プロペー ^ト (~8/4の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(虚血性心疾患、致死性不整脈)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
728	85歳	女	2021年7月9日	2021年7月10日	不明	2回目	アルツハイマー型認知症、大腸がんの既往あり	不明	不明	血液ガス検査	不明	有 ※詳細の記載 なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
729	69歳	男	2021年7月4日	2021年7月4日	FA2453	1回目	狭心症、高血圧の既往あり、レボフロキサン(500)で効果あり。冠動脈ステント挿入(死後、家族より聞き取る)	致死性不整脈	不整脈	不明	評価不能	有(致死性不整脈)	γ	詳細が不明で評価困難ですが、経過からは、ワクチン接種が何らかの影響を与えた可能性に留意する必要があります。 ※~10/27から変更なし。	γ	詳細が不明で評価困難ですが、経過からは、ワクチン接種が何らかの影響を与えた可能性に留意する必要があります。 ※~1/26から変更なし。					
730	53歳	男	2021年7月9日	2021年7月13日	FC8736	1回目	慢性腎不全(血透析中)、労作性狭心症(ステント留置後)、大動脈弁逆流症、糖尿病(インスリン治療中)、足痙攣 併用薬: ボラビッド、ラニタス、バイアスピリーン、ブラビックス、フレンドル、アダラートCR (~12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(基礎疾患)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
731	73歳	男	2021年7月5日	2021年7月9日	EY5423	1回目	慢性閉塞性肺疾患、肺腫瘍疑いで通院中、謹息既往。ワクチン接種7日目局麻場で溺死。その他留意点なし。 (~10/22の情報に基づく)	溺死	溺死	全身CT、検視	評価不能	無(不明)	γ	全身CTでは、溺死の原因となる所見はなく、基礎疾患の影響も不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	全身CTでは、溺死の原因となる所見はなく、基礎疾患の影響も不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
732	92歳	男	2021年5月16日	2021年6月9日	不明	1回目	高血圧に対する降圧薬や、不眠に対する眠剤など、もともと内服している薬は複数あった。	虚血性肺炎 ※8/4報告内容を精査の上修正	虚血性肺炎	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
733 →報告者に より取り下げ	81歳	男	2021年6月1日	2021年6月21日	EY0779	1回目	不明	自動車事故で壁に衝突 頭部損傷	交通事故	検視	不明	不明					
734	96歳	女	2021年6月14日	2021年6月24日	EY3860	1回目	高血圧、腎不全、鉄欠乏性貧血、高尿酸血症、逆流性食道炎、下腿浮腫 接種2週間以内に、下腿浮腫に対してラシックス、鉄欠乏性貧血に対してフェロミア、高血圧に対してアダムードロバドリルバ、高尿酸血症に対してフェリカル、逆流性食道炎に対してランソナーラー(葉・詳細不明)の投与あり (~11/12の情報に基づく)	敗血症性ショック	敗血症性ショック	不明	不明 →関連なし (~11/12の情報 に基づく)	不明	γ	検査結果や治療、経過などの詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	検査結果や治療、経過などの詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
735	95歳	女	2021年6月15日	2021年6月18日	EY5420	1回目	アルツハイマー型認知症、2型糖尿病、高血圧症、脳梗塞後遺症 併用薬:レザルタス、ビンゾーテープ、パファリン、トラゼンジン、リスドリドン、消化マグネシウム、イソルビドーネ、ラシックス、スピロノラクトン、ペルソムラ(接種2週間以内) アレルギー歴はない。	虚血性肺炎	虚血性大腸炎	腹部CT	不明	不明	γ	詳細は不明であるが、虚血性肺炎のリスク因子を複数有していると考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	詳細は不明であるが、虚血性肺炎のリスク因子を複数有していると考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。	
736	78歳	男	2021年6月7日	2021年6月17日	不明	1回目	糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、慢性腎疾患、高血圧、大動脈瘤人工血管置換後 併用薬:クレストール、オズマートル、バニアスピリン、エフブリンドゾーテープ、大建中湯、マグニトアルギー歴はない。 (~1/21)の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~1/2)後に報告された内容)	白血病 肺胞出血	白血病 肺胞出血	不明 →有(肺胞出血による呼吸不全) (~1/21の情報 に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (~1/2)後に報告された内容)	不明 →関連なし (~1/21の情報 に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (~1/2)後に報告された内容)	不明 →有(肺胞出血による呼吸不全) (~1/21の情報 に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (~1/2)後に報告された内容)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
737	96歳	女	2021年6月23日	2021年6月30日	EW0203	2回目	高血圧症、てんかん、不眠症、慢性心不全 併用薬:エナゾラル0.05mg、クロナゼパム片(リーリル)0.5mg、セレノンド12mg、アムロジン-2.5mg、プロトコル-2.5mg、チアグリドウム(マグミット)330mg 2袋(接種前2週間以内) アレルギー歴はない。	心停止	心停止	不明	不明	不明	γ	おそらく関連なし、と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	おそらく関連なし、と考えます。 ※~1/26から変更なし。	
738	86歳	女	2021年6月25日	2021年6月26日	FA7338	不明	不明	自殺既遂	自殺既遂	不明	不明	不明	γ	詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
739	81歳	女	2021年6月10日	2021年6月19日	不明	1回目	原因不明のふらつき(脳波異常なし)、不安神経症、精神活性薬物 併用薬:プロロッカーゼ、ミルタザビン(リフレックス)、ラフタジン(プロテカジン)	溺死	溺死	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}						
740	85歳	女	2021年6月23日	2021年6月25日	不明	2回目	既往歴：突然性血小板減少性紫斑病（ロミブレート皮下250μg/回投与）、骨髓異形成症候群、心不全、心房細動、大動脈弁狭窄症、肺がん放療経治療後、大腸腺腫（ポリペク）、胃がん術後、横行結腸がん術後、結核、頸椎症性脊椎症、ESBL産生大腸菌菌血症	敗血症ショック 敗血症ショック死(原因・骨髓異形成症候群)	不明	関連なし	有(骨髓異形成症候群)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。								
741	74歳	女	2021年6月24日	2021年6月27日	EY0779	1回目	くも膜下出血の既往、高血圧治療中 内服：アテレック、プロセミド、メバロチン、他	窒息	窒息	検視	評価不能	有(嚥吐を来たした得る疾患、既往にくも膜下出血あり)	γ	報告内容からは、窒息に至った状況が不明であり、食事を喉に詰まらせたのか、吐物による窒息であるのかも判断できない。嚥吐だったとしても、その原因に関する検討はされていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	報告内容からは、窒息に至った状況が不明であり、食事を喉に詰まらせたのか、吐物による窒息であるのかも判断できない。嚥吐だったとしても、その原因に関する検討はされていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。							
742	66歳	男	2021年7月2日	2021年7月11日	EW0203	2回目	慢性腎不全(透析中)、COPD(在宅酸素中)、肺がん放射線治療後、高血圧、胃潰瘍 2021年6月11日 コミナティ(回目接種、副反応なし 内服：ミコムロBP 1T、プロテカジン(10)0.5T、重曹(500)2T 分2回、タブアイド(60)2T 非透析期、アダラートCR(20)1T (～12/3の情報に基づく)	肺炎 嘔吐を繰り返すようになり、吐物詰まりによる肺炎と窒息 (～12/3の情報に基づく)	肺炎	血液検査、CT (右肺下葉の浸潤影)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
743	92歳 ～91歳 (～8/25の情報 に基づく)	女	2021年7月10日	2021年7月10日	FC5947	1回目	無 ～アレルギー歴はない。 (～8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
744	72歳	男	2021年6月22日	2021年6月30日	EX3617	2回目	無 ～心筋梗塞症 併用薬：ジネチアギム(接種2回間以内) アレルギー歴なし。 (～10/22の情報に基づく)	不明 ～急性心臓死 (～10/22の情報に基づく)	心臓死	検視	評価不能	不明	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。							
745	82歳	男	2021年7月7日	2021年7月15日	FC5947	1回目	慢性腎臓病、2型糖尿病等(腎不全、心不全で血液透析直前) ワーファリン、バイアスピリン内服中	不明 急性心臓死 ※8/4報告内容を精査の上修正	心臓死	不明	関連なし	有(急性心臓死)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
746	91歳	男	2021年5月31日	2021年6月4日	EY0779	1回目	予診票での留意点は無し ワクチン接種後、腹痛、頭痛があった。症状は軽減傾向であった。(回目接種3日後、再度腹痛再燃し、腹部膨脹を認めた。改善なく、翌日受診。CTにて腸閉塞の診断となり、入院。) (～12/3の情報に基づく)	腸閉塞 腸閉塞、腹膜炎、消化管壊死 腹膜炎 消化管壊死	腸閉塞	CT	評価不能	有(特発性)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
747	76歳	男	2021年6月22日	2021年6月26日	FA7338	1回目	2010年6月に心疾患にて冠動脈バイパス術施行。 うっ血性心不全(2018年6月) 糖尿病(インスリリン治療)、高血圧、高脂血症、頸椎症 併用薬：キャブリソル配合錠、エナブリルマレイン酸鉄錠250mg/プロセミド錠250mg メトカルバゾン錠250mg×300 副作用歴：アレルギー歴なし。 (～9/10の情報に基づく)	不明 心臓死の疑い ※8/4報告内容を精査の上修正	心臓死	不明	評価不能	有(病歴より心臓突然死の可能性が高いと思われる)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}
												資料番号	症例No					
748	93歳	女	2021年7月8日	2021年7月13日	不明	2回目	心不全の既往あり	心臓急死	心臓死	CT	評価不能	不明	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		
749	82歳	女	2021年7月14日	2021年7月15日	FC5295	2回目	エリキスを心房細動のため脳梗塞予防に内服中。要介護度4。 2月22日COVID-19で入院。蜂窩織炎、菌血症で6月28日から入院。	無呼吸	不明	不明 →血液検査 (～11/12の情報に基づく)	評価不能	有(CO2ナルコーシス)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
750	94歳	女	2021年7月13日	2021年7月16日	FA2453	2回目	アルツハイマー型認知症による廃用症候群で2019年2月2日から入院中。日常生活自立度ランクIV。	不明	不明	不明	評価不能	有(アルツハイマー型認知症)	γ	ワクチン接種翌日の発熱で、それを契機に経口摂取減少、無呼吸、呼吸停止を呈しています。発熱はワクチンによって起こったと考えますが、突然後の経過や死亡に至ったことについては患者の年齢的な要因を排除できず、ワクチンと死亡との直接的な関連は判断できないと考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種翌日の発熱で、それを契機に経口摂取減少、無呼吸、呼吸停止を呈しています。 発熱はワクチンによって起こったと考えますが、発熱後の経過や死因に至ったことについては患者の年齢的な要因を排除できず、ワクチンと死亡との直接的な関連は判断できないと考えます。 ※～1/26から変更なし。		
751	93歳	女	2021年6月28日	2021年6月30日	EW0201	2回目	1回目接種は令和3年6月5日午前9時30分。猝心症のため、平成9年7月と平成26年9月にPCIを受けています。平成27年11月最終CAGでは、冠動脈に再狭窄なし。その他中程度の大動脈弁狭窄症、糖尿病、アルツハイマー型認知症にて治療中。	心筋梗塞	心筋梗塞	CT、血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
752	89歳	女	2021年6月15日	2021年6月24日	EY5420	1回目	大動脈弁狭窄症(2020/1/17、TAVI治療後)、心房細動、慢性心不全、認知症、高尿酸血症、逆流性食道炎、不眠 併用薬:デエビゴ、ルネタクタ(2021/5/8から)、リクシアナ、ジルチアゼム塩酸塩R、ダイアート、スピロノラクトン、フェブリック、ランソラブロール(接種2週間以内)	虚血性脳炎	虚血性大腸炎	胸腹部CT、血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
753 ※No.539と同一症例につき、No.539に統合。	96歳	男	2021年6月25日	2021年6月30日	EY0573	2回目	本症性振戦、便秘症、不眠など 接種2週間以内に複数の薬剤(詳細不明)の投与あり。	不明	不明	不明	不明							
754	88歳	男	2021年6月15日	2021年6月18日 ～2021年6月19日 (～8/25の情報に基づく)	EY5420	1回目	心不全、心房細動、消化管出血、高血圧症、認知症併用薬:硫酸鉄(フェクグラデュメット)(接種2週間以内) アレルギー歴はない。副作用歴はない。 (～8/25の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明	不明 →評価不能 (～8/25の情報に基づく)	不明 →(心房細動、心不全、消化管出血、高血圧症) (～8/25の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
755	80歳	男	2021年6月3日	不明	不明	1回目	不明	異型肺炎	異型肺炎	血液検査	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
756	89歳	女	2021年6月14日	2021年7月1日	FA4597	1回目	不明	不明	不明	不明	関連なし	不明	γ	患者背景や死因に関する情報は皆無であり、ワクチンと死亡の因果関係を評価することはできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や死因に関する情報は皆無であり、ワクチンと死亡の因果関係を評価することはできない。 ※～1/26から変更なし。		
757	84歳	女	2021年6月21日	不明	EY3860	2回目	低栄養状態、心不全、廃用症候群、認知症併用薬:シロスマジール50(1粒、1日2回、朝食後及び夕食後服用)(接種2週間以内)	呼吸不全	呼吸不全	不明	不明	不明	γ	呼吸不全の原因精査の結果など、死因を検討するための情報が不足しており、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	呼吸不全の原因精査の結果など、死因を検討するための情報が不足しており、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
758	85歳	女	2021年6月23日	2021年6月29日	不明 →EY5422 (~11/12の情報に基づく)	2回目		高血圧、脳梗塞、胸膜異常症、気管支喘息 2回目接種6日後、自宅で死亡しているのを発見され、報告医検問に連絡があった。 併用薬：痛み止め、リコプロストアルファデクス、ディオノパン、フルバスク (~12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明 →評価不能 (~11/12の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
759	90歳	女	2021年6月4日	2021年6月25日	EY5420	1回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明 →評価不能 (~11/12の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
760	84歳	男	2021年6月18日	2021年6月27日	不明	2回目	2回目接種は、初回接種の2週後に受けた。	心筋梗塞/心臓発作	心筋梗塞	不明	不明	不明 →評価不能 (~11/12の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
761	77歳	女	2021年7月1日	2021年7月2日	FA7338	1回目		痙攣性肺炎(2021/3から)、脳梗塞(2021/2/6から)、狭心症(てんかん)、泛濫性食道炎、痰たきりの状態、反復性的頭痛性肺炎 併用薬(経口):バイアスピリン、ブロニクス、イーケプラ、ネキシム(接種の2週間以内) アレルギー歴はなし (~9/10の情報に基づく)	痙攣性肺炎	痙攣性肺炎	不明	不明 →評価不能 (~9/10の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
762 →報告者により取り下げ	79歳	男	2021年6月5日	不明 →2021年6月15日 (~10/22の情報に基づく)	不明 →FA4597 (~10/22の情報に基づく)	1回目		食道がん末期、糖尿病、高血圧、高尿酸血症、腎臓がん、前立腺がん、右腎摘出術。 抗がん治療として、アロクリチン安息香酸塩を内服	不明 →食道がん末期と前立腺がん末期 状態悪化 (~10/22の情報に基づく)	状態悪化	不明	関連なし	不明								
763	72歳	女	2021年6月25日	2021年6月27日	FA5765	1回目		左下肢筋がん(NIMI 2020/9)、転移移 併用薬:転移に対する2021/6/8からのドセタキセル アレルギー歴はなし。	肺がんの増悪による胸水増大による原癌死	状態悪化	頭部～骨盤部CT	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
764 →報告者により取り下げ	76歳	男	2021年6月11日	2021年7月1日	EY5420	1回目	高血圧 アレルギー歴はなし。	出血	出血	全身CT	不明 →関連なし (10/22の情報に基づく)	不明 →有(患者は、基礎疾患があり高齢者) (10/22の情報に基づく)	不明	γ	脳出血の原因や死亡に至った経緯を検討するための情報が不足しており、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳出血の原因や死亡に至った経緯を検討するための情報が不足しており、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
765	84歳	男	2021年6月21日		不明 (~9/10の情報に基づく)			透析患者、人工血管(腹部大動脈瘤)、高血圧 併用薬:クロビドグレル、フルセミド、アロプリノール、アムロジン、オルメサルタン、ドキサツシン、ケイキシレート (~9/10の情報に基づく)	脳出血	脳出血	不明 →一部CT、死亡時画像診断(頭部CT) (10/22の情報に基づく)	不明	不明	γ	脳出血の原因や死亡に至った経緯を検討するための情報が不足しており、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳出血の原因や死亡に至った経緯を検討するための情報が不足しており、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
766	75歳	男	2021年6月29日	2021年7月3日	不明	2回目	統合失調症、認知症	不明(呼吸停止)	不明	不明	不明	不明	γ	情報不足により、評価困難 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足により、評価困難 ※~1/26から変更なし。					
767	92歳	女	2021年5月12日	2021年6月25日	ET3674	1回目	意識低下、高血圧症(1978/1から)、多発性脳梗塞 (2003/4)、狭心症、アルツハイマー型認知症、誤嚥性肺炎(2018/9から)、誤嚥性肺炎は2020/6に消失。 併用薬(2014/11/1から):ロサルタンK50mg、アムロジピン5mg、センノサイド12mg、クエチアピン25mg、ミニトロ27mg	老衰	マラスマス	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
768 →報告者に より取り下げ	82歳	男	2021年6月28日	2021年6月30日	EY5423	2回目	基礎疾患:陳旧性心筋梗塞、糖尿病、高尿酸血症、良性前立腺肥大症 併用薬:トランゼン、フェブリック、ハルナールD、ペイストン、アレルギー歴はない。 2021年6月7日に新型コロナワクチン1回目接種(コミナティ、EY5423) (~1/21の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明 →関連なし (~1/21の情報に基づく)	不明	不明	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
769	93歳	女	2021年6月25日	2021年7月10日	EW0201	2回目	基礎疾患:胸腹部大動脈瘤、大動脈弁閉鎖不全症、高血圧 接種前2週間以内の併用薬なし。 アレルギー歴はない。 (~10/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
770	76歳	男	不明 →2021年6月22 日 ※12月3日No.868 と統合。	不明(接種後1週 間以内)	不明 →FC3661 ※12月3日 No.868と統 合。	不明 →1回目 ※12月3日 No.868と統 合。	不明 →基礎疾患:高血圧 アレルギー歴なし。 ※12月3日No.868と統合。	不明	不明	不明 →評価不能	不明 →無 ※12月3日 No.868と統合。	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
771	86歳	女	2021年7月3日	2021年7月4日	FA4597	1回目	脳梗塞、慢性心不全、高血圧、大動脈弁狭窄兼閉 鎖不全 併用薬:ラシンプラゾール、ビソプロロール、ロゼレ ム、スピラニラム、アスパラギン酸カルциウム、セファ ドン、アルブカーネル、エルネスティ1号、ポタコールR、エル ネスカ12錠(接種2週間以内) アレルギー歴なし	大動脈弁狭窄症の悪化	状態悪化	不明	不明 →関連なし (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
772	92歳	女	2021年6月17日	2021年7月8日	EY5423	2回目	無 →アルツハイマー型認知症(2020/1/7~)、高血圧 (1988年~)、高脂血症 アレルギー歴、副作用歴、副反応歴なし。 (~10/22の情報に基づく)	肺炎	肺炎	CT	評価不能	有(細菌性肺炎 の合併)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
773	86歳	女	2021年7月10日	2021年7月12日	FC3661	2回目	心臓で通院中、エイジエント5mgを服用中 心臓弁膜症にて手術歴3回あり	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	有(評価不能)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
774	74歳	女	2021年7月8日	2021年7月8日	EW0201	2回目	他の医療機関で接種しているため詳細は不明 家族によれば、毎年人間ドックを受診しているが、明らかなリスク因子は有していないかったと考えられる。ワクチン接種約2週間後、商店施設にて倒れ救急搬送された。救急隊到着時、心肺停止を確認、心肺蘇生が開始され、報告医療機関に搬送された。 (~11/12の情報に基づく)	大動脈解離、解離性大動脈瘤の破裂 (~11/12の情報に基づく)	大動脈解離	CT	評価不能	有(CPAにて搬送されており、 基礎疾患等は不明)	γ	毎年受けている人間ドックでは特に指摘事項はなく、明らかなリスク因子は有していないかったと考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響を完全に否定することは出来ず、更なる情報収集・解析が望まれる。 ※~10/27から変更なし。	γ	毎年受けている人間ドックでは特に指摘事項はなく、明らかなリスク因子は有していないかったと考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響を完全に否定することは出来ず、更なる情報収集・解析が望まれる。 ※~1/26から変更なし。				
775	70歳	女	2021年7月9日	2021年7月12日	FC3661	2回目	慢性系球体腎炎、高血圧症、花粉症、高コレステ ロール血症、膀胱炎(2021/7/6から2021/7/9) 併用薬:セレクトール、シダール、リビートール、サイザ ル、カルボキシル酸鉄、クマグリ、新第三コロナワクチン1回目接種(コミナティ)筋注 FA2453 ファイザー(株) 令和3年6月18日午前10時 5分頃) (~10/1の情報に基づく)	急性大動脈解離	大動脈解離	不明	評価不能 →関連あり (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}						
776	74歳	男	2021年6月25日	2021年7月6日	EY3860	1回目	房室ブロック、狭心症、バイパス術後、高血圧症、脂質異常症、前立腺肥大症 併用薬：ジビリダモール錠25mg、バイアスピリン錠100mg、プロブレス錠4mg、アトルバスタチン5mg、ノモチナゾン錠20mg、ナセレント錠粒0.5g、タムスロシン錠酰胺錠0.2mg、アボルブカプセル0.5mg (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
777	65歳	男	2021年7月4日	2021年7月5日	EY5422	1回目	基礎疾患：脳梗塞後遺症、糖尿病、高脂血症、閉塞性動脈硬化症で投薬中 心肺停止 一時既往心筋梗塞、冠動脈硬化、急性循環不全 (~10/1の情報に基づく)	心筋梗塞 冠動脈硬化症 循環虚脱	解剖	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
778	89歳	男	2021年6月13日	2021年6月27日	EY5422	1回目	無 一高血圧、喫煙歴有、薬剤アレルギー既なし 併用薬：オルメサルタンドキシミル(オルメサルタン20mg、錠口)、ファモチジン(20mg、錠口)、セニソードA+Bフルシウム(セニソード12mg、錠口) (~10/22の情報に基づく)	急性間質性肺炎による急性呼吸窮迫症候群	血液検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
779	81歳	男	2021年5月18日	2021年7月6日	不明	1回目	不明(他院で接種) -認知症(2016年頃から)、頭痛、発熱、呼吸困難、頭痛性肺炎 併用薬：アルビニー一坐薬、プロマゼバム座薬、セフトリックソム点滴 (~10/22の情報に基づく)	ADL低下	不明	不明	評価不能	有(尿路感染症など)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
780	56歳	女	2021年7月6日	2021年7月7日	EW0207	1回目	基礎疾患(自閉症スペクトラム障害(1988頃)～、AD/HDI(2002年～)、てんかん(2003/2月～)を有する。自閉症スペクトラム障害及AD/HDIによる行動会話問題の早期段階)及び既往歴(既往歴は不明であるが、既往歴調査時に記載する既往物語りのため2020.05.21～2020.06.15に院内隔離中)併用薬：オグリニール、アレピアチニル、ルボクス、ニーラーティル、ドグマチニール、アキトキン、阪ヒマグランシウム、ラクチビー、アローザ、剤封 (~12/3の情報に基づく)	心タンポナーデ	心タンポナーデ	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
781 ※No.650と 同一症例につき、No.650 に統合。	51歳	男	2021年7月6日	2021年7月7日	FA5765	1回目	糖尿病、エリキュース(抗凝固薬)内服	頭蓋内出血	頭蓋内出血	検視	評価不能	不明										
782	86歳	女	2021年7月2日	2021年7月4日	EW0207	2回目	心筋梗死(慢性心不全、2003年に大動脈弁置換)、腎不全透析中で加療中、血液をサラサラにする薬。 もともと人工弁全くなかった。心不全増悪くいよいよ透析困難となっていました。末梢静脈、骨膜尺度(JCS)は以前でなかった。脳卒中の分野でも、脳卒機会度(SO)は100%でした。心不全の原因は、心筋梗死で左下肺栓塞及び肺栓塞があった。肺水腫、心不全と並んでB/PAP療法開始した。しばらく薬漸減は安定していましたが、徐脈傾向となり心肺停止しました。 (~5/13の情報に基づく)	肺炎 心不全増悪 (~5/13の情報に基づく)	肺炎 状態悪化	CT(顎部：出血なし、体幹部：右下肺肺炎像があり)、血液検査、心電図、COVID-19PCR検査(陰性) (~5/13の情報に基づく)	評価不能	有(慢性心不全、腎不全、足踏音難聴、肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT								
783	76歳	女	2021年6月24日	2021年7月14日	FC3661	1回目	不明	大動脈瘤破裂による胸腔内出血に基づく出血性ショック	血胸 出血性ショック	検査	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
784	85歳	男	2021年7月8日	2021年7月18日	FA7338	2回目	肺がん既往(右:手術、左:放射線治療)、高血圧、不眠、併用薬:2010年からノルバスク錠2.5mg、2010年からアモバシン錠2.5mg、2021年7月15日からの肺炎に対しロキソフィン錠注1錠(～10/22の情報に基づく)	肺炎後突然死 →肺炎に伴う急性心不全(血栓・塞栓性疾患の潜在)(～10/22の情報に基づく)	肺炎 急性心不全	CT →COVID-19抗原検査:陰性、血液検査:貧血好酸球增多症、頭部CT:頭蓋骨骨折、頭部MRI:脳梗塞、頭部CTスキャナ:脳炎、頭部X線:胸鎖乳突筋、右肺炎(～10/22の情報に基づく)	評価不能	有(急性肺炎)	γ	肺炎にて入院加療中、症状は改善傾向だった中で心肺停止状態にて発見されており、剖検や死後検査は実施されておらず、死因に関する情報は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	肺炎にて入院加療中、症状は改善傾向だった中で心肺停止状態にて発見されており、剖検や死後検査は実施されておらず、死因に関する情報は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
785	94歳	女	2021年7月5日	2021年7月10日	FA5785	2回目	パーキンソン症候群、不眠症、深部静脈血栓症、肺部大動脈瘤術後、各部位心房細動(Paf)、上気道狭窄、不眠、高血圧、食事起座症、上気道狭窄症候群(後鼻漏)、会呼吸低下、便秘、閉塞性、背筋痛、腰椎・高脂血症、脊椎压迫骨折、腰椎管狭窄症、尿閉、排尿困難、閉塞性、在宅看護師(訪問看護)、認知症(まだら認知症)、排尿失禁、アピキサバジン、ラベプラリールナトリウム、アムロジン、アリルバタステチン・カルシジウム二重水和物、レボドヒババペチラジオド造影剤、絶育剤、エリテカジルンペール、カルボジスチテイン、モザブドグランデカジル、ヒカルスルファミド、ヒカルモザブドグランデカジル、ヒカルモザブドグランデカジル・モザブドグランデカジル・スルファ水和物、2回目接種当日、体温は正常通り、接種翌日、訪問看護士が訪問、接種5日前、訪問看護士が訪問、接種部位に発赤があった。体温は良好であった。接種5日後、断片的に嘔気があったが、改善したとのことであった。同日夜、倒れていいる所を発見された。(～12/3の情報に基づく)	致死的不整脈の疑い	不整脈	不明	評価不能 →関連なし (～1/21の情報に基づく)	有(胸部大動脈瘤ステッテックラフト挿入後2年経過、Pafの既往あり、致死性不整脈の可能性あり)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
786	70歳	男	2021年7月17日	2021年7月17日	不明	2回目	無	不明 →ショック (～8/25の情報に基づく)	ショック	解剖	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
787	90歳	女	2021年7月16日	2021年7月18日	不明	2回目	不明	不明	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(当院の到着時、心電図上の異常検出、検査の結果、死因は不詳の内因死)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
788	69歳	男	2021年6月16日	2021年7月10日	EY0779	1回目	気管支喘息、高血圧症、甲状腺乳頭がんアルコール味、コード味、アセトアミノフェン、アラジン、カルブロック、タムスロシン、ベニズメドロマロン、カンデサルタン、ラリント、フルタイド100	大動脈破裂の疑い	大動脈破裂	死亡時画像診断(CT)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
789	75歳	男	2021年6月9日	2021年6月14日	EY5422	2回目	高血圧症(降圧剤服用中)、15年前胃がん手術	急性大動脈解離	大動脈解離	CT、心電図、胸写	評価不能	有 ※詳細の記載なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
790	65歳	男	2021年7月10日	2021年7月12日	FD0889	1回目	高血圧症、アレルギーなし、2週間以内の予防接種歴なし	心臓死	心臓死	死亡時画像診断(CT)、血液検査	評価不能	不明	γ	患者背景や剖検結果の詳細が得られておらず、情報不足である。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や剖検結果の詳細が得られておらず、情報不足である。 ※~1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²		
資料番号	症例No																			
791	71歳	男	2021年6月16日	2021年7月3日	EY0779	1回目	基礎疾患:慢性好中球性白血病に対する化学療法中(ビダーザ、直近の投与は2021年5月25日～6月2日の第6コース目)。胃癌(2018/08/29～、胃全摘)(2018/10/25)。腫瘍大動脈瘤(2019/08/30～、経過観察)。前頭側頭型認知症(2018/11/05～)。慢性好中球性白血病は寛解に近い状況とされていた。(～12/3の情報に基づく)	急性心筋炎	心筋炎	死亡時画像診断、解剖(心室壁が250mm以上に増加し、心臓重量は300g以上)に基づく死因的 に心筋の局所的変形と充血があり、 に透明な好酸性珠主体の炎症細胞浸潤像を認めた。 急性心筋炎と剖検診断した。炎症 は心筋に及んで、血 液検査、CT、 19-PCR検査(陰性) (～12/3の情報 に基づく)	評価不能	有(直近にビ ダーザ投与され ている。ただし6 コース目。5コース 目までは特徴的 の異常を認めなか つた。ほか高 圧薬などの内 服薬には変更 なし。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
792	83歳	女	2021年7月6日	2021年7月9日	不明	1回目	バーキンソン症候群、下肢閉塞性動脈硬化症、高血 圧併用薬:ブリニックス内服中	心筋梗塞等の心原性疑い	心障害	死亡時画像診断 (全身CT)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
793	87歳	男	2021年7月8日	2021年7月18日	EY0572	1回目	基礎疾患:高血圧症、糖尿病、脂質異常症	橋出血	脳幹出血	頸部CT、血液検 査	評価不能	有(高血圧症、 糖尿病、脂質異 常症)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
794	102歳	女	2021年6月24日	2021年7月9日	FA5765	1回目	慢性心不全で治療中。左大腿骨頸部骨折(2021年3 月28日施設内廊下で転倒)、アルツハイマー型認知 症併用薬:アルダクトンH、アセトアミノフェン、ドネベジ ル、アレルギー歴なし、副作用歴なし (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (～12/5)後に報告された内容))	慢性心不全の急性増悪の疑い	状態悪化	血液検査	関連あり	無	γ	高齢であることに加え、基礎疾患の経過に関する詳細な 情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は 評価できない。	γ	高齢であることに加え、基礎疾患の経過に関する詳細な 情報が不足しており、ワクチン接種と死亡との因果関係は 評価できない。	※～1/26から変更なし。			
795	79歳	男	2021年7月13日	2021年7月19日	EW0201	2回目	無	不明	不明	血液検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
796	71歳	男	2021年6月15日	2021年7月18日	FA2453	1回目	高血圧症、脂質異常症(2017/9から) 併用薬:アムロジピンベシル酸塩/アジルサルタン (ザクラン配合錠)、アトルペタステンカルシウム(リ ピカルオラジム錠)5mg(接種2週間前以内) アレルギー歴なし。	ギラン・バレー症候群疑い	ギラン・バレー症候群	不明	評価不能	不明	γ	因果関係は、情報不足により評価できません。 ※～10/27から変更なし。	γ	因果関係は、情報不足により評価できません。 ※～1/26から変更なし。				
797	74歳	男	2021年6月24日	2021年6月29日	不明	1回目	生体腎移植術後で免疫抑制療法を実行している。	急性腎盂腎炎	急性腎盂腎炎による敗血症性ショック	解剖(腎縦裂に出 血及び黒色斑があ り、膀胱が破裂され ており、尿漏出があ る)。その他、肝臓に 脂肪浸潤があり、脾 腎が腫れています。 心電図ではST上昇型 心筋梗塞の所見。 心電誘導(心電 心筋梗塞)、 CT、血液検査、血 液培養、尿培養 (～11/12の情報に に基づく)	評価不能	有(急性腎盂腎 炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
798	83歳	女	2021年6月2日	2021年7月2日	FA2453	1回目	肺非結核性抗酸菌症(2006年より)、気管支拡張 症、慢性緑膿菌感染症(2014年より)	機能状態低下の悪化	状態悪化	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
799	72歳	男	2021年6月20日	2021年7月11日	FC3661	1回目	2008年 脳梗塞、2016年 左鎖骨動脈剥離術、慢 性腎臓病、糖尿病、狭窄症 併用薬:ワーファリン	脳出血	脳出血	CT、MRI、心エ コー	関連なし	有(脳梗塞、慢 性腎臓病、糖尿 病、狭窄症、高 血圧症、ワ ーファリン服用)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
800	95歳	男	2021年7月13日	2021年7月14日	EW0207	2回目	高血圧、認知症、高尿酸血症、頸腫脹候群、腰痛症、慢性気管支炎、逆流性食道炎、神経障害性疼痛、間質性肺炎、肺炎 6月28日 CRP17.05、6月29日 他医で肺炎と診断。外来でオーバンザン治療。7月1日 CRP9.63、7月5日 CRP1.51、呼吸改善、発熱なし。 併用薬：アスピリン、ロブソリーナル、チザニジン、カルシスチレン錠500mg、セトキシブネキシム、タービジ アレルギー歴：副作用歴、副反応歴なし。 (~11/12の情報に基づく)	不明 急性心不全 (~8/25の情報に基づく)	急性心不全	不明	関連あり又は評価不能	無	γ	ワクチン2回目接種翌日の死亡例。6月8日、ワクチン1回目接種、6月28日には、CRP17の肺炎→7月5日にCRP 1.5へ低下、7月13日、2回目接種翌日、朝は問題無く、挿導後急変した。情報として死因が心不全であるが、心不全の具体的な他覚的所見、データ情報がなく判断できない。義歎の吐き出しなどもあり口腔内異物の誤嚥が無い事など窒息を否定する情報は不明。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン2回目接種翌日の死亡例。6月8日、ワクチン1回目接種、6月28日には、CRP17の肺炎→7月5日にCRP 1.5へ低下、7月13日、2回目接種翌日、朝は問題無く、挿導後急変した。情報として死因が心不全であるが、心不全の具体的な他覚的所見、データ情報がなく判断できない。義歎の吐き出しなどもあり口腔内異物の誤嚥が無い事など窒息を否定する情報は不明。 ※~1/26から変更なし。			
801	92歳	男	2021年6月24日	2021年6月26日	FA5829	2回目	無	血栓症による多臓器不全	血栓症 多臓器機能不全候群	死亡時画像診断 (CT)	関連あり	無	γ	情報不足。もともとの健康状態、服薬の有無、基礎疾患などはまったく何もないのか、血栓症を疑う所見とは何か、など不明な点が多い。 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足。もともとの健康状態、服薬の有無、基礎疾患などはまったく何もないのか、血栓症を疑う所見とは何か、など不明な点が多い。 ※~1/26から変更なし。			
802	84歳	男	2021年6月25日	2021年7月17日	FC5295	1回目	食道がん(オブジーポにて治療中)、脳梗塞後遺症(2019/3/20から)、心不全、認出率低値 バイアスピリン、タケキャップ(接種2週間以内)、オブジーポ アレルギー歴はなし。 (~8/25の情報に基づく)	急性心筋炎	心筋炎	心電図、經胸壁心エコー、血液検査	関連あり 有(6/1、15才 オブジーポ投与)	無	γ	心筋脱離酵素の増加と左室壁運動異常を認めているが、心筋病理所見や冠動脈検査などの所見の記載がなく、急性冠症候群など他の疾患も否定できない。また、心筋炎と診断された場合でも、ワイルス性心筋炎の可能性やオブジーポの副作用による心筋炎の可能性があり、ワクチンと関連ありとは断定できないと考えた。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋脱離酵素の増加と左室壁運動異常を認めているが、心筋病理所見や冠動脈検査などの所見の記載がなく、急性冠症候群など他の疾患も否定できない。また、心筋炎と診断された場合でも、ワイルス性心筋炎の可能性やオブジーポの副作用による心筋炎の可能性があり、ワクチンと関連ありとは断定できないと考えた。 ※~1/26から変更なし。			
803	77歳	女	2021年7月10日	2021年7月11日	不明	2回目	不明 一高血圧、高脂血症 (~10/1の情報に基づく)	肺水腫 一心不全 (~10/1の情報に基づく)	心不全	胸部レントゲン	関連あり	不明	γ	心不全と診断するための情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	心不全と診断するための情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。			
804	50歳	女	2021年7月4日	2021年7月13日	EW0203	2回目	近医にて高血圧症対応中 新型コロナワクチン1回目接種(令和3年6月13日、コトニス院長、ロット番号：FA2453) 予診票、治療中の疾患(高血圧)、かかりつけ医より接種の承諾あり。	急性呼吸不全	急性呼吸不全	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
805	77歳	男	2021年7月14日	2021年7月18日	EY0583	2回目	不明	不明 一輕創 (~8/25の情報に基づく)	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
806	90歳	女	2021年7月12日	2021年7月19日	FA2453	1回目	基礎疾患：関節リウマチ、慢性間質性肺炎、気管支炎 併用薬：オレンシア、ブレドニゾロン、バクタ、エディヨーロ、アカキナフ アレルギー歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	間質性肺炎の急性増悪	状態悪化	CT	関連あり	有(関節リウマチに伴う間質性肺炎急性増悪)	γ	ワクチン投与前より間質性肺炎あり、増悪には原病の関与が大きいと考えられる。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン投与前より間質性肺炎あり、増悪には原病の関与が大きいと考えられる。 ※~1/26から変更なし。			
807	68歳	女	2021年6月8日	2021年6月10日	FA4597	1回目	脊椎小脳変性症、甲状腺機能低下症	気腫性腎盂腎炎による敗血症	腎盂腎炎 敗血症	不明	評価不能	有(腎盂腎炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
808	63歳	女	2021年6月30日	2021年7月8日	FA5765	2回目	無	上行大動脈解離	大動脈解離	胸部レントゲン、 心電図、血液検査 一死亡時画像診断 (胸部CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)					
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
816	76歳	男	2021年7月17日	2021年7月20日	FC3661	2回目	基礎疾患:糖尿病、高血圧、発作性心房細動	不明 一致死性不整脈(心室細動) (~10/22の情報に基づく)	不整脈 心室細動	解剖	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
817	89歳	女	2021年7月16日	2021年7月16日	EY0573	2回目	左放射冠の新規脳梗塞(2020/8/6から)、便秘 以前、ハイアスリーピングで、大腸癌を発見。 併用薬:ジロスマタール(フレタラールOD100mg)、酸 化マグネシウム 新型コロナワクチン1回目接種(令和3年6月25日、コ ミティイ EY0573) (~10/1の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
818	71歳	男	2021年7月19日	2021年7月21日	不明	不明	無 病歴:動脈瘤、気管支炎、白内障、痛風。アレル ギー歴なし。 (~10/22の情報に基づく)	右中大脳動脈血栓化動脈瘤の破 裂による重症も膜下出血 くも膜下出血	破裂性脳動脈瘤	頭部CT	評価不能	無	γ	脳動脈瘤破裂により生じた事象と判断。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳動脈瘤破裂により生じた事象と判断。 ※~1/26から変更なし。					
819	77歳	男	2021年7月15日	2021年7月16日	EY0573	1回目	間質性肺炎、呼吸不全で加療中。間質性肺炎、呼 吸不全は末期と告知されていた。 アレルギー:アナフィラキシー歴なし。	原疾患死	状態悪化	不明	評価不能	有(間質性肺 炎、呼吸不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
820	92歳	女	2021年7月9日	2021年7月10日	FC8736	2回目	肝細胞がんにて緩和ケア中。胸水、高血圧、C型肝 炎、うっ血性心不全、認知症。 併用薬:ビスピロバクシン、ビソノロロール・カンデサ ルタン、ウルソデオキシコール酸 (~10/22の情報に基づく)	緩徐進行性の肝細胞癌	状態悪化	不明	関連あり	有(肝細胞が ん、うっ血性心 不全)	γ	ワクチン接種が関与すし呼吸不全の発現機序としてアナ フィラキシーがあるが、既往接種からアナフィラキシーに 上の呼吸不全を診断するには情報が不足している。本症 例は両側胸水を有するうっ血性心不全を合併する高齢者 であり、自然経過として呼吸不全が発現した可能性も否 定できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種が関与すし呼吸不全の発現機序としてアナ フィラキシーがあるが、既往接種からアナフィラキシーに 上の呼吸不全を診断するには情報が不足している。本症 例は両側胸水を有するうっ血性心不全を合併する高齢者 であり、自然経過として呼吸不全が発現した可能性も否 定できない。 ※~1/26から変更なし。					
821	96歳	男	2021年7月17日	2021年7月24日	EW0207	2回目	高血圧症、高脂血症、認知症にて通院中。ワクチン 接種を回避すべきその他の疾患はない。1回目接種 は6月26日、副反応出現はない。	不明	不明	不明	評価不能	有(高齢のため 評価不能)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
822	88歳	男	2021年6月21日	2021年6月22日	FC3661	1回目	基礎疾患:バーキンソン病(Yahr5)、胃像造設状態。 内服薬:タケプロミンOD15、ビンヒコール錠0.5mg、 メントネット配合錠100、ムコダイン-DS60%、ルーラン 錠5mg、クランベリーフルーツOD50mg、カロナール錠50% 経口薬:月経の病歴、6/4~6/11 腹膜炎肺炎で SST/ABPC投与後、6/18 38.1℃熱発。 LVFX500mg経皮投与開始。6/19 微熱、6/20 解熱。 アレルギー歴なし。 (~8/25の情報に基づく)	嚥下による上気道閉塞の疑い	窒息	不明	評価不能	有(嚥下による 上気道閉塞の 可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
823	82歳	男	2021年5月22日	2021年6月1日	EY4834	1回目	高血圧、脳出血、COPD(慢性閉塞性肺疾患)、脂質 異常症、高尿酸血症、右上腕麻痺、頸椎オ-ス症あり 併用薬:クロナゼロム(リボトリー)、アムロジピン ペルメ酸塩(アムロジピン)、アロビリ-ル(ライド リック)、エフリブリトートリビデル)、プロセミド(ラ シングクス)、クリチルリン酸、アンモニウム塩(クリチ ロン)	誤嚥性肺炎及び発熱(39.1度)	誤嚥性肺炎	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
824	93歳	女	2021年6月19日	2021年7月2日	不明	2回目	不明(入院したことなく丈夫)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
825	56歳	男	2021年6月30日	2021年7月5日	FC3661	1回目	糖尿病、心筋梗塞 併用薬:フェロミア、タリオンOD、マイスター、モンテ ルカストOD、ミカミロ、ハイスピリトン、バリエット、カ ルヘンロール、リビドール (~9/10の情報に基づく)	脳出血	脳出血	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細が不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細が不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
826	90歳	男	2021年7月3日	2021年7月6日	不明 →FC8736 (~8/25の 情報に基づく)	不明 →1回目 (~8/25の 情報に基づく)	肺高血圧症、PTCA(経皮的冠動脈形成)、頭部大動脈瘤術、腹部大動脈瘤手術 ※他要因の可能性の有無の欄に、糖尿病と記載あり (~8/25の情報に基づく)	不明 →入浴中の溺死 (~8/25の情報に基づく)	溺死	CT	不明 →評価不能 (~8/25の情報に基づく)	不明 →有(肺高血圧症、PTCA(経皮的冠動脈形成)、頭部大動脈瘤手術) (~8/25の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
827	89歳	男	2021年7月7日	2021年7月9日	FC3861	2回目	慢性心不全、高血圧症_肺炎 寝つきりで胃炎も出来ない状態であった。高血圧症の治療も行っていない。直近の血圧は160/80mmHg程度。 併用薬:アロベート点滴用バイアロ5cc(2021/6/23から ルイジミツサクライ)、塩酸地屈溴添液10ml瓶(2021/6/24から8/27) (~10/22の情報に基づく)	慢性心不全の急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(寿命)	γ	接種不適当者に該当するのではないか、と考えました。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種不適当者に該当するのではないか、と考えました。 ※~1/26から変更なし。				
828	78歳	男	2021年7月3日	2021年7月5日	不明	2回目	糖尿病、高血圧症 併用薬:グリベクランミド(オイゲルコン、錠剤、1.25mg/日)、シタクリブチニン(酰塩水和物)(グラクティブ、錠剤、50mg/日)、アムロジビンペニル酰塩(アムロジン、錠剤、5mg/日)	自殺	自殺既遂	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
829	成人	男	2021年7月1日	2021年7月1日	不明	ワクチン接種(1回目)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	死因を検討するための情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因を検討するための情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
830	68歳	男	2021年7月4日	2021年7月5日	不明	不明	高血圧、2型糖尿病	不明(心臓死と判定)	心臓死	画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
831	81歳	女	2021年6月8日 →2021年6月9日 ※12月3日 No.1099と統合。	2021年6月28日 →2021年7月4日 ※12月3日 No.1099と統合。	不明 →PA5765 ※12月3日 No.1099と統合。	1回目	基礎疾患: 糖尿病、高血圧、上肢動脈閉塞後遺症加 重中、逆流性食道炎(2017/3/16から) 併用薬:アムロジビン(高血圧用、2016/9/23から)、 アジルバ(高血圧用)、アスピリントン脚動脈閉塞 用+ヘムフラソールNA(逆流性食道炎用、 2017/3/16から)、ビンスヌラクタニド(LAC-B) (2018/1/30から) ※12月3日No.1099と統合。	心肺停止	心肺停止	不明 →動脈造影(慢性 完全閉塞病変あり) 頭部CT ※12月3日 No.1099と統合。	不明 →評価不能 (~9/10の情報 に基づく)	不明 →有(心不全) ※12月3日 No.1099と統合。	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
832	90歳	男	2021年6月6日	2021年6月9日	不明	不明	症候性てんかん、左MCA領域脳梗塞、脳大型心筋 症、大腿筋子部骨折(2021/3)、心房細動 併用薬:エリキナ、イーケブロ、ビンプロロール・フ マル酸エチステル、アムロジビン、フルセミド、スピロ マドロン、アゼモト、オキサリノラナン、ラシソラ ゾール、エディロール、チアブリド、リカルボン、酰胺 マグネシウム	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有(感染症、腫瘍)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
833	96歳	女	不明	不明(接種12時間後)	不明	1回目	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果化 関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果化 関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。					
834	96歳	女	2021年7月21日	2021年7月21日	FD0889	1回目	ANCA関連血管炎、フレドニン6mg/日服用中	嘔吐による窒息が原因の多臓器不 全	窒息	不明	評価不能	有(嘔吐による 窒息)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
835	93歳	男	2021年6月22日	2021年7月5日	不明	2回目	心房細動、前立腺肥大、慢性気道感染(入院時喀痰 PCRでアビウム検出) 併用薬:エリキナ、ロスマバスタチンカルシウム、 センソノードA+Bカルシウム、プロブロノール塩酸塩、 タムスロジン塩酸塩、アムロジビンペニル酰塩、ムコ スラ(2週間以内) アレルギー歴はない (~9/10の情報に基づく)	肺炎	肺炎	不明 →CT_血液検査 (~9/10の情報 に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
836	84歳	男	2021年6月29日	2021年7月3日	EW0201	2回目	基礎疾患:陳旧性心筋梗塞、心房細動、高血圧、糖尿病、腎機能低下 基礎疾患:「あの方が症状安定、ワクチン接種6日目に 意識障害」 (~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能 →関係あり (~10/22の情報 に基づく)	有 ※詳細の記載 なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
837	93歳	女	2021年6月15日	2021年6月16日	不明	2回目	頭頸損傷、糖尿病、高血圧、多発性脳梗塞、高脂血症、認知機能低下 接種2週以内に他の薬物投与は多数あり。 (~9/10の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明 →CT (~9/10の情報 に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
838	93歳	女	2021年7月20日	2021年7月21日	EY0523 →EY0523 (~8/25の 情報に基づ く)	2回目	発作性心房細動、胸部大動脈瘤、大動脈弁閉鎖不全、腎機能障害 大動脈解離の疑い	大動脈解離	画像診断	評価不能	有(大動脈弁閉鎖不全、大動脈解離)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
839	79歳	男	2021年7月19日	2021年7月20日	FD0889	2回目	不明	間質性肺炎又は肺水腫の疑い	間質性肺炎 肺水腫	死亡時画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
840	75歳	男	2021年5月30日	2021年6月3日	FA2453	1回目	無	不明	血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
841	92歳	女	2021年6月18日	2021年7月2日	EX3617	2回目	無 →一過性脳虚血発作で入院していなかった。 (~8/25の情報に基づく)	心臓突然死	心突然死	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
842	83歳	女	2021年7月1日	2021年7月2日	EW0201	2回目	中軸胆管癌で胆管金属ステントが留置されており、認知症のため経口接種も不十分なので右脇径部よりTPNカテーテルを挿入して水分栄養管理を行っていた。接種の2日前より全身状態は安定していた。	脳梗塞(発熱が誘因)	脳梗塞	頭部CT、心電図、血液検査、胸写	関連あり	有(中軸胆管癌、カテーテル関連血流感染症)	γ	ワクチン接種により発熱したと考えられるが、発熱により脳梗塞を発症したとは考えにくい。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種により発熱したと考えられるが、発熱により脳梗塞を発症したとは考えにくい。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
843	88歳	女	2021年5月20日	2021年5月23日	不明 →EX3617 (~8/25の 情報に基づく)	不明 →1回目 (~8/25の 情報に基づく)	膀胱癌(2019/1/24 経尿道膀胱切開術(TUR-Bt) 2020/10/7 TUR-Bt、pTa G2、定期的に膀胱鏡をういていた)。 痔、閉塞性動脈硬化症、過活動膀胱、高血圧症、逆流性食道炎、上室性頸脈、高コレステロール血症、不眠症。 既知のアレルギーはない。 併用薬: ベタベタ(ラベタロン)、チクロビジン100mg 錠(8/1から)、バルサルタ-90mg(2004/4/19から) ラントラノールOD15mg(2014/4/2から)、カルベタロール2.5mg(1999/6/13から)、アトレイバスタチド5mg(2005/7/12から)、ソラナックス0.4mg (1999/9/4から)(接種の2週間以内) (~8/25の情報に基づく)	出血性脳梗塞	出血性脳梗塞	不明 →CT (~8/25の情報に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
844	65歳	男	不明	2021年7月24日	不明	2回目	不明	大動脈解離	大動脈解離	不明	評価不能	無	γ	患者背景や経緯などの詳細が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経緯などの詳細が得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
845	52歳	女	2021年7月14日	2021年7月15日	FC5947	2回目	新型コロナワクチン1回目接種(令和3年6月23日、コ ミティア添注、EY3860 ファイザー) 基礎疾患：脳性麻痺、心因反応	発熱緊張症候群を伴ったまま心肺停止	強直性筋肉症	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
846	87歳	女	2021年7月16日	2021年7月21日	FD0889	1回目	無	心不全発症、階段から落下	心不全 転倒	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
847	73歳	女	2021年7月8日	2021年7月12日	EW0201	1回目	高血圧症、プロブレス4mg錠(タ)、プロブレス8mg1 錠(崩) テノニシン5mg1錠(崩) ノルバスク5mg1錠(崩) タケプロ-OD15mg1錠(タ) 脳卒中_以前から右内頭動脈狭窄があることは判明。 (~8/25の情報に基づく)	右内頭動脈狭窄による右脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有(脳卒中)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
848	不明	女	不明	不明	不明	不明	不明	血小板減少性紫斑病	血小板減少性紫斑病	不明	不明	不明	γ	詳細不明で評価不能 ※~10/27から変更なし。	γ	詳細不明で評価不能 ※~1/26から変更なし。				
849	57歳	不明	不明	不明(接種日)	不明	不明	不明	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
850	高齢者 →91歳 →報告者に より取り下げ る情報に基づく (~10/1の情報 に基づく)	男	2021年7月5日	2021年7月8日	FA5765	1回目	心筋梗塞、大動脈瘤、結腸がん、虚血性脳炎 誤嚥性肺炎を繰り返し、胃ろうからの経管栄養で入院中であった。 アレルギー歴：既往アレルギー歴はない。 併用薬: ハセキシン配合錠A1、メニンテート 0.625mg、ラントラノールOD錠15mg (~10/1の情報に基づく)	肺炎	肺炎	レントゲン_血液 検査 (~10/1の情報 に基づく)	不明 →関連なし (~10/1の情報 に基づく)	不明								
851	80歳代	女	2021年7月3日	2021年7月6日	不明	2回目	不安、神経症、不眠、胃炎、高血圧	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
852	92歳	男	2021年6月2日	2021年6月(接種約13日後)	不明	1回目	肥大型心筋症、高血圧、糖尿病、腎不全	心室細動	心室細動	不明	評価不能	有(肥大型心筋症等、もともと 心臓に重篤な 心疾患があつ たこと)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
853	95歳	女	不明	不明(接種5日後)	不明	2回目	認知症、悪性リンパ腫、寝たきり	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
854	88歳	女	2021年7月1日	2021年7月3日	FA7338	2回目	胸部中部食道がん(ステージIV、2020/11から)で看取りの方針。肺炎(2021/5/7から)、終末期状態、衰弱、2021/5/7食事不振、嘔吐あり、5/8入院。入院後の検査にて食道の全周性狭窄を認め、中心静脈ポートと食道ステントを留置。 併用薬:アムロジンのアレルギー歴はなし。	胸部中部食道がん(状態悪化)	状態悪化	不明	不明 一評価不能 (～9/10の情報 に基づく)	不明 一有(胸部中部 食道癌の末期) (～9/10の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
855	71歳	男	2021年7月5日	2021年7月6日	不明 →EW0201 (～10/1の 情報に基づく)	不明 →2回目 (～10/1の 情報に基づく)	基礎疾患、アレルギー歴はなし。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
856	84歳	女	2021年6月30日	2021年7月2日	FA7338	2回目	糖尿病、膝手術 アレルギー歴はなし。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
857	60歳代	男	2021年6月末 →2021年8月25 日 (～10/1の情報 に基づく)	不明(接種3日後) →2021年6月26 日退 (～10/1の情報 に基づく)	不明 →EY5423 (～10/1の情報 に基づく)	1回目	不明	不明	検死	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
858 →報告者に より取り下げ	82歳	男	2021年6月16日	2021年6月25日	不明	2回目	慢性心不全、心房細動、間質性肺炎、線内障 併用薬:カルボシステイン、八味地黄丸、タフルプロ スト点眼液0.0015%(点耳剂)	間質性肺炎の急性増悪	状態悪化	不明	間連なし	不明										
859	101歳	女	2021年5月26日	2021年6月1日	不明	1回目	高血圧、虚血性心疾患 併用薬:アスピリrin、ランソプラゾール、マーズレン、 ロサルメド(報告通り)	意識消失を伴う疾患	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
860 ^{注3}	76歳	男	2021年6月23日	2021年6月24日	FA5765	2回目	胸骨大動脈瘤(49mm)、小細胞肺癌(完全覚解)、 高尿酸血症、高血圧症、前立腺肥大症、糖尿病、 動脈硬化症、アレルギーなし 併用薬:フェブリック、ザフテック、アテレック (～12/3の情報に基づく)	不明 一溺水吸引 (～10/1の情報に基づく) ※解剖医療機関からの報告内容に に基づく	溺死	解剖、血液検査 (トリプターゼ及 びニスチアン・高血 圧症候群) (死体血)	評価不能(主治 医、解剖医療機 関とともに) (～12/3の情報 に基づく)	無(主治医) 有(動脈硬化等 を背景とした入 院、心筋梗塞、血 栓症(全般医療 機関))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント					
資料番号	症例No																				
861	84歳	女	2021年7月26日	2021年7月27日	FF0843	1回目	病歴は、心房細動、うつ血性心不全、高血圧、(血圧は120-130/70-80 mmHg程度にコントロール)、認知症 心房細動にてワーファリン(PT-INR1.7)、うつ血性心不全にてアゼモド(ダイアト、高血圧にてカンドサルタ、心房細動にてイソクスブリソニン塩酸塩(ワソラン)を含む、胸部レントゲンにてCTR 58.2%。 (~10/22の情報に基づく)	心不全の急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(心不全の急性増悪)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
862	80歳	男	2021年7月9日	2021年7月23日	FC5947	1回目	高血圧	薬剤性肺障害の可能性	間質性肺疾患	胸部CT、病理解剖	関連あり	無	γ	ワクチン接種後にCTで間質影が確認されており、何らかの間質性肺炎が生じていた可能性は十分あるが、その詳細やワクチンとの因果関係は不明である。剖検所見も合わせて検討する必要がある。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後にCTで間質影が確認されており、何らかの間質性肺炎が生じていた可能性は十分あるが、その詳細やワクチンとの因果関係は不明である。剖検所見も合わせて検討する必要がある。 ※~1/26から変更なし。					
863	102歳	女	2021年7月25日	2021年7月27日	EW0572	2回目	虚血性心疾患、慢性心房細動、慢性心不全、気管支喘息、重度認知症、寝たきり状態	発熱等をきっかけにした慢性心不全増悪	慢性心不全	不明	評価不能	有(発熱を契機にした慢性心不全増悪が直接死因と思われる。発熱の原因がワクチン接種によるものか誤嚥によるものか判断困難)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
864	66歳	男	2021年7月8日	2021年7月26日	不明	1回目	S状結腸癌術後、腹膜播種再発で5-FU/LV+Pmbによる化学療法中(最終2021/6/23)、2型糖尿病、高尿酸血症、便秘、不眠、HBV感染既往なし。 併用薬:アミテニーザ、プロソラゾム、マイザ-軟膏・クリーム (~9/10の情報に基づく)	急性B型肝炎	急性B型肝炎	血液検査	評価不能	有(急性B型肝炎、薬剤性肝障害)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
865	86歳	女	2021年7月16日	2021年7月24日	FD0889	1回目	肺線維症、心不全にて入院中、呼吸・循環状態は不安定。酸素投与中。寝たきり、からうして経口接種可能。	心不全の急性増悪、肺線維症の悪化等の疑い	状態悪化	不明	不明	有(肺線維症、心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
866	59歳	女	2021年7月12日	2021年7月13日	EY0573	2回目	高血圧、高脂血症、肥満 遺体見見時既に腐敗した状態 併用薬:エバデール(600)3C分3、マグミット(250)3錠分3、アムロジピンOD(5)1錠分1、ロキソニンバップ100mg、ジカルバ(40)2錠分2	不明	不明	検視	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
867	80歳	男	2021年6月18日	不明(発症は6月23日)	EY5420	不明 -1回目 (~8/25の情報に基づく)	原疾患・合併症:脳出血 既往歴:間質性肺炎、心房細動 併用薬:アルロイドG、ネキシウム、ブレドニゾロン、リクシニア	脳出血	脳出血	CT、血液検査	不明 -評価不能 (~8/25の情報に基づく)	有(コマニティ接種5日後に発症した脳出血があるが、リクシニアを服用していることを考慮すれば、アセトアミノフェンによる脳出血と考えられる。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
868	※No.770と同一症例につき、No.770に統合。	76歳	男	2021年6月22日	不明	FC3661	1回目	基礎疾患:高血圧 アレルギー-度なし (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	評価不能	無									
869	71歳	男	2021年6月13日	2021年6月18日	不明	不明	肺癌末期	風呂場での溺死 致死性不整脈の闇との疑い	溺死 不整脈	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
870	52歳	女	2021年7月21日	2021年7月27日	FC5295	1回目	筋弛緩性ジストロフィーで入院中、呼吸障害あり夜間NPPV+人工呼吸器装着。心房細動に対しリクシアナ内服中。	不明	不明	不明	評価不能	有(筋弛緩性ジストロフィー不整脈の既往)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
871	76歳	男	2021年7月24日	2021年7月28日	EW0201	2回目	無 虫垂炎、胆石症、自内障術後 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	△膜下出血	△膜下出血	不明 -頭部CT (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
872	73歳	男	2021年7月16日	2021年7月27日	FC5947	2回目	肺瘍(stage I A、2019年に切除。再発なく経過)、腎不全(鞋度)	不明 一血栓症い、血小板減少性紫斑 症 (~10/22の情報に基づく)	血栓症 血小板減少性紫斑病	血液検査	評価不能	有(肺塞栓症などの血栓症、ワクチン誘発性免疫性血管炎性血小板減少症も鑑別)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
873	69歳	女	2021年7月13日	2021年7月19日	不明	1回目	不明	不明 一頭部～鎖骨までの著明筋膜腫及 び腫脹による敗血症性ショック (~11/12の情報に基づく)	敗血症性ショック 腫脹 筋膜	CT、血液検査	評価不能	有(歯から感染も考えられる。)	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
874	94歳	男	2021年7月2日	2021年7月(日付不明)	不明 →FA5765 (~10/1の情報に基づく)	1回目	高血圧、認知症、前立腺がん(82歳時)、右肺野に結節状影、左心室肥大(30g、2019年頃から)、腹部CTにて肝臓内多発腫瘍(2018/12/25)、左大腿骨骨折(2020/4/14、その後ペースでの生活)、令和3年6月22日食欲不振緊急搬送、その際には頓眠傾向、排尿もない状態であったが、入院することなく帰宅。併用薬：アムロジン5.5mg、メマチニン、リスピベリドン、抑制剤、アレルギー歴、副作用歴：副反応歴なし。 (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明 一関連なし (~10/1の情報に基づく)	不明	不明 一関連なし (~10/1の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
875	87歳	女	2021年6月15日	2021年6月25日	FA5295 →FC5295 (~8/25の情報に基づく)	1回目	予後1年程度と考えられていた。大動脈弁狭窄症(重症)、心不全、心房細動、便秘。併用薬：心不全に対してアセトキド、スピロノラクトン、心房細動に対してエリキユース、リババート、便秘に対するミテイーザ、アレルギー歴はない。 (~10/1の情報に基づく)	循環器疾患(不詳)	心血管障害	不明	不明 一評価不能 (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
876	85歳	女	2021年7月13日	2021年7月13日	FC5947	1回目 →2回目 (~10/1の情報に基づく)	進行性核上性麻痺(15年間加療中)、症状は早期の段階で止まっていたが、2019年から急速に悪化。2019年6月より歩行困難、階段昇降困難、階段昇降時に介助が必要、坐位から立位に移行困難(起立困難は介助が必要)、歩行困難、浮腫、皮下出血斑。アレルギー歴、副作用の既往なし。 併用薬：抗ハイポキサンチン系、下利、降圧剤、併用薬：ドバコル配合錠100.15mg、ビスマルカフルトドリルカム3mg、アロチロール0.5錠 要介護度：5、ADL自立度：C-2 (~10/1の情報に基づく) ※10/22 No.907と統合。	不明 一初期の状態であった進行性核上性麻痺を伴う心筋停止 状態悪化	不明	不明 一評価不能 ※10/22 No.907と統合。	不明	不明 一評価不能 ※10/22 No.907と統合。	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
877	80歳	女	2021年6月14日	2021年7月2日	EY5422	2回目	脳梗塞(2016年から)、高脂血症、高血圧パフライでショックを起こしたことあり。 併用薬：アスピリント、ランブロノール(タケルダ)、オルサルタム、ドスソミン(オルメテクニン)、ロスバスタンシカルシウム(クレストール)、アセトアミノフェン(カロナール)。	心筋炎	心筋炎	不明 一心電図、心エコー、冠動脈造影 (~10/1の情報に基づく)	不明 一評価不能 (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
878	80歳	男	2021年7月1日	2021年7月7日	EW0203	2回目	高血圧症、高脂血症、血小板減少症(血小板は10,000/g以下)、貧血	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
879	86歳	男	2021年6月18日	2021年7月6日	不明	不明	高血圧症、腎管異常症、高尿酸血症、併用薬：アスピリント、プロアザラム(接種後の2週間以内) (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	血液検査、尿検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
880	90歳	女	2021年6月29日	2021年7月12日	EY3880	2回目	薬疹の既往(2014/3から、原因は不明)、高血圧症(2008/2から) 併用薬：レザルタス配合錠(高血圧症のため) 2021/6/8から7/8まで) (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明 一評価不能 (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
881	79歳	男	2021年7月8日	2021年7月9日	FA5765	1回目	統合失調症、高血圧、糖尿病 併存疾患(後摺2回目)：ミルタザビン、フルニトラ ゼンバム、ロマランジルタクシン、ソルビデム石 酸塩(マイスリー)、アビプロソーリ、アムロジピン、 テルモミサルタン、ルビプロストン(アミティーザ) アレルギー歴はない。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
882	84歳	男	2021年7月4日	2021年7月7日	EY3860	1回目	進行した肺がん アレルギー歴はない。	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
883	87歳	女	2021年6月29日	2021年7月3日	不明	2回目	動脈血栓症、巨大腎囊胞、高血圧 併存疾患:シロスタゾール	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
884	87歳	男	2021年6月16日 ~2021年6月10 日 (~10/1の情報 に基づく)	2021年6月17日	不明 →FA4587	不明 →2回目 (~12/3の 情報に基づく)	心不全、二栓病変、高血圧、糖尿病、脂質異常症(13 年)主訴:腹痛中止 併用薬:エヌペジル、スマートン、ラントラソール、 クレシトール、アムロジン、シロドシン、ソルビデム、 エチゾラム、メトホルミン、ジャスピア (~10/1の情報に基づく)	心室細動を伴う心筋梗塞	心筋梗塞	不明 →冠動脈造影 血液検査 (~10/1の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
885	81歳	男	2021年6月19日	2021年6月25日	FC5295	不明	認知症、筋強型心筋症、慢心不全、心機能重度 低下、心房細動、過活動膀胱 併用薬:アンセド50mg、プロセミド20mg、エンレス ト200mg、イグザレル10mg、ドネペジル塗酸塗 5mg、ペニシス5mg アレルギー歴はない。 (~10/1の情報に基づく)	心不全増悪	状態悪化	血液検査	不明 →評価不能 (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
886	76歳	女	2021年7月19日	2021年7月22日	FC9909	2回目	慢性閉節リウマチ(30歳から)、糖尿病(60歳から)、 原発性硬化性脳膜炎(2020年1月)、その他高血圧、 甲状腺機能低下症、頸動脈狭窄症、閉塞性動脈 狭窄化症、腰椎椎間板ヘルニア、右股関節術後、認 知症に対し入院加療中。 併用薬:ジャズアカルボックス、トラミドOD、ウル ソノオキシナル、スマートン、トランブルOD、ア ルブリジン、アムロジン、シロドシン、ソルビデム OD、チラゾジS、アルファカルシニュール、クロピドグ レル塗酸塗、大建中湯、セナブリックエンド、ベタニ ス (~8/25の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	頭部CT	関連あり	有(基礎疾患に 頸動脈狭窄症、 閉塞性動脈 狭窄化症があり、ワ クチンにより直 接脳梗塞が発 症したかは不明 です。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
887	※No.414と 同一症例に ついてNo.414 に統合。	64歳	女	2021年6月6日	2021年6月7日	EY3860	1回目	精神疾患にて ピベリジン、オランザビン、パリベリド ン、ロザバム、スポレキサント服用	急性うっ血性心不全	うっ血性心不全	解剖	評価不能	有(精神疾患で 多剤服用)					
888	92歳	女	2021年7月20日	2021年7月23日	EY5423	1回目	心臓病(ペースメーカー)、肺炎 誤嚥性肺炎後の廃用症候群で入院中、経口投与は ほとんどできず、末梢点滴施行中。	急性呼吸不全	急性呼吸不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
889	55歳	男	2021年7月26日	2021年7月26日	FD1945	1回目 →2回目 (~8/25の 情報に基づく)	基礎疾患:筋緊張性シストロフィー、糖尿病	不明	不明	解剖	評価不能	評価不能	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
890	85歳	男	2021年7月27日	2021年7月28日	EY0583	2回目	肺がん、肺がん剤治療中、在宅酸素療法(HOT)中	不明	不明	不明	評価不能	有(肺がん、HOT中、化学療法中)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
891	82歳	女	2021年6月16日	2021年7月24日	FA2453	2回目	間質性肺炎、高血圧、気管支喘息、レバペア200エリプタ	間質性肺炎の増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(間質性肺炎の増悪の可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
892	95歳	女	2021年5月24日	2021年6月21日	不明	2回目	不明	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固	血液検査、血管エコー	評価不能	有(他の感染症による可能性を否定することは出来ない)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
893	93歳	女	2021年7月24日	2021年7月28 →2021年7月29 (~8/25の情報に基づく)	FC3661	2回目	基礎疾患:心不全、高血圧等 併用薬:ニフェビン、ティナパン、ラシックス、ネキシウム、ムコリバジン、プロラブノール、カルナクリン、アローゼン、マグミット、ミニトロ、ビレノキシン (~12/3の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後に報告された内容)	不明 一心不全悪化(推定) (~12/3の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後に報告された内容)	状態悪化	不明	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
894	95歳	男	2021年6月1日	2021年7月26日	不明 →EW4811 (~12/3の情報に基づく)	2回目	不明 基礎疾患:脳梗塞(30年前から)、骨粗鬆症、バーキング症候群 併用薬:ミドロノ酸、ボノラザンフマル酸塩、テルミザルタン、ワカビグリレヒト硫酸塩、プロベントン塩酸塩、セニソルA-B、タムスロジン塩酸塩、レバチラセタム、リマプロストアルファデース、アマンタン塩酸塩 (~12/3の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明 →血液検査、血液細胞検査、陰性、CT(放射線科透視)、筋力低下、筋萎縮、筋性痙攣、四肢筋弛緩、四肢筋萎縮、筋弛緩、四肢筋萎縮(以上は既往歴で記載) (~12/3の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
895	86歳	女	2021年6月30日	2021年7月19日	FC5947	2回目	慢性膀胱リマチ(50歳~)、左中大脳動脈狭窄、ハイスピリソ内版 (~12/3の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後に報告された内容)	くも膜下出血 急性水頭症	くも膜下出血 水頭症	頭部CT	評価不能	不明	γ	接種後29日目発症 ※~10/27から変更なし。	γ	接種後29日目発症 ※~1/26から変更なし。		
896	93歳	男	2021年6月1日	2021年6月4日	不明 →EY420 (~9/10の情報に基づく)	不明 →1回目	冠動脈疾患、慢性腎不全、慢性心不全、心房細動 (2020/6/20以降)、高血圧、慢性左室拡張 併用薬:プロセセト、カニクリク、ムクダイン (~10/1の情報に基づく)	うつ血性心不全	うつ血性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
897	70歳 →71歳 (~9/10の情報に基づく)	女	2021年6月24日	2021年7月2日	不明 →EY5422 (~9/10の情報に基づく)	1回目	狭心症、心筋細胞、慢性腎不全(透析中) 2021年4月、心筋カテーテル検査実施、2021年5月20日のMRIで冠動脈の狭窄疑いあり。再び心筋カテーテル検査実施され、狭窄疑いあり。 併用薬:エビドキソ、ロスピタランOD 2.5mg/サブワーカー、セニソルOD 2.5mg/サブワーカー、セニソルシンド12mg/サブワーカー、ビリキサルナ錠30mg、プロモチド錠40mg/「武田テバ」、ビトル顆粒粉剤250mg、プロモチド錠200mg/「武田テバ」、アルファカルシドーラゴバクル25μg/「日産」、エンハクトナ100mg、カルベジロール錠10mg/サブワーカー、エナジラム錠0.5mg/SWI、「アムロジピン」OD 10mg/サブワーカー、アムロジピン錠10mg/サブワーカー、アムロジピン錠10mg/「アムロジピン」 アレルギー既往、副作用歴、副反応歴なし。 (~11/12の情報に基づく)	心筋梗塞疑い、ワクチンによる血栓形成が関連している可能性あり ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(小板減少症を伴うものに限る。)」疑いとして報告 (~9/10の情報に基づく)	心筋梗塞	不明	不明 一回連続 (~9/10の情報に基づく)	不明 有(心筋梗塞)	γ	ワクチン接種後の血液検査に関する情報がなく、血栓症及び血小板減少症については評価できません。また、突然死された原因として、既往歴及び原疾患から心筋梗塞の可能性は否定できませんが、それを示唆する情報がなく、やはり評価できません。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後の血液検査に関する情報がなく、血栓症及び血小板減少症については評価できません。また、突然死された原因として、既往歴及び原疾患から心筋梗塞の可能性は否定できませんが、それを示唆する情報がなく、やはり評価できません。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
898	86歳	女	2021年4月27日	2021年5月17日	EP2163	1回目	大動脈弁狭窄症、肺房症、心身症、不眠症、脳梗塞、心筋症、高血圧、心不全、便秘、神経痛、筋緊張、アルツハイマー型認知症 併用薬：エチゾラム、クロビドグレル、アムロジピン、トラゼンタ、アゼセド、酸化マグネシウム、メコバミン、エペバシン、ガランタミン、レバモビド、ランタスXR アレルギー歴、副作用歴はなし。 (～10/1の情報に基づく)	心不全	心不全	不明	不明 一間連なし (～10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
899	80歳	男	2021年5月17日	2021年6月22日	ER9480	2回目	頸動の嚥下性肺炎、PEG(経皮内視鏡的胃瘻造設術)の造設中、嚥下性肺炎を繰り返している。 併用薬：奥化ジステグミン(ワブレド)、クロストリジウム・チリカム(ミヤBMI)、シロドン(シロドン) アレルギー歴、副作用歴はなし。 (～10/22の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明 一胸部レントゲン、血液検査 (～10/1の情報に基づく)	不明 一間連なし (～10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
900	67歳	男	2021年7月10日	2021年7月11日	不明	2回目	心臓疾患 併用薬：バイアスピリン、ワルファリン	心筋炎疑い 心膜炎疑い	心筋炎 心膜炎	不明 一血液検査 (～10/1の情報に基づく)	間連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
901	86歳	男	2021年7月8日	2021年7月26日	FA5829	1回目	下咽頭がん、脳梗塞(内服：バイアスピリン)、両側感音性難聴(7/3→7/6) アレルギー歴、副作用歴、副反応歴はなし。 (～10/22の情報に基づく)	細菌性肺炎 下咽頭がん 状態悪化	細菌性肺炎	胸部レントゲン、 血液検査 (～10/22の情報に基づく)	評価不能 一間連なし (～10/22の情報に基づく)	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
902	86歳	男	2021年6月25日	2021年6月26日	FA5765	2回目	新型コロナワクチン1回目 接種日：令和3年5月26日 ワクチン：コニナナイ筋注(ファイザー) ロット番号：EX3617 受診中の疾患：大動脈弁狭窄症、慢性心不全、狭心症、発作性心房細動、大動脈弁外科手術、大動脈弁狭窄症のための経カテーテル大動脈弁拡張込み術、狭心症のための冠状動脈の拡張術、インテグラシヨン、組織中の酸素の疾患 併用薬：クロビドグレル錠75mg1錠、プロセセド錠40mg1錠、リクシナノド錠30mg1錠、ビソプロロールフルオロド錠2.5mg1錠、ジカルジン錠125mg0.5錠 2021/06/25ワクチン2回目接種、健室後より休揚不良であり、夜～胸痛であった。ワクチン接種翌日早朝、反応がなく、救急要請 (～10/22の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	不明 一血液検査、死 亡時画像診断 (CT)(異常なし) (～10/22の情報に基づく)	関連なし	有(弁膜症、狭 心症)	γ	ワクチン接種前より重篤な基礎疾患をお持ちの方で、ワクチンと関係なく心血管系の事象が発症したのか、ワクチンにより誘発されたのかの鑑別が困難です。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種前より重篤な基礎疾患をお持ちの方で、ワクチンと関係なく心血管系の事象が発症したのか、ワクチンにより誘発されたのかの鑑別が困難です。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								無 ※他要因の可能性の有無の項には、「有(基礎疾患)」と記載あり。	不明	不明	不明	評価不能	有(基礎疾患及び年齢による)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
903	88歳	男	2021年7月24日	2021年7月25日	EY0583	1回目	無 ※他要因の可能性の有無の項には、「有(基礎疾患)」と記載あり。	不明	不明	不明	評価不能	有(基礎疾患及び年齢による)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
904	77歳	女	2021年5月31日	2021年6月18日	不明	1回目	不明	間質性肺炎の増悪	状態悪化	CT、血液検査	評価不能	有(細菌性肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
905	74歳	男	2021年7月18日	2021年7月21日	EW0207	2回目	無	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
906	84歳	女	2021年7月27日	2021年7月28日	FC5947	2回目	腎不全、バーキンソン病 ※令和6年7月6日 ファイザー株式会社 コミナティ筋注 (製剤名: フィンザルシル®)の 1回目接種、接種後の副作用なし (~8/25の情報に基づく)	腎不全の悪化又は吐物による窒息 窒息 小腸閉塞	状態悪化	死亡時画像診断、血液検査	評価不能	有(小腸閉塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
907 ※No.876と同一症例につき、No.876に統合。	84歳	女	2021年7月13日	2021年7月13日	FC5947	2回目	2007年7月に進行性核上麻痺発症、症状は末期的状態。2011年には歩行不能生活。2017年から床下生活。2018年春脳梗塞既往歴有り、発語不能、意思疎通障害、嘔吐、嘔気既往歴有り、末梢神経の状態であった。アレルギー既往歴、副作用の既往なし。併用薬: バコロド100.15錠、ビコスルファードナトリウム1錠、アロチノロール5mg 0.5錠	末期的状態であった進行性核上麻痺を伴う心肺停止	状態悪化	不明	評価不能	無									
908	73歳	女	2021年7月28日	2021年7月29日	EY0573	2回目	基礎疾患: 高血圧症、てんかん、くも膜下出血アレルギー、最近1か月以内のワクチン接種や病気: なし 内服薬: デバケンR、イミダブリル塩酸塩、レバビド、マーズレンS、セレコックス 過去の副作用歴: なし	脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血 くも膜下出血	破裂性脳動脈瘤	死亡時画像診断(CT)、解剖	評価不能	有(病的な脳動脈瘤破裂による「ワクチン接種と関係のない」くも膜下出血の可能性)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
909	78歳	男	2021年6月26日	2021年6月27日	EY5422	2回目	ペースメーカー挿入 イグザレント10mg服用中	不明	不明	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
910	83歳	男	2021年6月29日	2021年6月30日	不明	1回目	1年前から心不全の症状が出現しており、体動も減少傾向、慢性心不全状態、昇圧薬がん、内視鏡的粘膜下層剥離術後状態、中心性貧血増強、気管支炎、出血性胃潰瘍 接種2箇月以内の併用薬: アムロジピン、ランソプラゾール、プロセセト、ニドローム、アレルギー既往なし (~8/25の情報に基づく)	心筋梗塞疑い	心筋梗塞	血液検査、解剖 (~8/25の情報に基づく)	評価不能	有(心不全加療中)	γ	剖検が実施されているものの、「急性心筋梗塞疑いが認められた」という情報以外は得られていない。アーフラキシージョックのような状態が関与している可能性も含めて検討すべきとは思うが、情報不足のため評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検が実施されているものの、「急性心筋梗塞疑いが認められた」という情報以外は得られていない。アーフラキシージョックののような状態が関与している可能性も含めて検討すべきとは思うが、情報不足のため評価できない。 ※~1/26から変更なし。	γ	剖検が実施されているものの、「急性心筋梗塞疑いが認められた」という情報以外は得られていない。アーフラキシージョックののような状態が関与している可能性も含めて検討すべきとは思うが、情報不足のため評価できない。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
911	93歳	女	2021年7月24日	2021年7月29日	不明	2回目	無 →アレルギーのアレルギー、虚血性心疾患、重イスを 使用。 2回目接種約3時間後、発熱、血圧低下、呼吸不全 を発症し、緊急搬送。 (～12/3の情報に基づく)	著明な低左心機能による急性心不全 (～12/3の情報に基づく)	急性心不全	CT_エコー (～12/3の情報に基づく)	評価不能	有(CTにて高度 の冠動脈石灰化 あり、慢性冠 動脈疾患による 低左心機能の 可能性あり)	γ	虚血性心疾患の既往があり、ワクチンよりも現病と死亡の 因果関係を強く疑うが、否定することもできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	虚血性心疾患の既往があり、ワクチンよりも現病と死亡の 因果関係を強く疑うが、否定することもできない。 ※～1/26から変更なし。				
912	28歳	女	2021年6月11日	2021年7月3日	EY4834	2回目	軽度の肝機能障害(R3)、アルコール性肝障害 発見時に吐血あり (～8/25の情報に基づく)	不明	不明	不明 →解剖 (～8/25の情報に基づく)	評価不能	有(アルコール 性肝障害)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
913	89歳	女	2021年7月8日	2021年7月11日	FC5947	1回目	認知症、大脳骨骨折、敗血症(2021/7/5から) アレルギー歴はない。 (～10/1の情報に基づく)	敗血症	敗血症	不明 →間連なし (～10/1の情報に基づく)	不明	不明 →間連なし (～10/1の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
914	68歳	女	2021年6月23日	2021年7月5日	EW0207	1回目	口腔炎 7月4日に胸の痛み付け合致あり アレルギー歴、有資事歴、副反応歴はなし。 (～10/22の情報に基づく)	心臓性突然死	心突然死	不明 →胸部CT (～10/22の情報に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
915	73歳	男	2021年7月12日	2021年7月14日	不明	不明 →2回目 (～10/1の 情報に基づく)	肺がん(ステージIVa、2020/7/31から) 7月13日に発熱あり 併用薬:ビンゾロール・マルマ級、アスピリソ級、ラン ソラブリル、エチゾラム、モンテカルス、ブレドニ ジン (～10/10情報に基づく)	不明 →敗血症性ショック (～10/1の情報に基づく)	敗血症性ショック	不明 →CT、血液検査 (～10/1の情報に基づく)	不明 →評価不能 (～10/1の情報に基づく)	不明	γ	敗血性ショックが疑われているが、確定には至っていない が、基礎疾患の治療による易感染状態であった可能性も 考えられるが、情報不足により、ワクチン接種と死亡の因 果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	敗血性ショックが疑われているが、確定には至っていない が、基礎疾患の治療による易感染状態であった可能性も 考えられるが、情報不足により、ワクチン接種と死亡の因 果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。				
916	84歳	女	2021年6月26日	2021年6月28日	不明	1回目	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、喘息、乳房バ ジソン病 7月28日に胸部苦悶が悪化して意識低下あり 併用薬:ビンゾロール・マルマ級、アスピリソ級、ラン ソラブリル、エチゾラム、モンテカルス、ブレドニ ジン (～10/1の情報に基づく)	血栓症	不明 →血栓性疾患 (肺塞栓や心筋梗 塞)の疑い (～10/1の情報に基づく)	不明 →死亡時画像診 断(CT)、血液検 査 (～10/1の情報に基づく)	不明 →評価不能 (～10/1の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
917	90歳	男	2021年4月26日	2021年5月5日	EP2163	1回目	慢性呼吸不全(2021/3/3より在宅酸素療法(HOT) 吸入)、陳旧性結核性 併用薬:大環中環、酸化マグネシウム アレルギー歴なし (～10/1の情報に基づく)	慢性呼吸不全	状態悪化	不明 →間連なし (～10/1の情報に基づく)	不明 →評価不能 (～10/1の情報に基づく)	不明 →間連なし (～10/1の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
918	74歳	男	2021年6月18日	2021年7月12日	不明	1回目	慢性腎不全、胸椎・腰椎圧迫骨折、白内障、やせ、 身障1級 6月25日前から左手しづれと疼痛が出現して30日より 医療機関を受診。多発性微少嚢栓あり。7月7日、左 上肢、右下肢の急性動脈閉塞の診断で手術が行わ れた。左上肢の動脈閉塞が原因で左上肢の筋肉 不全となり、7月12日に左手不全のため左上肢 併用薬:アルファカルボントール、セレキシント(セレ コックス)、テルミサルタン、レミピド、アスピラギン 酸カリウム (～4/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (～3/20)後に報告された内容)	脳梗塞 動脈閉塞性疾患 腹腔動脈血栓 末梢血管塞栓症	不明 →血液検査、超 音波スキャナ (～4/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (～3/20)後に報告された内 容)	不明 →評価不能 (～4/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (～3/20)後に報告された内 容)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
919	75歳	女	2021年7月12日	2021年7月13日	FC5295	2回目	慢性心不全、肝臓がん、心筋梗塞、脳腫瘍 併用薬 カリペジール錠2.5mg、タケキヤブ錠 10mg、スマグラ錠50mg、スピロノクラム錠25mg、リクシアナ錠30mg、ウルソ デオキシコール酸錠 アレルギー歴はなし。 (~11/12の情報に基づく)	慢性心不全急性増悪 冠動脈硬化症	状態悪化 冠動脈硬化症	不明 →頭部CT (~10/1の情報 に基づく)	不明 →間違なし (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
920	65歳	女	2021年7月29日	2021年7月30日	FD0348	2回目	無 →血圧 併用薬 オルメサルタンOD、アムロジン (~8/25の情報に基づく)	くも膜下出血	くも膜下出血	不明 →頭部CT、血液 /生化学的検査、 感染症問診検査 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能 →間違なし (~11/12の情 報に基づく)	不明	γ	患者背景の詳細や、動脈瘤の存在は確認されていない。 情報不足のため、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価 できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景の詳細や、動脈瘤の存在は確認されていない。 情報不足のため、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価 できない。 ※~1/26から変更なし。						
921	72歳	男	2021年7月3日	2021年7月7日	FC3661	2回目	無 →慢性閉塞性肺疾患 (~8/25の情報に基づく)	重症肺炎 敗血症 DIC	肺炎 細菌性敗血症 播種性血管内凝固	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
922	86歳	女	2021年6月28日	2021年7月30日	不明	2回目	不明	急性大動脈解離	大動脈解離	不明	評価不能	有(大動脈弁狭窄症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
923	75歳	女	2021年6月12日	2021年7月28日	不明	2回目	無	心停止	心停止	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
924	87歳	女	2021年6月22日	2021年7月15日	不明	2回目	胆石性胆のう炎、バーキンソン病、認知症	状態悪化	状態悪化	不明	間違あり	有(老衰)	γ	6/22の2回目接種後に発熱や倦怠感などの副反応があつたかどうかの情報が不足していると考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	6/22の2回目接種後に発熱や倦怠感などの副反応があつたかどうかの情報が不足していると考える。 ※~1/26から変更なし。						
925	54歳	男	2021年7月7日	2021年7月28日	FC3661	1回目	腎臓病、肝臓病、精神科通院中	急性心不全疑い	急性心不全	死亡時画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
926	76歳	女	2021年6月21日	2021年7月27日	不明	2回目	不明	多臓器不全 血球食食症候群	多臓器機能不全症候群 血球食食性リンパ組織球症	血液検査	評価不能	不明	γ	予診票の留意点は無かつたとされているが、血球食食症候群を発症後、原因となり得る疾患に関して、どのような検討がなされたか不明であり、情報不足であると判断する。 ※~10/27から変更なし。	γ	予診票の留意点は無かつたとされているが、血球食食症候群を発症後、原因となり得る疾患に関して、どのような検討がなされたか不明であり、情報不足であると判断する。 ※~1/26から変更なし。						
927	77歳	男	2021年7月29日	2021年8月2日	FC5947	1回目	糖尿病、糖尿病性腎症4期、高血圧、僧帽弁狭窄 閉塞性動脈硬化症、下肢潰瘍、慢性心不全 (~8/25の情報に基づく)	慢性心不全の急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(慢性心不全 の急性増悪)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
928	79歳	男	2021年7月30日	2021年7月31日	FD1945	2回目	心不全、在宅酸素あり ※他要因の可能性の有無の項に、「慢性心不全」、「慢性閉塞性肺疾患」、「糖尿病」と記載あり。	不明	不明	評価不能	有(慢性心不全 の急性増悪) 糖尿病	γ	慢性心不全やCOPD、糖尿病の基礎疾患がある患者でワ クチン接種翌日に体調不良をきたし死んでいます。体調 不良に関する情報が不足していますので死亡との因果関 係を判断することは困難ですが、ワクチン接種が体調不 良をきたした可能性は合致できないと考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	慢性心不全やCOPD、糖尿病の基礎疾患がある患者でワ クチン接種翌日に体調不良をきたし死んでいます。体調 不良に関する情報が不足していますので死亡との因果関 係を判断することは困難ですが、ワクチン接種が体調不 良をきたした可能性は合致できないと考えます。 ※~1/26から変更なし。							
929	89歳	男	2021年7月28日	2021年7月29日	FC9909	1回目	基礎疾患: 心不全(重篤) 併用薬 カロナール200mg、フェブリック10mg、ガスモ チン5mg、ネキシラム10mg 介護度: 6 (~10/22の情報に基づく)	発熱を系基礎とした重症心不全増 悪の可能性	状態悪化	不明 →頭部CT(胸水 あり)、腹部レント ゲン(胸水) 痰培養(DNA) 抗原検査陰性 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能	有(心不全)	γ	評価不能 ※~10/27から変更なし。	γ	評価不能 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
930	85歳	女	2021年7月14日	2021年7月27日	FC08736	1回目	陳旧性脳梗塞後遺症(歩行障害、左片側パテト化)、認知症、高血圧症、高コレステロール血症、骨粗鬆症 併用薬: ルネストラ、ドネメジド塩酸塩、グラマリル、シロスタゾール、エゼチミブ、バセドキシフェン、アジルバ、ランドセン、ナイキサン、レバモビド	肺水腫	肺水腫	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
931	85歳	男	2021年7月8日	2021年8月1日	FD0889	2回目	高血圧症、認知症、心房細動 併用薬: ワーフアリン、アムロジン、カンデサルタン 既往歴: くも膜下出血(59歳)	不明	不明	血液検査、胸部レントゲン	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
932	80歳	男	2021年7月6日	2021年7月14日	FC03661	1回目	無	消化管出血(胃十二指腸潰瘍からの出血)	出血性十二指腸潰瘍	胃カメラ	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
933	71歳	女	2021年6月8日	2021年6月25日	不明	1回目	関節リウマチ(2000年頃から)、シェーガレン症候群(2000年から)、M蛋白血症、気管支肺炎(5/28～)、変形性膝関節症、心不全、汎血球減少 併用薬: メトトレキサート、フォアミン15mg、レボフロキサン、ビソフロロール (大前年に基づく情報) 20年前の関節リウマチ。 1年前からメトトレキサート(MTX)の投与が開始されています。 近医で1回目のCOVID-19ワクチンを接種した翌日より倦怠感と食欲不振が出現し、肝腎機能障害、高K血症、汎血球減少、高尿酸血症を認め入院。入院時より心電図異常と心拍徐脈を認め、心電図検査での直立位心電図異常と心筋酵素異常(CK-MB、AST、ALT)の上昇、心電図異常と心筋酵素異常、心拍徐脈、汎血球減少症がそれぞれワードハイム病と診断されました。心筋酵素異常と心拍徐脈を認めたことから心筋梗塞死が疑われ、急症グローブ静注療法を行なった。その後、透析中に意識レベル及び血中の低下と呼吸状態増悪を認め、救命救急センターでの加療を行なったが翌日死んだ。 既往歴: 高血圧症の既往あり、現在はメトトレキサートのリバラン、全身の拘縮感覚、四肢の筋肉痛、心電図異常のMTX-LPD、LEP/MALTの既往。骨髄抑制薬がみられた。肺は充血支周開や毛細血管を含む血管周圍にリバランが浸潤しており、腎臓を充盈するリバラン浸潤に加え、高Kの急性尿細管壊死がみられた。血栓像は明かでないがなかった。 COVID-19ワクチン接種後は急速な浮腫で死んでしまったメトトレキサートリバラン増強性後遺症の一剖除例で、COVID-19ワクチン接種後急速な浮腫で死んでしまった例がみられ、急速な浮腫を呈するMTX-LPDである。 (～10/27の情報に基づく)	急性腎障害・リンパ腫 リンパ増殖性障害 急性腎不全・リンパ腫、リンパ増殖性障害、多臓器機能不全症候群 多臓器機能不全症候群 血小板減少症を伴う血栓症	血液検査、CT、病理検査 (～10/27の情報に基づく)	評価不能	不明	β	TTSとして報告されていますが、血小板数等の鑑別診断に必要な情報が不足しており、プライトン分類を「4」と評価します。 ※～1/26から変更なし。		β	TTSとして報告されていますが、血小板数等の鑑別診断に必要な情報が不足しており、プライトン分類を「4」と評価します。 ※～1/26から変更なし。			
934	79歳	男	不明	不明(接種18日後)	不明	2回目	糖尿病、軽いCOPD(喫煙者) 糖尿病の薬を使用	細菌性肺炎	細菌性肺炎	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
935	59歳	男	不明	不明(接種2日後)	不明	1回目	高血圧	心筋白色変化	心筋虚血	解剖	不明	不明	γ	患者背景や経過に詳する詳細なことが得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。		γ	患者背景や経過に詳する詳細なことが得られておらず、ワクチンと死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		
936	60歳代	女	不明 (～10/1の情報 に基づく)	不明 →2021年6月11 日 (～10/1の 情報に基づ く)	不明 →AF5765 →2回目 (～10/1の 情報に基づ く)	高血圧_C型肝炎 (～10/1の情報に基づく)	くも膜下出血	くも膜下出血	不明 →CI (～10/1の 情報に基づ く)	不明 →評価不能 (～10/1の 情報に基づ く)	不明	γ	患者背景や経過に詳する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※～10/27から変更なし。		γ	患者背景や経過に詳する情報がなく、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※～1/26から変更なし。			
937	84歳	女	2021年7月13日	2021年7月16日	FA5765	2回目	変形性関節症、高血圧症_高脂血症 併用薬: エガードL、カデュエット3(接種2週間以内) アレルギー歴はない。 (～10/22の情報に基づく)	不明 →下痢 脱水 心不全 (～10/22の情報に基づく)	不明 →接種 (～10/22の情報に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No						
938	84歳	女	2021年7月7日	2021年7月15日	FD0889	2回目	肺がん、甲状腺機能低下症、糖尿病、脂質異常症併用薬: ブレドニン、ダイエイン、ハイアスピリン、タケキサ、チラシン、ティオバン、ダイアート、アルダクラン、ジヌスゼリー、リフレック、コンドン、ジャディアンス アレルギー歴はなし。	肺塞栓症	肺塞栓症	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
939	84歳	女	2021年7月14日	2021年7月16日	EY0583	2回目	不明	老衰の疑い	マラスマス	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
940	87歳	男	2021年7月13日	2021年7月17日	EW0201	2回目	脳梗塞、脑出血、高血圧、血管性認知症、アルツハイマー型認知症 併用薬: カンデサルタントン、シレキセチル(プロブレス、8mg)、イフロントロジン(酒石酸塩セロクラール、20g)、ドネペジル(酒石酸塩アリセトD、5mg) 要介護度1、ADL自立度A2 (~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。		
941	83歳	女	2021年6月29日	2021年7月14日	FC5947	1回目	脳梗塞、高血圧、糖尿病 アレルギー歴はなし。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
942	57歳	女	不明 ~2021年6月29日 (~2/18の情報 に基づく集計、 専門家評価対象 期間(~1/23)後 に報告された内 容))	不明(接種9日 後) (~2/18の情報 に基づく集計、 専門家評価対象 期間(~1/23)後 に報告された内 容))	不明 →FA7338		体重30kg以下、胃痙攣投訴、2013年より急性散在性脳脊髄炎、深部静脈血栓症。深部静脈血栓症と急性散在性脳脊髄炎の後遺症(四肢麻痺、持続覚醒等)がある。(~2/18の情報に基づく集計、専門家評価期間(~1/23)後に報告された内容))	不明	発熱	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
943	95歳	女	2021年6月22日	2021年7月7日	不明	1回目	認知症、糖尿病(DM)、C型肝炎、骨粗鬆症、寝たきりの状態 併用薬: アムロジン、ランブルノール、ウラビジル(エブランジル)、ジステグミン(アブレチド)、ウルソドキシコイル酸(「ウルソ」)、スボレキサン(「ベルソラム」)、ラメルテオン(「ロゼレム」)	心不全疑い	心不全	不明 →血液検査、 SARS-CoV-2抗体 検査(陰性) (~11/12の情報 に基づく)	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
944	71歳	男	2021年6月15日	2021年6月28日	不明	2回目	肺癌・脳転移(寝たきり)	状態悪化	状態悪化	不明	不明	有(肺癌・脳転移)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
945	87歳	女	2021年7月16日	2021年7月31日	EY0572	2回目	顎微鏡的多発血管炎、間質性肺炎(在院静素療法)、認知症、葉酸欠乏症、ビタミンB1欠乏症 併用薬: タケプロニド(15mg)1錠、ブレニソゾロン散(1%)0.3g、アルファロール散(1μg/g)1g、フォリアミン(5mg)1錠、リビトール(5mg)1錠、アスピラCA(200)2錠、アラン・鷲衣袋(25mg)2錠、ダイエイン散(10mg)1錠、イフロントロジン(酒石酸塩セロクラール、20g)1錠、ドネペジル(酒石酸塩アリセトD、5mg) 要介護度1、ADL自立度: 自立→一部介助が必要 接種15日後投薬自己4時位に見回り差額なし(が3肺嚢後の7時に心肺停止、死亡が確認された。 (~11/12の情報に基づく)	間質性肺炎による呼吸不全の疑い	状態悪化	不明	評価不能	有(間質性肺炎による呼吸不全など)	γ	間質性肺炎を有するものの全身状態は安定していたことであるが、死因を検討するための情報は乏しく、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	間質性肺炎を有するものの全身状態は安定していたことであるが、死因を検討するための情報は乏しく、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
946	85歳	男	2021年7月26日	2021年8月2日	EY0573	2回目	糖尿病、認知症(アルツハイマー型)、脂質異常症、高脂血症、過活動膀胱、意識低下、要介護度: 要介護、レベル2、ADL自立度: 自立→一部介助が必要 併用薬: グルペス、ゼニア、アロブリノール、ベニス、レミニール、ニセガロリン (~12/3の情報に基づく)	高血糖高浸透圧症候群	高血糖性高浸透圧性非ケトン性症候群	血液検査、X線、CTスキャン、MRI 尿液、尿検査 (~12/3の情報に基づく)	評価不能	有(糖尿病)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²		
947	92歳	男	2021年7月4日	2021年7月5日	EY0573	1回目	脳梗塞後遺症	嘔吐による誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
948	87歳	男	2021年6月29日	2021年7月16日 頃	不明	2回目	腰痛症	不明	不明	不明	評価不能	有(熱中症や急 病発生の可能性 が考えられる が、死因には 腰椎骨盤骨折 が主因と見て 評価したが、心 臓は不明であつ た。腹部大動脈 から終端骨動脈 まで石灰化が示 された。骨折は元 々存在かかった。 (~10/22の情報 に基づく)	γ	ワクチン接種28日後に白骨化した遺体で発見されており、死因は不明となっている。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種28日後に白骨化した遺体で発見されており、死因は不明となっている。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
949	39歳	男	2021年7月21日	2021年7月28日	不明 →FA7812 (~10/22 の情報 に基づく)	1回目	結合失調症症状 併用薬:ジブレキサ、リスバダール、ルーラン、デバ ス、アレジオン、ビペリデン (~10/22の情報に基づく)	自殺	自殺既遂	不明	関連なし	有(統合失調症 症状の増悪)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
950	89歳	男	2021年6月21日	2021年8月2日	不明	2回目	既往歴:胸部大動脈瘤	胸部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	不明	評価不能	有(腹部大動脈 瘤の既往あり)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
951	59歳	男	2021年7月9日	2021年7月29日	FA5715	1回目	高血圧症、高度肥満症(BMI 38) 併用薬:コニール(4)2錠	不明	不明	不明	評価不能	不明	β	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	β	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
952	69歳	男	2021年6月27日	不明 →2021年7月5日 (~8/25の情報 に基づく)	不明	不明	喫煙、脂質異常症	特発性の心筋梗塞の可能性	心筋梗塞	不明	評価不能	有(喫煙、脂質 異常症に伴う心 筋梗塞)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
953	71歳	男	2021年6月15日	2021年7月8日	FA5765	2回目	動脈硬化、 糖尿病、脂質異常症(とくに2017/9/22～) 併用薬:ビタバスタチン (~11/12の情報に基づく)	心筋梗塞	心筋梗塞	心筋梗塞	評価不能	有(動脈硬化)	γ	冠(状)動脈硬化症と記載した方が良いか? ※~10/27から変更なし。	γ	冠(状)動脈硬化症と記載した方が良いか? ※~1/26から変更なし。				
954	79歳	女	2021年6月23日	2021年6月28日	不明	1回目	無 病歴は、いずれも継続中の潰瘍性大腸炎、右頭頂部皮膚下出血、動側硬膜下血腫。既往歴 は、大動脈根部骨折、左手小指半側神経損傷等。 併用薬(ワクチン接種2回間以内):フルクース、グ リマジン [®] 注射、ファミチキン [®] 注射 (~11/12の情報に基づく)	発熱を伴う汎血球減少症 一過性出糞、その要因として汎血球 減少の影響 (~11/12の情報に基づく)	汎血球減少症 崩出	血液検査_解剖 (右頭頂部硬膜 皮膚下出血、商 物硬膜下血腫、 動側硬膜下血腫、 動側レントゲン CT(頭、脳腫瘍)) (~11/12の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	脳出血は6/9発症で、ワクチン接種は6/23なので、ワクチ ン接種が原因ではないことは明らかである。 ※~10/27から変更なし。	γ	脳出血は6/9発症で、ワクチン接種は6/23なので、ワクチ ン接種が原因ではないことは明らかである。 ※~1/26から変更なし。				
955	88歳	男	2021年7月10日	2021年7月29日	不明	1回目	基礎疾患:高血圧、高尿酸血症	ANCA関連血管炎	抗好中球細胞質抗体陽性血管炎	血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
956	83歳	男	2021年6月28日	2021年7月10日	EW0203	2回目	アルツハイマー型認知症、あるいは 併用薬:アムロジン、ハイアスピリン、クロビドグレ ル、カルシウムチャネルブロッカー、グリラジンド、メトホ カルタミン [®] 、シナリド [®] 新型コロナワクチン(回目接種:2021/6/8 9:38 コミナ ティ、ファイザー、EY0778) (~12/24の情報に基づく)	不明 -肺炎、敗血症、窒息などの疑い (~12/24の情報に基づく)	肺炎 敗血症 窒息	頭部CT、頸液検 査、血液ガス、血 液検査、心電図、 心音聴取、心電 モニタリング、 心電図記録 (~12/24の情報 に基づく)	評価不能	有(原因不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
957	25歳	女	2021年7月13日	2021年8月3日	FC5947	2回目	てんかん(強直間代発作(最終発作は2012年)、妊娠初期、妊娠悪阻併用薬:イーケプラ(500)2錠分2	脳血管障害の疑い ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)」疑いとして報告	血小板減少症を伴う血栓症	頭部CT	評価不能	有(既往歴:てんかん、発症様式:強直間代発作 最終発作:2012年、内服:イーケプラ500mg 2T 2X)	γ	妊娠中は血栓症のリスクが高まるが、血栓性素因に関する精査、MRIを含む画像検査の詳細、治療内容や経過の詳細は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	妊娠中は血栓症のリスクが高まるが、血栓性素因に関する精査、MRIを含む画像検査の詳細、治療内容や経過の詳細は得られていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
958	49歳	女	2021年7月15日	2021年7月24日	EW0207	1回目	無	脳出血	脳出血	頭部CT、3DCT-A/V	評価不能	無	γ	患者背景や手術所見、死亡に至る経過などの詳細が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や手術所見、死亡に至る経過などの詳細が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
959	52歳	女	2021年8月2日	2021年8月3日	不明	2回目	くも膜下出血(平成24年)	前交通動脈瘤破裂の疑いを伴うくも膜下出血	くも膜下出血	死亡時画像診断(CT)	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
960	79歳	女	2021年6月1日	2021年6月3日	EY5420	1回目	無	胸腹部大動脈解離	大動脈解離	CT	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
961	16歳	男	2021年7月15日	2021年7月23日	EY0583	1回目	注意欠陥多動性障害あり。精神科から以前内服薬が処方されていたが、最近は自己中止しており、自傷行為が認められていた。	自殺(マンション最上階から転落)	自殺既遂	不明	関連なし	有(注意欠陥多動性障害)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
962	86歳	女	2021年7月24日	2021年8月4日	不明	2回目	不明	脳梗塞。血小板減少あり。	脳梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
963	53歳	男	2021年7月20日	2021年8月3日	FD1945	1回目	2型糖尿病(コントロール不良(HbA1c 8.5%))、逆流性食道炎、脳梗塞、冠動脈疾患併用薬:あり(詳細不明) (~12/24の情報に基づく)	不明 -急性心筋梗塞 (~12/24の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明 -解剖(心室中隔に一部変性があつた。左室状動脈前下行枝に50%狭窄があつた。同枝に狭窄を認めた。接種直後の異常は無かった。) (~12/24の情報に基づく)	評価不能	有(7月10日頃発病の既往あり)	γ	発症時の状況や経過の詳細情報、剖検の結果などは得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	発症時の状況や経過の詳細情報、剖検の結果などは得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
964	88歳 →89歳 (~9/10の情報に基づく)	女	2021年7月30日	2021年8月2日	EY0573	2回目	下部絞り管がん疑い(2021年7月)	不明	不明	死亡時画像診断	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
965	96歳	男	2021年8月4日	2021年8月5日	EW0201	1回目	老衰にて瘦たきり、全介助状態。誤嚥性肺炎を繰り返し、低酸素状態が続いている(直近2週間は状態が安定)。併用薬:β遮断薬	低酸素状態の急性増悪 老衰	状態悪化 マラスマス	不明	評価不能	有(老衰)	γ	患者背景や経過の詳細が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
966	81歳	男	2021年7月27日	2021年8月1日	FA7338	2回目	糖尿病、高血圧、認知症	肺炎疑い 心機能低下 腎機能低下	肺炎 心機能障害 腎機能障害	不明	評価不能	有(無呼吸)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No								
967	86歳	男	2021年7月29日	2021年7月31日	EY0583	2回目	基礎疾患に肺気腫があり、2021年7月に肺炎併発。胸水、無気肺は残存したが抗生素で肺炎は改善傾向になったため、7/27抗生素中止。 肺炎のためメロペネム、胸水のためプロセミドを使用していました。 (～11/12の情報に基づく)	呼吸状態悪化、血压低下	状態悪化	不明 →血液検査、画像検査(胸水、無気肺の残存 7/29) (～11/12の情報に基づく)	関連あり	有(肺気腫、胸水、無気肺を認めた)	γ	ワクチン接種2日後に既知の副反応の発熱があり、同日に呼吸障害と血压低下をきたし死亡しています。原疾患に肺気腫や肺炎があり、それが悪化した可能性が高いと考えられますが、その誘因としてワクチン接種による発熱が関与した可能性は否定できないと判断します。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種2日後に既知の副反応の発熱があり、同日に呼吸障害と血压低下をきたし死亡しています。原疾患に肺気腫や肺炎があり、それが悪化した可能性が高いと考えられますが、その誘因としてワクチン接種による発熱が関与した可能性は否定できないと判断します。 ※～1/26から変更なし。					
968	70歳	女	2021年6月10日	2021年6月11日	FA2453	1回目	慢性腎不全(原疾患:IgA腎症)。2012年～腹膜透析、2017年～血液透析中)、軽度の大動脈石灰化、高血圧、糖尿病 併用薬:カルベジロール、アセチルサリチ酸、タケカル、オルデナマイド、レバミビド、アムロジン、レミッドOD、アレジラム、ミオシス、メトメトロニドазル、セミジンD、リオグロナゼバム、ロベシミ、セミジンド ¹ 、リミスック ワクチン接種3日後には自立で心肺停止の状態で発見された。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間：～12/5)後に報告された内容)	血液検査の結果(D-ダイマー 747、血小板7.7万)から、何らかの血管炎の疑いを推測。直接の死因は溺水。	血栓症	血液検査、死亡時間検討断(GT)、剖検(腹側性肺浸潤、水分貯留)	評価不能	有(慢性腎不全で血液透析施行)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
969	85歳	女	2021年7月31日	2021年8月3日	FE8206	2回目	基礎疾患:脳梗塞後遺症、心房細動、うつ血性心不全、起立性低血圧など。便秘、逆流性食道炎、慢性胃炎 併用薬:アルダクトン、カルベジロール、ワーファリン、ラククロース、ミヤBM、タケキップ、ニセルゴリシン、リミスック ワクチン接種3日後には自立で心肺停止の状態で発見された。 (～11/12の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(脳梗塞後遺症、心房細動、うつ血性心不全、起立性低血圧などの基礎疾患)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
970	82歳	女	2021年6月8日	2021年6月12日	FA2453	不明	S状結腸がん術後(2019/1/7)、転移性肺がん術後(2019/5/8)、高血圧、高コレステロール血症 併用薬:トリクロルメチアジド(2)1T、アムロジピン(5)1T(前1回投与)、ロスマバタチジン(25)1T(夜間1回投与)、ロキソプロフェンNaテーブ(50)(28枚)	心停止	心停止	検視	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
971	80歳	女	2021年6月13日	2021年7月15日	不明	1回目	闇節リウマチ(発現1992年)、骨粗鬆症、早期胃がん(発現2012年、2019年完全覚解) 併用薬:ラシソグラゾール、レバミピド、セレコックス、アルファロール、ブレドニン	脳底動脈閉塞症	脳底動脈血栓症	血液検査、胸部レントゲン、心電図、心エコー、頭部CT、MRI	関連あり	有(薬剤と無関係もありうる)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント					
資料番号	症例No																			
972	高齢者 →75歳 (~ 10/22 の情報に に基づく)	不明 一玄 旦 (~ 10/2 の 情報に に基づく)	不明 →2021年6月16 日 (~ 10/22 の情報に に基づく)	不明(接種約1カ 月後) →2021年7月13 日 (~ 10/22 の情報に に基づく)	不明 →FA5765 (~10/22 の情報に に基づく)	不明 →1回目 (~10/22 の情報に に基づく)	不明 →不 明 →1回目 (~10/22 の情報に に基づく)	不明 →病歴として、大脳皮質基底核変性症(認知症)、糖尿病、高血圧、右大腿骨頭部骨折、右人工膝関節置換術。 既往歴：ノンカルボン酸鉄(メリオD)錠20mg、ビタミンB群錠(ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB6、ビタミンB12)錠15mg、ビオグリタゾン塗酸塗(ビオグリタゾンD錠40mg)、グリクラント(グリクルコナート錠40mg)、ビオグリタゾン塗酸塗(ビオグリタゾンD錠15mg)。 要介護度4、ADL自立度A1 (~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	γ	嚥下機能が悪化してから死亡に至るまでの情報をなく、死因は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	嚥下機能が悪化してから死亡に至るまでの情報をなく、死因は不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
973	85歳	女	2021年7月17日	2021年7月18日	不明	2回目	バーキンソン病	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
974	71歳	男	2021年6月30日	2021年7月12日	EW0201	2回目	高血圧、脳出血後遺症麻痺、難治性疼痛 接種前2週以内に処方薬の使用あり。 アレルギー歴はなし。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
975	69歳	男	2021年7月7日	2021年7月16日	FC3661	1回目	大動脈弁置換術後(生体弁) 併用薬：エクリュニマリンマレイン酸塩(ボララミン) (接種2週間以内) アレルギー歴はなし。	感染性心内膜炎 多発脳出血	心内膜炎 脳出血	不明 →CT、血液検査 (~10/22の情報 に基づく)	不明	不明	γ	ワクチン接種6日目発症 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種6日目発症 ※~1/26から変更なし。				
976	83歳	女	2021年6月11日	2021年7月23日	不明	1回目	左足趾形成術(2019年6月)、右人工膝関節置換術(2019年9月)、慢性閉節リウマチ (Performance Status:ECOG:1, KPS:80) 併用薬：アバタセプト(オルソア)皮下注125mgシリンジml、2021/6/10、6/17)、ブドウソロノン、アンドロノン、アセトアセトアミノフェン、リトリフレックス、ロキソプロコニアドヒドロキシド、アモキシリン、水和物、クラリスロマイシン/ランボラーソール 副作用：アレルギー歴はない。 既往歴：閉節リウマチに対してアバタセプト(オルソア)皮下注125mg/週、トレキサキナム(MTX)8mg/週を経て止めた。接種前日にはアバタセプトを注射。接種当日にMTXを服用。接種翌日より頭痛、頭部痛、気分不良を訴えた。接種後2日後、アバタセプト注射(接種12回後)、頭痛が止まらなかった。接種17日後、左半身麻痺、昏迷状態となり救急搬送。 (~11/12の情報に基づく)	脳梗塞、脳血栓 →血小板減少症を伴う脳梗塞 検索、血小板減少症を伴う血栓症 (~11/12の情報に基づく)	MRI(血栓/塞栓 の所見、大脳 と小脳に急性 期の梗塞が多 巣)、頸部CT、血 液検査(血小板 減少症と脳梗 塞(血栓)) 16.40、D-dimer 16.40、抗D-2型 抗体陽性(100)、檢 查手法未明) →心電図、心エコー (大動脈弁閉鎖 不全、僧帽弁閉 鎖不全、三尖弁 閉鎖不全) (~11/12の情報 に基づく)	MRI(血栓/塞栓 の所見、大脳 と小脳に急性 期の梗塞が多 巣)、頸部CT、血 液検査(血小板 減少症と脳梗 塞(血栓)) 16.40、D-dimer 16.40、抗D-2型 抗体陽性(100)、檢 查手法未明) →心電図、心エコー (大動脈弁閉鎖 不全、僧帽弁閉 鎖不全、三尖弁 閉鎖不全) (~11/12の情報 に基づく)	関連あり	有(リウマチの 既往歴があり、 2022/6/10 →17/6/17オレン シアを投与)	γ	基礎疾患に閉節リウマチ及び左片麻痺(詳細不明)を有する83歳の女性です。アバタセプト(遺伝子組換え)、メントキセーキー、ブレニゾロン等の投与歴があります。 ワクチン接種後に 血小板減少を認めます。 血栓塞栓症に合致する臨床所見があります。 血栓塞栓症を示唆するが確定ではない検査異常(Dダイマーの上昇)を認めます。 以上よりブライアン分類をIIと評価します。	γ	基礎疾患に閉節リウマチ及び左片麻痺(詳細不明)を有する83歳の女性です。アバタセプト(遺伝子組換え)、メントキセーキー、ブレニゾロン等の投与歴があります。 ワクチン接種後に 血小板減少を認めます。 血栓塞栓症に合致する臨床所見があります。 血栓塞栓症を示唆するが確定ではない検査異常(Dダイマーの上昇)を認めます。 以上よりブライアン分類をIIと評価します。				
977	62歳	女	2021年7月24日	2021年7月26日	FD1945	2回目	高血圧 接種2週間以内に降圧剤(詳細不明)を投与。 アレルギー歴はなし。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
978 →報告者に より取り下げ	85歳	女	2021年7月4日	2021年7月5日	FA5765	2回目	脳梗塞、線内障、脊柱症、出血性胃潰瘍 接種4週間以内に他医薬品の投与なし。 アレルギー歴はなし。	出血性胃潰瘍 出血性ショック	出血性胃潰瘍 出血性ショック	不明 →死後頭蓋外 CT(脳出血 や肺栓塞はな い)、内視鏡検 査(胃粘膜の赤 れがあり、微弱の出 血はあるリスクが あつた。) (~10/22の情報 に基づく)	不明 →関連なし (~10/22の情 報に基づく)	不明	γ							
979	73歳	女	2021年7月7日	2021年7月14日	FC9909	2回目	閉節リウマチ 接種2週間以内に他医薬品の投与なし。 カルバマゼピンで薬疹の既往あり。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												資料番号	症例No							
980	98歳 男	2021年7月15日	2021年7月26日	FD0889	1回目			狭心症、認知症 接種2週間以内の併用薬:ベニジピン、チアブリド、リスパビドン、クエチアピン、リバステグミン アレルギー既往なし	血小板減少	血小板数減少	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
981	80歳代 ～86歳 不明 ～11/12の情報に基づく	男 不 明 ～2021年7月15日 ～11/12の情報に基づく	2021年7月25日	EY0572	2回目			間質性肺炎 ～高血圧症、エリキユース服用中 以前から間質性肺炎(軽度)で治療中 心房細動、逆流性食道炎、高尿酸血症、便秘、脳梗塞 ベンズプロマロン、エリキユース、酵母マグネシウム ムコダニール、ハロプロテーザンスリム 2回目接種の8日後の夕方に体調不良となり救急車を要請。 （～12/24の情報に基づく） （～12/24の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～12/5）後に報告された内容））	状態悪化	間質性肺炎増悪 ～間質性肺炎の急性増悪とのこと であったが、感染性肺炎の合併も強く疑われる。 （～11/12の情報に基づく）	不明 ～血液検査 CT、胸部X線 Covid-19 PCR検査(陰性)	不明 ～評価不能 （～11/12の情報に基づく）	不明 ～有(間質性肺炎) （～11/12の情報に基づく）	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
982	65歳 女	2021年7月2日	2021年7月17日	EW0201	1回目			がん	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			
983	74歳 男	2021年7月24日	2021年7月25日	EY5423	2回目			不明 ～予約での留意点は無し。 接種翌朝死んでいるところを家人によつて発見される。 （～11/12の情報に基づく）	不明	不明	不明 ～評価不能 （～11/12の情報に基づく）	不明 ～無 （～11/12の情報に基づく）	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。				
984	79歳 男	2021年6月4日	2021年6月8日	FA2453	1回目			高血圧症、糖尿病、高脂血症 併用薬:カナリジン配合錠1mg/日、アムロジピンOD錠2.5mg/日、メトグルコ（～11/12の情報に基づく）	不明	不明	検視	評価不能 ～閑通あり （～11/12の情報に基づく）	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			
985	73歳 女	2021年7月16日	2021年7月28日	EW0207	1回目			病歴:両人工股関節、右前腕骨折 アレルギー:昆布 接種2週間以内に他の薬剤の投与なし。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			
986	80歳代 ～81歳 ～10/22の情報に基づく	女	2021年6月29日	2021年7月22日	不明	2回目	リウマチ、器質性肺炎、慢性胃炎、原発性胆汁性肝硬変 （～10/22の情報に基づく）	急性間質性肺炎	間質性肺炎	不明 ～評価不能 （～10/22の情報に基づく）	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。				
987	60歳代 女	不明	不明(接種2日後)	不明	不明	不明		不明	不明	不明	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。				
988	73歳 女	2021年7月31日	2021年8月5日	FE8206	2回目			胸膜炎、心膜炎、シェーレーン症候群(2007年9月)、 高血圧症(2012年から)、高コレステロール血症 (2014年から)、逆流性食道炎(2016年)、糖尿病 (2020年から)、原発性胆汁性肝硬変 予診票においては、「耳鼻喉 耳鼻科 めまい・はきかけ止めの薬(耳鼻科)服用中 1/24より」と記載。 併用薬:セチア、ラゼンタ、フルイトラン、アイミクスリド、カルデナリン、ネキシム アレルギー既往なし （～1/21の情報に基づく）	不明	不明	不明	評価不能	有 ※詳細の記載なし	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			
989	84歳 男	2021年7月11日 又は12日	2021年8月6日	不明	2回目	不明		不明	不明	不明	評価不能	有(不明)	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
											他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT						資料番号	症例No			
990	71歳	女	2021年7月19日	2021年8月5日	不明	2回目	肺がんでタグリッジ服用中 8月2日に肺炎で入院。 (~9/10の情報に基づく)	肺炎 一時血栓塞栓症が死因に間与。肺 塞栓をきたす原因はなし、高齢者で あることがリスクになった。	肺塞栓	胸部レントゲン、 CT、心エコー、血 液検査、SARS- CoV-2検査、陰性	評価不能	有(急変後ほと んど検査ができる ない点が多いが、肺 塞栓症が最もも 考えやすい。他 は、否定的であ る。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
991	85歳	女	2021年6月29日	2021年7月27日	不明	2回目	再発多発性骨髄腫、アミロイドーシス、直腸穿孔、花 粉アレルギー 併用薬: ラダキユーロ 5mg(7月6日、13日、20日)、 レナドリド水和物、デキサマゾン(7月6日) 7月24日に発熱、肺部不快感が出現して入院。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~12/5後に報告された内容))	劇症型心筋炎	心筋炎	血液検査、心エ コー、冠動脈造 影検査、心電図、 CT	評価不能	有(レラブリミ、 ダラキユーロ)	γ	関連はありそうだが、情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	関連はありそうだが、情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。			
992	94歳	女	2021年6月29日	2021年7月2日	EY5423	2回目	レビー小体型認知症、バーキンソン病、便秘、右大 腿骨筋部骨折、胃癌 ネオナースパン、ニューブロ、リバスタッチ、カラノーネ ル、アミドヒザ、セノノード (~12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~11/14後に報告された内容))	心肺停止 一過性	マラスマス	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
993	83歳	女	2021年8月5日	2021年8月6日	FF0843	1回目	心筋梗死(2008年心筋梗死にて冠動脈バイパス手術施行。 最近は胸痛発作頻回となり、心筋シンドromeも虚血所 見悪化し、内服治療の限界に来ていました。2021年1月 28日CT上下行大動脈に動脈瘤を認めた。)	下行大動脈解離	大動脈解離	CT	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
994 ³³	63歳	男	2021年8月5日 ~2021年8月6日 (~12/3の情報 に基づく)	2021年8月3日	FEB162	2回目	緊不全で透析(2019/3頃)、うっ血性心不全 緊2020/12 アロゼン、ランシプロソーラル、メイニテート 新型コロナワクチン1回接種(令和3年7月13日 コ ミナティ)筋注 EY0583 ファイザー(株) 予診票の病名欄: 心筋病、末梢閉塞性病(通院による 加療後改善なし)日に透析と接種を実施。接種直後は特 に体調不良の訴えはなかった。接種2日後の午前10 時頃、外に出歩かれた帰宅中に「息苦しさ」の訴えがあり 翌朝自宅にて「死亡状態」を発見。解剖後の検査に て、トリプターゼの上昇(992 μg/L)を認めたが、病 的意義には不明。 (~12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~11/14後に報告された内容))	不明 一過性の可能性	心不全	不明 一過性 解剖時 において、組織学 的に腎臓の梗死 した他の臓器 及び心臓、大動 脈の高度石灰化 及び狭窄、心臓 腔内の多量の胸 水貯留を認めた。 死亡時に、緊不 全及び心臓低 下を背景とした 不全性心不全 であった。 (~11/12の情報 に基づく)	解剖時 において、組織学 的に腎臓の梗死 した他の臓器 及び心臓、大動 脈の高度石灰化 及び狭窄、心臓 腔内の多量の胸 水貯留を認めた。 死亡時に、緊不 全及び心臓低 下を背景とした 不全性心不全 であった。 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能 有(基礎疾患 と併存する 緊不全あり 透析治療中。解 剖時ににおいて 腎臓の梗死 した他の臓器 及び心臓、大動 脈の高度石灰化 及び狭窄、心臓 腔内の多量の胸 水貯留を認めた。 死亡時に、緊不 全及び心臓低 下を背景とした 不全性心不全 であった。 (~11/12の情報 に基づく)	不明(主治医) 有(基礎疾患と 併存する 緊不全あり 透析治療中。解 剖時ににおいて 腎臓の梗死 した他の臓器 及び心臓、大動 脈の高度石灰化 及び狭窄、心臓 腔内の多量の胸 水貯留を認めた。 死亡時に、緊不 全及び心臓低 下を背景とした 不全性心不全 であった。 (~11/12の情報 に基づく)	γ	アナフィラキシーは起こっていないようですが、ワクチンと の因果関係を100%否定できるわけではないので、因果関 係は肯定も否定もできないとしました。 ※~10/27から変更なし。	γ	アナフィラキシーは起こっていないようですが、ワクチンと の因果関係を100%否定できるわけではないので、因果関 係は肯定も否定もできないとしました。 ※~1/26から変更なし。		
995	83歳	男	2021年6月22日	2021年6月30日	不明	1回目	基礎疾患なし、既往歴・併用薬は不明	不明	不明	不明 一過性不能 (~10/1の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
996	75歳	男	2021年7月8日	2021年7月11日	不明 →EY3860 (~10/1の 情報に基づく)	不明 →1回目 (~10/1の 情報に基づく)	脳梗塞後で寝たきり。アレルギー歴なし。接種2週間以前の投薬あり(詳細不明)シロストラール内服中。 事象発現前の2週間以内には、ブドニソロン、ランソブロゾール、緩化マグネシウム、ハリコロナトリウム、カルボシステオリン、強化ドリーム、ジンジニアがあり、全ての量は2021/7/11まで販賣により担当。 7月10日に嘔吐し、11日より呼吸障害が悪化し、肝機能障害あり。 (~10/22の情報に基づく)	不明嘔吐、呼吸障害、肝機能障害 →誤嚥性肺炎 (~10/1の情報に基づく)	細菌性肺炎	血液検査、CT (~10/1の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
997	80歳	男	2021年6月29日	2021年7月4日	FA5785	2回目	アレルギー歴なし 既往歴：脳梗塞(びまん性大細胞B細胞性リンパ腫)(2016年(5年前)) 下肢痛(新型コロナワクチン1回目接種 1週間後)	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
998	86歳	女	2021年6月25日	2021年7月	FC5295	2回目	2型糖尿病、高血圧症、脂質異常症_手足の冷感。 アレルギー歴なし。 併用薬:トラデプチス、イルベサルタム、アムロジビン、アルバスタチン、トナナチオニド (~10/1の情報に基づく)	不明	不明	解剖(死後7週間以上経過と診断) (~9/10の情報に基づく)	不明 →間連あり (~10/1の情報に基づく)	不明	γ	死亡例ですが、症状など何も記載されていないので評価できません。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡例ですが、症状など何も記載されていないので評価できません。 ※~1/26から変更なし。				
999	56歳	女	2021年7月16日	2021年7月24日	不明	2回目	基礎疾患として脂質異常症、慢性気管支炎を有しており、2020/08月よりロスピタカルシウム錠2.5mgを内服継続。 1月26日頃から頭痛があり、同日CT検査を受けるも異常なし。 (~9/10の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	CT	不明	不明	γ	心肺停止となった不明である。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	心肺停止となった不明である。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
1000	56歳	男	2021年3月26日	2021年6月20日	EP9605	1回目	基礎疾患：逆流性食道炎、不眠症、脂質異常症、および小児期からの気管支喘息 併用薬:不眠症のために内服したジルビデム酒石酸塩(ジルビデム酒石酸塩)(開始日:不詳、継続中)、逆流性食道炎のために内服したランブロゾール(ランブルゾール)(開始日:不詳、継続中)、脂質異常症のためにセバタチカルシウム(セバタチカルシウム)(開始日:2014/11/06から2014/04/08)、逆流性食道炎のために内服したドーナリント(ドーナリント)(2021/03/03から2021/04/02) 3月26日に体重減少、微熱、倦怠感が出現し、31日に急性リンパ性白血病と診断。 (~10/10の情報に基づく)	急性リンパ性白血病 ↓も腹下出血、↓も腹下出血の原因として急性Bリンパ芽球性白血病の 鑑定 (~11/12の情報に基づく)	急性リンパ性白血病 ↓も腹下出血	血液検査、骨髄穿刺	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1001	91歳	女	2021年6月29日	2021年7月17日	EW0201	2回目	慢性心不全、両下肢浮腫、糖尿病、僧帽弁閉鎖不全、三尖弁閉鎖不全、心房細動 併用薬:メマリーチ、ケタルダ、ジキシシン、ポセミド40mg/20mg、スピロラクトン、ノイキシン、ユペラニ、アミディーザ、エリキュース、フルコニア、アズアナ、フェブリカ、センジドA+Bカルシウム、プロテゾラム アレルギー歴はない。 7月15日に意識レベル低下して入院。 (~10/10の情報に基づく)	脳出血	脳出血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
資料番号	症例No																			
1002	60歳	女	2021年7月29日	2021年8月2日	FD1945	2回目	新型コロナワクチン1回目接種(2021年7月8日16:00 コミナティ筋注 ロット番号:EW0203 ファイザー) 関節リウマチ(メドロール2mg)、甲状腺機能低下症(チラーデンS75ug)、2型糖尿病もしくはステロイド糖尿病(7月19日)で胸部不快感で入院し、急性冠症候群及び心筋炎は否定され、たつこ型心筋症の疑いで治療を受けて退院。 (~9/10の情報に基づく)	不整脈類似	不整脈	血液検査、心電図、心筋生検	評価不能	有(不整脈)	γ	2回目のワクチン接種4日後に急な経過で死に至った。死因として致死性不要他の可能性が高いと考えられ、前駆症状として胸痛や呼吸困難があった。検査所見では急性冠動脈症候群、心筋炎とともに積極的に示唆する所見は乏しい。したがって、一連の症状の原因は確定できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	2回目のワクチン接種4日後に急な経過で死に至った。死因として致死性不要他の可能性が高いと考えられるが、前駆症状として胸痛や呼吸困難があった。検査所見では急性冠動脈症候群、心筋炎とともに積極的に示唆する所見は乏しい。したがって、一連の症状の原因は確定できない。 ※~1/26から変更なし。				
1003	84歳	女	2021年7月27日	2021年7月30日	EY0573	1回目	関節リウマチ、高血圧症、心不全 既往歴:高血圧症の既往あり 家族アレルギー無し、最近1ヶ月以内のワクチン接種なし、体温変化していた。 服用中の薬 ブドニゾロン(5mg)1分1、イミダツリル(2.5)1分1、タケチャップ(20)1T分1、酸化マグネシウム(50)2T分2、リリカ(OD25)2T分2、セレコキシブ(100)2T分2、モザブドウエン(5)3T分3、ハバタT週、ロキソプロフェンナトリウムテープ 貼付	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	CT	評価不能	有(嚥下障害、誤嚥性肺炎の既往あり 嚥嚥後酸素飽和度低下、胸痛 咳りりて嘔吐など して誤嚥による誤嚥性肺炎の可能性がある)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1004	35歳	女	2021年7月2日	2021年7月13日	FC3661	2回目	知的障害、睡眠時無呼吸症候群 コミナティ筋注1回目接種(令和3年6月10日、コミナティ、ロット番号FA2453、ファイザー)	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1005	87歳	女	2021年7月26日	2021年7月28日	EY0572	1回目	高血圧、気管支喘息、乳がん、狭心症、胆囊結石症、慢性腎臓病 既往歴:過去4年内に利尿剤(詳細不明)の投与あり 併用薬:ブルベサルタノニアムジビン、エルデカルシールカプセル0.75mg、フェリクリク10mg、モンテカルカスト10mg、ランソソラノール口腔内崩壊錠15、エゼミップ(10mg、エチゾラム0.5mg、テオガルリン)徐放錠200mg、セレコキシブ(100mg)YD、硝酸ソニツルヒドロチオカゼル20、ワルテオキシカル錠20、アスピリブナバ(100)2タブ吸入用 乳がんに対し、放射線療法より腋窩口筋膜切開と中 アレルギー歴はない。 (~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明 →全身CT (~10/22の情報 に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1006	78歳	男	2021年7月5日	2021年7月(日付不明)	EY0573	1回目	肺がん術後再発、胃の消化管間質腫瘍(GIST) 併用薬:バイアスピリン、ネキシウム等(接種2週間以内)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1007	85歳 ~97歳 ※12月3日 日 No.1053 と統合。	不明 ~2021年7月5日 日 ※12月3日 No.1053と統合。	不明(接種14日後) ~2021年7月21日 日 ※12月3日 No.1053と統合。	不明 ~EY3860 ※12月3日 No.1053と統合。	1回目	無 日付不明だが仕事中に倒れ、熱中症、脳出血の 痕跡を認めた。 (~9/10の情報に基づく)	不明 →大脳基底核脳出血	脳出血	不明 →死後CT ※12月3日 No.1053と統合。	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1008	90歳	女	2021年7月16日	2021年7月23日	不明 ~FC9909 (~10/22の情報に基づく)	2回目	不明 ~痴呆症候群、認知症末期、摂食障害による食事摂取量低下、小脳部梗塞、寝たきり状態で2021年6月8日に看護医療機関に入院。 即ち、摂食障害により口内に残る食事(クラージンSL、経口ウエビブリニアム(エラーチル)、経口タクニカル珠体物ペサコリン液)、経口酸化マグネシウム(マグニット) (~10/22の情報に基づく)	老衰	マラスマス	不明	関連なし	不明 →有(老衰) (~10/22の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1009	91歳	男	2021年7月9日	2021年7月19日	不明	不明	血圧高値	心臓発作	心筋梗塞	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1010	73歳	女	2021年7月17日	2021年8月9日	不明	2回目	不明	尿路感染による敗血症性ショックの 疑い	尿路感染 敗血症性ショック	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1011	92歳	女	2021年5月18日	2021年5月30日	不明	1回目		重症肺炎 敗血症	肺炎 敗血症	胸部レントゲン、 胸部CT、血液検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1012	74歳	男	2021年7月27日	2021年7月28日	FC3661	2回目	元々、嚥下能力は十分でなく、認知症、C型肝炎、肝 腎不全、糖尿病、逆流性食道炎、高血圧、痔瘡で当 時入院中だった。7月18日ワクチン接種後1回目接 種後、ウツ病、うつ状態、ランダムノーマー リーリード、補助呼吸装置、リスベドンの服用、16日脳梗 塞と右側完全麻痺、その後、改善傾向。誤嚥性肺炎 の可能性あり、タビペ剤制。 (~9/10の情報に基づく)	誤嚥あるいは胃食逆流による窒息	窒息	不明	関連なし	有(認知症、逆 流性食道炎、脳 梗塞などにより 嚥下能力が低下 しており、誤嚥 しやすい状況で あった。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1013	51歳	男	2021年7月25日	不明	FC5947	2回目	無	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1014	69歳	女	2021年7月19日	2021年7月23日	EW0207	2回目	慢性期結合失調症により、1989年から約30年の最 期入院中、慢性心不全(左室肥大)、腎不全、SLE (1993/3期)、アレルギー性鼻炎(2015/3~)あり、 ジレキサ、ビラブ、アロゼン、酸化マグネシウム、 ロラザバム、アロトリゾール、アースト、プロ レス、プロセド、リバロ (~12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~11/14)後に報告された内容))	不明 一心不全進悪	状態悪化	不明	評価不能	有(慢性の心不 全、腎不全あり)	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死 亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死 亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。						
1015	64歳	女	2021年8月2日	2021年8月4日	不明	2回目	アルツハイマー型認知症	心肺停止	心肺停止	CT(頭部、気管 狭窄に誤認を送 う所見乏しく、上 行結腸から横行 結腸に副刊血流 不全を疑う所見を 認める)、血液検 査(FDPとD-ダイ マー陽性) (~9/10の情報 に基づく)	評価不能	有(熱中症、腸 管虚血)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1016	81歳	男	2021年7月13日	2021年7月18日	不明	2回目	慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性心不全、慢性心房 細動 接種2週間以内に薬剤(詳細不明)の投与あり アレルギーなし (~12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明 一評価不能 (~12/3の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1017	79歳	女	2021年7月4日	2021年7月7日	不明	2回目	高血圧、胃食道逆流性食疾患の既往。オメプラゾール、アムロジピンを併用。 アレルギー歴、医薬品副作用及びワクチン副反応歴なし。 ワクチン接種後、高血圧の起きた後、通常生活をなさない。接種3日後少しづめの部位をとつた後、家人が外出し、一方で帰宅した。室内で倒れているのを発見され救急搬送に連絡も、死後確認あり。 (～11/12の情報に基づく)	心タンポナーデ 心不全 心筋梗塞	心タンポナーデ 心不全 心筋梗塞	不明 →心筋梗塞孔による狭窄(血清乳酸脱水症を認め、心タンポナーデの可能性)、心筋梗塞	評価不能	不明	γ	検死にて心筋梗塞の疑いとされたが、患者背景の詳細は不明であり、剖検が実施されていないため冠動脈の状況は確認できていない。経過に影響する因子に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	検死にて心筋梗塞の疑いとされたが、患者背景の詳細は不明であり、剖検が実施されていないため冠動脈の状況は確認できていない。経過に影響する因子に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。	
1018	84歳	男	2021年6月16日	不明 →2021年7月2日 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～12/2)後に報告された内容))	不明 →FA5765 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～12/2)後に報告された内容))	1回目	上行胸部大動脈瘤、大腸がん、高血圧、逆流性食道炎、起立性低血圧 既往歴:アムロジピン、ラベプラゾール、ドロキシドバ(後稀止血剤)、アレルギー歴なし (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～11/14)後に報告された内容))	不明 →肝不全	肝不全	不明 →解剖(肝不全) →肝不全	不明 →間違なし	不明 →間違なし (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間)(～11/14)後に報告された内容))	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1019	90歳	女	2021年7月9日	2021年7月12日	FC3661	2回目	脳梗塞、認知症、肝硬変、腎機能障害、寝たきり	急性心筋梗塞と推定	急性心筋梗塞	死亡時画像診断	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1020	86歳	男	2021年6月22日	2021年6月28日	FA5765	2回目	不明 →病歴は、狭心症(2008年経皮的冠動脈インターベンション施行)、糖尿病、食道粘膜腫瘍、左舌苔筋がん、右下葉肺癌がん、逆流性食道炎、便秘症、カルテルを受けていた。また、左舌苔筋がんに対して切除手術と、右下葉肺癌がんに対して放射線療法を受けている。要介護度:自立(自己援助可能)。既往歴:アムロジピン、ラベプラゾール、ドロキシドバ(後稀止血剤)、アレルギー歴なし (～11/12の情報に基づく) 血栓性の疾患の可能性、血栓形成 既往歴:冠動脈疾患の可能性、心血管イベントの可能性、不整脈の関与も否定できない (～11/12の情報に基づく) 心血管障害 不整脈	血栓症 冠動脈疾患 心血管障害 不整脈	不明	不明 →間違なし (～11/12の情報に基づく)	不明	不明 →間違なし (～11/12の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1021	85歳	女	2021年7月10日	2021年7月19日	EW0207	1回目	高血圧、糖尿病、脂質異常症、マイコバクテリア感染 接種2週間以内に処方薬の投与あり。 アレルギー歴なし	心破裂	心筋断裂	不明 →死亡時画像診断、解剖 (～10/22の情報に基づく)	不明 →評価不能 (～10/22の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1022	34歳	男	2021年8月2日	2021年8月6日	不明	不明	無	不明	不明	死亡時画像診断(CT)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	資料番号	症例No						
1023	61歳	男	2021年8月5日	2021年8月10日	FD0889	2回目	8月6日から労作時の息苦しさあり。 →既歴：アルコール摂取 薬歴：症候性てんかん/パルブコ酸ナリウム、注射、服歴)、唯息(レバニア200 エリクタ 30(股用)、注射、吸入)、高尿酸血症(エフリソル、服歴) 1回目接種から21日後、翌日から2回目のワクチン接種から1日後、意識障害なくして意識障害なし。同一回目のワクチン接種後から1回目は出かけてしまった。2回目のワクチン接種後51日目に、体温悪化が増悪し、受診のため接種を受けた医院に自転車で向かう途中に倒れこんだ。救急隊到着時には心肺機能停止であった。救急搬送され、救命措置を受けたが蘇生することなく死亡が確認された。	右下肢深部静脈血栓、左右肺動脈幹部血栓、塞栓症、心筋炎	深部静脈血栓症 肺動脈血栓症 塞栓症 心筋炎	解剖(心重517gでも拡大が 考えられた。房室内血液は暗赤色 流動血であり、凝血は少なかった。 左の肺動脈主幹部に内腔を完全に閉 塞する血栓が認められた。右の肺 動脈下部では血栓は観察されなかっ たが、右大腿靜脈下部から後 脛骨靜脈にかけて血栓が観察さ れた。明らかな心筋炎の存在。)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1024	73歳	女	2021年8月4日	2021年8月5日	FD1945	2回目	1回目接種6月8日、ファイザー、ロット番号不明。 併用薬：アスピリントン、ミオトロニン、ミオトロニン、エ テノロジン、トリメチラビジン、メタカルバ バーキンソン病、坐浴経皮、高血圧、手根管症候群、 腰椎症、腰椎症の既往あり、足が浮腫んで動け ないことから車椅子、歩行器を使用していひた。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~12/25)後に報告された内容))	肺動脈血栓塞栓症の疑い ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限 る。)」疑いとして報告。MedDRAの 用語追加に伴い、死因に「血小板 減少症を伴う血栓症」を追加(12/3 (集計・専門家評価対象期間(~ 11/14)後))。	肺塞栓症 血小板減少症を伴う血栓症	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	有(バーキンソン 病の既往あり)	γ	確認された血小板数はやや減少しているものの、血小板 減少を詳細するための情報を不足しています。 ・2回目の接種翌日に心肺停止状態となり、救急搬送され た後の測定結果であること ・平時の血小板数が不明であること ※~10/27から変更なし。	γ	確認された血小板数はやや減少しているものの、血小板 減少を詳細するための情報を不足しています。 ・2回目の接種翌日に心肺停止状態となり、救急搬送され た後の測定結果であること ・平時の血小板数が不明であること ※~1/26から変更なし。					
1025	71歳	男	2021年7月11日	2021年7月26日	EW0201	1回目	基礎疾患：肝硬変症、肝がん_転座 (~8/25の情報に基づく)	肝硬変、肝がんの悪化	状態悪化	頭部CT、血液検 査	評価不能	有(肝硬変、肝 がんの悪化)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1026	71歳	女	2021年6月24日	2021年8月9日	不明	1回目	気管支挿張症、肺非結核性抗酸菌症、慢性腎不 全、血液透析 併用薬：ホキシルム、アムロジピン、チラージン、メ チコニール、イレバセラタラン (~11/12の情報に基づく)	肺炎による敗血症性ショック 一級細菌による敗血症性ショック、 肺炎、肺胞出血	肺炎 敗血症性ショック 肺胞出血	不明 一級細菌による敗 血症性ショック、 肺炎、肺胞出血 評価不能	有(気管支挿 張症、肺非結核性 抗酸菌症、慢性 腎不全、血液透 析)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1027	55歳	女	2021年8月2日	2021年8月10日	FC9873	2回目	るいそう(BMI14)、うつ病、不安神経症、甲状腺機能 低下症(一過性)歴。 精神科併用薬には、チラージン、アスピラ カルバ、メチカルバ、コンスタン、ロババスタチン、ハ ギン、メラクス、コンスタンがある。ワクチン接種後 の発熱、3日後より強い腹痛あり、5 日後に入院。白血球增多、高CRP血清、高度腎前性 腎不全、低Na血症、朝潤浮腫、腹水が認められた。 (~12/3の情報に基づく)	敗血症 急性腎障害	血液検査(白血 球增多、CRP高 度腎前性 腎不全、低Na 血症、高中性 白血球、好中球 85.2%)、頭部 CT(高密度脛管 梗阻、腹水)、血液 検査、新型コロナ 抗原定量(陽性) (~12/3の情報 に基づく)	敗血症 急性腎障害	関連あり 無	有(心筋梗塞に よる心不全の疑 い)	γ	直線的死因は敗血症性ショックと考えられ、ワクチンその ものが直接的死因になった可能性は低いと考えます。し かし、るいそうが強く、全身状態が良好でない患者において、 ワクチン接種が下痢や発熱を引きだし、そこから細菌感 染による敗血症性ショックを惹起した可能性を完全に否定 することもできないと思います。 ※~10/27から変更なし。	γ	直線的死因は敗血症性ショックと考えられ、ワクチンその ものが直接的死因になった可能性は低いと考えます。し かし、るいそうが強く、全身状態が良好でない患者において、 ワクチン接種が下痢や発熱を引きだし、そこから細菌感 染による敗血症性ショックを惹起した可能性を完全に否定 することもできないと思います。 ※~1/26から変更なし。					
1028	78歳	女	2021年7月26日	2021年8月2日	FD1945	1回目	糖尿病	心不全	心不全	不明	関連なし	有(心筋梗塞に よる心不全の疑 い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1029	89歳	男	2021年6月28日	2021年6月29日	FA2453	1回目	脳梗塞、左内頸動脈狭窄症	脳出血	脳出血	不明	評価不能	有 ※詳細の記載 なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
1030	98歳	男	2021年7月30日	2021年8月6日	FC9880	2回目	基礎疾患:高尿酸血症(フェブリク服用) 副作用歴:無し 既往歴:脳梗塞既往、発作性心房細動 2020年4月よりヶ月ないかヶ月毎にECG、2020年6月、ホルテECGにて心房細動出現無く、2021年7月28日ワクチン接種中止。 なお、接種2週間以内に、ランシブルノール(タケプロン)、強化マグネシウム(マグミット)を服用した。 8月5日に左下肢の発赤と疼痛、その後呼吸困難感(SpO2 88%)、直腸下段に複数個の紫斑、紫熱(39.3°C)あり。 (~9/10の情報に基づく)	血栓症	血栓症 ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)」疑いとして報告。MedDRAの用語追加に伴い、死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加(12/3新規・専門家評価対象期間(~11/14後))。	血液検査(血小板10.7(7月28日は19.7)、CRP 19.6、Cr 2.14(7月28日は1.70)、D-ダイヤモンドリビン病期、フブリゲンは未実施。 (~9/10の情報に基づく)	関連あり	無	γ	血栓症の存在が示唆されるが、情報は不十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	血栓症の存在が示唆されるが、情報は不十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1031	89歳	男	2021年7月21日	2021年8月3日	FC8736	2回目	1回目の1ヵ月以内に腎盂腎炎。2回目、心臓病、イグサリルト内服中。 副腎等が想定されるとのこと。 (~9/10の情報に基づく)	急性呼吸窮迫症候群	急性呼吸窮迫症候群	血液検査(WBC 11.0、N% 86.6%、CRP 2.0、Cr 1.80、BNP 5412)、胸部X線検診(左上葉切除後、両肺陰影拡大し右肺減少、左房筋入、左少量胸水)。 (~9/10の情報に基づく)	関連あり	無	γ	89歳男性。ワクチン接種2回目の11日後に、おそらく誤嚥を契機としたARDSを発症したと思われる。 ※~10/27から変更なし。	γ	89歳男性。ワクチン接種2回目の11日後に、おそらく誤嚥を契機としたARDSを発症したと思われる。 ※~1/26から変更なし。		
1032	77歳	男	2021年5月28日	2021年6月25日	FA4597	1回目	心臓病(心房細動、慢性心不全を通院加療)、前立腺肥大症 これまで頻繁の自覚あり、6月4日より悪寒發寒、寒戦あり、5日に浮動性眩晕と幻視あり、発熱40°Cで入院。 (~9/10の情報に基づく)	急性呼吸窮迫症候群	急性呼吸窮迫症候群	血液検査(WBC 12.02、N% 90.5%、CRP 6.20、HbA1c 6.9)、胸部X線検診(左上葉切除後、両肺陰影拡大し右肺減少、左房筋入、左少量胸水)。 (~9/10の情報に基づく)	関連あり	無	γ	最終的にはS状結腸穿孔後の敗血症が直接死因と考える。ARDSを併発、わずか2日間で人工呼吸器を離脱できている事から、慢性心不全に向かうの感染が加わって心不全の増悪をきたしたものと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	最終的にはS状結腸穿孔後の敗血症が直接死因と考える。ARDSを併発、わずか2日間で人工呼吸器を離脱できている事から、慢性心不全に向かうの感染が加わって心不全の増悪をきたしたものと考える。 ※~1/26から変更なし。		
1033	81歳	男	2021年7月5日	2021年7月25日	FA5829	2回目	心臓病(後天性心不全LVEF 20%)、リクアナ (~9/10の情報に基づく)	急性呼吸窮迫症候群	急性呼吸窮迫症候群	血液検査(WBC 11.600、CRP 23.61、BNP 309.8、HbA1c 6.6)、胸部X線検診(左側胸膜肥厚に左肺尖部区画性の陰影あり) (~9/10の情報に基づく)	関連あり	無	γ	慢性心不全を基礎疾患とするARDSに感染症を併発。ワクチンとの関係は情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	慢性心不全を基礎疾患とするARDSに感染症を併発。ワクチンとの関係は情報不足 ※~1/26から変更なし。		
1034	57歳	男	2021年7月6日	2021年7月8日	FC3661	1回目	基礎疾患:高血圧	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1035	95歳	女	2021年7月2日	2021年7月12日	EW0207	2回目	老年性認知症、老年症候群、胃チューブ栄養中、嚥下不全(IV/C2) 1回目コマイナイト接種日:令和3.6.10 併用薬:マグミット (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	胸部レントゲン(異常なし) (~9/10の情報に基づく)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1036	85歳	男	2021年6月30日	2021年7月6日	EY3860	1回目	不詳 病歴は、高血圧、糖尿病、認知症、肺気腫、冠状動脈硬化症、脳動脈硬化症 併用薬は、アムロジピン、フェチチジン、ジヌビア、ドネベジル塩酸塗、ツムラ細肝加陳皮半夏エキス (~12/3の情報に基づく)	肺気腫	肺気腫 肺気腫の破裂による血氣胸	解剖(肺気腫の破裂による血氣胸の剖面)による血氣胸が死因として確認された症例である。ワクチン接種6日で急速に肺気腫を発症することは考えにくく、またその場合は明らかに呼吸器症状が表現することが予測されるがそういう証拠はないため否定的である。年齢を考えると肺気腫、冠状動脈硬化症、及び脳動脈硬化症が基礎疾患としてあつたと考えることが自然であるため、ワクチン接種と死亡との直接の因果関係は否定できる。 (~9/10の情報に基づく)	評価不能	有(肺気腫の他、冠状動脈硬化症あり)	β	行政解剖の結果、肺気腫の破裂による血氣胸が死因として確認された症例である。ワクチン接種6日で急速に肺気腫を発症することは考えにくく、またその場合は明らかに呼吸器症状が表現することが予測されるがそういう証拠はないため否定的である。年齢を考えると肺気腫、冠状動脈硬化症、及び脳動脈硬化症が基礎疾患としてあつたと考えることが自然であるため、ワクチン接種と死亡との直接の因果関係は否定できる。 ※~1/26から変更なし。	β	行政解剖の結果、肺気腫の破裂による血氣胸が死因として確認された症例である。ワクチン接種6日で急速に肺気腫を発症することは考えにくく、またその場合は明らかに呼吸器症状が表現することが予測されるがそういう証拠はないため否定的である。年齢を考えると肺気腫、冠状動脈硬化症、及び脳動脈硬化症が基礎疾患としてあつたと考えることが自然であるため、ワクチン接種と死亡との直接の因果関係は否定できる。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
1043	84歳	男	2021年8月3日	2021年8月13日	FC5295	1回目	脳出血、左片麻痺	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1044	82歳	女	2021年7月19日	2021年8月12日	FC9909	2回目	40代より関節リウマチで加療 併用薬：ブドニン、アセトロ、ゾシン、プラリア さんはアレルギー 7月19日に転倒して入院。肺炎、腎不全の進行あり。 (~9/10の情報に基づく)	多臓器機能不全症候群 肺炎 急性腎障害 血小板減少 自己免疫性溶血性貧血 動脈解離 肝挫傷 肺臨梗塞 敗血症性ショック 播種性血管内凝固 血栓性微小血管症	CT、血液検査	評価不能	有(関節リウマチ)	γ	血小板減少を認めます。 造影CTによる画像所見において血栓症(腹腔動脈と上腸間膜動脈)の存在が確認されています。 ※～10/27から変更なし。	γ	血小板減少を認めます。 造影CTによる画像所見において血栓症(腹腔動脈と上腸間膜動脈)の存在が確認されています。 ※～1/26から変更なし。			
1045	31歳	男	2021年5月15日	2021年5月30日	EW4811	1回目	無	大動脈解離 心タンポナーデ	大動脈解離 心タンポナーデ	画像診断	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1046	49歳	男	2021年8月12日	2021年8月14日	不明	1回目	うつ病	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1047	85歳	男	2021年6月13日	2021年7月18日	不明	不明	高血圧症、大動脈瘤(ステント留置) 6月23日に腹痛、発熱で入院。動脈硬化症。 (~9/10の情報に基づく)	穿孔性腹膜炎	腹膜炎	不明	関連あり	有(大動脈瘤などの他、動脈硬 化症が重度で 腹膜炎、直行障 害の可能性もあ る) (~9/10の情報 に基づく)	γ	腸炎と診断されているが下痢はあったのか不明である。 腹痛より腸炎と診断しているのであれば、虚血性腸炎が疑われ、動脈硬化と診断されているので、それによるもの が主として考えられる。 ※～10/27から変更なし。	γ	腸炎と診断されているが下痢はあったのか不明である。 腹痛より腸炎と診断しているのであれば、虚血性腸炎が 疑われ、動脈硬化と診断されているので、それによるもの が主として考えられる。 ※～1/26から変更なし。		
1048	84歳	女	2021年6月30日	2021年7月31日	FC5947	2回目	無 7月15日に自律不良と右半身麻痺が出現。 (~9/10の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	頭部MRI(左放線 野に急性梗塞脳 梗死を認めた)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1049	88歳	女	2021年7月2日	2021年7月8日	FC3661	2回目	6月11日にコミナーカー1回目接種 既往：高血圧、脂質異常症、高尿酸血症、深部静脈 血栓症、良性多発性めまい症 7月5日に脳幹梗塞と診断。 (~9/10の情報に基づく)	血管塞栓性脳梗塞	塞栓性脳梗塞	画像診断	評価不能	有(不整脈によ る脳梗塞)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1050	81歳	男	2021年8月4日	2021年8月5日	FD1945	2回目	アルコール性肝不全末期、アルコール依存症、糖尿病(2021/6/15採血でHbA1c 8.2%に悪化) 併用薬:エンバグリフロジン10mg、リナグリブチン、ラシソラゾール、ボラフレンジク (~12/24の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容)	慢性アルコール中毒に伴う肝機能悪化による死亡	状態悪化	不明	関連なし	有(アルコール性肝不全に伴う状況の悪化)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1051	57歳	女	2021年8月4日	2021年8月14日	FC9880	2回目	糖尿病、結合失調症 アレルギー既往なし (~10/22の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1052	83歳	男	2021年7月27日	2021年8月3日	EY0573	2回目	心筋梗塞栓塞、狭窄症、虚血性心疾患、高尿酸血症、糖尿病、心房細動及び不整脈あり 4~5年前位前心筋梗塞留置 入院時より数回腰部圧迫感の訴えあるも症状の持続せず。 併用薬:ランソソブロゾン、アロプロリ、イブロブリオロジン、シクラニン、シクラニンリカルセトドロスチロドキサルシン、リクレクタ、ビンプロロールマカルゼ、イコサベントエチル、ラメルテオノロゼレム (~10/22の情報に基づく)	不明 →虚血性心疾患(心筋梗塞)の疑い (~10/22の情報に基づく)	心筋梗塞	不明	評価不能	有(虚血性心疾患)	γ	発見時心肺停止状態であり、死因の確定には至っていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	発見時心肺停止状態であり、死因の確定には至っていない。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。						
1053 ※No.1007と同一症例につき、No.1007に統合	87歳	男	2021年7月5日	2021年7月21日	EY3860	1回目	無	大脳基底核脳出血 ※出血は大きくな致死的ではないとされ当时外気温が30°Cを超えており直接の死因は熱中症とされた。	脳出血	死後CT	評価不能	不明										
1054	87歳	男	2021年7月9日	2021年7月12日	EW0201	2回目	心筋病、腎臓病、血をサラサラにする薬(ハイアスピリン)、新型コロナワクチン1回目接種2021年6月18日(コード:ワクチン名:FC3861)、6月3日から6月25日まで間質性肺炎で入院加療。 7月10日(3回目)、12日に呼吸状態悪化し、右気胸の診断。 (~9/10の情報に基づく)	気胞に住む間質性肺炎の悪化 (~9/10の情報に基づく)	状態悪化	レントゲン、CT	関連なし	有(間質性肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1055	89歳	男	2021年6月29日	2021年7月3日	EY0573	2回目	脳出血、リウマチ性多発筋痛、肝内胆管癌、肺栓栓症、脳梗塞 併用薬:バタメクチン、ロスマバスタチン、シロスタゾール、ビンズイヌクダ、アチノール(接種2週間以内) アレルギー既往なし (~12/3の情報に基づく)	心筋梗塞(急性心筋梗塞)	心筋梗塞	不明	不明 →評価不能 (~2/18の情報に基づく)(集計・専門家評価期間(~1/23)後に報告された内容)	不明	既往症の治療状況や亜急性心筋梗塞との診断に至った経緯や死までの経過等、詳細な情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往症の治療状況や亜急性心筋梗塞との診断に至った経緯や死までの経過等、詳細な情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。							
1056	79歳	男	2021年7月22日	2021年7月22日	FD0348	2回目	胃癌の末期、がん性腹膜炎 併用薬:プロセミド、ヘルベッサー、デカドロン、タケキヤブ (~12/3の情報に基づく)	胃癌	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1057	80歳代	不明	2021年7月1日	不明	不明	不明	既往歴は不明 7月2日に勤務裏で転びやすくなつたが脳神経外科では問題なしとされ、CPR高値で内科を紹介受診し入院。 (~9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
1058	89歳	女	2021年6月21日	2021年7月7日	EY5422	2回目	バーキンソン病、高血圧、胃潰瘍(2002年から)、脳出血後遺症(1998年から)、貧血出血(1999年から) 要介護度5 併用薬:ドバコール、ニフェジピン、オルメサルタン、ランソプロソーリ、センソノド、マグミット、ニュープロ 6月2日に呼吸不全を発現し、21日に入院した。貧血、白血球增多、CRP高値を認めた。 (～12/30の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～11/14)後に報告された内容))	膵癌性肺炎 誤下性肺炎による急性呼吸不全 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～11/14)後に報告された内容))	胸部CT(蝶型陰影)、血液検査(CRP高値、貧血及び白血球増加)、SARS-CoV-2 PCR検査(陰性)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1059	50歳	男	2021年7月26日	2021年8月2日	EY4834	2回目	原発不明の下肢浮腫出現を繰り返し、甲狀腺アレルギーの可能性を疑っていた。RASTはIgE 3.60、カニ3.60。たとじ即時抗反応の既往はなかった。 原発不明の精神運動発達遅延、ほぼ寝たままりで全切迫を要する重症心筋梗塞患者、てんかん有り、開腹術の既往あり、イレウスを繰り返していた。 併用薬:エリカルチゾン、チラーザム、メチコバール、バタシシン、大葉中湯、ミヤビム、マグミット、ガスコジン、ペニザリソリスミー、テエロコ、塩化ナトリウム、セニカ、エクタグラン、マイスタン、フェノナール (～12/24の情報に基づく)	イレウス	CT、血液検査 (～12/24の情報に基づく)	評価不能	有(異食によるイレウスのため25歳時に開腹術を施行)、以後複数回癒着性イレウスの既往があり保存的治療で軽快	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1060	47歳	男	2021年8月12日	2021年8月12日	不明	1回目	基礎疾患:高血圧症 2021年3月11日仕事中にAHA、心筋梗塞の診断にてPCI既往あり、閉塞部位が多く、4月1日・5月20日に待機中の状況で手術を行っている。 9月2日、リハビリ目的にルームランナーを行った直後に倒れた。 (～12/3の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明 →臨床検査(ラピチェック(陽性)、CK-MB(60)) (～12/3の情報に基づく)	評価不能	有(2021年3月11日仕事中にCPA、心筋梗塞の診断にてPCI既往あり、閉塞部位多く、4月1日・5月20日に待機中の状況で手術を行っている。)	γ	原疾患が重篤であり、自然な転機であるため原疾患によるもの可能性が高いものの、ワクチン接種後直後の発症でありワクチンとの関連がある可能性は否定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	原疾患が重篤であり、自然な転機であるため原疾患によるもの可能性が高いものの、ワクチン接種後直後の発症でありワクチンとの関連がある可能性は否定できない。 ※～1/26から変更なし。				
1061	53歳	男	2021年7月14日	2021年8月1日	EY0573	1回目	未治療高血圧あり、clinic blood 175/115 HR99、2015/12/9直腸癌術後(R6マイルズ手術)人工肛門あり、高脂血症 アレルギー既往なし 7月28日に嘔吐、ふらつきあり診断。 (～9/10の情報に基づく)	小脳梗塞 ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)」疑いとして報告。MedDRAの用語追加と共に、死因「血小板減少症伴う血栓症」を追加(12/3集計・専門家評価対象期間(～11/14)後)。	小脳梗塞 血小板減少症伴う血栓症	不明 評価不能	未治療の高血圧と高脂血症があり、小脳梗塞発症のリスクを高めた可能性がある。検査所見や死亡に至った経過の詳細は得られておらず、情報不足と考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	未治療の高血圧と高脂血症があり、小脳梗塞発症のリスクを高めた可能性がある。検査所見や死亡に至った経過の詳細は得られておらず、情報不足と考える。 ※～1/26から変更なし。							
1062	72歳	男	2021年7月31日	2021年8月16日	FD0889	2回目	大動脈弁置換術(2015/11/2) 9月7日頃より脚の苦しさ等あり、11日に入院。 (～9/10の情報に基づく)	心不全の急性増悪	状態悪化	不明 評価不能	不明 評価不能	患者背景の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
1063	89歳	女	2021年8月12日	2021年8月13日	FL8736	1回目	2型糖尿病、骨粗鬆症、高血圧症、右大腿骨軸部骨折術後(リハビリ目的で6月22日に入院)。 併用薬:トラゼンタ、チラーザム、ボリフル、乳酸カルシウム、セレキキシブ、レミビド、プロセミド、アジルバ、アロジデリン (～9/10の情報に基づく)	不明	不明 開連あり	情報を持見する限り、情報が少ないため関連ありとするには無理があると考えます ※～10/27から変更なし。	γ	情報を持見する限り、情報が少ないため関連ありとするには無理があると考えます ※～1/26から変更なし。								
1064	93歳	女	2021年6月4日	2021年6月20日	不明 →FA5715	不明 1回目	～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容)	不明 脳脊髄炎、神経痛 アスピリrin、ラバパスチチン、ニコラジンル、ノイロトロビン、競化マグネシウム	大動脈瘤破裂 ～狭心症、脳脊髄炎、神経痛 アスピリrin、ラバパスチチン、ニコラジンル、ノイロトロビン、競化マグネシウム	不明 ～脳梗塞 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	大動脈瘤破裂 ～狭心症 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	評価不能 不明	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												資料番号	症例No					
1065	60歳	男	2021年8月11日	2021年8月15日	FF0843	1回目	H18～肺梗塞、H20～慢性腎不全(透析)、H28～狭心症、H29～繰り返す脳出血の既往あり、経管栄養、ほぼ寝たきりの状態 (～9/10の情報に基づく)	心室頻拍	心室性頻脈	不明	評価不能	有(心筋梗塞疑い)	γ	患者背景や経緯の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。心筋炎や心筋梗塞が疑われた根拠も不足している。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経緯の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。心筋炎や心筋梗塞が疑われた根拠も不足している。 ※～1/26から変更なし。		
1066	88歳	男	2021年8月17日	2021年8月18日	FF4204	2回目	高血圧症、勃起線肥大 併用薬：トビニース、ユリーフ、ペタニス、アダラート (～11/12の情報に基づく)	不明 一急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1067	50歳	女	2021年8月6日	2021年8月14日	EY3860	2回目	てんかん(最終発作は2020年9月頃)、皮膚安定期上癆 陰茎の持続性勃起、意識障害を起こすことが多かった。 アルコール性肝硬変、食道静脈瘤、血小板減少症 8月7日より嘔気、突然あり、便祕経続、高体温 (42℃)、急性肝不全、ショック、多臓器不全を発症。 (～11/12の情報に基づく)	多臓器不全 多臓器機能不全症候群	多臓器機能不全症候群	不明	評価不能	有(アルコール性肝硬変)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1068	68歳	男	2021年7月16日	2021年8月15日	FA4597	2回目	2019年4月に心不全を発症し、入院加療を受けた。 心房細動、最高型心筋症、慢性和心不全と診断され外来随訪していた。下記始方で、日常生活や仕事に支障はなかった。 オルメサルタジン(10)TTx朝、ラベプロソール(10)TTx朝、アゼミド(30)TTx朝、ビブロロール(2.5)TTx朝、フェニキソスタト(10)TTx朝、スピロワクチン(25)0.5TTx朝、エドキサバシン(30)TTx朝	拡張型心筋症の増悪の疑い	状態悪化	血液検査、心筋超音波検査 異常なし。(まん性的の左室壁運動低下、EF 15.1%) (～9/10の情報に基づく)	評価不能	有(拡張型心筋症の自然歴を最も疑った)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1069	84歳	男	2021年7月30日	2021年7月30日	EY5423	2回目	基礎疾患：慢性心不全、肺高血圧症、COPD、高血 压 服薬中の薬：キャビリラン、ハルサルタジン、ラシック ス、EPA、アスピrin、スピオルトレスピマント (～9/10の情報に基づく)	脱水 脱水、腎不全、高K血症の疑い 急性腎障害 高カリウム血症	急性腎障害	不明	評価不能	有(急性腎不全、高K血症)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1070	54歳	男	2021年7月21日	2021年8月1日	不明 ～EY0583 (～11/12の情報に基づく)	1回目	アレルギー歴なし	不明	不明	解剖	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1071	73歳	女	2021年6月5日	不明(接種の1週間以上後)	不明	1回目	片頭痛	大動脈解離	大動脈解離	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}
												資料番号	症例No					
1072	72歳 ～71歳 ※1月21 日 No.1123 と統合。	女	2021年6月24日	2021年7月1日	不明 ～FA5765 (～12/3の 情報に基づく) （集計・専 門家評 価と對象期 間～ 11/14後 に報告され た内容）	2回目	高血圧 併用薬：ベニジン塩酸塩錠、ドキサゾシン錠 6月24日に入院した。 アレルギーなし。 ※1月21日No.1123と統合。	脳梗塞 脳動脈閉塞 脳ヘルニア 血小板減少症を伴う血栓症 （～12/3の情報に基づく）	不明 ～血液検査(血 小板減少症)、EDP 測定11.5ug/ml (正常範囲:5未 満)、D-ダイマー 3.3ug/ml(正常 範囲:1以下) 頭部超音波検査 (脳梗塞の所 見あり、結果左 CCAs強調血 流なし)、頭部CT (血栓・塞栓症の 所見あり、造影 剤の使用:不明、 頭部MRI(脳梗塞 検索、テント上 皮質梗塞)、頭部 MRI多塞栓症(血 栓・塞栓症の所 見あり、造影剤 の使用:不明、結 果:頭蓋内主幹 動脈閉塞)、 血小板減少症を伴う血栓症 （～12/3の情報 に基づく）	評価不能	不明	γ	高血圧以外の基礎疾患は報告されておらず、"健康で あつた"とのみ記載されているが、発症前の内頸動脈狭窄 や心原性脳塞栓症のリスク因子の有無は不明。広範な脳 梗塞が原因で死に至ったと考えられるが、ワクチン接種 が経過に与えた影響は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	高血圧以外の基礎疾患は報告されておらず、"健康で あつた"とのみ記載されているが、発症前の内頸動脈狭窄 や心原性脳塞栓症のリスク因子の有無は不明。広範な脳 梗塞が原因で死に至ったと考えられるが、ワクチン接種 が経過に与えた影響は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。			
1073	68歳	女	2021年7月13日	2021年7月26日	EY0572	1回目	肺がん、高血圧、下肢静脈瘤、高尿酸血症 併用薬:コニール、ユリノーム アレルギーなし (～11/12の情報に基づく)	大動脈解離	大動脈解離	不明	不明 ～評価不能 (～11/12の情 報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1074	93歳	男	2021年6月3日	不明 ～2021年7月26 日 (～9/10の 情報に基づく)	EY0778	1回目	認知症、肺炎、心筋梗塞(陳旧性)で入院中。 併用薬:抑肝散、アスピリン、クエチアピソ、ニフェン ピン、マジミト 5月4日にDIC、呼吸不全が出現。 (～9/10の情報に基づく)	不明	不明	血液検査、CT	不明	不明	γ	発熱、悪寒、食欲不振はワクチン接種によるものと判断さ れるが、他の肺嚢性肺炎によるものと推察される。 ※～10/27から変更なし。	γ	発熱、悪寒、食欲不振はワクチン接種によるものと判断さ れるが、他の肺嚢性肺炎によるものと推察される。 ※～1/26から変更なし。		
1075	70歳	女	2021年7月5日	2021年7月20日	EY5423	2回目	糖尿病、変形性膝関節症	肺栓塞栓症 ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)」 （血小板減少症を伴うものに限 る。）詳しくして報告；MedDRAの 用語追加に伴い、死因に「血小板 減少症を伴う血栓症」を追加(12/3 (集計・専門家評価と對象期間～ 11/14後)。	肺栓塞栓症 血小板減少症を伴う血栓症	血液検査(D-ダイ マー上昇、心エ コーD右心室拡 張所見あり)	評価不能	無	γ	肺栓塞栓症と診断する根拠に乏しく、突然死に至る可 能性のある、その他の原因に関する検討の有無は不明で ある。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	肺栓塞栓症と診断する根拠に乏しく、突然死に至る可 能性のある、その他の原因に関する検討の有無は不明で ある。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。 ※～1/26から変更なし。		
1076	62歳	男	2021年8月17日	2021年8月18日	FE8206	1回目	基礎疾患：アルコール性非代償性肝硬変、肝不全、 慢性腎不全、腹胸、誤嚥性肺炎 7月14日より入院中。 (～9/10の情報に基づく)	基礎疾患の悪化	状態悪化	不明	関連なし	有(基礎疾患の 悪化)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1077	68歳	男	2021年7月2日	2021年7月7日	EY5423	2回目	無 ～7月2日に吐血と黒色便出血性ショックの状態で救 急搬送。 (～10/1の情報に基づく)	消化管出血	胃腸出血	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												資料番号	症例No						
1078	52歳	男	2021年8月16日	2021年8月18日	FF3622	2回目	無 <u>→1月2日に吐血と黒色便あり、出血性ショックの状態で緊急搬送。</u> 注:~12月3日の合同部会資料では、「継」を「→1月7日に吐血と黒色便あり、出血性ショックの状態で救急搬送。」と誤記載。	脳梗塞	脳梗塞	頭部CT(右大脳半球に広範な脳梗塞像と納付造影増強所見あり)、心電図、血液検査 (~10/1の情報に基づく)	評価不能	有(脳梗塞)	γ	明らかな基礎疾患がなく、脳梗塞発症のリスクは比較的低かったと考えられ、ワクチン接種が関与した可能性を完全に否定することはできず、更なる情報の収集と病態の解析を要する。 ※~10/27から変更なし。	γ	明らかな基礎疾患がなく、脳梗塞発症のリスクは比較的低かったと考えられ、ワクチン接種が関与した可能性を完全に否定することはできず、更なる情報の収集と病態の解析を要する。 ※~1/26から変更なし。			
1079	73歳	男	2021年7月28日	2021年7月28日	FE8162	2回目	糖尿病、前立腺がん	急性心不全	急性心不全	不明	不明	有(糖尿病、前立腺がん)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1080	54歳	男	2021年8月11日	2021年8月17日 ~2021年8月14日 (~9/10の情報に基づく)	FD0889	2回目	神経科:てんかん、強迫神経症 内科:高血圧、高脂血症	不明(諸検査を実施中のため、現在詳細は不明)	不明	解剤(肺・下肢に血栓あり)	評価不能	有(解剤後の検査中のため、詳細は不明・検索中)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1081	85歳	女	2021年6月28日	2021年7月18日	不明	2回目	高血圧、肺線維症 併用薬:フレニン、ミコンビ、カルバゾクロムスルホン	急性虚血性筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1082	96歳	男	2021年7月12日	2021年7月15日	EW0203	2回目	認知症、肺線維症(在宅酸素療法)、脳梗塞後遺症、食道裂孔ヘルニア、逆流性食道炎、慢性気管支炎、貧血、心性浮腫 併用薬:ラニソラブリール、クエチアピン、テオフィリン、葉酸(オーフィアミン)、プロセミド、アレルギー既往なし (~11/12の情報に基づく)	心室細動	心室細動	不明 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明 (~11/12の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1083	70歳代	不明 → 11/1 2の 情報 に基づく	2021年7月(日付 不明) ~2021年7月23日 (~11/12の情報 に基づく)	2021年8月(接種 約10日後) ~2021年8月10日 (~11/12の情報 に基づく)	不明 →EF8206	1回目	透析患者、肺がん、高血圧、高尿酸血症、狭心症、不整脈の既往。 ジラソロン(薬へのアレルギー)。 安定剤を服用。併用薬には、アムロジピシン、ニフェジピン、プロアゼパム、メチマゼパム、セファズピシン、サイレンス、デキストロヘドロラムがある。 患者は一人暮らし。警察より接種医師機関に、自宅にて死亡していたとの通報があった。月に~2回接種医療機関を受診していた。以上上の詳細は不明。 (~11/12の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後に報告された内容))	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1084	85歳	男	2021年7月11日	2021年7月12日	FD0889	2回目	前立腺がん(内分泌療養中)	心臓突然死	心突然死	不明	評価不能	無	γ	85才男性、前立腺がんで内分泌治療中コミナティ2回目投与の翌日、心突然死。がんの病状やコミナティ投与前の状態に関する情報、事象発現後の検査結果等がない状況から判断するのは困難と考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	85才男性、前立腺がんで内分泌治療中コミナティ2回目投与の翌日、心突然死。がんの病状やコミナティ投与前の状態に関する情報、事象発現後の検査結果等がない状況から判断するのは困難と考える。 ※~1/26から変更なし。			
1075	42歳	男	2021年8月9日	2021年8月11日	EY0583	2回目	てんかんの既往があり、発作 자체はよくあり外まで内臓発作を受けている。 既往歴:既往に心筋梗塞トライアンドアレイブ(アレピアブチン)、クロハザム(イソイソブリソノサイト)を投薬。 (~9/10の情報に基づく)	心室性不整脈の疑い	心室性不整脈	死亡時画像診断(頭蓋内出血・肺炎・気胸・胸水貯留なし、腎盂炎(もろ差し)、解剖(マクロ所見に異常なし)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²		
								資料番号	症例No									
1086	82歳	男	2021年6月4日	2021年6月25日	FA5829	1回目	無接種当日から熱熱が生じ、その後も37~37.5℃の発熱が持続して呼吸困難を出現したために11日に受診。 (～9/10の情報に基づく)	間質性肺炎	間質性肺疾患	胸部レントゲン	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1087	92歳	女	2021年8月17日	2021年8月17日	FF2782	2回目	胃がん(術後)、慢性心不全、全身浮腫 食事摂取は少量、接種自体は尿量減少等あり (～9/10の情報に基づく)	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	有(心不全、胃がん)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1088	37歳	男	2021年8月8日	2021年8月11日	不明	不明	予診表にどのように記載したかは不明。 ADHDなど複数の精神疾患、睡眠障害を抱えている。 通話し易いものは日本語ではないものの、ワクチン接種翌日には当人の人間関係が大きく変容するイベントがあった。	急性薬物中毒の疑い	各種物質毒性	解剖	関連なし	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1089	72歳	男	2021年7月9日	2021年8月19日	不明	2回目	新型コロナウイルスワクチン第1回接種は2021年6月19日(主治療は把握していないため、自治体の集団接種と推定)。ワクチン接種(推定:2回目まで3ヶ月間であるため)、ロット番号不明。 高血圧症、糖尿病、陳旧性脳梗塞、筋炎(?)、間質性肺炎、慢閉塞性肺疾患、慢呼吸不全、併用薬は、ブリタニ。	新型コロナウイルス感染症に伴う肺炎の疑い	COVID-19肺炎	死亡時画像診断(CT)、PCR検査	評価不能	有(慢性閉塞性肺疾患や喘息剤性肺障害の増悪(ただし、新型コロナウイルス感染症は併存))	γ	外出からの帰宅時に突然発症したような印象を受けるが、中枢神経系や循環器系の異常にに関する情報は得られていない。呼吸器系の既往歴があり、ステロイド投与中であったことなどが経過に与えた影響はあると考えられる。 ※～10/27から変更なし。	γ	外出からの帰宅時に突然発症したような印象を受けるが、中枢神経系や循環器系の異常にに関する情報は得られていない。呼吸器系の既往歴があり、ステロイド投与中であったことなどが経過に与えた影響はあると考えられる。 ※～1/26から変更なし。		
1090	88歳	女	2021年5月11日	2021年6月9日	EX3617	1回目	慢性腎臓病(CKD)、脊柱管狭窄症、腎性貧血 アレルギー歴はない。 5月14日にネフローゼを伴う急性腎不全を発症して入院。治療開始され、血小板が減少、PA IgG低下。	血栓性血小板減少性紫斑病 溶血性尿毒症候群	血栓性血小板減少性紫斑病 溶血性尿毒症候群	血液検査、CT	関連あり	無	γ	「判読不能」とされている部分もあり、診断根拠などが不明確である。患者背景や死亡に至るまでの経緯に関しても情報不足であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	「判読不能」とされている部分もあり、診断根拠などが不明確である。患者背景や死亡に至るまでの経緯に関しても情報不足であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		
1091	91歳	女	2021年7月16日	不明 ～2021年7月26日 ～12/24の情報に基づく	EY0573	2回目	高血圧(2009年11月20日から)、逆流性食道炎(2021年1月29日から)、少くとも2020年6月26日より貧血、慢性腎臓病MRI 2週間以内に併用薬の使用がない。 19日に右側筋膜筋膿瘍、巣感覚、食欲低下を認められた。19日に近医で診察し、肝機能障害、腹痛の関与などを疑われた。19日に外來にて点滴治療後、20日に入院した。 入院時、CTで肺がん、転移性脳腫瘍、転移性肝腫瘍を認めた。 (～11/12の情報に基づく)	肝機能異常 肝機能障害、遠隔転移を伴う脳膜性腫瘍、遠隔転移を伴う脳膜性腫瘍、遠隔転移伴う骨髄、腫瘍 (～12/24の情報に基づく)	血液検査、CT 遠隔転移を伴う脳膜性腫瘍 遠隔転移伴う骨髄、腫瘍 遠隔転移伴う肝癌 (～11/12の情報に基づく)	評価不能	無	γ	突然死亡した際の状況は不明であるものの、入院時のCTにて肺がん、転移性脳腫瘍、転移性肝腫瘍が認められたり、ワクチン接種と比較すると、これらが経過に大きく影響したことが考えられる。ワクチン接種と死亡の因果関係はどちらかと言えば否定的である。 ※～10/27から変更なし。	γ	突然死亡した際の状況は不明であるものの、入院時のCTにて肺がん、転移性脳腫瘍、転移性肝腫瘍が認められたり、ワクチン接種と比較すると、これらが経過に大きく影響したことが考えられる。ワクチン接種と死亡の因果関係はどちらかと言えば否定的である。 ※～1/26から変更なし。			
1092	74歳	女	2021年8月6日	2021年8月9日	不明	不明	肺がん(自宅で緩和医療中) 併用薬:ベホタステンペル、トラネキサム酸錠、カルバクロムソルヒン酸Na錠、コデインリン酸錠、リンドゼロ	肺がん	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1093	64歳	男	2021年7月28日	2021年8月9日	不明	2回目	高血圧、心筋炎、脂質異常が健康診断で指摘されるが、医療介入はなかった。	※死亡時画像診断(CT)にて両側肺の肺側半分がガラス影になっていたが、直接死因には至らなかつた。	不明	死亡時画像診断(CT)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No			
											ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
1094	70歳	男	不明	2021年8月21日	不明	2回目	8月14日に転倒してから右手挫傷は動かなくなり、呂律も回っていなかったが受診せず、21日に救急搬送された。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	不明	不明	不明	評価不能	有(くも膜下出血、硬膜外血腫)	γ	経過の情報が不足しており、評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	経過の情報が不足しており、評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
1095	72歳	男	2021年7月中旬	2021年8月24日	不明	2回目	不明 →2回目接種約1か月後、胸痛の自覚を伴う急性心筋梗塞があり、救急搬送。 (～12/3の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	冠動脈造影(主幹部から左前下行枝の閉塞あり)	評価不能	不明	γ	ワクチン接種からかなりの時間が経過しており、関連性は極めて低いが、完全に否定はできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種からかなりの時間が経過しており、関連性は極めて低いが、完全に否定はできない。 ※～1/26から変更なし。					
1096	90歳	女	2021年6月28日	2021年8月19日	不明	2回目	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1097	57歳	男	2021年7月6日	2021年7月11日	不明	1回目	不明	高血圧心疾患による急性虚血性心不全(推定)	高血圧性心疾患	解剖	関連なし	有(高血圧性心疾患)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1098	49歳	女	2021年8月10日	2021年8月15日	EY0572	2回目	統合失調症、幻覚妄想状態が繰り返されていました。既往歴:奇食で食事摂取困難で胃腸造設、胃瘻用具、アムロジン4mg/日、プロモクリプチン100mg/日、ビスピリド4mg/日、プロモクリプチン15mg/日、フルトロゼバム2mg/日、プロチゾラム0.25mg/日、ニトラゼパム8mg/日、ビコスルファートナトリウム7.5mg/日、レボセチリジン5mg/日 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	肺炎	肺炎	不明 →死亡時画像診断(CT)(肺野に浸潤影)	評価不能	有(肺炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1099 <small>※No.831と同一症例につき、No.831に統合。</small>	81歳	女	2021年6月9日	2021年7月4日	FA5765	1回目	2型糖尿病、高血圧、上肢動脈閉塞後遺症加療中、逆流性食道炎(2017/3/16から) 併用薬:アムロジン(高血圧用、2018/9/23から)、アシルバ(高血圧用)、アスピリント(動脈閉塞加療用)、アムロクリナルNA(逆流性食道炎用、2017/2/16から)、ニオメスラムノフナス(DAC-B)、(2018/1/3から) (～10/1の情報に基づく)	不明	不明	不明 →動脈造影(慢性完全閉塞病変あり)、頭部CT	評価不能	有(心不全)									
1100	91歳	女	2021年6月16日	2021年8月20日	FA2453	2回目	無	不明	不明	不明	評価不能	有(詳細不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1101	73歳	女	2021年8月3日	2021年8月6日	EY0572	1回目	高血圧	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1102	58歳	男	2021年8月14日	2021年8月14日	不明	2回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
								資料番号	症例No										
1103	80歳	女	2021年6月18日	2021年6月21日	FA7338	2回目	大動脈弁置換術、狭窄症、心房細動、末梢腎不全 (血液透析)、上行大動脈基部狭窄、四肢大動脈解離 エヘレンジ、炭酸ランタン、フェブリック、沈降炭酸カルシウム、チラーデン、オナ、ペルソムラ、ロキソプロシン、ロケルマ、セノソントアルギリ、壁面なし、マントード核のアレルギー壁、ナフモスコットでアナフラキシーショックの副作用壁がある [△] 。 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (～11/14)後に報告された内容))	急性冠症候群	急性冠動脈症候群	不明 一血液検査	(～12/3の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(～11/14) 後に報告された 内容))	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1104	71歳	男	2021年5月24日	2021年7月8日	EY2173	1回目	エナラブリムマーレイン酸(5)IT 5月26日に度重なる息切れ、左胸部・左腰部・左大腿筋痛あり、呼吸困難感も伴ない状態改善せず、6月1日に入院、4日に退院後、自宅で静養していた。 (～10/1の情報に基づく)	肺動脈血栓塞栓症	肺動脈血栓症	不明	関連あり	不明	γ	左大脳静脈血栓症による肺塞栓症で死亡した症例。血栓症のリスク因子の情報がなく、経過に不明な点もあり、ワクチンとの因果関係の評価はできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	左大脳静脈血栓症による肺塞栓症で死亡した症例。血栓症のリスク因子の情報がなく、経過に不明な点もあり、ワクチンとの因果関係の評価はできない。 ※～1/26から変更なし。			
1105	91歳	男	2021年7月16日	2021年7月16日	FA7338	1回目	病歴は慢性誤嚥性肺炎(令和3年7月2日退院、自宅復帰)、併用薬はない、ベッド上、ADL全介助。経口摂取がごく少量のみのため蓮豆下液灌流。低ナトリウム血症を伴う状態変化し易い皮膚的にもいわゆる看取り期であった。 (～1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (～1/2)後に報告された内容))	不明 ～老衰の疑い (～10/1の情報に基づく)	マラスマス	不明	評価不能	有(老衰、低ナトリウム血症)	γ	基礎疾患、ご高齢 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患、ご高齢 ※～1/26から変更なし。			
1106	88歳	女	2021年5月19日	2021年5月31日	EX3617	1回目	2型糖尿病(インスリン注射) 5月29日に施設の報告で心不全あり、23日に入院。 (～10/1の情報に基づく)	心不全	心不全	血液検査	関連あり	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1107	83歳 ～84歳 (～12/3の 情報に基づく)	男	2021年7月7日	2021年7月13日	EY3860	1回目	病歴：高血圧、糖尿病、脳梗塞、高尿酸血症、不眠症 併用薬(接種2週間以内)：コブリクラ(高尿酸血症)、レギルタス(高血圧)、カビビドグレル(脳梗塞、2日間中止)、メグカルコ(糖尿病)、アミリール(糖尿病)、アルタド(胃炎)、ビオガリタジン(糖尿病)、アンブローグ(脳梗塞、2日間中止)、ペルソムラ(不眠)、マイスリー(不眠)、イニシング(糖尿病) 7月10日に発症し、11日に入院。 (～10/22の情報に基づく)	脳梗塞	脳梗塞	頭部CT、頭部MRI	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1108	69歳	女	2021年8月6日	2021年8月7日	FD1945	2回目	無	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1109	63歳	男	2021年7月14日	2021年8月19日	FC5947	1回目	糖尿病(インスリン)、高血圧症、脂質異常症、慢性腎炎、後天性腎臓病、甲状腺腫、急性腎炎 6/19の採血ではWBC6000だったが、7/24にはWBC18600に跳ね上がっていた。8/6はWBC89300となり、白血病として入院。 (～12/24の情報に基づく)	白血病、敗血症、慢性腎不全の急性増悪	状態悪化	血液検査	評価不能	有(新型コロナワクチン接種と 急性白血病の 疾患との因果 関係については 証明困難)	γ	報告事象に関する詳細な情報はなく、死亡に至るまでの状況などは不明である。ワクチン接種が経過に与えた影響は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	報告事象に関する詳細な情報はなく、死亡に至るまでの状況などは不明である。ワクチン接種が経過に与えた影響は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント				
1110	81歳	男	2021年8月3日	2021年8月12日	EX3617	2回目	脳梗塞 併用薬:バイアスピリン100mg、ワーファリン2mg、ラソノブリゾール15mg	脳出血	脳出血	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や死亡に至る経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や死亡に至る経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
1111	46歳	男	2021年8月23日	2021年8月26日	FF0843	2回目	基礎疾患:筋強直性ジストロフィー、Mobitz2型房室ブロック 最近1か月以内のワクチン接種:新型コロナワクチン 過去2回(回目未記載) 併用薬:ボキシステリド、強化マグネシウム錠 パンチング針、ランノブリゾールOD、ブルゼニド、シロスタゾールOD 過去2回の副作用歴:ハベリドールもしくはプレセデックスにて心室頻拍 ベースメカ一埋込の適応であったが、本人は未承諾。 8月25日に欠失様のけいれん小発作2回と37.9℃の発熱あり。 (～10/1の情報に基づく)	筋強直性ジストロフィー 筋強直性ジストロフィー又は Mobitz2型房室ブロックによる急性心不全疑い 急性心不全	筋強直性ジストロフィー 第二度房室ブロック	死亡時画像診断 (頭蓋内及び胸部)、血液検査	評価不能	有(筋強直性ジストロフィーによる突然死、 Mobitz2型房室ブロックからの心停止)	γ	Mobitz II型の不整脈を指摘されており、基礎疾患に筋強直性ジストロフィーを有する。不整脈のワクチンによる影響は低いと思われるが、否定はできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	Mobitz II型の不整脈を指摘されており、基礎疾患に筋強直性ジストロフィーを有する。不整脈のワクチンによる影響は低いと思われるが、否定はできない。 ※～1/26から変更なし。			
1112	59歳	女	2021年7月27日	2021年7月29日	EW0207	1回目	無	くも膜下出血	くも膜下出血	死亡時画像診断	評価不能	無	γ	情報不足 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※～1/26から変更なし。			
1113	77歳	男	2021年6月15日	2021年7月5日	FA5765	1回目	病歴:急性白血病、うっ血性心不全、慢性呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、高血圧、心房細動、脊柱管狭窄症、骨髄異形形成症候群(MDS)、骨粗鬆症、高コレステロール血症、前立腺肥大、末梢神経障害、末梢神経障害性疼痛、膀胱及び呼吸不全、HOT(家庭用膀胱癌法)進入。 併用薬(接種2週間以内):イグザレット、カルペジロール、カルテナリタゾル、ビタミンD(ビタミンD2、カルシフェロール)、リバコロストアロマチケート、メチコバール、強化マグネシウム。 6月30日(CMDS)に対して受診し、WBC 43200で、気道感染、うっ血性心不全と診断され緊急入院した。WBC値は入院後より急速に上昇。 (～11/12の情報に基づく)	心停止 急性白血病 (～10/22の情報に基づく)	不明 一血液検査(白血球数の急速な上昇) (～10/22の情報に基づく)	不明	ワクチン接種により骨髄異形成症候群からの白血病化を助長した可能性は否定できないが、現状の情報では判定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種により骨髄異形成症候群からの白血病化を助長した可能性は否定できないが、現状の情報では判定できない。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至ったの検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
											他要因の可能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2)}		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	コメント	コメント	コメント	資料番号	症例No			
1114	76歳	女	2021年7月13日	2021年8月1日	不明 FC9880 (~11/11の接種に基づく) 集計・専門家評議会実施期間(～10/9)後に報告された内訳)	1回目	併用薬: 2021/05/07より再発乳癌治療(MBC治療)のためにアベマシクリブとアナストロゾールを開始して基礎疾患: ハルモジロドキシルER2陰性再発乳癌、合併症: 右胸膜転移、腎機能低下(GFR 51.6ml/min/1.73m2、原因は不明)、高血圧症、臍質異常症、両側多発筋転移、右胸水、左腋窩リバーノ筋転移、左鎖骨上部L1筋転移、右腋性胸膜炎疑い。既往歴: 膀胱癌既往、糖尿病既往。 月16日に当院を受診して、7/19間質性肺炎の診断の報告。報告の見解として、アベマシクリブと併用薬: アベマシクリブ、アナストロゾール、ロペラミド塩酸塩、経腸成分栄養剤、フロセミド、ロラザビズカル、モサブリドエン酸塩水和物、メヘンソラート奥化物、酪酸菌配合剤、ベニジン・塩酸塩、酸化マグネシウム、ソルビデム酒石酸塩	多臓器機能不全症候群 間質性肺疾患 多臓器不全症候群に至る薬剤性間質性肺炎及び敗血症性ショック 敗血症性ショック CT、血液検査、血液培養(大腸菌、グラム陰性菌を検出)、胸部レントゲン、冠動脈カテーテル検査、心エコー 血小板減少症 血小板減少症 肺毒性 乳癌	不明	不明	γ	基礎疾患やその治療内容が経過に影響を与えた可能性が高いと考える。ワクチン接種と死亡の因果関係は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患やその治療内容が経過に影響を与えた可能性が高いと考える。ワクチン接種と死亡の因果関係は不明である。 ※～1/26から変更なし。				
1115	50歳代	男	不明	不明	FF3622	2回目	不明	不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。			
1116	78歳	男	2021年6月10日	2021年7月25日	不明	1回目	不明 6/23日より37℃台、28日に38℃で入院し、肺炎の診断で入院。 (～10/1の情報に基づく)	間質性肺炎	間質性肺疾患	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1117	76歳	男	2021年8月2日	2021年8月3日	EY3860	2回目	2型糖尿病による慢性腎臓病で血液透析中(2021～)、1/12回目ミナティ接種、令和3年5月20日終了剤投与入り完治した後休業、令和3年6月7日服用症候群と診断。令和3年6月28日からリハビリ目的で理学療法・作業療法を施行	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	評価不能	有(誤嚥性イレウス、慢性腎臓病)	γ	接種前に37.6℃の体温であった。 ※～10/27から変更なし。	γ	接種前に37.6℃の体温であった。 ※～1/26から変更なし。		
1118	67歳	男	2021年8月5日	2021年8月8日	EY0573	1回目	治療 投薬 がん、高血圧症、痛風 月の中旬に認められた肺野充血で8月6日に受診し、SpO2 87-92%の低下あり、8時に呼吸苦で緊急受診したところSpO2 80%以下となりました。 既往歴: ひまんと呼吸障害(咳きこむ)とており、それに伴う呼吸困難出現、肺水腫、硝子膜症候群(急性浮腫出現)、一部に纖維芽細胞増殖症(急性増殖期)の既往。禁煙歴あり。既往歴: 高血圧症、痛風など。 (～5/13の情報に基づく)	肺うっ血 肺うっ血、肺胞出血	肺うっ血 肺胞出血	不明	評価不能	有(2020年12月～2021年1月上旬までオキサリブランチ+TS-1の化学療法を施行されており、7月中旬のCTで両側肺野にガス影(浸潤影)、心電図(胸導びまん性ST降下)、血液検査(ドロニコトキ度陽性) (～10/1の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1119	83歳	女	2021年7月16日	2021年7月23日	FA75765	2回目	アルツハイマー型認知症、腰椎脊椎分離症、腰椎圧迫骨折、脊椎脱臼 併用薬：リリカOD錠25mg、トラマールOD錠25mg、ベシケアOD錠5mg、ペルソノラ錠15mg、パロキセチン20mg、セレコキシブ錠100mg×2錠、リプロストアルファデクス錠5μg×3錠、酸化マグネシウム錠500mg×2錠 7月15日に反応が悪化し、次第に反応がなくなり治を吹き止めた。元通りの投与量でワクチンが使用された(初回接種2021年7月6日、2回目接種2021年7月16日) (～10/1の情報に基づく)	脳出血	脳出血	不明	評価不能	無	γ	血圧などの記載なし、接種後9日目発症 ※～10/27から変更なし。	γ	血圧などの記載なし、接種後9日目発症 ※～1/26から変更なし。				
1120	74歳	男	2021年8月10日	2021年8月24日	FC9909	1回目	併用薬・アレルギー歴なし	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1121	85歳	女	2021年5月30日	2021年5月31日	不明 →FY2173 (～12/3の 情報に基づく (集計・ 専門家評 価対象期 間(～ 11/14)後 に報告され た内容))	1回目	不明 →混合不全症候群(ベースメーカー留置、2011～)、 うつ血性心不全(2021/3～)、慢性心不全(2018/8 ～) (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間(～11/14)後に報告された内容))	脳梗塞	脳梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1122	80歳代	女	不明	不明(接種後1週 間以上)	不明	不明	不明	動脈瘤破裂	動脈瘤破裂	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1123 ※No.1072と 同一症例につき、 No.1072に統合。 ※No.1072と 同一症例につき、 No.1072に統合。	71歳	女	2021年6月21日	2021年7月1日	不明	2回目	高血圧症 アレルギー歴なし 6月24日に入院 (～10/1の情報に基づく)	内頸動脈閉塞による広範囲脳梗塞、脳ヘルニア	頭動脈閉塞 脳梗塞 脳ヘルニア	血液検査	不明	不明								
1124	78歳	男	2021年8月2日	2021年8月21日	FF0843	2回目	慢性血栓栓塞性高血圧、血栓症、高血圧、肺高血 圧症 アレルギー歴なし 併用薬(接種2週間以内)：エドキサイントシル酸塩 水和物(ワクチン)、ヘロジンベンゾ酸塩(アムロジピン)、アブロストアトロイド(ケアロード) 9月17日に下肢むくみ、息切れあり。 (～12/24の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	基礎疾患の影響も考えられるが、経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患の影響も考えられるが、経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
1125	81歳	女	2021年6月7日	2021年6月(接種 後3日以内)	不明	2回目	既往歴：乳がん	不明	不明	不明	不明	不明	γ	情報不足で判定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足で判定できない。 ※～1/26から変更なし。				
1126	80歳	男	2021年8月5日	2021年8月23日	FD1945	2回目	病歴：高血圧、慢性気管支炎 併用薬：バルサルタン、ニフェジピン、カルボシステイ ン、ミヤビM	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1127	72歳	男	2021年7月24日	2021年8月26日	不明	2回目	不明 →2回目接種約1か月後、呼吸状態が悪化し、救急 要請、救急搬送後、心肺停止。 (～12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1128	79歳	男	2021年7月5日	2021年8月28日	不明	2回目	不明 →2回目接種約1ヵ月22日後夜、最終健常であることを確認、翌朝、呼吸しているところを発見され、救急 要請。 (～12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
1129	86歳	女	2021年8月25日	2021年8月29日	FF3620	1回目	基礎疾患:心房細動、高血圧、脳梗塞後遺症、アルツハイマー型認知症、慢性胃炎は食欲が不安定だが、飲み込み/摂取できるかどうかにかかわらず、平均半量程度の食事は摂取してくれる。軽度の嚥下障害あり、経口摂取可能。 アルツハイマー型認知症、無し 服用中の薬:アザルタ、メマリ、バルプロ酸、ドンペリドン、ベシジルブ酸塩 9月16日にアルツハイマー型認知症の治療のために入院、18日ONT-ProBNP上界あり、28日まではバイタル含め、異常みられず、血小板数正常。 (~12/3の情報に基づく)	血栓症発症の疑い	血栓症	不明 →胸部X線、腹部X線、心電図、NT-ProBNP(上界)、COVID-19PCR検査(陰性)、抗体(～12/3の情報に基づく)	評価不能	有(血栓症の発症)	γ	血栓症かどうかは、全く不明。 ※～10/27から変更なし。	γ	血栓症かどうかは、全く不明。 ※～1/26から変更なし。							
1130	83歳	女	2021年7月(日付 不明)	2021年8月29日	不明	2回目	心不全、認知症	不明 →心停止 (～10/1の情報に基づく)	心停止	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※～1/26から変更なし。							
1131	74歳	女	2021年6月17日	2021年6月20日	不明	1回目	心室中隔欠損症・肺動脈開存術後、虚血性心疾患(左冠動脈前下行枝、慢性完全閉塞)、発作性心房細動、心不全、不安神経症、慢性胃炎、気管支喘息 併用薬(最終投薬は2021/6/1)：ラシックス、アルダクトン、ユゾーム、ミリステー、デバク、メイラクス、セトキノン、胰島マグネシウム、ラニラミド、リスオタン、ビスベンズ配合、オドール、オゾン、タリオント、カザレルト 副作用歴、アレルギー歴なし	心突然死(心原性突然死)	心突然死	検視	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1132	33歳	男	2021年8月11日	2021年8月13日	FF4204	2回目	脂性耳ひで以前から頭痛頻回、重度肥満、高血圧 併用薬:アノロビンペルモ酢酸(2017/12/14～) ビブロニールフルカルセチド(2018/03/09～) アレルギー歴なし (～12/3の情報に基づく)	食べ物をのどに詰まらせて窒息により死亡	窒息	不明	不明	不明	γ	脳性麻痺による窒息と考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	脳性麻痺による窒息と考える。 ※～1/26から変更なし。							
1133	48歳	男	2021年5月19日	2021年5月23日	EX3617	2回目	新型コロナワクチン1回目接種(2021年4月28日 ファイザーEV4811)	急性心機能不全(推定)	急性心不全	解剖	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1134	78歳	女	2021年8月28日	2021年8月31日	FF4204	2回目	糖尿病、高血圧で内服治療中、接種1週間前には嘔吐、食思不張で急性腎臓炎と診断し5日前の内服加療を行い改善。	不明	不明	評価不能	有(糖尿病、高血圧で内服治療中であり、これらの疾患の合併症としての脳・血管障害の可能性も否定できない。)	γ	警察に詳細を確認することはできないのでしょうか？検視は行われなかつたのでしょうか？	γ	警察に詳細を確認することはできないのでしょうか？検視は行われなかつたのでしょうか？								
1135	74歳	男	2021年8月6日	2021年8月9日	FE8206	2回目	無 →2月6日はヘルパー訪問あり。 (～10/1の情報に基づく)	不明	不明	間違あり	無	γ	基礎疾患不明であり、ヘルパー利用しながら独居生活していた74歳男性。ワクチン1回目接種日夕方までは普段通りであったものの、接種3日後に死亡しているところが発見された。因果関係を判断するためには十分な情報があるとはいえないと考える。	γ	基礎疾患不明であり、ヘルパー利用しながら独居生活していた74歳男性。ワクチン1回目接種日夕方までは普段通りであったものの、接種3日後に死亡しているところが発見された。因果関係を判断するためには十分な情報があるとはいえないと考える。								
1136	71歳	男	2021年4月15日	2021年4月26日	不明 →ER9480 (～12/3の 情報に基 づく)	1回目	病歴はアルツハイマー型認知症、2歳時より脳炎により右半身麻痺で6歳時に失語症を発症した。 併用薬:アザルタ、メマリ、ドンペリドン(50mg)、ドスベジル酢酸(50mg)、ロブロブレン(75mg)、シロスマジールOD錠(50mg)、ワクチン接種歴:インフルエンザワクチン (～12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンとの因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												資料番号	症例No								
1137	23歳	男	2021年8月27日	2021年8月30日	FF3620	2回目	無	急性循環不全	循環虚脱	評価不能	有(現時点では接種と無関係な不整脈発作、あるいは心筋炎など可能性は否定できない。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1138	88歳	男	2021年6月17日	2021年6月20日 ~2021年6月23日 (~10/1の情報 に基づく)	EW0201	2回目	無 一統合失調症、高血圧、脂質異常症、肺気腫、前立腺肥大症、便秘 既往歴で、ショートステイを利用しており、ADL自立度は1つ下である。脚下障害があり、倒臥位で脚口挙げ可である。 併せてアレルギー症候群、レキサルティ、スピリーバ、ユキヌビン、ロコベムシル アレルギー歴なし。 (~7/8の情報に基づく)	多臓器不全 微小血栓症 肺うっ血 肺出血 腎動脈血栓症	多臓器機能不全症候群 血栓症 肺うっ血 肺出血 腎動脈血栓症	剖解(肺、心臓、肝、脾、副腎、前立腺、骨盤の細動脈と毛細血管レベル)・微小血栓の存在、肺うっ血、脚部浮腫、脛筋血栓症 CT、腹部超音波検査	関連あり	無	ワクチン接種との因果関係は否定できないが、細菌感染によるDICの可能性もあり、血液培養等の各種細菌学検査、血栓、CRP、凝固系検査がのぞましい。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種との因果関係は否定できないが、細菌感染によるDICの可能性もあり、血液培養等の各種細菌学検査、血栓、CRP、凝固系検査がのぞましい。 ※~1/26から変更なし。						
1139	41歳	男	2021年8月23日	2021年8月26日	FE8162	2回目	基礎疾患:セロイドリボフスチン症(1990年直腸粘膜生後電子顎微鏡的検索で診断)、重症心身障害(1999年より入院中)、てんかん、脳性まひ、肥大型心筋症 1回目 2021/7/28 ファイザー社製 コロナティ防注 FC9888 服用中の薬:イーケーブ、リポリール、デバラン、シロズオソリル、メンターネート、アルクタントン、チラーチン、アスプロリール、タケトラン、酸化マグネシウム、クリアナル、ムコダイン、ムコソルバ、カロナール アレルギー歴なし(アルコール消費は禁止) (~10/1の情報に基づく)	心室頻拍	心室性頻脈	心電図	関連あり	有(セロイドリボフスチン症による急変は否定できないが、ワクチン接種までは状態は安定していた。)	γ	発熱はワクチンによる副反応の頻度が高い時期に出現した。その後心肺停止に至った原因について、現状の情報からワクチンの関与あるいは基礎疾患の影響について判断することは困難である。mRNAワクチン接種後の本時期に心筋炎・心膜炎を発症する可能性がある一方、本患者はセロイドリボフスチン症や肥大型心筋症の基礎疾患があり、双方とも関連要因として考慮する必要がある。 ※~10/27から変更なし。	γ	発熱はワクチンによる副反応の頻度が高い時期に出現した。その後心肺停止に至った原因について、現状の情報からワクチンの関与あるいは基礎疾患の影響について判断することは困難である。mRNAワクチン接種後の本時期に心筋炎・心膜炎を発症する可能性がある一方、本患者はセロイドリボフスチン症や肥大型心筋症の基礎疾患があり、双方とも関連要因として考慮する必要がある。 ※~1/26から変更なし。					
1140	89歳	男	2021年8月31日	2021年9月1日	FF2782	2回目	重度嚥下機能障害、嚥嚢、狹心症、左頸部血管ステント治療後 アムロジピン、ミヤBM、ペルソミム、クロビドグレル、アムロジピンカルテルタブ、ネキングム、メキシレード、アスアザリ、胰島マネシム、フェブリク、エンドモルヒン 脚下障害で入院中。 (~12/24の情報に基づく)	肺炎 不明 ~肺炎、慢性心不全増悪 (~12/24の情報に基づく)	肺炎 不明 ~肺炎 状態悪化	評価不能 有(肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
1141	98歳	女	2021年7月5日	2021年8月22日	EW0201	2回目	アルツハイマー型認知症、腰椎脊柱管狭窄症、頸眼盤症、便秘、高脂血症、不正脈経過、不正脈 既往歴の適用箇所内にセンゾノード+B+C+ワクロース(ワクサ)リリーを投与。 アレルギー歴なし。 7月5日に左上肢の脱力と意識レベル低下が出現。症状改善なく、6月に受診後、救急搬送。 (~12/24の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容)	脳梗塞	脳梗塞	不明 ~頭部MRI、語部G1、血液検査 ~心電図、頭部血管エコー、心電図 (~12/24の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容)	関連あり	不明	中大脳動脈域の脳梗塞を起こしている。心原性脳梗塞の可能性もあるが、情報不足である。ワクチンとの因果関係は評価できない。	γ	中大脳動脈域の脳梗塞を起こしている。心原性脳梗塞の可能性もあるが、情報不足である。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。						
1142	81歳	男	2021年7月11日	2021年7月31日	EW0207	2回目	糖尿病、高血圧症、脂質異常症、脳梗塞既往 内服薬:ヒヤグリダン、レシビド、エクメトロニド、エクセントロニド、HD-コニビシンCR、ヒヤビシン、グリメトロ、ブラバタゾン、ロゼセチジン、シロジン、エハルバスター、レニニール、ソムゾルヒル 7月20日に歩行障害と排便障害が出現し、右脳梗塞の診断で入院。 (~10/1の情報に基づく)	アテローム血栓性脳梗塞	血栓性脳梗塞	MRI(右脳梗塞高度及び右脳梗塞高度狭窄あり)、アテローム血栓性脳梗塞の診断) (~10/1の情報に基づく)	評価不能	有(脳梗塞硬死症)	おそらく因果関係なし、と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	おそらく因果関係なし、と考えます。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No	
1143	75歳	女	2021年6月29日	2021年8月17日	FA2453	2回目	平成27年、不安定狭心症にて心カテーテルでステント2本留置 内服:バイアスピリン150mg	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明 一閑連あり (~10/22の情 報に基づく)	不明	γ	おそらく因果関係なし、と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	おそらく因果関係なし、と考えます。 ※~1/26から変更なし。		
1144	77歳	女	2021年9月3日	2021年9月3日	FE8162	1回目	心筋痛、直腸がん術後 約13回間の頸動脈炎あり。 (~10/1の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	評価不能	有(喀痰多い)	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報が不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1145	47歳	男	2021年8月31日	2021年9月2日	EW0203	2回目	基礎疾患: 総合失調症、高度肥満症 内服薬: インスチグモ、ガスチチン、ウルソ、ロビノール、エビナステン、大黄甘草湯 9月1日に発熱、2日の昼食開始後、嘔吐及び後方に転倒し、心肺停止で救急搬送。 D-ダイヤー-8.7cm、血小板は14.6万と軽度低下、右心室拡大。 ワクチン接種2日後血栓症を発現、意識消失、心肺停止、家族の差損筋心筋麻痺開始、致命的到着後2回制止確認。ドターハーリ医師到着後アレバリン静注、気管内挿管、発院到着後CPR中止され死亡。(~11/12の情報に基づく)	血小板減少症を伴う血栓症 肺血栓塞栓症、心筋梗塞などの血栓 閉塞性の疑い ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)」疑いとして報告。MedDRAの用語追加に伴い、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に変更(12/24)。 (~12/24の情報に基づく)	血栓症 心筋梗塞	死亡時画像診断 (CT)(脳出血なし、大量胸腔積液なし) 血栓症 心筋梗塞 (CHS-012の代謝性及く呼吸器性アシニアス、血小板数種軽度低下、D-ダイヤー、トロボニン、CK及び血清高値、OK-MB正常値) (~11/12の情報に基づく)	評価不能	有(高度肥満症 例、体重120kg 内服薬でインスチグモなど 血栓のリスクは あり。)	γ	肺塞栓症が疑われたが、診断根拠に乏しく、死亡時画像 診断でも明らかな死因は不明であった。剖検は実施され なかつた。ワクチン接種と死亡の因果関係は情報不足で 評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	肺塞栓症が疑われたが、診断根拠に乏しく、死亡時画像 診断でも明らかな死因は不明であった。剖検は実施され なかつた。ワクチン接種と死亡の因果関係は情報不足で 評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1146	82歳	男	2021年5月25日	2021年8月末	EY2173	1回目	うつ血性心不全、心房細動、陳旧性心筋梗塞、肝臓 傷 5月26日に右胸の疼痛を伴う低酸素状態となり、入 院。 (~10/10の情報に基づく)	呼吸不全 消化管出血	呼吸不全 胃腸出血	不明	関連あり	無	γ	時間的な関係以外に報告された有害事象とワクチンの関 連を示唆する情報に乏しく、因果関係の判定は困難であ る。 ※~10/27から変更なし。	γ	時間的な関係以外に報告された有害事象とワクチンの関 連を示唆する情報に乏しく、因果関係の判定は困難であ る。 ※~1/26から変更なし。		
1147	48歳	男	2021年7月19日	2021年7月28日	不明	1回目	病歴は、体重130kgの肥満症、高血圧、脂質異常症、高尿酸血症、心房細動、睡眠時無呼吸症候群。 1年前半、心不全で入院。 生活は正常であり、生活は不規則。炎天下での応援も していた。 (~10/10の情報に基づく)	不明	不明	評価不能	不明	γ	過厚接種者へのワクチン接種については添付文書に特 別の記載がないので、適正な使用と判断しています。 ※~10/27から変更なし。	γ	過厚接種者へのワクチン接種については添付文書に特 別の記載がないので、適正な使用と判断しています。 ※~1/26から変更なし。			
1148	95歳	男	2021年5月22日	2021年6月5日	EX3617	1回目	外科的整形外科	腹部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1149	50歳	男	2021年8月27日	2021年8月30日	FF3620	2回目	睡眠時無呼吸症候群、高血圧症、糖尿病、発作性 心房細動	不明	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1150	77歳	男	2021年7月28日	2021年8月25日	EY0583	2回目	心筋梗塞、慢性心不全、気管支喘息、便秘症 併用薬: 抗血小板薬2剤、利尿剤2剤(キャブリッジ、クロドグリル、フロセミド、スピロラクチン)、レ ルバクターココナラゾンペプチド 2回目接種2日後、愛媛が亡んで死しているところ を確認した。救急要請はなかった。 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1151	78歳	男	2021年6月28日	2021年7月2日	FA5765	1回目	不明 接種後より皮膚が剥がれ落ち、7月20日よりふらっ き、貧弱な様、体動困難あり、26日に救急搬送。 (~10/10の情報に基づく)	急性肺炎	肺炎	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1152	88歳	男	2021年7月12日	2021年8月19日	不明	1回目	不明 接種後より皮膚が剥がれ落ち、7月20日よりふらっ き、貧弱な様、体動困難あり、26日に救急搬送。 (~10/10の情報に基づく)	不明	不明	不明 一血液検査(脱 水所見が重篤)、 SAR-CoV-2検査 (陰性) (~12/3の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
1153	93歳	女	2021年7月22日	2021年8月2日	EY0573	2回目	腎不全で週3回透析中 アレルギー歴、副作用歴、副反応歴なし。 併用薬：サイロリック、タケキヤフ、リリカ左大脛部 筋膜のため。 毎日自宅愛コロナワクチン接種 R3.7.1(ファイザー-lot FA5785) 7月31日に救急搬送。 (~3/18の情報に基づく)	脳出血	脳出血	CT	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1154	74歳	男	2021年7月28日	2021年7月29日	FD0348	2回目	平素 ～ダンス中に胸痛を発症し、救急搬送。 (~10/1の情報に基づく)	心筋虚血	心筋虚血を伴う急性大動脈解離 大動脈解離	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1155	69歳	男	2021年6月27日	2021年7月17日	不明	2回目	基礎疾患なし。喫煙歴なし。定期的な内服薬なし。 痔疾、糖尿病あり受診し、急性肺炎の診断で 治療を悪化し、12日に入院。筋痛なく、皮膚、關節に 異常なし。 (~10/1の情報に基づく)	抗ARS抗体症候群	抗合成酵素症候群	胸部CT、血液検査(抗ARS抗体陽性)、肺組織の針 生検(びまん性肺 炎)検索、下肺で 壊死化あり、細 菌検査	関連あり	有(コマネチ投 与後に偶然に 抗ARS抗体症 候群を発症した 可能性)	γ	抗合成酵素症候群による急性進行性間質性肺炎とされる 症例、患者に基礎疾患はない。時間経過からワクチン接種との関連を否定はできない。今後、情報の収集と解析 が必要である。 ※~10/27から変更なし。	γ	抗合成酵素症候群による急性進行性間質性肺炎とされる 症例、患者に基礎疾患はない。時間経過からワクチン接種との関連を否定はできない。今後、情報の収集と解析 が必要である。 ※~1/26から変更なし。		
1156	92歳	女	2021年6月10日	2021年6月18日	FA4597	1回目	アルツハイマー型認知症、2型糖尿病あり、寝たき り、誤嚥性肺炎を繰り返し経口摂取困難	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1157	55歳	男	2021年7月31日	2021年8月21日	不明	2回目	反復性うつ病性障害、高血圧症 新型コロナワクチン接種第1回接種日及びロット 番号不明の接種前日または7/10日 反復性うつ病性障害でエビリファイ及びセネスター処 方。 ※基礎疾患について、予診票にどのように記載され ていたかは不明 9月19日に頭痛で受診し、20日も受診して帰宅。21 日に自宅近くの川でうつ伏せで倒れているところを 発見された。 (~10/1の情報に基づく)	急性大動脈解離による心タンポ ナーデ	大動脈解離	解剖	評価不能	有(未治療高血 圧症の併存)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1158	73歳	男	2021年6月2日	2021年6月5日	不明	不明	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
1159	87歳	女	2021年6月2日	2021年6月10日	FA4597	1回目	不明 ～脳動脈瘤 ワクチン接種の5日後の娘が最終健常時刻(同日 夕方、ベッド上で昏睡状態にあるところを発見され 救急搬送 (~10/22の情報に基づく)	広汎な血腫を伴うも膜下出血	くも膜下出血	頭部CT	評価不能	有(脳動脈瘤)	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン 接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン 接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1160	69歳	男	2021年7月6日	2021年7月29日	EY3860	2回目	病歴：胃潰瘍、右耳下腺腫瘍 喫煙(20本/日、50年間) 当院での接種でないため詳細は不明だが、問診票 で既往記載するが異常なかったこと。 7月7日に呼吸困難を訴え救急搬送。 (~5/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間 (~4/17)後に報告された内容)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	冠動脈造影、血 液検査、頭部、胸 部CT	評価不能	有(20本×50年 間の喫煙歴あり)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1161	62歳	男	2021年8月27日	2021年8月31日	EY0572	1回目	無	心停止(内因子による死亡)	心停止	死亡時像診断 (冠動脈石灰化あり) 血液検査(高 濃度TnTの極端 な高値なし) (~10/1の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	発見時既に死亡していたと考えられ、剖検も実施されなかつたことから、死因を検討するための情報は不足している。 が、冠動脈造影で冠動脈石灰化を認めているが、それのみで判断することはできず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	発見時既に死亡していたと考えられ、剖検も実施されなかつたことから、死因を検討するための情報は不足している。 が、冠動脈造影で冠動脈石灰化を認めているが、それのみで判断することはできず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1162	88歳	女	2021年7月1日	2021年7月5日	FC8736	2回目	外陰部有棘細胞がん	癌 ～吐血	吐血	不明	不明	有(外陰部有棘 細胞がん)	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	資料番号	症例No		
1163	61歳	男	2021年9月6日	2021年9月7日	FF9944	2回目	無	脳幹出血 脳室穿破	脳幹出血 脳室穿破	死亡時画像診断 (脳幹出血、脳室 穿破) (-10/1の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
1164	82歳	女	2021年8月19日	2021年8月24日	FF4204	1回目	上部胆管がん(メタルステント挿入)、高血圧症、骨粗鬆症、アルギーナン炎炎 バルサルタ(40)IT、バゼドキシフェン(20)IT、エディロール(0.5)IT、タリオノ(10)2T 併用薬(接種2週間以内)ペタニス、ロキソニン、リリカ、マスクリー、トララセト配合錠併用。 (~11/12の情報に基づく)	胆管がんの進行	状態悪化	検視	関連なし	有 ※詳細の記載 なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
1165	84歳	男	2021年9月3日	2021年9月5日	FF4204	1回目	無 一腰痛、不眠、前立腺肥大。アレルギー歴なし。ワクチン接種前の入院で、胸部X線の結果、肺結核症を示した。 併用薬(接種2週間以内)ペタニス、ロキソニン、リリカ、マスクリー、トララセト配合錠併用。 (~11/12の情報に基づく)	肺結核症 一肺炎(急性) (-11/12の情報 に基づく)	肺炎	胸部レントゲン・ CT(間質性肺病の 增强)、血液検査 (-11/12の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
1166	53歳	男	2021年8月24日	2021年8月末	FE8206	2回目	統合失調症	不明 ※死体の腐敗がひどく所見がとれず、死因も不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死因の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死因の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。	
1167	16歳	男	2021年8月10日	2021年9月1日	FF0843	1回目	無 一ワクチン接種6日目心停止及び心室細動あり、直流除細動器(DC)後自己心拍再開(ROSC)を得る。気管挿管体温管理法、ワクチン接種21日目自閉症性腸管虚血、ワクチン接種22日目死亡。 併用薬:アセトアミノフェン (~12/24の情報に基づく)	心停止 一非閉塞性腸管虚血 (-10/1の情報に基づく)	腸管虚血	CT、血液検査、 心電図	評価不能	不明	γ	初回接種6日後に突然心停止を発症した16歳男性、転帰は死亡。現状の情報で原因の評価は困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	初回接種6日後に突然心停止を発症した16歳男性、転帰は死亡。現状の情報で原因の評価は困難である。 ※~1/26から変更なし。	
1168	67歳	男	2021年8月4日	2021年8月7日	FF0843	1回目	脳性麻痺知的障害で重症心身障害者施設に入所、5月31日～6月29まで呼吸停止で発症した脳梗性肺炎にて入院。 病歴には、高血圧、甲状腺機能低下症、便秘症、食度量がヘルパー介助で、牛乳飲料、イネ系穀物、骨粗鬆症、尿路感染症、尿路結石、尿路梗塞、尿路感染症、坐浴不快感がある。7月3日の体重39kg、8月1日の体重35kg。最近1ヶ月のワクチン接種や既往の疾病既往はなく、過去の副作용歴には特記すべきことはない。 内服薬:レニペース、タマップル配合顆粒、ガスコシン、チラーゼン25μg、グーフィス、ケンゼ第一鉄Na液50ml 8月6日昼食後(SpO2低下、血圧低下、意識模糊、心房細動あり)。 (~12/3の情報に基づく)	不明 一心房細動 一血栓塞栓症 (-12/3の情報に基づく)	塞栓症	心電図(心房細動、腹部レントゲン、心エコー、腹部エコー) (-10/22の情報 に基づく)	評価不能 一関連あり 無	γ	喘鳴とチアノーゼを呈してから死亡に至る経過中に実施された、検査所見や治療内容などに関する詳細な情報は得られておらず、報告内容からはワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	喘鳴とチアノーゼを呈してから死亡に至る経過中に実施された、検査所見や治療内容などに関する詳細な情報は得られておらず、報告内容からはワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。		
1169	76歳	男	2021年6月13日	2021年9月4日	FA5829	2回目	不明 8月23日に右肩痛・右上肢挙上困難、24日の受診後に全身痙攣出現、28日の全身の湿疹、左肩～左頭部痛出現し、31日に救急搬送。 (~10/1の情報に基づく)	敗血症	血液培養	評価不能	不明	γ	ワクチン接種から2か月以上経過して発症した敗血症であり、ワクチン以外が関与している可能性が高いと考えるが、患者背景や経過に関する情報が不足しており、評価はできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種から2か月以上経過して発症した敗血症であり、ワクチン以外が関与している可能性が高いと考えるが、患者背景や経過に関する情報が不足しており、評価はできない。 ※~1/26から変更なし。		
1170	71歳	女	2021年5月25日	2021年8月16日 頃	不明	1回目	人工透析(10年以上)、囊胞腎 6月2日に腹直筋の腫れを認めて診断され、4回手術された。 (~10/1の情報に基づく)	腸管麻痺	麻痺性イレウス	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1171	63歳	女	2021年8月25日	2021年8月29日	FF3622	2回目	生まれつき脳性麻痺があり施設入所中、脳腫瘍、全身皮膚ストニア、2021/11コロナ感染歴あり。 併用薬:タクレート、ハイベン、セルジン、ロキソシン、酸化マグネシウム、アーテン、当帰芍葉散	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2} 資料番号	症例No		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1172	59歳	男	2021年8月26日	2021年8月29日	FF0843	2回目	重度のアルコール依存症、高血圧	不明	不明	不明	関連あり	無	γ	四肢の脱力や脱水にいたった経過、随伴症状などの情報に乏しく、評価することが困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	四肢の脱力や脱水にいたった経過、随伴症状などの情報に乏しく、評価することが困難である。 ※~1/26から変更なし。				
1173	86歳	女	2021年9月1日	2021年9月12日	FG0978	1回目	蜂窓繊炎加療、ANCA関連の間質性肺炎、2型糖尿病、心不全あり 併用薬：オーグメント（2021/8/19から8/26まで） アズソロマイシン（2021/8/19から8/21まで） アルギニ酸なし （～10/22の情報に基づく）	間質性肺炎急性増悪	状態悪化	不明 ～CT(肺野びらん性に伴うガラス陰影)、血液検査 （～11/12の情報に基づく）	評価不能	有(ANCA関連 の間質性肺炎) ※詳細の記載なし （～10/22の情報に基づく）	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1174	58歳	男	2021年7月9日	2021年7月12日	EW0203	2回目	2021年7月7日心電図検査で虚血性心疾患が疑われ、7月12日に精査予定であった。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	関連なし	有(虚血性心疾患 疑いで精査予定であった。 死亡時の状況から急性心筋梗塞による心不全と推定した。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1175	42歳	男	2021年9月6日	2021年9月9日	FG0978	1回目	10年以上に及ぶ重症高血圧放置 9月7日から9日まで休調不良で日々早退していた。	横出血	脳幹出血	頭部検査	関連なし	有(重度高血圧 放置(原因の 99.9%)に接種後 の心身ストレス (原因0.01%)が 加わり血圧上 昇した結果、横出血を来 した可能性あり。) ※詳細は注12	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1176	26歳	男	2021年9月10日	2021年9月13日	不明 ～FF9942 （～12/23 の情報に基 づく）	2回目	不明 ～2回目接種以降、微熱(最高37度台)と頭痛を訴えた。 接種2日後、就寝したが、それまでの上記以外の 症状はなかった。 接種2日後の朝、呼吸停止していったところを見見され、救急車を呼ばれた。 （～12/3の情報に基づく）	不明 ～12/3の情報に基 づく(集計・専 門家評価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容)	不明 ～12/3の情 報に基 づく(集計・専 門家評 価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容)	不明 ～12/3の情 報に基 づく(集計・専 門家評 価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容)	身体所見、CT (死因不明)、血 液検査、生化学 的検査(心 臓大)	評価不能	不明	γ	剖検の結果はもう少し詳細に知りたい。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検の結果はもう少し詳細に知りたい。 ※~1/26から変更なし。			
1177	45歳	女	不明 ～2021年8月11日 （～12/3の情報 に基づく(集計・専 門家評価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容))	不明 ～2021年8月14日 （～12/3の情報 に基づく(集計・専 門家評価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容))	不明 ～FF3622 （～12/3の情 報に基 づく(集計・専 門家評 価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容))	不明 ～2回目	片語癡(3年前から治療中) デバクン、リザトリクタン （～12/3の情報に基 づく(集計・専 門家評 価対象期 間:～11/14)後 に報告された内 容))	脳動脈瘤破裂	動脈瘤破裂	MRI(2021年7月に 動脈瘤あり)、CT (右前頭葉内に 血腫を伴つて、 硬膜下出血)、血管 造影(CTA、右内 頸動脈瘤)	不明	不明	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死 亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死 亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
1178	80歳	男	不明	不明	不明	不明	肺膜がん	不明(食欲低下のち死亡)	不明	不明	関連あり	不明	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			
1179	80歳	男	不明	不明	不明	不明	肺がん既往	不明(食欲低下のち死亡)	不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			
1180	91歳	女	不明	2021年9月11日	不明	2回目	不明 一心不全 (~12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後に報告された内容))	心停止	心停止	不明	関連なし	有(心不全)	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
1181	46歳	男	2021年9月11日	2021年9月11日	FF9942	2回目	基礎疾患はなく、喫煙は1日40本、飲酒なく、エナジードリンクを普段からよく飲んでいた。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	CT、血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1182	72歳	男	2021年8月25日	2021年8月29日	FF4204	2回目	多発性硬化症	急性胆管炎	血液検査	関連なし	有(急性胆管炎による敗血症性ショック)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1183	66歳	女	2021年8月23日	2021年8月30日	FF9944	2回目	右乳がん全摘出(59歳時)、特発性間質性肺炎(58歳時)、閉節リウマチ(65歳時)があり治療を行っている。膠原病の既往あり。既往歴に、アスピリン、アセトアントラクテニップ、ビルペニド、モザブリド、ボーフラザン、ビンプロロール、スピルキサン等を服用している。過去にニンチタニアを服用し悪心と嘔吐が見られ服用を中止している。魚類全般で吐き気が出現するため摂取を控えている。造影剤やインフルエンザワクチンによるアレルギーはない。労作時の呼吸困難は著明で、在宅酸素(02 1.0L/min、労作時2.0~4.0L/min)を使用している。	原病の悪化	状態悪化	不明	評価不能	有(關節リウマチと膠原病性閉質性肺炎のため抗線維化薬と生物製剤を使用中であった。 また、慢性呼吸不全のため在宅酸素(02 1.0L/min、労作時2.0~4.0L/min)を導入している。 魚類全般で吐き気が出現するため摂取を控えている。 造影剤やインフルエンザワクチンによるアレルギーはない。 労作時の呼吸困難は著明で、在宅酸素(02 1.0L/min、労作時2.0~4.0L/min)を使用している。)	γ	基礎疾患が経過に影響した可能性はあるものの、剖検結果は得られておらず、現時点ではワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患が経過に影響した可能性はあるものの、剖検結果は得られておらず、現時点ではワクチン接種と死亡との因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。			
1184	不明	男	不明	不明	不明	不明	不明	不明(帯状疱瘡発症のち死亡)	不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過に不明な部分が多く、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			
1185	73歳	男	2021年8月31日	2021年9月1日	不明	不明	不明	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。			
1186 →報告者により取り下げ	90歳代	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明							
1187	72歳	男	不明 →2021年7月8日	不明 →2021年8月17日	不明 →2021年8月17日	1回目	(~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	(~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	呼吸困難	呼吸困難	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT								資料番号
																	症例No
1188	66歳	男	2021年7月28日	2021年7月29日	不明	不明	不明	脳出血	脳出血	頭部CT	評価不能	不明	γ	患者背景が不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景が不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。	
1189	88歳	女	2021年5月25日	2021年6月19日	不明	1回目	基礎疾患・既往歴：特発性器質化肺炎、高血圧症、骨粗鬆症、白内障 内服薬：パルサルタノン80mg/日、ネキシウム20mg/日、アムロジピン2.5mg/日、ブレニゾロフ5mg/日、セレコキシブ200mg/日、フレガバリン50mg/日、酸化マグネシウム750mg/日 アレルギーなし 皮疹や蕁炎症状はみられなかつたが、6月上旬より発熱し、9日に呼吸困難が出現。11日に受診。	急性間質性肺炎	間質性肺炎疾患	CT(急性間質性肺炎)、血液検査(抗ARS抗体、抗Jo-1抗体陽性)、冠動脈造影検査	評価不能	有(2020年12月に特発性器質化肺炎と診断され、ブレニゾン30mg/日で治療を開始。その後、呼吸困難や呼気後感が改善したため、ブレニゾン5mg/日まで減らして以後は持続していながら、肺野の間質影はわずかに残るのみとなり、ワクチン接種と関連なく急性間質性肺炎を生じた可能性は否定できない。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1190	49歳	女	2021年8月19日	2021年9月9日	FC9873	1回目	脳性麻痺、知的機能障害、てんかん、摂食嚥下障害、はいあん、便秘、経口栄養 コノハール、テグレトール、モビヨール、リスバダニル 9月9日前にうつ伏せでチアノーゼになっている状態で発見された。 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～11/14)後に報告された内容))	呼吸不全の可能性	呼吸不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1191	51歳	男	2021年9月8日	2021年9月10日	FF9944	1回目	高血圧症、尿管結石 併用薬(接種2週間以内)：アムロジピン10mg	急性心筋梗塞 冠動脈硬化症 冠動脈狭窄 肺うっ血	解剖上左冠状動脈主幹部狭窄度の動脈硬化および狭窄、高度肺静脈血栓あり)	関連なし	不明	γ	基礎疾患、血栓症？ ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患、血栓症？ ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT										
資料番号	症例No																		
1192	58歳	男	2021年8月26日	2021年8月31日	FF3620	2回目		病歴は特になし。接種2週間以内に薬剤の服用な 1回目接種(2021年8月5日、コミナティ筋注、 FE8162)。 2回目接種4日後夕方に喉炎感の訴えあり。接種5日 後の夜、自宅で死んでいたりとこを召喚された。 (～11/12の情報に基づく)	急性心橈不全 不整脈	解剖(肉眼的には因巣部位の 充血性心膜炎 剥離不能)下の 皮下溢血点発 現、心腔内暗赤 色流動性血液の 貯留といったい わゆる急性死の 所見) (～12/3の情報 に基づく)(集計・専 門家評価対象期 間(～11/14)後 に報告された内 容))	不明 一評価不能 (11/12の情報 に基づく)	不明 一評価不能 (11/12の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1193	69歳	男	2021年8月1日	2021年8月15日	EY0583	2回目	無	8月7日の来院時に意識障害、発熱40°Cを伴うショック状態で、脳底動脈の血栓閉塞の疑いあり。	脳梗塞 高体温	脳梗塞 高体温症	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1194	56歳	男	2021年9月2日	2021年9月10日 ～2021年9月6日 (～11/12の情報 に基づく)	不明 —EF9942	不明 —2回目 (～10/22 の情報に に基づく)	狭心症(2020年5月1日ステント留置)、睡眠時無呼吸 症候群にてCPAP 2021年5月22日副鼻腔炎手術 2021年8月8日に自作新型コロナワクチン(ファイザー 製)接種。 アゼロジン(25)1T、バイアスピリン(100)1T、ロス バセタド(5)1T、エキシカム(20)1Cap、クリアスロ マイシン(200)2T、カルボシステイン(250)2T 2回目接種後頭痛、倦怠感あり。接種4日後まで持続 していくため、既往していた様子、接種4日後起床し朝 食をすませ部屋で寝ていて、午後家族が死んでいる ところを見見。	心筋梗塞	血液検査(トロポニン上界)、頭液 検査、尿毒検査 (陰性) (～11/12の情報 に基づく)	関連なし 一評価不能 (～11/12の情 報に基づく)	不明	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン 接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細情報は得られておらず、ワクチン 接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
1195	32歳	男	2021年9月4日	2021年9月10日	FD0349	1回目	併用薬(接種2週間以内):エナルモンデボー アレルギー歴なし	不明	不明	不明	不明	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死 亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。				
1196	88歳	女	2021年6月15日	2021年6月26日	EY5422	2回目	高血圧、心不全、腹水(癌性腹膜炎) 6月22日に腹部膨満感強による食欲不振で入院。	末期癌性腹膜炎の症状悪化	状態悪化	不明 —腹水細胞診 (～10/22の情報 に基づく)	評価不能	有(癌性腹膜炎 の増悪)	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高いと考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチンが原因ではない可能性が高いと考える。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1197 →報告者に より取り下げ (輸送の訂正 「死亡」 から「回復」 に訂正)	85歳	女	2021年6月12日	2021年6月23日	FA4597	1回目	他院での接種のため予診票の内容は不明 副作用歴：不明(カルテに記載なし) 既往歴：イグザレルト、デラムロなど	心不全増悪の疑い	心不全	不明	評価不能	有(心肺停止にて緊急搬送されたため、紹介状など無し。そのため既往歴も不明であり、他疾患が要因かどうか評価不能。)									
1198	42歳	女	2021年8月20日	不明(2021年8月 24日以降)	不明	不明	高血圧症、高コレステロール血症、肥満	頭蓋内出血	頭蓋内出血	不明	関連なし	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
1199	75歳又 は76歳	女	2021年6月3日	不明	不明	1回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
1200 →報告者に より取り下げ	61歳	女	2021年8月2日	2021年8月18日	EY0573	2回目	2021/7/12に1回目のワクチン接種(ロット番号 FC5947)。 9月3日午後より呼吸苦あり、4日の朝に急救搬送。	多発性腫瘍塞栓症 多臓器不全	腫瘍性塞栓症 多臓器機能不全症候群	解剖、心エコー (著明な右心負荷あり)、造影CT、 心筋生検(心筋炎 は否定)	関連なし	無									
1201	55歳	女	2021年8月3日	不明	不明	2回目	強迫性障害 併用薬：アブナニール 8月24日：左上肢浮腫と軽度の赤みが出現し、9月7 日に受診。10日の精査で深部静脈血栓症はないが 左腋窩静脈血栓、腎機能低下及び凝固異常あり。	腋窩静脈血栓症 鎖骨下静脈血栓症	エコー、胸部造影 CT(左腋窩～鎖 骨下静脈血栓あり)	不明	不明	γ	静脈血栓症の原因検査結果や死亡に至った経過の詳細 は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評 価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	静脈血栓症の原因検査結果や死亡に至った経過の詳細 は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評 価できない。 ※～1/26から変更なし。						
1202	85歳	女	2021年5月29日	2021年6月7日	FA2453	1回目	高血圧にて治療 6月1日に右後頭葉出血で入院し、2日に白血球增多 と末梢血の芽球を認めた。	急性骨髄性白血病の疑い 播種性血管内凝固症候群	急性骨髄性白血病 播種性血管内凝固	血液検査	評価不能	有(急性骨髄性 白血病)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1203	79歳	女	2021年9月10日	2021年9月12日	FF5357	1回目	血管性認知症 (2020/4/8～)指挫傷、小脳出血、妄想、易怒性、眩 暈、失認、意識障害 アレルギーなし 1か月以内にワクチン接種なし 内服：イーカーラ、オランザピン(2020/7/23～)、パ ルプロ酸(2020/8/19～)、ガスコン(2020/8/19～)、 ロゼレム、ランソラゾール (～11/12の情報に基づく)	不明	死亡時画像診断 (胸部CTで冠動 脈の石灰化変化 が強い)	評価不能	有(虚血性心疾 患や致死性不 整脈などの可 能性は否定で きない)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1204	89歳	女	2021年8月31日	2021年9月15日	不明	1回目	脳梗塞、狭心症、心不全 併用薬：イクリプナ、チラージン、ビソプロロール、ラ シップス、エリキニース、スピロノラクトン、クロビドグ レル、タブレット アレルギー：既なし (～12/3の情報に基づく)	肝不全 肝不全、乳酸アシドーシスと診断。 最終的に消化管出血で死亡。 (～11/12の情報 に基づく)	肝不全 乳酸アシドーシス 胃腸出血	不明 →腹部CT、血液 検査 (～11/12の情 報に基づく)	不明 →評価不能 (～11/12の情 報に基づく)	不明	γ	患者背景や経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種 と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種 と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。					
1205	53歳	男	2021年8月末	2021年9月20日	不明	2回目	高血圧症 ※他要因の可能性の有無の項に、「高血圧症」と記 載あり。	急性大動脈解離	大動脈解離	CT	評価不能	有(高血圧症)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	資料番号	症例No		
1206	79歳	男	2021年6月(日付 不明)	2021年9月15日	不明	2回目	不明	心停止	心停止	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1207	76歳	男	2021年7月18日	2021年9月19日	不明	2回目	COPD ※他要因の可能性の有無の項に、「COPD」と記載 あり。	不明	不明	不明	評価不能	有(COPD)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1208	86歳	女	2021年5月29日	2021年6月7日	EW4811	1回目	基礎疾患：高血圧症、脂質異常症、脳梗塞後遺症、 既往歴：てんかん、システィン尿症、肥厚性心筋症、 腹部疾患：ムコドリ、オルガニズム、トックロ ルチアント、ビソロロール、ロバスタチン、クロ ビドグレル、フェブキノスター、メマンチノ、イエン プロジル、ファモチジン、シロスタゾール、レベチラセ タム 過去の副作用歴：特になし 5月29日に全身倦怠感で入院し、翌日退院。31日に 再受診し、肺炎疑い、審血性心不全の急性増悪、急 性心筋梗塞疑い、胸水貯留で入院。	心筋梗塞疑い	心筋梗塞	心電カテーテル 検査(右冠動脈、左前下行枝の後 性閉塞、左回旋枝に狭窄) 冠状動脈造影 心筋梗塞疑い(3枝 病变あり)、血液検査	評価不能	有(陳旧性心筋 梗塞、うっ血性 心不全の急性 増悪)	γ	基礎疾患や既往歴から、心筋梗塞発症のリスクは高かつ たと推測される。ワクチン接種が経過に与えた影響は不 明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患や既往歴から、心筋梗塞発症のリスクは高かつ たと推測される。ワクチン接種が経過に与えた影響は不 明である。 ※～1/26から変更なし。	
1209	27歳	男	2021年9月5日	2021年9月21日	不明 →EG0978 (~11/12 の情報に 基づく)	1回目	不明 併用薬：ネキシウム (~11/12 の情報に 基づく)	心筋炎 急性心不全 ウイルス性心筋炎 肺水腫 (~4/13の情報に 基づく)	心筋炎 急性心不全 ウイルス性心筋炎 肺水腫 (~4/13の情報 に基づく)	心エコー(左室壁 運動低下、左室 心筋浮腫様変 化)、血清検査、 COVID-19PCR検 査(陰性)、CT (肺側肺水腫(心 不全))、血清檢 查(ウイルス性心 筋炎(+)) Streptococcus epidermidis (+) 心電図 (~4/13の情報 に基づく)	評価不能	有(ウイルス性 心筋炎)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1210	84歳	男	2021年7月5日	2021年7月10日	EW0207	1回目	内服なし、IVH管理、肝細胞がんTACE後再発(令和3 年7月2日PiVKA-II 11,034mAU/ml) 7月8日から38°C以上の発熱を伴う両側肺炎の診 断。治療により、8日は声掛けで頭ようになっ た。	肝細胞がん 肺炎	状態悪化 肺炎	聴診、レントゲン 等	関連なし	有(細菌性肺炎 による心不全増 悪)	γ	ワクチン接種との因果関係は否定できないものの、年齢、 経過等を考慮すると、因果関係がある可能性は低いと考 えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種との因果関係は否定できないものの、年齢、 経過等を考慮すると、因果関係がある可能性は低いと考 えます。 ※～1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT													
1211	48歳	男	2021年9月23日	2021年9月23日	FH0151	1回目	過敏性唾液腺症 イギリス、ローバーリー、桂枝加芍薬湯 平成18年に発症で併存を抱え、入院歴あり(カテーテル検査で異常を認めなかつた) 接種前日にテスカワール中に失神、痙攣(早退して近医受診し心電図で異常なし) 接種から約2時間半後に、ベッド上にて仰向けで心肺停止の状態で発見。 (~12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後)に報告された内容)	急性冠動脈症候群 急性冠症候群疑い、虚血性心疾患、不整脈性右室心筋症 (~1/21の情報に基づく)	急性冠動脈症候群 心筋虚血 不整脈	解剖(左室後壁、前壁、中隔に陳旧性心筋梗塞による線維化と心筋の薄化を認めた。TTC染色で左室側壁の染色性悪く、同部位の虚血疑い。組織学検査で、不整脈原性右室心筋症の所見。) (~1/21までの報告に基づく)	評価不能	有(平成18年に胸骨不快感を訴え、入院歴あり)カテーテル検査で異常を認めなかつた。10月24日にテスカワール中に失神、痙攣(近医受診し心電図で異常なし)。解剖所見で、冠動脈に狭窄や閉塞を認めなかつた。陳旧性心筋梗塞を複数認め、左室壁に虚血性変化を認めた。以上より、冠脈狭窄や急性冠動脈症候群が疑われる。 (追加情報)組織学検査では、不整脈原性右室心筋症の所見を認め、死因を多発性不整脈性右室心筋症と認める。 (~1/21の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1212	71歳	男	2021年6月30日	2021年9月24日	FC3661	2回目	不明 9月24日の入浴後に下肢脱力後、初期波形PEAのCPAとなる。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1213	90歳	女	2021年7月(日付 不明)	2021年9月21日	不明	2回目	不明 9月21日の入浴中に心肺停止となる。	心肺停止	心肺停止	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1214	48歳	女	2021年9月10日	2021年9月24日	FF9942	1回目	腹部大動脈解離で手術歴あり 9月24日に苦しむうな息づかいしているところを発見されて救急搬送。 併せて、(2021/5/1～)テルミナルタク、アゼルニジン、アゼルニジンリリカルチアビシン、マグニット(2021/3/5～)リリカルチアビシン、マグニット(2021/5/28～)エリキユース(5/27分2(血小板減少症、深部静脈血栓症のため))	不整脈疑い(搬送時に不整脈が見られたとのことで心筋炎から不整脈の可能性が考えられる)	心筋炎 不整脈	死亡時像面診断(頭部・胸部) (頭部CTで異常なし、胸部CTでは胸腔内水腫は認めない(搬送中の心筋炎生じよる影響の可能性あり))	評価不能	有(腹部大動脈解離で手術歴あり)	γ	心筋炎の診断根拠は不明であり、救急搬送時の検査所見なども得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎の診断根拠は不明であり、救急搬送時の検査所見なども得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。						
1215	45歳	男	2021年8月27日	2021年8月29日	FE8162	1回目	基礎疾患なし、内服薬なし、1か月以内の発熱歴なし、アレルギーの既往なし。接種翌日の夜からうつ状態となり、29日に自殺。今まで精神科受診歴等はない様様。	うつ病 自殺既遂	うつ状態になり自殺	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1216	91歳	女	2021年5月21日	2021年7月28日	EW4811	1回目	基礎疾患: 高血圧、高尿酸血症、認知症、腎機能障害(2021/3発現)、便秘、高K血症、出血傾向増悪(2021/3/24 血小板 102万/ μ L、赤血球数 373万/ μ L)、口腔内出血症(2021/3中旬発現)、鼻出血(2021/3中旬発現) 併せて、(2021/5/1～)テルミナルタク、アゼルニジン、アゼルニジンリリカルチアビシン、マグニット(2021/3/5～)リリカルチアビシン、マグニット(2021/5/28～)エリキユース(5/27分2(血小板減少症、深部静脈血栓症のため))	5月28日のPlt 3000/ μ L、Dダイマー 34.1 μ g/mLより血栓症を疑われてエリキユース開始。30日に血尿あり、口腔内出血が増悪して入院。	深部静脈血栓症の疑い	深部静脈血栓症	血液検査(5月27日は赤血球数 340万/ μ L、血色素 10.8g/dL、血小板数 3000/ μ L(平時8.5～10万)) 画像検査はいずれも未実施。	関連あり	不明	γ	既往に深部静脈血栓症があるため因果関係は不明 ※~10/27から変更なし。	γ	既往に深部静脈血栓症があるため因果関係は不明 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}						
1217	66歳	女	2021年7月10日	2021年7月12日	FD0889	1回目	2020/1から肺高血圧症。2008年から強皮症。ショーグレン症候群。2018/3/21から2019/5/15まで臨床検査下出血。2018/3/7から2019/5/15まで心筋炎があった。6/17に左上腕骨骨折を発症。6/23の血液検査でBNP 574、HbA1c 6.1%、血糖285、AST 32、γGTP 65。併用薬: [2021/6/23]: フラバキシタード、タララフィル、アスマルギン、カルガリウム、アゼセド、ビタスクリジン、ウルソデオキシコール、ビソプロモール・フル酸塗、スピロノラクトン、ファラミジン、シロスタゾール、マジンタン、アコラブチド。以下注: [抗糖尿病薬]。7月12日に握手が悪く、受診。体温37.7°C、血圧98/70mmHg、脈120、SpO2 90-91% (HOT 3L)、グルコース453、血清カリウム2.7で、全身痙攣あり入院。ヒューマリンRとカリウム補填開始も心室頻拍あり。	心室性頻拍 注: 令和4年5月13日までの合同部会資料では、「対応するMedDRA PT」について、「心室性頻拍」を「心室性頻拍」と誤記載。	心室性頻脈	血液検査、心電図、心エコー(心室頻拍治療中、心尖部のみ収縮線)。 (いずれにおいても心筋炎を示唆する一時は乏しかつた。)	関連あり	有(突然に大きな腰へのダメージが生じて急死したので、強度あるいはワクチン接種の副作用が心筋炎を引き起した可能性が高い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
1218	92歳	女	2021年9月13日	2021年9月14日	不明	2回目	不明 ～EF2782 ～11/12の情報に基づく	第2腰椎新鮮左腰椎骨折、喘息、高血圧、心不全、脂質異常症、高尿酸血症、慢性不全腎症、貧血、糖尿病、間質性肺炎、透析性食道炎	急性心肺不全(大動脈弁狭窄症)	心肺不全 大動脈狭窄	不明	評価不能	不明	γ	患者背景の詳細や死因の判断根拠などが得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景の詳細や死因の判断根拠などが得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。						
1219	55歳	男	2021年9月16日	2021年9月25日	不明	2回目	胸壁・腰痛、動脈硬化、右椎骨動脈解離、肺炎、頭痛、頭痛、腰痛、右椎骨動脈解離、肺炎 ～EF2782 ～11/12の情報に基づく	右椎骨動脈瘤破裂によるも腹下出血、右椎骨動脈解離動脈瘤破裂 ～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～12/5後に報告された内容)	動脈瘤破裂 ～も腹下出血	頭部CTでも腰下出血認め、造影CTでも椎骨動脈破裂に解離を認め、破裂瘤を診断。血液検査: Covid-19抗原検査、PCR検査、陰性。 ～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～12/5後に報告された内容)	評価不能	「不詳」と記載。 ～も腹下出血	γ	患者背景の情報から、脳卒中のリスクは高かった可能性が考えられるが、詳細な情報は得られておらず、既往歴およびワクチンが経過に与えた影響を評価することは困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景の情報から、脳卒中のリスクは高かった可能性が考えられるが、詳細な情報は得られておらず、既往歴およびワクチンが経過に与えた影響を評価することは困難である。 ※~1/26から変更なし。							
1220	84歳	男	2021年6月24日	2021年9月9日	EW0201	1回目	関節リウマチ、間質性肺炎、心不全 6月25日に腹痛、顔面蒼白、左頸筋強張、徐脈(45/分)、あらかじめのイタズラ所見問題なく子見どつた。頭を後ろに反らす行動あり。26日に受診。受診時に咳が止まらず、咳痰多くあり、精査するため臍所見の指摘もあるが、肺炎の疑いで入院となるも、同日心不全の診断で転院後、8月12日に退院。20日に飲食不十分となり入院。 ～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～12/5後に報告された内容)	慢性心不全 慢性心不全、諸症状に伴う心不全 ～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～12/5後に報告された内容)	慢性心不全 諸症状	心エコー(心臓所見あり)	評価不能	不明	γ	病歴、身体所見、検査所見などの情報が不足しており、経過が不明。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	病歴、身体所見、検査所見などの情報が不足しており、経過が不明。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。							
1221	63歳	女	2021年7月3日	2021年7月7日	EW0207	2回目	無	胸腔内穿破を伴う大動脈解離	大動脈解離破裂	CT(大動脈解離、胸腔内穿破)	関連なし	有(大動脈解離、胸腔内穿破)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
1222	89歳	女	2021年6月28日	2021年7月23日	EY5423	2回目	ワクチン接種後から、寝たきり様。7/21倦怠感、食欲低下増悪、血压測定不良、SpO2 89%、アシノーゼあり、緊急搬送。	不明	血液検査(BUN/Cr 81/122, ALB 2.1, PLT 40万, AST 34, LDH 372, ChE 81, CT(肝): 腹膜水貯留あり、腸脛痛、肝腫瘍疑い)	評価不能	不明	γ	患者背景や死因に関する情報が不十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や死因に関する情報が不十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関係を評価することはできない。 ※~1/26から変更なし。								
1223	44歳	女	2021年8月24日	2021年9月2日	FF3620	2回目	慢性腎不全で血透析中、高血压、糖尿病 接種後、意識ありから140～170mmHgで高めであったが、8月26日の透析は問題なし(平均血压140mmHg)、26日に倒れていることに気がついて救急搬送(血压220mmHg)。なお、積極的治療の希望なし。	右視床出血	視床出血	不明	関連あり	無	γ	患者の基礎疾患が脱出血の発症に影響を与えた可能性が考えられるものの、ワクチン接種の周囲も完全に否定することはできない。致死的な脳出血だったかどうかについては、情報不足のため評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者の基礎疾患が脱出血の発症に影響を与えた可能性が考えられるものの、ワクチン接種の周囲も完全に否定することはできない。致死的な脳出血だったかどうかについては、情報不足のため評価できない。 ※~1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1224	92歳	男	2021年7月13日	2021年7月16日	EY3860	2回目	高血圧、脂質異常症、内視鏡切除が行われた早期胃がん、高尿酸血症、軽度腎機能障害、軽度貧血、少～中等度の心室液貯留浮腫、浮腫、大動脈弁膜症	不明 →脱水など引き起こし循環動態に異常をきたした可能性 （～12/24の情報に基づく）	脱水	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。	1224
1225	64歳	女	2021年7月30日	2021年8月8日	不明 →EY0573	不明 →2回目 （～12/3の情報に基づく）	基礎疾患：喘息、詳細不明の循環系の障害 アソセミド、モニテルカスト、クラリスロマイン、カルボンステイン、ザモジシン、ベンズプロマロン、カルボルタブレット、セセナリ、チラシブイント、フルナガリン 2021年8月8日18時30分、夫が帰宅時、ベッドで死亡している本人を発見し、警察へ連絡。 （～12/3の情報に基づく）	不明 →循環器系疾患 （～12/3の情報に基づく）	循環虚脱	不明 →循環 （～12/3の情報に基づく）	評価不能	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。	1225
1226	73歳 →74歳 （～ 11/12の 情報に 基づく）	男	2021年7月26日	2021年9月3日	FD0889	1回目	糖尿病 末梢疾患なし 心室細動あり。虚血は否定的。	心室細動	心室細動	不明 →血液検査、心エコー、血清生化学的検査、心電図 （～11/12の情報に基づく）	評価不能	有(原因不明)	γ	EKG所見不明 ※～10/27から変更なし。	γ	EKG所見不明 ※～1/26から変更なし。	1226
1227	77歳	女	2021年9月14日	2021年9月28日	FF2018	1回目	高血圧、狭心症、甲状腺機能低下症、骨髄腫症、うつ病、パーキンソン症候群。家人からの聞き取りによれば、ここ～3か月體調不良で気分がふさぎながらであったとのこと。	自殺(縊死)	縊死	不明	関連なし	有(うつ病)	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。	1227
1228	77歳	男	2021年7月13日	2021年7月21日	EW0203	2回目	2型糖尿病、肺気腫、喉頭がん術後(H23.1月) ジャスピド50 IT袋、ハルナールD0.2 IT、ベタニス50 IT袋、ウルナーフロ吸引1回 （～10/26の情報に基づく） 筋注 FA7338 舌毛で心肺停止の状態で発見された。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	検視	評価不能	有(心筋梗塞)	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。	1228
1229	62歳	男	2021年7月28日	2021年8月8日	EY0583	1回目	基礎疾患：関節リウマチ、高血圧 併用薬：ストレキサート、アロカリノール、ベンズプロマロン、ロスピタタシン、アムロジン。 接種日夜から心窓部の痛った感じあり、29日、30日に受診し、輸液でやや軽快。8月5日に熱中症の疑いあり、6日に背部違和感あり、輸液と内服で帰宅。8日に浴室で倒れており救急搬送。 （～10/22の情報に基づく）	急性大動脈解離	大動脈解離	不明	評価不能	有(高血圧症、 関節リウマチ)	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。	1229

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²		
資料番号	症例No																	
1230	47歳	女	2021年8月31日	2021年9月28日	FF3622	2回目	疾患・既往歴・アレルギー・薬歴	急性散在性脳脊髄炎 心筋炎 心筋障害 心内膜炎 線維性心内膜炎 敗血症 肺出血 肺水腫 脳虚血 下垂体梗塞 脳梗塞 理屈性血管内凝固 多臓器機能不全症候群 壞死 腎梗塞 貧血 全身性浮腫 副腎	脛液検査(オリゴクローナルバンド・IgGインデックスの上昇なし)、血液検査(自己抗体(AQP4抗体陽性)、抗-MOG抗体陽性)、凝集(粗血栓形成)、肺出血(心内膜炎)、肺水腫(心内膜炎)、線維性心内膜炎(心内膜炎)、敗血症(敗血症)、貧血(心内膜炎)、多臓器機能不全症候群(心内膜炎)、下垂体梗塞(心内膜炎)、脳梗塞(心内膜炎)、理屈性血管内凝固(心内膜炎)、多臓器機能不全症候群(心内膜炎)、壞死(心内膜炎)、腎梗塞(心内膜炎)、貧血(心内膜炎)、全身性浮腫(心内膜炎)、副腎(心内膜炎)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1231	81歳	男	2021年9月28日	2021年9月29日	FF5357	1回目	統合失調症で入院中、C型肝炎あり 内服:オランザピン20mg、プロチゾラム0.25mg、ロゼレム8mg、グルコサミン2g、エブランチル90mg、モビコール2P、意志障害等で救急搬送時、発熱なし(35.5°C)。	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1232	54歳	女	2021年8月14日	2021年8月18日	FD1945	2回目	無	アルコール依存症あり、肝障害(AST/ALT 400/200、γGT 1000以上)で通院中も、飲酒をやめられず、アルコール不摂取のアドバイスを受けたが、アルコール不摂取のアドバイスを理解せず、アルコールを飲んでいた。8月15日より体調不良の訴えあり、いびき呼吸となり意識レベル低下したため救急搬送。救急隊到着時に心室細動を呈していた。 (~6/10の情報に基づく)	慢性肝障害を伴うアルコール依存症 多臓器機能不全症候群 アルコール性ケトアシドーシス	冠動脈造影検査(心筋梗塞リスク評価とする病変なし)、血液検査、CT(頭部、肺～骨盤、大動脈)、MRI、心エコー	評価不能	有(アルコール依存症、肝障害で他の既往中、AST/ALT400/200、γGT1000以上で飲酒を止められない方。Child分類グレードB。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1233	70歳	男	2021年6月21日	2021年6月24日	FA5829	2回目	予診票の治療・投薬欄の肾脏病にチェックあり	不明	不明	不明	評価不能	評価不能	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1234	71歳	男	2021年7月8日	2021年9月28日	FC8736	1回目	糖尿病、高血圧、前立腺肥大で近医で内服加療。特に問題なし。 接種当日の夜間に倒れているところを見られて救急搬送。病院到着時、完全戻室フロックによる心肺停止あり。 併用薬:メインテート、ジャディアンス、アマリール、メドロコロ (~1/21の情報に基づく)	心不全 多臓器機能不全症候群 心筋炎 うつ血性肝障害 肺うつ血	血液検査(CK上界、トポボニト上界)、心筋生検(心筋炎の診断)、冠動脈造影検査(心筋梗塞を否定)、冠動脈CT(約50%の狭窄脱帽)、心電図、心臓超音波(心筋肥厚)、心臓MRI、心エコー	評価不能	無	γ	剖検が行われて結果として心筋炎の診断となったことは読み取れるものの、具体的な剖検所見が不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検が行われて結果として心筋炎の診断となったことは読み取れるものの、具体的な剖検所見が不明である。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
1235	50歳	女	2021年9月4日	2021年9月21日	FE8206	1回目	高血圧あり。脳動脈瘤にて2回手術を受けていた。9月21日に意識障害を伴って倒れていたところを救急搬送。	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1236	70歳	女	2021年8月5日	2021年8月11日	FE8162	2回目	高血圧症、高コレステロール血症、気管支喘息で通院歴あり。入院時に心筋梗塞死(38度台)は8日に軽熱するも、腹痛、嘔気が出現、10日に受診し、血圧に問題なかつたが、頸脈(116分)、白血球数26800(好酸球2800)、CRP 3.2及び画像検査結果より感染性肺炎の診断で内視鏡検査開始。呼吸状況改善なく再受診後、呼吸状況悪化(苦悶様)にてICUへ搬送されたが、吐物はなかったが、下顎部上に見る気道確保を行い、意識はすぐさま回復。ワクチンの副反応により過敏性アレルギー疑いでビニスクリン皮下注となおも収縮期血圧70mmHg等とショック状態となり、他の医療機関へ救急搬送。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	間質性肺炎からの肺水腫の疑い	間質性肺炎	血液検査(外来受診時は白血球数26800、好酸球2800)、CRP 3.2)、腹部コーキー腹部CT(8月10日は胆囊炎等の有致所見なし)、CT(11日(回復中の間質性肺炎を疑う肺炎像あり))	関連あり	無	γ	ワクチンが間質性肺炎を引き起こし、死亡の原因となった可能性は否定できないが、「ショック状態」での撮影CTで、様々な移動が加わっていた可能性も十分考えられる。症例票の情報で明確な判断を下すのは困難と考える。 ※～10/27から変更なし。		γ	ワクチンが間質性肺炎を引き起こし、死亡の原因となった可能性は否定できないが、「ショック状態」での撮影CTで、様々な移動が加わっていた可能性も十分考えられる。症例票の情報で明確な判断を下すのは困難と考える。 ※～1/26から変更なし。			
1237	不明 ～55歳 (～12/24の 情報に 基づく (集計・ 専門家 評価対 象期間 (～ 12/5)後 に報告さ れた内 容))	女	2021年7月29日 ～2021年8月2日	2021年7月28日	不明	不明 ～2回目 (～12/24 の情報に 基づく(集 計・専門 家評 価対 象期間 (～ 12/5)後 に報告さ れた内 容))	合併症:不眠症、便秘症、閉塞性血栓性血管炎、 パーキンソン病、糖尿病、アルツハイマー病、疾患、疾患 用語、アルゼンチンペドリオニキミチ診療エスティマ(～2021 年7月21日、ゼンノード、オランダゼンビリテラム、 エチゾラム、リスペリジン、フルニラゼバム 投与前日ココナデを接種。翌日2回目接種5日後、 自宅でくも膜下出血により死亡。 (～12/24の情報に基づく(集計・専 門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	不明 ～くも膜下出血	くも膜下出血	不明	不明	不明								
1238	70歳代	男	2021年7月後半	2021年9月1日	不明	2回目	肺癌、脊椎転移、下肢麻痺。 肺癌の治療薬はアレチニブ、ロラチニブ。 2021/07/02アレチニブ(90mg/日)投与開始。 2021/07/09副作用なく、用法用量通りアレチニブ(180mg/日)増量。2021/07/12腎機能障害、高カルシウム血症、高カリウム血症を採血で確認。 2021/07/14カルチニブ(180mg/日)アレチニブ休薬 により治療が改善。10月14日カルチニブ休薬後 発現肺不全と呼吸器持続(1回目)。2021/08/01 間質性肺炎発症。アルブリック中止。2021/08/23個人工呼吸器管理(ストロードで改善傾向)。2021/08/24 人工呼吸器離脱。2021/08/27間質性肺炎軽快。 2021/09/01原因疾患の悪化(肺がん)のために死亡。	肺癌(原疾患の悪化)	状態悪化	不明	関連なし	β	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		β	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1239	94歳	女	2021年6月17日	2021年6月18日	EY4834	1回目	慢性腎臓病(平成25年頃から治療) 令和3年3月の検査では、Hb 7.1～7.6、eGFR 4.6～ 5.9、BNP 710～770であった。 既往: フラニグス(20/21)、ターブロック(2)T1、クレメ ジン(500/81) 食事形態は全粥で、発語はある状態。	老衰の様い	マラスマス	血液検査	評価不能	有(老衰(その原因:腎不全不全))	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No	
1240	83歳	男	2021年9月29日	2021年10月1日	FF4204	2回目	心房細動、パーキンソン病で腎瘻造設術施行。1ヶ月以内に発熱(尿路感染症)、10℃以上の腋窩中接種約10日後腰痛に腹痛、嘔気、嘔吐あり、その後SpO2低下、血圧低下。	基礎疾患等は不明。心房細動、パーキンソン病、尿路感染症、腹痛、嘔吐あり。接種約10日後腰痛に腹痛、嘔気、嘔吐あり、その後SpO2低下、血圧低下。	脳の軸捻転	腹部CT(S状結腸軸捻転)	関連あり	無	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。					
1241	90～100歳代	不明	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等は不明。血小板減少(非重症)の報告あり。 (～11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。					
1242	68歳	男	2021年8月1日	不明	FF0843	2回目	基礎疾患: COPD 8月25日に小細胞肺癌がんが発覚。	うつ血性心不全 小細胞肺癌がん (～11/12の情報に基づく)	うつ血性心不全 小細胞肺癌	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。					
1243	90～100歳代	不明	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等は不明。血小板減少(非重症)の報告あり。 (～11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。					
1244	90～100歳代	不明	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等は不明。血小板減少(非重症)の報告あり。 (～11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。					
1245	59歳	女	2021年9月17日	2021年9月18日	FH0151	2回目	痔瘻、閉塞性うつ血(50歳時)、乳がんの全摘手術(59歳時)と人工股関節置換術を受けている。肛裂炎、膝関節炎、陰嚢異常症、腰痛、臀部痛。 併用薬: ベタブフルート(ベザルールSR)200mg(2回/日3ヶ月以上)、ノロトビシン(ノロトロビン)錠(2回/日3ヶ月以上)、エスフルビリプロフェニテープ剤(3ヶ月以上)、ロキソソロフェンナトリウム(ロキソプロフェン、錠)	痔瘻、閉塞性うつ血(50歳時)、乳がんの全摘手術(59歳時)と人工股関節置換術を受けている。肛裂炎、膝関節炎、陰嚢異常症、腰痛、臀部痛。 併用薬: ベタブフルート(ベザルールSR)200mg(2回/日3ヶ月以上)、ノロトビシン(ノロトロビン)錠(2回/日3ヶ月以上)、エスフルビリプロフェニテープ剤(3ヶ月以上)、ロキソソロフェンナトリウム(ロキソプロフェン、錠)	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。					
1246	42歳	男	2021年9月18日	2021年10月2日	FF4204	2回目	予診にて、基礎疾患、アレルギー歴なし。 2021/08/28、1回目のワクチン接種の後、副反応は認められなかった。2021/09/18、2回目のワクチン接種を行った。2021/10/01の夜、患者は、通常通り就寝。翌朝、患者は、心停止の状態で発見され、救急搬送。	予診にて、基礎疾患、アレルギー歴なし。 2021/08/28、1回目のワクチン接種の後、副反応は認められなかった。2021/09/18、2回目のワクチン接種を行った。2021/10/01の夜、患者は、通常通り就寝。翌朝、患者は、心停止の状態で発見され、救急搬送。	心筋梗塞 ～心筋梗塞_心筋炎 (～12/24の情報に基づく)	心筋梗塞 心筋炎	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ～～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ～～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
1247	72歳	女	2021年8月25日	2021/8/25 ～2021年8月27 日 (~12/24の情報 に基づく)	FF9942	1回目	抗生剤アレルギー びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫、肺高血圧症、 バセドウ病 (~12/24の情報に基づく)	急性心筋炎	心筋炎	解剖(心臓に微小血栓を伴う高度かつ急性心筋炎、軽度の心筋炎による心筋炎を起こす基礎疾患、その他死因となり得る疾患や外傷は認められなかった。)	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1248	77歳	女	2021年6月28日	2021年9月8日	FC5947	2回目	頸椎症性脊髄症、甲状腺機能低下症、アレルギー無し、 トラムセット、サインバルタ、チードキン、アリナミンF、フォリアミン、ロキソニン、ノイロロビンを定期内服中 6月のワクチン接種後より両手の痛み、四肢のしびれが進行し、総合病院受診するも原因不明であり脱力も進行して転院するため、8月30日に入院、全身CT検査で特記異常なく、認知機能の悪化と食事障害を有していた。 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	CT(頭・頸・胸・腹)	評価不能	無	γ	死因は明らかになっておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因は明らかになっておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
1249	80歳	男	2021年7月6日	2021年7月11日	不明	1回目	不明	不明	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(心筋梗塞などの循環器疾患も鑑別に繋がるが、死後CTでも原因は不明であり、未だはっきりしない)	γ	接種5日後死亡、情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	接種5日後死亡、情報不足 ※~1/26から変更なし。					
1250	90～100 歳代	不明	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等は不明。血小板減少[非重症]の報告あり。 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1251	90～100 歳代	不明	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等は不明。血小板減少[非重症]の報告あり。 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1252	90～100 歳代	不明	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等は不明。血小板減少[非重症]の報告あり。 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1253	38歳	男	2021年9月28日	2021年9月30日	FF2018	2回目	心窓部痛の訴えが以前にあり、接種2日前に心窓部痛があり市販の解熱鎮痛剤を内服。夜に分筋の意識消失発作があり、その後に再び意識消失し、救急要請。 (~11/12の情報に基づく)	心室細動	心室細動	不明	関連あり	有(無症候性の心疾患の可能性)	γ	既往のない若年男性の突然死症例ではあるものの、もともと心室細動・心肺停止の原因となるような基礎疾患は有さなかつたことを示唆する情報(剖検の情報等)が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	既往のない若年男性の突然死症例ではあるものの、もともと心室細動・心肺停止の原因となるような基礎疾患は有さなかつたことを示唆する情報(剖検の情報等)が不足している。 ※~1/26から変更なし。				
1254	72歳	女	2021年9月28日	2021年9月30日	FG0978	2回目	2021/6/28発症のも様下出血、右中大脳動脈瘤の破裂によるクリッピング手術を実施。術後、軽度の左上肢麻痺、左半側空間失認、失見当、記憶力低下などが残り、8月4日より回復期別ハーリテーション病棟へ移っていった。 接種2日前に倦怠感の訴え。その後、介助歩行、立ち上がりも困難となり、顔面蒼白、いびき様呼吸となつた。 (~11/12の情報に基づく)	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	無	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。				
1255	88歳	女	2021年9月9日	2021年9月13日	EY0573	1回目	2021/5/21肺栓塞症にて治療中に進行胃癌、膀胱癌が見つかるが、ベストサポートケアの方針、便位便器、高血圧薬、ビンカーブド4mg、プロドコロ20mgIA筋肉内投与。 (~1/21の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容)	呼吸不全_胃癌_低カリウム血症_高ナトリウム血症	状態悪化	血液検査(高Na血症、低K血症、心電図、頭部CT・胸腹部CT(急変する所見なし))	関連なし 一評価不能 (~1/2の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容)	有(高Na血症、低K血症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
											報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
1256	84歳	女	2021年7月7日	2021年7月26日	EY3860	1回目	2008年に自己免疫性肝炎と診断され、自己免疫性血小板減少症と紫斑病、下肢骨髄炎、脳梗塞、骨粗鬆症、便秘、慢性胃炎の基礎疾患あり。血小板数は1万～10万で経過。アルギー歴なし。最近1ヶ月以内のワクチン接種既なし。内服薬：レホリード、モザブリド、ジカルバジン、アルファカルシドール、芍薬甘草湯、バイアスピリン、酸化マグネシウム。過去の剖検歴：乳癌。接種12日前の血液検査で血小板数89.8万に増加。接種19日後に心臓停止。 (～12/24の情報に基づく)	血小板数増加 脳梗塞 血栓症	頭部CT(陳旧性ラクナ梗塞の所見)、血液検査(血小板数89.8万) (～12/24の情報に基づく)	関連あり	無	γ	自己免疫性肝炎、ITP、陳旧性脳梗塞合併の84歳女性。ワクチン1回目接種3日後にラクナ梗塞を発症したが、日は軽快。その後、12日目より血小板数増加が生じ、19日目に脳梗塞を発症して死亡。血小板增多による脳梗塞発症と考えられる。ワクチンと血小板增多との因果関係については否定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	自己免疫性肝炎、ITP、陳旧性脳梗塞合併の84歳女性。ワクチン1回目接種3日後にラクナ梗塞を発症したが、日は軽快。その後、12日目より血小板数増加が生じ、19日目に脳梗塞を発症して死亡。血小板增多による脳梗塞発症と考えられる。ワクチンと血小板增多との因果関係については否定できない。 ※～1/26から変更なし。							
1257	67歳	男	不明	2021年10月5日	不明	2回目	基礎疾患等は不明。 接種日不明。10月5日に倒れているところを見发现される。救急隊接触時に心停止状態。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1258	52歳	男	2021年9月2日	2021年9月6日	FF3620	1回目	予診票を入手できておらず、接種前の体温不明。もともと高血圧、高脂血症で内服治療をしており、血圧及び血清検査での中程度脂肪コレステロール値はワクチン接種前までコントロールされていたものの、心筋梗塞発症リスクは素因としてあったもの。 レバタス・バキデニア・アルペジール・カロナール・頭痛薬。 接種3日後に息をしてない死後硬直を伴う状態で発見された。 (～12/30の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～11/14)後に報告された内容))	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	解剖(右冠状動脈の起始部から9.0cmの部位に血栓を認め、血栓の上流部には凝血塊が充満していた)。左室心筋死を認め、壁死筋で心筋が菲薄化。	評価不能	有(高血圧、高脂血症で通院中)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1259	53歳	男	2021年9月17日	2021年9月21日	FF2782	2回目	検診で高血糖症の指摘あり。肥満体型。 病歴・動脈硬化症・虫垂炎(小腸炎)・糖尿病の疑い 2回目接種後、高血糖症の疑いのみ。2回目の2日前に心筋梗塞が最終診断。同日夜おむけで倒れているところを発見され、救急搬送。 家族歴：大動脈瘤(父)、乳癌、肺癌(母)、糖尿病(兄) (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/2)後に報告された内容))	心疾患の疑い ～心筋梗塞の疑い	心筋梗塞	CT(明らかな原因を指摘できず)、血液検査(トロポニン高値) (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/2)後に報告された内容))	評価不能	有(検診での高血圧の指摘あり、体型は軽度の肥満体型。何らかの背景疾患があつたと推察される。)	γ	患者背景から、心血管障害のリスクを有していた可能性はあるものの、詳細は不明である。死因を検討する評価も不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景から、心血管障害のリスクを有していた可能性はあるものの、詳細は不明である。死因を検討する評価も不足しており、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
1260	43歳	男	2021年8月30日	2021年9月8日	FF0843	2回目	急性白血病(2021/5/21～)、発熱性好中球減少症、サイトイドロウイルス感染、肺炎、細胞二重膜(ワクチン1回目接種(2021年7月26日)、コナバーフ菌注、FC3661)、タリビ、ティオブランク、ファンガード、セフビム、デニン、ソル・ドローン 急性白血病治療中。自覚傾向であったが、2回目接種9日後の朝に突然の心停止。 (～3/10の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～2/20)後に報告された内容))	急性心筋炎	心筋炎	解剖(心臓水を多量に認めた)	関連あり	無	γ	急性白血病の治療中であり、発熱性好中球減少症とサイトイドロウイルス感染症が疑われ、肺炎も指摘されている。9/1に認めていない心臓水が、9/8(ワクチン接種後8日)に認め、心筋炎として見つかっている。心臓水貯留に則り(これは心臓炎に由来する)、ワクチン接種後8日で心筋炎が考えられるが、ワクチンとの因果関係については情報が不十分であり評価できない。剖検結果の結果(約1年後に報告予定)を含めた判断が必要と考えた。 ※～10/27から変更なし。	γ	急性白血病の治療中であり、発熱性好中球減少症とサイトイドロウイルス感染症が疑われ、肺炎も指摘されている。9/1に認めていない心臓水が、9/8(ワクチン接種後8日)に認め、心筋炎として見つかっている。心臓水貯留に則り(これは心臓炎に由来する)、ワクチン接種後8日で心筋炎が考えられるが、ワクチンとの因果関係については情報が不十分であり評価できない。剖検結果の結果(約1年後に報告予定)を含めた判断が必要と考えた。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}
												資料番号	症例No					
1261	69歳	女	2021年9月9日	2021年9月23日 →2021年9月27日 (~1/11/11の接種 に基づく) 2021年9月23日 (~1/20の情報に に基づく)	FF5357	2回目	高齢・甲状腺機能低下・糖尿病・脂質異常症・高血圧 重いアレギー既往症(アナフィラキシーなど)を発現したことはなかった。	心臓死 (~1/20の情報に基づく)	心臓死	血液検査(2回目接種前日の検査結果では異常なし。2回目接種12日前後ではCRP陽性、白血球異常値。)	関連あり	不明	γ	ワクチン接種後に体調不良となつたことが経過に影響している可能性が考えられるものの、死亡直前の詳細情報は得られておらず、死因も心臓死と報告されているのみであり、ワクチン接種との因果関係を評価するには情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に体調不良となつたことが経過に影響している可能性が考えられるものの、死亡直前の詳細情報は得られておらず、死因も心臓死と報告されているのみであり、ワクチン接種との因果関係を評価するには情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。		
1262	75歳	男	2021年7月9日	不明 →2021年7月10日から7月16日までの間 (~12/3の情報に に基づく)	不明	2回目	2016年11月から2016年12月、2016年11月から2018年12月、2016年1月から2019年6月、2019年4月24日に風邪症状で、クリニックを受診。他の基礎疾患等はない。アレルギー歴・副作用歴なし。 発見された時、死後1ヶ月経過していると推定された。 (~1/21の情報に基づく)	不明	不明	不明 →評価不能 (~1/21の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1263	82歳	女	2021年6月24日	2021年6月28日	EY5422	1回目	糖尿病、脳出血後遺症。 接種翌日から発熱、解熱剤で様子観察するもその後上昇。翌々日になりSpO2が低下し、搬送された。	不明 →臨陣性肺炎の疑い (~11/12の情報に基づく)	臨陣性肺炎	不明	評価不能	有(臨陣性肺炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1264	56歳	男	2021年10月5日	2021年10月7日	FF3620	2回目	9月14日に1回目の接種(コミナテ®/筋注、ファイザー、FF3620)、自宅にて亡くなっているのを発見された。亡くなった経緯については不明。	不明(突然死)	不明	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1265	81歳	男	2021年10月7日	2021年10月8日	FJ5790	1回目	予診票での留意点はなし、入院中。 接種翌日の早晨に呼吸停止、尿失禁、便失禁状態で発見された。 (~11/12の情報に基づく)	不明 →両側肺炎の疑い (~11/12の情報に基づく)	肺炎	死亡時画像診断(CT)(頭蓋内は問題ないが、肺肺炎があるが、因果関係不明、死後変化と思われる脇骨氣腫あり。)	評価不能	有(肺炎所見あり)	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報が不十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報が不十分であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1266	73歳	男	2021年9月29日	2021年10月3日	FH0151	1回目	アルツハイマー型認知症で精神科病院入院中。 薬物療法により精神症状は概ね安定し、1ヶ月以上薬物の変更は行っていなかった。併用薬はパリエトナトリウムシロップ、酸化マグネシウム、リンゼス、メンタノン。 接種当日は接種部位の熱感あるが疼痛の訴えなし。接種翌日は特に変化無し。接種2日後夜嚥吐があり、腹部や腰や胸にてこりがあり便は出つた。接種3日後腰痛あり、呼吸困難あり、心窓部から下腹部にかけて膨満あり。腸壁動音微弱、31度台の体温、接種4日後朝から38度台の発熱あり、血圧も80/40に低下。問いかげには弁詰あるが疋通不可。腹部膨満は続くが嘔気・嘔吐なし。救急搬送直前に嘔吐あり、心停止に至り、心肺蘇生法が行われながら救急搬送となる。 (~12/3の情報に基づく)	腸管虚血 窒息の疑い ※血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)疑いとして報告 (~11/12の情報に基づく)	腸管虚血 窒息	不明 →血液検査(血 液検査は肝機能 検査、腎機能検 査、C反応性蛋白 質、好中球計 数、血小板計 数、血小板低 下基準、血小板 数、22.7x10 ⁹ /μL (平均:20前後 x10 ⁹ /μL)) (~12/3の情報 に基づく)	評価不能	有(嘔吐物を誤 認して心 停止に至つた可 能性がある。)	γ	血小板減少を新たに発症しておらずプライン分類を「5」と評価します。 ※~10/27から変更なし。	γ	血小板減少を新たに発症しておらずプライン分類を「5」と評価します。 ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												資料番号	症例No							
1267 ^{注4}	36歳	男	2021年10月4日	2021年10月7日	FK0108	2回目	1回目接種:9月13日コミナティ筋注 FD0349 ファイザー(未)、体温36.6°C、アレルギー歴なし、体調不良なし 予診票での留意点はない。 接種翌日夕方から39度台の発熱と倦怠感あり、解熱剤(アセトaminophen)を服用。接種2日後は37度台となる。その後就寝し、翌朝呼吸停止しているところを発見された。 (~11/12の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	不明	無(接種直後) 開通あり(接種 医療機関)	有(他要因の可 能性は否定はで きないが、現状 での判断は不 可)	γ	ワクチン接種翌日の発熱や倦怠感は既知の副反応としていいと考えます。死因となった呼吸停止や心肺停止、心血管虚脱については評価するに足る情報はありません。しかし、接種後の期日が短いとはいえ、若年者が死んでしまうことからワクチンが心筋炎(副反応)を引き起こす可能性については否定できないと考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種翌日の発熱や倦怠感は既知の副反応としていいと考えます。死因となった呼吸停止や心肺停止、心血管虚脱については評価するに足る情報はありません。しかし、接種後の期日が短いとはいえ、若年者が死んでしまうことからワクチンが心筋炎(副反応)を引き起こす可能性については否定できないと考えます。 ※~1/26から変更なし。		
1268	48歳	男	2021年10月1日	2021年10月5日	FJ7489	2回目	高血圧症 ※他要因の可能性の有無の項に、「高血圧症」と記載あり。	脳幹部出血	脳幹部出血	不明	評価不能	有(高血圧症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1269	65歳	男	7月末	2021年10月1日	不明	2回目	基礎疾患等は不明。 入院中に、死亡しているところを発見された。報告医師は、状況から、脳卒中の可能性が高いと判断。	脳卒中の可能性が高い	脳血管発作	不明	関連なし	不明	γ	入手できる情報は不十分であるが、ワクチンによる副反応とは考えにくい。 ※~10/27から変更なし。	γ	入手できる情報は不十分であるが、ワクチンによる副反応とは考えにくい。 ※~1/26から変更なし。				
1270	77歳	男	2021年6月24日	2021年8月6日	EX3617	2回目	既往歴に心房細動、経皮的置換脈インシベーションIPCA装置、アチルサリチル酸(ランソプラゾール(タケダ群合説)) ワクチン接種の30分後に心房細動及び心肺停止を発症し、気管挿管及び除細動2回実施された。自発呼吸が確認され、その日に他の医療機関へ搬送。その後、状態回復し一般病棟で栄養を続けていたが、入院中に間質性肺炎が発症。 (~10/10の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~9/14)後に報告された内容))	間質性肺炎増悪、急性冠動脈症候群	状態悪化	カテーテル検査(穿刺したところ、左前下肢根部のステント内閉塞がみられたが、側副血行路がすでにできており、急性閉塞というよりは慢性閉塞を思わせる所見であった。その結果、陳旧性梗塞に伴い狭窄部から発症した致死性不整脈と考えられた。)、血液検査、血液ガス検査、X線、CT	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1271	不明 →35歳 一概患者に より取り下げ る)	不明 一里 (~12/3 の情報 に基づ く)	2021年3月17日	2021年9月26日	不明 →EP2163 (~12/3 の情報 に基づ く)	2回目	不明 →疾患、併用薬はなし。 2021年2月24日に回目接種(コミナティ筋注、EP2163)。	不明 →虚血性心疾患 (~12/3の情報に基づく)	心筋虚血	不明	不明	不明 一関連なし (~12/3の情報 に基づく)	γ	2回目接種後4日目死亡、情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	2回目接種後4日目死亡、情報不足 ※~1/26から変更なし。				
1272	83歳	女	2021年7月6日	2021年7月10日	EW0201	1回目	基礎疾患、合併症等は不明。問診では、患者から注連珠状の告白はないが、ワクチン接種の2日後は、患者は元気そうであった。ワクチン接種の4日後死亡。家族から死因のみが知られたため、死因を含む詳細な状況は不明。	不明	不明	不明	不明 一関連なし (~12/3の情報 に基づく)	γ	2回目接種後4日目死亡、情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	2回目接種後4日目死亡、情報不足 ※~1/26から変更なし。					
1273	73歳	女	2021年7月初旬	2021年9月22日 頃	不明	2回目	家族からの報告。病歴および併用薬は報告されていない。 ワクチン接種約1週間後、打ってからずっと体調が悪かった。その後、多発性硬化症と診断され、1ヶ月程度ステロイドで治療された。自分で療養しているうちにステロイドの影響による間質性肺炎が発現し、2021/08、2021/09/08に入院し、2週間で死亡した。	間質性肺炎	間質性肺炎	不明	不明	不明	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
1274	74歳	女	2021年6月16日	2021年10月11日	不明	2回目	基礎疾患等は不明。 居室で倒れ込んだため、家族が救急要請。救急隊が心肺停止を確認。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1275	67歳	男	2021年9月11日	2021年9月15日	FF9944	2回目	高血圧症、オルメサルタン、アムロジピン ワクチン接種4日後、会社で倒れた。救急車到着時 心肺停止状態。	虚血性心不全	心不全	不明	評価不能	有 ※詳細の記載 なし	γ	基礎疾患の状態などの情報がなく、ワクチンとの関連は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患の状態などの情報がなく、ワクチンとの関連は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1276	79歳	男	2021年7月17日	2021年7月19日	EY0583	1回目	基礎疾患等は不明。 ワクチン接種の翌日吐血後、心肺停止。	消化管出血	胃腸出血	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1277	57歳	男	2021年10月3日	2021年10月12日	FJ5790	2回目	高血圧(アムロジピン5mg、カンデサルタン8mg、インテラル10mm頓服) 2回目接種後通常どおり仕事を行っていた。2回目接種日後の朝、意識がなく普段と異なるいびきをしているところを発見され、救急要請。救急隊接触時心室細動。 (~11/12の情報に基づく)	心室細動	心室細動	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1278	34歳	男	2021年10月3日	2021年10月5日 夜~6日前の間	不明	2回目	病歴：脂肪肝 接種の2日前、患者は会社に出社したが、翌朝、死亡しているが発見された。発熱もあったそうだがタイミング等不明であった。 ※他のCOVID-19ワクチン接種した可能性あり (~11/12の情報に基づく)		不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細、死因に関する情報は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1279	84歳	男	2021年7月16日	2021年7月18日	EW0201	1回目	ADL全介助で、寝たきり。発語ごくわずかのみ。認知性肺炎があり、経口摂取が困難なため胃瘻造設を行い、栄養は胃瘻から注入。慢性閉塞性疾患のため左心室肥大症法中、慢性心不全あり。完全房室ブロックのためペースメーカー挿入中。6月前に肺炎と心不全で入院したが、治療後回復した。接種翌日夕方から血圧が低下し呼吸困難感が不安定となった。その後自発呼吸が停止。 (~11/12の情報に基づく)	慢性心不全の急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	有(慢性心不全、慢性閉塞性肺疾患)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1280	59歳	男	2021年9月26日	2021年9月29日	FF9942	1回目	基礎疾患なし。健診等でも異常を指摘されたことがなかった。とのこと。 接種翌朝より胃痛があり、食事もとれない状況であった。接種3日後も胃痛が続いているため、近医を受診し、胃薬の処方を受け帰宅し、その後死亡。死亡時は他に誰もいなかったため、詳細は不明。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	評価不能	有(心筋梗塞)	γ	胃痛は心筋梗塞による症状の可能性あり。 ※~10/27から変更なし。	γ	胃痛は心筋梗塞による症状の可能性あり。 ※~1/26から変更なし。		
1281	83歳	男	2021年10月11日	2021年10月13日	FF2018	1回目	腰椎疾患(経皮的膀胱腫瘍切除、緊縛地盤)、肝転移、腰部脊柱管狭窄症、水腎症、狭心症、骨髄腫症、便秘。 バイアスピリン、タキカキアブ、トラマール、エンジニアーセンソード、膀胱癌。ターミナルの状態で、予後は年を越せるかどうかの状態だった。入院中は1日3~6回の吸引が必要であつた。 入院中にワクチン接種。接種後特に症状なし。翌日退院。翌々日の夜間に呼吸停止。 (~12/24の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
											他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT												
1282	86歳	男	2021年6月9日	2021年8月31日	不明	1回目	既往歴：高血圧症、高尿酸血症、前立腺肥大症、過活動膀胱、めまい症、食道裂孔ヘルニア（2018年5月手術）、腹腔鏡ヘルニア（2019年5月手術） 併用薬：アムロジンOD錠、スルロバクトン錠、サイロップ錠、ハルナール錠、アボカブカル、イミダゾラニンOD錠、リゼンヌスメビン錠、リーパバド配合顆粒、ビタミンK1錠、ウルテオシジャー乳酸錠、アセトアミノフェン錠、グリチル錠、サブリメト、イタリリフ ¹ （ワクチン接種と同時期に服用開始） 接種2日前に倦怠感、食欲不振で近医受診。肝酵素上昇、抗ヒコトリニアM2抗体陽性を認めた。直後排泄、下肢浮腫出現し、7月6日に入院し、血液疾患の疑いで14日に軽症、全身リババ筋痙攣、nHL-2P上昇、血小板減少、好酸球增多にて異常高値。 (~11/12の情報に基づく)	多臓器不全症候群	血液検査(肝酵素上昇) ALT/AST 52/10, γ-GTP 41LDH, 336, 抗 ヒコトリニアM2 抗体陽性(1+)、 nHL-2P上昇 (9081)、血小板 減少<3.9万/mm ³ 、好 酸球增多(1.5%異 常高値)(64543)、骨髓 生検(リババ筋生 検(悪性リバ筋 腫は否定)、脳MRI (微小梗塞)、代謝 検査(E.coli)、血液培 養(MRCNS)	評価不能	有(ワクチン接 種と同時にナ ブリメト(イタリ リ)の服用を開 始している。)	γ	認められた事象が羅列されているが、ワクチンと死亡の因果関係を評価するための情報は整理されておらず、内 容も不十分である。 ※~10/27から変更なし。	γ	認められた事象が羅列されているが、ワクチンと死亡の因果関係を評価するための情報は整理されておらず、内 容も不十分である。 ※~1/26から変更なし。						
1283	94歳	女	不明	2021年10月12日	不明	2回目	不明 接種日不明。食後から呼吸状態悪くなり、SpO2低下 のため救急要請。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	経過の情報が不足しており、評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	経過の情報が不足しており、評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
1284	50歳	男	2021年9月11日	2021年9月26日	FF9842	1回目	※他要因の可能性の有無の項に、「高血圧」と記載 あり。 接種の翌日から右手のしづれ感、その後けいれん、 意識障害を認め、救急要請。脳出血で入院。	脳出血	脳出血	不明 →血液検査、頭 部CT(脳幹部高 吸収/脳幹出 血))	評価不能	有(高血圧)	γ	未治療の高血圧があり、脳卒中のリスクは高かった可 能性がある。ワクチン接種の経過に与えた影響は不明であ る。 ※~10/27から変更なし。	γ	未治療の高血圧があり、脳卒中のリスクは高かった可 能性がある。ワクチン接種の経過に与えた影響は不明であ る。 ※~1/26から変更なし。					
1285	78歳	男	2021年8月26日	2021年8月30日	FF3620	2回目	正常圧水頭症(2013年)、VPシャント手術。糖尿病、 脳梗塞歴。 2021年9月から活動不器用感なくなり、食欲低下あり。接 種の翌日MRIで重度の脳萎縮、脱水看護。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	急性冠動脈症候群 不規則心拍動症候群、大脳萎縮	MRI(重篤の脳萎 縮、脱水看護) 胸部XP、心電図 (~12/24の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(~12/5)後 に報告された内 容))	不規則心拍動症候群 大脳萎縮	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1286	78歳	男	2021年6月26日	2021年7月9日	FC3661	2回目	病歴は、罹患中の中咽頭癌のため化学療法と放射線療法 中、肺気腫、MSA複合症、それに伴う呼吸障害から 二酸化炭素(CO ₂)フルコースが差し入り、2021/01 ~2021/05/22まで入院、食道癌(9年前)、他院でフォ ロー)、下部胆管狭窄、狭心症(症状なし)、慢性閉 塞性肺疾患(COPD)、原管結石(2019年に入院加 療)、ダンピング症候群、大腸憩室出血および閉塞性 併用薬、ボブフィラグランブル(タケキヤブ10 mg)、リババ筋弛緩剤(タケキヤブ10mg)、スルロバ クトン(タスコラン0.2mg)、肺炎(タセトロビウム 吸入液)、水和物(スピリーバ吸入)、便祕(セレンジ ド24 mg)(2021/01入院中より継続中)。 2021/05/22以降に、フルセロ(20 mg)が開始。 中咽頭癌で化学療法後、放射線療法中、患者は20 才×40年の喫煙歴からの肺気腫とスピリーバ吸入 MSA複合症を伴つており、それに伴うCOPから のCO ₂ フルコースが差し入り、呼吸困難を呈す。 2021/01/19~05/22まで入院、自宅退院させていた が、次第に浮腫が増悪。2021/06/16、脚水が再出 現。2021/06/21、患者は心肺停止状態で発見。報 告者の医療機関へ搬送されて、心肺再開。	低酸素性虚血性脳症 肺炎	腹部エコー(6/16 胸水)、血清検 査(C-反应蛋白 123, TSH 2700, BNP 168.6)、心 電図、胸部レント ゲン(右胸水貯 留)、頭頸部・胸 腹部単純CT (2021/06/07)両 側胸水、心水を 貯留、両肺下葉 浸潤影及び無氣 肺、 (2021/06/30)低 酸素脳症の疑 い、胸腹部に粗 大疊隔など、肺 気腫、両側肺炎、 無気肺、胸水・心 水・腹水貯 留)、心エコー (心裏液貯留、両 側胸水貯留)、 FAST陰性、培養 検査(胸水陰 性)。 (~11/12の情報 に基づく)	評価不能	不明	γ	基礎疾患や接種前の全身状態が経過に影響している可 能性が高い。ワクチン接種と死亡の因果関係は不明であ る。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患や接種前の全身状態が経過に影響している可 能性が高い。ワクチン接種と死亡の因果関係は不明であ る。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント
												資料番号	症例No				
1287	70歳	男	2021年7月29日	2021年9月1日	不明	2回目	病歴(は、咽喉頭部の手術(患者30歳台)、高血圧、糖尿病、55年間の喫煙10本/日。 併用薬は、アテノロール、アムロジピン錠、トリクロルメタアンジ、プロピヘリル塗膜錠、フェニクリ、レバミピド、ロキソソブロフェンNa、タケキヤブ、ロキソロフランNa。 2回目接種の翌朝、体調不良及び頭痛、全身倦怠感を自覚。以降測定した体温は38.5度であった。 同時に嘔吐(うとう)、アフターコーラー、内服、2日後に全身倦怠感と発熱は改善。接種4日後、朝食摂取後に嘔吐を認め、別の近医を受診。点滴注入を施行され、創剤を処方されて、帰宅。以降は、ほとんど食事摂取できず、飲水しても嘔吐する状態が持続。接種4日後、四肢の拘縮及び歩行困難を認め、3院目の近医を受診。頸部硬直を認めたことから、脳炎が行われたが、検査中に患者が不規則なけいれん、頭部疼痛を訴げられたが、不適で随活採取にいたなかった。精査加療目的に報告医療機関に紹介され搬送された。 (～11/12の情報に基づく)	出血性ショック	出血性ショック	関連なし	不明	γ	脳脊髄液検査 (細胞2-5万/増 多、尿液検査 WBC 1,000 Cr 3.06 all-28 759, 緩慢重症神 経症候群間違抗 体はすべて陰 性)、膝液、尿、血 液培養(陰性)、 脳MRI(慢性血 液変性疾患、脳 炎や髓膜炎所見 等の異常なし) CT(経過中、頭 皮管経皮抜張、 左下肢閉塞性動 脈閉塞症候群 あり)、椎骨脛膜 穿刺(正常 59%)、腹部超音 波(胆胱正常)。 病理組織検査(癌 性所見なし) (～11/12の情報 に基づく)	脳炎による症状は治療効果により改善傾向にあったが、 出血性ショックにより突然悪くなっている。カテーテル留置部からの出血とされており、ワクチン接種と死亡の因果関係は否定的である。 ※～10/27から変更なし。	γ	脳炎による症状は治療効果により改善傾向にあったが、 出血性ショックにより突然悪くなっている。カテーテル留置部からの出血とされており、ワクチン接種と死亡の因果関係は否定的である。 ※～1/26から変更なし。	
1288	51歳	男	2021年9月30日	2021年10月5日	FJ5790	1回目	予診票での留意点はなし。 接種4日後から呼吸苦出現、胸痛も自覚し医療機関を受診。受診時にリザーバーマスク下でSpO2 86%と低下あり、加温器シートゲンで肺水腫認定。心エコーにて室速(約120拍/分)及び、酸素改善のみれず苦痛音符実行。私会間接心電図(病院外)にて心筋梗塞疑い。 (～11/12の情報に基づく)	重症感染症による敗血症及び心筋 症の疑い	敗血症	評価不能	胸部レントゲン、 心エコー(たこつ 型)、肺水腫や他 の心筋梗塞疑い 心電図(病院外) 血清CK 18,400, 分画比は90%、血 小板16万、D- dimer 25.6, CK- MB 126.9 U/Lと臨 床CT(肺葉栓は否 定的)、造影 PCR検査陰性。 (～11/12の情報 に基づく)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1289	57歳	男	2021年7月20日	2021年8月11日	EY0583	1回目	2型糖尿病 併用薬(接種2週間以内):オルメサルタン、ファモチジン、エクメット	不明	不明	検視	評価不能	無	γ	入手できる情報は不十分であるが、ワクチンによる副反 応とは考えにくい。 ※～10/27から変更なし。	γ	入手できる情報は不十分であるが、ワクチンによる副反 応とは考えにくい。 ※～1/26から変更なし。	
1290	60代又 は70代 →70歳 (～12/3 の情報 に基づ く)	女	不明 →2021年7月9日 (～12/3の情報 に基づく)	不明(ワクチン接 種後の1~2ヶ月 後)→2021年9月 (～12/3の情報 に基づく)	不明 →ECB736	2回目	別の病院の循環器科で管理された慢性和疾患及び高 血圧があつた。 患者がワクチン接種の1~2ヶ月後に亡くなったという 情報を電話で受け取ったもの。 (～12/3の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1291	成人 -46歳 (~12/24) 情報に基づく (集計・ 専門家 評価対 象期間 (~12/5) 後に報告さ れた内 容))	男	2021年9月10日	2021年9月27日	FF9942	2回目	病歴：高血圧、糖尿病、急性心筋梗塞、中枢性塩 器異常症候群、左内頸動脈瘤摘出(ステント留置術 行)、坐骨神経痛、不眠、頭部外傷 アレルギー既往なし 併用薬：イーケーピーDS、バルブロ酸ナトリウム、プロ マック、プロピオックス、メインテート、プロブレス、ムコ ダインDS、プロネフ、酸化マグネシウム、アルファ ロール、セビコール、チエビコ、リスモタジン 2021年8月20日(初回接種)(コミナティ、FF4204) (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間)(~12/5)後に報告された内容)	脳圧迫 脳幹圧迫による呼吸停止と頭蓋内 出血 頭蓋内出血	不明 →CT、血液検 査、心電図 (~12/24の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間)(~12/5)後 に報告された内 容))	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1292	88歳 報告者 により取り下 げ	女	2021年7月6日	2021年10月2日	不明	2回目	高齢者施設の入居者。 3ヶ月前にコミナティを打っていい。。	老衰	マラスマス	不明	関連なし	不明								
1293	45歳	女	2021年9月7日	2021年9月13日	FD0348	1回目	アルギナーゼ欠損症で発達障害、心不全、難治性 症候でフォロー中である。内服薬は抗痉挛薬を内服 中。 アレクタシン、マイスチン、ラシクシン、サムスカ、アミ ユーエン服中。 アレルギー：はべニシリン、カルバペネム系。 ワクチン接種翌日より嘔吐、肺炎認め、フル マスク換気装置(吸出量低下を認め、うっ血のた め呼吸状態も悪化。接種後3日目、肺炎、浮腫の精 査加療のため緊急搬送。	敗血症性ショック	敗血症性ショック	不明	関連あり	有(肺炎に伴う 敗血症)	γ	アルギナーゼ欠損症、発達障害、心不全、難治性症候の 病歴を有する45歳女性。ワクチン接種後1日、患者は夜間 より嘔吐、痰を呑み込み、ワクチン接種後2日、患者は日 中の尿量低下を認めた。ワクチン接種後3日、患者は日 中の尿量低下を認め、うっ血のため呼吸状態も悪化 となった。ワクチン接種後4日、患者は肺炎・浮腫の精査加 療目的に緊急搬送された。ワクチン接種後5日、敗血症性 ショックに伴い、死亡。投与後1日目の発症ではあるもの の、交絡する因子を除外して因果関係を説明するに十分 な情報があるとは言えないと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	アルギナーゼ欠損症、発達障害、心不全、難治性症候の 病歴を有する45歳女性。ワクチン接種後1日、患者は夜間 より嘔吐、痰を呑み込み、ワクチン接種後3日、患者は日 中の尿量低下を認め、うっ血のため呼吸状態も悪化 となった。ワクチン接種後4日、患者は肺炎・浮腫の精査加 療目的に緊急搬送された。ワクチン接種後5日、敗血症性 ショックに伴い、死亡。投与後1日目の発症ではあるもの の、交絡する因子を除外して因果関係を説明するに十分 な情報があるとは言えないと考える。 ※~1/26から変更なし。				
1294	76歳	女	2021年7月6日	2021年9月3日	FA7812	1回目	脳梗塞既往症、2型糖尿病、肺疾患、糖尿病性 二重口(手) 手術創、清石切開回、腰椎脊柱管狭窄症2回、両側 白内障、胆石、脳梗塞(右軽度麻痺) 併用薬：ランソプラゾール、クロビドグレル、アルバ スチチン、ジャズビア、ジメティアンス、グリメビド ワクチン接種3日後に両下肢に力が入らなくなり、接 種10日後に入院。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間)(~12/5)後に報告された内容)	脊髄炎 脊髓炎(抗AQP4抗体陽性)	解剖、脊髄MRI、 髄液検査	関連あり	無	γ	AQP4陽性から視神経脊髄炎スペクトラム障害NMOSDの 可能性はある。コミナティ接種がNMOSDの誘因となつ て可能性がある。	γ	AQP4陽性から視神経脊髄炎スペクトラム障害NMOSDの 可能性はある。コミナティ接種がNMOSDの誘因となつ て可能性がある。					
1295	91歳	女	不明	2021年10月18日	不明	2回目	予診票での留意点の記載は不明。 2回目接種日は不明。意識消失しいびき様呼吸を認 めたため緊急搬送。	腹部動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1296	90歳	男	2021年9月	2021年10月16日	不明	2回目	心不全 2回目接種日は不明。発熱があり、翌日立ちあがらう として意識を失い停止。心室細動が続々心拍再開 せず。	心筋梗塞の疑い	心筋梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査 (報告医評価)	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
											報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}
1297	50歳	男	2021年9月10日	2021年9月12日	FC9880	2回目	高血糖・肥満・脂質異常(脂肪肝)・高血圧症。心尖部肥大型心筋症を指摘されていたようだが詳細不明で、その後も頻繁に大血管心筋症を含めた流出路狭窄を来たし、さらに腹部腫脹・心尖部肥大型心筋症を含めた心筋症を認め、その後再度見に行くと意識・呼吸がない状態であり救急要請。(～4/13の情報に基づく)	急性心筋梗塞の疑い、不整脈の可能性は否定できなかつた。 (～4/13の情報に基づく)	急性心筋梗塞	評価不能	γ	患者背景から、もともと心血管リスクは高かった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景から、もともと心血管リスクは高かった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※～1/26から変更なし。			
1298	31歳	男	2021年10月8日	2021年10月11日	FJ1763	2回目	令和3年9月17日1回目接種(コマナティ筋注、FF9944)。基礎疾患なし。接種直後から発熱が持続した。接種2日後に釣りこみ、接種3日後深夜にトイレに行ったが、朝に心肺停止で発見され、救急搬送。	急性心臓死_致死性不整脈による突然死 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	心臓死	評価不能	γ	基礎疾患のない31歳の男性。現状の情報では、死亡の原因は不明、時間経過からワクチンとの因果関係は否定はできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	基礎疾患のない31歳の男性。現状の情報では、死亡の原因は不明、時間経過からワクチンとの因果関係は否定はできない。 ※～1/26から変更なし。			
1299	91歳	男	2021年9月21日	2021年9月	FC9880	1回目	予診票での留意点に記載はない。「連絡のみのため詳記不明」と報告。	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1300	81歳	女	2021年7月24日	2021年10月19日	不明	2回目	予診票での留意点は不明。 2回目接種約3ヶ月後胸痛出現、救急要請。急性心筋梗塞と診断。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	評価不能	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1301	68歳	女	2021年7月26日	2021年8月14日	FC9880	1回目	無 →予診票での留意点は無い。 7月26日に回目接種を実施。10月20日、接種19日後に突然死したとの連絡があった。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	虚血性心疾患(推定)	心筋虚血	不明 二酸化炭素 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5)後に報告された内容))	評価不能	γ	入手できる情報は不十分であるが、ワクチンによる副反応とは考えにくい。 ※～10/27から変更なし。	γ	入手できる情報は不十分であるが、ワクチンによる副反応とは考えにくい。 ※～1/26から変更なし。		
1302	75歳	女	2021年6月17日	2021年6月17日	不明	1回目	病歴：肝細胞癌、食道静脈瘤、継続中の悪性新生物あり。 ワクチン接種後15分間の観察時は問題なかった。接種2時間後、急に血圧が下がり、同日夕方、死亡。	肝細胞癌(食道静脈瘤破裂の疑い)	状態悪化	不明	関連なし	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1303	76歳	男	2021年5月25日	2021年8月6日	EY4834	1回目	予診票での留意点はなし。 自回目接種当日、ペドネから起されなかった。接種3日後、発熱及び黒色便(少量)があった。接種4日後、往診し、救急室の高い病院ではなく、黒色便も少量と経過観察した。その後も、黒色便は新しい。また、頭痛の訴え、軽度意識障害も見られた。接種4日後、問い合わせ方に上記の経過から再往診。全身状況不良のため、急诊室へ、輸液は、輸血で入院。その後、胃がんと診断された。	胃癌	胃癌	不明	評価不能	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1304	85歳	女	2021年6月22日	2021年7月1日	EW0201	1回目	子宮頸がん放射線治療、両側腫瘍。子宮頸がん、アレルギー既往なし。アムロジピン、漢方漢茶2種。 接種当日、ワクチン接種を受け、特に問題がなかった。(1回目接種翌日、腹痛(仙窓痛)あり、次第に強くなった。夜間に往診希望あり往診。左下腹部に圧痛あり救急車で搬送。CTで腹膜穿孔があった。	腹膜炎(限局性)	限局性腹膜炎	CT	評価不能	有(偶然かも)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1305	100歳	女	2021年5月19日	2021年7月5日	EY0779	1回目	アルツハイマー型認知症、アレルギー歴なし。 併用薬:アミティーワーグ 1回目接種5日後(5/24)、心房細動が発現。処置としてペータロッカーカーを使用。6/15、脳梗塞症が発現。 6/15から7/5までICUに入院。	脳塞栓症	大脳動脈塞栓症	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1306	63歳	女	2021年10月4日	2021年10月8日	不明	2回目	精神発達遅滞でてんかんの既往あり。10代に交通事故3回ため、気管切開を受けた。現在で日常生活動作は自立。アレルギー既往なし。 ワクチン接種2週間以内に処方薬の服用あり(薬剤など詳細不明)、抗精神疾患服用あり。 アレルギー既往なし。 2回目接種時に全身倦怠感を発現。接種翌日午後、発熱と体動困難により失禁。自宅で倒れてしまつてころを発見され、(てんかんの可能性で、かかりつけの精神科医に連絡があり)、救急搬送。同日入院。40℃發熱あるも採血で炎症所見乏しく、CTで明らかな熱源なし。数時間後に体温上昇あり。入院後、尿路感染症治療あり。10月17日、排便あり。食事摂取可能であったが、22時に嘔吐後、酸素化低下し、心電図で無脈静電気活動の病態に至った。	窒息	窒息		血液検査、造影CT(明らかな熱源なし)、イヌス所見なし)、死亡時画像診断(CT)(麻痺性イレウス)、MRI(特に異常なし)、尿検査(細菌尿)	不明	不明	γ	基礎疾患から、もともと腸管運動や唾下機能が低下していた可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~10/27から変更なし。		γ	基礎疾患から、もともと腸管運動や唾下機能が低下していた可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。			
1307	46歳	男	2021年10月13日	2021年10月15日	不明	2回目	喫煙、飲酒の習慣があった。 2回目接種2日後、自宅にて心停止状態のため緊急搬送。	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	不明	不明	γ	患者背景として喫煙と飲酒が報告されており、くも膜下出血発症のリスクは高かった可能性がある。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~10/27から変更なし。		γ	患者背景として喫煙と飲酒が報告されており、くも膜下出血発症のリスクは高かった可能性がある。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。				
1308	63歳	女	2021年9月13日	2021年10月14日	不明 →EF0843	2回目 (~1/21の情報に基づく)	病歴:高血圧、高コレステロール血症、不眠 併用薬:プロレス、カルダリシン、クレストール、ペルミラ アレルギー既往、重複的な副作用歴なし MRIでは動脈瘤なし(2016年)。 2回目接種後、高熱を発現。高熱は2日間持続。接種4日後(9月17日)、蓄膿症を行った際にその場で倒れ、心肺停止となり、救急搬送。 ※報告医師によれば、遺族からの報告のみによる情報であるため、詳細不明であるとのこと。 (~1/21の情報に基づく)						γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1309	65歳	男	2021年10月1日	2021年10月16日 又は17日	不明 →FG0978	1回目	基礎疾患は不明。 病歴:アルコール依存症の傾向 自宅で倒れていたところを見られて救急搬送。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1310	34歳	男	2021年10月16日	2021年10月19日	FK0108	2回目	基礎疾患:十二指腸潰瘍 (回復後)令和3年9月25日コナミティ防注、 J-759 接種後15分間の経過観察では異常なく帰宅。2回目接種3日後の10月19日午前自宅で倒れているのところを発見。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}
1311	35歳	男	2021年9月29日	2021年10月3日	FF9944	2回目	基礎疾患：気管支喘息併合薬：アドエア、アンブロキ、ソール塗膜塗沫放D、セモリ2回目接種時に軽度の心筋炎を訴え、その後直ちに軽度の心筋炎のない状態へ変化され、その後も持続された時に意識のない状態で発見され、救急搬送。 差走として心筋筋が高く、線維化が多々あったと仮定された。1回目のワクチン接種の影響かは不明であった。ECMO導入後、心機能は改善傾向であったが、ループスによる肝臓損傷からの出血でECHOが維持できず死んでしまった。 (～4/13の情報に基づく)	心筋炎 心筋炎 肝出血 肝損傷 心筋線維症 リンパ球浸潤	心筋炎 心筋炎 肝出血 肝損傷 心筋線維症 リンパ球浸潤	解剖(実施中心) 筋に線維化及び 心筋の深部 充血と出血 浅表部、血管造 影検査、心筋超 音検査、心電 図検査 (～4/13の情報 に基づく)	評価不能	有(器質的な心 疾患の可能性)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1312	98歳	女	2021年5月16日	2021年5月22日	EX3617	1回目	高脂血症、脳梗塞、一過性脳虚血発作 プロピオニクス服用 1回目接種6日後、自宅で突然倒れて救急搬送	弓部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1313	89歳	女	2021年6月10日	2021年6月20日	不明	1回目	基礎疾患等は不明。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1314	40歳	男	2021年9月27日	2021年10月8日	不明	2回目	予診票で留意点は不明、特記すべき既往歴はない。病歴は慢性甲状腺炎と脂肪肝、肥満、幼少時の下肢浮腫に間に通じた右下肢がより腹内レジン挿入。併用薬なし。 2回目接種の翌日発熱。2回目接種の翌々日の夕方前駆症状なし意識消失。救急隊による評価で致死的不整脈(心室細動)を認め、除細動を実施。救急搬送。 (～6/10の情報に基づく)	不整脈 腎機能障害 多臓器障害 多臓器機能不全症候群 脳虚血 低酸素性虚血性脳症 リンパ球浸潤 心筋炎	不整脈 腎機能障害 多臓器障害 多臓器機能不全症候群 脳虚血 低酸素性虚血性脳症 リンパ球浸潤 心筋炎	不明 一血清検査、胸 部CT、CT、脳 波、心エコー、心 電図、Covid-19 PCR検査、陰性。 (～6/10の情報 に基づく)	不明 一関連あり	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1315	92歳	女	不明	2021年10月24日	不明	2回目	予診票での留意点は不明。 原因不明の心筋停止。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1316	79歳	女	2021年8月12日	2021年10月20日	不明	2回目	予診票での留意点は不明。 2回目接種約2ヶ月後の朝、体調不良を訴え、心肺停止となつた。	不明	不明	CT、エコー(原因 不明)	評価不能	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1317	89歳	女	2021年6月	2021年10月26日	不明	2回目	予診票での留意点は不明。 2回目接種約4ヶ月後の朝同居人と会話、10分後に倒れており反応なし。救急隊により心肺停止確認。	不明	不明	不明	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1318	34歳	男	2021年10月5日	2021年10月8日	不明	2回目	予診票での留意点なし。 2回目接種翌日に発熱があったとのこと。最終安否確認は接種2日後の夜。条記が接種3日後の朝であり、その間に心肺停止に至ったと思われる。	心筋炎又は心筋梗塞の疑い	心筋炎	死亡時像診断 (大動脈に解離や 破裂の所見なし。 問診は心筋炎あり 心電図は心筋炎も 停止に伴う肺水腫の 可能性と被われ る。肝、胆、脾、 腎、心筋炎と 解釈され、心筋 炎(急性出栓な い)、血清検査(トロ ボン心高値、CK上 昇、LDH上昇、GPT 上昇)、 COVID-19PCR検 査陰性	評価不能	有(心筋梗塞の 可能性)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1319	45歳	女	2021年8月又は9月	2021年10月11日	不明	2回目	予診票での留意点は不明。 2回目接種約1~2か月後(2021年10月6日)に頭痛のため受診。頭部CT検査待ちの間に心肺停止。心肺蘇生で心拍再開となり、くも膜下出血、左椎骨動脈瘤破裂性脳梗塞の診断。	くも膜下出血 左椎骨動脈瘤破裂性 動脈瘤破裂の診断。診断翌日、重 度の三次性心筋症のため血圧 低下があり、全脳虚血となり死 亡。	不明	評価不能	無	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1320 ※No.691と 同一症例につき、No.691 に統合。)	91歳	男	2021年6月10日	2021年6月28日	不明	1回目	高血圧、前立腺肥大、高尿酸血症内服治療中。 接種時「咳痰があり、接種直後から肺炎を発症してい た可能性あり」。 1回目接種の翌日、発熱で入院。肺炎と診断、入院。 抗生素の点滴で経過し、退院となるも、退院の6日 後、自宅で突然死しているのが発見される。	不明	不明	COVID-19PCR検 査(陰性)	評価不能	無								
1321	95歳	男	不明	不明	EW0203	2回目	心臓の薬の投与あり(ワクチン接種の2週間以内)。 病歴:心臓病、高血圧、肺炎、常在菌感染症、緑内 障、白内障。 アレルギー既往なし	肺水腫 肺炎	肺水腫 肺炎	不明	不明	不明	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1322	77歳	男	不明 ~2021年6月17日 (~12/3の情報 に基づく)	2021年6月18日	不明	不明	予診票での留意点は不明。 ワクチン接種翌日、作業中に卒倒し心肺停止。	心臓発作の疑い	心筋梗塞	不明	評価不能	有(心発作)	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1323	65歳	女	2021年7月2日	2021年7月19日 (~推定) ~2021年7月21日 (~12/3の情報 に基づく)	FA5715	1回目	不規則 生前の症状等については不詳である。総合失調症と 精神安定剤の薬を服用していた可能性あり 1回目接種19日後自宅で倒れているのを発見され、 死亡が確認された。	心不全	心不全	死亡時画像診断 (CT):冠動脈梗 塞が認められた	不明	不明	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1324	76歳	男	2021年6月28日	2021年6月30日	FA5765	2回目	肺高血圧症の既往あり。カテーテル治療後、2か月 に1回、他の医療機関に通院されていた方のこと。 2021年6月7日に1回目接種(コナティ、EY5420) 2回目接種翌日の6月29日23時に最終確認、その後 浴槽に沈んでいたのを発見され、救急要請。	不明	不明	不明 →解剖(不詳の 内因子)	評価不能	有(肺高血 圧症、カテーテル 治療後)	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1325	95歳	男	2021年10月22日	2021年10月23日	FF2782	2回目	関節リウマチ、高血圧、前立腺肥大症で加療中、フ リーパス、ペオーバ、ブドニン、ラムセタ配合錠 2回目接種後の診察でも特に変化なし。2回目接種 翌朝、自宅で亡くなっていたところを発見された。	内因性心臓死	心臓死	検視	評価不能	有(関節リウマ チ、高血圧にて 内服治療中)	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1326	50歳	男	2021年10月25日	2021年10月30日	不明	2回目	予診票での留意点は不明 2回目接種5日後、仕事中に心肺停止状態で倒れて いるところを発見された。	不明	不明	評価不能	無	?	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	?	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1327	73歳	男	2021年7月	2021年10月27日	不明	2回目	予診票での留意点は不明 2回目接種約3か月後朝、腹痛出現。持続し同日 午後に救急要請。約30分後に心肺停止確認。エ コー、CTで腹部大動脈瘤破裂	腹部大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	エコー、CT	評価不能	不明	?	3か月後の発症で、腹部大動脈破裂によるもの。因果関 係の可能性は少ない ※~10/27から変更なし。	?	3か月後の発症で、腹部大動脈破裂によるもの。因果関 係の可能性は少ない ※~1/26から変更なし。				
1328 ^{注3}	13歳	男	2021年10月30日	2021年10月30日	FK0108	2回目	既往:気管支喘息 併用薬:ブランカルカスト水和物 2回目接種の約2時間30分後に食事、約4時間後に 入浴したが、出てこなかったため、確認したところ浴 槽に水没しているところを発見され、救急要請。 (~12/3の情報に基づく)	不明	不明	解剖(肉眼的に 漏瀎の原因是指 摘されない。)	閲覧あり(搬送 先医療機関) 評価不能(解剖 医療機関)	無(搬送先医療 機関) 有(肉眼解剖所 見では無)	?	若年者のワクチン接種当日に生じた突然死であり、死因 が特定できないことから、ワクチン接種との因果関係を否 定することはできないと考えます。しかし、劇症型心筋炎 の可能性はトロホニニ-1型に異常がない否定的です。また、 既往の心電図や増悪の心電図では、家人が気付いてしまっ てしまわぬので、漏れなく、死因はワクチン接種の 因果関係は不明評価不能と言わざるを得ません。 ※~10/27から変更なし。	?	若年者のワクチン接種当日に生じた突然死であり、死因 が特定できないことから、ワクチン接種との因果関係を否 定することはできないと考えます。しかし、劇症型心筋炎 の可能性はトロホニニ-1型に異常がない否定的です。また、 既往の心電図や増悪の心電図では、家人が気付いてしまっ てしまわぬので、漏れなく、死因はワクチン接種の 因果関係は不明評価不能と言わざるを得ません。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	資料番号	症例No							
1329	28歳	男	2021年9月21日	2021年9月24日	FF9944	2回目	高血圧、左眼高底骨折(8月30日自転車から転落、頭部CTでは頭蓋内出血なく、予約していた1回目のコミナティ接種を受けた。その後眼高手術を受け、9月1日退院)他の可能性の有りの項には、「高血圧症、高尿酸血症、Brugada症候群疑い」と記載あり。 2回目接種翌朝から夕方かけて発熱あり、その後解熱した。接種2日後は外出、発熱があったかは不明。接種3日後の朝起床してこないので朝に行くと意識のない状態であり、救急要請。医療機関に搬送時に死亡の状況。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	虚血性心疾患、不整脈による心臓突然死 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	心筋虚血 不整脈	血液検査	評価不能	有(高血圧、高尿酸血症、Brugada症候群疑い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1330	53歳	女	2021年11月1日	2021年11月2日	不明	1回目	予診票での留意点なし。 1回目接種翌日、呼吸様式異常から救急要請。初期波形は心室細動であり、複数回の除細動を行うも無効であり、無脈性電気活動へ移行。経皮的心肺蘇生装置を挿入し、急性冠症候群ではないことを確認。経過中特殊な心筋症などを示唆する所見は得られず。	心室細動	心室細動	全身CT、心電図	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1331	92歳	男	2021年5月26日	2021年5月31日	不明	不明	重症のCOPD、左大脛骨頭部骨折、心不全の基礎疾患がある超高齢であり易感性であったと推察される。 接種当日夜間発熱。翌日ワクチンの副反応との診断で帰宅、解熱せず受診。蜂窩織炎、急性期脳梗塞、DICで入院。	細菌感染症	細菌感染	細菌検査(血液、尿、喀痰)、 α 、 β 溶連菌)、血液検査	関連あり	有(下肢蜂巣炎、COPDの既往、左大脛骨頭部骨折、炎症反応亢進などから心筋炎の可能性ありましたが、WBC分葉球をみると細菌感染である。重症のCOPD、左大脛骨頭部骨折、心不全の基礎疾患があるから蜂窩織炎の可能性ありましたが、喀痰検査でウイルス陽性と判明されたことから、ワクチンの因果関係を積極的に疑うには情報が不足している。)	γ	接種日の発熱はワクチンによるものか細菌感染によるものかは不明です。しかし、その後の下肢の蜂巣炎およびDIC(提供された情報では発症していたかどうかは不明ですが)は細菌感染の重篤化によるものであり、ワクチン接種が直接の原因である可能性は低いと判断します。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種日の発熱はワクチンによるものか細菌感染によるものかは不明です。しかし、その後の下肢の蜂巣炎およびDIC(提供された情報では発症していたかどうかは不明ですが)は細菌感染の重篤化によるものであり、ワクチン接種が直接の原因である可能性は低いと判断します。 ※~1/26から変更なし。						
1332	36歳	男	2021年8月28日	2021年8月31日	FF9944	2回目	令和3年9月7日1回目接種(コミナティ筋注、FF4204)平成31年4月腰椎椎弓根骨折、甲状腺機能低下症 2回目接種翌日の翌日体温37.4度。仕事から帰宅後体調悪く、そうめんのみ摂取。接種2日後には寝事が休みであり、朝から倦怠感を認め1日中自室で過ごす。接種3日後の朝、自室の床上で倒れているところを発見された。	急性心筋炎	心筋炎	解剖	関連あり	無	γ	剖検の具体的所見の記載は得られていないものの、剖椰にて心筋炎と診断がされていることから心筋炎の診断自体については妥当と考えられる。その一方で、突然死で発見された症例であることから、心筋炎による死亡を示唆するような心機能低下や不整脈等を示唆する客観的所見がなかったことから心筋炎の原因についてのワクチンの可能性も否定しきれないことから、ワクチンの因果関係を積極的に疑うには情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖椰の具体的所見の記載は得られていないものの、剖椰にて心筋炎と診断がされていることから心筋炎の診断自体については妥当と考えられる。その一方で、突然死で発見された症例であることから、心筋炎による死亡を示唆するような心機能低下や不整脈等を示唆する客観的所見がなかったことから心筋炎の原因についてのワクチンの可能性も否定しきれないことから、ワクチンの因果関係を積極的に疑うには情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。						
1333	38歳	女	2021年8月1日	2021年8月19日	FD1945	1回目	双側性肺炎で精神科入院中。嚥下管理、抑制なし。併用薬：ミオセラム、セレニース、セミン、ベルソム、ペイサリル等 1回目接種18日後、ベッドからトイレに行った際に発症。発症後もなく死亡。 注：~12/3日の合同部会資料では、「シクレスト」を「ミクレスト」と誤記載。	肺塞栓症	肺塞栓症	血液検査(端末時血小板21.1万)	評価不能	不明	γ	mRNAワクチン接種後に血栓塞栓症の症例が集積しないかの継続観察は必要である。 ※~10/27から変更なし。	γ	mRNAワクチン接種後に血栓塞栓症の症例が集積しないかの継続観察は必要である。 ※~1/26から変更なし。						
1334	30歳代	女	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。								
1335	36歳	男	2021年9月14日	2021年10月5日	FG0978	1回目	予診票での留意点なし。 原因不明の心肺停止で救急搬送。	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。								

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}							
											報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
											資料番号	症例No											
1336	85歳	女	2021年10月15日	2021年10月16日	FF2018	2回目		2021/6/11、自目眩暈、6/22、背筋を発現。急性大動脈瘤脳 出血の可能性ありと診断され、緊急手術にて右側頭部硬膜外 血腫を伴う腫瘍剥離が示された。直感的狹小化(伴)・脅機能 が徐々に悪化。6/23、ストレングループ挿入を実施。また、左局 所痛と嘔吐を呈した。6/24、左側頭部硬膜外血腫の穿刺吸引 による減圧療法(カーペンソン)・左側下枝(LAD)も動脈 封鎖実施。全身状態は安定していたが、長期入院中のためADLが低 下。9/1に脳梗塞、既往後に脳卒中認定あり。右下肢に脳梗性 虚血性脳梗塞の所見は認められなかった。9/15、同日接種。接 種15分後、アナフィラキシーなしと認めた。その夜22時まで排 泄困難ありと訴えられた。9/16、自宅で心電図検査(12導)にて 300D、血圧の上昇を認めた。このため、気管内挿管後に転院。 認知症、血圧上昇。 併用薬：ラシソラノール0.0、バファリン配合錠、クロビドグレ ルカルバペトロール、カンジサルタント、フルオルヌチニン、セバ ミンR (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～12/5) 後に報告された内容)		脳出血 脳梗塞	CT	評価不能	有(高血圧緊急 症など)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1337	49歳	男	2021年10月16日	2021年11月5日	不明	2回目	腹痛、低ナトリウム血症、心室細動、アルコール性肝 炎、左上腹部血腫、左腰痛、既往歴：腹痛 2021年8月21日、度重なるカリウム血症で入院搬送され、同日Vf(心室細動)を発見した。 2021年10月3日まで報告医療機関に入院。 2回目接種の約1時間後、体全体会が苦しいとの発覚 があったそだつ、どこかが苦しいかは不明。接種の 約2時間後まで呼吸困難であったため救急要請。 救急車現着時に心肺停止状態。初期除細波はVF。 (～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間(～12/5)後に報告された内容)	不明 一心室細動	心室細動	心電図、感染症 検査、腹部X線、 頭部CT	評価不能	有(2021年8月2 日～2021年9月 カリウム血症で 転院搬送され、 同日VFを発見。 低カリウム血症 によるVfの判断 はされていないが、 今回のVf 今回VfのVf の原因が何か の原因を否定し きれない。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1338 ^{注4}	50歳	女	2021年4月30日	2021年10月29日	ER2659	1回目	小麦アレルギーがあった。 30分の経過観察中に問題が認められなかっただ め、患者は自宅。同日夜(接種後約3時間30分)か ら、体全体が痛み痙攣が出現したとの訴え。夜中 から朝まで、腰痛、頭痛、四肢の筋肉痛、頭 痛が出現。接種翌日の正午頃、口唇が青紫にな っていることを発見され、緊急搬送。JCS 300、くも膜下出 血、脳室内出血、脳室内出血と診断。また、造影剤CT で前交通動脈7mm大きさみられ、前交通動脈動 脈瘤破裂と診断。同日、緊急で開頭脳内出血除去、脳 内動脈瘤クリッピング術を実施。術後も昏睡で、頭部 CTで全脳虚血状態が認められ、救命困難であった。	くも膜下出血 脳出血 脳室内出血 動脈瘤破裂 頭蓋内動脈瘤	くも膜下出血 脳出血 脳室内出血 動脈瘤破裂 頭蓋内動脈瘤	造影CT、頭部 CT、血液検査 関連あり(搬送 先医療機関)	有(前交通動脈 瘤破裂)(接種 医療機関) 有(脳動脈瘤破 裂)(搬送先医 療機関)	γ	くも膜下出血の原因となった動脈瘤は一部が石灰化して いたとなり、ワクチン接種直から存在していたことが考えら れる。高血圧や喫煙はなく、動脈瘤破裂のリスクが特に 高かったことは思われない。ワクチン接種による発熱や疼痛 が、動脈瘤破裂に影響した可能性を完全に否定するこ とはできない。死亡に至った経過は不明であり、ワクチン 接種と死亡の因果関係は証明できない。本症例の報告書 には、複数の報告者がからの情報を活用していると思わ れ、中にはSARS-CoV2に感染していりこうと示唆する記 載や接種後に尋麻疹で入院していたとする内容なども含 まれております。情報の整理が必要である。	※～10/27から変更なし。	γ	くも膜下出血の原因となった動脈瘤は一部が石灰化して いたとなり、ワクチン接種直から存在していたことが考えら れる。高血圧や喫煙はなく、動脈瘤破裂のリスクが特に 高かったことは思われない。ワクチン接種による発熱や疼痛 が、動脈瘤破裂に影響した可能性を完全に否定するこ とはできない。死亡に至った経過は不明であり、ワクチン 接種と死亡の因果関係は証明できない。本症例の報告書 には、複数の報告者がからの情報を活用していると思わ れ、中にはSARS-CoV2に感染していりこうと示唆する記 載や接種後に尋麻疹で入院していたとする内容なども含 まれております。情報の整理が必要である。	※～1/26から変更なし。						
1339	29歳	女	2021年7月7日	2021年7月14日	FC3661	1回目	てんかんを有し、マイスター、イーケプラ、ホリゾン服 用中 1回目接種6日後の夕食時に異変なし。接種7日後 の夜に自宅ベッド上で死亡しているところを発見され た。	心臓性突然死の疑い	心突然死	報剖(死の所見、中等度脳 死、脳に限局性 異形症、心筋炎 の所見は認めな い)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1340	45歳	女	2021年10月28日	2021年11月10日	不明	2回目	他要因の可能性の有無の项に、「高血圧症」と記載 あり。 2回目接種8日後から体調不良あり、接種13日後の 早朝、自宅で心肺停止状態であるところを発見され 、救急要請された。	上行大動脈から腹部大動脈の解離 所見、破裂心タンポナーテの疑い 心タンポナーテ	大動脈解離	死亡時画像診断 評価不能	有(高血圧症)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
1341	57歳	男	2021年10月30日	2021年11月2日	FJ1763	2回目	1回目接種時の予診票には治療内容の項目に胃薬・頭痛薬の内服と記載があったが、2回目接種時には記載がなかった。過去の記録に本人は知的障害と肝臓の内科疾患があったと情報があったが、予診票には記載がなかった。接種後待機時間中や後日体調不良になったとの訴えなし。2回目接種2日後まで食事を取り、車の運転もしており、日常生活を送っていたとの話あり。接種2日後から便失禁があり、体調不良であったとの話あり。	不明	不明	不明	評価不能	有(ワクチン接種から3日後の死にてあり、接案の結果、死因は不明であったため。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1342	59歳	女	2021年8月28日	2021年9月16日	FF9942	2回目	しばらく頭痛があり、市販薬(詳細不明)を内服することがあった。 2021年8月7日、新型コロナワクチン1回目接種(コニティ筋注、EW0207) 2回目接種18日後の夜に頭痛の訴えがあり、翌朝自宅で倒れているところを見发现され、救急搬送された。 (~12/24の情報をに基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	虚血性心疾患	心筋虚血	解剖(溢血点の発現、心臓内暗赤色斑留め跡、肺膜斑の出現、血性変化といった急性死の際に見られる所見)。また、組織学的所見(ワクチンの所見があることから、急性死が示唆される。筋肉は断裂、筋膜帶は断裂及び剥離が認められる。その他の所見には死因に影響を及ぼす可能性のある所見(心臓学的には異常を認めない。したがって、死因は虚血性心疾患と考える。)	関連あり	有(本症の死因は急性心疾患と考えた。ワクチンの副反応の影響が疑われる。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1343	43歳	女	2021年10月22日	2021年10月23日	FK6302	2回目	病歴はない。 2021年10月1日、新型コロナワクチン1回目接種(コニティ筋注、EW0208) 2回目接種担当のタ方に、電話で話をしていることが確認されているが、その後2日間連絡がつかず、接種3日後に亡くなっているところを見发现された。	虚血性心疾患の疑い	心筋虚血	解剖	不明	不明	γ	現状の情報では、虚血性心疾患の原因は不明。ワクチンとの因果関係は否定はできない。 ※~10/27から変更なし。	γ	現状の情報では、虚血性心疾患の原因は不明。ワクチンとの因果関係は否定はできない。 ※~1/26から変更なし。				
1344 ^{注3}	37歳	男	2021年10月22日	不明 →2021年10月25日 (~12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~11/14)後に報告された内容))	FG0978	2回目	予診票での留意点はなし。 2回目接種後、経過観察するも変化なく帰宅した。接種後に38度の発熱が出現。	不明 →心臓性急死(急性心機能不全) (~2/18の情報に基づく) 急性心不全	心突然死	評価不能(接種医機関) また、発熱者が本症の発熱動悸に何らかの影響を及ぼす可能性も(可能性あり)では否定されない。 (~2/18の情報に基づく) 心突然死	評価不能(接種医機関) 無(接種医機関) 有(不明)(解剖医療機関) (~2/18の情報に基づく)	無(接種医機関) 有(不明)(解剖医療機関) (~2/18の情報に基づく)	γ	剖検によっても死因は明らかにならず、ワクチン接種と死亡の因果関係も評価不能である。ただし、同様の症例の集積には注視する必要がある。 ※~10/27から変更なし。	γ	剖検によっても死因は明らかにならず、ワクチン接種と死亡の因果関係も評価不能である。ただし、同様の症例の集積には注視する必要がある。 ※~1/26から変更なし。				
1345	29歳	男	2021年10月17日	2021年11月9日	FJ5790	2回目	病歴、脂肪肝 2021年9月20日、新型コロナワクチン1回目接種(コニティ筋注、EW0209) 2回目接種の明け方の就寝中に、いきなり呼吸の後、呼吸が停止したことから救急搬送された。 (~4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~3/20)後に報告された内容))	内臓うっ血 点状出血 心臓塞	不整脈 内臓うっ血 点状出血 心臓塞	解剖(溢血点の発現、心臓内暗褐色濁胞性血液の貯留、内臓諸臓器の浮腫化など)、生化学検査(心臓特異的酵素活性化など)、心電図(心臓性死の所見を認める。心筋では好酸性変化が認められ、一部の筋では波状走行を呈する。本症にて死因が心臓性であると推察される。) (~4/13の情報に基づく) 心臓塞	評価不能	有(死因を検索せず本症の死因は致死性不整脈、心臓性心臓塞の影響は不明である) (~4/13の情報に基づく)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注3}	
																資料番号	症例No	
1346	51歳	男	2021年10月21日	2021年10月23日	不明	2回目	高血圧、糖尿病性腎症、腎不全(血清透析)、腎不全CKD 4期(血清透析)、腎性貧血、尿死に至る両下肢筋肉痛、右精巣腫瘍等。白内障であった。 併用薬は、クビドグリレル塗膜錠(プロピックス)、パシラスト、クロロヘキサメチルアミノテトラメチルジメチルアミノテトラメチルジメチルアミノテトラメチルジメチルアミノテラセタム、ボララブレーシング(ボララブレーシング)であった。アレルギー既往なし。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1347	79歳	男	2021年6月3日	2021年6月4日	EY5420	1回目	病歴:心房細動、慢性心不全、糖尿病、PCI(狭窄の冠動脈介入)を受けた。 併用薬:カルモリタラン、パリジン、ペアベリソ、リビーナ、ガストラミン、ラムクス、マリゼン、クレメジン、ニフェジピンCR三錠、芍薬甘草湯、フルセニド、フェブリク、ハルオション、リリカOD、メヌテノン、ボナロ	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1348	60歳代 -61歳 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/25)後に報告された内容))	男	不明 →2021年8月20日	2021年10月27日	不明 →E8206	1回目	不 ^明 → 基 ^本 疾 ^患 :統合失調症 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/25)後に報告された内容))	肺炎	肺炎	不明	不明	不明	γ	要介護5の患者。転帰は死亡。原因は肺炎であった。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	要介護5の患者。転帰は死亡。原因は肺炎であった。ワクチンとの因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。		
1349 ^{注3}	19歳	女	2021年9月17日	2021年10月14日	FG0978	2回目	障害者手帳有り、休耕機能障害、双極性障害。精神疾患で通院中、臨性麻痺で両下肢麻痺あり、ビブレッジ、ルネスタ、エビリファイ、アルブゾラム、プロラブゼ ^{2回目接種約1か月後、沿路内で心肺停止状態で発見され、救急要請。}	不明 →急性心機能不全による突然死 (~2/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/23)後に報告された内容))	急性心不全	不明 → 漏水の所見に加え、右脇状動脈閉口部の狭小化が見られた。 (~2/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/23)後に報告された内容))	間違なし(漏水の所見に加え、右脇状動脈閉口部の狭小化が見られた。) 漏 ^水 不能(漏水の所見に加え、右脇状動脈閉口部の狭小化が見られた。) 漏 ^水 可能(漏水の所見に加え、右脇状動脈閉口部の狭小化が見られた。)	有(漏水)(漏水の所見に加え、右脇状動脈閉口部の狭小化が見られた。) 漏 ^水 可能(漏水の所見に加え、右脇状動脈閉口部の狭小化が見られた。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1350	63歳	男	2021年8月17日	2021年8月19日	EY0573	1回目	既往歴:結合失調症(治療歴は長く持続性注射薬(エビリファイ)2年以上、継続されておりこの間目立った副作用はなかった)、低血圧、不眠、便祕。注射剤:8/3エビリファイ持続性水懸滴液用400mg投与。 内服薬:ドビタレン塗膜錠2mg 2T2X アントラサイクリン50mg T1TX センソシジョン12mg ITIX 2015/10/28及び2016/9/23、心電図では洞調律、normal ECGと判定されている(機械による自動解析)。 1回目接種当日の夜は起きあがれなかったが、接種翌日は落ち着いたとのこと。接種翌日は、呼吸苦なし、息切れなし、不整脈を知らせ。普段と変わらない。接種翌日より夜が改善後の会話、せーぜーしている感じだったが本人は大丈夫と言っていた。接種2日後、返答なし呼吸苦しめてないことから、救急要請。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/25)後に報告された内容))	急性心不全	急性心不全	検視	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
1351	81歳 不明 (~5/13 の情報 に基づく)		2021年9月15日	2021年9月17日	不明 ~FH0151 (~5/13の 情報に基づく)	2回目	基礎疾患は高血圧のみ、便秘症併用薬:エナクロプリル、アムロジピン、センソンドA+B、ロキソプロフェンナトリウム。 2回目接種後自覚症状:軽度の頭痛及び嘔気あり。症状が改善してから約8時間後に急変詳所見はなかった。検査結果及び血液にて能状が改善したため、同日帰宅。接種翌日の夕方、腹痛でトイレに入ったところ、意識消失をしていた状態で発見。3分ほどで意識は回復するものの救急要請。意識消失の原因となる疾患か救急外来では諸検査既往歴の既往歴とともに既往歴が既往歴には該当しない旨、救急搬送可能な検討及び腹痛現実、該当範囲目的の三次院。 (~5/13の情報に基づく)	非閉塞性腸管壊死、消化管壊死、 非閉塞性腸管虚血 ※「血栓症+血栓塞栓症を含む」 ※「小板減少症を伴うものに限 る」 ※「血栓症(血栓塞栓症を含む) (小板減少症を伴うものに限 る)」の可能性は否定できる」と報 告あり。 (~5/13の情報に基づく)	腸管虚血 消化管壊死	血液検査、腹部CT、解剖(非閉 塞性腸管壊死の診断)、死亡時 像診断(腹膜内 血腫、肋骨骨折、 腹膜炎、右乳 頭部),施設CT、腹 部レントゲン (~5/13の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	血小板減少を評価するための情報が不足しています。 ※~10/27から変更なし。	γ	血小板減少を評価するための情報が不足しています。 ※~1/26から変更なし。		
1352	27歳	不明	不明	不明	不明	不明	不明	※患者の知り合いから、製造販売業者に報告された事例。	不明	不明	不明	不明	γ	情報が全くない。評価不能 ※~10/27から変更なし。	γ	情報が全くない。評価不能 ※~1/26から変更なし。		
1353	78歳	女	2021年11月10日	2021年11月11日	FK0108	2回目	予診票での留意点なし 病歴:末梢神経障害疼痛、逆流性食道炎、缺欠性貧血、脳梗塞、低カリウム血症、発作性上室性頻拍、腰痛症、尿梗塞後遺症、神経症、乳がん(2014年)、治療歴:アスピリックOD、ネキシムMUPS、フルミア、緩溶性アセチルサリチル酸、アスピラカリウム、ビソブロコール、カロナール、漢方剤:ロキソジンで急性腎障害。 2回目接種当日、観察時間内に特に体調変化無し。 一度帰宅後に再度来院されたが、その後も特に変化なし。接種翌日の午後仰臥位で倒れており意識がなくかつて、声をかけると徐々に意識回復し体動也可能になった。同日夜、急に意識消失し心肺停止状態となり救急搬送。 (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~12/5)後に報告された内容))	急性大動脈解離の心室内破裂による 心臓血腫、心タンポナーデ (~12/24の情報に基づく(集計・専 門家評価対象期間(~12/5)後に報 告された内容))	大動脈解離 心室内出血 心筋断裂 心タンポナーデ	解剖 評価不能	無	γ	大動脈解離の好発年齢であり、脳梗塞の既往があることからも、発症のリスクは高かった可能性がある。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	大動脈解離の好発年齢であり、脳梗塞の既往があることからも、発症のリスクは高かった可能性がある。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}							
1354 1報告者に より取り下げ	70歳代 男	不明	2021年10月30日	不明	2回目			不明 併用薬: オランザピン、フルニトライバム、プロソラム、セントノバ、強化マグネシウム、レトミン、ニフェジンCR、エチアピン、ハルブロ酸ナトリウム、ラシダ、ビーフリード、チカドロン、ガスター、アドナ、フェースドン、セレスース、セルシン (~12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~12/5)後に報告された内容))	脳閉塞	脳閉塞	不明	不明	不明										
								(報告医1からの報告) 予診票での記載点なし 接種後より、全身倦怠感、発熱の症状が出現した が、医療機関を受診しなかった。															
								(文献情報に基づく製造販売業者からの報告) 2021/11/11: ワクチン接種後、全身倦怠感、頭痛、発熱の 症状が出現したが、医療機関を受診しなかった。 2021/11/12: ワクチン接種の2日目、報告のとおり、患者 の夫(60歳)は、振戦、自覚的四肢不全麻痺、四肢弛緩化 アミメタニウム、アフロドール、カブゴン(オブロフランバ ファリブリミアムDX)20錠(ライオン製薬会社)を妻が 近くのドラッグストアで購入し、その後に経口服用。患者は 食欲不振や嘔吐などの自覚的症状ではなかった。 2021/11/13: 玉子日替わりランチの販売店にて、パフリン プレミアムDX2錠を飲食後は飲んで出勤した。 2021/11/14: 日替りワクチン接種の日目)、出勤し、夕 食時にパフリンプレミアムDX 2錠を使用した。 2021/11/15: ワクチン接種の3日目、午前中に発熱、寒 気、寒氣と倦怠感があり、アクリニクス電話をした。患者 は午後4時の予約をとったが、どちらか不明。食 欲不振変わらず、パフリンプレミアムDXを量・夕食後に2 錠ずつ服用し、午後3時過後に就寝した。この時、体温 は37.5度。 2021/11/16: 火曜日ワクチン接種の日目)、患者の妻 は朝6時半から外出前に寝室に行き、異常に気付 かなかった。(妻は患者が寝ていると思った)。外出から帰 宅後、患者の心拍数を測定して正常であると確認。患者 が心臓疾患の既往歴があると確認しておらず、心臓疾 患に対する心拍数の測定が確認できていない。 2021/11/17: ワクチン接種の日目)、患者は心筋融解 (心筋梗塞)による急性心不全で死亡した。事象の死 因は死亡であった。妻は110番通報し、救急隊の到 着後、患者の死が確認された。 2021/11/17: ワクチン接種の日目)、患者は心筋融解 (心筋梗塞)による急性心不全で死亡した。事象の死 因は死亡であった。 2021/11/17: 水曜日ワクチン接種の日目)、法医学部 の教授による法医学剖検が実施された。 ※上記の經過は、遺族のメモから転記された。	うつ血性心不全														

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT						資料番号	症例No	
1355	28歳	男	2021年11月11日	2021年11月16日	不明	2回目	(報告医2からの情報に基づく製造販売業者からの報告) 病院組織検査において、心筋の融解像、間質のミオグロビン染色陽性像(横紋筋融解を示唆する所見)、腎臓の尿管内にミオグロビン(横紋筋融解の証)留めが認められた。また、原中にミオグロビンやミオグロビンの蓄積が認められ、横紋筋融解の所見はいずれも横紋筋融解を示唆する所見と考えられる。 文部省記載の横紋筋融解(横紋筋融解症)による急性うっ血性心不全は、調査法解剖に基づく報告者が考慮せざるへの結果報告書の記載内容で問合はない。 既往歴検査において、心筋の融解、ミオグロビン染色陽性性腫瘍細胞の間質への貯留などの所見が認められたことから、横紋筋融解症による心筋融解を原因とした急性うっ血性心不全と診断した。 【調査法実験結果呈報書】 a) 血液や尿からアリコルールは検出されなかつた。 b) 細胞薬物検査において、対象薬物を既取の痕跡は認められなかつた。 c) 血液・尿・唾液の検査において、程度の急性炎症反応は認められなかつた。 d) 胃腸鏡検査の所見は、肝硬変の所見などが認められた。右側腹膜炎、脾腫の所見は認められなかつた。 e) 胸部X線上、心臓の左心室拡張高血圧域や心の高度つら高血圧域の急性うっ血性心不全の所見、心筋の肥厚・拡張・肥厚・肥厚の所見などは認められなかつた。 f) 横紋筋融解症の所見は、リバーサ組織の过大化の所見が認められた。 g) 本件被験者は、検査の所見は認められなかつた。 【調査法開創検査結果呈報書】 1. リンゴール検査・煎培養・探触剤(小腸内血液、末梢血(頭静脈血)および尿にガスクリマグラフにより検査)など、いずれの資料からも有効の所見の認められなかつた。検査出料が認められなかつた。 2. 基本的生物検査(尿・糞便・血液)、ウツラム・ペクススクリーニング(尿)にて検査したところ、検査対象疾患はすべて陰性と判定された。 3. 血清生化学検査、創縫時採取した心臓内血液、心臓内および心筋について検査したところ、血液由の経度の小脳梗塞(自体の直視)は認められなかつた。心筋のクレブチニウムの直視(横紋筋融解症による所見)、クレブチニウムの直視(代謝異常、栄養不良の所見)、尿中のミオグロビン高値(横紋筋融解症の所見)など所見が認められなかつた。有効な腎機能、慢性うっ血性心不全、肝機能障害、腎機能障害の所見は認められなかつた。 4. 病理学的検査結果。 小脳：うっ血・水腫状、心筋のびまん性好酸性変化、多量の油滴、びまん性脂漏性変化、多量の水腫状、多量の脳内出血、小脳管周囲小出血、神経細胞の多量好酸性変化、小脳顆粒細胞脳炎は認められない。 その他、腎臓の皮膚内に一部にミオグロビン染色陽性細胞が所見(横紋筋融解を示唆する所見)。脂肪細胞の増殖が認められる。 5. ウイルス検査、創縫時採取した臍膜内液を用いて、RSウイルス抗原チャップ(RSV)、アデノウイルスキット(アルミニウムアソルト)およびインフルエンザウイルス(トリプル)PCRキット(ムーニー)、新規コロナウイルス抗原検査キット(イギリスCOV-19)を用いて検査したところ、いずれも「陰性」と判定された。また、創縫時に採取した心筋組織についてウイルスの検査を行ったところ、特にウイルスは分離されなかつた。 6. 微生物検査、創縫時採取した臍膜内液について細菌培養検査を行ったところ、口腔内や腸管の常在菌が検出されなかつたが、有効な細菌性感染は検出されなかつた。 7. 直接検査、本件被験剖者には検査の所見は認められなかつた。 (~10/27の情報を基づく)	急性うっ血性心不全、横紋筋融解症	剖検(急性うっ血性心不全(以下検査中)。亜急性死の所見、左右心腔高度拡張、肺高血流(横隔膜の腫大、諸臓器の腫大)。	評価不能	無	γ	横紋筋融解症については、経過から、被疑薬・解熱鎮痛薬のいずれの摂与も肯定も否定もできない。医薬品以外の他の要因の関与を示したとして、被疑薬・併用薬、あるいは両者の併用のいづれであるか認めるることは難しい。なお剖検から「横紋筋融解症についての薬物の副反応の可能性が考慮され、経過からはコロナウイルスワクチンや解熱鎮痛薬の影響が考慮され得るとの見解が示されており、死亡に至る要因の特定には至らなかった。	※~10/27から変更なし。	横紋筋融解症については、経過から、被疑薬・解熱鎮痛薬のいずれの摂与も肯定も否定もできない。医薬品以外の他の要因の関与を示したとして、被疑薬・併用薬、あるいは両者の併用のいづれであるか認定するには至らなかった。剖検から「横紋筋融解症についての薬物の副反応の可能性が考慮され、経過からはコロナウイルスワクチンや解熱鎮痛薬の影響が考慮され得るとの見解が示されており、死亡に至る要因の特定には至らなかった。	※~1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1362	52歳	女	2021年8月27日	2021年9月27日	不明	1回目	8月上旬に倦怠感及び外傷を伴わない紫斑の出現あり。 接種前には精査は行われておらず、原因不明。2021年9月の健診時に血液検査で異常を指摘された。 1回目接種日より頭痛と歯肉の腫脹、歯肉は正常であり、裏根溝を処方され帰宅。接種1日後、歯科受診、外出血を指摘され受診。頭部CTにて左シントラス、左側副葉、後頭葉、大脳葉、小脳半球に高密度吸収性病変を認める(もともと上位多発病変)。CT検査、血液検査及び骨髄検査の結果から再生不良性貧血の診断であった。に基準PNH血球陽性であることから重症再生不良性貧血と診断。	再生不良性貧血 再生不良性貧血_接種性血管内凝固_くも膜下出血 (<12/24の情報に基づく集計・専門家評価対象期間:~12/5)後に報告された内容)	接種性血管内凝固	CT、血液検査、骨髄検査、各種培養検査、レントゲン	評価不能	有(再生不良性貧血)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1363	78歳	男	2021年9月2日	2021年10月27日	FF3622	2回目	予診票での留意点はなし 今年の9月12日をもって1回目接種、1回目接種5日後受診、10日前位から左背痛、左上肢痙攣、前日朝から腹痛とのこと。9月2日、2回目接種、2回目接種数日後入院となり、10月27日腎癌のため死亡。 (~12/24の情報に基づく集計・専門家評価対象期間:~12/5)後に報告された内容)	腎癌	腎癌	不明	評価不能	不明	β	腎癌による。 ※~10/27から変更なし。	β	腎癌による。 ※~1/26から変更なし。					
1364	39歳	男	2021年11月22日	2021年11月22日	不明	1回目	予診票での留意点は不明 病歴:生活習慣病に伴う内因性心疾患、糖尿病、肥満 11月20日午前中、1回目接種、同日16時頃に呼吸が悪いことに家族が気づき、救急隊を呼ぶ時心肺停止状態。 (~2/18の情報に基づく)	不明	不明	CT検査及び血液検査(心停止の原因となりうる有り所を見なし)トロボニン 811.8pg/ml、死亡時画像診断(CT)(両側肺野の背側に浸潤影) (~2/18の情報に基づく)	評価不能	有(生活習慣病に伴う内因性心疾患)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1365	91歳	男	2021年7月13日	2021年7月16日	EY3860	2回目	基礎疾患:高血圧症、少量の心収縮、大動脈弁の硬化。 2回目接種翌日は異常に外出していふこと。 接種翌々日から発熱し、来院時38.7度。咽頭痛と感があり、Sat.97%('room air')、カロナール500mgと葛根湯を処方。その日の夜は、普通に食事を取り就寝したそつだが、翌朝死んでいるところを見発見された。	夏季であり発熱からの脱水症、その結果として循環動力に異常が生じ死亡に至ったのではないかと推測。	不明	不明	評価不能	有(91歳と高齢で基礎疾患があったため)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1366	75歳	男	2021年7月12日	2021年7月12日	EY5422	1回目	高血圧、左鎖骨動脈瘤人工血管術後(2012年4月、治療終了)、腹壁筋膜ヘルニア(2013年4月、治療終了) 併用薬:アプロリール、オルメサルタン、バリエット 1回目接種2時間後、患者が息をしないとの連絡があった。 (~1/21の情報に基づく)	不明 急性大動脈解離 (~1/21の情報に基づく)	大動脈解離	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1367	87歳	女	2021年7月13日	2021年7月19日	不明	2回目	予診票での留意点は不明 2回目接種6日後の夜、自宅で倒れているところを発見された。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1368	79歳	女	2021年11月22日	2021年11月25日	FK0108	1回目	糖尿病、非定型抗酸菌症(MAC症)、正常肺が右肺1/2、左肺が4/4程度)、心房細動、フレーム、サルコペニア、認知症 1回目接種後より発熱、翌朝倒れているところを発見され、受診。胸部X線撮影を認め両側胸水を認めた。 採血では好中球增多とCRP10.92と上昇を認め、CTでは両側肺に新規のすりガラス影と淡薄影を認め両側胸水を認め、入院。	急性肺炎によるARDS	肺炎	血液検査(好中球増加とC-反応性蛋白質上昇)、CT(両側肺に新規のすりガラス影と淡薄影を認め両側胸水を認めた) (~1/21の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容)	評価不能	有(細菌性肺炎、非定型抗酸菌症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1369	48歳	男	不明 ~2021年10月17日	2021年10月20日	不明	不明	予診票での留意点は不明 2021年10月17日頃からの意識障害にて発症。事故時JCS3-10、前交通動脈瘤破裂によるも膜下出血の診断にて、脳血管内治療及びドレナージ術。経過良好とされ、受診。胸部X線撮影にて、心臓拡大、心電図にてST-T波低落、心臓マッサージするも、循環維持できず他界となる。	前交通動脈瘤破裂によるも膜下出血	動脈瘤破裂	不明	評価不能	有(も膜下出血)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。						
1370	29歳	男	2021年11月19日	2021年11月21日	FK7441	2回目	2015年にブルガダ症候群疑いも、その後心疾患の徵候なし。 2回目接種翌日の発熱は1度台だったとのこと。急に四肢の筋肉痛と出で、心電図にて心室細動と診断。治療がされ、心拍をもどして急に意識がなくなり呼吸停止。チアノーゼ出現。バスクタードーCPBが行われた。 (~1/2)の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容)	ブルガダ症候群による致死性不整脈	ブルガダ症候群	血液検査、死亡時画像検査(CT頭部-骨盤部)	評価不能	有(2015年他疾患で救急外来受診あり。心電図にてsaddle-back型の心電図所見認められ。Brugada症候群を疑った。家族歴無し。既往歴無し。検診異常を指摘されたこと無し。循環器内科で訪問された心電図にてVtCoved typeの心電図変化を見たが、0.2mV以上の正性のDb期が見出され、既往歴のBrugada症候群疑いで、フォローアップした。それから6年間心疾患指摘無し)。 (~1/21の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容)	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。						
1371	77歳	女	2021年10月29日	2021年10月31日	FJ1763	1回目	基礎疾患：ぜんそく、成人発症スティル病、糖尿病等、高血圧、分枝型膝管内乳頭状液性腫瘍、言葉が吐きにくく、脳梗塞の疑い 併用薬：アムテニン、フレニン、パクタ、ランシーブラム、リオコラム、アムロジン、ワカルラム、メカルロバートロフロブリド、アムロジン、アルカトロム、メバロジン、トルソザミン、ライゾデグ、レルベアエリブランボラビド 家族から1回目接種2日後に自宅で亡くなった旨の連絡があった。 (~1/21の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	情報不足 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ¹²				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(詳細記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1372	62歳	男	2021年7月15日	2021年10月15日	FC5947	2回目	気管支喘息・不安神経症 1回目:6月24日 シムピコート吸入(1200㎍/日)・メイラックス(12錠(1-0-1)) 血液疾患の既往なし 8月下旬、労作時切れ・動悸を感じる。8月23日受診。胸部Xp・心電図に明らかな異常なし。9月中旬体中に痒が出現。10月3日恶心・呼吸困難感あり、食欲低下。10月14日意識障害で救急搬送。	右急性硬膜下血腫 脳ヘルニア 脳内出血 血小板減少症	硬膜下血腫 脳ヘルニア 脳出血 血小板減少症	CT、胸部Xp、心電図、血液検査	関連あり	無	γ	血小板減少、急性硬膜下血腫などが発症したのはワクチン接種後約3ヶ月目であり時間的経過から、また、これまでの報告がないことからコマナティ接種と因果関係があるとは言えない。また、併存疾・併用薬と因果関係は情報不足であり原因については報告書から判断できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	血小板減少、急性硬膜下血腫などが発症したのはワクチン接種後約3ヶ月目であり時間的経過から、また、これまでの報告がないことからコマナティ接種と因果関係があるとは言えない。また、併存疾・併用薬と因果関係は情報不足であり原因については報告書から判断できない。 ※～1/26から変更なし。					
1373	76歳	男	2021年6月11日	2021年8月12日	FA5765	1回目	予診票での留意点はなし 1回目接種当日、頭痛、右眼痛出現、右頸部～右頭頂部にヘルペス疹出現し、ヘルペスワイルス脳炎と診断。	ヘルペス脳炎	ヘルペス性髄膜脳炎	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種当日からの発症で、ワクチン投与が原因である可能性は低い(発症が早すぎる)のではないかと考えます。ただし、ワクチン接種は死に至る経過への影響は否定できないのではないかと考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種当日からの発症で、ワクチン投与が原因である可能性は低い(発症が早すぎる)のではないかと考えます。ただし、ワクチン接種は死に至る経過への影響は否定できないのではないかと考えます。 ※～1/26から変更なし。					
1374 <small>→報告者により取り下げ (転記の訂正 「死」→「不発」 に訂正)</small> <small>(～1/21の情報に基づく (集計・専門家評価対象期間 (～1/2)後に報告された内容)</small>	29歳	女	2021年6月29日	不明	不明	1回目	頭内、筋肉、アルコール 6月29日(1回目接種)してから全身倦怠感あり。30日朝から頭痛が始めまり1日から頭痛が増強した。頭痛は体動で悪化するため安静にしていてが改善せず、めまい、全身倦怠感、手の震えもあり受診。病歴から頭痛の可能性が高く、薬剤(トリプターン製剤、NSAIDs)、制吐剤、消化性潰瘍剤)処方され、帰宅。服用により頭痛は軽減したがその後の頭痛は続いている。7月1日(2回目接種)、頭痛の程度を悪化させ、7月9日受診。良性发作性頭痛めまい症、起立性低血圧。小脳病変は否定的であり、痛みから現れる症状と考えられ、薬剤(NSAIDs、消化性潰瘍剤)処方され、帰宅。9月25日入院。	心筋炎	心筋炎	不明	関連あり	不明	γ								
1375	87歳	男	不明	2021年11月5日	不明	不明	胆管癌末期 接種後にADL低下。徐々に衰弱、覚醒不良となつた。	状態悪化	状態悪化	不明	評価不能	有(胆管癌末期)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1376	93歳	女	2021年7月(日付不明)	2021年11月29日	不明	2回目	予診票の留意点は不明。 11月29日15時意識消失△コックで搬送。肺塞栓と診断。その後血圧低下し、死亡。	肺塞栓	肺塞栓症	CT、心エコー	関連あり	不明	γ	21年7月接種終了、11月の肺塞栓である。この間のDVT 発生を考える客観的データがなく因果関係を判断できない ※～10/27から変更なし。	γ	21年7月接種終了、11月の肺塞栓である。この間のDVT 発生を考える客観的データがなく因果関係を判断できない ※～1/26から変更なし。					
1377	75歳	男	2021年7月13日	2021年7月22日 <small>接種</small> <small>(～12/24の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～1/2)後に報告された内容)</small>	不明	2回目	新型コロナワクチン第1回接種は2021年6月15日接種(コマナティ、ロット番号不明) 昭和60年に胃がん手術歴ある以外、特に既往歴ない。 最終生存確認は2回目接種後9日(7月22日)。7月26日、「電話連絡試みているがつながらない」との通報で訪問。会員登録欄が充実、自宅浴槽で死亡しており、部屋は蓋の上にあり顔面の濡没はなかったとのこと。 <small>(～1/21の情報に基づく)</small>	浴室室内死亡(うっ血性心不全と診断) 肺水腫	うっ血性心不全 肺水腫	CT(肺はうっ血水腫状態で胸腔に左右で多くあり左多量、右少量)・冠動脈及び大動脈の石灰化は明らかでなかつた。	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1378	12歳	不明	不明	不明(接種3日後)	不明	不明	製造販売業者のコールセンターに対し、SNS等の情報に至づき、一般的な方から、ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの。 報告事例については、別途、不慮の事故による死亡事例として発表がなされている。 現時点では、当該地区において本報告以外の同年齢での死亡症例の報告はなく、接種や死亡前後に受診された医療機関の情報がないことから、追加調査は難しい。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
1379	50歳代	女	不明	不明(接種3週間 後)	不明	1回目	病歴なし 死後数日前に発熱があり。1回目接種3週後に死 亡。	肺炎	肺炎	死亡肺画像診断 (肺炎所見)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1380	62歳	男	2021年10月29日	2021年11月3日	FK8562	1回目	令和2年12月に肺筋膜剥離症に対して治療を行 い改善。その後、全身の血管もかなり悪く、冠 動脈疾患の可能性もあった。 1回目接種当日夜間に突然呼吸苦あり、肺炎の診 断。前壁梗塞を疑う所見もあり、心不全で入院。 併用薬：クロビドグレル、タキニキ、アジルバ、ビノ プローラー ^{（～1/21の情報に基づく集計・専門 家評価対象期間（～1/2）後に報告 された内容）}	心不全進展、心房細動、心室細 動、心筋梗塞、腎機能障害、心梗 塞低下、虚血性心筋病 ^{（～1/21の情報に基づく集計・専門 家評価対象期間（～1/2）後に報告 された内容）}	状態悪化	不明 一心電図、心房 心室細動、心筋梗 塞	評価不能	有（心筋梗塞）	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1381	66歳	男	2021年8月17日	2021年8月29日	FF3622	2回目	気管支喘息でかかりつけ医定期通院中、吸入処方 2回目接種翌日から発熱、接種1日後午前に呼吸苦 を主訴し、自宅で救急車搬送。救急車現着時、心肺停止 の状態で搬送先で見つかりました。意識はござでしたが、低 酸素で心肺停止状態だった。処置を行い、一度蘇生したが、その後死亡が確認された。	気管支喘息	喘息	頭部CT	評価不能	有（基礎疾患に 気管支喘息、か くせんで吸入処方）	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1382	52歳	女	2021年5月18日	2021年8月16日	ER7449	2回目	基礎疾患なし 2021年5月18日2回目接種。8月16日朝、患者から腹 痛のため欠勤。かかりつけ医に受診すると電話連絡 があった。8月17日、患者は連絡なく欠勤。8月18日、 死亡しているところを見発見された。	直接死因は肺動脈血栓塞栓症。そ の原因は2021年からの下肢深部静 脈血栓症。	肺塞栓症 深部静脈血栓症	解剖	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1383	40歳	男	2021年11月12日	2021年12月4日	不明	2回目	病歴：閉塞性肥大型心筋症。 併用薬：ビソブローラー、リクシナ、ロコール、カ ンジタルギン。 ^{（～1/21の情報に基づく集計・専 門家評価対象期間（～1/2）後に報告 された内容）}	心不全 心筋炎 肥大型心筋症 心原性ショック	心筋炎 心筋 肥大型心筋症 心原性ショック	心筋生検、血管 造影検査、心超 血沈検査、心電 図、血液検査 ^{（～1/21の情報に基づく集計・専 門家評価対象期間（～1/2）後に報告 された内容）}	評価不能	有（閉塞性肥大 型心筋症）	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1384	79歳	男	2021年6月25日	2021年8月3日	FC3661	2回目	心臓病(大動脈弁置換術後、ペースメーカー移植 後)、慢性的腎臓病 2回目接種以降、当併用薬と右心不全の改善が出現し入 院。受診料等で高額な費用となりADL低下傾向 のある高齢者で、軽度のため入院。8月28日、腰下 腹部底屈と服用症状群が進んだが、9月17日退院。 7月28日に咳が止まらず食事摂取量低下のために再入 院。食事摂取できなくなり、血圧低下も来たし、血液 透析も継続困難になり、8月3日死亡された。死亡の 際は、4回目入院時の右不全麻痺は認めた。	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	有（脳梗塞、慢 性脳虚血、動脈 硬化、高齢の血 液透析患者）	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	(報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
											因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT												
資料番号	症例No																				
1385	26歳	男	2021年11月13日	2021年12月4日	FK8562	1回目	予診票の現意点なし。アルコール中毒者 [*] 。1回目接種後に頭痛・嘔気あり。接種翌日、COVID-19PCR検査実施。陰性。点滴・解熱剤投与された。接種2日後搬送。搬送上炎症反応上昇なし。点滴後帰宅。接種3日後、多弁・シバリック、尿意頻回あり。食事が出来なくなつた。接種6日後、COVID-19PCR検査実施。PCR検査いずれも陰性。接種後経過良好。軽度の頭痛あり。接種後1週間以内に体温500ml/dayとより尿量増加。前立腺炎の可能性ありLFV約80ml/day。接種1日後、持続する熱あり。接種2日後、尿道出現。ADEMの可能性を考慮されデキサタメン投与。心筋炎は否定。 ※製造販売業者より訂正の申出があったことから、修正。(2024年2月5日)		自己免疫性脳炎	高体温症	播種性血管内凝固	多臓器機能不全症候群	血液検査、COVID-19PCR・エンブリオザガ抗体検査、MRI・CT・腰液培養・単純ヘルペス検査、Covid-19検査(陰性)、経動脈性門脈撮影下コンピュータ断層撮影、超音波検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	16680
1386	67歳	男	2021年11月30日	2021年12月2日	FJ5929	2回目	高血圧 アシジガバチでアレルギー歴あり	不明	不明	解剖(追加報告予定)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1387	103歳	女	2021年4月21日 ~23日	ワクチン接種の 約1週間後	不明	1回目	1回目接種の約1週間後、心不全で死亡。	心不全	心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1388	72歳	女	2021年7月13日	2021年7月17日	EW0207	2回目	2型糖尿病、高脂血症、心疾患(狭心症:2014年2月、胸下疼痛・胸悶感・呼吸困難)、留置カーバイドシリンジアレルギーなし。(1回目接種(2021年6月21日))	不明	不明	血液検査、心電図	評価不能	有(狭心症を有しておらず、胃腸炎・脱水・心筋梗塞となる可能性はある)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	資料番号	症例No						
1395	高齢者	不明	2021年4月(不明 日)	2021年8月(不明 日)	不明	2回目	不明	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1396	98歳	女	2021年5月(不明 日)	2021年12月5日	不明	不明	入院前服用(使用)中の薬:ニトロダームTTs、マグ シミ、バフリソA/B1、エヌーポ 2021年10月26日 インフルエンザワクチン接種 胃腸道説症状態、汎血小板減少症内膜中。腎機能障害あり。 嘔吐あり、経腸栄養の注入量調整したが嘔吐治 まらず、11/24に黒色の嘔吐、タール便あり。胃癌部 かも黒色の便液がでているとのことで受診。上部 消化管出血にて治療目的にて入院。その後、状態 落ち着き、経腸栄養開始。状態は悪くなかったが、 突然死。 (～1/21の情報に基づく)	肺水腫	肺水腫	不明	評価不能	有(超高齢。基 礎疾患あり。消 化器出血は抗 凝固投与の因 中の影響もある と考える。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1397	25歳	男	2021年8月15日	2021年8月23日	FF4204	2回目	ショウルツヤンペル症候群(基礎疾患として) 2回自接種8日後の朝、自宅で亡くなっているところを 発見された。	急性心不全による急性心臓死	急性心不全	死亡時画像診 断、CT(両側に うっ血の所見あ り、左肺下葉に肺 炎像あり)。	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1398	79歳	男	2021年7月(不明 日)	2021年11月21日	不明	2回目	他院での接種のため詳細不明。 アルコール性肝硬変・腎機能障害で通院していた。 2021年11月にインフルエンザワクチン接種。2021年 11月9日肝要縮(肝不全)・急激な腎機能低下にて入 院。食欲不振、倦怠感、眼球、皮膚黄疸あり。	肝不全、腎不全	肝不全	不明	評価不能	有(ワクチン接 種前から、肝硬 変・腎機能障害 で治療歴あり。 コロナワクチ ン接種1ヶ月後回 接種、11月にイ ンフルエンザワ クチン接種。主 治医によれば、 その後に検査 結果や状態が悪く なったとの印 象。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1399	81歳	男	2021年6月17日	2021年11月16日	EY5422	2回目	高血圧、糖尿病、高原酸血症等で通院されていた。 左記、治療薬内服中。 2021年11月にインフルエンザワクチン接種。2021年 11月9日肝要縮(肝不全)・急激な腎機能低下にて入 院。食欲不振、倦怠感、眼球、皮膚黄疸あり。 (～1/21の情報に基づく)	血小板減少 多臓器機能不全症候群 急性呼吸窮迫症候群 血便排泄 メレナ	血小板減少 多臓器機能不全症候群 急性呼吸窮迫症候群 血便排泄 メレナ	腹部CT、胸部 CT、血液検査、 胃カメラ(10月)異 常なし、大腸カメ ラ(昨年)異常な し、Covid-19 PCR検査・抗原検 査:陰性	評価不能	有(高齢、基礎 疾患あり)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1400	不明	男	不明	不明	不明	不明	新型コロナワクチン後脳梗塞を発症し、その後死亡 した。 (～1/21の情報に基づく集計・専 門家評価対象期間(～1/2)後に報 告された内容)	脳梗塞、血栓症	脳梗塞	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1401	62歳	不明	2021年7月24日	2021年7月26日	FD1945	2回目	2回目接種翌日、頭痛を訴えていた。病院には行か なかつた。接種2日後の朝、死んでいるところを発 見された。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
1406	57歳	女	2021年12月16日	不明 →2021年12月16日 (~3/18の情報に基づく)	FJ5929	3回目	予診票での留意点はなし。 家族から、亡くなった旨の連絡を聞いたのみであるため、事例の詳細は不明。 2021年3月24日新型コロナワクチン1回目接種(コロナワクチンは、EPI9605)、2回目接種(コロナワクチンは、ER9480)。2回ともに副反応疑い報告書の提出なし。 (~3/18の情報に基づく)	頭蓋内動脈瘤 →動脈瘤性くも膜下出血 (~3/18の情報に基づく)	不明 くも膜下出血	不明	不明 評価不能 (~3/18の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1407	59歳	男	2021年8月4日	2021年8月18日	FE8206	2回目	大動脈解離、食道がん、咽頭がんの疾患にて他院治療中。 ワーファリン服用中。 家族から脳卒中で死亡との連絡あり。当院での治療ではなく、詳細不明。	脳卒中	脳血管発作	不明	評価不能	不明	γ	基礎疾患によるものか。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患によるものか。 ※~1/26から変更なし。			
1408	72歳	男	2021年7月24日	2021年8月19日	不明	2回目	※コミナティではなく、他剤(イクスタンジ)を被疑薬として報告された事例。 原疾患：合併症：前立腺癌、関節リウマチ、多発性転移性骨腫瘍、糖尿病、心筋梗塞、クラニオメソニン、神経腫瘍性疼痛、急性心筋梗塞。 既往歴：ヘリココバターピロ®感染歴、喫煙歴あり(30年)、飲酒歴、副作用歴、アレルギー歴なし。 併用薬：イクスタンジ(2021/6/8～2021/8/10)、タリセニエ、フモチジン、バニアスピリノ、ベタブイド、メチハニール、エバゲール、イフランプロジル、セイイル、セレコックス、ムコスタ、ブレニン、ランマーク皮下注、リウマフレックスカプセル、フォリアミン 2回目接種3日前：皮疹が首、背中、四肢に出現、搔痒感あり。接種3日前後、背中の皮疹を搔いて落葉転移、皮膚剥離、皮膚は剥離する様子で皮膚は赤く、水泡形成、陥没感、呼吸困難あり。接種19日前、咳き気あり。嚙みが悪く、下唇に以前とは性状が異なる癰瘍が出現。食事摂取が困難ため、入院開始。全身に紅斑あり、特に背中が悪く、癰瘍搔痒が増悪。水様便、下痢あり。口腔内全体に癰瘍、舌苔、唇にびらんあり。疼痛強度。尿が出てない。 (~5/13の情報に基づく)	スティーヴンス・ジョンソン症候群 他剤(イクスタンジ)を被疑薬とするスティーヴンス・ジョンソン症候群の発症に伴い、敗血症を生じた。	血液検査	※コミナティではなく、他剤(イクスタンジ)を被疑薬として報告された事例。	有(放射線治療) ※コミナティではなく、他剤(イクスタンジ)を被疑薬として報告された事例。	γ	複数の病態に対して多数の投薬が行われており、評価を難しくしている。コミナティとの因果関係を証明することは困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	複数の病態に対して多数の投薬が行われており、評価を難しくしている。コミナティとの因果関係を証明することは困難である。 ※~1/26から変更なし。				
1409	78歳	男	不明	不明(接種翌日)	不明	不明	接種後に多量の日本酒を飲酒。接種後翌日に死亡。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1410	80歳代	男	2021年7月11日	2021年7月13日	不明	2回目	ワクチン接種後、だるさ等経度の副反応を参考。 2021年7月13日、死亡。解剖により死因は心筋炎であることが明らかになった。	心筋炎	心筋炎	解剖	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1411	58歳	男	不明	不明(接種翌日)	不明	不明	接種後に多量の日本酒を飲酒。接種後翌日に死亡。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1412	65歳	男	2021年7月31日	2021年10月1日	FF0843	2回目	ビランアレルギーあり。当院は2020年2月14日初診。問診リウマチと診断し、薬物療法を開始。2021年6月11日受診時には症状安定。2021年8月6日受診時に1ヶ月31日のワクチン接種による発熱の件は訴えられていたが当日の体調には問題なかった。	脳出血 脳出血疑い	脳出血	検視	関連なし	有(脳出血)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1413	65歳	男	2021年9月28日	2021年12月1日	不明	2回目	多系統萎縮症の歴史があったが、服用薬剤はなかった(在宅診療させていた)。 2回目接種翌日～翌々日、摂氏38度の発熱を発現し、食欲が食べれなくなった。その後、体力低下となつた。 接種約2ヵ月後、亡くなられた。 2021/12/01 12:00頃、ヘルパーにより患者は異常な状態で発見された。救急要請はされなかつた。確定診断は往診の医師によつてなされた。12/28 死亡。 死後検査結果は実施されなかつた。剖検は実施されなかつた。病理による病死と考えられた。ワクチン接種部位の皮膚下垂していた。 既往歴：既往歴：既往歴：既往歴： 要介護度：要介護5-5 ADL自立度：C1-C2 接種前体温：摂氏36.2度 接種前後の観察なし 死因及び医師の死因に対する考察(判断根拠を含む)：原発にはならず ワクチン接種と死亡との因果関係に対する医師の考 察：直接的因果関係はない(～1/20の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1414	42歳	男	2021年12月6日	2021年12月9日	不明	2回目	既往歴に高コレステロール血症はあったが、内服している薬はなかつた。 2回目接種当日、夜から99度の発熱があり、様子を窺っていた。接種2日後、全身倦怠感がある様子であったが、会社には行つたが、午前0時が最終生存確認。同日朝、心肺停止状態で発見され、救急要請。	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	情報不足で判定不可 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不足で判定不可 ※～1/26から変更なし。				
1415	75歳	女	2021年11月22日	2021年11月28日	不明	1回目	筋萎縮性側索硬化症にて在宅療法中。非侵襲的腸管吸収と点滴栄養を併用してい。併用薬は、アフラボン50mg、バリタント50mg、リバテロ VG、アラントクリーム、リラリール50mg、タケキャップ20mg、マグナッシュ330mg。 1回目接種時、発熱などの反応はなかつた。接種6日後、呼吸停止状態で発見された。	急性呼吸不全	急性呼吸不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1416	70歳代	女	不明	不明	不明	不明	製造販売業者のコールセンターに対し、一般の方から、ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの。 ワクチン接種から不明白、友人の母が突然死亡した。健康に気をつけてちゃんと運動していた人であつた。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1417	81歳	女	2021年10月16日	2021年10月20日	FF2018	1回目	慢性心不全、心房細動、肺気腫、慢性腎臓病、脳梗塞後、左肢筋力低下後、夜間頻尿不整、排便困難、認知症、食欲不振傾向であったが、全身状態は接種時安定していた。(回目接種当日及び翌日は特になし)。接種2日後顔面紅斑あり、マスク2回内服(過去ペルカシル使用歴あり、マスク用なし)。その後お幹部に地図上の赤色出現があり、すぐに消失。同日は食事未摂取。接種3日後、軽度頻脈あったが、体調は前日より改善。ラコール内服、食事摂取をしていた。接種4日後の朝、呼吸が止まつているところを見発見された。体幹部に2日前と同様の赤色があつた。	慢性心不全急性増悪	状態悪化	不明	評価不能	無	γ	患者背景から慢性心不全急性増悪にて死亡したものとされているが、死亡時に検査などは実施されておらず、詳細は不明である。基礎疾患有経過に影響を与えたと考えられるが、情報不足で判断は困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景から慢性心不全急性増悪にて死亡したものとされているが、死亡時に検査などは実施されておらず、詳細は不明である。基礎疾患有経過に影響を与えたと考えられるが、情報不足で判断は困難である。 ※～1/26から変更なし。				
1418	91歳	男	2021年6月7日	2021年6月30日	FA4597	2回目	前立腺癌、腰椎圧迫骨折、便秘症、不眠症、1～2年前から呼吸器症状があつた。 既往歴：既往歴：既往歴： 併用薬：オメガ-3、アカルトリシン、セシンド、ソルカルトリウム、アカルトリル、リカルグロブス。 既往歴を終え、後療法が継続。接種後10日に細菌性肺炎の診断で入院するも、入院時に激しい胃機能障害が見られ、接種16日前に精査目的で転院。MPO-ANCA陽性であり、ANCA関連血管炎(全身型)の診断となるも、肺・腎の炎症強く、接種23日後に逝去。 (～2/18の情報に基づく(集計・専門家評価期間(～1/23)後に報告された内容))	抗好中球細胞質抗体陽性血管炎 ANCA関連血管炎(全身型)に伴う 急速進行性糸球体腎炎	抗好中球細胞質抗体陽性血管炎 急性進行性糸球体腎炎	不明	評価不能	不明	γ	一連の症状や死亡にいたった原因是、抗好中球細胞質抗体陽性血管炎の可能性が最も高い。本疾患の多くは特異性に発症し、本例において発症時期の特定は困難であり、ワクチンが原因である可能性は低くない。 ※～10/27から変更なし。	γ	一連の症状や死亡にいたった原因是、抗好中球細胞質抗体陽性血管炎の可能性が最も高い。本疾患の多くは特異性に発症し、本例において発症時期の特定は困難であり、ワクチンが原因である可能性は低くない。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												資料番号	症例No						
1419 ^{注16}	75歳	女	2021年7月4日	2021年10月21日	EY5423	2回目	予診票での留意点はなし 2021年6月13日、新型コロナワクチン1回目接種(コミナティ)後、発熱、皮疹 2回目接種翌日夜、発熱、皮疹が出現したため、受診。四肢の浮腫と 血小板数の著しい低値(2000/ μ L)を認めめた。血液、 骨髄検査などにより自己免疫性血小板減少症(ITP)と診断。 ワクチン接種歴から、varicella-induced immunopathologyと診断された。副腎皮質ステロイド治療(9 月1日 22.5mg/ μ l)、その後副腎皮質ステロイド漸減 中に病状再燃し、入院。 (~3/18の情報に基づく)	自己免疫性血小板減少症(ITP) 疑い、血小板減少症を伴う 血栓症 (~2/18の情報に基づく)	免疫性血小板減少症 血小板減少症を伴う血栓症	血液、骨髄検査、 腹部CT、 SARS-CoV-2抗 原定性検査、陰 性 (~3/18の情報 に基づく)	関連あり(搬送先医療機関①) 評価不能(搬送先医療機関②)	不明(搬送先医療機関①) 無(搬送先医療機関②)	γ	ワクチン接種後に新たな血小板減少(2000/ μ L)を認めて います。ITPとして報告されていますが、臨床症状及び検 査所見から明らかな血栓症は確認できません。ワクチン接種 後に発症した免疫性血小板減少症(ITP)であると考えら れ、ワクチン接種を「4」と評価します。 患者の血小板数を副腎皮質ステロイドによる治療により 速やかに基準値(ヘルニア/20,000/ μ L)まで改善しており、そ の後のステロイド漸減中の血小板数の変動傾向などより 報告されています。詳細な経過で問診する情報が不足して いるため、死亡との因果関係を判断することは困難です。 なお、ITP患者においてワクチン接種後に病状が増悪する 症例が報告されており、関連学会からも注意喚起がなさ れていました。当該事象については注視しておくことが望 ましいと考えます。 以上より、現時点ではITPと死亡との因果関係は否定的 であると考えます。	※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に新たな血小板減少(2000/ μ L)を認めて います。ITPとして報告されていますが、臨床症状及び検 査所見から明らかな血栓症は確認できません。ワクチン接種 後に発症した免疫性血小板減少症(ITP)であると考えら れ、ワクチン接種を「4」と評価します。 患者の血小板数を副腎皮質ステロイドによる治療により 速やかに基準値(ヘルニア/20,000/ μ L)まで改善しており、そ の後のステロイド漸減中の血小板数の変動傾向などより 報告されています。詳細な経過で問診する情報が不足して いるため、死亡との因果関係を判断することは困難です。 なお、ITP患者においてワクチン接種後に病状が増悪する 症例が報告されており、関連学会からも注意喚起がなさ れていました。当該事象については注視しておくことが望 ましいと考えます。 以上より、現時点ではITPと死亡との因果関係は否定的 であると考えます。	※~1/26から変更なし。	
1420	91歳	男	2021年11月5日	2021年11月5日	FC3661	2回目	病歴・既往歴(セリーのみ摂取)、要介護度(5 [ADL自立度は、ランク2]) 2021年10月5日から、TAFRO症候群、2型糖尿病に て当院へ入院。アレルギーなし、肺炎(10/8)、コミナ ティ注射(10/15) ダイブン配合投薬、フレドニン錠、セファロラゾン・ス ルバタム、ラシプロソリルR、フェンシ、インスリブフル ギン、チエベネム (~4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間(~3/20)後に報告された内容))	TAFRO症候群の増悪及び肺炎の 併発	状態悪化 (~4/13の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(~3/20)後 に報告された内 容))	血液検査、胸部 レントゲンCT 評価不能	有(肺炎)	γ	原疾患および併発症が原因の可能性を第一に考えるが、 当該報告書の情報のみで断言するには困難と考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	原疾患および併発症が原因の可能性を第一に考えるが、 当該報告書の情報のみで断言するには困難と考える。 ※~1/26から変更なし。				
1421	94歳	女	2022年1月13日	2022年1月15日	FK6302	3回目	高血圧、狭心症、認知症、要介護4 併用薬:リバスピラフィン、フレンドル、エヌ-ボ 2022年1月10日より顔面性肺炎を繰り返し食事摂取 困難となり日々の食事に要介護。食事の状況に応じ て割合から10割程度の割合で食事摂取が可能で 食事摂取が困難な場合、コマナティを併用して 飲食時のバイタルチェックの際にSpO ₂ 93%と低 下している間にスッキガが気づく。SpO ₂ 改善しないた め、酸素(1L)分投与し、SpO ₂ 97%で回復。意識不 明や誤嚥等問題ないため、後天性肺結核による 後天性呼吸不全と診断。経鼻観察、ワクチン接種後2 時間にて呼吸状態悪化があり、一旦状態回復したも のの、2日後に死んだ。 (~3/18の情報に基づく)	慢性肺結核による慢性的呼吸不 全と脱水、栄養不良による老衰 マラスマス	状態悪化 不明 評価不能	有(慢性的肺結核 による呼吸 不全の悪化及 び経口摂取不 良による脱水、 栄養不良)	γ	原疾患および併発症等が原因の可能性を第一に考える が、死亡状況が当該報告書の情報では不明確で、断定 は難しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	原疾患および併発症等が原因の可能性を第一に考える が、死亡状況が当該報告書の情報では不明確で、断定 は難しい。 ※~1/26から変更なし。					
1422	85歳	男	2021年6月7日	2021年12月19日	FA5715	2回目	令和3年5月17日 1回目接種(コミナティ筋注、 EX3817) 7月2日吃吐を主訴に受診。7月10日活動困難となり 救急搬送。問質性肺炎と診断され、7月19日よりフレ ドニゾロン40mg/日が開始された。7月21日には胸部 XP普通撮影、11月1日に微細撮影とともに右上葉に小凹 洞の微細撮影が出現した。肺部CT検査、肺部CT では前下葉に浸潤影を認めた。酵素(15L/分吸込下 では SaO_2 が40%となつたため、緊急に入人工呼吸を開始。 胸部XPでは、浸潤影が急速に悪化。呼吸培養 では有菌性は検出されなかつた。抗生素としてロイド+ ・ハラス療法を開始したこところ、11月18日には著明 改善。11月25日には人工呼吸器より離脱。その後症 状は安定していたが、12月15日頃より、問質肺炎を 発症。12月17日にはコモナティ注射に陥つた ため、再度人工呼吸を開始したが、尿量減少等多臓器 不全となり12月19日死んで、尋常培養では、MRSAs、 綠膿菌等が検出された。	間質性肺疾患 多臓器機能不全症候群 毛細血管漏出症候群 肺炎 急性呼吸不全 急性呼吸窮迫症候群 免疫介在性副作用	胸部XP、胸部 CT、感染症 (MRSAs、綠 膿菌3+)、死亡時 画像診断(急性 呼吸窮迫症候 群) (~3/18の情報 に基づく)	不明	不明	γ	肺炎が原因と考えるのが妥当とは思われるが、ワクチン との因果関係は当報告書の情報では判断できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	肺炎が原因と考えるのが妥当とは思われるが、ワクチン との因果関係は当報告書の情報では判断できない。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
1423	65歳 男	2021年7月19日	2021年9月29日	FC9909	2回目		基礎疾患: 糖尿病、高血圧、認知症、悪性腫瘍 2021年7月19日に新規コロナワクチン2回目の接種を施行。施設入院状況が出現せず、MRIを施行したところ、大脳皮質に多発脳梗塞像を認めた。その後複数障害が出現し、精査をしたところ鼻腔がんの診断に至った。 (~3/18の情報に基づく)	多発脳梗塞、鼻腔癌、呼吸不全、肺膜癌の全身転移 (~3/18の情報に基づく)	脳梗塞 状態悪化	MRI、血液検査、CT、心エコー (~3/18の情報に基づく)	評価不能	有(肺線癌、鼻腔癌)	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡の原因がワクチンである可能性は高くないと考える。 ※~1/26から変更なし。				
1424	35歳 →36歳 (~2/18の 情報に基づ く)	男	2021年11月4日	2022年1月15日	不明	不明	ワクチン接種後体調不良(感冒症状)、12月は房閉症、散歩中、突然の心肺停止で救急搬送。	劇症型心筋炎	心筋炎	不明 →解剖(詳細は結果が未次第級 告示等)、血液 検査(ドロボニイ 上昇あり)、クリア ラジオノミー 異あり、クリアチ ンキナーゼ(MB上 昇あり)、CRP上昇 あり、D-ダマー上 昇あり)、心臓 腹部CT、冠血流 撮影、心電図 撮影、X線 (~4/13の情報 に基づく)	評価不能	無	γ	本症例は「劇症型心筋炎」の診断を受けたということであるが、臨床経過や検査所見など詳細な情報が不明である。また、ワクチン接種から2か月以上経過して急な発症で死に至った。約1か月前の「既往での病院受診歴」の詳細もつきりしない。以上を総合して評価すると、本症例が死に至った原因は不明である。 ※~10/27から変更なし。	γ	本症例は「劇症型心筋炎」の診断を受けたということであるが、臨床経過や検査所見など詳細な情報が不明である。また、ワクチン接種から2か月以上経過して急な発症で死に至った。約1か月前の「既往での病院受診歴」の詳細もつきりしない。以上を総合して評価すると、本症例が死に至った原因は不明である。 ※~1/26から変更なし。				
1425	82歳 男	2022年1月8日	2022年1月9日	FJ5929	1回目		糖尿病(メトホルミン3T毎食後、トラゼンタ1T朝食後、インスリバ法療)、高血圧症(カルソロクロック1T朝食後)、高脂血症(ブリタストラン1T朝食後)で治療中。胰下困難な状態。コロナPCR検査陽性。1か月半入院加療(2021年6月8日)。 1回目接種当日、夕食を元気に食べた。接種翌日朝、呼吸停止状態で発見された。 (~3/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 間~2/20)後に報告された内容)	不明	不明	不明	関連あり	不明	γ	ワクチン接種翌日の死亡症例であるが、剖検などが実施されておらず情報不足のため評価できないと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種翌日の死亡症例であるが、剖検などが実施されておらず情報不足のため評価できないと考える。 ※~1/26から変更なし。				
1426	88歳 男	2022年1月19日	2022年1月20日	FL1839	1回目		病歴: 便潜血心不全、陳旧性脳梗塞、右下肢静脈血栓症、腹痛症候群、胰下障害 2021年12月27日より使用症候群で入院中。経過良好で1月26日に施設への退院が決定していた。退院にあたり施設からワクチン接種の依頼がありご家族了承のもと、1回目接種を1月19日に受けた。1回目接種翌朝急変、呼吸困難状態、心停止。 接種翌朝新急変、呼吸困難状態、心停止。 直前の死因は脳血性心不全であった。	脳血性心不全	心不全	不明 →心電図 ※4月13日 No.1444と統合。	評価不能 →心電図 ※4月13日 No.1444と統合。	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1427	81歳 女	不明 →2021年7月27日 (~7/8の情報に に基づく(集計・専 門家評価対象期 間~6/12)後に 報告された内 容))	不明 →2021年8月13日 (~7/8の情報に に基づく(集計・専 門家評価対象期 間~6/12)後に 報告された内 容))	不明 →2回目 (~7/8の 情報に に基づく(集 計・専 門家評 価対象 期間 間~6/12)後に 報告された内 容))	不明 →2回目 (~7/8の 情報に に基づく(集 計・専 門家評 価対象 期間 間~6/12)後に 報告された内 容))	病歴: 間質性肺炎(内服治療にて4年以上療勢は安定していた)、真珠疹、關節リウマチ(1980年~)、高血圧、骨粗鬆症 併用薬: カラソルフルビリジン、ネキシム、アムロジシン、ユルデカジール 米郵報紙にに基づく症例。内服治療にて4年以上療勢は安定していた。ワクチン接種後1日より発熱・乾性咳嗽・呼吸苦が出現し、間質性肺炎の急性増悪と診断し、ステロイドバルスやIVCを行うち改善に乏しく、第3病日に死亡。 (~7/8の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 間~6/12)後に報告された内容)	間質性肺炎の急性増悪	状態悪化	不明 →気管支鏡検査 (既往)、血液検査(ELISA-6上昇)、 SARS-CoV-2検査(陰性) (~7/8の情報に に基づく(集 計・専 門家評 価対象 期間 間~6/12)後に 報告された内 容))	不明 →闇黒あり (~7/8の情報に に基づく(集 計・専 門家評 価対象 期間 間~6/12)後に 報告された内 容))	不明 →闇黒あり (~7/8の情報に に基づく(集 計・専 門家評 価対象 期間 間~6/12)後に 報告された内 容))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
1428	48歳	女	2021年9月5日	2021年10月1日	FF3620	2回目	糖尿病、高脂血症、パニック障害、慢性甲状腺炎、脂肪肝症、胆囊摘出併用薬:イソバゾール、アルブラジラム、クレストーラル、チアメトメグロコラボ ¹ 。2021年8月15日にコニナティ筋注1回目接種(ロット番号:FF4204)。	肺塞栓症	肺塞栓症	心電図、血液検査、死亡時画像診断(CT)(急性心塞栓症で矛盾しないと判断した。)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1429	91歳	女	2022年1月20日	2022年1月23日	不明	3回目	食事が摂取できなくなってきた。 ワクチン接種3日後の朝、心肺停止状態となり救急搬送された。	不明	不明	不明	評価不能	有(老衰)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1430	97歳	男	2022年1月24日	2022年1月25日	FJ5929	3回目	基礎疾患: 仙骨骨折、坐骨骨折、心房細動、慢性心不全、前立腺肥大 既往歴: 青斑、多発性骨髓腫 アレルギー: なし 併用薬: ミヤビM、カルボペニシリン、デエビコ、マニッピ、ハーフジゴシン、ダサイート、データスリ ² 1回目: 2021/5/25 コニナティ筋注(A2453, 2回目: 2022/1/25 コニナティ筋注(A2424)) 入院患者、接種当日脳梗塞合併症があり方程式投与した。3回目接種直後、容体不安定していたが、接種約1時間後下痢、約3時間後から嘔吐あり、39.1度発熱。接種約4時間後下痢、ワクチン接種後副反応の可能性を考慮、アンヒア座薬投与、タクリンゲル点滴追加した。意識低下なし、夜、嘔吐改善傾向、36.8度、血圧51/41。翌朝35.9度、血圧73/46 HR69悪化あり、30分後、意識レベル低下、血圧低下の心臓停止。 (~3/18の情報に基づく)	発熱、下痢、嘔吐で循環動態不良に陥った可能性	状態悪化	血液検査	評価不能	有(心疾患の既往)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1431	54歳	女	2022年1月24日	2022年1月25日	不明	3回目	以前から、るい腹痛(ここ1年で~5kg)、肺MAC症(アルコール性肝機能障害で治療開始できず)、脚気心疑いで検査予定などで受診していた。 3回目接種翌朝、寝返りを打ちながら苦しんでいる様子。同日夜、冷たくなり机に突っ伏してしまった状態で発見。救急要請、心肺停止で搬送された。	致死性不整脈	不整脈	死亡時画像診断(GT)	評価不能	有(CT上頭蓋内出血なし、冠動脈石灰化なし、大動脈解離なし。肺MAC症と共に心筋梗塞があるが、死前の状況で死めた脚気心(矮い)による致死的不整脈やワクチンによる血栓症の可能性も否定はできない。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1432 ³⁴	95歳	女	2022年1月27日	2022年1月28日	FJ5929	3回目	予診票での留意点は無し。 過去(2021/11)、略咳による気道閉塞で救急搬送された。 3回目接種後に便は見えられず、夕食も食べられ就寝された。午後1時45分には便になり眠られていが、その後5分後嘔吐、呼吸が停止してしまった。心肺蘇生を開始し救急搬送。	急性呼吸不全	不明	開連式(接種医療機関)	無(接種医療機関)	ワクチン接種後約12時間後に嘔吐し、吐物による気道閉塞による呼吸不全により死亡された事例。御高齢であり、合併症についても不明。ワクチン接種が嘔吐の原因となつた可能性は一般的では低い。	γ	ワクチン接種後約12時間後に嘔吐し、吐物による気道閉塞による呼吸不全により死亡された事例。御高齢であり、合併症についても不明。ワクチン接種が嘔吐の原因となつた可能性は一般的では低い。	γ	ワクチン接種後約12時間後に嘔吐し、吐物による気道閉塞による呼吸不全により死亡された事例。御高齢であり、合併症についても不明。ワクチン接種が嘔吐の原因となつた可能性は一般的では低い。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1433	86歳	女	2022年1月17日	2022年1月18日	FJ1763	3回目	病歴：甲状腺機能低下症、高コレステロール血症、慢性格便症、低カリウム血症、透析、不眠症、難治性浮腫性骨盆炎、カルニチン欠損症、慢性貧血、無機物質・腎臓又は腎不全のため免疫機能低下併用薬あり医療薬品の詳細は不明、メバロチエン、エナジラム、セトトリアキソナトリウム、ラシップラゾナール、グルココルチコイド、ジメタム、ロドニヨーネル、エルカルチンド、ミルカラ、透析のためカーパック、生理食塩水、ヘパリリンNa、キンダリーJF445 (～3/180情報に基づく)	不明 -急性循環不全 (～3/18の情報に基づく)	循環虚脱	不明 -死亡時画像診断(原因につながるような所見なし) (～3/18の情報に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1434	68歳	女	2021年7月9日	2021年8月7日以降	不明	2回目	病歴：間質性肺炎(発症日：2021年)、喘息(発症日：2021年)、高血圧(発症日：2021年) 併用薬：メチルプレドニゾロンコハク酸エヌステナトリウム、セトトリアキソナトリウム、ロフレコサシン、ブドニロロン 2回目接種2日後、持続的な発熱が見られていた。接種15日後受診、間質性肺炎の症状悪化が見られ、抗生素質及びステロイドが処方された。接種22日後頃、再び受診した際には良くなっていた。内服薬は中止。接種29日後頃、間質性肺炎の症状が再び悪化(原有名詞のため初回)病院へ入院。その後死亡が確認された。	間質性肺炎の症状悪化	状態悪化	不明	不明	不明	γ	患者背景や経過の詳細が得られておらず、評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細が得られておらず、評価不能である。 ※～1/26から変更なし。			
1435	91歳	女	2022年1月24日	2022年1月25日	FK6302	3回目	病歴：心房細動、小腸穿孔、高血圧、閉鎖孔ヘルニア剥離、筋がん 併用薬：バイアスピリン 小腸穿孔外科手術(2021/12/11) 新型コロナワクチン1回目接種(2021/5/12、コミナティ防注、EX3617)、2回目接種(2021/6/2、コミナティ防注、EY5420)。	虚血性心疾患	心筋虚血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1436	97歳	女	2022年1月28日	2022年1月30日	FK6302	3回目	予診票での留意点は無し 3回目接種2日後、呼吸停止で発見。救急搬送にて虚血性心疾患が心停止の原因とされた。	虚血性心疾患、血小板減少症を伴う血栓症 (～3/18の情報に基づく)	血小板減少症を伴う血栓症 心筋梗塞	不明	間違あり	無	γ	血小板減少を評価するための情報が不足しています。 血栓症/血栓塞栓症の存在を評価するための情報が不足しています。 以上より、我時点ではTTSと死亡との因果関係を判断することは困難です。 ※～10/27から変更なし。	γ	血小板減少を評価するための情報が不足しています。 血栓症/血栓塞栓症の存在を評価するための情報が不足しています。 以上より、我時点ではTTSと死亡との因果関係を判断することは困難です。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】								
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号)*	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号)*	コメント	評価に用いた報告内容 ³²					
												資料番号	症例No										
1437	78歳	女	2022年1月24日	2022年1月24日	FK8562	3回目	高血圧、高脂血症で通院中 併用薬:アロジン、アセノロール、アトルバスタチン 服薬状況は良好なかった(患者は3ヵ月前から受診せずに、血圧が高い状態で来ることもあった)とのこと。 3回目接種直後、着脱なく帰宅。入浴中、心肺停止で発見された(入浴前は何ら変わったことはなかったようである)。 (～3/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～2/20)後に報告された内容))	不明 一時ショック	ショック	検視	評価不能	有(高血圧、薬剤の内服コンプライアンス悪)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1438	75歳	女	2022年1月28日	2022年1月31日	FJ7489	3回目	予診票での留意には無し 腹痛、下腹部肝脾腫、難尿症、尿管結石、J-1 ガムテー、便祕 併用薬:长效マグネシウム、大腸中湯、グラクティフ、スルバリン、塗化トリリム 3回目接種翌日の夜に発熱しアセトアミノフェンで解熱、接種2日目にもアセトアミノフェンを使用。接種3日目はアセトアミノフェンを使用してない解熱しないため、肺炎を考えて抗生素を点滴したが19時半ごろに意識、血圧の低下を認見され、モニターでST上昇を確認認定し心停止。 (～3/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～2/20)後に報告された内容))	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明 一血清検査(陰) 心電図(ST の上昇)、急心性 筋酵素)、陰性検 査(テレシリン感 受性黄色ブドウ 球菌及び白群連 鎖球菌)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1439	70歳代	女	不明	不明	不明	不明	不明(いくつかの基礎疾患があった)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1440	不明 一女 (～ 5/13 の情 報に 基づ く(集 計・ 評 価 対 象 期 間 (～ 4/17 後 に 報 さ れ た 内 容))						不明 一軽度心筋症、拡張性心筋症、心不全における 体液貯留、慢性うっ血性心不全、甲状腺機能低下症、心筋代謝障害、ビタミンB1欠乏症、両側胸水、全脳脊髄液漏	毛細血管漏出症候群	状態悪化	不明 一血液検査、腹 部X線、心電図 心エコー、心室調 整	不明 一型連あり	不明 一左(うっ血性 心不全)	～5/13の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対 象期間(～4/17)後 に報告された内 容)	～5/13の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対 象期間(～4/17)後 に報告された内 容)	～5/13の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対 象期間(～4/17)後 に報告された内 容)	γ	この経過叙述からは、ワクチン接種後に、基礎疾患である心筋運動やうつ血性心不全の悪化により低血圧、浮腫悪化等を伴い死亡に至ったことは確認できるものの、基礎疾患の悪化の要因についてワクチン接種以外の可能性を除外できる情報がないため、ワクチン接種によりこの経過が惹起されたと判断することは困難である。また、毛細血管漏出症候群を構造的に疑わせる臨床経過や検査の記載がないため毛細血管漏出症候群を強く疑うことは困難であり、またワクチン接種による毛細血管漏出症候群と死亡との因果関係を評価することはできない。 ※～10/27から変更なし。	γ	この経過叙述からは、ワクチン接種後に、基礎疾患である心筋運動やうつ血性心不全の悪化により低血圧、浮腫悪化等を伴い死亡に至ったことは確認できるものの、基礎疾患の悪化の要因についてワクチン接種以外の可能性を除外できる情報がないため、ワクチン接種によりこの経過が惹起されたと判断することは困難である。また、毛細血管漏出症候群を構造的に疑わせる臨床経過や検査の記載がないため毛細血管漏出症候群を強く疑うことは困難であり、またワクチン接種による毛細血管漏出症候群と死亡との因果関係を評価することはできない。 ※～1/26から変更なし。				
1441	89歳	男	2021年5月25日	2021年6月6日 ～2021年6月4日 (～4/28の情報に 基づく)	EX3617	1回目	脳梗塞、高血圧 1回目接種12日後、朝から墓参りに出かけ、屋に帰宅した。草刈りから帰宅後、変わった様子はなかった。午後、意識不明で救急搬送された。 (～3/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～2/20)後に報告された内容))	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
1442	88歳	男	2021年7月27日	2021年9月27日	FC9880	2回目	一人暮らしで日常生活動作は自立。ペースメーカー埋め込み術後。 令和6年6月22日に1回目接種(コニナティ筋注、FA5497) 2回目接種約2か月後(9月22日)正午にソファーに座って震えていた。呼び掛けに応じず救急搬送。	脳炎 脳炎・脳症	脳炎 脳症	脳胸膜CT、腰椎穿刺、髄液検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1443	83歳	男	2022年2月2日	2022年2月3日	不明	3回目	もともと心不全末期状況あり、令和4年1月に入院加療されていた。 3回目接種当日夜、自室で倒れているところを発見され救急要請、救急隊接触時心静止。来院時も心静止状況。	原疾患の関与が疑われるが、ワクチンの影響も否定できない。	状態悪化	X-P、CT(著明な心拡大あり、胸水貯留、下肢浮腫あり)、血液検査(Nt-proBNP高値)	評価不能	有(心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1444 ※No.1426と 同一症例につき、 No.1426に統合。 ※No.1426と 同一症例につき、 No.1426に統合。	88歳	男	2022年1月19日	2022年1月20日	FL1893	1回目	病歴:慢性心不全、既往性脳梗塞、右下肢静脈血栓症、麻痺性片麻痺、軽度下腿浮腫 1回目接種の翌日、患者の機能は急に悪化し、その後死亡した。直接の死因は虚血性心不全であった。 (~3/18の情報に基づく)	虚血性心不全	心不全	不明 一心電図 (~3/18の情報に基づく)	関連あり	不明									
1445	86歳	女	2022年2月1日	2022年2月1日	FL1839	3回目	入浴中に心肺停止になっているところを家族が発見。心肺蘇生術実行するも心拍再開せず死亡確認。 (~3/10の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(~2/20)後に報告された内容)	心疾患疑い、肺水腫疑い	心障害 肺水腫	検視(心疾患疑い、溢出液は認めず漏出は否定)、心電図、心音聴取、心音CT(死因となりうる所見は指摘できませんがつぶ)	関連あり	不明	γ	情報不足のため因果関係の判定は困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	情報不足のため因果関係の判定は困難である。 ※~1/26から変更なし。					
1446	57歳	男	2021年8月22日	2021年12月16日	不明	2回目	病歴:慢性心不全、高血圧性心筋症の疑い(生前、確定診断にはならず)、拡張型心筋症の疑い(生前、確定診断にはならず)。 2回目接種後、詳細不明なほど体調不良があつたらしく、接種約3ヶ月後(10/29)体調不良にて受診。心電図異常あり。(12/1~2検査入院)心電図検査、心臓超音波検査、貧血をあげたこと。接種約1か月後(12/16)自宅で死亡発見。 (~4/13の情報に基づく)	冠動脈硬化症	冠状動脈硬化症に基づく虚血性心不全	解剖(冠状動脈硬化症に基づく虚血性心不全)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1447	92歳	男	2022年2月4日	2022年2月5日	FJ5929	3回目	予診票での留意点:心臓病 慢性心不全、認知症あり、以前より歩行筋肉痛を呈す。 2022年2月4日、浴室で倒れる原因不明な心臓発作あり。2週間ほどで退院後も状態不安定。慢性心不全の症状が増悪、意識を繰り返していた。1月中旬に左足部に電気あん感による低温やけども呈し、水疱形成しており、一旦破裂した水疱から細菌が混入し左下肢に蜂窩織炎を呈している可能性あり。 併用薬:クラビット、ゲンタシリン、ダニアート、ミカルデムス、ラブリド、アムロジン/0ルバナールロバグラン。	心不全の疑い、慢性心不全の急性増悪 (~4/13の情報に基づく)	状態悪化	不明	評価不能	有(2022年1月 由由から「お子 らに電気あん感 による」左足部 の低温熱傷を 呈しておらず、左 第1足趾の水疱 から細菌が入り込 んで蜂窓織炎を 呈している様 であり、接種日 当日は顔面浮 腫を強く認めて いた。)	γ	死因を判断するための検査結果などは報告されておらず、情報不足によりワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因を判断するための検査結果などは報告されておらず、情報不足によりワクチン接種と死亡の因果関係は評価不能である。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}							
1448	89歳	男	2022年2月3日	2022年2月5日	FJ5929	3回目	2型糖尿病(1989年～加療中)、心筋梗塞(2010年9月PTCA施行)にて加療中であったが、コントロールは良好であった。前立腺肥大症(2014年11月～)、狭窄症、高血圧、逆流性食道炎、脂質異常症(PTCA後) 併用薬:アスピリン、ラベプラゾール、スイニー、エビプロスタート、トランバ、ミグリトール、シロドシン、イソダブリル、ナトリップス、3回目接種後、15分間の待機後帰宅。接種2日後昼間に生存の確認あり。接種2日後午前に自宅で死亡しているところを発見された。 (～5/13の情報に基づく)	不明 ～心筋梗塞 (～4/13の情報に基づく)	心筋梗塞	不明 ～血液検査 (～5/13の情報に基づく)	評価不能	有(心筋梗塞ありPTCA後2010年9月)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1449	82歳	女	2022年2月7日	2022年2月8日	不明	3回目	予診票での留意点は不明 接種翌日未明、既存方に胸があぶつく言い水分採取。直後意識不明倒れている状態であったため、救急要請。CPA継続のまま搬送。心電図波形は心静止。蘇生を行ったが心拍再開は得られず、2月8日5:21に死亡確認。	急性大動脈解離_心窓内出血、血胸、大動脈破裂、循環虚脱 (～4/13の情報に基づく)	大動脈解離 心窓内出血 血胸 大動脈破裂 循環虚脱	心電図、胸部_頭部、腹部 (Sternbergの急性大動脈解離を認めらる。上行から下行大動脈に経路が見つかつた。血胸を心液貯留が見つかる。左血胸があぶつかる) (～4/13の情報に基づく)	評価不能	有(胃、心臓のことで透視していろいろな情報をみたため、評価困難)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1450	72歳	女	2021年7月14日	2021年7月17日	FC5295	2回目	予診票での留意点は不明 2021年6月23日新型コロナワクチン1回目接種(コミナティ筋膜FA7812)。 2回目接種の翌日、翌々日には通常通りの生活。接種3日後はいつも通り起床したが、朝食後「足の甲が痛い」「手と口が震える」等を訴え、トイレに行く途中、前のめりに転倒。気づかいで死んで救急搬送。搬送先で一旦心拍再開するも死亡確認された。 (～3/18の情報に基づく)	肺動脈血栓症	肺動脈血栓症	軽創(肺動脈幹部に駆せ血栓を認めます)、穿刺組織検査(ホルマリン固定標本の矢状断面)肉眼的に肺動脈の血栓による可能性が高いと評価され、穿刺系でも肺門から末梢まで血栓塞栓症の存在を確認。心臓(499g)においても血管内に多数の炎症細胞の異常增多を認め、嚙咽管(17g)への動員中と判断。心筋炎(発症間際と考える)	塞栓症 心筋炎 閉塞 細胞診異常	塞栓症 心筋炎 閉塞 細胞診異常	不明 ～高度肥満(WHO, BMI=37.2)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1451	73歳	女	2022年1月21日	2022年1月23日	不明	不明	病歴:下痢、脳梗塞、高血圧、便祕、高脂血症 併用薬:アスピリン、ワーファリン、アムロジピン、アトルバスタチン、セルニシジン、ビンプロロール、ネオシウム、センゾンジド 接種日に下痢発現、接種2日後脳梗塞がみられ当日死亡に至ったとのこと。 (～5/13の情報に基づく)	不明 ～脳梗塞 (～5/13の情報に基づく)	脳梗塞	不明 ～評価不能 (～5/13の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。								

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
1452	71歳	男	2021年7月4日	2021年7月7日	FA7338	2回目	予診票での留意点は不明 既往歴：パセドウ病(手筋膜肥厚)、不整脈、肝硬変、糖尿病、甲狀腺機能低下症、高血圧症、脳梗塞既往症、高脂血症、併用薬：オルメサルシンOD、ビタバスタチン、フェブリク、チラロジン、コチニラバム、プロラフェック、ゾンブレ 2回目接種後、倦怠感、食欲不振で来院。1500mlに起步し、やがてやがて休んでいた中、意識障害、左下肢痙攣出現し、搬送。画像上、広範囲脳梗塞による急性期梗塞であった。急性期の血行再建術の適応ではなかった。併存的加療を継続したが、脳ヘルニアとなり永眠。 (～4/13の情報に基づく)	血小板減少症を伴う血栓症	脳ヘルニア 大脳動脈瘤栓症 塞栓性脳卒中	画像診断_心電図_Covid-19 PCR検査(陰性)、頭部CT、頭部MRI、心エコー、腹部X線 (～4/13の情報に基づく)	評価不能	有(左室肥大)	γ	新たに血小板減少(15万/ μ L未満)を認めること、画像診断において血栓症・血栓塞栓症の存在が確認されていること(～ゴライア・分類を「I」と評価するものの、以下の点等から接種との因果関係を判定するための情報が不足していると見えます。 ・鑑別診断に必要な情報の不足(心原性脳塞栓症・TTP・ITP・APS等) ・抗体検査に関する情報の不足(抗PF4抗体(ELISA法)) ※～10/27から変更なし。	γ	新たに血小板減少(15万/ μ L未満)を認めること、画像診断において血栓症・血栓塞栓症の存在が確認されていること(～ゴライア・分類を「I」と評価するものの、以下の点等から接種との因果関係を判定するための情報が不足していると見えます。 ・鑑別診断に必要な情報の不足(心原性脳塞栓症・TTP・ITP・APS等) ・抗体検査に関する情報の不足(抗PF4抗体(ELISA法)) ※～1/26から変更なし。	
1453	90歳	男	2022年1月27日	2022年2月7日	FJ5929	3回目	高血圧(76歳)、前立腺癌(79歳)、山で転倒し非骨傷性頸髄損傷(2013/9/11)、左大脳動脈血栓症(2019/3/24)、右後頭大脳動脈左枝狭窄(2019/10/24)、左側頭動脈狭窄(2020/10/24)、左側頭動脈狭窄で腎性貧血でエリスロペチニ1月で開始(2021/7/~)。 併用薬：ガバヘン(200)1T×タ、酪酸Mg(330)4T 2×、ワーファリン1.0mg 1×朝、ニフジビンCR(40)1T 1×朝、カルダモンタブレット1.0mg 1×朝、アスピリントブレット1.0mg 1×朝、アスピリントブレット1.0mg 1×夜、左手指剥脱術のため摘除、左乳頭癌摘除術、右乳頭癌摘除術、右乳頭癌摘除術、左手指剥脱術のため摘除、1月17日PT-INR 2.6、1月24日頭部CTで新たな脳梗塞はなかった。左上腕洞内の内膜はまだ残っていた。以前の内膜に異常はなかった。左上腕洞内に内膜が残っていた。1月24日回盲部摘除、翌日より微熱、体温認定、1月30日右側性腎不全の急速な増悪を認め退室延期、状態的に悪化ランソラゾール以降服薬中止。下血止めの後少しJCS:10、会陰部腫脹が可能。2月2日排便不能、左下肢不全麻痺、2月6日尿管挿入導尿管状態。2月7日永眠。	慢性腎不全の急性増悪	状態悪化	血液検査	関連あり	有(慢性暮麻疹で腎精質化でエリスロペチニ1月間投与してた。ワーファリン1mg服用中(ガバヘン(200)1T 1×タ、酪酸Mg(330)4T 2×、ワーファリン1.0mg 1×朝、ニフジビンCR(40)1T 1×朝、バルサルタム(80)1T 1×タ、センソサイドT 1×タ))	γ	ワクチン2回目接種後に嘔吐、微熱を発しているが、PT-INRが5.7と異常に認めていたことから、ワーファリンの効果増強による消化管出血が生じたことが根本と考えられる。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン3回目接種後に嘔吐、微熱を発しているが、PT-INRが5.7と異常に認めていたことから、ワーファリンの効果増強による消化管出血が生じたことが根本と考えられる。 ※～1/26から変更なし。	
1454	87歳	男	2021年8月	2022年2月2日	不明	2回目	予診票での留意点は無し。 2回目接種約半年後(2/21日)午前中より体調不良。同日20時に意識障害となり救急要請、その後死亡確認。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1455	85歳	男	2022年1月25日	2022年1月26日	FJ5929	3回目	脳出血後遺症、認知症、高血圧等、慢性和疾患、糖尿病、悪心、前立腺肥大、過活動膀胱、甲状腺機能低下症、脳血管障害、神経障害等の既往歴、筋肉痛、皮膚炎、便秘等。 併用薬：エラカルミアート、ストロマクラクチン、タムスチシン、ベシナクマ、チラロジン、チザジン、ブルガバリン、アムロジピン、芍薬甘草湯、モビゴール配合内服剤 3回目接種当日、朝食後悪心あり、昼食摂らず。接種前後から悪心あり含め自己覚察症状なし。同日午後3時頃悪心の訴えがあったが、嘔吐なくそのまま放置。翌日朝まで悪心あり、嘔吐なし。嘔吐のないなり呼びかけに反応しないところを発見。すぐに胸骨圧迫、人工呼吸など心肺蘇生を開始したが蘇生せず。AEDを着したが電気ショック作動なし。医師により蘇生不可と判断され、死亡確認した。 (～4/13の情報に基づく)	急性心不全の疑い	急性心不全	死亡時画像診断	評価不能	有(不明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1456	75歳	女	2022年2月1日	2022年2月2日	FK8562	3回目	高血圧、高脂血症にて通院、内服加療中。 1回目接種(6/4、2コマナイト)、2回目接種(6/28コマナイト)時は副反応なし。 3回目接種後体調変化なく帰宅。接種翌日、体調かわらず、自宅で入浴中溺死。	突然死	突然死(溺死)	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
1457	不明	男	不明	不明	不明	不明	ワクチン接種後、親戚の一人である叔父やその他の人々が死亡した。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1458	78歳	女	不明	不明 (接種後109日 目)	不明	2回目	本人や家族に異常出血の病歴なし。 2回目接種の2週間後、大腿に挫傷があるのに気付いた。38日目、左手に新しい皮膚挫傷が出現。50日目、左手の疼痛と腫脹のため、受診。左手のコンバーメント症候群の治療の為、血腫は吸引除かれられた。50日目、上腕部痛と左腕に斑状出血を認められた。51日目、左腕の皮膚に斑状出血が現れ、左腕の頭頂部に無症候的の中枢神経系出血が認められた。通常F13の投与で著明に改善し、74日目に退院。自己免疫性第XIII因子欠乏症と診断。91日目、直ぐにコレニゾロンが投与されたが、100日目には右手の新しい挫傷に気付いた。103日目に再入院。109日目の早朝、床に倒れている所を見覚。約10時間後に脳出血、くも膜下出血にて死亡。	本人や家族に異常出血の病歴なし。 2回目接種の2週間後、大腿に挫傷があるのに気付いた。38日目、左手に新しい皮膚挫傷が出現。50日目、左手の疼痛と腫脹のため、受診。左手のコンバーメント症候群の治療の為、血腫は吸引除かれられた。50日目、上腕部痛と左腕に斑状出血を認められた。51日目、左腕の皮膚に斑状出血が現れ、左腕の頭頂部に無症候的の中中枢神経系出血が認められた。通常F13の投与で著明に改善し、74日目に退院。自己免疫性第XIII因子欠乏症と診断。91日目、直ぐにコレニゾロンが投与されたが、100日目には右手の新しい挫傷に気付いた。103日目に再入院。109日目の早朝、床に倒れている所を見覚。約10時間後に脳出血、くも膜下出血にて死亡。	脳出血 くも膜下出血	CT、血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1459	84歳	女	2022年2月3日	2022年2月7日	FK0562	3回目	病歴：高血圧(2010/10/27～)、高脂血症(2007/10/13～)、多発性脳梗塞(2021/6/19～) 併用薬：リビール、アバプロ、バイアスピリン 3回目接種当日は特に何も hadn't noticed. 接種4日後の朝、苦しいところで救急依頼がなされた。到着時、心肺停止状態であった。 (～4/13の情報に基づく)	不明 一心筋症 (～4/13の情報に基づく)	心筋症	不明	評価不能	不明	γ	高齢者であり、情報不足のため他心疾患(心筋梗塞等)との鑑別が困難であると判断した。 ※～10/27から変更なし。	γ	高齢者であり、情報不足のため他心疾患(心筋梗塞等)との鑑別が困難であると判断した。 ※～1/26から変更なし。		
1460	73歳	男	2021年7月25日 ～2021年8月15 日 (～3/18の情報 に基づく集計、 専門家評価対象 期間(～2/20)後 に報告された内 容)	2021年9月12日	EW0201	1回目 ～2回目 (～3/18の情報 に基づく集計、 専門家評価対象 期間(～2/20)後 に報告された内 容)	2019年10月9日、再生不良性貧血の診断。接種時、メチロブンリモドラジン15mg/day、フレニプロンブレドニジル10mg/day、アザンチジンビーザー皮下注124mg/day、デュラフラロース(ジャニニ)720mg/day、アズレクシルタミン、ランソブランジルを投与されていた。 病歴：悪性リンパ腫、線維性骨髄縫維症、急性気管支炎、慢性骨髄炎、輸血後鉄過剰症、貧血性貧血減少症、骨粗鬆症、慢性咽頭炎、應用候群症、肺アスペルギルス症、肺炎、発熱、逆流性食道炎、胃潰瘍、十二指腸大動脈、頭頸部、心筋梗塞、心不全、高血圧、尿酸腎症、尿酸尿症、自発性貧血性貧血、ヘルニア。 2019年10月9日、重症再生不良性貧血で緊急入院。以後2021年6月15日まで、骨髓異形症候群として計4回の入院の経緯。7月25日新型コロナワクチン1回接種。8月11日、右膝痛出現。8月12日新規ワクチン回目接種。8月18日、緊急入院。検査結果から、EBウイルス感染による血球食食症候群と判断。診断は悪性リンパ腫。 (～4/13の情報に基づく)	悪性リンパ腫の急性増悪	状態悪化	検査所見(異常単球、異形白血球、赤血球の多胞症、ED-1、EBV-DNA検出、CT画像(多発転移巣、多発リンパ節腫大、脾腫)、骨髓生検	評価不能	γ	患者(再生不良性貧血の診断であったが、2021年6月16日まで計4回の入院を経験。主治医は骨髓異形症候群と可能性別に告知していた。抗がん剤の投与を行っていた。)	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1465	83歳	男	2022年2月7日	2022年2月8日	不明	3回目	痙攣-心筋梗塞(冠動脈バイパス挿入(CABG)後)- 脳梗塞-難聴感覚-予めの留置点はなし 3回目接種翌日朝、自宅内を移動中に突然倒れ、心肺停止の状態となって救急搬送。蘇生は困難であつた。 (～5/13の情報に基づく)	不明 一急性心筋梗死 (～5/13の情報に基づく)	心筋梗死	CT(全身評価では明らかな死因を特定できなかつた)、心電図 血圧測定あり、 HbA1c-C型肝炎 炎抗体-HIV- COVID-19検査 (陰性) (～5/13の情報に基づく)	評価不能	有(心筋梗塞などの心原性イベント)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1466	84歳	男	2022年2月4日	2022年2月5日	FL7646	3回目	基礎疾患: 踝うつ病 ※「他要因の可能性の有無」の項に、認知症、右頸部腫脹と記載あり。 過去1ヶ月の既往歴: 右頸部腫脹、前壁性肺炎、 呼吸困難、意識障害、自立度不良、介助による座り下り移乗 4. ADL自立度0.3、介助による座り下り移乗 併用薬: テレサシン、オランザピン、ペルソムラ、アトルバスタチン、ビオフルミンバ、マグニット、オーゲメンデ配合錠、ピーリード輸液、ハイチノール、フジオ40、ビタミン静注用、ビタミンガスターD、ユナシ 直近既往歴: シボフロキサン点滴静注で血管に沿った 発赤が発現した。 以前から類似性肺炎を繰り返しており、令和4年1月 17日にも臨床所見、血液検査、胸部レントゲンから 右側壁性肺炎と診断され、抗生物質による点滴治療を 開始した。経過良好で1月29日に治療を終了し、そ の後も大きな問題なく経過した。3回目接種翌日夕 方にヘッドで呼吸停止となっているところを見えられ、蘇生処置を行ったが、死亡が確認された。 (～4/13の情報に基づく)	不明	不明	不明 一血液検査、胸 部レントゲン(右 側壁性肺炎) (～4/13の情報 に基づく)	評価不能	有(踝うつ病、 認知症、右頸部 腫脹、繰り返す 側壁性肺炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1467	87歳	女	2022年2月16日	2022年2月16日	FL7646	3回目	レバー小体型認知症、要介護5、食事の飲み込み悪 い(食事)	不明 一急性心不全 (～4/13の情報に基づく)	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	患者背景や経過の詳細は得られておらず、死亡時の状 況も不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価 できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は得られておらず、死亡時の状 況も不明である。ワクチン接種と死亡の因果関係は評価 できない。 ※～1/26から変更なし。				
1468	73歳	男	2022年2月16日	2022年2月18日	FL7646	3回目	脳梗塞、高血圧治療中、背中の痛みあり、高脂血症 併用薬: ジロスマタール、イコサベント誘エチル、アト ルバスタチン、チルミカルタ 3回目接種2日前朝、家人が突然死を発見 (～4/13の情報に基づく)	大動脈解離疑い	大動脈解離	不明 一既往症(背部 痛の既往から死 因として大動脈 解離の可能性を 考えた) (～4/13の情報 に基づく)	評価不能	有(大動脈解離 疑い)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価評価記号*	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価評価記号*	コメント	資料番号	症例No			
1474	79歳	女	2022年2月15日	2022年2月16日	FL1839	3回目	第1回接種令和3年6月28日、体温36.6°C(コニターティ、FC5295)。第2回接種令和3年7月19日、体温36.4°C(コニターティ、FC5295)で各接種にあたりその後特に副作用は無かった。3回目接種においても、その前においても接種可能と判断する状態であり、接種後においても発熱等の症状は呈していない。	慢性心不全の病態変化(悪化)	状態悪化	不明	関連なし	有(慢性心不全)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1475	101歳	女	2022年2月7日	2022年2月8日	FK6302	3回目	予診票での留意点はなし 新型コロナワクチン1回目、2回目接種の前後で全く変更なし。	不明	不明	不明	関連なし	無	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
1476	80歳代 ～90歳 (~4/13の 情報に基づく)	男	2022年2月1日	2022年2月3日	不明 ～FM3289 (~4/13の 情報に基づく)	3回目	9回目接種2日後亡くなっているところを見えられた。かかりつけ患者ではないため詳細情報は持ち合わせていない。 病歴：心筋梗塞、肺気腫、両側がん、白内障、アルツハイマー型痴呆、慢嚥、急性腫脹 (~4/13の情報に基づく)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1477	85歳	女	2022年2月9日	2022年2月10日	FK6302	3回目	良性発作性めまい、高血圧、過活動膀胱で内服中。月～～2回受診していたが、日常生活は自立していた。令和6年2月9日心電図異常なし。食事は可能であった。3回目接種翌日夜、入浴、約1時間30分後に家族が声をかけたが返答はなかった。さらに約2時間後に不審に思った家族が浴室を開いてところ、浴槽に浮かんで心肺停止であるところを発見された。	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1478	84歳	女	2022年2月18日	2022年2月19日	FK0595	3回目	心臓病、腎臓病、高血圧、認知症、心不全、高脂血症、うつ状態、差介護度1、最近は脱水傾向にあつた 併用薬：メマントシン、スピロノラクトン、アゼミド、フルバスタチン、スルビドリド、小建中湯 3回目接種時は、体温37.6度(発熱)、呼吸78回/分、体温38.5度、肺音弱い、呼吸困難あり、0時30分に休位変換を行つた際は変わりなく休まれている。3時40分、体温38.5度、酸素化70～80%、血圧測定不可、顔色不良、手指足趾冷感あり。呼吸に反応なし、刺激反射なし。死亡確認される。 (~4/13の情報に基づく)	不明 ～直接死因は不明だが、掛病の心不全の悪化と表えた (~4/13の情報に基づく)	状態悪化	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1479	62歳	女	2021年8月20日	2021年9月2日	不明	2回目	病歴: 子宮摘出、大腿ポリープ摘除、スギ花粉症(スギ花粉用舌下錠を使用) 既往歴: 2回目接種13日前、外で倒れていた。 (~4/13の情報に基づく)	急性心筋梗塞による心タンポナーチ (~4/13の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明 →死亡時画像診断: 腹部CT(特記すべき所見なし) 既往歴: 既往に心臓内に梗塞の原因となる部位の狭窄(狭窄なし)、胸痛(胸痛には特記すべき所見なし)、心臓圧迫(心性心膜炎あり)、大動脈弁に石灰化あり) (~4/13の情報に基づく)	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1480 一例の新型コロナワクチン(スギ花粉用舌下錠)の事例(資料1-3-2 No.143)であることが判明したため削除。 (~6/10の情報に基づく)	29歳	男	2022年2月6日	2022年2月8日	不明	不明 →2回目 (~5/13の情報に基づく) 病歴: 脂肪肝 発熱あり。不整脈により死亡。 (~4/13の情報に基づく)	不整脈	不整脈	不明 →死亡時画像診断: 腹部CT(脂肪肝あり)、頭部CT(脳血管下出血など脳梗塞の所見なし)、腹部CT(胃動脈硬化なし) (~4/13の情報に基づく)	関連あり	不明	γ								
1481	94歳	女	2022年2月7日	2022年2月9日	FK0595	3回目	病歴: 高血圧、気管支喘息、老年認知症併存者: フルシントン・アリナジニア、メチコバール、アリセプト、パリエット 当初は、喘息により喉を詰まらせた事が原因かとされましたが、自宅での死因は虚血性心疾患との事であった。 (~4/13の情報に基づく)	虚血性心疾患	心筋虚血	不明 →降圧剤(虚血性心疾患) (~4/13の情報に基づく)	評価不能	不明	γ	超高齢であることから原因は推測されない。 ※~10/27から変更なし。	γ	超高齢であることから原因は推測されない。 ※~1/26から変更なし。				
1482	89歳	女	2022年1月18日	2022年1月29日	FK6302	3回目	病歴: 高血圧症、糖尿病、脳梗塞併存者: ジリキース、ジラビニア、フルシントン 3回目接種10日後、夕食後に嘔吐があつたのこと。 接種11日後朝、呼吸難し。同日午後、死亡確認。	急性呼吸不全	急性呼吸不全	不明	評価不能	有(頭嚙による 気道閉塞、脳梗塞など)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1483	39歳	男	2021年9月25日	2021年9月28日	FJ5790	2回目	予診票での留意点はなし。 接種機関からの情報によると、2回目接種後、38.1℃までの発熱の本人記載あり。接種3日後まで生存状況記載され、接種1日後、安否確認により死亡にして発見された。その際、41.5°Cの体温計記録があったとのこと。	死因は不詳も、解剖によって確定診断が得られていない若年急死の原因としての致死性不整脈の可能性は残る。	不整脈	解剖(致死的外傷や死亡に関連し得る疾病的所見認めず)、血液検査、臨液検査、病理組織学的検査(病理組織学的検査にて解剖がされている病巣(心筋炎、脳炎、血管症候群)を積極的に疑う所見を認めず)	評価不能	有(致死性不整脈の疑い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
1484	71歳	男	2022年1月31日	2022年2月5日	不明	3回目	病歴：脳性麻痺、頸椎症性筋萎縮症*、不眠症、便秘症、日常生活動作障害(介護レベル5、ADL自立度評価0)、頭下低下も可能 併用薬：ベントシン、メコバラン、ロキソプロフェンNa、カロナール、リボトロール、アミテーザ、ファモチジン、セモントン、メザレックス、プロテノラム、桂枝甘草湯 既往歴：3回目接種翌朝、38.6°Cの発熱、解熱剤内服後も完全に解熱しなかった。その後、体の痛み、食欲不振を訴えた。接種3日目後、病院へ搬送され、その翌日、敗血症にて死亡した。 (~4/13の情報に基づく)	敗血症	不明 →血液培養(β- Streptococcus group G陽性)* 血液検査、尿培養 (基質特異性 抗原検出)(2つ以上) →大腸菌群(大腸 菌性)、混合性 モドウ球菌(メ チシリン耐性青 色モドウ球菌 (MRSA)陽性)* (~4/13の情報 に基づく)	不明 →間違あり (~4/13の情報 に基づく)	不明	γ	得られた情報からは、致死的な臓器不全を発症しているかどうかは不明であり、敗血症によって死亡した可能性を検討できない。ワクチン接種が経過に与えた影響も評価不能である。 ※~10/27から変更なし。	γ	得られた情報からは、致死的な臓器不全を発症しているかどうかは不明であり、敗血症によって死亡した可能性を検討できない。ワクチン接種が経過に与えた影響も評価不能である。 ※~1/26から変更なし。					
1485	26歳	男	2022年2月14日	2022年2月17日	FK7441	3回目	病歴：重度精神遅滞、自閉スペクトラム症、てんかんの既往あり。幼少期、熱性けいれんなど6歳頃までに数回発作の既往有り。その後、自然消失していたが、2022年1月14日を左側耳石症か進展度合が後大脳に影響する可能性があると心配された。ドーピングがあった。その後、1~2回发作があり、ノーサミド100mg、ジアゼパム6mg/日の投与治療を受け、その後は今回まで発作はないかった。 併用薬：ノーサミド100mg、ジアゼパム6mg 2022年2月14日ワクチン3回目接種、特になかったが、接種3日後の夜、自分でてんかん発作を起こした。その後、心肺停止となり救急搬送された。蘇生かななり死亡。	致死性不整脈	死亡時画像診断 (CT)(画像的に 明らかな所見は なかつた)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1486	88歳	女	2022年2月17日	2022年2月19日	FL1839	3回目	もともと嘔下障害があり経鼻経管栄養を行っていた。3回目接種翌日夜、多量嘔吐。約3時間後、排便後にSpO ₂ が80%台に低下したため、O ₂ 1L/分の投与でSpO ₂ 90%台に回復した。接種2日後朝、血圧低下。SpO ₂ 70%~80%に低下し、O ₂ 4L/分の投与でSpO ₂ 90%台に回復したが、約1時間後呼吸停止。もともと嘔下障害があり、接種翌日夜の多量嘔吐時に嘔吐し、呼吸状態の悪化をきたしたと考えられる。	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	関連なし	有(誤嚥性肺 炎)	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※~1/26から変更なし。				
1487	78歳	男	不明	2022年2月23日	不明	不明	予診票での留意点は不明 令和4年2月23日午後7時頃より入浴していた。午後8時頃家族が戸掛けたところ返答がみられず。午後8時30分頃家族が戸掛けたところ返答がみられず。心肺停止で心肺蘇生を行なうことを実施していなかった。心肺停止でモニター上心停止。心肺蘇生を行なう。	心臓死 溺水 誤嚥 冠動脈疾患	死亡時画像診断 (CT)(頭蓋内出 血なし、動脈解離 もみられない こと。気管内筒に 溺水の吸引はみ られた。)	評価不能	有(急性冠動脈 疾患等)	γ	心肺停止に伴う症状である。心静止と同じ評価とした。冠動脈疾患との鑑別に必要な情報が無く、現状の情報のみでは評価が困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	心肺停止に伴う症状である。心静止と同じ評価とした。冠動脈疾患との鑑別に必要な情報が無く、現状の情報のみでは評価が困難である。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	資料番号	症例No				
1488	67歳	男	2022年2月18日	2022年2月19日	FM3289	3回目	皮膚_経度腫脹、高血圧、腎がん手術、腹部大動脈瘤、人工血管狭窄状態、左心室に移行→中等度の肺栓塞、経度後性肝炎、胆石、左側胸膜の陳旧性炎症変化、慢性腎不全で透析を受けていた方。 併用薬:アトルノ/タキシン、ランソフラゾール、リバクリシン、エクセーゼ配合錠、炭酸ラントン、オルケティア、ヒーマス、パラアスピリン、アムロジピン、ロキソプロフェンナロゲン 入浴中に心筋梗塞状態となった。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間:~4/17)後に報告された内容)	致死性不整脈	不整脈	解剖(死因は致死性不整脈と判断された。心肥大、透析腎の所見を認めたが、その他、死因となり得る異常を認めない。)、血液検査 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間:~4/17)後に報告された内容)	関連あり	有(死因は致死性不整脈と判断された。心肥大、透析腎の所見を認めたが、その他、死因となり得る異常を認めない。)	γ	慢性腎不全、腹部大動脈瘤や脳梗塞など多数の基礎疾患有する透析患者の67歳男性。3回目のワクチン接種は透析後にうけ、翌日入浴中に浴室での死亡が確認された。交絡因子が除外するのに十分な情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	慢性腎不全、腹部大動脈瘤や脳梗塞など多数の基礎疾患有する透析患者の67歳男性。3回目のワクチン接種は透析後にうけ、翌日入浴中に浴室での死亡が確認された。交絡因子が除外するのに十分な情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。			
1489	96歳	女	2021年5月23日	2021年9月21日	不明	1回目	基礎疾患として直血性心筋症による心不全を有り家庭死亡、1回目接種後心筋症の出現、増悪に気づき、2回目接種を回避した。検査値・症状が進行して死亡した。 (~4/13の情報に基づく)	心筋炎 直血性心筋症 状態悪化	血液検査(8/17 NT-proBNP:35000、心筋ロガボント 0.089、CRP:0.359、Or:1.15)	関連あり	有(原疾患による自然経過の可能性も否定できない)	γ	ワクチン接種から3か月経過しており、因果関係は特定できない ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種から3か月経過しており、因果関係は特定できない ※~1/26から変更なし。				
1490	78歳	男	2021年6月20日	2022年1月4日	EY5423	2回目	心不全で在宅診療中ワクチン接種前のNT-proBNP値は1410pg/mLであった。接種後6月に2610pg/mL、9月には4800pg/mLまで上昇し、CRPは2.63となつた。ホルター心電図では心室頻拍を認めた。心エコー図で右心不全の増悪を確認した。	ワクチン接種後心筋炎が亜急性期に増悪して死に至った。 (~4/13の情報に基づく)	心筋炎	心電図、心エコー、血液検査 (上昇したNT-proBNP値は2610 pg/mLから4800 pg/mLまで上昇、CRPは2.63となつた) (~4/13の情報に基づく)	関連あり	無	心筋炎と判断する情報が不十分であり、ワクチンとの因果関係は判断できないと考えた。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎と判断する情報が不十分であり、ワクチンとの因果関係は判断できないと考えた。 ※~1/26から変更なし。				
1491	82歳	男	2021年6月14日	2022年1月7日	FA2453	2回目	基礎疾患として心房中隔欠損症、肺高血圧症10月末から自覚症状が出現、増悪、ワクチン接種後亜急性期に心機能が悪化、症状の増悪を認め死亡した。 (~4/13の情報に基づく)	心筋炎 心機能障害 労作性呼吸困難	血液検査(10/10 NT-proBNP 4590)	関連あり	有(原疾患の自然経過の可能性も否定できない)	γ	心筋炎と判断する情報が不十分であり、ワクチンとの因果関係は判断できないと考えた。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎と判断する情報が不十分であり、ワクチンとの因果関係は判断できないと考えた。 ※~1/26から変更なし。				
1492	88歳	男	2021年5月30日	2021年9月13日	不明	2回目	1回目接種1か月後頃より息切れ出現。SpO ₂ 90%前後に低下。NT-proBNP値が7月26日に接種前の約3倍に増加(4220)した。7月2日の心エコー図では右室負荷が顕著であった。8月後半に酸素飽和度が70%以下となり緊急入院するも死亡した。 (~4/13の情報に基づく)	心筋炎 労作性呼吸困難	心エコー、血液検査	関連あり	不明	病歴や併用薬、さらにワクチン接種後の臨床経過に関する情報をの記載がなく、死因を推定するための情報が乏しく乏しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	病歴や併用薬、さらにワクチン接種後の臨床経過に関する情報をの記載がなく、死因を推定するための情報が乏しく乏しい。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
1493	89歳	男	2022年2月8日	2022年2月10日	FL1839	3回目	心臓病あり。血液をサラサラにする薬内服中(プラビックス)。病用歯候群、認知症、嚥下障害、頸動脈性肺炎治療後、高血圧、慢性的不全、狭心症、便秘症など2021/1/6-8/20頸動脈性肺炎のため入院。2021/8/20-9/2転院(包括アパートリハビリ)実行。食事摂取量減少、2021/9/24から心不全と呼吸困難を発現し、2021/9/25初診。湿性咳嗽あり、軽度の肺腫を認め、COVID19抗原検査陽性で頸動脈性肺炎の診断とレボロキサン点滴。2021/11/25SpO ₂ 低下、呼吸苦で搬送、痰つまり心不全増悪があつたが、吸引でSpO ₂ 改善し帰宅。その後は経口摂取量は低下して自身状態は次第に悪くなつた。2022/2/8回復後再発、呼吸困難で緊急搬送され、2022/2/10ためはCOVID19抗原検査陽性で頸動脈性肺炎と診断しレボロキサン点滴。2/10 部門名に反映しないため連絡あり往診。2022/2/10 午前死亡確認。	頸動脈性肺炎 頸動脈性肺炎、痰による気道閉塞の可能性	COVID-19抗原検査(陰性)	評価不能	有(頸動脈性肺炎、痰による気道閉塞の可能性あり。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。								
1494	84歳	男	2021年7月17日	2021年10月7日	FD1945	2回目	糖尿病で外来通院中、心不全のNYHA分類1度。ワクチン接種後肝塞栓症を繰り返して高度の肺高血圧症となり死亡した。	肺高血圧症 肺塞栓症による肺高血圧症、心筋炎 心筋炎	血液検査、心電図 超音波検査(右室、右房拡大、左室の肥厚化)、心電図(X線(右室と右房拡大、左心室の肥厚化)) (~4/13の情報に基づく)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。								
1495	89歳	男	2021年7月3日	2021年8月2日	不明	2回目	予診票での留意点: 高血圧性心疾患による心不全及び脊柱高変形による呼吸器の障害 脊柱管変形による腰痛が悪化して家の中の移動もできなくなり、鎮痛剤多用による骨潰瘍の増悪も合併して経口摂取困難となり死亡した。	腰痛の悪化が進行して栄養不良となり死亡	状態悪化	不明	関連あり	不明	γ	高齢者の経口摂取不良による死亡が死因として最も考えられるが、医薬品との因果関係は情報不足により評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	高齢者の経口摂取不良による死亡が死因として最も考えられるが、医薬品との因果関係は情報不足により評価できない。 ※~1/26から変更なし。							
1496	85歳	女	2021年5月14日	2021年6月9日	不明	2回目	基礎疾患として大動脈弁狭窄症による心不全	心筋炎	心筋炎	血液検査(NT-proBNP 12500, CRP 0.165, 心筋トロポニン 0.137, Cr 0.89)、心電図	関連あり	有(基礎疾患による自然経過も否定できない)	γ	心筋炎が生じたと判断するには、情報が少なく困難である。また、心筋炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であり、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは関係の無い自然発生した心筋炎なのかを判別することは困難である。以上から、ワクチンとの因果関係を有と判断することはできないと考えた。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎が生じたと判断するには、情報が少なく困難である。また、心筋炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であり、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは関係の無い自然発生した心筋炎のかを判別することは困難である。以上から、ワクチンとの因果関係を有と判断することはできないと考えた。 ※~1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
1497	61歳	女	2021年8月17日	2021年11月25日	不明	2回目	関節リウマチ、SLEを基礎疾患として外来治療を継続中。右腋窩出血。 ワクチン接種後より、進行する全身関節痛、四肢不全麻痺、四肢筋力低下、経過で血球減少症、免疫抑制治療や抗がん剤治療を施行する。再燃を繰り返し、全身筋肉痛が悪化し、多臓器に及ぶ悪性リンパ腫兆候群が見つかっています。 剖検により、多臓器に及ぶ悪性リンパ腫浸潤/多臓器血管に浸潤する異常リンパ球系細胞が観察され、血管内大細胞型リンパ腫(IVL)が背景疾患として診断されました。 (～9/2の情報に基づく)	血球食食性リンパ組織球症 血球食食症群、多數臓器に及ぶ悪性リンパ腫浸潤 (～4/13の情報に基づく)	解剖	関連あり	有(SLE)	γ	本例は剖検にて血管内大細胞型リンパ腫(IVL)と診断され、IVLがワクチンにより惹起されたと記載されていますが、IVLがワクチン接種3週後で全身性病変として完成することは考えられません。実際、「IVLが背景疾患と診断された」と記述されます。 一方、血球食食症群(HPS)は重要な感染症やリンパ腫を基礎として急激に発症することが知られています。すなわち、本例ではワクチン接種と無関係にIVLが存在して、ワクチン接種により引き起こされた可能性は否定的ですが、ワクチン接種により免疫抑制状態によってHPSへと進展した可能性は否定できないが、ワクチン接種がIVLと関係していることを証明するには「情報不足である」と考ります。以上より、剖椈用「有害事象の項目の「リンパ腫浸潤(IVL)惹起」は情報不足と判断しました。また、HPSについては否定も肯定もできないと思います。 ※～10/27から変更なし。	γ	本例は剖検にて血管内大細胞型リンパ腫(IVL)と診断され、IVLがワクチンにより惹起されたと記載されていますが、IVLがワクチン接種3週後で全身性病変として完成することは考えられません。実際、「IVLが背景疾患と診断された」と記述されます。 一方、血球食食症群(HPS)は重要な感染症やリンパ腫を基礎として急激に発症することが知られています。すなわち、本例ではワクチン接種と無関係にIVLが存在して、ワクチン接種により引き起こされた可能性は否定的ですが、ワクチン接種により免疫抑制状態によってHPSへと進展した可能性は否定できないが、ワクチン接種がIVLと関係していることを証明するには「情報不足である」と考ります。以上より、剖椈用「有害事象の項目の「リンパ腫浸潤(IVL)惹起」は情報不足と判断しました。また、HPSについては否定も肯定もできないと思います。 ※～1/26から変更なし。		
1498	83歳	女	2022年2月18日	2022年2月21日	FL7646	3回目	高血圧、糖尿病、脳出血(35歳)、心筋梗塞(63歳) デイサービス利用時に呼吸不全あり(SpO ₂ 70%)とのことで救急搬送された。胸部CTで心拡大、胸水、両肺の浸潤影あり。急性肺炎、うつ血性心不全と診断した。抗生素投与、ACE素投与で治療したが、呼吸不全悪化し、死亡確認。	肺炎 うつ血性心不全 呼吸不全 細菌性肺炎 心筋梗塞	肺炎			評価不能	有(細菌感染による肺炎、心筋梗塞後遺症、うつ血性心不全)	γ (コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ (コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
資料番号	症例No																				
1499	82歳	男	2022年2月19日	2022年2月23日	FK8562	3回目	基礎疾患あり。高血圧症、肥大型心筋症、高脂血症、心房細動などで服薬中。内服内容は、アミクスHD、フルオラジン、メニンジ、アタラートCR、リカルド、スルスターナード、タムシル、アザビタ、アザビタナビ、ビラン系(アリキギ)疑い。最近1ヶ月以内のワクチン接種歴はない。家族によると、「1週ほど前に感冒疑似い、ほほ改善してたが、やや元気のない様子。接種後、特に発熱、咽頭痛、咳嗽など明らかな症状は出現していない様子。やや元気がない程度と。3回目接種4日後、家族が外出から帰った、倒れていたところを見た。死を確認。死を確認されたが、蘇生に反応せず、死亡確認。	心筋梗塞疑い	心筋梗塞	不明	評価不能	有(解剖もなく、詳細は不明です。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1500	90歳	女	2021年6月18日	2021年8月6日	FA4597	2回目	基礎疾患に重症心不全 2回目接種後2週間に休動時呼吸困難増悪、全身浮腫出現した。接種後10日目の採血でNT-ProBNP値が19,000pgから35,000pgに増加。14日目の心エコー検査で心拡大の進行と左室収縮能化を認めた。	心筋炎、基礎心疾患の自然増悪	心筋炎	血液検査、心エコー、心電図	関連あり	有(基礎心疾患の自然増悪)	γ	画像検査や血液検査所見の情報が乏しく、心筋炎と判断できない。重症心不全の自然増悪の可能性を否定できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	画像検査や血液検査所見の情報が乏しく、心筋炎と判断できない。重症心不全の自然増悪の可能性を否定できない。 ※~1/26から変更なし。					
1501	88歳	女	2021年6月11日	2021年10月24日	FA4597	2回目	基礎心疾患に重症心不全	心筋炎	心筋炎	血液検査(NT-ProBNP上昇、CRP上昇、トロボニコート上昇)、心エコー(心収縮性の低下、左室壁出率40%未満、心室の拡大、心蓋液貯留)、心電図 (~4/13の情報に基づく)	関連あり	無	γ	ワクチン投与前からNT-proBNPが高値であることから、何らかの基礎心疾患をもともと有している症例であると考えられるため、ワクチンと関連なく現病の悪化をきたした可能性も否定できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン投与前からNT-proBNPが高値であることから、何らかの基礎心疾患をもともと有している症例であると考えられるため、ワクチンと関連なく現病の悪化をきたした可能性も否定できない。 ※~1/26から変更なし。					
1502	不明	男	不明	不明	不明	不明	80歳過ぎであった。熱が出て、だんだん体力がなくなっていて、ワクチン接種の10日後くらいに死亡した。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1503	81歳	女	2022年2月15日	2022年2月22日	FJ5929	3回目	脇尾部で長蛇状の皮膚炎 ③回目接種1日後、悪心、リンパ節の痛み、嘔吐もあった模様。接種1日後、リンパ節の痛みを訴え続けていた。家族に、トイレで倒れているのを見発され、同日死亡が確認された。 (~4/13の情報に基づく)	不明 -急性心不全 (~4/13の情報に基づく)	急性心不全	不明	不明	不明	γ	年齢的にもAMIリスクが高く、ワクチンとの因果関係を結ぶことは困難 ※~10/27から変更なし。	γ	年齢的にもAMIリスクが高く、ワクチンとの因果関係を結ぶことは困難 ※~1/26から変更なし。					
1504	85歳	女	2021年6月15日	2021年7月14日	不明	2回目	2回目接種1週間後、両下肢脱力、深部腱反射消失で来院、神経内科診察しGBSの診断となり入院。	ギラン・バレー症候群	ギラン・バレー症候群	電気生理学的検査、脛液検査、脳・脊髄MRI	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1505	89歳	男	2022年2月27日	2022年3月1日	FK0595	3回目	前立腺癌治療中 ③回目接種翌日、熱発、倦怠感、息切れ出現。接種2日後朝、呼吸停止、死亡。	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1506	60歳	男	2022年2月18日	2022年2月28日	不明	3回目	糖尿病で維持透析中。 ③回目接種1日後、いつもどおりdry weightまで血液透析を実行。帰宅後体調不良あり。接種2日後心肺停止で搬送。蘇生されたが、接種10日後死亡確認。	不明	不明	不明	評価不能	有(透析患者)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1507	84歳	女	2022年2月26日	2022年2月27日	FJ5929	3回目	警察から死亡の連絡あり。詳細について不明。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
1508	93歳	女	2022年2月24日	2022年3月1日	FM3289	3回目	心不全、高血圧、アルツハイマー型認知症 テミサルタン袋40mg、イルソグランジン袋、ルネスタ 袋1mg、アスピラーキム袋300mg袋、メモロ 30mg、ビチア25mg、メトリー10mg、ゼンナ 超高齢者で、本年初期より食思不振が進行、2月よ りうつ状態増悪の増悪、9回目接種時はバタル サンは安定期、意識状態も悪くなく、接種可能と判 断。接種後、即ち接種直後から呼吸困難の現 れ下痢のみならず嘔吐。この際は食事の中でも回 復し、病院でも検査の結果、脱水と診断され帰 宅。経過観察とされた。その後、別件で受診。この際には既に 意識レベル低下(JCS II-20)、多呼吸、努力用呼 吸、末梢の冷感チアーゼがあり、急激な状態悪化 があると判断。翌日に他院入院予定として一旦帰宅 したが、同日夜呼吸停止、住診で死亡確認。食思不 振の悪化が目立ったため老衰と診断。	老衰	マラスマス	不明	関連なし	有(老衰、心不 全増悪)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1509	70歳	男	不明	不明(接種翌日)	不明	3回目	3回目接種の翌日死亡。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1510	89歳	女	2022年2月24日	2022年2月25日	不明	不明	不明 自宅内のトイレ前で倒れているところを見发现された。 来院時26.3°Cと重症低体温であり、復温途中で心肺 停止となり蘇生希望が無かったため、死亡確認され た。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1511	85歳	女	2022年3月1日	2022年3月2日	FK0595	3回目	基礎疾患：脳出血、1ヶ月以内、肺炎 基礎疾患に脳出血があり、中心静脈栄養を行って いた。寝たきりで肺炎を繰り返していた(要介護度5、施 下不能)。 併用薬：スピベラジン(2022/2/25~2/29) 9回目接種直後は問題が無かったが、約12時間後より 咳があふれ出し、呼吸状態悪化、誤嚥性肺炎で死 亡。 (~4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~3/20)後に報告された内容))	誤嚥性肺炎 誤嚥性肺炎、反復性肺炎の再燃 (~4/13の情報に基づく)	誤嚥性肺炎 肺炎	不明	評価不能	有(反復性肺 炎)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1512	80歳	男	2022年2月16日	2022年2月24日	FL1839	3回目	脳出血後遺症、気管支喘息、嘔吐、逆流性食道炎、 うつ状態、前立腺肥大、便秘症、睡眠障害、てんか ん、心下障害(便口括張は全介助にて可能)、要介 護度5。 併用薬：ブドニソロ、トライアラム、トンドミン、ナ フビジル、ファモキシン、テオブリソル、アローベン リーザ、カルボラステイン、ソロプロローラバーテ ゲルール、テフレン、離化マグニシウム、センシンド ト。 (~4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~3/20)後に報告された内容))	嘔息による呼吸不全の可能性あり	呼吸不全	不明	評価不能	有(脳出血、氣 管支喘息)	γ	死因が明確でない以上、ワクチンと死亡の因果関係も不 明確と言わざるを得ない ワクチン接種直後の反応だが、典型的な副作用と異なるこ と、そもそも死因が不明確であることから因果の評価が困 難 ※~10/27から変更なし。	γ	死因が明確でない以上、ワクチンと死亡の因果関係も不 明確と言わざるを得ない ワクチン接種直後の反応だが、典型的な副作用と異なるこ と、そもそも死因が不明確であることから因果の評価が困 難 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
1513	75歳	女	2022年2月25日	2022年2月27日	不明	3回目	既往歴：糖尿病、高脂血症 服用中の薬：不明 3回目接種後、胸の痛みあり。発熱や倦怠感は無し。 接種翌日の夜、風呂で浴槽に頭をつけていた状態で発見され、救急要請。現場で気管内挿管。口腔内に食物残渣多量にあり吸引施行。救急搬送された。	腸管内圧上界に伴う嘔吐からの誤嚥、窒息	誤嚥 窒息	全身CT(頭部CTにて明らかな頭蓋内出血なし、胸部CTにて明らかな肺炎、大動脈解離、冠動脈石灰化等なし、腹部CTにて腸管内に多量の便、胃内食物残渣あり)	評価不能	有(腸管内圧上界に伴う嘔吐、誤嚥)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1514	83歳	女	2021年7月15日	2021年7月17日	EW0207	2回目	2021年2月27日に右アテローム血栓性脳梗塞で入院治療歴あり 併用薬：リマグナストアルファデュクス、アロジビン、ワロビタグレル 2回目接種2日後の未明自宅内で倒れている患者を家族が発見し救急要請し救急搬送。搬送先の病院で頭部CT検査を実施し、急性硬膜下血腫の診断で治癒適応がないとの診断。接種2日後の朝、呼吸停止し、心停止となつた。 (~4/130情報に基づく)	急性硬膜下血腫、血栓性脳梗塞 (~4/13の情報に基づく)	硬膜下血腫 血栓症	頭部CT	関連なし	有(2021年2月に右アテローム血栓性脳梗塞既往)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1515	73歳	男	2022年3月2日	2022年3月5日	不明	3回目	予診票での留意点は不明 病歴：動脈硬化症、C型肝炎、脳梗塞 新型コロナワクチン1回目接種(2021年7月、コミナティ筋注)、2回目接種(2021年8月3日、コミナティ筋注)。 2回目接種2日後の未明自宅内で倒れている患者を家族が発見し救急要請し救急搬送。搬送先の病院で頭部CT検査を実施し、急性硬膜下血腫の診断で治癒適応がないとの診断。接種2日後の朝、呼吸停止し、心停止となつた。 (~4/130情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間：(~3/20)後に報告された内容)	急性大動脈解離、脳梗塞-心タンボナーテ (~4/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間：(~3/20)後に報告された内容)	大動脈解離 脳梗塞 心タンボナーテ	不明 一死亡時画像検査(CT)、血液検査、心電図、Covid-19 PCR検査(陰性) (~4/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間：(~3/20)後に報告された内容)	関連あり	有(脳梗塞)	γ	報告医も指摘しているように基礎疾患として動脈硬化(脳梗塞)があり、急性解離性動脈瘤の発生リスク因子を有していることのわくチンとの直接の因果関係を本情報のみから見出すことは困難 ※~10/27から変更なし。	γ	報告医も指摘しているように基礎疾患として動脈硬化(脳梗塞)があり、急性解離性動脈瘤の発生リスク因子を有していることのわくチンとの直接の因果関係を本情報のみから見出すことは困難 ※~1/26から変更なし。			
1516	72歳	男	2022年2月26日	2022年3月5日	不明	3回目	新型コロナワクチン1、2回目接種ともコミナティ筋注 心筋梗塞後(2003年)、高血圧、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患 併用薬：バイアスピリン、カシデサルタン、ヘルペツラム、カルドメトロスチロル 3回目接種後当日、便意感あり、接種翌日朝が最終終了時確認の10時後トイレで倒れていたところを発見し、救急要請。接船時心肺停止状態、心肺蘇生を得られるが低酸素症あり。接種7日後に死亡確認された。 (~5/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間：(~4/17)後に報告された内容)	不明	解剖・血液検査、CT (~5/13の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間：(~4/17)後に報告された内容)	関連あり	有(心筋梗塞後(2003年))	γ	ワクチン接種後に発現した心肺停止であり、時相的に因果関係がある可能性はある。しかし、基礎疾患に糖尿病や高血圧等があり、心筋梗塞の既往があることより心肺停止を発現した可能性も否定できない。突然の心肺停止を発現であり、発現時点のバイスタンダーはなく検査結果等もないため、因果関係を明らかにすることは困難である。異なる検討のために剖検結果が得たれる。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に発現した心肺停止であり、時相的に因果関係がある可能性はある。しかし、基礎疾患に糖尿病や高血圧等があり、心筋梗塞の既往があることより心肺停止を発現した可能性も否定できない。突然の心肺停止を発現であり、発現時点のバイスタンダーはなく検査結果等もないため、因果関係を明らかにすることは困難である。異なる検討のために剖検結果が得たれる。 ※~1/26から変更なし。				
1517	83歳	男	2022年2月25日	2022年2月26日	不明	3回目	予診票での留意点は不明 2/25にワクチン3回目接種(玄関)、3回目接種日に心肺停止状態で発見され、病院搬送。蘇生に反応せず、死亡確認された。異常死として警察に届け出し、検視。不整脈(推定)で意識消失し、溺水し死亡したものと判断した。	不整脈、溺水	不整脈 溺水	検視 評価不能	有(不整脈(推定))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)		
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
1523	84歳	男	2022年2月22日	2022年3月5日	FL1839	3回目	予診票での留意点は不明。肺結核の既往歴なし。他要因の可能性の有無の項に、「僧帽弁閉鎖不全症」と記載あり。 3回目接種3日後より全身倦怠感、食欲不振でほぼ寝たきり状態。接種10日後にも不全鍼で紹介入院。循環器科の精査で、心疾患の所見は乏しく、肺疾患として内科精査され、気管支肺炎(汎血球減少、DIC)、肝脾腫(肝脾腫大、僧帽弁閉鎖不全症)、心電図異常、心臓超音波検査で心筋梗塞を認められたため、ソルテニン4mg投与。入院時、各種心電図検査で心筋梗塞を認められたため、ソルテニン4mg投与。午前中に食事摂取可能、会話可動で特に苦に感じておらずしていった。接種11日後、SpO ₂ 86%、努力様呼吸を認めたため、救急車から酸素マスクへ変更、SpO ₂ 100%、夜看護師訪室時に呼吸停止しており、死亡確認。	肺炎 汎血球減少症 気管支肺炎、汎血球減少症、播種性血管内凝固 肝脾腫大 僧帽弁閉鎖不全症	不明	関連あり	有(僧帽弁閉鎖不全症)	γ	ワクチン接種後10日目に入院し、入院時の診断で気管支肺炎・汎血球減少・DIC・肝脾腫大とされ抗生薬治療が開始された。入院後3時間後に急激な呼吸状態の悪化後に死亡が確認されている。死因についての報告がない。ワクチン後の全身倦怠感は起こりうると考えられるが、その後の肺炎発症が全身倦怠感とのように関連するかや肺炎から幾々かの病態へと進行したことの関連性については情報量が不足しており、情報不足と判定した。	※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後10日目に入院し、入院時の診断で気管支肺炎・汎血球減少・DIC・肝脾腫大とされ抗生薬治療が開始された。入院後3時間後に急激な呼吸状態の悪化後に死亡が確認されている。死因についての報告がない。ワクチン後の全身倦怠感は起こりうると考えられるが、その後の肺炎発症が全身倦怠感とのように関連するかや肺炎から幾々かの病態へと進行したことの関連性については情報量が不足しており、情報不足と判定した。	※～1/26から変更なし。	
1524	74歳	男	2022年2月24日	2022年2月26日	FL7646	3回目	予診票での留意点はなし 病歴：高血圧症、心房細動、糖尿病、心不全、アルツハイマー型認知症、フレイル、浮腫、意思不備 併用薬：イルブロクス、ハーベンコロシン、ワーフリントン、メチカルバジン、メホルシ、プロラミド、ストロノラム、メモジン (～4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～3/20)後に報告された内容))	不明	不明	不明	評価不能	「評価不能」と記載。	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1525	65歳	男	2022年2月24日	2022年3月7日	FM3289	3回目	予診票での留意点はなし 3回目接種翌日より発熱あり。接種翌日発熱以外に訴えなかった。タブ方41°C、JCS300。ショック状態となり救急搬送。来院時CTで熱溶栓はまっさりしないが右大脳の腫脹、両側撮影筋血腫の所見を認めた。来院時採血ではWBC44700、Neut 53%、プロカルニトニン0.28、細菌感染を疑う所見に乏しく、FDP686と異常高値を認めた。その後、血液培養ではP.micロバクテリスが検出され、抗生素の感染症とは問題なかつたが、DICの進行は止まり、治療の甲斐なく死じられた。	播種性血管内凝固 DIC、敗血症 敗血症	CT、血液検査、 血液培養	関連あり	有(敗血症)	γ	P. micによる敗血症と考えられる。口腔内の常在嫌気性菌であるが、口腔内の状況に関する記載はない。あえてワクチンと関連づける根拠に乏しい。 ※～10/27から変更なし。	γ	P. micによる敗血症と考えられる。口腔内の常在嫌気性菌であるが、口腔内の状況に関する記載はない。あえてワクチンと関連づける根拠に乏しい。 ※～1/26から変更なし。			
1526	73歳	男	2022年2月21日	2022年2月28日	FM3289	3回目	房室ブロック、ペースメーカー留置後、慢性心臓細胞肥大、僧帽弁不全(Or 2.0, eEPR26.5)、高血圧、高尿酸血症、陳旧性脳梗塞。 併用薬：カルバジン・倍他塩、ミコンビド配合錠・バニアスピリソ・ワーフラリン・フロブリク・ドキサリジン・メタル塗膜 3回目接種翌日後、寝室で倒れていた。 (～4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～3/20)後に報告された内容))	心疾患の発作による死亡と推定	心障害	接視(脳脊髄液に異常なし)、既往(心疾患の発作(心躍離))	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1527	85歳	女	2022年2月17日	2022年2月21日	不明	3回目	病歴：高血圧症、2型糖尿病、認知症、逆流性食道炎、骨粗鬆症、肺癌術後再発 併用薬：アルファカルシドール、アムロジピン、ランソブロゾール、ラモキシフェン、メチレウロジカルバジン、メチカルバジン 3回目接種翌日後、タブ方より意識不全が出現。接種4日前に高血圧で意識低下しているところを発見された。検査施行され、内因性疾患(詳細不明)による死亡が推定された。	内因性疾患(詳細不明)	不明	検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2} 資料番号 症例No		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												※～10/27から変更なし。	※～1/26から変更なし。	※～10/27から変更なし。	※～1/26から変更なし。	※～1/26から変更なし。			
1528	53歳	男	2021年8月20日	2021年8月20日	不明	1回目	病歴：糖尿病 1回目接種約2時間25分後に反応がなくなり、救急を講、蘇生に応戦せず、接種約4時間後に死亡確認となつた。	糖尿病	糖尿病	不明	評価不能	有(糖尿病)	γ	事象の原因の情報及び事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。 事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。	γ	事象の原因の情報及び事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。 事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。	γ	事象の原因の情報及び事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。 事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。	
1529	83歳	男	2022年2月14日	2022年2月15日	FK8562	3回目	病歴：高血圧、脂質異常症、反復視、聽覚障害、メルマーリーによる耳鳴り 併用薬：デルキカルタントラバタチジン・クロブロミド混液・マグネシウムビスコルファート・ラベラゾール・ルレボチロキントリウム・アプロリノール	不明	不明	不明	不明	不明	γ	病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断 ※～10/27から変更なし。	γ	病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断 ※～1/26から変更なし。	γ	病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断 ※～1/26から変更なし。	
1530	74歳	男	2022年1月7日	2022年1月31日	不明	3回目	病歴：2型糖尿病、慢性心不全、慢性腎不全、心房細動 併用薬：ビンゾロール、プロセキト、アミオドロン、エリヌース、エメドメト、エバペール 3回目接種25日後、死亡しているところを見られれた。検査の結果、接種24日後の夜、内因性疾患により死亡したと推定された。所見から、虚血性心疾患による突然死が疑われたが、断定は困難であった。	虚血性心疾患疑い	心筋虚血	検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1531	81歳	女	2022年2月12日	2022年2月17日	不明	3回目	病歴：高血圧症、脂質異常症、骨粗鬆症、不眠症 併用薬：カンデルタラン・アムロジン・ビアンテ・エルテ・カルボン・ビタ/スマチジン・カルボン・マイミット・ラジチジン 3回目接種13日後、上半身を浴槽に沈めた状態で発見された。検査の結果、接種5日後の夜に、風呂場内で内因性疾患(詳細不明)により意識消失を発現し、溺水に至ったと推定した。	溺水	溺水	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1532	82歳	男	2021年7月29日	2021年8月15日	FD1945	2回目	病歴：高血圧症、脂質異常症、慢性腎臓病、虚血性心疾患、心筋梗塞既往歴、認知症、運動耐力低下 アレルギー：既往歴なし 既往歴既往なし、要介護度1、ADL自立度A1、2a、経口摂取可逆 併用薬：アスピリク、アトロリ・スマチジン、アムロジン、レザルティ、オランザイン、メンタイン 2回目接種前の中止理由はなかった。 2回目接種前の中止理由はなかった。 2回目接種前の中止理由はなかった。 (～6/100情報)に基づく集計・専門家評価対象期間(～5/15)後に報告された内容)	心臓死	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1533	84歳	男	2022年3月3日	2022年3月4日	FL7646	3回目	病歴：COPD、慢性心不全、前立腺肥大症、逆流性食道炎 併用薬：タケキナフ、プロセキド、アルバール、ウブレチド、シカスチアール、シロジシン、グーフス、スピオルト 接種後約15分後に冷汗、呼吸困難感、倦怠感を訴え、血压測定困難となりショック状態と判断。生食による排泄開始。膀胱投与、ホスキン投注を行い、血圧測定。SpO2は90%未満となり絶命限界。 3回目接種翌日、午後は自宅で対応していたものの夜に意識消失している状態で発見され、救急搬送されたが、心肺停止となり永眠。	慢性心不全の増悪	状態悪化	不明	関連あり	有(慢性心不全の増悪)	γ	介護施設で過ごされていた高齢男性。ワクチン接種直後(～血圧低下)から呼吸困難感があり、呼吸困難感が強くなり、不整脈と捕獲(心拍停止)があった。その翌日は血圧の日内変動が大きく、やや食事量が少ない。晩段との比較は不明)が他の特徴的異常なく、夜間に顔面蒼白、意識消失の状態で発見され死亡が確認されたものである。 既往として慢性和心不全、末梢動脈疾患(詳細不明)等に対し、内服加療されていたとのこと。 報告医からはワクチン接種当日のショック状態が慢性心不全の増悪に影響したとの評価であるが、晩段の心機能との比較で異常なかったのが不明であり、報告医の評価の妥当性は評価困難である。	γ	介護施設で過ごされていた高齢男性。ワクチン接種直後(～血圧低下)から呼吸困難感があり、呼吸困難感が強くなり、不整脈と捕獲(心拍停止)があった。その翌日は血圧の日内変動が大きく、やや食事量が少ない。晩段との比較は不明)が他の特徴的異常なく、夜間に顔面蒼白、意識消失の状態で発見され死亡が確認されたものである。 既往として慢性和心不全、末梢動脈疾患(詳細不明)等に対し、内服加療されていたとのこと。 報告医からはワクチン接種当日のショック状態が慢性心不全の増悪に影響したとの評価であるが、晩段の心機能との比較で異常なかったのが不明であり、報告医の評価の妥当性は評価困難である。	γ	介護施設で過ごされていた高齢男性。ワクチン接種直後(～血圧低下)から呼吸困難感があり、呼吸困難感が強くなり、不整脈と捕獲(心拍停止)があった。その翌日は血圧の日内変動が大きく、やや食事量が少ない。晩段との比較は不明)が他の特徴的異常なく、夜間に顔面蒼白、意識消失の状態で発見され死亡が確認されたものである。 既往として慢性和心不全、末梢動脈疾患(詳細不明)等に対し、内服加療されていたとのこと。 報告医からはワクチン接種当日のショック状態が慢性心不全の増悪に影響したとの評価であるが、晩段の心機能との比較で異常なかったのが不明であり、報告医の評価の妥当性は評価困難である。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
1534	80歳	女	2022年2月21日	2022年3月5日	FL7646	3回目	高脂血症、認知機能低下症 クレジットカード、Tmax-5 IT 3回目接種後、発熱、体温3℃の発熱。接種9日後朝より 38℃の発熱と頭痛を訴え、同日夕方に来院。来院時 体温39.4℃で咽喉部に粘液付着と軟口蓋に出血の 所見あり、胸部X線検査では特に異常なし。新型コロ ナ感染症も否定できず、唾液でPCR検査。血液検査 を実施し、上気道感染と診断。補液と抗生素点滴、 内服薬を処方し、帰宅。翌日PCR検査は陰性の報告 で、血液検査の結果、末梢白血球17,000、血小板 数1,720,000、好中球比率85%と正常値にて、 脱水状態への方向づけ。体重は約60kgとなるも 接種1日後午前より呼吸困難となり、意識障害が急 速に進行。接種12日後午前より昏睡状態となり同日 夜に永眠された。	急性骨髄性白血病	急性骨髄性白血病	胸部X線、血液検 査、新型コロナウ イルス感染症 PCR検査(陰性)	評価不能	無	γ	接種時にすでにAML発症していたと思います。 ※～10/27から変更なし。	γ	接種時にすでにAML発症していたと思います。 ※～1/26から変更なし。				
1535	69歳	男	2021年11月10日	2021年11月13日	FK6302	2回目	糖尿病性腎症 2回目接種3日後～5日後と仕事を休む。接種6日後 に警察が自宅へ行き死亡しているのを発見。解剖の 結果、前下行枝に血管を認める。組織学検査の結果、 収縮帶壞死と好中球の出現を認める	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞、血栓 血栓症	解剖(前下行枝 に血管を認める。 組織学検査の結果、 収縮帶壞死 と好中球の出現 を認める)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1536	84歳	男	2022年3月5日	不明	FM3289	3回目	法医解剖のため症状の詳細不明、検査中。ウイル ス抗原キット陽性、ウイルス性肺炎あり。	ウイルス性肺炎	ウイルス性肺炎	解剖、ウイルス抗 原キット(陽性)、 ウイルス性肺炎 像あり	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
1537	79歳	男	2021年6月30日	2021年9月4日	FC5295	1回目	予診票での留意点はない。 病歴: ホジキンリンパ腫Stage IVB(2010年に化学療法施行歴あり、その後長期寛解し今回も再発を認めたかった)、緩隔リリバ腫腫脹、住血吸虫症(数十年前)、1回目接種翌日より38℃台の発熱。2週間経過しても改善せず、高熱、嘔吐、黄疸、EDなどを認め再活性化による慢性活動性EBウイルス感染症の診断となり、各種治療を行ったが、接種約2か月後、改善なく死亡された。	慢性活動性エプスタイン・バーワイルス感染	急性呼吸窮迫症候群	血液検査、骨髄検査、CT、COVID-19検査 (陰性)皮膚生検、超音波検査、肝生検 (～10/27の情報に基づく)	評価不能	有(接種前に発症したが無症状だった可能性あり)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し)	※～1/26から変更なし。	
1538	88歳	男	2022年2月22日	2022年3月8日	FJ5929	3回目	予診票での留意点はない。 3回目接種2日後に39.1℃の発熱。カロナール錠を投与し、37.3℃まで下がり解熱したため経過観察したが、接種3日後に再度39℃の発熱があり、採血・画像診断を行い、腎盂腎炎を認めた(CR: 8.76、WBC: 10,200、尿蛋白: 多量、細胞: 高度、食事: 未記載)。尿取扱いがないため尿検査は行なわれず、糞便検査、舌苔検査により血圧が下り、四肢筋力を低下した。接種5日後には血圧が安定化し、ドミソキゼ徐々に減量して、7日後には一目オフしたが、同日にSpO ₂ の低下があり酵素投与開始、翌日、胸部X線撮影と、採血を行い、その結果、肺炎とDSCの発症が見られたため、ヘパリン点滴開始(抗生素はソシンを継続で使用)CRP: 6.92、WBC: 10,800。その後、逐日同様の点滴・抗生素による治療を行ったが、接種13日後午後より血圧が再び下り、接種14日未明に死亡確認となった。	腎孟腎炎による敗血症	敗血症	血液検査、画像診断、胸部X線	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し)	※～1/26から変更なし。	
1539	80歳	女	2022年2月18日	2022年2月19日	不明	3回目	病歴: 高血圧(近医で経口降圧薬を内服していたとの報告)不明(近医で前日自回目接種したと家族が証言) 自宅風呂室内での心肺停止で搬送された。搬送中に搬送車上からマスクを食道チャーブに通じて窒息が行われた。治療内容は食道チャーブによると気道確保、エビネフリン1A、心マッサージ継続であった。搬送約5分後死亡した。 (～6/10の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間～5/15)後～報告された内容)	播種性血管内凝固	上部消化管出血	死亡時画像診断(CT)・脳出血、くも膜下出血、大動脈解離なし。胸膜水なし、血液検査(PT-INR: 124.3, BMP: 75で心疾患でもないが、極端でもない(Dダイヤー800以上、PT-INR4.76, Ptt5.7万)のみ認められた。(採血は心停止後1時間以内))	関連あり	無(AICT施行し 他病死なし)	γ	死亡時に口腔内出血があり、死亡後の採血にて血液凝固異常が認められることから入浴中に何らかの凝固異常病態が発生したものと推察されるが直接の死因及びワクチン接種との因果関係については評価困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	死亡時に口腔内出血があり、死亡後の採血にて血液凝固異常が認められることから入浴中に何らかの凝固異常病態が発生したものと推察されるが直接の死因及びワクチン接種との因果関係については評価困難である。 ※～1/26から変更なし。		
1540	89歳	女	2022年3月6日	2022年3月7日	不明	3回目	冠動脈硬化症、発作性心房細動、糖尿病、高血圧、慢性腎臓病、 冠動脈硬化症、発作性心房細動、糖尿病、高血圧、高血 メイニアート段0.625mg、リクナノダOD段15mg、 ヒューマログミックス50注(ミオペン) 3回目接種翌夜に浴槽内で心肺停止しているところを確認され、救急要請。同日死亡確認された。	いわゆる風呂湯(入浴即連死): 「急性左心不全(ポンプ機能不全) 」「ようやく肺水腫→気道内への滲出物 →窒息→心停止」 ビートンコウターエア撮牌書から浴槽溺没→気道内の風呂湯受動的 流入→窒息性肺水腫 と区別を付けていいが、肺水腫の出 現程度に比して気道内液体貯留量 が多いので、生前冠動脈造影は 正確なので、たとえ冠動脈狭窄 ショック機序が考えやすい。	急性心不全 左室不全 肺水腫 溺死 意識変容状態 吐き戻し	死亡時画像診断(CT)・外傷性死 因や出血性死因なし 評価不能	無	γ	これらは心不全から二次的に起った事象と考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	これらは心不全から二次的に起った事象と考えます。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
1541	60歳	男	2022年3月6日	2022年3月8日	FR4768	3回目	自宅で死亡されていたことを、警察から連絡を受けた。通常はかかる患者ではない。基礎疾患等は不明。一日目接種(2021/07/11)、二回目接種(2021/08/05)に実施。接種後も15分の経過観察後、一緒に来られたお友達と何もなく帰宅されていました。	不明	不明	不明	不明	γ	死因が明確でない以上、ワクチンと死亡の因果関係も不明確と言わざるを得ない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因が明確でない以上、ワクチンと死亡の因果関係も不明確と言わざるを得ない。 ※~1/26から変更なし。			
1542	84歳	女	2022年3月9日	2022年3月9日	FK0595	3回目	1回目接種(2021/6/11、コミナティ筋注)、2回目接種(2021/7/2、コミナティ筋注)。左人工膝関節置換術、腰椎圧迫骨折(R3.10)の既往あり。R4.3より骨粗鬆症にて整形外科通院中(トラマールOD、カルデカルシルトール、ボンビバ注)。3回目接種後健常な時間内、異常なく帰宅。帰宅後も変化なく同日夕方が最終生存確認。接種翌日朝、自宅浴室浴槽内に溺水状態で死亡発見された。	不詳の内因死	不明	検査	評価不能	「不詳」と記載。	γ	事象の原因の情報及び事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。 ※~10/27から変更なし。	γ	事象の原因の情報及び事象が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。 ※~1/26から変更なし。		
1543	57歳	男	2022年1月22日	2022年2月13日	FJ5929	3回目	病歴：高血圧、高コレステロール血症、肥満、痛風、喫煙者 3回目接種22日後、心筋梗塞で死亡。亡くなる数日前から胸痛を訴えていました。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1544	71歳	女	2022年2月28日	2022年3月1日	不明	3回目	進行性の肺腺癌を患い、抗がん剘治療を6年受けている。本人は治療費を受けるも元気に過ごしていた。新規ワクチン接種1回目、二回目接種後はほとんど症状はなかった。 3回目接種後、胸が痛かかった。当時は胸が痛いだけであった。接種翌日、朝方に嘔吐し体が動かなくなったり、しんどい状態になった。また、発熱日時は不明だが93.8度の発熱があった。接種翌日夜、腋窩温度が80度となり、救急車を呼んだ。救急車内では話ができるが搬送先が見つからず、やがて心臓が止まり救急車内で亡くなった。	死亡診断は進行性の肺腺癌と記載されています。	状態悪化	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1545	79歳	男	2022年2月18日	2022年2月20日	FL1839	3回目	病歴：高血圧症、高尿酸血症 併用薬：カルテオロール、アロブリノール、アムロジン、チルサルタン 3回目接種2日後、死亡した。死因は急性心筋梗塞の疑いであった。	急性心筋梗塞の疑い	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1546	80歳	女	2022年3月8日	2022年3月8日～ 2022年3月13日の間	FN2723	3回目	1回目接種(7/12コミナティ)、2回目接種(8/2コミナティ)。独居。問診時にも当時の体調不良や現在の治療中の疾患や過去アレルギー歴もないことであつた。3回目接種後15分間の経過観察中も体調の異変の訴えなく自力帰宅。その後生存確認はされておらず、連絡が取れず、接種5日後の夜に死亡していることを発見された。	不明	不明	評価不能	有(急死に至る原因として他の疾患も否定できないが、その疾患は現時点で不明)	γ	事象の原因を特定可能な情報に不足しており、評価困難であると判断した。 ※~10/27から変更なし。	γ	事象の原因を特定可能な情報に不足しており、評価困難であると判断した。 ※~1/26から変更なし。			
1547	85歳	男	2022年3月8日	2022年3月12日	FL7646	3回目	肝機能障害、慢性心不全、心房細動、慢性腎不全、2型糖尿病にて内服加療中。肝機能は改善傾向でリバパリにてフォロー中。 併用薬：シロスマグリル、メインテート 3回目接種後、著変なかった。しかし、本人は前回より疲労感があるとの訴えあり。接種3日後の未明に自覚症状が悪化してきており、心悸亢進、呼吸困難など、その後回復するも約時間の2分後に再び意識消失、無呼吸状態となる。その後意識は戻り一時消失したりで、徐脈(40～50/分)、血圧低下(90/60～40前後)を繰り返し、接種4日後朝、死亡確認された。	肝機能障害	状態悪化	血液検査(BUN43、UA7.6、GOT112、GPT143、GTP94、CPK560など、炎症も正常)	関連あり	有(不明)	①今回提供された血液データが今回のイベント前の検査結果と同じなのか、変化しているか評価できない。 ②生理学的検査、画像検査はなされておらず、今回のイベントで生じた病名が分からず。 ③ワクチン接種後から今回のイベントまでの期間の情報を無く以上より、本事象の因果関係を評価することができない。 ※~10/27から変更なし。	γ	①今回提供された血液データが今回のイベント前の検査結果と同じなのか、変化しているか評価できない。 ②生理学的検査、画像検査はなされておらず、今回のイベントで生じた病名が分からず。 ③ワクチン接種後から今回のイベントまでの期間の情報を無く以上より、本事象の因果関係を評価することができない。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント
												資料番号	症例No				
1548	88歳	男	2022年3月3日	2022年3月3日	FM3289	3回目	基礎疾患: 心不全、心臓塞栓症、心房細動、気管支喘息、バーカンソン病、認知症、脳梗塞後遺症、低栄養、全身浮腫 既往歴: 高血圧、アリスチアニア 既往多く吸引喫煙で慢性肺炎の治療歴 アレルギー: 吸引喫煙用歴なし 1回目接種(6/15 ミコナサイ、FA2453)、2回目接種(7/6 ミコナサイ、FA2453) ワクチン接種前からナガザケ酸素1Lを継続的に使用しており、痰からみ苦労で吸引を行っていた。ワクチン接種後にも発熱やSpO ₂ の低下は認めず、30分～1時間おきに吸引を実施。接種後約1時間35分後で痰が多く、痰の量を増加し、痰の色が黄緑色へ変化。接種後約7時間20分後に呼吸停止の状態で発見された。 (～7/8の情報に基づく)	窒息 摘要による窒息の可能性_年齢と 基礎疾患を考えると、ワクチンの副 反応よりも多要素と考えられる。 (～7/8の情報に基づく)	不明	評価不能	有(誤嚥による 窒息)	γ	誤嚥による窒息の可能性がある。また、基礎疾患も多く、これらの状況と死因の関連についての情報が不足。 ※～10/27から変更なし。	γ	誤嚥による窒息の可能性がある。また、基礎疾患も多く、これらの状況と死因の関連についての情報が不足。 ※～1/26から変更なし。	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1549	81歳	男	2022年3月3日	2022年3月12日	FJ7489	3回目	既往: 高血圧、重症筋無力症、腎盂癌 アレルギー: カンダルタケルセチル、ランソジラノール、クロキド、ドキソツシメシン、脱性シロシン、ドリビドチグミン、農作物、ラバスタチンナトリウム、アレンドロン酸ナトリウム水和物、ブレニロジン、チアマツール 3回目接種翌日～7日前に37°C前後の発熱。接種4日後より意識低下出現。接種9日後の就寝中に急死。同日検索施行。外因静脈怒張及び心臓穿刺にて血液多量(凝血)を認め、急性心筋梗塞破裂(推定)によると心筋梗塞と診断。 (～5/13の情報に基づく)	心室内出血 急性心筋梗塞 急性心筋梗塞破裂(推定)による心 血管 頭静脈怒張	心室内出血 急性心筋梗塞 急性心筋梗塞破裂(推定)による心 血管 頭静脈怒張 心臓ドレナージ 心室内血栓	検索(外因静脈 怒張及び心臓穿 刺にて血性液多 量(凝血を含む)) を認める	評価不能	不明	心筋梗塞の原因と考えることから、同じ評価とする。 心筋梗塞に起因する事象であることから、同じ評価とする。 心筋梗塞については、事象は画像等で診断されており診 察自体はある程度妥当であると考える。特系列的にワク チン接種との因果関係は否定できないが、ワクチン接種 との因果関係ありと判断する情報は不足しており、ワクチ ンとの因果関係は肯定も否定もできないと判断した。 ※～10/27から変更なし。	γ	心筋梗塞の原因と考えることから、同じ評価とする。 心筋梗塞に起因する事象であることから、同じ評価とする。 心筋梗塞については、事象は画像等で診断されており診 察自体はある程度妥当であると考える。特系列的にワク チン接種との因果関係は否定できないが、ワクチン接種 との因果関係ありと判断する情報は不足しており、ワクチ ンとの因果関係は肯定も否定もできないと判断した。 ※～1/26から変更なし。	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1550	85歳	女	2022年2月26日	2022年2月28日	不明	3回目	3回目接種翌日、全く症状がなく、また問題なく日常生活を送っていた。接種2日後の朝、死んでいるところを発見された。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1551	80歳代 ～84歳 (～4/13 の情報 に基づ く) 男		2022年2月10日 (～4/13の情報 に基づく)	2022年2月28日 ～2022年2月18 日	不明 ～FM3289	3回目	既往: 糖尿病 併用薬: グランチップ 3回目接種後1週間くらいで嘔吐があった。他病院へ搬送されたが、そこで死亡が確認された。 (～4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～3/20)後に報告された内容))	不明	不明	不明 ～評価不能	(～4/13の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(～3/20)後 に報告された内 容))	不明	死因不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価 できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死因不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価 できない。 ※～1/26から変更なし。	評価に用いた報告内容 ^{注2}	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
1552	76歳	女	2022年3月1日	2022年3月2日	FK0595	3回目	基礎疾患：高血圧、閉塞性動脈硬化症 抗血栓凝固剤内服中のため、接種後5分間程度穿刺部を圧迫し、血腫形成等異常がないことを確認の上、15分間の観察時間でも異常を認めなかつたため 独歩で帰宅した。3回目接種翌日、トイレ室内に便便が飛散するなどの排泄停止状態であるところを発見された。救急車を要請し、救急隊により呼吸器面を受けて、同日夜の検査によって事件件性を認めないため、病死と診断された。	不明	不明	検視	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1553	50歳	男	2022年3月9日	2022年3月15日	FN2723	3回目	基礎疾患：2型糖尿病。薬剤アレルギーなし。最近1ヶ月体重変化なし。ワクチン接種なし。糖尿病のコントロールはよくなかったが、合併症もなく、すぐに亡くなるような症状ではなかった。 処方内容：メトグルコ2250mg、クレストール2.5mg、アトロスOD15mg、ゾルファイ240mg 過去作用歴なし。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1554	56歳	男	2022年3月8日	2022年3月10日	FL1839	3回目	2011年 創傷心筋炎、かかりつけ薬にて気管挿管、PPC(CHD)IABP装置(LIGHT)2回開全身管理 2022年3月4日 創傷心筋炎の1年目自宅で経過良好のためかかりつけ医経由 併用薬：硝酸イソムリド錠20mg×2錠分2、ベニジン・塩酸桂酸錠4mg×2錠分2、フルバタチニ錠20mg1錠分1 1回目接種(1/13 2ミナティ筋膜、FC5941)、2回目接種(1/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、3回目接種(1/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、4回目接種(1/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、5回目接種(1/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、6回目接種(2/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、7回目接種(2/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、8回目接種(2/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、9回目接種(2/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、10回目接種(3/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、11回目接種(3/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、12回目接種(3/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、13回目接種(3/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、14回目接種(3/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、15回目接種(4/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、16回目接種(5/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、17回目接種(5/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、18回目接種(5/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、19回目接種(5/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、20回目接種(6/1 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、21回目接種(6/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、22回目接種(6/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、23回目接種(6/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、24回目接種(6/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、25回目接種(7/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、26回目接種(7/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、27回目接種(7/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、28回目接種(7/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、29回目接種(8/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、30回目接種(8/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、31回目接種(8/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、32回目接種(8/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、33回目接種(8/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、34回目接種(9/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、35回目接種(9/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、36回目接種(9/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、37回目接種(9/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、38回目接種(10/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、39回目接種(10/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、40回目接種(10/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、41回目接種(10/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、42回目接種(11/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、43回目接種(11/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、44回目接種(11/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、45回目接種(11/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、46回目接種(11/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、47回目接種(12/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、48回目接種(12/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、49回目接種(12/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、50回目接種(12/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、51回目接種(1/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、52回目接種(1/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、53回目接種(1/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、54回目接種(1/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、55回目接種(2/1 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、56回目接種(2/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、57回目接種(2/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、58回目接種(2/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、59回目接種(2/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、60回目接種(3/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、61回目接種(3/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、62回目接種(3/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、63回目接種(3/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、64回目接種(4/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、65回目接種(4/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、66回目接種(4/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、67回目接種(4/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、68回目接種(5/1 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、69回目接種(5/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、70回目接種(5/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、71回目接種(5/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、72回目接種(5/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、73回目接種(6/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、74回目接種(6/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、75回目接種(6/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、76回目接種(6/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、77回目接種(7/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、78回目接種(7/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、79回目接種(7/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、80回目接種(7/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、81回目接種(7/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、82回目接種(8/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、83回目接種(8/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、84回目接種(8/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、85回目接種(8/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、86回目接種(9/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、87回目接種(9/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、88回目接種(9/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、89回目接種(9/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、90回目接種(10/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、91回目接種(10/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、92回目接種(10/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、93回目接種(10/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、94回目接種(10/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、95回目接種(11/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、96回目接種(11/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、97回目接種(11/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、98回目接種(11/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、99回目接種(12/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、100回目接種(12/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、101回目接種(12/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、102回目接種(12/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、103回目接種(1/1 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、104回目接種(1/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、105回目接種(1/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、106回目接種(1/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、107回目接種(1/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、108回目接種(2/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、109回目接種(2/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、110回目接種(2/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、111回目接種(2/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、112回目接種(3/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、113回目接種(3/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、114回目接種(3/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、115回目接種(3/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、116回目接種(4/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、117回目接種(4/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、118回目接種(4/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、119回目接種(4/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、120回目接種(4/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、121回目接種(5/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、122回目接種(5/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、123回目接種(5/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、124回目接種(5/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、125回目接種(6/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、126回目接種(6/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、127回目接種(6/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、128回目接種(6/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、129回目接種(7/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、130回目接種(7/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、131回目接種(7/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、132回目接種(7/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、133回目接種(7/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、134回目接種(8/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、135回目接種(8/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、136回目接種(8/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、137回目接種(8/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、138回目接種(9/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、139回目接種(9/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、140回目接種(9/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、141回目接種(9/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、142回目接種(9/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、143回目接種(10/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、144回目接種(10/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、145回目接種(10/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、146回目接種(10/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、147回目接種(11/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、148回目接種(11/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、149回目接種(11/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、150回目接種(11/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、151回目接種(12/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、152回目接種(12/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、153回目接種(12/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、154回目接種(12/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、155回目接種(1/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、156回目接種(1/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、157回目接種(1/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、158回目接種(1/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、159回目接種(1/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、160回目接種(2/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、161回目接種(2/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、162回目接種(2/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、163回目接種(2/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、164回目接種(3/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、165回目接種(3/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、166回目接種(3/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、167回目接種(3/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、168回目接種(4/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、169回目接種(4/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、170回目接種(4/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、171回目接種(4/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、172回目接種(4/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、173回目接種(5/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、174回目接種(5/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、175回目接種(5/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、176回目接種(5/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、177回目接種(6/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、178回目接種(6/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、179回目接種(6/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、180回目接種(6/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、181回目接種(7/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、182回目接種(7/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、183回目接種(7/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、184回目接種(7/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、185回目接種(7/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、186回目接種(8/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、187回目接種(8/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、188回目接種(8/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、189回目接種(8/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、190回目接種(9/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、191回目接種(9/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、192回目接種(9/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、193回目接種(9/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、194回目接種(9/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、195回目接種(10/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、196回目接種(10/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、197回目接種(10/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、198回目接種(10/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、199回目接種(11/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、200回目接種(11/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、201回目接種(11/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、202回目接種(11/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、203回目接種(12/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、204回目接種(12/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、205回目接種(12/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、206回目接種(12/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、207回目接種(1/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、208回目接種(1/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、209回目接種(1/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、210回目接種(1/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、211回目接種(1/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、212回目接種(2/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、213回目接種(2/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、214回目接種(2/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、215回目接種(2/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、216回目接種(3/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、217回目接種(3/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、218回目接種(3/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、219回目接種(3/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、220回目接種(4/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、221回目接種(4/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、222回目接種(4/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、223回目接種(4/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、224回目接種(4/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、225回目接種(5/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、226回目接種(5/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、227回目接種(5/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、228回目接種(5/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、229回目接種(6/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、230回目接種(6/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、231回目接種(6/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、232回目接種(6/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、233回目接種(7/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、234回目接種(7/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、235回目接種(7/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、236回目接種(7/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、237回目接種(7/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、238回目接種(8/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、239回目接種(8/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、240回目接種(8/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、241回目接種(8/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、242回目接種(9/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、243回目接種(9/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、244回目接種(9/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、245回目接種(9/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、246回目接種(9/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、247回目接種(10/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、248回目接種(10/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、249回目接種(10/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、250回目接種(10/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、251回目接種(11/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、252回目接種(11/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、253回目接種(11/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、254回目接種(11/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、255回目接種(12/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、256回目接種(12/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、257回目接種(12/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、258回目接種(12/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、259回目接種(1/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、260回目接種(1/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、261回目接種(1/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、262回目接種(1/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、263回目接種(1/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、264回目接種(2/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、265回目接種(2/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、266回目接種(2/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、267回目接種(2/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、268回目接種(3/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、269回目接種(3/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、270回目接種(3/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、271回目接種(3/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、272回目接種(4/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、273回目接種(4/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、274回目接種(4/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、275回目接種(4/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、276回目接種(4/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、277回目接種(5/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、278回目接種(5/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、279回目接種(5/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、280回目接種(5/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、281回目接種(6/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、282回目接種(6/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、283回目接種(6/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、284回目接種(6/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、285回目接種(7/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、286回目接種(7/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、287回目接種(7/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、288回目接種(7/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、289回目接種(7/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、290回目接種(8/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、291回目接種(8/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、292回目接種(8/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、293回目接種(8/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、294回目接種(9/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、295回目接種(9/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、296回目接種(9/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、297回目接種(9/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、298回目接種(9/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、299回目接種(10/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、300回目接種(10/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、301回目接種(10/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、302回目接種(10/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、303回目接種(11/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、304回目接種(11/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、305回目接種(11/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、306回目接種(11/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、307回目接種(12/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、308回目接種(12/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、309回目接種(12/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、310回目接種(12/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、311回目接種(1/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、312回目接種(1/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、313回目接種(1/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、314回目接種(1/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、315回目接種(1/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、316回目接種(2/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、317回目接種(2/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、318回目接種(2/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、319回目接種(2/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、320回目接種(3/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、321回目接種(3/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、322回目接種(3/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、323回目接種(3/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、324回目接種(4/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、325回目接種(4/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、326回目接種(4/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、327回目接種(4/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、328回目接種(4/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、329回目接種(5/7 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、330回目接種(5/14 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、331回目接種(5/21 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、332回目接種(5/28 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、333回目接種(6/4 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、334回目接種(6/11 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、335回目接種(6/18 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、336回目接種(6/25 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、337回目接種(7/2 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、338回目接種(7/9 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、339回目接種(7/16 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、340回目接種(7/23 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、341回目接種(7/30 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、342回目接種(8/6 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、343回目接種(8/13 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、344回目接種(8/20 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、345回目接種(8/27 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、346回目接種(9/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、347回目接種(9/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、348回目接種(9/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、349回目接種(9/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、350回目接種(9/31 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、351回目接種(10/8 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、352回目接種(10/15 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、353回目接種(10/22 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、354回目接種(10/29 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、355回目接種(11/5 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、356回目接種(11/12 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、357回目接種(11/19 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、358回目接種(11/26 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、359回目接種(12/3 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、360回目接種(12/10 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、361回目接種(12/17 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、362回目接種(12/24 2ミナティ筋膜、EVOLUT)、363回目接種(

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
1557	79歳	女	2022年2月27日	2022年3月2日	不明	3回目	不明 →病歴：既往（抗がん剤（ゲムシタビン）+S-1開始 ナ�チド）、筋膜筋膜腫瘍、頭面は 併用薬：ロキソノロブチン、レバスピド （～5/13の情報に基づく）	肺動脈血栓症 肝障害	不明 →右肺動脈拡張の疑いと肝転移の 増大 （～5/13の情報に基づく）	不明 →評価不能 （～5/13の情報に基づく）	不明 →解剖及び死亡 動脈血栓症（左 肺動脈拡張の疑 いと肝転移の増 大） （～5/13の情報 に基づく）	不 ^明 →直近の死因 は「コロナワ クチンによる死 亡」の可能性も 否めません。 一方で、既往の 病歴（既往の肺 動脈血栓症）を 考慮すると、 「ワクチンによる 肺動脈血栓症」 の可能性も否定 できません。 （～5/13の情報 に基づく）	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。		
1558	26歳	男	2021年9月11日	2021年9月12日	FG0978	1回目	予診票での留意点はなし 1回目接種後、接種部の痛みや発熱の訴えはあったようだが詳細不明。接種翌日朝、購入がうめき声を聞き、家を訪れたところ意識消失状態であるところを発見。病院搬送時心肺停止状態。蘇生行為が施されたが、反応せず死亡が確認された。	致死性不整脈の可能性	不整脈	解剖（致死的な病 変は認めず）	評価不能	有（解剖においては致死的な 病変は認めず、死因は器質的 な問題ではない） 致死性不整脈の可能 性が考えられる。	γ	ワクチンと突然死の因果関係は肯定できないが否定もで きない。重篤な合併症を持たない若年者であり、これを有 する高齢者と同じ扱いはできない。若年者の突然死につ いて情報収集が必要と考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチンと突然死の因果関係は肯定できないが否定もで きない。重篤な合併症を持たない若年者であり、これを有 する高齢者と同じ扱いはできない。若年者の突然死につ いて情報収集が必要と考える。 ※～1/26から変更なし。		
1559	30歳代	男	不明	不明	不明	不明	製造販売業者のコールセンターに対し、一般の方から、ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの。知人が、コロナワクチン接種後に、急性骨髄性白血病の影響もあり亡くなつた。	急性骨髄性白血病	状態悪化	不明	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。		
1560	46歳	男	2022年2月26日	不明 →2022年3月2日 （～5/13の情報 に基づく（集計・ 専門家評価対象 期間（～4/17）後 に報告された内 容））	FL1839	3回目	病歴：高血圧、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、睡 眠時無呼吸症候群、動脈硬化、アトピー性皮膚炎、 小児湿疹 家族歴：祖母が動脈解離だった可能性 併用薬：チラムコロナシングレア、デザレックス、シ ムビコートアービュヘライマー、アムロジン、ミカルディ ス 3回目接種翌日夜、入浴中に強い腹痛で倒れた。救 急搬送。急性大動脈解離と診断され、緊急手術を受 けた。接種2日後、無事に手術が終了と連絡があつ たが、接種4日後日に多臓器不全で永眠した。動脈 硬化が強かった。 （～5/13の情報に基づく（集計・専門家評価対象期 間（～4/17）後に報告された内 容））	大動脈解離 多臓器機能不全症候群 動脈硬化症	大動脈解離 多臓器機能不全症候群 動脈硬化症	不明	評価不能	無	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】		評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)						
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No					
1561	87歳	男	2022年2月7日	2022年2月25日	FK6302	3回目	病歴：認知症、前立腺肥大、高血圧、喘息 併用薬：ドネペジル、メマンチン、抑肝散、痰滞湯、ペタニース、タモニン、アムロビン、ベンゼン酸塩、イソルボン、アミノブチラム、リバコニン 3日目接種19日後に死亡。患者の家族から電話で亡くなつたと聞いただけであるため、死因は不明。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
1562	82歳	女	2022年3月8日	2022年3月13日	不明	3回目	大脳皮質基底核変性症であり、バーキンソニズムが増悪して誤嚥が増えており、胃食又は中心静脈栄養も必要となると考えられており、入院する旨を了承せず、絶対接種を希望するが、これまで頭動脈狭窄症などはなかった。全身状態は低下しており、予後は月単位と推測されていた。アルギニーなし。 服薬中の薬：マドバー配合錠、27分2粒タブ後、エンシュアリキット250ml 1日1本、アズール軟膏、適宜 1回目接種後は体温38.8℃と高熱となり、ガードル内腔温度も度々上昇したが、吸引後に37.5まで下がったが、吸引後に37.9まで上昇した。病の量も多く吸引の回数が増えている。接種3日後タブから37℃前半で経過。接種4日後にはデイサービスに通所したが、体温37.0℃、痰量も少なくなった。家中で帰宅。翌日訪問して咽頭部温熱感、痰量多くて吸引後も37.5℃と高熱となり、SPO2(23%)まで下がったが、吸引後もSPO2(24%)から上昇せず、体温37.4℃で夜間帯にかけて熱かく昇り下がるといっため、カロナールを1錠内服。接種5日後朝に定期巡回のヘルパーが呼吸が止まりかけているのを見見(呼びかけると反応はあった)。看護師が訪問し、心肺停止を確認した。	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	関連あり	有(大脳皮質基底核変性症)	γ	ワクチン接種前から誤嚥の頻度が増え、全身状態が低下して予後数か月と推測されていたことから、ワクチン接種と誤嚥及び死亡との関係は否定的である。尚、症例評記の情報から誤嚥性肺炎に関しては診断根拠に乏しく、心肺停止の原因は不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種前から誤嚥の頻度が増え、全身状態が低下して予後数か月と推測されていたことから、ワクチン接種と誤嚥及び死亡との関係は否定的である。尚、症例評記の情報から誤嚥性肺炎に関しては診断根拠に乏しく、心肺停止の原因は不明である。 ※～1/26から変更なし。						
1563	97歳	女	2022年3月4日	2022年3月18日	FK0595	3回目	「他要因の可能性の有無」の項に、糖尿病、高血圧症、不整脈、認知症、と記載あり。 心肥大、高脂血症、便秘。 併用薬：ハーフゴキシン、ニフェジピン、デントナール、トコフェロールニコチン、硝エスチル、アマリール、スイニー、ガスガール、マグミット、トリメブランマイシ鉱塗 1回目接種(6/20、コナティ、FA7338)、2回目接種(7/17、コナティ、FA7338) 3回目接種翌日タオカブイで立ち上がりが出来なかった。タオカブイを抗取した。接種2日後の朝、意識障害があり、ウーウーとなる状態、呼びかけに反応なく救急搬送。入院・病院管理となる。接種14日後未明に死亡された。入院中の状況は不詳である。 (～5/13の情報に基づく(集計・専門家評議対象期間(～4/17)後)に報告された内容)	不明	不明	不明	評価不能	有(糖尿病、高血圧症、不整脈、認知症)	γ	死因が明確でない以上、ワクチンと死亡の因果関係も不明確と言わざるを得ない。かつて極めて高齢であることからも、死因とワクチンとの因果は証明しづらい ※～10/27から変更なし。	γ	死因が明確でない以上、ワクチンと死亡の因果関係も不明確と言わざるを得ない。かつて極めて高齢であることからも、死因とワクチンとの因果は証明しづらい ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²				
資料番号	症例No																					
I564	92歳	男	2021年6月9日	2021年7月17日	不明	2回目	病歴：痛風、慢性閉塞性肺疾患 併用薬あり(詳細不明) 2回目接種24時間以内に気胸が出現。死亡診断書によると死因は肺炎であった。	肺障害 肺炎	肺障害 気胸、肺炎	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
I565	44歳	男	2021年11月26日	不明(接種数日後)	FK6302	2回目	2回目接種数日後に死亡。家族からの報告であり、詳細は不明。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
I566	90歳	女	2022年2月2日	2022年3月20日	FL1839	3回目	高血圧、虚血性心疾患、心臓弁膜症、慢性心不全、心房細動、慢性気管支炎 オルメテック、メントイン、クレストール、ガスコン、ビオスター、カルボニルスティン、オメラゾール、クラリソノンジンセラム、アレキサントン 3回目接種当日夕方より糞便分離出現、久伸を認めていた。食慾不振、異常行動表現、排泄翌日、全身以上の熱熱あり。体動後にくつニミニケーション困難で理学的所見からの判断困難。入院。腎孟腎炎から心筋梗塞、心筋炎、横紋筋節酵素症などの可能性を考慮。血液、尿生化学検査にて加療。一旦症状改善して軽快。間隔約1ヶ月後再燃したが、胸水貯留、ARDS様の胸部X線所見を認めると共に、全身状態悪化。2022年3月20日永眠される。	腎孟腎炎 急性呼吸窮迫症候群 疼痛 胸水	CT(右腎肥大)、 血液検査 (WBC 11,000、 Hb 10.8g/dL、 AST 114、 LDH 464、 CPK 1293、 CRP 9.32、トロボニン(+))、心電図(AF、頻脈(+))、胸部X線(胸水貯留、ARDS様所見)	評価不能	有(腎孟腎炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
I567	73歳	男	2022年2月7日	2022年2月8日	FJ5929	3回目	前立腺癌術後(ホルモン注射中)、骨粗鬆症(リカルボン50mg内服中)	急性心筋梗塞による急性心不全。 急性心不全	急性心筋梗塞 急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
I568	55歳	男	不明	不明	不明	2回目	製造販売業者のコールセンターに対し、一般の方から、「ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの、身内にワクチン接種後、死亡例があった。病歴あるいは死因はなかった。」	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
I569	73歳	男	2022年3月9日	2022年3月11日	FL7646	3回目	COPDあり、3/1～細菌性肺炎に対し1週間抗菌薬治療を行った治療。在宅で模擬的換気換気療法を導入し、退院調整中であった。 体調に問題なく3回目接種を施行した。3回目接種翌朝頭痛、頭痛の訴え。アセトアミノフェン内服で改善。同日昼過ぎに意識レベル低下、数分間の強直痙攣で10分間ほどあり、その後意識回復したが、意識回復後でもうんかんがあり、ジャブラン(精神錯乱)の状態で意識が改善しなかった。意識回復後は改善したが、数時間の経過で徐々に呼吸循環動態悪化し、接種翌日に死亡が確認された。	痙攣発作	痙攣発作	CT、MRI、脳波	間違あり	無	γ	強直間代性痙攣は数回分であったと報告されているが、その後の痙攣の状態の記載がなく、数時間経過して徐々に呼吸循環動態が悪化し、その後死亡したとのみ記載されており、ワクチンとの関連性についての情報量が非常に不足しているため情報不足と判定する。 ※～10/27から変更なし。	γ	強直間代性痙攣は数回分であったと報告されているが、その後の痙攣の状態の記載がなく、数時間経過して徐々に呼吸循環動態が悪化し、その後死亡したとのみ記載されており、ワクチンとの関連性についての情報量が非常に不足しているため情報不足と判定する。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1570	73歳	女	2022年3月10日	2022年3月12日	FN2723	不明	病歴:虚血性心疾患、高血圧、2型糖尿病	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
1571	72歳	女	2022年2月7日	2021年2月21日	FJ5929	3回目	不整脈、心電図(左心室肥大)、高脂血症、高血圧、高コレステロール血症、心不全、内因性高血糖、アレルギー:アゼトアミノフェン、ブロマレックス、メインテー、イグザイルトOD、酸化マグネシウム、新型コロナワクチン1回目接種後割合反応なし、2回目接種後不正性発熱出、3回目接種後割合反応なし、3回目接種10日後の夜間に舌苔障害及び四肢の痺れ出現。意識レベル軽度低下。救急車にて搬送され、脳内出血のため入院となる。意識レベル3-3軽、呼吸状態悪化、頭部CT上での視床部に約40mlの血腫あり、増加傾向あり。接種14日後で死亡。 (~5/13の情報に基づく)	脳出血 脳出血(視床出血)による脳ヘルニア (~5/13の情報に基づく)	脳出血 視床出血 脳ヘルニア	頭部CT(視床部に約40mlの血腫あり)、神経学的検査 (~5/13の情報に基づく)	関連あり	有(高血圧、不整脈、抗凝固剤服用中)	γ	心血管系の基礎疾患や抗凝固剤内服等の背景を有しており、脳出血の高リスク患者と考えられるため、ワクチン接種がなければ事象は起こらなかつたとまでは言い切れない。ただし、時間的関連性から接種との因果関係を否定することはできないと考える。 ※~10/27から変更なし。	γ	心血管系の基礎疾患や抗凝固剤内服等の背景を有しており、脳出血の高リスク患者と考えられるため、ワクチン接種がなければ事象は起こらなかつたとまでは言い切れない。ただし、時間的関連性から接種との因果関係を否定することはできないと考える。 ※~1/26から変更なし。	
1572	74歳	女	2022年2月14日	2022年2月22日	FM3289	3回目	病歴:高血圧、脂質異常症、腰痛 併用薬:カルシウム拮抗剤、ACEリポジンペニル、アルバスタチンカルシウム、アセトアミノフェン アレルギーなし 3回目接種後、大きな問題はなく経過していたが、接種5日後より息切れが出現し、接種6日後に急切れ増悪、接種7日後受診、胸部レントゲンで肺炎を認め、また核酸濃度の低下があり、血液検査で炎症反応を認め原因不明の肺炎で緊急入院。COVID-19 PCR陰性、胸腔鏡検査陰性、抗原定性陰性。接種8日後、肺炎増悪し同日死亡。 (~5/13の情報に基づく)	肺炎 肺炎/間質性肺炎の急性増悪 (~5/13の情報に基づく)	肺炎 間質性肺炎	胸部レントゲン、血液検査、COVI D-19PCR、鼻咽頭ぬぐい液、抗原定性(陰性) 評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1573	20歳	女	2022年3月24日	2022年3月25日	FP8795	2回目	適応障害、パニック障害	不明(心肺停止)	不明	不明	評価不能	不明	γ	報告書に記載のある「不適切な投与計画でのワクチン使用」についての詳細が不明です。 ※~10/27から変更なし。	γ	報告書に記載のある「不適切な投与計画でのワクチン使用」についての詳細が不明です。 ※~1/26から変更なし。	
1574	92歳	女	2022年3月24日	2022年3月24日	FN2723	3回目	慢性呼吸器疾患、アレルギーなし、副作用歴なし、内服薬なし。 慢性的呼吸困難のため、酸素吸入下でも呼吸状態は不良で、食事摂取や会話は可能であった。 誤嚥性肺炎治療後、接種希望により回目接種を実施。当日は呼びかけに反応乏しいものの、バイタルは安定していると判断し接種。接種前、酸素1LでSpO297-99%、機音はやや微弱。声掛けに反応乏しい。接種40分後呼吸停止。報告を受け緊急訪問するも呼吸停止確認。死亡確認。	不明	不明	不明	関連あり	有(誤嚥性肺炎)	γ	接種30分後の死亡とのことで関連は否定はできないが不明。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種30分後の死亡とのことで関連は否定はできないが不明。 ※~1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント
資料番号	症例No																
1575	72歳	男	2022年2月8日	2022年3月6日	FL7646	3回目	歴：大動脈弁置換術後（冠動脈バイパス術後 ジルコニアゼム併用、フルオブリック、オルガナルタ、ラ ンソフラーノル、ビンプロロール、ワーファリン、エゼ チニジ、バルモティア、レバド、フルニトロゼバム、 ベルソム、バルモティア、レバド、フルニトロゼバム、 スベラ 3回目接種3日後未明、右腰痛出現、外來受診。腰 痛症候群で鎮痛剤を処方され帰宅。その後症状が 悪化し、再度受診。CT検査にて右腎被膜直下より後 腹膜腫瘍を認める。右腎出血の診断。カーティナル塞 栓術を実施し、一日以上するも、再出血を繰り返し、 後腹膜腫瘍からDICを併発し、接種20日後、死亡し た。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間)(~4/17)後に報告された内容)	右腎出血。後腹膜腫瘍からDICを併 発	腎出血 後腹膜腫瘍 播種性血管内凝固	CT(右腎被膜直 下より後腹膜に 血腫を認める。右 腎出血)	関連あり 不明	γ	抗凝固療法中の後腹膜出血を契機として治療が開始さ れ、1か月後に死亡に至ったとの報告である。治療開始後 の経過および報告者がDICと判断するに至った情報が不 足しており死因及びワクチン接種との因果関係の評価は 困難。 ※～10/27から変更なし。	抗凝固療法中の後腹膜出血を契機として治療が開始さ れ、1か月後に死亡に至ったとの報告である。治療開始後 の経過および報告者がDICと判断するに至った情報が不 足しており死因及びワクチン接種との因果関係の評価は 困難。 ※～1/26から変更なし。			
1576	75歳	女	2022年3月17日	2022年3月18日	FN2723	3回目	歴：便祕、不眠 既往歴：レントゴン、酸化マグネシウム 3回目接種翌日死亡。当院に通院歴があったことか ら、当院より連絡を受け、被接種者が死亡したとの 説明を受けた。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期 間)(~4/17)後に報告された内容)	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1577	36歳	女	2021年7月23日	2021年12月5日	不明	2回目	予診票記載できず、内服薬（アスピラーキュラム錠、ク エニペ第一軟膏など） 2021年7月23日、2回目接種。10月1日に当院より引 用。エヌコーゼ症候群疑いで当院緊急内科紹介さ れ受診。8月15日、成人用ホルモン分泌不全症等 の疑いにて当院内分泌内科（ワムニメント） 12月5日目の前中、検査目的で入院。有痛 性的筋肉痙攣あり。意識は過換気あり。アラップスP 注入後、CT撮影。胸部の痛みが弱いことに気付く。 JG-300アドレナリン投与も、心停止。蘇生開 始。アドレナリン等投与。自己脈認定。ICUにて姑息 継続も、同日夜死亡確認。	循環虚脱 胃腸出血 急性循環不全、消化管出血、肝臓 のうつ血、筋うつ血、全身の出血傾 向、腎腫大 ～5/13の情報に基づく	循環虚脱 胃腸出血 急性循環不全、消化管出血、肝臓 のうつ血、筋うつ血、全身の出血傾 向、腎腫大 ～5/13の情報に基づく	不明 一部割(肉眼所 見で全身の出血 傾向(消化管出 血、肝臓、肺の うつ血及び腎腫 大を認めた)。 12腔導心電図、 GT、血液検査、 生化学検査	評価不能	無	γ	検査結果を要求されているようなので、その結果次第と思 われます。基礎疾患がありそうです。 ※～10/27から変更なし。	検査結果を要求されているようなので、その結果次第と思 われます。基礎疾患がありそうです。 ※～1/26から変更なし。		
1578	78歳	男	不明 →2022年2月22 日 (~5/13の情報 に基づく)	不明（ワクチン接 種の2日後） →2022年2月24 日 (~5/13の 情報に基 づく)	不明 →FK0595 →1回目 (~5/13の 情報に基 づく)	心不全、高血圧、高脂血症、高尿酸血症、心房細 動、嘔吐、腹痛性心胸疼痛検索 併用薬：エニレースト、ハイアスピリント、トロリック、ロ スバタチニ、イギザレート ～5/13の 情報に基 づく	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1579	90歳	男	2022年3月18日	2022年3月20日	FL1839	3回目	長期糖尿病、高血圧、以前より肺炎などで入院され た既往が有り、今回も糖尿病性下肢アーバー病で 2021年3月23日に入院され療用でそのまま入院され ていた状態で有り、もともと衰弱を認めていた状態で はあつた。 3回目接種3日前に発熱があり、その後は発熱なし。 3回目接種後アフターキャンセル症状な、当日は著 めない程度の接種部位は1～4度の発熱があるも の、他の部位には特に変化なく、併せて食欲も変化なく ある。突然以降のハイパリサインは認めない。接種3 日後は36.6度で特に変わりなかったが、昼食を2本 人で摂取された後にぐっついしてくる状態を認め、心 配停止状態で発見される。口腔炎・舌苔に食中毒な く、窒息は否定、うめき声などもなく、原因は不明。 CT等画像診断や解剖は希望されず。	不明	不明	不明	評価不能	有(长期糖尿 病、高血圧患者 さんであり、動 脈硬化性の影響 多いと思われる。)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²		
																資料番号	症例No	
1580	46歳	男	2022年3月26日	2022年3月29日	FN2723	3回目	3回目接種3日後の夕方、胸部症状(息苦しさ)を発症。心肺停止となる。蘇生を行ったが死亡された。	不明	不明	解剖(も腹下出血、大動脈解離、肺動脈血栓は、肉眼所見では認められない。)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1581	高齢者	女	2022年2月19日	2022年3月23日	不明	3回目	3回目接種1週間後に咳や痰のだるさが出来るようになった。接種12日後、歩けなくなるほど足が腫れて、紫色に変色した。接種15日後、食べ物が呑み込めなくなつた。接種19日後、医療機関で診断を受けたところ、約1万mlの胸水で、心臓の機能不全の原因としての可能性とされ、心臓穿刺吸引による胸水吸引と輸液治療にて入院。入院後、ストレスの原因で二指指端潰瘍を発症した。接種32日後、最終的に心不全で死亡した。	心不全	心不全	血液検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1582	79歳	男	2022年3月2日	2022年4月3日	FR4768	3回目	予診票での留意点は無し。 歴史:高血圧、糖尿病、肺がん、大腸がん、心不全、脳梗塞、喘息、不規則、ペースメーカー 併用薬:アラタミン配合錠、カルバジロール、アムロジピン、カルドメトロリウム、グリカルブランバイスビリジン、ラシソフライローリル、カナグリル、チエスピア、ドンペドン、ラニスルシン、チアブリド、(~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間: (~4/17)後に報告された内容)) 接種後から食慾が減んだ。接種25日後に脳梗塞を発症し入院。全身状態悪化し、接種32日後死亡。 凝固検査-PT15.8秒、PT-INR1.2、APTT32秒、 フィбрリンogen-321mg/dL、D-ダイマー-5.4μg/mL、 血小板第4因子応対は未実施、抗HIT抗体は未実施。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間: (~4/17)後に報告された内容))	血小板減少症を伴う血栓症 一脳梗塞	脳梗塞	不明 →MRI、CT、血液検査、超音波検査(頸部、頭部)、頭部X線	評価不能	不明	γ	血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プラント分類を「4」と評価します。 ※~10/27から変更なし。	γ	血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プラント分類を「4」と評価します。 ※~1/26から変更なし。		
1583	72歳	男	不明	2022年3月27日	不明	不明 ~3回目 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間: (~4/17)後に報告された内容))	病歴:硬膜外腫瘍(左側頭部術後)、心原性脳塞栓症(片麻痺(左)、椎骨神経収縮症)、高血圧、高脂血症 併用薬:プラバスタチン、硝酸イソソルビド、降圧マグネシウム、イミダブリフル塗膜剤、アムロジピン、ワーキングメモリーテスト 2022年3月24日夕方、吐き戻すを主訴して救急搬送され、採血、心電図、頭部及び胸部～腰椎部CTでは明確な異常所を指摘できなかった。血圧低下及び酸素飽和不良あり。同日経過入院した。救急搬送約1時間後で意識障害が出現した。突然の心肺停止をきたし死亡した。死因は不明ではあったが、状況から脳出血の可能性を家族へ説明。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間: (~4/17)後に報告された内容))	脳出血の可能性	脳出血	不明 →血液ガス検査、血液検査、CT(明らかな異常なし)、頭部CT(明らかな異常なし)、頭部MRI(明らかな異常なし)、心電図(完全五導ブロック)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1584	81歳	女	2022年2月26日	2022年3月6日	不明	3回目	間質性肺炎、胆管癌、乳癌(手術予定) 3回目接種翌日、間質性肺炎が増悪し、入院。癌患者であったため、DNR対応となつた。脳梗塞も併発していた。また、血栓症(血栓塞栓症)も存在していた。接種8日後に死亡。	間質性肺炎増悪、脳梗塞	状態悪化	CT(間質性肺炎、脳梗塞(右前頭葉に低密度領域(LDA)があつた。)、血液検査	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
1590	70歳代 →79歳 (~5/13 の情報 に基づく)	男	不明	不明 →2021年6月7日 (~5/13の情報 に基づく)	不明 →EA4591 (~5/13の情報 に基づく)	2回目	病歴:2型糖尿病、腎機能障害 2型糖尿病で普段から通院していた。 併用薬:トラゼンタ、ニフェジピン、モニコール、モーラ スル。	脳梗塞	脳梗塞	血液検査	不明	不明	γ	血小板低値のことTTS調査票でも確認不能 ※~10/27から変更なし。	γ	血小板低値のことTTS調査票でも確認不能 ※~1/26から変更なし。			
1591	90歳	女	2022年3月2日	2022年3月10日 →2022年3月8日 (~5/13の情報 に基づく集計・ 専門家評価対象 期間(~4/17)後 に報告された内 容))	FR4768	3回目	既往歴:エブランチル、フルバスタチン、ニトザベハム、リフ レックス、セニンド、ハイアスピリン、アムロジン、アル ファカルシドール、ナリックス、セレコキシブ、ビコスル フィール内用剤、アムロジン、ジメタジン、ジメタジン 塗膜液、ジメタジン乳膏、ジメタジン乳膏、ジメタジン 塗膜液、高血圧、骨粗鬆症、疼痛 現病歴:脳梗塞、高血圧、骨粗鬆症、疼痛 不明:1回目、2回目接種では有効事象はなく、また接種当日も パトナム等以上はなかった。 ①回目接種後、尿閉、低体温の報告。バタル は体温37.4度、SpO ₂ 97%を示す。 ②分かかった。脚・腰痛に異常所見なく、ワクチンによる 影響を考え、解熱剤で対応。同日夜間、低体温素アシンパ 全薬使用後40度の高熱を認めた。③イタヒーは、体温 40.1度、呼吸数24回/分、SpO ₂ 88%を示す。 ④たまたま、体温は正常、腰痛も軽減された。尿閉と呼吸困難の の判断でカルテナールを薦められ、その後軽減。抗生物加 療を受けた。その後容態が急速に悪化し、転院され、その後死 亡。死因に至る詳細は不明。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~ 4/17)後に報告された内容))	尿路感染 尿閉 呼吸不全 発熱 心房細動 頭痛	心電図モニター、 心エコー、血液検 査、尿培養、CT 検査 (~5/13の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(~4/17)後 に報告された内 容))	評価不能	有(尿路感染 症)	γ	尿閉、尿路感染症との記載あり。因果関係は不明。 ※~10/27から変更なし。	γ	尿閉、尿路感染症との記載あり。因果関係は不明。 ※~1/26から変更なし。				
1592	37歳	女	2022年3月23日	2022年3月25日	FN2727	3回目	1回目接種:FC0947、2021/07/20、2回目接種:(ヨミ ナナイ、FD0548、2021/08/17)、インフルエンザワクチン 基礎疾患:慢性麻痺、知能障害、てんかん、重症失禁、便祕 既往歴:アレルギー:カゼinate、アレルギー:花粉、アレルギー: ラウラシン、アラカシ、バジン、強化グリセリウム ミヤガム、大連赤道、アラカシ、カナダジエ 発熱発疹の歴史あり、アブルギーなし、最近1ヶ月以内のワク チナーカー接種歴あり、くしゃみで抗生物質内服、徐々状況はほとんど 自転車摔倒あり。 3回目接種日の食事時に嘔吐し、食事摂取不能となった。活 発したかった。接種2日前から嘔吐、嘔吐後腹痛、嘔吐後腹痛 感覚あり、同夜夜間も嘔吐感覚あり、深夜から四肢冷 感り、心拍上昇していた。接種2日前未嘔吐以降、腹部膨満 感覚あり、心拍・呼吸数の増加、腹部膨満の感覚を認めた。接種2 日前から嘔吐感覚あり、嘔吐後腹痛感覚あり、嘔吐後腹痛 感覚が、改善なく、嘔吐先へ死亡を確認。嘔吐CTで腸管穿孔を認め た。 (~6/10の情報に基づく)	消化管穿孔 肺炎 脳炎 脳梗塞	死亡時画像診断 (CT)(腸管穿孔 を認める) (~6/10の情報に基づく)	不明 →評価不能 (~6/10の情報 に基づく)	有(ワクチン接 種後の体温変 化によるイレウ ス症状)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1593	92歳	女	2022年2月22日	2022年4月8日	FK0108	3回目	基礎疾患:慢性心不全、慢性心房細動、II型糖尿病。 慢性心不全:慢性心房細動の併存はあるが、コント ロール不良。併存疾患:II型糖尿病、ビゾロロカルフルテ ンジラソール、トランサント、フルオリ、マグニミット、リジ ンブル 3回目接種2日後から両側下肢浮腫を認め、徐々に増 悪した。接種3日後から気分が伏せる感覚を認めた。 入院:入院後、心筋梗塞の心電図所見認め、心筋梗塞 と診断中。両側の胸水を認め、慢性心不全の急性増悪 と判断した。入院時、NT-proBNPは23,922と著明高値 であった。頻脈に対してペルノリルを使用して改善。慢 性心不全増悪に対して薬物投与にて改善傾向であった 。経口摂取不良が継続した。経管栄養も考慮された が、経管栄養が困難と判断され、経鼻栄養が選択され て、含めて家族と相談し、選択された。経鼻点滴及び 可能な範囲での経口摂取で治療継続した。接種45日 後、意識レベル低下、死亡。 (~5/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~ 4/17)後に報告された内容))	下腿浮腫、食欲不振、慢性心不全 の急性増悪 状態悪化	胸部レントゲン、 血液検査、胸部 CT	開闢あり	有(慢性心不全 の特病あり、定期 通院加療中であ る)	ワクチン接種後の臨床経過は慢性心不全の悪化である。 時間的な関係からは因果関係は否定できないものの、病 態を考慮するとワクチン接種と心不全増悪の因果関係は 不明であり偶発的なものであると思われる。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後の臨床経過は慢性心不全の悪化である。 時間的な関係からは因果関係は否定できないものの、病 態を考慮するとワクチン接種と心不全増悪の因果関係は 不明であり偶発的なものであると思われる。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												資料番号	症例No						
1609	97歳	女	不明	不明	不明	不明 -3回目 (~6/10の 情報に基づ く)(集計・ 専門家評 価対象期 間(~ 5/15)後に 報告された 内容))	集団接種会場でワクチン接種を受け、帰宅後に急性心筋梗塞で死亡した。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	心筋梗塞発症前の心機能評価など基礎疾患の情報が不明。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋梗塞発症前の心機能評価など基礎疾患の情報が不明。 ※~1/26から変更なし。			
1610	61歳	女	2022年4月21日	2022年4月22日	FN9605	3回目	セフルム系抗生素アレルギー歴あり うつ病で抗不安薬、抗精神疾患の服用あり、慢性肝炎既往があり内服薬服用中 3回目接種翌朝から38度の発熱あり。しんどそうにしていて、午前8時45分に一時的に意識欠損して倒れていました。呼吸困難、嘔吐などの一人称現象を訴えました。救命措置した。救命接種接種時、心肺停止状態であつた。搬送後、心肺蘇生法を継続し、アドリナリン注射1mg、6本投与も改善なし、正午過ぎに死亡確認。解剖を進めるも家族としては希望されなかつた。	不詳の内因死	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1611	67歳	女	2022年2月6日 (~7/8の情報に 基づく)	2022年4月26日	不明 -T0595	3回目 (~7/8の情報に 基づく)	痙攣・両側白内障手術・骨粗鬆症・輸血・喫煙歴あり 2022年2月6日又は2月7日に、3回目接種。2月6日から発熱しながら解熱せず受診。成人発症スチール病の診断、フレニゾンコラーゼトリスマップを投与する治療、経過の中、サイトガロウイルス感染をきたした。肝炎の疑いあり、4月22日当院医療機関へ搬送。意識障害あり、頭部CT撮像にて脳出血併発が判明。その後他界された。 (~7/8の情報に基づく)	悪性リンパ腫 スチル病 サイトメガロウイルス感染 肝不全 (~9/2の情報に基づく)(集計・専門 家評価対象期間(~8/7)後に報告 された内容))	凝血異常、発熱、サ イトメガロウイルス感染 肝不全 (~9/2の情報に基づく)(集計・専門 家評価対象期間(~8/7)後に報告 された内容))	頭部CT_剝離 脳梗塞 食道胃十二指腸 内視鏡検査_脳 腫瘍 凝血異常 脳出血 発熱	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
1612	62歳	女	2022年2月11日	2022年4月9日	不明	3回目	<p>薬・食べ物・その他製品にアレルギーなし。その他病歴なし。併用薬なし。</p> <p>2021年7月と8月にコミナティを接種し、大きな副反応なし。</p> <p>9回目接種後微熱を発症した。接種6日後、手と肘の後に赤い紅斑を発症した。椅子から立ち上がるのが困難になり始め。接種13日後、指の腫れが悪化し、救急外来を受診。CTで間質性肺炎と診断された。接種19日後に、手と肘の両方にコトロン微瘍、手のひらに逆ゴトローブ模様、爪周囲紅斑、筋肉痛、抗MDA5抗体陽性を認め、皮膚筋炎と診断された。低酸素血症(最高値100%)と低体温(36.5°C)を認めた。抗GAD抗体(225.8U/ml)が陽性で、線維筋痛症と診断された。</p> <p>皮膚筋炎性間質性肺炎、低酸素血症、1型糖尿病、脳梗塞(～10/25の情報に基づく)</p> <p>皮膚筋炎性間質性肺炎に対して、ステロイド、シクロホスホドーム静注療法、タクロリムスの治療を受け、血漿交換療法も行った。ワクチン接種前の時点ではCOVID-19診断されず。接種後40日に脳梗塞を発症。接種5日後呼吸不全で死に、死因は間質性肺炎でした。</p> <p>(～10/25の情報に基づく)</p>	<p>間質性肺炎</p> <p>呼吸不全</p> <p>皮膚筋炎</p> <p>低酸素血症</p> <p>1型糖尿病</p> <p>脳梗塞(～10/25の情報に基づく)</p>	<p>不明</p> <p>→CT、血液検査</p> <p>(～6/10の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～5/15)後に報告された内容)</p>	<p>不明</p> <p>→CT、血液検査</p> <p>(～6/10の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～5/15)後に報告された内容)</p>	<p>不明</p> <p>→CT、血液検査</p> <p>(～6/10の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～5/15)後に報告された内容)</p>	<p>γ</p>	<p>(コメント無し)</p> <p>※～10/27から変更なし。</p>	<p>γ</p>	<p>(コメント無し)</p> <p>※～1/26から変更なし。</p>						資料1-2-2-1	18176
1613	81歳	女	2022年2月24日	2022年3月23日	FK0595	3回目	<p>パーキンソン病(2010年～、2019年1月15日から入院、パーキンソン病のために全臓器状態)、認認、脳梗塞</p> <p>3回目接種翌日以後、左下肢(足部筋～足趾)に疼痛を発現し、紫青色に色調変化が出現した。左膝蓋窩動脈圧迫で触知できなかつた。ABI(足閉塞上腕圧縮比)は、測定不能であった。(右は1.08で基準値内)。超音波検査では左膝蓋窩筋内に血栓が認められ、急性下肢動脈閉塞と診断された。疼痛緩和のため、アセチルセトキノンを投与。左下肢の血流改善にて右側の上界より、左側の疼痛が緩和されたため、セファゾリン点滴を開始した。接種12日後、メロペネムに変更した。下肢皮膚の改善が得られたなかつた。接種後14日後、左下肢の皮膚を剥離。足先までの血行再建が実現した。左脚の状態が良くなり、脚で切断した。その後(日付記載なし)、誤嚥性肺炎を併発した。</p> <p>(～6/10の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～5/15)後に報告された内容)</p>	<p>誤嚥性肺炎</p>	<p>誤嚥性肺炎</p>	<p>下肢超音波検査(左膝蓋窩筋間に血栓あり)、ABI検査、血液検査、細菌培養(左足趾浸潤液よりMRSA 3+)、Covid-19 抗原検査(陰性)</p>	<p>評価不能</p>	<p>無</p>	<p>γ</p>	<p>(コメント無し)</p> <p>※～10/27から変更なし。</p>	<p>γ</p>	<p>(コメント無し)</p> <p>※～1/26から変更なし。</p>						
1614	75歳	女	2021年8月(日付不明)	不明	不明	2回目	<p>遠隔転移を伴う乳がん、乳がん手術(2019年12月)、化学療法あり。</p> <p>2回目接種14日後に、紫斑が発症し、IgA血管炎と診断された。</p>	<p>ヘルツ・シェーンライン紫斑病(IgA 血管炎)</p>	<p>ヘルツ・シェーンライン紫斑病</p>	<p>上部消化管内視鏡検査(十二指腸多発びらん)、病理学的検査(粘膜下層に細胞浸潤)、免疫組織染色(リード死や好中球浸潤を認めた)、皮膚生検(真皮浅層から中層の血管に好中球浸潤や血管壁破裂)、免疫組織染色(リード死を認めた)、蛋白増加(原代細胞白/クレアチニン比:6.9g/gCr(治療前3.6g/gCr))</p>	<p>不明</p>	<p>不明</p>	<p>γ</p>	<p>接種日の進行乳癌に対する治療およびその影響による免疫能、全身状態が不明。</p> <p>※～10/27から変更なし。</p>	<p>γ</p>	<p>接種日の進行乳癌に対する治療およびその影響による免疫能、全身状態が不明。</p> <p>※～1/26から変更なし。</p>						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
1620	80歳代 ～83歳 (~6/10 の情報 に基づく (集計・ 専門家 評価対 象期間 (~ 5/15)後 に報告さ れた内 容))	男	不明	2021年9月 ～2021年7月2日 (~6/10の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(~5/15)後 に報告さ れた内 容))	不明	2回目	基礎疾患: 高血圧、高脂血症、狭心症 2回目接種翌日、下痢、発熱により搬送された。改善して退院(入院日数不明)したが、翌日突然死した。 原因不明であった。 (~7/8の情報に基づく)	不明	不明	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1621	80歳代 ～83歳 (~7/8 の情報 に基づ く) (~7/8の情報に に基づく)	女	不明 ～2021年7月6日 (~7/8の情報に に基づく)	不明 ～2021年7月25 日 (~7/8の情報に に基づく)	不明	不明	病歴: 認知症、糖尿病、骨粗鬆症 ワクチン接種後、発熱、呼吸困難により病院へ搬送された。 (~7/8の情報に基づく)	敗血症 呼吸不全 多臓器機能不全症候群	敗血症 呼吸不全、多臓器不全 (~7/8の情報に基づく)	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	
1622	35歳	女	2022年2月25日 (~9/5の情報に に基づく(集計・ 専門家評 価対象期 間(~10/後 に報告さ れた内 容))	FL7646	3回目	2022年3月29日 ～2022年3月28 日 (~9/5の情報に に基づく(集計・ 専門家評 価対象期 間(~10/後 に報告さ れた内 容))	△も膜下出血	△も膜下出血	CT	不明	無	γ	2/27の頭部CTで右内頸動脈破裂による△も膜下出血を放 血、血圧記載なし ※～10/27から変更なし。	γ	2/27の頭部CTで右内頸動脈破裂による△も膜下出血を放 血、血圧記載なし ※～1/26から変更なし。		
1623	43歳	女	2022年3月17日	2022年4月4日	FN9605	3回目	甲状腺機能低下症で投薬中。軽いめまいにてメリス ロ服用。 3回目接種後、帰宅し仮眠。その後倦怠感訴えあるもの大きな体温変化無く経過(平時通りではな かったとのこと)。接種翌日朝、いつも起きてくる時刻 に起きてこなかつた。30分後、部屋から大きめの物 音がいたため見に行くと、腹臥位で倒れていた。反応 無いけれど救急車を呼んで救急隊現着時心肺停止状態 であった。	不明	不明	評価不能	有(常用薬の副 作用やワクチン との相互作用 等)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1624	77歳	男	2022年5月7日	2022年5月9日	FN2726	3回目	病歴: 高血压、高脂血症、逆流性食道炎 併用薬: ニコスピリル、イルベサルタム、バルモディ ア、ゼンニア、ネキシラム 蓋帯膜症: ハーフカーブ	急性心不全 心不全	急性心不全 心不全	不明	評価不能	不明	γ	剖検は実施されず、死亡時画像診断もなく、死因につい て心不全と断定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	剖検は実施されず、死亡時画像診断もなく、死因につい て心不全と断定できない。 ※～1/26から変更なし。	
1625	69歳	女	2022年3月15日	2022年4月13日	不明	3回目	3回目接種11日後に食切れ。接種13日後に血痰あり、接種14日後に咯痰。重篤な低酸素血症、XP-CT にてスリガラス多量認明性肺炎として入院。入院後、抗MDA5抗体陽性が判明し、若干の皮膚所見 も見られることより、筋無症候性皮膚筋炎、間質性 肺炎合併例として、ステロイド+ハラス療法、エンドキ サン+ハラス療法、シクロスボリノ投与、HFNC(高流 量湿カニュラ療法)、人工呼吸管理を行なうも、効 果に乏しく、接種24日後に死亡した。	皮膚筋炎 間質性肺炎	X線、CT	評価不能	有(入院後、抗 MDA5抗体陽性 が判明)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
																	資料番号	症例No			
1630	87歳	男	2021年5月26日	2021年6月19日	FA5829	1回目	入院中(癌性医療病棟)。ADL自立度は、わなきり。肺下臓塞があり、嚥下食を摂取している。 1回目接種翌日の昼食及び夕食、接種2日後の朝食の摂取不良。接種翌日に肺炎を発現。接種24日後死亡。 (~7/8の情報に基づく)	不明 → 脳膜性肺炎、食事摂取不良 (~7/8の情報に基づく)	誤嚥性肺炎 状態悪化	不明 → CT(頭頸部肺 炎、左S6肺炎像) (~7/8の情報に基づく)	評価不能	無	γ	ワクチン接種前の症例の病態や死亡時の状況に関する情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種前の症例の病態や死亡時の状況に関する情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。					
1631	82歳	女	2022年1月28日	2022年4月8日	FJ5929	3回目	2022年2月中旬より咳。3回目接種34日後、受診し、間質性肺炎として入院。接種41日後に軽院、呼吸状態悪化あり。接種42日後に軽院。ストローピルス風呂、抗腫瘍投与など行うも病状悪化。接種70日後に死亡。	間質性肺炎	間質性肺炎	不明	評価不能	不明 (他要因の 関与は否定) されないが、他に 明らかな原因は 見つかっていない い)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1632 →報告者に より取り付け	70歳	女	2022年3月8日	2022年5月	FL1839	3回目	乳癌の手術歴があり、フォローアップで医療施設を受診しているようであった。 3回目接種約2ヶ月後に死亡。患者が診察券を持っていたため、警察から連絡があった。警察によると、脳梗塞とのこと。	脳梗塞	脳梗塞	不明	間違なし	不明									
1633	61歳	女	不明	不明(接種10日 後)	不明	不明 [回数 (~1/2022 横線に基 づく)]	文献報告に基づく症例。 接種10日後発熱、6日後ショック、10日後死亡。死因：劇性心筋炎。 剖検(心筋は、不均一な色変化を示した。両心室の膜及び弹性性的低下)、骨髄生検(血球食食)、組織学的検査(凝固性死、心筋炎はリシン球と組織球後位の高度な炎症細胞浸潤によって充満しており、上記の炎症細胞に加えて、好中球の浸潤と核碎が顕著だった)、リバースキヤン(血球食食)	劇症型心筋炎	心筋炎	解剖、骨髄検査、 組織学的検査、リ ンパ節スクリヤン	不明	不明	γ	心筋炎は自然発生することも知られている疾患であるため、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは無関係に発生した心筋炎なのかを鑑別することは困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎は自然発生することも知られている疾患であるため、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは無関係に発生した心筋炎なのかを鑑別することは困難である。 ※~1/26から変更なし。					
1634	88歳	男	2022年3月1日	2022年4月13日	不明	3回目	病歴：アルツハイマー型認知症、高血圧、白内障、線内障、脳梗塞既往。臍絆ヘルニア、食道ポーラー、肺気腫、心肥大(内服治療終了)、喫煙歴なし、飲酒歴あり 併用薬：アムロジピンOD、カンデサルタンOD、ドネペジルOD、デュロキセチン、デニゴ、オランザピン、クラチナ ⑤回目接種14日後午後、体温38.0℃、酸素飽和度98%を戴り、呼吸苦なし。アセトアミノフェン坐剤を摂入、夜、体温37.1℃、酸素飽和度98%を戴なし、食事拒否。接種42日後午前、体温36.7℃、バキヨント・服用開始、SARS-CoV2 PCR検査で陽性。接種43日後夕方、両手足冷汗あり、酸素飽和度92%。同日夜、革新的車輪のまま心肺停止の状態。死亡確認。	COVID-19	COVID-19	血液検査、 SARS-CoV-2 PCR検査(陽性)	不明	不明	γ	COVID-19に罹患したが、直前のSpO2は92%であり、かつ、車椅子に乗ることができた状態であったため、死亡がCOVID-19によるかどうかは不明であろう。他の情報がない。 ※~10/27から変更なし。	γ	COVID-19に罹患したが、直前のSpO2は92%であり、かつ、車椅子に乗ることができた状態であったため、死亡がCOVID-19によるかどうかは不明であろう。他の情報がない。 ※~1/26から変更なし。					
1635 →他の新型 コロナウツ ン(マイク ル・バックス) の事例である ことが判明し たため削 除。 (~7/8の情 報に基づく)	86歳	女	不明	不明(接種の11 日後)	不明	2回目	文献報告に基づく症例。 10年前慢性リバ性白血病を発症したが、状態安定していた。 2回目接種7日後、胸痛で受診した。心電図上ST上昇認めたが冠動脈に不安定病変なかった。左室壁運動障害を認め、駆出率43.7%であった。接種11日後死亡。 血性心液が胸腔に貯留し、左室壁を中心として広範囲に心筋細胞脱落、マクロファージやTリンパ球の浸潤を認め、心筋炎が考えられた。	心筋炎、ウイルス性心筋炎(一般的なウイルス性心筋炎であった可能性は否定できない。)	心筋炎 ウイルス性心筋炎	解剖、左室血管 造影、心電図	不明	不明									

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
1636	80歳	男	不明	不明	不明	2回目	文献報告に基づく症例。 既往歴：糖尿病、高血圧、左室肥大（左室壁運動低下が認められた）、脳出血率（33.7%）、心電図（左室前枝ブロックが認められた）、病理学的検査（血性心液液貯留が認められた）。左室壁を中心として広範囲に心筋細胞脱落、マクロファージやTリンパ球の浸潤を認め、心筋炎が考えられた） SARS-CoV-2検査（陰性） 発熱、頭痛を主訴に来院。炎症反応高値、差別異常があった。重篤な臨床経過を疑って加療するも死後5日で死亡。（～7/8の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～6/12）後に報告された内容））	心筋炎 ウイルス性心筋炎 心不全	心筋炎 ウイルス性心筋炎 心不全	解剖、左室造影、心電図、SARS-CoV-2検査、血液検査、血清・尿検査、心臓超音波検査 （～7/8の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～6/12）後に報告された内容））	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			
1637	53歳	男	2021年8月31日	2021年9月14日	不明	2回目	病歴：併用薬：報告なし 既往：症候性てんかん、カルニチン欠損症、慢性副鼻腔炎、過度性鼻炎、便秘、低ナトリウム血症、甲状腺機能低下、外傷性脳梗塞、喉頭瘤出、慢性呼吸不全、顎蓋性肺炎 併用薬：ハリコロナトリウム、カルボシステイン、ラクソフラン、カルボナトリウム、ロスロシン、アラビアジン、ビニスルフラートナトリウム、塩化カルドウム、チラシジム 2021年8月10日に回目、2021年8月11日に回目を接種した。その後、胸水の増加が見られた。接種10日目に胸水、多呼吸、差熱が認め、細菌性肺炎の疑いで抗生素投与。接種10日目には接種部位内及び周囲部に皮下出血を認めた。抗生素を追加してロコモジリゾナ製剤を投与したが、気管からの大出血が疑い、2回目接種の14日後に死亡した。（～7/8の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～6/12）後に報告された内容））	胸水 肺炎 急性呼吸不全	胸水 肺炎 急性呼吸不全	不明 →血液検査、尿検査、硝酸イミダゾール類似物質PCR検査（陰性） （～7/8の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～6/12）後に報告された内容））	不明 →評価不能	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			
1638	83歳	女	2022年5月23日	2022年5月29日	FR4768	3回目	2021年10月18日1回目接種後に微熱37.7°C、2021年11月8日2回目接種時特記事項なし。 既往歴：原発性胆汁うっ滞性肝硬変、腎機能低下、血栓治療、補助透析充填、電解質調整、利尿、利尿併用薬：アミノ酸、内服、ヘリコ、ブドウ糖、ビタミンC、タミノNOS、塩化ナトリウム、アスパラカルギン、プロセド、ウルソデオキシコール酸、スピロアミノ酸 3回目接種当日は特に問題無く経過。接種翌日朝で38.6°C、左上腕内側接種部位の痛みと嘔吐あり。その後、発熱が継続し、食事は普段より摂取が減っていた。発熱に対し、解熱剤使用。意識は清明。接種3日後、肺炎（細菌性）を發現。接種4日後夕方、SpO ₂ 低下。接種5日後、朝発分離熱も肺炎確認で抗生素使用。嘔吐もあり。利尿剤投与。夕方よりSpO ₂ 低下。接種6日未明、死亡確認。（～8/5の情報に基づく）	肺炎 細菌性肺炎	肺炎 細菌性肺炎	不明	関連あり	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
1639	63歳	女	2022年4月21日	2022年4月22日	FR4768	3回目	予診票での留意点は詳細不明 病歴・既往歴調査 併用薬：ペルソナ、アーテン、ビーゼットシー、リーマス、コンドミン、デバケンR、酸化マグネシウム、アミノ酸点滴 3回目接種当日夜の電話では特に体調も悪くないで ない。これ以降電話に出す、接種3日後にイレで 死んでいたところを見た。接種翌日午前頃の死亡 と推定された。 接種4日後で、行政解剖。脂肪肝、肝線維症あり。血 中から向精神薬が検出された。微量であり、死の 所見以外死因となる疾患、外因が指摘できなかつ た。 状況からアフラキシーショックを考えにくいが、心 筋炎、心膜炎、心栓症の所見は明らかでない。その 他の明らかに死因と言える所見なし。 (~7/8の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~6/12)後に報告された内容))	急性心機能不全	急性心不全	解剖・血液検査、 CT	評価不能	無(死因となる 病気、外因が指 摘できない)	γ	(コメント無し) ※~1/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1640	16歳	女	2021年8月11日	2022年2月	FD0889	1回目	病歴：小児期扁桃体肥大で人工呼吸器管理 (生後3か月頃、呼吸器起作用、人工呼吸器、胃ろう造設術後、尿カテーテル留置)。もともと体調はよくなかった。 重症心身障害児者、カルニチン欠乏症、便祕、てんかん発作 接種前(1か月前)より、排糞を生じ、膀胱容量を認めるこ とがあった。全身状態不良による腸管機能不全となっ ていた。 併用薬：リザベン、ミヤセム、ビタミンB6、オリガーザル、ダ ントン、アラカルト、アラカルト、アラカルト、アラカルト 、アラカルト、アラカルト、アラカルト、アラカルト、アラカルト 、モヒコール、テルホリ、バクタ、クラシジード 2021年8月11日(回数接種、接種)日から、胸水の増加 や炎症反応高値あり(感染先兆が認められ、アブナイアント)。 アブナイアントのため、接種後1ヶ月間は接種が 延期された。腹痛意識、能動性運動を呈現して一旦経过了 ものの、接種後1ヶ月後には消化不良(消化管機能不全: 腸痙攣)となり、尿路感染や肺炎などの感染を発回した。 2回目接種は受けられませんでした。 接種後も、急激な体重減少。その後、敗血症を起こし し腎機能不全を起こし軽症、軽症先で一旦状態は落ち着いたが、 再度尿路感染を起こしていました。 2022年2月(接種188日後)亡くなった。	原因不明の死亡、胸水	不明	不明	評価不能	有(現疾患によ るもの、感染等)	γ	原病の進行による死亡とも考えるが、情報が不足して いる。 ※~1/27から変更なし。	γ	原病の進行による死亡とも考えるが、情報が不足して いる。 ※~1/26から変更なし。					
1641	76歳	男	2021年6月29日	2022年3月7日	FA5765	2回目	2019年9月頃から腰背部脊柱管狭窄症のため歩行器が 必要であるが症状は安定していた。2019年9月に 転倒したことがあり、上下肢筋力低下が進んだ ため、10月13日受診。上下肢の近位筋筋力低下で PR3ANCA陽性であった。脊椎のMR画像に変化はな かった。症状の進行が認められ2月4日に入院。この 時点では自力歩行可能だった。2月10日、臥床から 起きられない。四肢筋力低下、四肢腱反射低下、 深部腱反射亢進が認められた。2月11日、呼吸困難 進歩。呼吸困難が急速に悪化。呼吸困難、呼吸停止、 意識障害が出現した。2月12日(接種251日後)、 呼吸筋麻痺による心不全で死んだ。 ステロイド開始前の採血でリンパ球減少症とフェリチン 高値を認め、ワクチン副反応疑い症例(高額度に認 められる異常を認めた)。2月からの急性増悪は変性 疾患としては説明困難で、PR3ANCAとの関連を示 唆すると考えられた。	抗好中球細胞質抗体陽性 血管炎 リンパ球減少症 呼吸不全 呼吸麻痺	血管炎 呼吸不全 呼吸麻痺	血液検査、MRI	関連あり 不明	γ	(コメント無し) ※~1/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	資料番号	症例No					
1642	86歳	男	2022年2月28日	2022年4月15日	FM3289	3回目	LV diffuse hypo(左室びまん性低収縮)、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁閉鎖不全症で外来フォロー中。3回目接種12日後、数日前からの食欲不振を主訴に近医受診し、レントゲン撮影にて心拡大、心不全と診断され、レントコントロールのためメイテーにて入院。22日後、食欲不振あり臨時受診、血管内脱水認め、補液後帰宅。接種28日後、食欲不振、ふらつきありで受診。胸部CTで心拡大、心不全傾向認め、同日入院となるも、積極的な精査加療の希望なく補液のみ継続。全身衰弱進行し、接種46日後永眠。	慢性心不全	慢性心不全	胸部CT	関連なし	有(慢性心不全)	γ	食欲不振の精査がされておらず、情報不足である。 ※～10/27から変更なし。	γ	食欲不振の精査がされておらず、情報不足である。 ※～1/26から変更なし。					
1643	91歳	女	2022年3月10日	2022年3月15日	FL7646	3回目	糖尿病、認知症があり在家で家族と生活 3回目接種後、糖尿病の体調不良を訴えていたとのこと。 接種4日後、いつも通り食事を済ませ、接種5日後朝、起床してこないので、家族が見見した。死体検査実施、窒息、出血などの所見なし。	不明	不明	検視	評価不能	有(糖尿病、認知症があり、在宅で家族と生活)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1644	79歳	男	2022年5月25日	2022年5月27日	不明	不明	病歴：糖尿病、脂質中脳卒中の発症きっかけに、在宅医療を受け始めた。在宅医が患者を訪問した際に、コミナーティを患者に投与した。接種当日、高熱。接種2日後死亡。	高熱	高体温症	不明	不明	不明	γ	高熱(高体温)のみの情報ではワクチン接種との因果関係の評価は不可能である。在宅医の診療録の戻歴、身体所見、臨床診断が提供されていれば判断の補助にはなると考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	高熱(高体温)のみの情報ではワクチン接種との因果関係の評価は不可能である。在宅医の診療録の戻歴、身体所見、臨床診断が提供されていれば判断の補助にはなると考える。 ※～1/26から変更なし。					
1645	60歳代	不明	2021年	2021年	不明	不明	製造販売業者のコールセンターに対し、ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの。 ワクチン接種後に亡くなった。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1646	50歳代	不明	2021年	2021年	不明	不明	製造販売業者のコールセンターに対し、ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの。 ワクチン接種後に亡くなった。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1647	40歳代	不明	2021年	2021年	不明	不明	製造販売業者のコールセンターに対し、ワクチン接種後の死亡事例として報告されたもの。 ワクチン接種後に亡くなった。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1648	83歳	男	不明	不明	不明	不明	病歴：COPD ワクチンを接種し、高熱とC-反応性蛋白(CRP)上昇を経験してのり入院、誤嚥性肺炎で死にした。入院後の詳細情報は不明。	誤嚥性肺炎 誤嚥性肺炎、高熱 異常高熱	誤嚥性肺炎	血液検査	不明	不明	γ	誤嚥性肺炎なのであればワクチン接種が関連した可能性は低い。しかし、ワクチン接種日、肺炎発症日、死亡日のいずれも不明瞭なため、ワクチン接種との関連を評価するの不可能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	誤嚥性肺炎なのであればワクチン接種が関連した可能性は低い。しかし、ワクチン接種日、肺炎発症日、死亡日のいずれも不明瞭なため、ワクチン接種との関連を評価するの不可能である。 ※～1/26から変更なし。					
1649	80歳代	女	不明	不明	不明	1回目	基礎疾患：成人発症スチル病、免疫抑制剤療法併用薬：アクテムラ、メソレキセード 死亡日についてでは家族から知らされたため不明。1回目接種後、腹痛を訴えて消化器内科を受診。サイトメガロウイルス腸炎が疑われた。イレウス合併により死亡した。 死因はサイトメガロウイルス腸炎。本剤を接種したことで、サイトメガロウイルスが活性化したことが原因であると考えられる。	サイトメガロウイルス性腸炎 サイトメガロウイルス性腸炎、イレウス イレウス	サイトメガロウイルス性腸炎	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無	専門家による評価【令和6年1月26日時点】	専門家による評価【令和6年10月25日時点】	資料番号	症例No						
1650	63歳	男	2022年4月5日	2022年6月3日	FN9605	3回目	既往歴：乾性咳嗽、痰内障、過去の副作用歴・労作性呼吸困難、間質性肺炎 併用薬：タブロス、アイファン 2021年9月8日、1回目接種(コシナテイ・FF9944)、2021年1月29日、2回目接種(コミティ・FJ1763)、2021年1月26日接種後3回目間質性肺炎の疑いが指摘されたが、病院を受診せず。 3回目接種後、体温40度、寒熱、關節痛、筋痛、倦怠感などの症状があつた。病院を受診しなかった。翌日、仕事で勤務した。接種後36日間、CT検査により、UIP型間質性肺炎を認めたが、低度炎症はなく慢性増悪が肯定的であつた。 接種43日後、多臓器筋肉痛、筋萎縮主訴にてMDA-ANCA陽性と診断され、MPO-Antibody陽性的多発血管炎の可能性と診断された。MPO-Antibody陽性の間質性肺炎が予々存在し、ワクチン接種後に全身倦怠感が顕著化した病変と考えられた。 接種53日前に咳痰增多と呼吸困難出現。接種53日後には呼吸困難と咯痰增多、すなわちアストマ・急性呼吸不全、肺胞浸潤、低酸素血症、肺影影、肺浸潤後に緊急入院の後に、急速に呼吸不全が進行し、移植59日後に亡くなった。死因は、血管炎、咯痰、間質性肺炎、肺胞出血。 (～10/27の情報に基づく)	血管炎 咯痰 急性呼吸不全 間質性肺炎 肺胞出血 顕微鏡的多発血管炎	CT、血液検査	関連あり	無	γ	既往歴に乾性咳嗽とあり、発現日はワクチン接種前となつてゐるが、この情報が、間質性肺炎を有していたことを意味するかどうかは不明である。ワクチン2回目接種後より症状が発現し、3回目接種後、急激に増悪していることから、ワクチンの影響が疑われる。接種前の患者情報の詳細が得られれば、より可能性は高まるが、現時点では情報不足で判断できない。 ※～1/26から変更なし。	γ	既往歴に乾性咳嗽とあり、発現日はワクチン接種前となつてゐるが、この情報が、間質性肺炎を有していたことを意味するかどうかは不明である。ワクチン2回目接種後より症状が発現し、3回目接種後、急激に増悪していることから、ワクチンの影響が疑われる。接種前の患者情報の詳細が得られれば、より可能性は高まるが、現時点では情報不足で判断できない。 ※～1/26から変更なし。						
1651 ※No.381と 同一の症例 につき、 No.381に統 合せた場合	90歳 ～95歳 位	男	不明	不明	不明	2回目	文獻報告に基づく症例。 過去の薬剤歴：ペムダムスチン、リツキシマブ(ステンシル)、レムニズマブ(リムザイ)にて治療を受けた後、癌細胞が脳内に転移した。入院の約1ヶ月前に実施されたPET/CTにより、リムザイ療法中の日射学的完全奏効を確認。それ以後の再発の見見はなかった。 2回目接種11日後熱、接種21日後、状態悪化のため、救急搬送。到着後脳素溶液度30%のドーピング(ドーピングプロトコル)にて治療開始。低酸素血症のため、非創換気の高濃度呼吸法が必要となりた。接種30日前、酸素レベルが突然低下し、気管挿管が必要になった。接種37日前後、抜管後、気管及び急性呼吸窮迫症候を発現。接種42日前後に亡くなられた。	血栓性血小板減少性紫斑病 血栓性血小板減少症紫斑病(TTP 疑い) 肺出血	血液検査	不明	不明										
1652	70歳代	男	不明	不明	不明	2回目	文獻報告に基づく症例。 過去の薬剤歴：ペムダムスチン、リツキシマブ(ステンシル)、レムニズマブ(リムザイ)にて治療を受けた後、癌細胞が脳内に転移した。入院の約1ヶ月前に実施されたPET/CTにより、リムザイ療法中の日射学的完全奏効を確認。それ以後の再発の見見はなかった。 2回目接種11日後熱、接種21日後、状態悪化のため、救急搬送。到着後脳素溶液度30%のドーピング(ドーピングプロトコル)にて治療開始。低酸素血症のため、非創換気の高濃度呼吸法が必要となりた。接種30日前、酸素レベルが突然低下し、気管挿管が必要になった。接種37日前後、抜管後、気管及び急性呼吸窮迫症候を発現。接種42日前後に亡くなられた。	COVID-19	COVID-19	血液検査、 PET/CTスキャン、 SARS-CoV2 PCR検査、全ゲノムシーケンス解析	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1653	87歳	男	2022年2月4日	2022年6月2日	不明	3回目	基礎疾患等：高血圧、高コレステロール血症、前立腺肥大、慢性食道炎、コレステロール高値 併用薬：アムロジン、ロスマタサン、ナフドジル、セルカントン、ネコシウム 2021年8月まで自白血球数含め血算は正常、その後新型コロナワクチン3回接種、3回目接種後、特に自觉症状はなかったが、前回接種から半年以上経過したため(3回目接種後、約1ヶ月)採血検査したところ顆粒球減少を認めた。その後他の血液内科紹介、接種約4か月後死去。 2022/03/08(ワクチン接種1ヵ月3日10時間後)、血清は白血球減少症を発現した。2022/06/02、白血球減少症の結果は死亡にてであった。(～4/28の情報に基づく)	骨髓異形成症候群 骨髓異形成症候群疑い、白血球減少症 白血球減少症	血液検査	関連あり	無	γ	MDSとしてのデータ不足。 ※～10/27から変更なし。	γ	MDSとしてのデータ不足。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT										
1654	96歳	女	2022年5月27日	2022年6月7日	FM7534	1回目	病歴：発症用候群、誤嚥性肺炎、老衰、嚥下障害、経鼻胃管栄養による長期入院中。要介護度4以上の状態。 既往歴：(1回目接種翌日)嘔吐、発熱(36°C)、酸素飽和度低下を表現し、酸素投与を受けた。接種3日後、胸部X線所見にて、誤嚥性肺炎が認められた。 (～8/5の情報に基づく)	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	胸部X線(右中から下肺野に誤嚥性肺炎像が認められた。)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1655	35歳	女	2022年5月27日	2022年5月29日	不明	不明	既往歴：(不安障害)に罹り精神薬は多く服用していた様子。 既往歴：(1回目接種翌日)嘔吐、発熱(36°C)、酸素飽和度低下を表現し、酸素投与を受けた。接種3日後、胸部X線所見にて誤嚥性肺炎が認められた。接種2日後、自宅帰宅で転倒、その後倒立位で戻れず、20分間意識消失が認められる様子。その後、自宅で約1分間意識回復したが、再び嘔吐、呼吸困難が現れ、初発歩行不能、45分後、心肺蘇生法開始。47分後、現地到着。52分後、収容。58分後、病院着。89分後、死亡。 既往歴：心電図検査を施行するも死因の確定は未能。自宅帰宅で転倒となっていたが、死亡前画像診断で頭部所見はないとのことである。(ワクチン接種に関連するかについては否定はできない旨明記)。 (～8/5の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～7/10)後に報告された内容)	不明	不明	死亡時画像診断	評価不能	有(自宅階段で転倒していた)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1656 ※No.1640と 同一の症例 につき、 No.1640に統合	16歳	女	2021年8月11日	2022年2月13日	FD0899	1回目	重症心身障害児、多剤内服、1ヶ月前に肺炎、胸水貯留あり。 1回目接種30分後より、接種部位に赤みを認めた。接種部位より頭部膨満、胸水増加、感染兆候を認めた。Bacterial translocationによる感染又は炎症隨伴性疾患を疑った。2回目接種部位に頭部膨満と接種部位直後であり別個の疾患と想定した。2回目接種部位機能不全が予測され、2021年9月(接種1か月後)より頭部機能不全となることが増え、さきに尿路感染や肺炎などの感染を複数回に起こした。2021年12月(接種2か月後)に急性膀胱炎を発症、その後敗血症を起し、循環不全を起こしたため転院。転院先で一旦状態は落ち着いたが、再度尿路感染症を起こし接種186日後に死亡確認。 重症心身障害児であり感染も頻回に起こる所以であるが、接種後の症状から体調をつぶつとしており、一連の症状の引き金となった可能性があると考えられる。	胸水、腹水、尿路感染症	評価中 評価中 評価中	不明	評価不能	有(現疾患によるもの、感染等)							
1657	70歳	女	2022年6月22日	2022年6月22日	FP9647	3回目	ロキソニンでアナフィラキシー 基礎疾患：糖尿病 既往歴：重複性腰痛(保存的)、閉塞性動脈硬化症(左右腸骨動脈狭窄、浅大腸動脈閉塞、経皮的血管形成術(2022年6月3～4日)、心不全、虚血性心疾患(2019年6月診断)、高血圧 併用薬：グルメトリートレーシーハ、ボラビド、バイアスアリジン、クロビタグレット、アムロジン、ユートリル、チアグリジン、エヌドキサ、免疫の外観変化にて来院(ワクチン接種後通常20分のうち内腔鏡検査の後、退出)、末梢神経障害(四肢の感覚障害)、呼吸停止、呼吸困難不能、脈は70、心肺蘇生法を開始し、除細動実施。昇圧薬を投与し、心肺蘇生確認。瞳孔は両側散大、対光反射なし。頭部CT、胸部CT、腹部CTは心筋梗塞、肺に間質性浸潤症。下垂体腫瘍あり。自発呼吸は一時的に出現したが、徐々に消失。接種約9時間後以降は、昇圧薬に反応せず。接種約10時間後に死亡。 (～8/5の情報に基づく)(集計・専門家評価対象期間(～7/10)後に報告された内容)	虚血性心疾患による重症心機能低下 心不全 昏睡後脳症	心筋梗塞 心不全 昏睡後脳症	頭部CT、胸部CT、腹部CT	評価不能	有(虚血性心疾患後の心機能低下)	γ	背景に低心機能があるなかでの症状であり、ワクチンの成分が今回の事象を生じたと判断することは極めて困難である。また、病理剖割がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断した。 ※～10/27から変更なし。	γ	背景に低心機能があるなかでの症状であり、ワクチンの成分が今回の事象を生じたと判断することは極めて困難である。また、病理剖割がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断した。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No.					
1658 ※No.1650と 同一の症例 につき、 No.1650に 統合	63歳	男	2022年4月5日	2022年6月3日	FN9605	3回目	2019年春より乾性咳嗽。2021年10月より労作時呼吸困難が出現したが放置していた。2021年11月職場検診で間質性肺炎疑いと指摘されたが受診せず。3回目接種当日から発熱、関節痛、筋痛、倦怠感が出た。持続する間質性肺炎の疑いあり。間質性肺炎を疑めたが、CTで肺野充血と間質性肺炎を認めたが、低酸素血症など急性増悪は否定的だった。多発關節痛、筋痛があり、接種43日後C-MPO-ANCA陽性が判明。恐らく誤嚥した多発血管炎に伴う間質性肺炎が元々存在し、ワクチン接種後に全身覚解導入療法が必要である事が判明した。本人が翌月27日にワクチン接種を受けた後も、接種後より咳痰と嘔吐、呼吸困難を呈する。嘔吐は低体温症とCTで両肺広範な浸潤影、さらガラスを吸め緊急入院。急激に呼吸不全が進行し、人工呼吸器管理の希望なく、接種59日後に死亡された。入院時血液検査でKL-6 2030/mL、SP-D 0.36mg/mLであり、肺胞出血あるいは間質性肺炎急性増悪が疑われる経過であった。	評価中 評価中 評価中	CT、血液検査	関連あり	無											
1659	86歳	男	2022年3月31日	2022年4月4日	FN2723	3回目	病歴：脳軟化症（右不全片麻痺（R2.7.8）、高血圧、右下肢筋萎縮硬膜化症、脛骨筋剥離術後、前立腺癌、左上肢骨折（フレート固定術後）、変形性腰椎症（脊椎の形彫り）があり体幹が左に傾いていた。）下肢の変形性腰椎症、下肢浮腫、下肢発赤、皮膚剥離、高コレステロール血症、貧乏性貧血、逆流性食道炎、前立腺肥大症 併用薬：アトル・スマラン、アムロジピン、ケンテン錠 エリクソリム、クロドグリル、ランソラゾール、シロジン 2022年2月23日～2月15日まで施設で新型コロナ感染症が発生し、濃厚接触者として退院期間隔離を余儀なくされた（2月27日～3月1日）。家康へ了承を得て3月31日にワクチン3回目接種。接種2日後頃より活動がなくなり食欲低下著しくなり、接種4日後に老衰の診断で死去。 （～8/5の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～7/10）後に報告された内容）	老衰	マラスマス	不明	評価不能	有（老衰（全身衰弱状態、栄養不良））	γ	病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断 ※～10/27から変更なし。	γ	病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断 ※～1/26から変更なし。						
1660	49歳	不明	不明	不明	不明	3回目	病歴、併用薬：報告なし 3回接種後、患者はCOVID-19に感染した（時期不明）、感染数日後、患者は自宅で隔離、ベッド上で安静にされていた。翌日朝呼吸が確認できず死亡が確認された。死亡理由は確認するも不明であつた。	呼吸不全	呼吸不全	不明	不明	不明	γ	情報不備 ※～10/27から変更なし。	γ	情報不備 ※～1/26から変更なし。						
1661	24歳	女	2021年6月11日	2021年6月25日	不明 -EY0779 （～8/5の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～7/10）後に報告された内容））	2回目	病歴：気管支喘息 併用薬：エジニアブリーズヘラー 2021年5月21日コミナテイ回目接種 ワクチン2回目接種14日後に死亡。合併症などの情報は不明。 （～8/5の情報に基づく（集計・専門家評価対象期間（～7/10）後に報告された内容））	不明	不明	不明	不明	不明	γ	（コメント無し） ※～10/27から変更なし。	γ	（コメント無し） ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No					
1662	82歳	男	2021年7月	2021年10月7日	不明	2回目	2021年6月と7月にワクチンを接種。8月下旬より乾性咳嗽が出現。9月中旬に持続性嘔吐と腹痛が出現。9月20日に亡くなる。当院到着時の没落影と皮膚炎が皮膚的皮疹を認めた。低酸素血症、KL-6の上昇を認めた。SARS-CoV-2検査等よりCOVID-19は否定された。抗MDA抗体1550と高値であり、抗MDA-LDL抗体陽性間質肺炎炎(anti-MDA5-LDL)と診断された。anti-MDA5-LDLと診断後に、高用量点滴ワクチン(タキリムス)による治療を行ったが、入院2日目に死亡された。 検査値(2021年9月26日) 抗MDA抗体(index)1500 / KL-6(U/ml)1394 / CK(U/L)451 / LDH(U/L)644 / SARS-CoV-2 PCR陰性 病歴: 低酸素血症・腹膜炎後遺症に伴う意識低下・高血圧症・胃食道逆流症 既往歴: ベタフィーブラート、ニセルゴリン、カンデサルタン、マースレン 入院歴: 患者は、間質性肺疾患のため入院歴あり(入院日: 2021年9月26日、退院日: 2021年10月17日 入院期間: 21日前) (~9/2の推測に基づく)	抗MDA5抗体陽性間質性肺炎	間質性肺疾患	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1663	98歳	女	2022年6月27日	2022年6月28日	FP9647	4回目	関連する病歴・併用薬・報告なし 病歴: 認知症・高血圧 ADL: 着替えり・車いす使用・認知症のためコミュニケーションができない。 併用薬: ドネペチル塩酸塩 施設に入っている方で、接種後症状についての訴えはなかった。また発熱はなかった。4回目ワクチン接種の1日後の朝、施設のスタッフが巡回したところ亡くなっていた。家族から解剖などの希望はない。 (~8/6の情報に基づく)(統計・専門家評価対象期間 (~7/10)後に報告された内容)	不明	不明	不明	不明	γ	接種から発症までの期間が空き過ぎていること、また病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断した。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種から発症までの期間が空き過ぎていること、また病理解剖がなされていない中で因果関係を証明することは困難と判断した。 ※~1/26から変更なし。							
1664	50歳代	女	2022年6月25日	2022年6月26日	不明	3回目	ワクチン3回目接種翌日の夕方に吐き気があり、市内のデイ・カントリーを受診し、嘔吐物とともに血液を受けた。接種1日後の朝、嘔吐と共に血が混じり、緊急搬送され消化管出血が確認され、マロリー・ワイス症候群と診断された。その後に死亡された。患者は、消化器系に既往歴は無かった。1回目、2回目のコロナワクチン接種時には重篤な副反応は無かった。	マロリー・ワイス症候群 マロリー・ワイス症候群、消化管出血 胃腸出血	マロリー・ワイス症候群	不明	不明	不明	γ	ワクチンの副反応で嘔吐があるものの、マロリー・ワイス症候群を起こすほど深い嘔吐かどうかに関する情報がない。飲酒の情報もない。消化管出血はマロリー・ワイス症候群によるものである。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチンの副反応で嘔吐があるものの、マロリー・ワイス症候群を起こすほど深い嘔吐かどうかに関する情報がない。飲酒の情報もない。消化管出血はマロリー・ワイス症候群によるものである。 ※~1/26から変更なし。						
1665	79歳	男	2022年2月2日	2022年2月3日	FF2018	3回目	予診票での留意点は無し 2022年2月2日午前に、ワクチン3回目接種を受けたのをまことに就いた。接種1日後の深夜運転中、蛇行運転をした。後続車も自己追尾撞車にて何度か衝突を繰り返し、運転者の意識障害が疑われ、搬送先の病院で頭部CTにて40.1℃の発熱があるが、原因不明のため自己解剖実施。頸椎骨折と肝臓破裂があり、前者と後者による出血ショックが直接死因。蛇行運転の原因是ワクチン副反応としての高熱(40.1℃)と判断。	出血性ショック 頸椎骨折 肝挫傷 肋骨骨折 肺気腫 外傷性ショック	出血性ショック 頸椎骨折 肝挫傷 肋骨骨折 肺気腫 外傷性ショック	不明	解剖	関連あり	無	γ	心筋炎は自然発生することも知られている疾患であるため、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは無関係に発生した心筋炎のかを鑑別することは困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎は自然発生することも知られている疾患であるため、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは無関係に発生した心筋炎のかを鑑別することは困難である。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	資料番号	症例No			
1666	77歳	男	2021年6月頃	2022年3月31日	不明	2回目	本人より2021年6月初にワクチン2回目接種をさせていると病歴聴取したが確認は取れない。ワクチン接種約半年後、四肢筋力低下と嘔下障害、誤嚥性肺炎で緊急入院。2021年10月頃から弱ってたと訴えあり、体力により両上肢の筋肉の痛み、左上腕筋力低下を認めた。心電図:ST-T変化、四肢血圧:右上肢100~110、左上肢105~110mmHg、心拍数:80~90拍/分、体温:37.5℃、血中CO ₂ :100~110、意識清明。肺炎がありて臥床状態持続。起立性低血圧のため臥床せざるを得ず、排泄障害はないが、嘔下不全で経管栄養が続いた。ワクチン接種の約2か月後、巡回時に心停止で発見された。心突然死。	自律神経失調 嘔下障害 神経痛性筋萎縮症	①血管自律神経障害、②起立性低血圧、③四肢筋力低下と嘔下障害、④神経痛性筋萎縮症スペクトラム	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1667	72歳	女	2022年7月1日	2022年7月7日	FM7534	3回目	病歴:認知症、高血圧症、脳質異常症併用薬:メタボロ、セトヨクシ、ロゼン、ジブレキサ、ボラジンジク、カルシウム、アセトアミノフェン、アセトアミノフェン(アセトアミノフェン)、後発医薬品の明示、心肺停止となり救急搬送要請、COVID-19抗体検査陰性。剖検では脳梗塞の可能性を指摘。	肺塞栓	肺塞栓症	不明	評価不能	有(肺動脈血栓塞栓症)	γ	剖検やCTが実施されていないので、肺塞栓と診断するには情報不足。 ※～10/27から変更なし。	γ	剖検やCTが実施されていないので、肺塞栓と診断するには情報不足。 ※～1/26から変更なし。				
1668	93歳	男	2022年7月10日	2022年7月11日	FP9647	4回目	病歴:高血圧、肺炎、右肺がん併用薬:メタボロ、アダラートCR、アジルバターフィルム、接種約1時間後、発熱あり、同日、解熱剤(アセトアミノフェン)投与。後発医薬品の明示、心肺停止となり救急搬送要請、COVID-19抗体検査陰性。剖検剖部がおなわぬ、血虫及び腫瘍等サイカヒングれ昇し、免疫グロブリン(IGE)高値が認められ、網膜炎では網膜性肺炎が認められた。高熱で意識が低下し、それに伴う頭痛が肺炎につながったと考えられる。 ～11/11の情報に基づく。)	肺炎 肺水腫 低酸素性虚血性脳症 冠動脈硬化症 肺の悪性新生物 細胞性肺炎	肺炎 肺水腫 低酸素性虚血性脳症 冠動脈硬化症 肺の悪性新生物 細胞性肺炎	不明 行政解剖 ～11/11の情報 に基づく。	評価不能	有(肺炎、右肺 癌あり)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1669 ※No.1622と 同一の症例 につき、 No.1622に 統合	35歳	女	2022年2月25日	2022年3月28日	FL7646	3回目	予診票での留意点は不明 ワクチン3回目接種の16日後、昼寝中の頭痛、頭部CTで右内頭動脈破裂によるとも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血	頭部CT	評価不能	有(不明)								
1670	85歳	男	2022年6月15日	2022年6月20日	FP9647	3回目	予診票での留意点はなし 不明原因、無差感覚の訴えあり、38℃の熱発を認め。その約1時間後には嘔吐(食物残渣等)あり、体温は40℃まで上昇。呼吸状態悪化(SpO ₂ 21%)を認める。食事、口腔内申し上げ、点滴、酸素投与(10L)開始。COVID-19検査は陰性。翌日も熱発継続(37.4℃、解熱剤使用)、嘔吐上側斜位で連続性う涙、採血データ上炎症反応の上昇(WBC8000、Neutrophil、CRP上昇)。誤嚥性肺炎の診断にて抗生素(ペニシリンGタブ/点滴)投与。接種5日後、呼吸改善を認めず、意識レベルはJCS III-300と悪化。採血でもデータの悪化(WBC1200、Neu93.8%、CRP23.7)を認め、抗生素をロクロスマムに変更。同日夜間帝徐々に血圧低下し、死亡確認。	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	血液検査	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1671	64歳 既往 (～10/7の情報 に基づく (集計・ 専門家 評価対 象期間 (～9/4 後に報 告された 内容))	男	2022年5月13日	2022年5月22日	不明	3回目	予診票での留意点はなし ワクチン3回目接種後に初めての発熱、接種1日後に呼吸困難感、胸苦しさを自觉した。病院を転院し、ワソゾン投与し、その後改善したが、接種9日後に心突然死となった。	ペラバミル感受性心室細動	心室細動	解剖	評価不能	有(ペラバミル 感受性心室細動)	γ	ペラバミル感受性心室細動を示唆する心電図の提示がなく、剖検結果未着にて情報不足。 ※～10/27から変更なし。	γ	ペラバミル感受性心室細動を示唆する心電図の提示がなく、剖検結果未着にて情報不足。 ※～1/26から変更なし。				
1672	72歳	女	不明	不明日(接種2日 後)	不明	不明	ワクチン接種2日後、入浴中に倒れ、病院に緊急搬送され死亡した。循環器系の基礎疾患はなかった。	不明	不明	不明	不明	γ	患者背景や死亡に至った経過など詳細な情報が不足しており、評価不能である。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や死亡に至った経過など詳細な情報が不足しており、評価不能である。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
1679	66歳	男	2022年7月21日	2022年7月22日	FM7534	4回目	既往歴：脳梗塞、透析併用歴（ワクチン） 脳梗塞のため定期的の維持透析終了後、4回目の接種を受け、15分の観察時間終了後、変化なく帰宅した。翌日朝、意識がない状態で発見された。仰向けで倒れており、舌元に吐物があった。救急隊が到着し、心肺停止（CPR）を確認しCRPが開始され、救急搬送されたが、搬送先において死亡が確認された。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	透析前後の心肺機能の情報が不足。心筋梗塞の診断根拠が不明。 ※～10/27から変更なし。	γ	透析前後の心肺機能の情報が不足。心筋梗塞の診断根拠が不明。 ※～1/26から変更なし。					
1680	96歳	女	2022年7月23日	2022年7月23日	FP9654	2回目	病歴及び併用薬についての報告はない。 歴史：認知症、肥厚性心筋症 問診：接種後、10分後に待合室にて発寒、顔面蒼白、頭痛、嘔吐、下腹部痛を訴えた。点滴（マニソード）を施行した。接種後5分後、下腹部痛が消失した。突然嘔吐（ワクチン接種後） ワクチン接種日、問診があの2回目のワクチン接種を行った。接種後、待合室にて待機していたが、10分後、家族より患者の様子を悪い（いたずら）と申し出があった。患者は放置室に来室し、顔面蒼白、手足チアーゼ、心停止であった。接種、点滴、点滴、心電図、腹部CT上、心筋梗塞の原因と評定であった。 (～9/2の情報に基づく集計・専門家評価対象期間 (～8/7)後に報告された内容)	心肺停止	心肺停止	不明 CT_軽型	不明	不明	γ	接種2回目の10分後の心停止のため情報不足。 ※～10/27から変更なし。	γ	接種2回目の10分後の心停止のため情報不足。 ※～1/26から変更なし。					
1681	58歳	女	2021年8月25日	2021年8月26日	FF3622	1回目	服用薬：経口オルメサルタン、経口アゼルニジピン 経緯：脳梗塞、血圧高値、末期腎不全であり、血液透析を週3回4時間受けているが、アレルギー歴はなく、ワクチン接種前後、よくに通常はなかった。 接種翌日、定期の慢性維持透析目的にクリニックを受診した。接種後、心停止となり、心電図にて心室細動となり、強直性痙攣、下腹部痛が発現した。アセトアミノフェンを使用したが、投与後10分後には呼吸が不安定となり、心拍数が60／分から40台に低下。心肺停止し、蘇生措置中に回復せず死亡した。	心肺停止	心肺停止	不明	不明	不明	γ	血液透析前後の心肺機能評価が不明。 ※～10/27から変更なし。	γ	血液透析前後の心肺機能評価が不明。 ※～1/26から変更なし。					
1682	79歳	女	2022年7月26日	2022年7月26日	FW0547	4回目	既往歴：アルツハイマー型認知症、高血圧、便秘症で通院中。 予診にての留意点はなかった。接種当日は、普段どおりの車両にて来院。午前中に接種を受け、経過観察後にしてはいた。ワクチン接種後の異常感覚として、頭痛、嘔吐、下腹部痛を訴えていた。患者の息子からリニアーカー電話があり、「呼吸が止まっていた」と連絡。浴室を訪問したところ死亡していた。(接種2回間50分後) 患者の介護レベルは要介護4_ADL自立度は、ほぼ健常なままで全介助を要し、意思疎通不能であつた。患者は全介助で絶口摂取が可能であった。	呼吸停止	呼吸停止	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1683	94歳	女	2022年7月25日	2022年7月26日	FRI790	3回目	病歴：慢性心不全（継続中か不明）、認知症（継続中か不明） 併用薬：不明 患者は軽度の認知症、慢性心不全の基礎疾患有するが、症状は安定していた。ワクチン接種10分後には嘔吐を認め、嘔吐後、嘔吐が止まらず、嘔吐量が増加するか、嘔吐後1時間、舌やつま先部が下肢を訴え黄疸を少量嘔吐し、嘔気は消失したが、嘔氣を訴えたため臥床した。午後4時、嘔気・嘔吐なりハリビリテーション（立上り訓練、歩行訓練）を実施した。午後4時40分、診察時に嘔気の訴えはなかった。夕食を運らせ臥床した。午後7時30分、夕食のため離床するも嘔吐色水溶性物を大量に嘔吐した。 翌日未明（ワクチン接種約1時間5分後）、患者は多量の水溶性物にまみれてい状態で発見され、呼吸停止、脈が触れないことを確認し、開設病院に搬送された。受診時、口腔内には吐物で満たされ、呼吸停止。Asystole、瞳孔散大、対光反射消失を確認した。蘇生措置を行ひ効果はなかった。	呼吸停止 嘔吐 窒息	嘔吐 窒息	不明	評価不能	不明	γ	慢性心不全があり、高齢でもあり、当該薬剤との因果関係を評価するのは難しい。 ※～10/27から変更なし。	γ	慢性心不全があり、高齢でもあり、当該薬剤との因果関係を評価するのは難しい。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	資料番号	症例No					
1684	34歳 (~10/7の 情報に基づ く)	男	2021年10月31日	2021年11月3日	平明 FH3023 (~10/7の 情報に基づ く(集計・ 2回目 報告対象期間 (~1/4) 後に報告さ れた内 容))		特記歴病歴、併用薬の報告なし。 家族歴は特記なし。 予診票での留意点はなかった。 ワクチン接種日、浜氏37度台の発熱があった。その後も発熱が継続し、ワクチン接種3日後に突然死し た。 解剖検査の結果、C-反応性蛋白(CRP)を実施し、CRP上昇あり、1.2mg/dlであった。病理検査で心筋内に炎症細胞の浸潤を認め、心筋炎と診断された。(心筋組織の会診所見は詳細は、左心室 筋内には広範に、右心室筋内にも一部にマクロ ファージ(アントバウムの浸潤を認めた。) (~10/7の情報に基づく)	心筋炎 心筋炎 発熱	解剖	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	20371			
1685	84歳	女	2022年3月8日	2022年3月9日	FM3289	3回目	慢性心不全、逆流性食道炎、四肢末梢循環不全、 高血圧などとして加療中だった。接種日当日1時過ぎ に、在宅医療を受けていた夫と一緒に自宅で左上腕 に注射した。15分間の経過後、夫は著変なかった。 接種翌日朝、左上腕の腫脹(約1時間後)、自己判断でセ ブ(うつむき)しているところ、家族、ヘルパーが発見し、監 察で死体検査を受けた。	急性心不全 慢性心不全増悪 (~10/7の情報に基づく)	急性心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1686	56歳	男	2022年7月27日	2022年7月28日	FP9654	4回目	予診票での留意点はなかった。 ワクチン接種の4時間30分後、体の痛みと熱っぽさを訴えていたが、夕方まで仕事をして帰宅、食事中、 家康へ体調不良を訴え休んだ。ワクチン接種翌日、 9:00頃に自宅で起きた左上腕の腫脹(約1時間後)が会 社を退職し、10:00頃に会員登録(佛心さん)をきか 言って離れる自室に行った。帰宅した妻が、「おごろ 患者が死んでいるのを見見た。死亡推定時刻は 昼頃であった。 解剖をするも希望しなかった。	体調不良 体調不良、全身性筋肉痛、倦怠感 (~10/7の情報に基づく)	筋肉痛 倦怠感	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1687	87歳	女	2022年7月28日	2022年7月29日	FP9654	4回目	接種日夕方頃から呼吸苦があり、救急呼 救急車内に心肺停止となり、心肺蘇生開始。アドレナリン 1mg×2Aで自己心拍再開となる。来院時、完全房室 ブロックによる高度徐脈があり、ペースメーカーを留 置。その後しばらく安定したが、翌朝6時頃血圧低 下し、心肺停止。7時28分死亡確認。採血時より、心 筋炎疑い。	完全房室ブロック 腸管拡張	完全房室ブロック 腸管拡張症 (~10/7の情報に基づく(集計・専 門家評価対象期間(~1/4)後に報 告された内 容))	剖検 (~10/7の情報 に基づく(集計・専 門家評価対象 期間(~1/4) 後に報告された内 容))	剖検 関連あり	有炎細胞の記 載なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1688	93歳	女	2022年7月29日	2022年7月30日	FP9654	4回目	既往歴：高血圧症、甲状腺機能低下症、高脂血症、 併用薬：ルルバスク、メインテート、チラーチン、メバ ロジン。 ワクチン接種後、血圧(120/80)、呼吸音、酸素飽和 濃度(9%)に異常なし。翌日8:25ルルバーカー来院時、 椅子に座った状態で死亡しているところを見見され た。即ち、自宅で寝ていて突然死した。心電図検査 では60~80拍を数える状態があった。臨床が錐虫を 受け、患者宅を訪問した時は、死剛は錐虫のみであり、 死んでからそれまでの時間は経過していないかっ たと思われた。患者は疾患のための治療(薬物など の)は受けておりず、1ヶ月以内に病気(かかって り、発熱など)なかった。これまでに「けいれん(ひきつ け)」や、痰または食品に対する反応(アレルギー反応 (アナフィラキシーなど)を起こしたことはなかつた。 (~10/7の情報に基づく)	心障害 ワクチンの互換 心疾患、ワクチンの互換、適応外使 用、突然死 (~10/7の情報に基づ く)	心障害 ワクチンの互換 適応外使用 突然死	不明	評価不能	有炎細胞の記 載なし	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
資料番号	症例No																		
1689	79歳	男	2022年7月29日	2022年8月1日	FP9654	4回目	基礎疾患等 COPD、慢性的肺疾患、肺気腫、気管支 鏡見、扁桃体肥大、頸部における後継筋带骨化症 併用薬、オルメテック、アムロジン、ダイアーテ、テ オブレイン、アンプロキシル、塩酸アザチオラン、セラベックス、 アゼトナゾン、ヒドロキシアルコール、リバコーム、ノ レガバリン、OD、ロマコラクタイン、ノルモビタミン タービーハイマー、オザラス、葛根湯、スピリーパ	基礎疾患等 COPD、慢性的肺疾患、肺気腫、気管支 鏡見、扁桃体肥大、頸部における後継筋带骨化症 併用薬、オルメテック、アムロジン、ダイアーテ、テ オブレイン、アンプロキシル、塩酸アザチオラン、セラベックス、 アゼトナゾン、ヒドロキシアルコール、リバコーム、ノ レガバリン、OD、ロマコラクタイン、ノルモビタミン タービーハイマー、オザラス、葛根湯、スピリーパ	呼吸困難	呼吸困難	不明	評価不能	有(COPD)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1690	74歳	女	2022年2月25日	2022年2月26日	FL7646	3回目	基礎疾患等 COPD、慢性的肺疾患、肺気腫、気管支 鏡見、扁桃体肥大、頸部における後継筋带 骨化症、喉頭狭窄症等明らかな狭窄 止とり得る所見無し、冠動脈等硬化化 され、死因は心筋梗塞の疑いとした。	基礎疾患等 COPD、慢性的肺疾患、肺気腫、気管支 鏡見、扁桃体肥大、頸部における後継筋带 骨化症、喉頭狭窄症等明らかな狭窄 止とり得る所見無し、冠動脈等硬化化 され、死因は心筋梗塞の疑いとした。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1691	31歳	男	不明	不明	不明	2回目	文獻に基づく解説。初回接種から3週間後に2回目接種。 2回目接種の1日前、全く疲労感と発熱を自覚し、その後数時間、頭痛、悪心、下痢が続いた。 接種後4日目、症状悪化のため受診。身体検査では、軽度な失見当識を認め。臨床検査では、低体温および低血圧、並びに尿液ACTHと血清コルチソル濃度の異常値を認め。二重性の垂体欠損症である可能性が示唆された。副腎皮質機能不全と診断され、ヒドロキシアルコール、軽度な失見当識などの症状は3日で回復。 追加の内分泌学的検査を受けたため3次病院へ紹介された。基礎的内分泌学的検査により、統続性副腎機能不全が示唆された。下垂体内分泌検査と地元の臨床検査の結果から、ACTH単独欠損症と診断された。死亡日は不明。	文獻に基づく解説。初回接種から3週間後に2回目接種。 2回目接種の1日前、全く疲労感と発熱を自覚し、その後数時間、頭痛、悪心、下痢が続いた。 接種後4日目、症状悪化のため受診。身体検査では、軽度な失見当識を認め。臨床検査では、低体温および低血圧、並びに尿液ACTHと血清コルチソル濃度の異常値を認め。二重性の垂体欠損症である可能性が示唆された。副腎皮質機能不全と診断され、ヒドロキシアルコール、軽度な失見当識などの症状は3日で回復。 追加の内分泌学的検査を受けたため3次病院へ紹介された。基礎的内分泌学的検査により、統続性副腎機能不全が示唆された。下垂体内分泌検査と地元の臨床検査の結果から、ACTH単独欠損症と診断された。死亡日は不明。	ACTH単独欠損症	副腎皮質刺激ホルモン欠損症	下垂体内分泌検査	閑連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1692	73歳	男	2022年7月24日	2022年8月2日	FP9647	4回目	接種日の翌日の朝より発熱。病院受診前に意識消失し救急車搬送。救命隊接触時、呼吸停止あり。心肺止まり院へ搬送。 CPRの事故で拍背開け入院加療後、既往に慢性腎炎を3回(月、火、木)経過透析あり。心エコー胸部XPから急性心不全の所見あり。	接種日の翌日の朝より発熱。病院受診前に意識消失し救急車搬送。救命隊接触時、呼吸停止あり。心肺止まり院へ搬送。 CPRの事故で拍背開け入院加療後、既往に慢性腎炎を3回(月、火、木)経過透析あり。心エコー胸部XPから急性心不全の所見あり。	急性心不全	急性心不全	不明	不明	不明	γ	SARS-CoV-2の再感染が否定されているとの記載がなかったため、評価困難と判断しました。再感染が否定されているのであれば、医薬品との因果関係が肯定も否定もできないものと考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	SARS-CoV-2の再感染が否定されているとの記載がなかったため、評価困難と判断しました。再感染が否定されているのであれば、医薬品との因果関係が肯定も否定もできないものと考えます。 ※～1/26から変更なし。		
1693	16歳	女	2022年8月2日	2022年8月4日	不明	3回目	基礎疾患等 COPD、慢性的肺疾患、肺気腫、気管支 鏡見、扁桃体肥大、頸部における後継筋带 骨化症、喉頭狭窄症等明らかな狭窄 止とり得る所見無し。 既往、画像診断的結果は上行結腸近位部、下行 結腸の脛管内気腫、肺腔内に散在する少量の造 影ガス、肺腔内の石灰化を伴う、底より高い密度を 呈する構造があつた。 (～10/7の情報に基づく)	基礎疾患等 COPD、慢性的肺疾患、肺気腫、気管支 鏡見、扁桃体肥大、頸部における後継筋带 骨化症、喉頭狭窄症等明らかな狭窄 止とり得る所見無し。 既往、画像診断的結果は上行結腸近位部、下行 結腸の脛管内気腫、肺腔内に散在する少量の造 影ガス、肺腔内の石灰化を伴う、底より高い密度を 呈する構造があつた。 (～10/7の情報に基づく)	徐脈 脣壁気腫症 氣腹 徐脈、脣管気腫症、脣腔結石、脣 腔内造影ガス	徐脈 脣壁気腫症 氣腹 脣腔結石	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1694	40歳	女	2021年9月13日	2022年2月27日	FF4204	2回目	病歴：併用薬の報告はない。 ワクチン接種時の体温は36.1度。接種後、待機期間中の訴えはなかった。その後、接種した病院への受診や相談もなかった。死亡した日の2日前に警察から墓院へ連絡があったが詳細報告はなかった。 患者死亡から約158日経過したとき、母親が来院した。同日の話では司法解剖が行われ、死因は肺動脈血栓症であった。」との事だが、書面はなく詳細不明である。また、母親からは報告書の提出を希望された。	肺動脈血栓症	肺動脈血栓症	司法解剖	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1695	73歳	男	2022年3月26日	2022年7月29日	FR4768	3回目	併用薬の報告なし。 ワクチン接種後、9日目に閉塞性肺疾患、口腔咽喉部疾患を発現した。翌日には呼吸困難となって状態が悪化。接種約3ヶ月後中耳減少症発現し、接種約4ヶ月後死亡。	感染増悪 肺炎 閉塞性肺疾患	感染 肺炎 閉塞性肺疾患	不明	評価不能	不明	γ	重症COVID-19肺炎後の感染症とも考えられるが情報不足で評価は困難である ※～10/27から変更なし。		γ	重症COVID-19肺炎後の感染症とも考えられるが情報不足で評価は困難である ※～1/26から変更なし。					
1696	74歳	男	2022年7月29日	2022年7月31日	FR1790	4回目	病歴：高血圧（月1度通院中、薬を内服）、動脈硬化症、高脂血症、不眠症。 既往歴：アレルギー：アダラート、フェブリック、コンステンス、リカル内視鏡。 患者は3回目のワクチン接種の際は、副反応の発現はなく、体調の特別な変化は見られなかった。4回目接種の3日前の朝、職場にて倒れ、意識喪失したため、確認したところ、自宅のベッドで亡くなっているところを発見された。医師は、警察より自殺ではなく、病死か自然死かと伝えられた。 （～1/10の情報に基づく）	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1697 ※No.1692と 同一の症例 につき、 No.1692に 統合	73歳	男	2022年7月24日	2022年7月25日	FP9647	4回目	病歴：慢性腎不全（月、水、金の維持透析） 併用薬の報告はない。 ワクチン接種の翌日に発熱があった。意識消失し、救急要請があった。救急隊接時、呼吸停止があった。心停止状態で病院へ搬送された。心臓蘇生法（CPR）で自己心拍再開したが、同日、死亡に至った。	意識消失 呼吸停止 急性心不全、心停止	意識消失 呼吸停止 急性心不全	不明	不明	不明	γ									
1698	73歳 既往 既往	男女 （～ 11/11の 情報 に基づく）	2022年8月1日	2022年8月2日	FP9654	4回目	基礎疾患：慢性心不全、閉塞性肺炎、陳旧性結核、慢性呼吸不全、肺高血圧症、慢性房細動、増殖性弁膜症不全症、三尖弁膜症不全症、糖尿病、骨粗鬆症、アレルギー（-）、酸素1/4mを使用して車椅子介助。 併用薬：ヘプソソルナム、ノルビデム酒石酸塩、クエニナム、アムロジン、スビコナム、アムロコマグリジド、ジメチランス、ビノロフローフル酸塩、インジンドミド、ブリトニン、スルファムアゼソナール・トリメトロリム、ソルビゴム。 介護老人保健施設で接種。接種日当日の夜、39.1度の発熱、倦怠感、休業活動がなり難くなり起きりを繰り返す状態となつた。この翌日、カロボール200mg点滴、内服薬にて治療開始。その後、全くにいいらず不規則な体動が観察された。その後、全くに意識状態となり状態悪化となったので他の救急外来を受診。救急措置中に突然脈拍急速に減少し、意識レベル低下、全身状態悪化し翌日早朝に死亡確認。 （～11/11の情報に基づく）	不明 低酸素 発熱 咳嗽 全身状態悪化、低酸素血症、發熱、倦怠感、活動亢進、顔紅潮 倦怠感 アカシジア 頻脈	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
1704	80歳	男	不明	2022年4月9日	不明	3回目 (~10/7の 情報に基づく (集計・専 門家評 価対象期 間 (~4/) 後に報告さ れた内 容))	2021年9月頃から上肢の異常な姿位(ジストニア、ジスキネジア)が発作性に出現するようになつた。次第にひどくなり、発作回数も持続時間も増加して重複する。原因は不明であるが、ワクチン接種による持続的筋肉化の亢進所見からステロイドを使用する。症状の経過が得られた後で、退院した。介護下に自殺意図のところ、死亡当日、訪問看護師が自宅で死亡しているところを発見。AICTを行つたが、画像変化はない。突然死と診断した。死因には間連性を肯定したため、ロットは確認できていない。ステロイド反応性に鞋袜を得たところ、自己免疫運動機能亢進症候群と診断された。免疫抑制薬を投与されたことは、全くこれまでの経験や知識では考えられない異常な病状。ワクチンとの関連を推定したことから報告した。 ワクチン名は不明	突然死	発作性舞蹈病アテートゼ	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1705	81歳	女	2021/8/4 -2021/8/7 (~10/7の情報に に基づく)	2022年5月14日	不明	2回目	病歴：情報なし 併用：報告なし 予診票での留意点なし 患者はこれまで大きな病気もなく生活してきた。ワクチン2回目の接種後3日で体調を崩し、そのまま寝込んでしまった。意識障害はなく、意識は保たれていたが、院での経過観察が行われておらず、寝込み状態のまま、患者は急性心臓死を呈した。剖検は実施されなかつた。 (~10/7の情報に基づく)	心臓死	心臓死	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1706	39歳	男	不明	2022年5月11日	不明	3回目	初回ワクチン接種後、即日、咳嗽が生じた。咳はフレニン10mg/Kg注射用500mlの点滴で治療した。 初回ワクチン接種後1ヶ月後より10日後より2回目ワクチン接種後、嘔吐、腹痛、頭痛などの症状を受けた。2ヶ月後、左眼結膜炎のため受診した。プライバシー病院を紹介され、肺がんの皮膚転移と診断された。 翌月には、下肢の腫脹、四肢の疼痛、圧痛を伴う局所的な腫瘍、四肢の紫赤／変色／熱感、圧痕を残す浮腫、点状出血／皮下出血／紫斑／出血傾向が生じた。 (~10/7の情報に基づく)	肺の悪性新生物 皮膚癌 皮膚転移 血小板減少症を伴う血栓症、深部静脈血栓症 肺がん、皮膚癌、皮膚転移、血小板減少症を伴う血栓症、深部静脈血栓症 (~10/7の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~9/4)後に報告された内容))	肺の悪性新生物 皮膚癌 皮膚転移 血小板減少症を伴う血栓症 深部静脈血栓症 (~10/7の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間 (~9/4)後に報告された内容))	不明	関連あり	不明	γ	以下の点から事象とワクチンとの因果関係を評価すること 血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、ブライント分類を「I」と評価します。 以下の点から事象とワクチンとの因果関係を評価することは困難です。 ・血小板減少に関する情報が不足していること ○ 2021/05/11 死亡前の血小板数を確認できますか。 少ないと死亡前の生化学的な臨床検査値を併せて見なければ病態を把握することは困難です。 ○ 前回の検査結果を併せて見る限り、感染症、癌の骨髄浸潤、造血器疾患(良性および悪性)、自己免疫疾患、播種性血管内凝固(OIC)等を否定するための臨床症状や臨床検査所見は確認できますか? ○ 血小板減少は、単独の減少ですか、それとも白血球や赤血球といった他の血球も減少していましたか。 ・TTSの鑑別診断に必要な情報が不足していること ○ (上記血小板減少に関する情報に加えて)凝固系検査、止血検査等における血管栓塞の確認等の情報は確認できますか? ○ 抗血小板第4因子抗体(ELISA法による測定)は未実施ですが、確定診断には必要な検査ではないでしょうか。 ・進行性悪性腫瘍(皮膚転移を有する肺癌等)を有する患者であったこと ○ 当該悪性腫瘍の詳細な経過(診断・病期・治療内容等)は確認できますでしょうか。 ※~10/27から変更なし。	γ	以下の点から事象とワクチンとの因果関係を評価することは困難です。 ・血小板減少に関する情報が不足していること ○ 2022/05/11 死亡前の血小板数を確認できますか。 少ないと死亡前の生化学的な臨床検査値を併せて見なければ病態を把握することは困難です。 ○ 前回の検査結果を併せて見る限り、感染症、癌の骨髄浸潤、造血器疾患(良性および悪性)、自己免疫疾患、播種性血管内凝固(OIC)等を否定するための臨床症状や臨床検査所見は確認できますか? ○ 血小板減少は、単独の減少ですか、それとも白血球や赤血球といった他の血球も減少していましたか。 ・TTSの鑑別診断に必要な情報が不足していること ○ (上記血小板減少に関する情報に加えて)凝固系検査、止血検査等における血管栓塞の確認等の情報は確認できますか? ○ 抗血小板第4因子抗体(ELISA法による測定)は未実施ですが、確定診断には必要な検査ではないでしょうか。 ・進行性悪性腫瘍(皮膚転移を有する肺癌等)を有する患者であったこと ○ 当該悪性腫瘍の詳細な経過(診断・病期・治療内容等)は確認できますでしょうか。 ※~1/26から変更なし。				
1707	不明	女	不明	不明	不明	1回目	初回接種後に血便があり、入院。原因不明の死亡。 ワクチンがファイサー社のものかどうかは不明	不明	不明	不明	不明	γ	情報が不足で判断できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	情報が不足で判断できない。 ※~1/26から変更なし。					
1708	84歳	女	2022年8月9日	2022年8月12日	FR1790	3回目	一人暮らしの方。過去2回のワクチン接種では問題はなかったが、ワクチン接種6日後に自宅で亡くなつたのを親族が発見した。麻痺所見により、ワクチン接種3日後の死亡と判断された。	不明	不明	評価不能	不明	γ	検死所見の詳細の追加をお願いします ※~10/27から変更なし。	γ	検死所見の詳細の追加をお願いします ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント							
1709 ※No.1247と 同一の症例 につき、 No.1247に統 合	72歳	女	2021年8月25日	2021年8月14日 (~10/7の情報 に基づく(集計・ 専門家評価対象 期間(~9/4)後 に報告された内 容))	不明	1回目	初回ワクチン接種20分後、息苦しいとの訴えあり。 血圧は140~150mmHg、拡張期80であった。血中酸素濃度は97~99%であった。その後帰宅した。警察から連絡あり。大学にて検死をした模様。	呼吸困難	呼吸困難	不明	関連あり	不明											
1710	72歳	女	2022年6月22日	2022年8月10日	不明	3回目	病歴：既往歴：セトロゼ症候群 併用薬：フレニン、アルファカーネシール 経過等：3回目接種では发作時急切な症状等は全くなくたがい、接種から1924日目、呼吸困難と栄養障害が発現。 28日目、前医を再来受診、尿路感染症、肝炎、腎障害の悪化などを認めた。レボプロキサンの服用にて自宅療養していた。しかし、その後も絶口接種困難、嘔吐があつた。 31日目、再受診、心エコーにて著明な右心室肥厚所見。 EOS SIQST3がわかつた。肺穿刺検査も、透視CTでは肺塞栓所見、末梢肺動脈塞栓もなく、血栓性栓塞は否定的であった。原因不明の肺高血圧症で、呼吸状態が悪化が認められた。接種管脱出の上、報告は病院へ転院となる。酸素、昇圧、強心薬使用によるも、肺塞栓の改善は乏しかつた。 31日目プロセバ封入開始した。翌日から一脱化窒素INOVATRACK®(イノベックス)開始した。 34日目タラフィール10mg開始、2日後INOpulse®開始、以後、利尿薬、血管拡張薬を複数増量しながら治療していた。 42日目(入院12日目)SS-A/SS-B抗体陽性で、口唇膜疹の結果、自身免疫疾患の診断となつた。 44日目(入院14日目)胸骨痛の診断となつた。 49日目(入院開始から19日目)、肺炎と喘息を併発し、血圧低下、呼吸状態悪化のため死亡した。	肺高血圧症 肺高血圧症、シェーグレン症候群、 肺炎、膿炎	肺高血圧症 肺炎	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1711	52歳	不明	不明	不明	不明	不明	52歳の人が、ワクチン接種の2時間後に死亡した。 死因は心筋梗塞と思われる。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	心筋梗塞と診断された根拠が不明です。血液検査、心電図など詳細な情報の追加をお願いします ※～10/27から変更なし。		γ	心筋梗塞と診断された根拠が不明です。血液検査、心電図など詳細な情報の追加をお願いします ※～1/26から変更なし。						
1712	78歳	男	2022年8月24日	2022年8月24日	FP9654	4回目	病歴：特発性肺線維症、重症慢性呼吸不全、良性独立型大穴経、攝食障害、嘔吐、嘔気、呼吸困難、アレルギー陽性、ワクチン副反応歴(日本国内)、平野より最高安静脉搏、労作時脈搏を必要としており、頸回に白色損害を起こし、入退院を繰り返していく。 併用薬：不明 シードリン、ジャスマニア、メジン、コデイン、解痉、ネキシウム、ミヤビム。 患者自述：自立して歩くこと、自立して生活を送っていない。 要介護度：要介護3度	間質性肺疾患 間質性肺炎、特発性肺線維症	間質性肺炎	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1713	70歳	女	2022年7月6日	2022年7月9日	FN9605	4回目	病歴：皮膚筋炎、間質性肺炎、多発性神経炎、不眠症、自己免疫疾患 薬剤副用薬：フレニン、イムラン、レキソタン、タケキシズ ワクチン接種の翌日、38°C熱熱によりお社で休む。2日目、37°C熱熱あり。仕事に行き、いつもの通り帰宅。この後、娘と電話したが体調不良の訴えはなかつた。3日目、無断欠勤となり発見に至った。翌日、行政解剖を行った結果、筋炎の診断となつた。	心筋炎 突然死 心筋炎、突然死、冠動脈狭窄	心筋炎 突然死 心筋炎、突然死、冠動脈狭窄	行政解剖	関連あり	有(皮膚筋炎、 間質性肺炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)		
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}		
1714	70歳	男	2022年8月9日	2022年8月11日 2022年8月10日 (～10/7の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(～9/4)後に報告された内容)	不明	不明	疾歴...脛腓骨骨膜剥離術石。(2022年秋に自宅玄関で倒れ、致死傷者された。) 併用薬の服用なし。 集計接種会場での接種。接種の翌日夜、近所の人があ自宅裏庭に座り込むようにして前のめりになっていたのを目撃していた。接種2日後、患者が同じ姿勢でいるのを、その近所の住人が気つき19時、報告医は頭と頸部に重度のツラ血、頭頸脈管狭窄等が死因と考へられ、同院へ搬送され、同院で緊急手術を受けた。心筋梗塞による死因であることが確認された。	心筋梗塞 急性心筋梗塞 (～10/7の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(～9/4)後に報告された内容)	心筋梗塞 急性心筋梗塞 (～10/7の情報に基づく集計・専門家評価対象期間(～9/4)後に報告された内容)	検査	不明	不明	γ	血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライン分類を「4」と評価します。 ※～10/27から変更なし。	γ	血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライン分類を「4」と評価します。 ※～1/26から変更なし。		
1715	85歳	男	2022年7月23日	2022年7月25日	FT8584	4回目	疾歴...慢性心不全、慢性腎不全、睡眠時無呼吸、肥満、再発性筋肉痛、胃がん、貧血、慢性心筋強調 自宅定期訪問で接種。15分間経過観察では副反応なし。1日後の体温37°C、脉搏88拍/分、呼吸回数90~95%と指によつてぱよつきあり。2日前になって38°Cの呼吸苦がより重症に対応。SpO2 84%、血压90、JCS II-20、37.7°C、Hb 13.6g/dL開院するも蘇生不能。救急要請。搬送準備中にPEAとなり蘇生開始。午前3時救急搬送。病院で蘇生継続するも改善せず死亡。 (～11/11の情報に基づく)	発熱 発熱、呼吸困難 呼吸困難	不明 評価不能 (～11/11の情報に基づく)	不明	不明	γ	過去3回のワクチン接種で異常が観測されず、また元々在宅療養を行なう程度の日常生活動作、全身状態であったことからワクチン接種と各種病態との関連は可能性は低いであろう。なお当日の全身状態の情報に乏しいため評価不可とした。 ※～10/27から変更なし。	γ	過去3回のワクチン接種で異常が観測されず、また元々在宅療養を行なう程度の日常生活動作、全身状態であったことからワクチン接種と各種病態との関連は可能性は低いであろう。なお当日の全身状態の情報に乏しいため評価不可とした。 ※～1/26から変更なし。			
1716	53歳	男	2021年10月9日	2021年10月13日	FJ1763	1回目	基礎疾患:アトピー性皮膚炎 接種後4日目、四肢欠勤を契機に安否確認要請され救急搬送が死亡と認定。解剖所見では軽度的心肥大を認めだが、慢性心不全や致死的不整脈などの死を示唆する所見は認められなかった。病理組織学的検査では心筋に軽度の炎細胞浸潤を認めたが限局的であり、心筋死の所見は認められなかった。心筋死が説明だった。その他明らかに致死的となる換気や疾病、中毒を認めず、死因は既定原因だが、解剖で確定できない死の原因として致死的不整脈の可能性があるほか心筋の炎症が関与した可能性があり、ワクチン接種が発症に関与した可能性が否定できない。	心筋炎 肺水腫 (～11/11の情報に基づく)	心筋炎 肺水腫	不明 評価不能	無	γ	心筋炎は自然発生することも知られている疾患であるため、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは無関係に発生した心筋炎のかを鑑別することは困難である。 ※～10/27から変更なし。	γ	心筋炎は自然発生することも知られている疾患であるため、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは無関係に発生した心筋炎のかを鑑別することは困難である。 ※～1/26から変更なし。			
1717	68歳	男	2022年8月23日	2022年8月24日	FR1790	4回目	疾歴...腎臓病(維持透析中)、2型糖尿病、陳旧性心筋梗塞、高カリウム血症、心筋梗塞 透析中にワクチン接種。副反応はみられなかった。透析中も開始安定した状態で透析を終了した。翌日、自宅で死亡したと警察から連絡があった。	原因不明の死亡	死亡	不明	不明	有(心筋梗塞、高カリウム血症)	γ	透析中の患者で接種ご1日後の死亡。データーなし。 ※～10/27から変更なし。	γ	透析中の患者で接種ご1日後の死亡。データーなし。 ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No.		
1724	79歳	男	2022年8月24日	2022年8月26日	FT8584	4回目	原発性アミロイドーシスのため化学療法中であり、病状安定していた。 服用薬は、メルファン、デキサメタゾン、ホルモジン、ビタミンB12、セレニウム、ビタミンC、ビタミンE、ビタミンKなどである。接種1日後より嘔吐出現。対症療法にて落ち着いた後2日後も嘔吐停止となり、死亡された。脳死ではなく、死後CT所見にて腸管気腫、腸管穿孔疑いとなつた。	腸管穿孔 腸管気腫症 腸管気腫 敗血症性ショック 血栓性症候群 心臓 腸管虚血 (~11/11の情報に基づく)	CT	不明	不明	γ	ALアミロイドーシスが、原発性であれば消化管アミロイドーシスの有無の情報、統発性であれば原疾患やその病態の情報が必要と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	ALアミロイドーシスが、原発性であれば消化管アミロイドーシスの有無の情報、統発性であれば原疾患やその病態の情報が必要と考えます。 ※~1/26から変更なし。				
1725	92歳	女	2022年7月20日	2022年7月20日	FP9647	4回目	既往歴：狭心症（ステント留置後）、心不全により他院にて加療を受けている。（ワクチン接種当日までいずれも既往症発現は無し。報告者の病院にて4回目接種。15分の経過観察後、患者は呼吸苦や胸痛等なく帰宅。接種から5時間後迄、胸痛と息苦しさ訴えられたため、家族が救急を請求し、病院へ搬送。心肺蘇生法を施行されたが、接種7時間後に死亡。剖検は実施されなかつた。）	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	評価不能	有（心筋梗塞等 心疾患）	γ (コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1726 ※No.1715と 同一の症例 につき No.1715に 統合	85歳	男	不明	不明	不明	不明	ワクチン投与後、体調を崩されてお亡くなりになつた。 (製品情報センターを介し連絡可能な報告者(その他の医療従事者)から入手した自発報告である。	不明	不明	不明	不明								
1727	78歳	女	不明	不明	不明	1回目	病歴：冠血管硬化症、脂肪肝、大動脈硬化症 ワクチン接種6日後に死亡した。死因は虚血性大腸炎 と報告された。 剖検にて「小腸の広範囲壞死による汎性腹膜炎」 が明らかになつた。	虚血性大腸炎	虚血性大腸炎	解剖	不明	不明	γ (コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1728	72歳	不明	2022年6月22日	2022年8月10日	不明	3回目	既往歴：陳性腎症、左室高負荷 ワクチン接種後29日目、持続状態で紹介／搬送された。肺動脈性肺高血圧症、肺高血圧症、肺炎、肺炎、シーグラム症候群、気管支炎、肺膜肥厚、後腹膜血腫、カングリ性眼内炎、気管内挿管、酸素飽和度低下、肺浸潤、頻脈、血行動態不安定、洞調律、状態悪化、発熱、無気道下部、クリストリジクム投与後性、白细胞増加症、炎症、カングリ性眼内炎のため入院したが、肺の透過性が日々悪化し、休位交換で血圧が保てない状態となつた。 FiO2 21%90%まで上昇、血圧維持のためにトレニションを使用して血圧50mmHgまで下落。接種4日前後、死亡確認。	重症肺動脈性肺高血圧症 肺高血圧症	重症肺動脈性肺高血圧症 肺高血圧症	不明	不明	不明	γ (コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1729	52歳	女	2022年6月15日	2022年6月17日	FM3092	3回目	病歴：結合失調症 併用薬：非選択性マグネシウム、ジルピデミン、クエチアピジン、エフランチル、フルニラゼバム、ラバスタチン 接種翌日の朝の定期検査にて39.4度、アンヒバ座薬(200mg)および生理食塩水(500mg)ivgtt投与。11時体温38.3度、心拍率120回/分、意識混迷。同日23時すぎ喉頭下垂、意識低下が認められ、各種緊急措置を行なうが反応せず。接種2日後午前1時半に死因確定。死因は死に至るまでの診断。 (~1/20の情報に基づく)	肺水腫 肺水腫、心機能不全 (~1/20の情報に基づく)	肺水腫	解剖	評価不能	不明	γ	心機能不全と診断されているが、その所見がはつきりしないし、剖検ではどのような所見でその診断に至ったかの記載がない。入院期間が1ヶ月となっておりその間の経過、コロナワクチン2回目接種から3回目の追加は1ヶ月、空いているがその間に何があったか、接種翌日の発熱の反応はワクチンの副反応とも考えらるが、成人にかかるらずアンヒバ座薬投与。その数時間後にカロナール500mg1錠内服と真性かない。 ※~10/27から変更なし。 ※~1/26から変更なし。	γ	心機能不全と診断されているが、その所見がはつきりしないし、剖検ではどのような所見でその診断に至ったかの記載がない。入院期間が1ヶ月となっておりその間の経過、コロナワクチン2回目接種から3回目の追加は1ヶ月、空いているがその間に何があったか、接種翌日の発熱の反応はワクチンの副反応とも考えらるが、成人にかかるらずアンヒバ座薬投与。その数時間後にカロナール500mg1錠内服と真性かない。 ※~10/27から変更なし。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
1737	64歳	女	2021年6月29日	2021年7月2日	EW0201	1回目	<p>病歴：筋強直性ジストロフィー、副甲状腺機能亢進症、高脂血症、骨盆骨折後、左腰痛絆石、I度房室ブロック、右膝骨骨折、不眠、胃炎、肝機能検査、便祕、腫瘍マーカー異常</p> <p>既往歴：アスピリックドーピルビドン酒石酸塩、テブレン・シウル・オキソ・コロナ、ヘザフローブ、マグニット、ロキソプロフェンNa、レミピド</p> <p>筋強直性ジストロフィーで長期療養入院中に初回接種。3日前11時頃に呼吸困難感を訴え、血清ガス検査でPaCO₂ 54, PaO₂ 46と著明な低酸素血症あり。腹部膨脹と当夜23時頃に軽度の腹痛を訴えた。その後、20時頃まで軽度の腹痛を訴えて午前半を寝て過ごしたところにワクチンによると思われる急性肺内動脈血栓症による呼吸不全で呼吸状態が低下していくことを察して、午前3時頃に緊急搬送された。その後、呼吸状態が悪化して呼吸困難感が低下していくことを察して、午前5時頃に緊急搬送された。その後、呼吸不全で死没と診断された。その他、腎臓内にも血栓性塞栓があり、死亡日の血小板は34.4万と低下はなかった。</p> <p>(～11/11の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～10/9)後に報告された内容)</p>	<p>塞栓症 低酸素性肺炎</p> <p>塞栓症 低酸素性肺炎、呼吸不全、動脈血栓 塞栓症</p> <p>筋強直性ジストロフィーで長期療養入院中に初回接種。3日前11時頃に呼吸困難感を訴え、血清ガス検査でPaCO₂ 54, PaO₂ 46と著明な低酸素血症あり。腹部膨脹と当夜23時頃に軽度の腹痛を訴えた。その後、20時頃まで軽度の腹痛を訴えて午前半を寝て過ごしたところにワクチンによると思われる急性肺内動脈血栓症による呼吸不全で死没と診断された。その後、腎臓内にも血栓性塞栓があり、死亡日の血小板は34.4万と低下はなかった。</p> <p>(～11/11の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～10/9)後に報告された内容)</p>	<p>呼吸不全 動脈塞栓症</p> <p>動脈塞栓症、腎動脈血栓症、血栓</p> <p>(～11/11の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～10/9)後に報告された内容)</p> <p>動脈血栓症 腎動脈血栓症</p> <p>腎動脈血栓症</p> <p>血栓症</p>	病理解剖	関連あり	有(低酸素性肺炎)	γ	筋強直性ジストロフィーで長期療養入院中に、ワクチンの1回目接種3日前で呼吸困難感、低酸素血症、割換で全身の血栓が確認されており、医師のコメントに記載されているように筋強直性ジストロフィーによる呼吸不全は直前まで認めず、病理解剖で慢性的な肺塞栓症を認めたが、死に至る程度度でなかったことである急性の動脈内血栓が多発する原因不明であると考へられた。しかし、ワクチン接種後の血栓症にしては発現がかなり早い、凝固系のデータ無く、無動、酸素、水分摂取不足などの増悪因子が併存した可能性は否定できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	筋強直性ジストロフィーで長期療養入院中に、ワクチンの1回目接種3日前で呼吸困難感、低酸素血症、割換で全身の血栓が確認されており、医師のコメントに記載されているように筋強直性ジストロフィーによる呼吸不全は直前まで認めず、病理解剖で慢性的な肺塞栓症を認めたが、死に至る程度度でなかったことである急性の動脈内血栓が多発する原因不明であると考へられた。しかし、ワクチン接種後の血栓症にしては発現がかなり早い、凝固系のデータ無く、無動、酸素、水分摂取不足などの増悪因子が併存した可能性は否定できない。 ※～1/26から変更なし。		
1738	70歳	男	2022年7月23日	2022年8月17日	FP9654	3回目	病歴：併用薬の報告はない。 ワクチン接種10日後、患者は抜原検査陽性であった。ワクチン接種23日後死亡となった。剖検が実施されたかは不明。	COVID-19肺炎	肺炎	不明	関連なし	不明	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※～10/27から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。		
1739	80歳	女	2022年9月22日	2022年9月24日	FW0547	2回目	基礎疾患はない。 午前11時にワクチン接種。15分間、接種場所で様子観察。その後、午後1時頃(翌日)発熱続く食事摂取なし。21時、死んでいたとの発見された。検因等の結果、死亡推定時間は接種後30時間強。死因は脳出血。	脳出血	脳出血	接死	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1740	82歳	男	2022年8月14日	2022年8月14日	不明	4回目	<p>病歴：MAO症、筋肉痙攣症、慢性硬膜下血腫、肺炎、肺動脈栓症、血栓性肺梗塞</p> <p>既往歴：リファンビシン、エサンプトール、エリスロマイシン、インスルチン。</p> <p>11:30頃ワクチン接種。その後帰宅し、食事をとる。15時頃受付、18:30頃上半身を上げた上で寝せずで死を発見。日曜日午後死没確定。既往症：MAC症あり、この増悪を推定。(便祕、心筋第一部に心筋炎像あり)</p> <p>(～11/11の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～10/9)後に報告された内容)</p>	<p>不明 心筋炎</p> <p>心筋炎、マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス感染</p> <p>(～11/11の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～10/9)後に報告された内容)</p> <p>マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス感染</p>	行政解剖	評価不能	有(非結核性抗酸菌症(MAC))	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1741	高齢者	男	不明	不明(接種から約1ヶ月後)	不明	不明	原疾患等：不明 併用薬：報告なし 剖検が行われたか否かは報告されなかった。 ワクチン接種から約1ヶ月後に亡くなつた。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1742	80歳代	不明	2021年6月10日	2021年6月11日	不明	1回目	原疾患等：アルツハイマー型認知症、脂質異常症 併用薬：報告なし	原因不明の死亡	死亡	不明	不明	不明	ワクチン接種の翌日に死亡したことしかわかりません。あまりにも情報が少なすぎます。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種の翌日に死亡したことしかわかりません。あまりにも情報が少なすぎます。 ※～1/26から変更なし。			
1743	72歳	女	2022年8月25日	2022年10月2日	FP9647	4回目	<p>基礎疾患等：B型肝炎、高血圧、多発性脳梗塞</p> <p>ワクチン接種後から発熱、腹痛、下痢、腹部膨満感等が出現。その症状が続いため接種15日目に受診。白血球増大、CRP上昇、腎障害進行、D-ツイードマー等の上昇を認め、シントレイン等にて入院。抗生素の治療開始。腎不全進行にて血液透析開始するも、多臓器不全にて接種38日後に死んだ。</p> <p>(～1/20の情報に基づく。)</p>	血液凝固異常	凝血異常	不明	関連あり	無	γ	現在の情報では判断できない。経時的な検査所見が必要である。特に、接種30分後に基準障害があるようであるので、その検査所見が重要である。 ※～10/27から変更なし。	γ	現在の情報では判断できない。経時的な検査所見が必要である。特に、接種30分後に基準障害があるようであるので、その検査所見が重要である。 ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1744	80歳代	女	不明	不明	不明	不明(3回目)	原因不明(認知症併用薬、報告なし)	原因不明の死亡	死亡	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1745	30歳	男	不明	不明(接種2日後)	不明	2回目	本症例は文献情報に基づくもの。 病歴:併用薬:報告なし ワクチン接種回数:1回目モデルナ 2回目のワクチン接種2日後に死亡した。死因はサイトカインストームと報告された。 トランスクルランに連続するSIRSを発現し、発熱と頭痛を表現し、アセタミノフェンの投与を開始した。 パラセタマールの投与にもかかわらず、発熱は持続し、その後死亡した。 (~1/20の情報を基づく。)	サイトカインストーム	サイトカインストーム	剖検	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1746	97歳	女	2021年8月10日	2021年8月17日	不明	2回目	病歴:報告なし 併用薬:ジラクス、ヘルペッサー。 2回目のワクチン接種の5日後に入院し、1週間後に死亡した。 死因は心不全と報告された。	心不全	心不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
1747	82歳	女	2021年8月10日	2021年8月18日	不明	2回目	病歴:下頸ガン(継続中) 併用薬:アムロシン 2回目のワクチン接種から2日後、5日後に、呼吸不全、心不全を発現した。ワクチン接種から2日後後に死亡した。 (~11/11の情報を基づく(集計・専門家評価対象期間(~10/9)後に報告された内容))	心不全、呼吸不全	心不全	不明	不明	不明	不明	γ	下頸癌の状況は?あまりにも情報が少なすぎます。 ※~10/27から変更なし。	γ	下頸癌の状況は?あまりにも情報が少なすぎます。 ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
1748	52歳	男	不明	不明	不明	不明	本症例は文献情報に基づくもの。 病歴:併用薬:報告なし サイトカインストーム、転帰「死亡」と報告された。 死後現象と検査の直腸温測定から、死亡時体温は異常に高いと推測された。 検死が実施されたが、結果は提供されなかった。	サイトカインストーム	サイトカインストーム	検死	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。
1749	31歳	男	不明	不明	不明	2回目	本症例は文献情報に基づくもの。 病歴:併用薬:報告なし 死因はサイトカインストームと報告された。	サイトカインストーム	サイトカインストーム	剖検	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。
1750	93歳	男	2021年5月25日	不明	不明	1回目	病歴:脳梗塞(継続中) 併用薬:クビドゲレル 接種翌日、心不全のために入院。その後患者は死亡した(死亡日不明)。 「患者はその他の投与経路からワクチンを接種した」と記載された。	心不全	心不全	不明	不明	不明	不明	γ	不適切な接種経路とされているがその詳細が知りたい。 脳梗塞もありワクチンとの因果関係は不明。事例発症から1年半後の報告であるがその間の経緯が不明。 ※~10/27から変更なし。	γ	不適切な接種経路とされているがその詳細が知りたい。 脳梗塞もありワクチンとの因果関係は不明。事例発症から1年半後の報告であるがその間の経緯が不明。 ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。
1751	89歳	女	2021年8月6日	2021年8月8日	EW0207	2回目	接種2日後の午後1時に冷や汗を伴う胸痛を認め、改めて立ったため救急室受診。17-20歳位の高齢異常あり、急性心筋梗塞と判断し、緊急冠動脈造影の方針としたところ、18時にVEFとなり心筋漏生を行ながるカテーテル室に入室し、PCPS導入したが、PEAとAsystoleを繰り返しており、冠動脈造影の結果、右冠動脈100%閉塞、左冠動脈99%閉塞を認めた。 PEA持続、救命困難であり、心筋梗塞による心肺停止と判断し、20-45死亡確認。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	冠動脈造影	関連なし	有(急性心筋梗塞)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
											報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
											資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}						
1752	78歳	女	2021年7月4日	2021年12月3日	EW0203	2回目	R3/7/6の血液検査で各種肝炎(A,B,C,E)検査陰性、自己抗体(抗核抗体、抗ミトコンドリア抗体、M2抗体、ANCA、抗平滑筋抗体)陰性。その他原因となる疾患既往歴なし。接種後約1ヶ月で肝炎の症状が出現し、肝機能検査で軽度異常を示す。その後肝炎の状態が悪化し、10/13肝生検を行った。急性肝炎型の自己免疫性肝炎様の像が得られ10/29よりブリタニン60mg/日で治療を開始した。その後肝機能の改善を認めたが11/11に発熱し菌血症、意識障害を発症し、それと同時に肝機能が再増悪した。多臓器不全にて死亡。	多臓器不全 敗血症 多臓器不全、敗血症、黄疸、肺膜出血(～3/10の情報に基づく。)	貧血	不明剖検(～3/10の情報に基づく。)	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1753	72歳	女	不明	不明 (接種2日後)	不明	1回目	本症例は文献に基づく報告 病歴:びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫、甲状腺機能亢進症。 併用薬剤:未記載。 ペースメーカ:未記載。 X日、午後9時頃、ワクチンの初回投与。接種日の体温が39度5、ワクチン接種の直後、接種会場で不調を感じたが、帰宅後少し休んだところよみがった。X日(1日)後、午後4時ごろ、疲労、恶心、胸痛及び背部痛を発現。午後8時ごろ、LINEでは、「既読」。又日(2日)後、死亡者として家に発見された。死体検査があごの筋肉にみられたので、救命処置は行われなかつた。ワクチン接種が原因であると推測され、患者の死後が発見されてからおよそ24時間後に法医学的剖椥が実施された。	血栓症	血栓症	剖椥	不明	不明	γ	免疫染色の結果から、免疫反応に基づく多発血栓症により死亡されたと考えますが、抗-SARS-CoV-2スパイクの免疫染色は陰性であり、接種との明確な因果関係は示されなかったものと理解しました。ワクチン接種以外の要因として、外傷や感染の病歴が不明(元文献の考察)という点で情報不足としましたが、接種と関連がある可能性も否定はできません。 ※～10/27から変更なし。	γ	免疫染色の結果から、免疫反応に基づく多発血栓症により死亡されたと考えますが、抗-SARS-CoV-2スパイクの免疫染色は陰性であり、接種との明確な因果関係は示されなかったものと理解しました。ワクチン接種以外の要因として、外傷や感染の病歴が不明(元文献の考察)という点で情報不足としましたが、接種と関連がある可能性も否定はできません。 ※～1/26から変更なし。						
1754	85歳	男	2021年	不明	不明	不明	病歴:骨髄異形成症候群、前立腺癌、慢性腎不全、高血圧症 COPD、高コレステロール血症、骨粗鬆症、胸椎圧迫骨折、腰椎圧迫骨折、気管炎、喉嚨炎、心筋梗塞、低血圧症、アレルギー症候群(アレルギーフィンジン(経口)、ブリタニン(経口)、アレルギーフィンジン(経口)、アゼミド(経口)、ベラプロスト(経口)、当帰母子加農葉生姜湯(経口)、ニヨロヒヨウシニアコバカラミンドカイン培養液-培養ビリドキシン-塩酸チアミン)、タリジン(経口)。 下肢浮腫と歩行困難を訴えて来院。ふくらはぎに痛みが強く、特に左下肢痛を訴えた。浮腫性動脈硬化症と診断して、アルブロスマジルの静脈を施行するも疼痛が激しく他院を紹介した。紹介先からさらに大学病院に搬送となつた。 (～1/20の情報に基づく。)	血小板減少症を伴う血栓症 末梢動脈閉塞性疾患 血小板減少症を伴う血栓症、閉塞性動脈硬化症、動脈血栓症	末梢動脈閉塞性疾患	不明	関連あり	有(全くないとは言えないが、これまで非常に頻繁に回復せっていたのに、接種後からの変化があることから報告した)	TTTとして報告されていますが、血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、オンライン分類を「J」に評価します。 ※～10/27から変更なし。	γ	TTTとして報告されていますが、血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、オンライン分類を「J」に評価します。 ※～1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No						
1755	85歳	男	2021年7月31日	2022年5月5日	FE8206	2回目	基礎疾患：癌症 アルギー：花粉症 併用薬：トド胃散(錠剤)、ビオフェルミン(ラクトミン) 2021/7/31 2回目接種。当直看護師：N. 8-2長崎校 診：四肢筋肉痛から始まり、頭痛、頭部痛、頭痛が覚 めると呼吸困難感が現れた。8/4経鼻吸痰、ビオフェルミンの ため除痰薬処方、内服薬より水分不足を差視、福氣のみ。 食欲不振にて嘔吐なし。以降嘔吐と食欲不振はずっと 続いた。食事ができないため所定の内料にまちらち点滴 注入され、点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴点滴点滴点滴 点滴点滴点滴 点滴 ～1/20の情報に基づく。)	調節性肺炎	調節性肺炎	不明	関連あり	無	γ	本剤接種後約3ヶ月後のMRIでは脳炎など器質的な異常 は認められていない。直接の死因は調節性肺炎と考えら れるが、他の精神症状と本剤との因果関係は示す客観的 証拠が乏しい。 ※～10/27から変更なし。	γ	本剤接種後約3ヶ月後のMRIでは脳炎など器質的な異常 は認められていない。直接の死因は調節性肺炎と考えら れるが、他の精神症状と本剤との因果関係は示す客観的 証拠が乏しい。 ※～1/26から変更なし。			
1756	65歳	女	2022年9月7日	2022年9月16日	FT9319	4回目	基礎疾患：慢性腎臓病による血液透析 高カリウム血症 ～4.0、ワクチン接種翌日(2022/09/08)8.5 ～1/20の情報をに基づく。)	高カリウム血症	高カリウム血症	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1757	不明	女	不明 2021/7/29 ～4/28の情報に に基づく。)	不明	不明 FT9420	不明 ～3/10の 情報に基づ く。)	病歴：リウマチ ステロイドを絶対的に服用してはいけないと思われる。 ワクチン接種してから抗体が出来る頃(2週間くらい)に体がおかしくなり、救急搬送され、亡くなった。 自己免疫疾患として開節リウマチ、炎症抑制未使用 薬を特許しており、ステロイドで免疫を阻害する薬、服用 説明書を読み取っていた。 既往歴：リウマチ、骨髄腫、骨髄腫の既往歴がある先生には来て頂 いたが、筋肉痛と訴われた。その後も痛みが治ま ないと言っていたため、病院に行つづけられ、痛みの痛み 止めを出すと言つづけられ、前方された。その後しばらくして、 救急搬送され、MRI(肺気共鳴画像)を取つた ら、両わき腹の痛みは腎臓がんだと分かかった。 報告者は医学専門士の先生や大きな病院の先生も 気付かなかったと述べた。 既往歴は、ワクチン接種にて、腎臓にインパクト を及ぼす、重い腎臓病が併下したのではないかと 考えた。(～4/28の情報をに基づく。)	不明 腎臓癌 ～4/28の情報に基づく。)	不明 腎臓癌	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (詳細記号*)	コメント	資料番号	症例No					
1758	90歳代	男	不明	不明 (接種後、約2週間後)	不明	3回目	文献に基づく報告 病歴と併用薬:報告なし 喫煙歴、アルコール摂取習慣:なし 既往歴:高血圧、糖尿病既往歴を経験したため、医師を受診。足は浮腫状態だったため、胸水を示した。脳生検ドリルマーカーを胸腔X線撮影にて前脛骨N端フロゲンメントにてNT-proBNP 3,706 pg/mL), C-反応性蛋白質増加(47.9 mg/dL)で検査され、心電団結異常を示さなかった。心不全を診断されたが、人を抱き抱き利尿薬を3回間欠方針で、症状緩和した。BP130/80 mmHg、心拍数80拍/分、瞳孔等大目のワクチン接種から約2時間後に死亡した。男性の家の言葉調査で、不審な動きは認められなかった。 剖検で「上行大動脈解離」、「心臓血栓ボナーデ」が認められた。	大動脈解離 動脈炎 心タンポナーデ 心膜炎	剖検	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
1759	66歳	女	2021年8月21日	2021年8月30日	FP8544	4回目	基礎疾患等: そううつ病 ワクチン接種当日は常に副反応なく経過。ワクチン接種から8日後、再生医療施行。同日夕方、胸苦出現。既往歴: ない。搬送。蘇生術を行った。同日18:12死没。剖検: 心理的剖検、COVID-19ワクチン接種後心筋梗塞、心筋炎	心筋症 心筋症、サルコイドーシス 胸内苦悶感、心筋炎 心筋炎	病理解剖	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
1760	89歳	男	2022年9月8日	2022年10月27日	FP9647	4回目	高血圧者等: リンパ節石灰化、胸膜石灰化、結核性胸膜炎、肺陰影、C型肝炎、糖尿病、アルコール性肝硬変、慢性C型肝炎、高血圧、慢性肝炎(～1/200の情報に基づく)。 ワクチン接種後(入院2週間前)から労作時の呼吸困難が徐々に増悪。呼吸困難による運動制限のためワクチン接種14日後へ救急搬送。ワクチン接種の約1年前より胸膜炎の既往あり。ワクチン接種後も胸膜石灰化を認め痰由来性胸膜炎(軽度)や右肺葉肺門部の胸膜網状形のみであったが、入院時のCTにて下葉中心に両肺にはまん性にガス影を認め間質性肺炎と診断した。経鼻筒状2/L/minの投与を要し血清LDH/HCRPの上昇を認めた。自己抗体のELISA検査は陰性でKL-6+SP-の上昇には乏しく急性発症の肺疾患を考えられた。入院後、入院2日目より治療開始。胸膜炎は改善傾向なく、がんがん肺底部中心の浸潤影と線維化病変が残存し、労作時のまん性低動態血症をきたしてベド上部の長時間起床が続いた。経口摂取困難となり、末梢静脈点滴を行っていたが、肝障害が進行。多臓器不全のため、ワクチン接種から49日後に死亡退院となった。	多臓器不全 間質性肺炎	不明	関連あり	有(C型肝炎、糖尿病)	γ	ワクチン接種後の間質性肺炎発症あるいは間質性肺炎の増悪は以前より可能性が報告されており、本事例も副反応である可能性があるが、その他の原因によるものかどうかは鑑別ができない。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後の間質性肺炎発症あるいは間質性肺炎の増悪は以前より可能性が報告されており、本事例も副反応である可能性があるが、その他の原因によるものかどうかは鑑別ができない。 ※~1/26から変更なし。							
1761 (～12/16の情報に基づく集計・専門家評価対象期間のうち11/13以後に報告された内容)	58歳	男	2022年10月20日	2022年10月22日	不明	不明	基礎疾患: 高血圧、結合血凝固因子使用していた。 ワクチン接種当日の夜、脳幹部出血が発現した。非常に血圧が高い状態であった。ワクチン接種の2日前後翌朝、死亡を確認した。患者は高血圧で受診しており、接種当日は持続的異常はなかった。 (～12/16の情報に基づく)	脳幹出血 脳幹出血、脳出血	不明	不明	不明											
1762	19歳	男	2022年7月29日	2022年8月1日	FP9647	3回目	令和3年に1回目と2回目はモデナワクチンを接種。3回目はファイザーウィルスを接種。接種部位の痛みと37.4℃の発熱、頭痛の痛み、倦怠感などがあり接種3日後ペッドの上で死亡発見。死亡発見となった翌日の行政解剖の結果、心筋炎を伴う急性循環不全で死亡と判断された。	心筋炎、間質性心筋炎 (～1/200の情報に基づく)	心筋炎	行政解剖	関連あり	無	γ	肺と頭下腔よりペルボウイルスB19が検出されたが、心筋の情報は不明。剖検報告に心筋組織の萎縮となるが、萎縮が原因を発見するかは疑問。ただし、別の事象をこう表現している可能性もある。 ※~10/27から変更なし。	γ	肺と頭下腔よりペルボウイルスB19が検出されたが、心筋の情報は不明。剖検報告に心筋組織の萎縮となるが、萎縮が原因を発見するかは疑問。ただし、別の事象をこう表現している可能性もある。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
1763	70歳代	男	不明	不明	不明	2回目	本症例は文献報告に基づく情報 現病歴：受診一ヶ月前にCOVID-19ワクチン1回目接種をした。その後検査で異常所見はなかった。 受診2ヶ月後には自覚症状として下肢浮腫を自覚した。その後全身倦怠感と頭痛を自覚した。 ネフローゼ症候群のため肾生検施行し、微少変化型ネフローゼ症候群(MCNS)と診断した。ステロイド抵抗性を示し、シクロスボルン、LDLアフェレーシスを併用するも治療不発進した。尿蛋白は徐々に減少したが、E.coliによる敗血症を来しその後死んだした。 病理解剖で腎組織はMCNSと矛盾しない所見だった。	腸球菌性敗血症 腸球菌性敗血症、ステロイド抵抗性 ネフローゼ症候群	病理解剖	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1764 →報告者に より取り付け	89歳	女	2022年4月24日	2022年11月7日	不明	3回目	接種後、胸痛の訴えあり。翌日～不整脈が酷くなり救急外来に数回受診。その後徐々に日常生活に支障をきたし、活動範囲が激減。食欲が落ちていき、2022年8月原路感染症にて入院。心房細動への内服治療は継続するも2022年9月心房細動を機とする心不全重症となり入院。ADL全介助となり、一旦退院するもすぐに悪化。再入院し、重症心不全に対し除心筋や緩和導入後、在宅看取りとなり、2022年11月7日死亡。	心房細動 心不全	心房細動	不明	評価不能	無								
1765	69歳	女	2021年	2021年7月(接種 日当日)	不明	2回目	病歴：乳癌 既往歴：病院で乳癌のために化学療法をしていた。少し前が悪かったため週間くらい待って2回目のワクチンのワクチンを接種したが、その日に熱が出て翌日亡くなつた。 それは乳がんの第1回目の治療であった。	発熱	発熱	不明	不明	不明	記載からは発熱が死亡の原因と考えにくい。また、化学療法中であり、本剤投与前の血液検査等の情報が不十分で評価が不明である。 ※～10/27から変更なし。	γ	記載からは発熱が死亡の原因と考えにくい。また、化学療法中であり、本剤投与前の血液検査等の情報が不十分で評価が不明である。 ※～1/26から変更なし。					
1766	高齢者	女	不明	不明 (接種2日後)	不明	2回目	病歴：肺炎 既往歴：その他、非喫煙従事者の報告。 もともと、40年看護師として病院で勤務をしていて、健康であった。コロナが流行る、1年前に肺炎になり、重症化して既往あり。コロナが流行り始めてから、患者は肺炎の待合室があらためてワクチンを打ちたいと言っていた。1回目を接種後、副反応は何もないかとその後、女性は予防接種を受けたことを書いた。2回目を打ったその2日後に病院へ通はれPCRの検査を受けて、結果は陽性であった。コロナ肺炎であると診断。その翌日に、呼吸不全が発現。体外式膜型人工肺(エクモと報告された)がある別の病院へ転院。	COVID-19肺炎	COVID-19肺炎	不明	不明	不明	γ	これだけの情報で因果関係を証明することは困難。ワクチンは力能でなく、SARS-CoV-2感染を完全に抑えるものではない。かつ今回の事例はCOVID-19感染による影響が強く、ワクチンの因果はほばないと思われる。 ※～10/27から変更なし。	γ	これだけの情報で因果関係を証明することは困難。ワクチンは力能でなく、SARS-CoV-2感染を完全に抑えるものではない。かつ今回の事例はCOVID-19感染による影響が強く、ワクチンの因果はほばないと思われる。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1771	101歳	女	2022年11月14日	2022年11月16日	FN2726	1回目	I回目のワクチンを打った後、2日間は何の副反応もなく過ごしていたが、突然の急死。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1772	79歳	女	2022年11月20日	2022年11月23日	不明	5回目	11/20左上腕ワクチン接種、11/21左上腕痛・発赤腫脹、11/22症状悪化し休勤困難。近医受診しCRP高値で紹介受診。米院検査CRP24.13mg/dL PC144.53ng/mL PLT72.4/ μ L FDP247.4/ μ g/mL敗血症、DICをきたしていた。ICU管理となた。左上腕・発赤・腫脹、皮下出血あり、急速に横紋筋融解症、高カリウム血症が進行。CHDFは施行。さらに下頸硬直をきたし挾管困難で輸液状態状況切替・気管切開を施行した。諸般の治療にもかかわらず高K血症持続。11/23死没。ワクチン接種部位の感染炎、劇症溶連菌敗血症、DIC、横紋筋融解症、急性腎不全、高K血症となり死亡(血培グラム染色で直鎖菌陽+)	横紋筋融解症 高カリウム血症 播種性血管内凝固 敗血症 急性腎障害 菌血症	不明	不明	不明										
1773	69歳	女	2021年9月9日	2021年9月23日	FF5357	2回目	基礎疾患等・発達障害・精神疾患・難病などあったが、病状は未定していた。 接種後から不適で食事をとれず、11/21救急受診(検査結果詳細不明)。意識障害、WBC上昇、BuN上昇で脱水があつた。心電図異常。心拍徐脈。9/23朝、死亡。	不明	不明	不明	評価不能	有(不明)									
1774	81歳	男	2022年2月13日	2022年2月16日	不明	3回目	基礎疾患等・高血圧・脳梗塞・2型糖尿病・便秘症 副作用歴: COVID-19ワクチン回盲部手術で咽喉痛、咳痰、胸痛、アムロジピン5mg、クロドビラル75mg、レノビド100mg、トラゼン5mg、酸化マグネシウム330mg 外来受診中、外来診療する中では特に問題無く元気な患者だった。2022/2/1最終受診。受診後のどの痛み、咳痰あつたが、熱は測っていない。食欲は変わらず。 2022/2/3ワクチン接種。接種後、接種部位の疼痛等あり、歩行しづらくなり、翌日より嘔吐が止まらず、以後食欲低下続く。この日から家でごろごろしており、発拭も乏しくなる。接種3日に急変、16時に消防が到着しAED3回施行したがPEA。その後モニターカス、挿管、人工呼吸器するも不安、16:30病院着。COVID-19抗原チップで陰性。肺CT撮影し、両側肺野充盈影あり。両側心胸水あり。頭部CT撮影し、右MCA領域に低灌流、左陳腔にLDA。16:40心停止を確認。17:19死亡確認。 (~3/10の情報に基づく。)	肺炎 呼吸不全 無脈静脈氣活動	肺炎 呼吸不全 心不全 心電図 心不全 うつ血性心不全	不明	関連あり	無	γ	接種前からのどの痛みと咳があることから、ワクチン以外の可能性が高いのではないか。 ※~10/27から変更なし。	γ	接種前からのどの痛みと咳があることから、ワクチン以外の可能性が高いのではないか。 ※~1/26から変更なし。					
1775	29歳	男	2022年	2022年秋頃(接種23日後)	不明	2回目	2022年秋ごろ、患者は致死性不整脈を発現した。コニティン筋注2回目接種の23日後に突然死した。解剖の結果、脳卒中および心筋梗塞は否定され、致死性不整脈であった。	不整脈	不整脈	剖検	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1776	75歳	男	2022年11月7日	2022年11月13日	FR1790	3回目	病歴:介護を受ける生活、日常生活動作障害者、意識あり、葉酸・鉄補充(1~3ヶ月の間隔で)、定期健診受診する。既往歴:既往歴なし。四肢筋肉痛あり、エコーグラフ検査、左膝・右膝で評価不能、腹水少量、低酸素血症として在宅酸素導入。11/9の呼吸困難感、動悸については脱分化型脂肪肉瘤を発端とした腫瘍増大による胸部圧迫と胸水貯留および脱水によるものであり、予防接種との因果関係はないものと考えるとの報告医の意見あり。	平明 脱分化型脂肪肉瘤(~3/10の情報に基づく)	平明 脱分化型脂肪肉瘤(~3/10の情報に基づく)	不明	関連なし	有(脱分化型脂肪肉瘤末期)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
											報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
											資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント						
1777	87歳	女	下部 2021年6月29日 ～3/10の情報に基 づく。)	2021年8月17日	不明	2回目	2021/7/30脳梗塞の後遺症(右片麻痺)に対してリハビリ目的で転院された。元々便秘傾向で内服薬で対応していた。リハビリは通常通り行っていた。8/15より便秘と下腹部不快感が出現し、翌日には嘔吐と腹痛出現した。保存的治療で経過観察していたが8/17心肺停止となる。経管入り腸間膜血栓症と診断した。併用薬はなく、呼吸器症状もなかった。併用薬:アムロジピン、シンバタドン、バアスピリントン、ラニソブロソール、セルシン、オスマック	細管膜静脈曲張症 腸間膜血栓症(～3/10の情報に基づく。)	不明	評価不能	有(下腸間膜血栓症)	γ	時系列から間連は否定的と考えるが、心房細動の有無がもしかれば比較的稀な腸間膜動脈血栓の原因としてより他の原因に傾くと考えます。 ※～10/27から変更なし。	γ	時系列から間連は否定的と考えるが、心房細動の有無がもしかれば比較的稀な腸間膜動脈血栓の原因としてより他の原因に傾くと考えます。 ※～1/26から変更なし。						
1778	75歳	男	不明	不明	不明	3回目	本報告は文献に基づく情報 基礎疾患等:高血圧、COVID-19 軽症のCOVID-19感染症に罹患した4週間後に、ファイザー社COVID-19ワクチンの回目接種を受けた。 COVID-19ワクチン接種1週間後には初めて23肺炎球菌多糖体ワクチン(PPSV23)を接種した。 PPSV23接種翌日に発熱、倦怠感と食欲不振、1週間後には軽度の頭痛と筋肉痛が出現した。 その後他の医療機関へ入院し、抗生素治療が行われたが状態は悪化した。 PPSV23接種の1週間後に患者の病院に入院し、抗MDA5陽性DMRPILDと診断された。 集中治療にもかかわらず、患者は入院10日目に死亡した。	抗メラノーマ分化間連蛋白5抗体陽性 皮膚筋炎	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1779	67歳	男	2021年8月(～ 4/28の情報に基 づく。)	不明	不明	1回目	本報告は文献に基づく情報 基礎疾患等:喉嚨、間質性肺疾患、遠隔転移を伴う膵臍がん 剖検によって「通常の間質性肺炎に重なったびまん性肺胞障害」が明らかになった。 薬剤歴:化学療法キサソラチラン 2021/08 BHU1000シードクリーンミナティオネンテック ファイザー社の初回接種を受けた。 翌日、発熱と倦怠感が現れた。 症状悪化のため救急外来を受診し、ワクチン接種3日後に入院と同時にCT(HRCT)スキャニンは、既存の胸膜下筋膜網膜および牽引性胸膜支脈擴張とともにびまん性ペリカスト陰影(GGO)を認められた。 入院時、パリタクサン(1g)、体温 摄氏38.0度、脈拍数150 回/分、呼吸回数 30 回/分、外気末梢酸素飽和度52%であった。直体检査では、両側の胸膜下カッククが認められ、小指の浮腫と浮腫部は爪床部に限局化していた。心音は正常であり、心電図は正常範囲内であった。肺音は正常であり、呼吸音は正常範囲内であった。心音は正常であり、呼吸音は正常範囲内であった。抗核抗体およびその他の自己抗体は陰性であった。白血球数は12,350/uL、分画は好中球75%、好酸球12.1%、好酸球0.3%であった。SARS-CoV-2抗体検査とポリメラーゼ連鎖反応はいずれも陰性であった。血液検査では、C-反応性蛋白(CRP)(1.51mg/dL)、乳酸脱水素酶(LDH)(607単位/L)、Krebs von den Lungen-6(606単位/mL)およびカルボンタニア(0.25mmol/L)の上昇を認めた。ワクチン接種前、CRP(0.32mg/dL)、LDH(271単位/mL)の値は正常範囲内であった。抗核抗体およびその他の自己抗体は陰性であった。白血球数は12,350/uL、分画は好中球75%、好酸球12.1%、好酸球0.3%であった。SARS-CoV-2抗体検査とポリメラーゼ連鎖反応はいずれも陰性であった。血液検査では、C-反応性蛋白(CRP)(1.51mg/dL)、乳酸脱水素酶(LDH)(607単位/L)、Krebs von den Lungen-6(606単位/mL)およびカルボンタニア(0.25mmol/L)の上昇を認めた。ICUへの移送中に突然心肺停止となり、死亡した。(～4/28の情報に基づく。)	間質性肺疾患	間質性肺疾患	剖検	不明	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1780 ※BA4-5の No.25と同一 の症例につ き、No.25に 統合	66歳	女	2022年12月7日	2022年12月7日	不明	5回目	2022年9月8日に頭痛(左側頭部から後頭部)を発症して入院。リビングルームを移し、退院後は抗凝固剤を内服。2022年12月7日1000時に新型コロナワクチン(5回目、ファイザー社製)の接種を受けた(時半刻)に帰宅。1200時に昼食を摂った後ソファで横になっていたところ、アームchairから転落し頭部を打撲している。1300時に腹痛(左腰痛)を訴え、救急搬送された。1515時に救急搬送された際には意識障害を認めたために救急搬送。来院時意識レベルはGCS20、体温40.7度、血圧172/133mmHgであり、直ちに頭部CT撮影を行ったところ、右側頭葉に脳梗塞(脳梗塞)と診断された。脳梗塞部位のCT撮影後短時間で血圧の低下、瞳孔散大、死観察呼吸止め、致命困難な状態となり、(64J)に夫立ち命いのちと死亡が確認された。 既往: 脳梗塞、高血圧	右視床出血、脳室内穿破、閉塞性 水頭症	視床出血 脳室穿破 水頭症	頭部CT	評価不能	有(高血圧の既 往あり。抗血小 板薬を内服され ていた)									
1781	86歳	男	不明	2021年5月19日	不明	不明	CPAで救急搬送	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1782	83歳	男	2022年8月23日	2022年9月22日	FR4768	4回目	基礎疾患: 高血圧、前立腺がん、心筋梗塞 (2009/6/11)、既往性心筋梗塞 既往疾患: ハートブロック(ペースメーカー)、バイアスピリン(錠 ロ)、カルベジロ(錠ロ)、イルベタニン(錠ロ)、シクロ ビシン(錠ロ)、ヘニシジン(錠ロ)、ロスバタクチン(錠 ロ)(~3/100錠/週期に基づく) 高血圧の定期通院にて2022年9月16日来院時、最近息が苦るるとの訴えあり。9月17日、9月21日來院。抗生剤等投与をもと改善なく、9月22日他院紹介。他院で簡便検査で高血圧の病歴にてO ₂ 低下あり(87%)専門家に紹介、ほどなく家により死亡したとの連絡があった。	間質性肺炎	間質性肺炎	不明	間連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1783	不明	女	2021年7月	2021年7月29日	不明	2回目	ファイザー従来株ワクチンを2回接種し、2回目接種から3週間後の去年の7月29日に死亡した。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	年齢基礎疾患なし。接種後3週間経過の記載なし。 ※~10/27から変更なし。	γ	年齢基礎疾患なし。接種後3週間経過の記載なし。 ※~1/26から変更なし。					
1784	80歳	女	2021年6月1日	2022年12月14日	FF3620	2回目	既往: 脳梗塞あり、高血圧、入院、胃瘻造設術、脳 梗塞(NOS)、内膜症(?)の中 R3/6(?)かかりつけで初回のワクチン接種。接種時体 調わりなく、テヌ高血圧症有り血圧高め。15分観 察し休調変化無く帰宅。6/4 17時に家族が訪問した 際に「言葉が出てこないことに気付いて救急搬送。頭部 MRIにて脳梗塞を認め保存的治療を行う。入院後リ ハビリ行うも左下肢ほぼ完全麻痺の状態。経口摂 取困難のため7/26他院にて胃瘻設置。10/9施設転 院。飲食は経管栄養にて行われる。2回 目接種(自己否定)後、新規脳梗塞発症なし。 2022/12/14、死亡。(~7/28の情報に基づく)。	脳梗塞	脳梗塞	MRI	評価不能	有(脳梗塞再発)	γ	基礎疾患として高血圧、脳梗塞があるので、今回の本剤 投与によって新規に梗塞を発症したことを示す画像診断、 心機能神経機能に関する評価など情報が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	基礎疾患として高血圧、脳梗塞があるので、今回の本剤 投与によって新規に梗塞を発症したことを示す画像診断、 心機能神経機能に関する評価など情報が不足している。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1788	91歳	女	2022年3月2日	2022年3月3日	FK0595	3回目	基礎疾患等:高血圧、甲状腺機能低下症、逆流性食道炎、心房細動、便秘、栄養障害、軽い摂取困難、全般的栄養障害、栄養摂取障害、介護施設での生活、重複薬使用歴。 併用薬:ノルバスク®、チラーデン®S-オメブロアム®、エンヌアH コメナワクチン接種後1時間問題ないことを判断したが接種午前10:30、10:00とも報告された(13時45分 医食後2時間吐瀉)。 18時最終受け付け時、呼吸努力様になつておりホスミン筋注:ソルメドロール125mg点滴も改善無く、3月3日午前7時2分に永眠される。 (~4/28の情報に基づく。)	脳血管発作 脳卒中、アナフィラキシー反応	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種後約3時間後に、測定された血圧低下、頻脈等の循環器系症状、消化器系症状(嘔吐)、呼吸器系症状(呼吸促迫)、血管性浮腫を疑われる皮膚症状(周囲肢端の浮腫)等の複数の併発症状が出現しましたが、同時に脳卒中に合併したと考えられており、これらの症状は脳卒中に起因する可能性も考えられます。そのため、提供された情報のみでは、アナフィラキシーの診断はできません。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後約3時間後に、測定された血圧低下、頻脈等の循環器系症状、消化器系症状(嘔吐)、呼吸器系症状(呼吸促迫)、血管性浮腫を疑われる皮膚症状(周囲肢端の浮腫)等の複数の併発症状が出現しましたが、同時に脳卒中に合併したと考えられており、これらの症状は脳卒中に起因する可能性も考えられます。そのため、提供された情報のみでは、アナフィラキシーの診断はできません。 ※~1/26から変更なし。						
1789	89歳	女	2021年8月20日	2023年1月4日	FF2782	2回目	2022/10/17(ワクチン接種後1ヵ月28日)、患者は出血性ショック、腹部大動脈瘤破裂を発現した。 2023/01/04(ワクチン接種後1年4ヶ月16日)、事象の転帰は死亡であった。 患者拘束下で搬送して救急搬送された。腹部大動脈瘤切離をされたが、出血性ショックで死亡した。 他要因(他の疾患等)の可能性について、高齢に伴い血管の脆易性や高血圧による脳血管狭窄症が考えられるが、mRAA接種後バイタル形成によってACE受容体への影響によって血圧上昇につながる可能性は指摘されていること、自己免疫疾患を誘発させる可能性も「Toll-like Receptor 4 (TLR4)」の活性化していること、血管各部位に狭窄症があることから併用薬との関連性も否定できないし、他の疾患の可能性を排除するものでもなく、いくつかの可能性を基に適切な判断につなげてほしい。	大動脈瘤破裂 腹部大動脈瘤破裂、出血性ショック	不明	評価不能	有(基礎疾患等 に記載)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
1790	73歳	女	2021年8月6日	2021年9月7日	FF0843	2回目	基礎疾患等:腎疾患、C型肝炎、動物アレルギー、20-30年前に腎疾患の歴史があった。肝炎に対しても治療歴もあった特に特に医療機関を受診していないかった。 2021/8/21 9:00過ぎ、家族は患者が横たわっているところを見た。患者は最初は気付いていたが、その後の約10分で意識がなくなり、心拍停止となり、心肺蘇生法(CPR)はお看護の間実施された。無効性心電気活動(PEA)はお看護の間持続し、除細動も行なわれた。接觸したとき、心室細動の波形を示した。心肺蘇生法(CPR)はお看護の間実施された。無効性心電気活動(PEA)はお看護の間持続し、除細動も行なわれた。心拍再開した。補助循環から離脱できたが、敗血症と急性腎不全の合併で蘇生不能と判断された。心電学的予兆は微弱だったと判断した。徐々に腎不全は進行し、死亡の確認を得た。徐々に腎不全は進行し、死亡の確認を得た。徐々に腎不全は進行し、死亡の確認を得た。徐々に腎不全は進行し、死亡の確認を得た。剖検の結果、微小梗塞が認められた。 血栓症による心室細動と考える。(~7/28の情報に基づく。)	血小板減少症を伴う血栓症 腎不全 心筋炎・心停止 梗塞 心室細動 血栓症 血栓性梗死 敗血症性ショック ~7/28の情報に基づく。	剖検	関連あり	無	γ	新たに血小板数減少(137,000 / μL)が発症したこと、病理学的診断において微小血栓症が確認されていることから、プライマリ分類を「1」と評価します。 TTS-VITTとして報告されていますが、DICを除く倦怠診断に必要な情報が不足しているために、報告された事象とワクチン接種との因果関係については、否定も肯定もできません。 ※~10/27から変更なし。	γ	新たに血小板数減少(137,000 / μL)が発症したこと、病理学的診断において微小血栓症が確認されていることから、プライマリ分類を「1」と評価します。 TTS-VITTとして報告されていますが、DICを除く倦怠診断に必要な情報が不足しているために、報告された事象とワクチン接種との因果関係については、否定も肯定もできません。 ※~1/26から変更なし。						
1791	79歳	女	2021年6月10日	平明 2021年7月27日 (~4/28の情報に に基づく。)	FA2453	1回目	基礎疾患:乳癌、骨転移、癌手術、慢性心筋細胞症候群、食事低下、頭痛、運動障害、会話障害、寝起き下垂眼、食欲不振、便下障害、胃腸内視鏡検査、心電図検査、心音異常、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図検査、心電図�査 アレルギー:ビン系、造影剤にてアレルギー、対応併用薬:抗凝固剤内服中 2021/6/10ワクチン接種より熱感、食欲低下あり、2021/6/18食事摂取できずいそゞう署名、血液検査では肝機能障害、心電図異常ありと診断される。 コメナワクチン接種より食欲低下あるも乳癌、骨転移末期状態であり、死の原因は乳癌、骨転移によるものと考える。(~4/28の情報に基づく。)	不明乳癌 骨転移 心不全 肝機能異常 ~7/28の情報に基づく。	不明	評価不能	有(乳癌、骨転 移)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
1792	不明	女	不明	不明	不明	1回目	介護施設に倒れていた時に、1人のおばあさんが1回目にファイブを打っていた。脳梗塞みたいな感じで、座っていたら、うだれは垂らすし、筋力感で力が入なくて、その後もご飯も食べられず、そのまま亡くなっただ。最終的に、ワクチンで具合が悪くなったり、死因が老衰となってしまった。本当はワクチンで亡くなつたと思われた。報告者は、ワクチンのせいだと思っても、医師たちも認めていどろも結構多いらしいことは聞いていた。	老衰、摂食不能	マラスマス 栄養補給障害	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1793	85歳	女	2022年12月12日	2022年12月21日	不明	不明	基礎疾患等:高血圧、無症候性脳梗塞 2022/12/21に自宅にて亡くなる。	不明	不明	不明	不明	不明								
1794 ※報告者に より取り下げ	89歳	男	2022年7月6日	2022年7月17日	FP9654	1回目	基礎疾患等:気管支炎 2022/07/06、患者はコロナワクチンを接種した。 2022/07/11、コロナキット陽性を示した。PCR(?)であつた。 患者は、医療センター(呼吸器科)へ搬送された。 SpO2は90%未満であったが、患者の家族と相談の上、挿管は実施しなかった。 2022/07/17 10:25、患者は、呼吸不全、DIC多臓器不全のため死が確認された。	DIC、呼吸不全、多臓器不全	呼吸不全 多臓器機能不全症候群 播種性血管内凝固	不明	不明	不明	不明							
1795	86歳	男	2021年6月25日	2023年1月17日	FA7338	2回目	既往歴:脳梗塞、胆のう炎手術歴。 2023/01/17、自宅で入浴中に死亡しているのを患者の同居家族が発見した。	不整脈、ショック	不整脈 ショック	不明	評価不能	有(ヒートショックによる突然死)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1796	67歳	男	2022年3月2日 2022年3月4日 (~10/27の情報 に基づく)	2022年3月7日	不明 EL1646 (~10/27の情報 に基づく)	2回目(3回目 ~10/27の情報 に基づく)	基礎疾患等:心不全 2022年3月6日、患者の母親の葬儀で、飲酒してしまった。同日22:30頃、親族が棺桶に抱きついて倒れていた様子であるのを目撃。23:00頃に別の親族が様子を見に行き、心不全の可能性が高いと察して、119番を呼び、緊急車両を呼ぶ。緊急車両が到着後、心肺蘇生を行つたが回復せず。3月7日0:17頃亡確認。病理検査を施行。外傷はなく、窒息などの死因を想定する所見もなかった。肉眼的に両肺のうっ血所見が強く、心臓充室の肥大もあつたことから、直ちに死因を「うっ胞性心不全」とした。家族より死亡の数日前にコロナワクチン接種した旨がありとの情報提供あり。 教訓事例で剖検心肺止歩めたが死因は不明であった。重複薬剤にて直後の死因はうっ胞性心不全といったが、心不全を示す死因がはつきりせず、家族より死亡の数日前のワクチン接種との関連がないとお尋ねあり。ワクチンうっ胞性心不全との因果関係が否定できず報告することとした。 (~10/27の情報に基づく)	うっ血性心不全 肺うっ血 左室肥大 肺水腫	肺水腫	病理解剖	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1797	96歳	男	2022年8月7日	2022年10月27日	FP9654	4回目	基礎疾患等:逆流性食道炎、アルツハイマー型認知症、糖尿病、血栓性脳梗塞、高脂血症、高血圧、呼吸不全 2022/08/07、患者はワクチン接種を受けた。夕方から、摂氏38度の発熱を発現し、翌日に摂氏39.1度まで上昇したため、病院に入院した。 2ヵ月程入院したが、状態は回復しなかった。 2022/10末に、真菌性肺炎のため死亡した。	真菌性肺炎	真菌性肺炎	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)							
												資料番号	症例No	コメント	コメント	評価記号*							
1798	57歳	女	不明	不明	不明	不明		悪性リンパ腫を有する57歳の女性で、オビツズマブによるCHOP療法を受けている。SARS-CoV-2遺伝子陽性および抗原陽性スクレアにてSARS-CoV-2中等度から高度に陽性。1月10日より治療が開始された。患者は血清学的悪性疾患を有する。最近免疫抑制療法を受けた既往があつた。患者は高用量の副腎皮質ステロイドとともに抗ウイルス薬(ラムデシビル)が長期間同時に投与されたが、鼻スワブ中のウイルス抗原の高力値が持続した。両肺野にすりガラス陰影(GGOs)を示し、大学病院への入院時に酸素投与が必要とした。両肺にすりガラス陰影および間質性陰影も悪化し、最終的に30日前に死亡した。	COVID-19 COVID-19、呼吸不全 呼吸不全	COVID-19	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1799	83歳	男	2022年9月9日	2023年12月7日	FN2726	4回目		10月12日定期検査にて血液検査施行。AST436、ALT569、γGTP101と肝機能障害にて10月13日に他院紹介となる。HBV陽性であったため、11月1日に他院へ紹介となる。11日前程度、入院し、肝機能はよくなっていたとのこと。2022年12月1日、自宅で亡くなる。死因は肝硬変、心臓疾患のこと。家族が肝機能の悪化はワクチンと関係があるのではないかと2月20日に来院する。 肝機能障害は、ワクチンとの関係は完全に否定はできないと思うが、肝機能は改善傾向だと聞いているので、死亡したのは別の要因かと思う。	B型肝炎 心障害、B型肝炎ウィルス、肝機能異常 肝機能異常	B型肝炎 心障害 肝機能異常	心障害	不明	評価不能	有(B型肝炎の 悪化 ～1/26の情報に基づく。)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)					
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}						
1800	71歳	男	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等-2型糖尿病、本態性高血圧症 2型糖尿病および本態性高血圧症を有し、かかりつけ医から投薬を受けていた71歳男性は、BNT162b2 COVID-19ワクチン初回接種後に倒れていたところを発見され病院に搬送された。 ワクチン接種前、明らかな感覚症状は呈していないかった。接種記録から、接種から約4-5時間が経過していたと推定された。救急隊到着時、あいだいではあったが、従うことができた。 しかし、病院への到着直後、心電図(ECG)で心室補充取扱を伴わない完全A-Vブロックによる長時間心停止がみられた。 心停止は再開した後に開始され、アドレナリン投与後に心拍は再開したが、一時的ペースメーカーが挿え込まれた。 細菌性肺炎を合併しており、抗生物質投与を要した。 一時的ペースメーカー挿入後、AV伝導は回復したが、第1度AVブロック(完全右鎖ブロックおよび左鎖偏位)を伴う非束縛的QRS群が出現し、患者は脈搏100回/分以下の心拍頻脈を呈した。 24日目、尿量が減少し、血液検体において、トランヌアミナーゼ値の上昇を認めた。入院2週目でLVEFが正常であったにもかわらず、24日目にはひまん性壁運動低下とLVEF 33%を呈していた。 27日目、心筋性ショックのため大動脈内バルーンパッピング(IABP)が挿入され、同時に左室心筋梗塞が発生され、胸痛と絶対的呼吸困難の診断が確定した。左鎖偏位、スロロイドバルーン法(メチルプレドニゾロン(1g×3日))が実施された。集中治療により、患者の意識は改善された。 その後の強力な心不全治療薬との組み合せ療法ではLVEFは改善せず、20%範囲まで減少した。 入院後61日目、心不全が再び悪化し、トロボニント濃度が6.6 ng/mL以上となり、IABPが再挿入された。そのため、患者は25日目のテロリバジル治療法を試みたが、治療効果は限定的であった。 78日目、尿路感染悪化により心不全と多臓器機能不全症候群の急速な進行が生じ、83日目に患者は死亡した。	好酸球性心筋炎	好酸球性心筋炎、完全房室ブロック、多臓器機能不全症候群	完全房室ブロック	剖検、心筋生検	不明	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
1801	82歳	男	2022年8月30日	2022年9月5日	不明	不明	2022/8/30ワクチン接種。その後より体温不良あり。8/31意識障害を認め救急車で来院する。慢性硬膜下血腫の歴史あり。慢性硬膜下血腫を認めた。入院治療するも2022/9/5死亡。	無呼吸、硬膜下血腫	無呼吸 硬膜下血腫	不明	評価不能	者(慢性硬膜下血腫、急性硬膜下血腫)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
1802	71歳	女	不明	2023年1月11日	不明	不明	令和5年1月12日午後5時40分頃、自宅で死亡しているのを発見され、異状死体として接視した。事件性なく、また死因の詳細も不明なため虚血性心疾患の疑いとした。後日家族から、数日前にコロナワクチンの接種を受けしており、何か関連があるのではないかと訴えがあった。	虚血性心疾患	心筋虚血	検視	評価不能	有(虚血性心疾患)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1803	51歳	男	2023年1月28日	2023年1月30日	不明	4回目	基礎疾患等、急性心筋梗塞、心不全、左室駆出率低下 2019年の急性心筋梗塞以降、薬物治療内科的に通院中、2022年1月に心筋梗塞にておおきなLVEFが基底値下り心不全とともに加療継続されていた。令和5年1月29日22時が最終観察、1月30日0時20分頃にうなり声を上げている傷病者を妻が発見し救急要請された。その後妻に対するCPR、救急隊によるCPRが開始された。病院到着後、引きつづいてCPRを行い、かつECPRの準備も行つたが、10サイクル施行するも蘇生が継続してあり、血液ガス分析の結果もつづく複数回の蘇生が行われた。心肺止とし、後は胸外按撃を中心とした電団波形を確認し、心室細動にてアーミングバーストの産送通り除細動が行われていたことを確認した。 血液検査の結果ではカリウムの値がやや高めであり、かつ心筋梗塞後で心機能が低下していた患者の致死性不整脈と考えられ、ワクチンとの関連は必ずしも明らかではない。	不整脈	不整脈	不明	評価不能	有(心筋梗塞後の影響のある致死性不整脈)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		
1804	72歳	男	2022年3月15日	2023年2月4日	FL7646	3回目	基礎疾患 多系統萎縮症、神経因性膀胱、便秘、胃瘻造設術、氣管切開術、中心静脈ポート留置術、膀胱留置カテーテル、胆囊異常症、前立腺肥大症、心筋梗塞、腎新生物、壊疽者、アルコール摂取、並行薬物、うれつ不全、食物による腹脹、立ちくらみ、右側頭痛、脳底低下、頭下垂症、眩晕、失禁、嘔吐、嘔逆咯出困難、しゃべり、頭痛性頭痛 併用薬：フロセミド20mg、スピロクラクチン(25)、アスピリル(100)、エメラグノール10mg、モザブド10mg、エルネオナフル、アセチルスチアイン20%、レバビド100、ランツブロード、アセチルセチルコニン 既往歴：心筋梗塞、左脳梗塞、脳梗塞後	不明多系統萎縮症 (～7/28の情報に基づく)	不明多系統萎縮症	不明	関連あり	有(多系統萎縮症に関連した突然死)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。		

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
1805	不明	男	不明	不明	不明	不明	報告者(患者の兄弟)は「スパイクタンパクが出てくるか覗かを確認する割検」を希望した	不明	不明	不明	不明	γ	臨床経過記載不十分 ※～10/27から変更なし。	γ	臨床経過記載不十分 ※～1/26から変更なし。				
1806	63歳	男	2022年3月25日	2022年3月30日	FR4768	3回目	基礎疾患等-直腸癌、肝転移、排便回数増加、疾病増悪、癌疼痛、皮膚症状、便秘、嘔気、腹痛増悪併用薬:オルサム、ナルブド、アセトアミノフェン、ミノサイクリン、酸化マグネシウム、スイングロイク、トクロプロラド、ノーミン、オランザビン直腸癌、多発肝転移、肝転移5-FU-ロイコポリソーナンソムマブで化学療法を行っていた方、頸回排便による気持ちはあったが、全身状態は良好で化学療法継続できていた。令和4年3月25日(3回目のSARS-CoV-2ワクチン)を接種後、体温不調が続き、3月29日に発熱、近医受診。PCR検査でCoV-2 PCR陽性が判明。その後、30日朝まで高熱(38度前後)、同日14時5分ごろ自宅心臓停止にて発見。当院に搬送されたが、蘇生できず15時13分に死亡確認。CTでは胸膜肥厚が示されず、死因は急性呼吸窮迫症候群とした。 ワクチン接種との関連は否定も断定もできないが、他の原因も考えにくい。	急性呼吸窮迫症候群 肺転移 胸膜転移 肺陰影 気管支分泌物貯留 胸水	肺陰影 気管支分泌物貯留	不明	評価不能	無	γ	死亡後のCTでは、多発肺転移、葉間胸膜転移が認められているので、これに関連する急性呼吸窮迫症候群による死亡の可能性がある。本剤との因果関係を示唆するアナフィラキシー等の関する臨床情報については記載がない。 ※～10/27から変更なし。	γ	死亡後のCTでは、多発肺転移、葉間胸膜転移が認められているので、これに関連する急性呼吸窮迫症候群による死亡の可能性がある。本剤との因果関係を示唆するアナフィラキシー等の関する臨床情報については記載がない。 ※～1/26から変更なし。			
1807	77歳	女	2021年8月3日	2022年9月26日	FF3622	2回目	平成20年から糖尿病2型、高血圧、脂質異常症で月1回の定期受診中であった。2021年8月に2回目を接種し、10月に耳カナルを受けた際にGENDC(胃底線ポリープ症)であったが、12月22日の定期受診の際に耳カナル後に体重が8kg減重したこと、体重不良が持続していることをお聞きとなり、耳鼻咽喉科で耳鼻咽喉科専門医にて耳鼻咽喉科にて診察を受けたが、主訴が続いたわけではなく、耳鼻咽喉科にて血糖値430mg/dl、HbA1c:13.4%の急なコントロール不良から病院での精査・加療を勧め、糖尿病が明らかとなつた。手術の予定は3回延期になり、耳鼻咽喉科が選択され死亡した。 これまで安定していた方が「既存mRNA製剤接種以外で考えるべきではない」と要請の後に「体調不良から耳鼻咽喉科で耳鼻咽喉科にて診察を受けたが、医師の考察:mRNA接種により自然免疫が低下することは既報の異なる施設からも報告されており、関係を否定することはできないため。 これまで当院では同様の例を経験しなかつたが、急激な進行があること、数か月の内に同様の例が認められることがからも精査が必要である。	肺癌、尋常疹、糖尿病増悪 尋常疹 糖尿病増悪	肺癌 尋常疹 糖尿病増悪	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			
1808	40歳	女	2021年9月13日	2022年2月27日	FF4204	2回目	新型コロナウイルスワクチンを2回接種後、両下肢の浮腫が出現。四肢の疼痛、圧痛を伴う局所的な腫脹の発現日は、2021/10月初旬であった。 F4/22/23時頃、肺動脈血栓塞栓症を発現。肺動脈血栓塞栓症にて急死。 患者は新型コロナウイルスワクチンを2回接種し、血栓ができ、肺動脈血栓塞栓症にて死亡した。 医師の考察・健康だった女性がワクチン接種後に足がむくむと訴え、急死した。死因は肺動脈血栓塞栓症であり、ワクチン接種により下肢に血栓が発現し、血栓が肺にこびり、肺動脈につまり死んでと考えられた。 (～10/27の情報に基づく。)	肺塞栓症 突然死	肺塞栓症 突然死	剖検	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No					
1809	14歳	女	2022年8月10日	2022年8月12日	FP9654	3回目												

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}								
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント								
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No	コメント							
								<p>(報告医1からの報告) 心室の心筋での細胞障害について、事前にではなかった。 全身においてmacrophageのactivationのような組織像について、活性化のマーカーについては、組織学的の検討を行っていないが、macrophageの増殖内において存在によって判断したものである。</p> <p>ワクチン接種後の多臓器炎症は、細菌やウイルス感染がないこと、自己免疫疾患を示唆する指征がないこと、アレルギー反応がないことなどから、ワクチン接種によるものと想定される。しかし、多臓器炎症の一環である心筋炎が死因と考えられた。他の要因は、このプロセスの間に除外された。</p> <p>心筋に由来する不整脈は、心房駆動や心房筋動でなく、完全房室ブロックなどの房室遮断の所見であった。</p> <p>たゞ心筋炎、心筋梗塞、心室炎等、左室肥大など右室に相應する所見は認められなかった。心筋炎の所見は認められなかった。心筋梗塞の所見では、経皮冠動脈開通のみを認め、活動性不安の所見は認められなかった。CRP = 0.8mg/dL、プロカルシントン = 0.13ng/mL、BNP = 75pg/mL。</p> <p>救急隊到着以前、心筋の回復はなく、心電図の所見認めなかつた。</p> <p>脳膜炎と脳炎に関しては、脳脊髄液(CSF)は検査的に明らかに水っぽく、組織学的には、もともと下腔または軟膜下組織にリンパ球が認められた(又特に記載のとおり)。そのため、致命的な脳炎または脳膜炎は認められなかった。しかし、脳の炎症状所見は、他の臓器の炎症状見と比較して、非常に軽度であったとしたがつて、心筋炎の所見は認められなかった。</p> <p>ワクチン接種後死後検査では、経皮冠動脈開通のみを認め、活動性不安の所見は認められなかった。心筋梗塞の所見は認められなかった。</p> <p>MIS-Cの定義によると、MIS-CはCOVID-19後の感染である。MIS-Cの定義によると、発熱は持続的であり、我々の症例では持続的ではなく、持続的ではないが、心筋炎の所見でこれが明確にならなかった。我々の患者が死んですぐに死因の臨床経過をとることでできたらならば、それはMIS-Cの定義に当てはまつた可能性がある。我々の症例では、心筋炎の所見を認めず可能性があることを組織学的に示すものであり、有用であると考えている。</p>																	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}									
1814	68歳	男	2022年9月10日	2023年5月8日	FW0547	4回目		<p>主訴：上肢近位筋筋力低下、頭部痛、易疲労、歩行困難 既往歴：前立腺肥大、慢性中耳炎(真菌性) 身体所見：疼痛：心窓部頭部左側の可動域制限あり。 頭部筋力低下(+)あり。 初診時の主訴：①頭部激痛：可動痛を伴う②近位筋筋力低下(特に上腕筋) Gower's sign+ ③体動時呼吸苦 ④体位変換少 ⑤悪気性的経過：から筋萎縮性側索硬化症または神経痛性筋萎縮症疑い。近位筋筋力低下であり免疫疾患である可能性を考えうる。 コロナワクチン接種とは時間的因果のある発症であり患者から報告があった。</p> <p>既往歴等： 2023.10コロナワクチン1回目接種。その後、9月後半から首がもち打らになつて肩こりが痛む。10月に病院受診。診断はなく、別病院を受診。頸部のレントゲンは加齢の変性が軽度で診断はなかつた。かかりつけの病院からの紹介で、病院にかかれた。11月からさらに頭部痛が強く、また頭が重く支えるのが苦痛であった。動くと息切れがある。息苦しくなるので長く歩くことができない。11月22日受診。 2023.12原因不明で整形外科から神経内科へ紹介。2ヶ月間で体重減少4kg、上下筋筋力低下、しゃがむとも立てない、つまり立ちはまだ出来る。上肢拳上げができる。握力は30kgから20kgへ低下。上肢帯の筋力低下が著しい。首痛も強い。 2023.1.5ラムスロイドパルス点滴とロブリシン大量療法を行った。 2023.1.7「この痛みはこれまでました」と言がみ立ち改善をめる印象。 2023.1.13頭部の痛み消失。「左方に回しやすい」「力は変わらないです」「息切れする」頭部の可動域は改善。 2023.2.1実測値では握力低下。首下がり進行。 2023.2.7筋力低下で進行。「首が重い」(裏手の筋肉はあつたが今はあつた)で急激で急速にいる自覚評価。 2023.2.10再びワクチン1回目接種を行ったが効果はない結果評価。 2023.2.14「動作がんじない」上腕帯は重力で抗することができない。前腕はMTM4、骨間筋は縮張あり。DTR++/+で亢進していない。位二二二ローリー候は上下肢で認めない。上下肢とももん性であるが近位筋筋位、構音障害なし。嚥下障害なし。息切れを伴う。筋萎縮性側索硬化症と診断されるとともに、進行性の筋力低下が示唆されるといふことと明確。 2023.2.23スルロイド点滴希望、mPLS40mg点滴。呼吸器回で住院は進行。 2023.2.26音障害なし。嚥下障害なし。呼吸は浅い。進行性の上腕筋筋力低下と筋萎縮と腱反射亢進ではなく下位運動ニューロン候のみ。骨間筋萎縮を伴うまんべん筋萎縮は筋萎縮性側索硬化症と考えられた。 2023.3.7身倦怠で入院へ。PaCO2上昇。 2023.3.8深吸帯で筋弛緩塞Ⅲ300、膝毛反射一、眼球は正中固定。下脚正常。呼吸不全の進行で疾病の進行であると判断した。 2023.3.8 14:10死去。 臨床経過はワクチン接種と明確な時間的因果のある発症であり、発症は患者は複数回接種した。医薬品に接種部位に付与する効果とは異なる。予め基礎生物学的解析が困難であるため今回の報告において間接性を否定する意見が出てこれと肯定されるが、激素を伴い接種後に発症したこと、その後の経過は極めて進行が早いこと、そして、コロナワクチン事業開始後に頭部激痛と上肢筋の筋力低下を生じる患者の集積は明らかに実臨床上有存在していることから、報告義務を怠ることは出来ないと判断した。未知の想定外の薬理効果が出現しているとすれば、本症例の帰結はあまりにも重篤で悲惨である。</p>																

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}								
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント								
												資料番号	症例No												
1815	79歳	男	2021年6月末	2021年9月	不明	1回目		本報告は又昌から入手した報告である。 既往歴：アスピリング・ソルブト、抗凝血薬、抗 凝血酵素、2011年、患者はリバ・節腫大と肝疾患によ りリジキシマブ点滴を発現した。免疫組織学と細胞病理によ りリジキシマブ陽性で、ABVD治療（ドキソルビジ ン、プロトマツイン、ビンラブチニ、ダカルバジン） 後、寛解期のままであることを示した。2016末、 患者の病院に受診する週間前、患者はBNT162b2 mRNA COVID-19ワクチンの初回接種を受け、そ の翌日の夕方に発熱を発熱を発現した。疲労以 外の特徴的所見もなく、7月に体重減少したとき、肝 腫瘍が大きくなり、汎血球減少症と凝固異常を認め た。患者は、翌日、患者の病院を紹介され、同日、 精査と治療のために入院した。 【入院時点】 意識清明、パフォーマンスステータス1であった。 体温35.5度（アセトアミノフェン服用後）、血圧 117/67mmHg、脈拍87拍/分、室内空気下でSpO2 98%、汎血球減少症と凝固異常であり、表在リバ節または 肝腫瘍が大きかった。 【検査所見】 汎血球減少症を認めたが、白血球分画に異常はな かった。フィリピンン低価とダイマーの明確な上 昇だけでなく、ビルルソン上昇、フィリピンと可溶性 IL-6受容体（IL-6R）高価、を含む肝胆道系酵素の上 昇があった。胸郭と腹部の造影CTでは、肝 腫瘍が大きかったが、明らかなリバ・節腫大や血栓は 認めなかつた。 【臨床経過】 入院後、骨髄検査、ランダム皮膚生検と肝生検を実 施した。骨髓検査では、骨髓の形成不全を認め、リ ンパ腫浸潤や白血病の所見はない、わずかな白血 球食細胞を認めた。ランダム皮膚生検では肝内 細胞増殖を認め、肝細胞増殖症ではあるが、肝 所見は認められなかった。肝臓領域のC20陰性 リバ・球が認められた。追加のC14-LDL検査後、 患者は全血でEBV-DNA高値のため、EBV再燃疾患 を疑った。最初に、患者はEBV-HLHTであると考えら れ、肝生検を行った後日目に、フルドニコロン（PSL） 1mg/kg/60mg/日を開封した。 PSL開始後、発熱が回復し、フェリチンは減少した が、20日目に再び発熱が再び出現した。22日目 に、静脉点滴グロコリゾン（IVG）0.4g/kg/dayを追加し たが、改善は見られなかつた。 治療への反応不足、初期発症時の骨髄における顯 著な血球食細胞と血小板減少症の程度がHLHの診 断基準を満たしていないため、臨床像は典型的な EBV-HLHではなく、病院では患者と家族の同意の もと、感染細胞を特定するうえ難しかった。抗体によ るEBV-IgMは陰性であり、EBV-IgGはAPCRによる EBVの定量化によって、CD56陽性NK細胞のみCEBV が測定され、感染細胞として特定された。 これらの結果に基づき、症状の持続期間が1カ月未 満であつたため、患者は、疾患がEBV-NK-LPDおよ びCAEBVに類似していると判断し、31日に、エトボ シド（ETP; 150mg/m2）を投与した。治療後、発熱は 回復し、肝胆道系酵素とフィリピンは減少傾向にあり、 一方で、肝細胞増殖症が認められ、汎血球減少 症が持続した。2日目とそれ以後ETPを延長してイ ルガラストム75mg/dayを投与した。一方で、40日目 に、患者は30度台の発熱を再び発現した。そして、 その翌日、フェリチンは再び上昇した。再検査にて 血液EBV-DNA値が減少しなかつたため、患者の疾 患が血球数減少による中止期間の間に再び増悪し たと考えられた。血球数回復後、41日目に、原発病 変を手術的に除去するために、手術を依頼したが、 疾患をコントロールできず、54日目に、患者は、呼吸 障害症候群に起因する呼吸不全のために死亡し た。			エプスタイン・バーウィ ルス関連リバ・増殖性障害														

No	年齢 (接種 時 間)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
1816	86歳	男	2021年7月9日	2021年7月31日	EW0207	2回目	併用薬：アセトアミノフェン 令和3年6月11日初回の新型コロナウイルスワクチン接種。接種後に体調の不良、微熱や全身倦怠感が長期間に続く。令和3年7月7日頃より腹痛、7月9日に微熱がある。アセトアミノフェンを内服した状態で、コロナワクチン接種後約1ヶ月後である。その後、右下肢筋肉不全(右下肢筋痛、右足反応高張)を訴え1月14日に入院。CTで右下肢部の回腸末端を中心としたリンパ節腫大、回腸中心とした腸管浮腫、CT上に膿炎の所見であったが、その後急性呼吸窮迫症候群(ARDS)出現。最終的に呼吸不全で死亡。病理検剖で悪性リンパ腫など検出せず。よって原因がワクチンのまま死亡となる。腹痛の出現時期は、ワクチン接種から約1ヶ月前のもので、腹痛の発現時期は1回目のワクチン接種からの影響か、他の既往の影響かは判断できない。しかしタイミングで接種から2回目のワクチンが癌基因子などを持つ可能性はある。生来健康であり、1回目のワクチン接種後の体調不良の出現が遅延しており、2回目ワクチンが結果的に免疫に大きな影響を与えたことは否定できない。家族の要望も踏まため、副反応疑い報告書を提出することになった。出生時でも既にワクチン接種機会に状態が悪化し、治癒不良でなくなっていたため、ワクチンとの因果関係が否定は出来ないと判断した。ワクチンとの因果関係はなかった。ひまん性肺胞肺炎ありであった。死因及び医師の死因に対する考察：患者は生来健康であった。第1回ワクチン接種後、免疫系に異常が生じていて、第2回のワクチン接種にて何らかの過剰免疫反応が起きた。ワクチン接種と死亡との因果関係に対する医師の考察(判別不能)可能性は判断できない。(判別不能的)には可能性はありうる。	リンパ節腫 急性呼吸窮迫症候群 報告リンパ節腫大、急性呼吸窮迫症候群、間質性肺炎 間質性肺疾患	病理解剖	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。								

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
1817	68歳	男	2022年4月20日	2022年7月10日	不明	3回目	2022/5/13、20時最終健在確認あり。5/14、昏睡状態で発見され病院に救急搬送となった。来院時意識は浅昏迷(左)あり、脳膜刺激症なし。頭部CTにて右側内頸動脈瘤破裂による脳出血を認めめた。同日緊急開頭動脈瘤剥離術、外減圧術および竇室ドレーニングを行ったが意識障害は遷延、術後MRIで脳梗塞に不可逆的損傷を認めた。全身状態は徐々に悪化し、7/10死亡確認となった。既往歴はあったが、飲酒習慣はない。高血圧、糖尿病、高脂血症の既往なく、造影CTで脳血管の原因となり得る血管狭窄なし。COVID-19罹患歴なし。	小脳出血	小脳出血	CT、MRI	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
1818	62歳	男	2022年2月4日	2022年8月7日	不明	3回目	既往症:透析、高血圧、糖尿病、高脂血症 2022/06/4、頭痛を訴えもなく昏睡状態となり緊急搬送となった。CTC脳室穿刺を伴う脳幹出血と診断、保存的治療を開始した。2022/06/10水頭位に対し脳室リレーナー手術を行った。しかし、意識障害は遷延し、全身状態は徐々に悪化し、2022/08/7死亡確認となつた。COVID-19既往歴なし。 既往歴:高血圧、糖尿病などの心身疾患のリスク患者がCOVID-19ワクチンを接種したことがありましたが、出血発症に至つたと考えた。従って因果関係ありと判断した。 死因は脳幹出血であり、ワクチン接種が脳幹出血発症の引き金となつた。	脳幹出血	脳幹出血												
								脳室穿破	CT	関連あり	有(維持透析、高血圧、糖尿病、高脂血症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
								水頭症													
								意識変容状態													

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No				
1819	69歳	男	2021年7月8日	不明	FD0889	2回目	警察署内のモルグにて検査。後頭下穿刺にて血性 髄液を認めたため膜下出血と判断した。	くも膜下出血	くも膜下出血	後頭下穿刺	関連なし	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
1820	20歳	女	不明	不明	不明	不明	患者は、熱(熱をと聞こえる)があった。 朝に、口から血の泡で、意識がなくなってしまった。口と身体 の穴から血を吐いて、血を吐きながら死んだ。口 と、身体の穴といどい穴から血を出でて死んだ。死んだ 後もずっと、口と、身体の穴といどい穴から血を出しき て、口と鼻をついた泡を吹きながら死んだ。患者の 母が言いました、「死んでから、死んでから、鼻、目、 お腹、すべての穴、耳とか穴から血を吐いた」。	吐血 鼻出血 鼻出血、眼出血、虹門出血、耳出血、吐血 眼出血 虹門出血 耳出血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1821	56歳	男	2021年8月25日	2021年9月16日	不明 FF3620 (～1/26の 情報に基づく。)	I回目	基礎疾患等、糖尿病、高血圧、肺気腫、アレルギー 反応、COPD、五指屈筋症、肺隕石 患者の職業は、長距離トラックの運転手であった。 2021/08/25(ワクチン接種日)、患者はワクチン接種 会場で、(1回目のBNT162b2(コナバク、注射剤、ロッ ト番号は報告されなかつた)接種を受けた。接種前 の問診において、既往症のことを説明したこと思われる が、担当の医師はそれを接種障害とは診断せず、 接種後も問題なく接種を行った。接種後、その後体調不良となり、 自宅で静養していた。 2021/08/28(ワクチン接種3日後)、摂氏39度の高 熱が連日続いた。 日付不明、クリニックに発熱外来で受診したとき、体 温は摂氏40度であったが、それでも患者は自己にて 様子を見ることを勧められたが、呼吸が出来ない状 態で緊急搬送された。 2021/09/01(ワクチン接種9日後)、クリニックを再度 受診したところ、抗原検査で陽性と判断された。動作 や対応が鈍く呼吸困難のためまもるな症状であるた め、重症化の可能性があるとして、保健所から入院 依頼がなされ、病院に入院した。呼吸困難で重症化 の可能性が高いのであれば、エクモ治療ができる病 院に転院されることが多いが、エクモ治療を行わず、なんらの 治療措置が取られないまま放置された。 2021/09/06(ワクチン接種14日後)、入院3日後、よ うやくエクモ治療を行ったものの病院は転院となつた が、最後まで人工呼吸器が施されただけでエクモ治 療は行われなかつた。 2021/09/16(ワクチン接種22日後)、患者は56歳で 死亡した。解剖検査はなされなかつた。(～1/26の 情報に基づく。)	発熱 (～1/26の情報に基づく。)	不明	間連あり	無	γ	COVID19感染症の可能性高し。	γ	COVID19感染症の可能性高し。 ※～1/26から変更なし。						
1822	30代	不明	不明	不明	不明	不明	健康な30代の患者がCOVID-19免疫に対し BNT162b2を接種した。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	あまりにも情報がなさすぎるため、左記評価としました。 ※～10/27から変更なし。	γ	あまりにも情報がなさすぎるため、左記評価としました。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	コメント	コメント						
1825	68歳	男	2021年6月23日	2021年7月2日	不明	不明	基礎疾患等-経皮的冠インターべンション 2021/06/23(ワクチン接種日)、患者はコロナウイルスワクチンの接種を受けた。 2021/06/26、4日後、患者は心筋梗塞で倒れた。 2021/07/02(ワクチン接種9日後)、患者は死んだ。 報告者は、事象(心筋梗塞)とNTN16262との因果関係は可能性大であると述べた。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	可能性大 (～1/26の情報を に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1826	80歳	男	2023年6月9日	2023年6月9日	不明	6回目	救急隊接触時、初期波形Asystoleであり、その後CPAが持続した状態で来院。両上肢、両部に紫斑。 ワクチン接種後10:30-16:30に自宅近くの駐車場で倒れていたところを発見。接種直後のことであり、間違を否定できない。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1827	76歳	男	2023年6月24日	2023年6月26日	不明	6回目	基礎疾患等-糖尿病、狭心症、慢性腎臓病 2023/06/24 COVID-19ワクチン6回目を接種。その後発熱を認めた。 2023/06/25 解熱したが、22:00頃から胸背部痛が出現。 2023/06/26 1:50老人が妻へ救急要請するように依頼し、その後心肺停止となる。2:23救命救急センター搬入。搬入時PEA.波形戻らず3:00死亡確認となつた。 因果関係は不明であるが、ワクチン接種後の短期間での経過でありワクチンとの関連性は否定できない。	無脈性電気活動 上行大動脈解離、無脈性電気活動	大動脈解離	不明	評価不能	胸腹部CTで上行大動脈解離	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
1828	96歳	女	2021年6月17日	2021年7月11日	FA5829	1回目	基礎疾患等-慢性腎不全、高血圧、末梢神経障害NOS、背済瘡、腰関節痛 併用薬:メコバラミン、ファモチジン、セレコキシブ、レバドニド、アセトアミノフェン、アセトアミノフェン錠2、ADL自立度B1、嚥下機能良好、経口接種可能。 2021/06/23 16:10(ワクチン接種6日2時間10分後)、患者は脳梗塞を発現した。また、突然の失語症と右半身麻痺を発現した。 2021/06/23(ワクチン接種6日後)、患者は病院に入院した。 2021/07/11(ワクチン接種24日後)、死亡が確認された。	脳梗塞	脳梗塞	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注1}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No					
1829	58歳	女	不明	不明	不明	2回目		再生不良性貧血		不明	不明	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し)	※～1/26から変更なし。	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No					
1830	82歳	男	2021年6月11日	2021年6月28日	EY5420	2回目	基礎疾患等: 糖尿病、前立腺肥大症、既往性食道炎併用薬: グルペス配合錠(ミチグリニド)、メタグルコ250mg(メホルミン)、ジヌスピビ50mg(シタグリチン)、ファモチジン20mg、ハルナール0.2mg(タムスロシン) 糖尿病、前立腺肥大症等で報告病院に通院中でありHbA1cは高い値とされる状況であった。2021年5月12日、2021年6月11日には新型コロナウイルス検査、その際に特記すべき副反応を認めなかつた。 6月26日頃から嘔吐症状を認め、同月28日に受診。その際に嘔吐あり、衣服が汚れたため一時帰宅したところ、自分で動けなくなり救急搬送され、搬送中に心肺停止となりICPR施行されても搬送先の病院で死亡確認となつた。 死後検査診断では明らかな異常所を見出し、解剖は実施せず。搬送中のECGにて「上昇の所見を認めためたため、死因は急性心筋梗塞であった可能性が疑われた。 【報告医コメント】 遺族より、死亡がワクチンによる血栓症が原因ではないかという問い合わせがあり、真相解明を希望されたため、ワクチン接種後2週間での死因であつたことから報告を掲載した。比較コンピュールは良好であるが、接種部位の皮膚病変を指摘するものであり、糖尿病自体が心筋梗塞の心疾患リスクであることを考慮すると、今回の死因が心筋梗塞であれば、ワクチン接種との関連性は低い印象である。しかし、死因は搬送中のECGに基づく推測的評価であり、心筋炎等をきたした可能性も排除できず、因果関係などとは断定できない状況である。	心筋炎 急性心筋梗塞、心筋炎	不明	評価不能	有(糖尿病の影響は否定できない)	γ	医療機関受診後に心停止となった症例である。心筋炎と診断する検査が実施されていないことから剖椸も実施していないことから心筋炎と診断するには情報が乏しい。また、搬送中の心電図より、急性心筋梗塞の可能性も挙げられている。 心筋炎であったとしても、心筋炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であり、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは関係の無い自然発生した心筋炎なのかを判別することは困難である。以上から、ワクチンとの因果関係を有と判断することはできないと考えた。	医療機関受診後に心停止となった症例である。心筋炎と診断する検査が実施されていないことから剖椸も実施されていないことから心筋炎と診断するには情報が乏しい。また、搬送中の心電図より、急性心筋梗塞の可能性も挙げられている。 心筋炎であったとしても、心筋炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であり、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは関係の無い自然発生した心筋炎なのかを判別することは困難である。以上から、ワクチンとの因果関係を有と判断することはできないと考えた。	γ	医療機関受診後に心停止となった症例である。心筋炎と診断する検査が実施されていないことから剖椸も実施されていないことから心筋炎と診断するには情報が乏しい。また、搬送中の心電図より、急性心筋梗塞の可能性も挙げられている。 心筋炎であったとしても、心筋炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であり、ワクチンによる心筋炎なのか、ワクチンとは関係の無い自然発生した心筋炎なのかを判別することは困難である。以上から、ワクチンとの因果関係を有と判断することはできないと考えた。	資料1-2-2-1	22794
1831	51歳	男	2022年8月12日	2022年12月26日	FP8544	4回目	基礎疾患等: 痛強直性ジストロフィー、脂肪肝、胆囊結石、気管支喘息、左耳下腺腫瘍 併用薬: ウルソデオキシコール、アンプロキソール、テオブリリン、ブルカルカット、酸化マグネシウム 1988年8月に筋強直性ジストロフィーと診断された。2020年から生活動作に全く制限がない。2020年6月に軽度の発熱と頭痛を呈し、トコ付けて検査を受けた結果、絆創膏、単純骨折術、非侵襲的喉圧負担などと見て顶なかった。2022年6月に轻口接種困難と評価しが、全員ともう付き飲み食を少々口にした。2022年12月22日に嘔吐して誤嚥性肺炎を発症した。入院を望まないが、家族の要望に応じて抗褥剤を投与した。水分・食事摂らず、施設で受け入れ困難になって、神経内科に入院した。入院直後に呼吸停止した。心肺蘇生措置を試みたが、2022年12月27日16時44分に永眠した。	誤嚥性肺炎	不明	関連あり	有(筋強直性ジストロフィーの死因は誤嚥性肺炎、心血管障害や突然死、悪性腫瘍が多い。)	γ	ワクチン接種後4ヶ月以上経過して生じた事象であり、いずれの有害事象についても積極的にワクチンとの因果関係を示唆する材料は見当たりません。誤嚥性肺炎については、原病(筋強直性ジストロフィー)による嚥下困難に起因するものと考えて良いと考えます。	ワクチン接種後4ヶ月以上経過して生じた事象であり、いずれの有害事象についても積極的にワクチンとの因果関係を示唆する材料は見当たりません。誤嚥性肺炎については、原病(筋強直性ジストロフィー)による嚥下困難に起因するものと考えて良いと考えます。	γ	ワクチン接種後4ヶ月以上経過して生じた事象であり、いずれの有害事象についても積極的にワクチンとの因果関係を示唆する材料は見当たりません。誤嚥性肺炎については、原病(筋強直性ジストロフィー)による嚥下困難に起因するものと考えて良いと考えます。	資料1-2-2-1	22795

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}								
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント								
												資料番号	症例No												
1832	61歳	男	2022年6月3日	2022年8月17日	不明	3回目		<p>基礎疾患等:咽頭痛、発熱、高血圧、筋肉痛、血管免疫球蛋白T細胞性リンパ腫 併用薬:ニフェビン、アノロール、テルミサルタン、ビドロクロロチアジド</p> <p>高血圧で近医通院中、2022年5月中旬より頭痛、微熱が3週間持続した。解熱後の10月に回目のCOVID-19mRNAワクチン(ファイザー社製)を接種したところ発熱し、1週間の経過で両腓骨筋痛、下肢浮腫、皮疹が出現した。歩行困難などより精査目的で病院に紹介された。</p> <p>2022年6月5日 COVID-19感染、肺炎、血栓を発現した。</p> <p>当院検査ではCRP 16.0 mg/dLを認め、GPT 454 mg/dL、LDH 264 U/L IgG 3293 mg/dL IgA 725 mg/dL D dimer 5.5 ug/mL 可溶性 IL-2R 19678 U/mLと増加し、直接クーリスク試験陽性であった。身体所見では腹膜炎四部に皮疹を認め、皮膚生検ではHE(ヘマトキシリノーエオジン)染色で皮下の動静脈血栓を認めた。動脈内にCTAH(リントグラフィー)脇大マッピングリント染色で陽性所見を認めた。四肢に浮腫があり、左下腿に浮腫を認めた。右下腿に浮腫を認めた。右下腿の浮腫はワクチン接種20日より急速に拡大した。CTでは全身のリンパ節腫脹、肝脾腫、右胸水と右下腿の靜脈血栓を認めた。</p> <p>接種25日目のスクリーニングPCRでCOVID-19は陰性であった。</p> <p>接種25日目に施行した腹部リンパ節生検では、中型で大きい島状の異型リンパ球と好中球の浸潤を認め、免疫染色でリンパ球はCD3陽性、CD4:CD8であり、CD30陽性細胞は約15%認められた。リンパ腫細胞はCD4陽性リンパ球であり、この一部がCD30陽性で、CD3陽性リンパ球は反応性と考えられた。</p> <p>病理所見で高分化小葉と濾胞構造細胞の増生がない、動静脈血栓があり、非典型的ではあるが、全身リント細胞増殖症候群である。頭部、両側頸部、多カーネル病変カンガルブリン血症、直腸クリヌス試験陽性、抗体依存性作用(抗体依存性リンパ腫)であることから、総合的に血管免疫芽球T細胞リンパ腫(ATLL)の診断となった。</p> <p>入院時体温38.5度、血圧154/72 mmHg、心拍数127回/分 正常、呼吸数16回/分、SpO2 96%(Room air)、眼瞼浮腫あり、眼球突出感あり、左耳聴力なし、右耳聴力良好。右側頭部・右側頸部・両側鎖骨下部・頭部・両側鎖骨下・両側腋窩で触知。胸部所見は呼吸音清で心音聽せず、心音正常で呼吸音聴取せず。腹部は平坦・軟で圧痛なく、肝脾腫触知せず。四肢は右位位に拘束感・触知、右位位に前脛骨部浮腫・膝筋筋膜腫張り、四肢末梢冷感あり。</p> <p>入院後、肺部音の強さを呼吸不全が進行した。ATLLの呼吸状態を考慮して、テムズ法(テムズ療法)を先行して呼吸状態を改善した後、BV(ブレンソツ・ベドニン)併用CHOP(エンドオゾン、ドキソルビシン、ブレドニン)療法をコース施行した。リハビリは著明に縮小したが、ブレドニン内服を漸減し、終了したころより呼吸状態が再度悪化、挿氏38度台の発熱を繰り返すようになってしまった。胸部レントゲンで上葉後方ガラス膜影の増強を認めた。再投ステロイド+ヒルス療法を行った。</p> <p>またLDH上昇、β-ケガルカン$>35.1 \text{ pg/mL}$、KL-6 1136U/mlと高値を認めた。そのため、二ユーモシスチス肺炎としてベンタミジン点滴開始したところ、呼吸状態は一時的に改善した。その後CMV antigenemiaを認めたため、ベンタミジンをガシングロビリに変更した。</p> <p>しかし呼吸状態、肺炎が悪化し、LDH、CRPが上昇したため、二ユーモシスチス肺炎も併存していると判断し、ベンタミジンも再開して追加した。</p> <p>一般細菌、真菌も考慮し、メロヘニム、ビアベニム、シプロフロキサン、アルベカジン、ミカファンギンを追加投与したが、改善なく呼吸不全で死亡した。</p> <p>リンパ腫で易感性の状態でCOVID-19に感染した。</p>																	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)				
												資料番号	症例No	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
1833	90歳	不明	2021年6月2日	2021年8月25日	不明	1回目	基礎疾患等:認知症、大脳骨頭部骨折 患者は2015年1月に認知症、2019/03/01に大脳骨頭部骨折と診断され、骨折が病院でほぼ治癒した。 2019/04/02に介護老人保健施設に移った。 患者は90歳であり、初回ワクチン接種の28週間後の2021/08/25に死亡した。死後ワクチン接種の有否 及び既往歴等の調査があり、ワクチン接種 飲食しなかったことによるものである。血中の奇形増 加と脈拍高値は接種の有害反応であり、おそらく 炎症を起因すると考えられる。炎症はおびと悪心 (加えて局所的)および疲労、下痢は脱化マグネ シウムによるものかどうか不明であった)に関連した 可能性があり、それが食欲に影響し、食欲減少を引き起こし、食欲不振につながった。ワクチン接種を契 機として神経性無食欲症によって患者の体重はワ クチン接種前の3.4まで減少した。	神経性無食欲症	神経性無食欲症	不明	可能性大	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
1834	73歳	女	不明	不明	不明	1回目	初回ワクチン接種後、患者は死んだ。 ワクチン接種2日後、自宅で急死して病院へ運ばれ た。	不明	不明	不明	不明	γ	死因、死亡状況が不明であり、情報不足で評価できません ※~1/26から変更なし。	γ						
1835	93歳	男	2021年5月26日	2021年10月17日	EY5420	1回目	基礎疾患等:陳旧性脳梗塞、症候性てんかん 併用薬:(アゼンタ)配合錠、うつスクリーパル、イーケ ップ、ドネスピル、塗り薬、ナフチジル、シムラ抑肝 錠、アルファカレンドール、チカドロン 令和3年5月27日(ワクチン接種翌日)は12時頃、全身 脱力の状態であった。グループホームの職員が気づ いた。患者はけいれんを発現した。運動障害出現あ り、即ち四肢筋弛緩、筋萎縮、同日胸部CT、5月28 日の頭部CTともに正常所見であった。5月29日「 けいれん発作の鑑別」にて、5月27日～8月1日 まで入院。けいれんのコントロール(抗薬調整)をさ れた。入院時より強い意識障害あり。退院時も不变 であった。 10月17日、患者は死んだ。上記の間の経過は報 告したクリニックではわからなかつた。剖検の実施の 報告は得られなかつた。 報告者のコメント ワクチンの翌日より、持病の症候性てんかんの増悪 が出現した。ワクチンとの因果関係は不明。	痙攣発作 無力症 意識変容状態	不明	評価不能	有(既往の症候 性てんかんの 増悪)	γ	けいれん発作が増悪する他の要因の有無について情報 不足と判断しました。 ※~1/26から変更なし。	γ	けいれん発作が増悪する他の要因の有無について情報 不足と判断しました。 ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	
												資料番号	症例No					
1836	72歳	女	2022年8月29日	2023年1月9日	FRI790	4回目												

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
1837	76歳	男	2021年7月27日	2021年10月2日	EY0572	2回目											

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												資料番号	症例No									
1838	84歳	女	2022年2月25日	2022年2月28日	FM3289	3回目	基礎疾患等: 双極性障害、虚血性心疾患、レヴィル体型認知症、高血圧併存:オラゼン、アスピリrin、アジルバ、ニフェンピジン、セトロバント、アリゾバト。剖検実施の有無は不明であった。 【医師の意見】死因および医師の死因に対する考察: 虚血性心疾患による者と推定する。	虚血性心疾患	心筋虚血	不明	不明	不明	γ	現病歴の状態が確認できず、情報不足と判断	γ	現病歴の状態が確認できず、情報不足と判断 ※～1/26から変更なし。						
1839	75歳	男	2022年7月11日	2022年7月23日	FP9647	4回目	基礎疾患等: 高血圧併用薬: フラロジン 2022/7/22/2200時: 右麻痺・失語症・左共同偏視を認め、救急要請。 最終正常確認時刻は、前日20時頃。 2022/07/22 0000、血小板減少症を伴わない血栓症を認めた。左頭蓋内頭頸動脈閉塞を認めた。閉塞部位や脳梗塞DATA(BNP値66.1)より心原性脳梗塞によると想定され最も疑われた。急性期血行再建治療を行ったが、保存治癒の方針となつた。 2022/7/23/07: 30脳梗塞により亡くなった。 ワクチン接種後28日目に発症した血栓症による脳梗塞の患者。脳梗塞数225000 Lで血小板減少症は確認できなかつたが、血栓症に由り内頭頸動脈閉塞に至ったと考えられる。	血栓症、脳梗塞、心原性脳梗塞	血栓症	頭部CT、血液検査	評価不能	無	γ	降圧薬内服以外の患者背景について詳細な情報は得られていない。検査結果などの原因を検討するための情報に乏しく、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。	γ	降圧薬内服以外の患者背景について詳細な情報は得られていない。検査結果などの原因を検討するための情報に乏しく、ワクチン接種との因果関係は評価できない。 ※～1/26から変更なし。						
1840	60歳代	女	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等: 過敏性リンパ腫、放射線療法 4年前に過敏性リンパ腫(ステージIIIa、グレード3)と診断され、腫瘍細胞が増殖して、リマシン、シクロホスホマチド、ドキソルビン、ビンクリン、ブドニゾラムジン(R-CHOP)による治療法を受けた。完全奏効(CR)を得られたが、漸進性リソームが発生した。最初の再発では放射線療法が選択された。2回目の再発では、リマシン、シクロホスホマチド、ドキソルビン、ビンクリン、ブドニゾラムジン(R-CHOP)が選択された。各治療で一時的CRが得られたが、今回のがん院の8ヶ月前に1回目の再発が経験した。オズムズマーダ・タクチニチナトリウムが投与され、患者はオズムズマーダ・タクチニチナトリウムに対する反応がなかった。症状はなかった。オズムズマーダ・タクチニチナトリウムコースの直前に定期検査を受けたところ、SARS-CoV-2抗体が陽性(PCR法)と判定された。第2回目の治療はSARS-CoV-2抗体が陰性(PCR法)であった。第2回目の治療法の中止された。前回の薬剤投与の間隔は33日であり、その時点ではSARS-CoV-2抗体は陰性であった。症状はなかったが、免疫抑制があり疾患が悪化する可能性があるため、ワクチン接種を受けることとした。患者は通常プロトコロール(10 mg)、マルコファミキサール(400 mg)、トロストブリム(80 mg)、フレメダノン(5 mg)、フルマボン(1 mg)を服用していた。また、ワクチン接種後SARS-CoV-2抗体は1月目に2562.7 pg/mL、29日目に2504.0 pg/mLまで低下した。しかし、SARS-CoV-2抗体は完全には消失せなかった。その後40日に咳痰と呼吸困難が出現した。基礎疾患は明確であり、胸腹部CT検査で異常所見認められなかった。ブドニゾラムジンによる一時的CR、中心性肺炎がみられた。また、化膿性感染の副作用により他の指標がみられた。臨床検査成績は以下の通りであった。白蛋白5.6 g/dL、アルブミン:aminoconjugate 34 IU/L、alanine aminotransferase 34 IU/L、lactate dehydrogenase 304 IU/L、creatinine kinase 72IU/L、C-reactive protein 6.95 mg/dL、血清鉄蛋白は下限以下であった。hemoglobin 10.7 g/dL、bilirubin total 4.0 mg/dL、platelet count 157 x 10 ⁹ /mL。胸部CT検査では肺の中央葉から下葉にかけてガラス状の影が認められ、新型コロナウイルス肺炎の所見がみられた。呼吸困難の進行とともに意識障害が認められ、呼吸停止した。13-3-0ブルカルカ検査、サイトメトロイドウイルス(CMV)、免疫グロブリンG、CMV抗原血症、インフルエンザ抗原血症すべて陰性であった。 40日に咳痰と呼吸困難が出現した。SARS-CoV-2抗体は2562.7 pg/mLに増加したため、治療にはオズムズマーダが選択された。 53日前に、SARS-CoV-2抗体は2538.7 pg/mLに増加した。 レマデシビル投与後、SARS-CoV-2抗体は一時的に減少した。しかし、呼吸不全は進んでおり、呼吸機酸素投与が行われた。バクテリカル、トランズマブ、免疫ロブリン静注を行った。 しかし、SARS-CoV-2抗体は陰性になるとSARS-CoV-2感染による呼吸不全により死亡した。	COVID-19	COVID-19状況の遷延、呼吸不全	不明	不明	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	資料番号	症例No	資料番号					
1841	83歳	男	2022年2月1日	2022年2月3日	FK7441	3回目	基礎疾患等: 肺癌、肺気腫で病院に通院中2022年2月3日19:30ごろ入院した。 21-20頃に妻が、船艤に頭をつけていたり本人を発見し救急要請。気管内出血が多く、救急車内で排痰を行ったが、抜去して来院した。心肺停止であり心肺蘇生を行ったが、22:46死亡確認となった。来院時に行った新型コロナ抗原は陽性であった。 死因および医師の死因に対するコメント: 潰瘍などが疑わしい	漏水、気道出血、気管出血	気管出血	不明	評価不能	不明	γ	現病歴の状態が確認できず、情報不足と判断	γ	現病歴の状態が確認できず、情報不足と判断 ※～1/26から変更なし。					
1842	90歳	女	2022年9月	2022年9月	不明	不明	基礎疾患等: 胃癌 2022/09発(ワクチン接種後5日目)、患者は死亡した。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	症例は90歳と高齢で何らかの基礎疾患を有していた可能性があり、死亡と本剤との因果関係を推定するには、臨床経過、臨床検査データ、死亡状況に関する情報が不足している。	γ	症例は90歳と高齢で何らかの基礎疾患を有していた可能性があり、死亡と本剤との因果関係を推定するには、臨床経過、臨床検査データ、死亡状況に関する情報が不足している。 ※～1/26から変更なし。					
1843	77歳	男	2022年8月26日	2022年8月27日	不明	4回目	基礎疾患等: 高血圧、脂質異常症、高尿酸血症 高血圧などで通院しており、毎年住民検診でも異常所見を指摘されていない男性。2022年8月26日にワクチン接種し、特に問題なく帰宅し入院した。2022年8月27日AM4時頃の状況: 同室で入眠している妻が異常呼吸を認めた。同室で心電図を測定するところに応じない。瓦斯燃焼炉のようだった。我急性ターベールなし。すぐに家族による胸骨圧迫を行なってされた。消防団により胸骨圧迫を行なうから病院へ5時10分に搬入となった。初期波形は心室細動であり、ACLSに準じて気管内挿管、除細動6回、アドレナリン投与5回を行なったが復律せず、発見から1時間以上経過したことであり生存困難と判断した。AM5時51分に死亡を確認した。ワクチン接種24時間前に心臓突然死であったために8月27日に病理剖検を行なった。	心室細動 ワクチンアレルギー コニス症候群 冠動脈狭窄 前立腺癌 脳うつ血 肝障害 大動脈硬化症 不整脈 心内膜炎 心筋炎	心室細動、ワクチンアレルギー、コニス症候群、虚血、心筋停止、冠動脈狭窄、心突然死、前立腺癌、脳うつ血、大動脈硬化症、不整脈、肝障害、心内膜炎、心筋炎	病理解剖	関連あり	無	γ	病理所見には、アレルギー性マスト細胞の出現に関する記載はあるが、心筋炎や心内膜炎を示唆するリンパ球浸潤などの記述は見あたらない。	γ	病理所見には、アレルギー性マスト細胞の出現に関する記載はあるが、心筋炎や心内膜炎を示唆するリンパ球浸潤などの記述は見あたらない。 ※～1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	22880			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
1844	60歳	女	2022年4月26日	2022年4月30日	FN9605	3回目		2022年4月26日にコロナワクチン3回目を接種した。翌4月27日より感冒様症状あり、徐々に具合悪くなった。28日朝から嘔吐や腹痛があり、29日朝から上気道の腫脹や痛みがあり、徐々に歩行困難となってきた。直後は頭部へ電話があり、来院途中に歩けなくなったと息子が来院し、車いすを貸し出した。車いすで来院時、心肺停止状態であった。心臓マッサージ等施行し、救急車にて他院へ搬送した。2022年4月30日心肺停止状態で救急センターに搬送された。来院時は意識はあると思われた。高度蘇生実施され、本人の同意を得て自己心拍再開を試みた。集学的な集中治療を行なったが、同日再心肺停止となり、死亡確認となった。	ギラン・バレー症候群	ギラン・バレー症候群	不明	評価不能	不明	γ	症状、検査所見、経過いずれも情報がほとんどない。 ※～1/26から変更なし。	γ	症状、検査所見、経過いずれも情報がほとんどない。 ※～1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	22941				
1845	40歳代 (～ 10/25の 慣例に基く)	女	不明	2022年10月31日	不明	不明		患者の姉が1年ほど前にワクチンを接種して1か月後に肺血栓塞栓症で死亡したことであった。本報告書はその姉の病歴である。 実際に診察した姉はワクチンと関係ない肺血栓塞栓症との事であった。 医師はワクチン接種は間かなかったため、コニナティックかのワクチンかは不明である。	肺血栓塞栓症	肺塞栓症	不明	可能性小	不明	γ	接種したワクチンを含め病歴や併存疾患の情報があまりに少ないため評価不可。 ※～1/26から変更なし。	γ	接種したワクチンを含め病歴や併存疾患の情報があまりに少ないため評価不可。 ※～1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	22957				
1846	90歳	女	不明	不明	不明	不明		不明年(20XX年と報告された)12月、患者は敗血症性ショックを発現し、軽快は死亡であった。 患者死亡日は不明年1月1日で、20XX年1月1日と記載された。 死因は、侵襲性肺炎球菌感染症による敗血症性ショックであった。	敗血症性ショック	敗血症性ショック、肺炎球菌感染	不明	なし	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
1850	72歳	男	2021年7月12日	2021年7月23日	不明	2回目	<p>基礎疾患等：心房細動、高尿酸血症、高血圧、脳梗塞後遺症、過活動膀胱、陳旧性脳梗塞、2型糖尿病、歩行器使用者、車椅子使用者 併用薬：アランガミナ、エドキナバジン、アロブリノール、エニスチタミン、ニフェジピン、ニセルゴリジン、塩酸プロピメリン 要介護2</p> <p>2021年7月12日 11時、コミナティ筋注2回目を接種。 15時頃(ワクチン接種4時間後)、右麻痺増悪があった(元々、右麻痺あり)。転倒を繰り返し、右口角から漏れがみられたため緊急搬送され、脳出血にて入院。 救急搬送到着(18:37)時の状態：JCS2、血圧212／122 右麻痺の増悪傾向JCS 1→2 NHSS:17点 頭部MRI：新規脳梗塞はなかった。陳旧性脳梗塞を確認。左内包に認めた。主幹動脈の狭窄、遮絶はない。 AMB：右側の脳波が消失した。右側の脳波にて右舌に点状電位信号を認め、前部位は右LART電位信号、微小血管障害をみている可能性を考慮する。頭部CT：左被膜から視床にかけて7ml弱の血腫を認めた。</p> <p>2病目日、炎症反応・増悪傾向があった。誤嚥性肺炎疑いで抗菌薬が開始された。 3病目日、酸素化不良のため、NPPVが導入された。 4病目日、心不全の増悪疑いで利尿薬等が追加された。 4病目日、心エコーで室壁運動に問題はなかった。急激な腎機能悪化による急性腎不全が疑われた。 2021年7月23日(12病目日)、誤嚥性肺炎、被膜出血(亡)死した。</p> <p>【死因及び医師の死因に対する考察】 死因は脳にによる気道閉塞。7月23日20:00頃、酸素飽和度の低下が見られた。胸部X線で、右肺野の広範な透過性低下を認めた。 ワクチン接種と脳出血の直接的な因果関係は乏しいが、間接的な因果関係は否定できない。脳出血と死亡との因果関係はあると思われる。よってワクチン接種と死亡との因果関係は直接的にはないが、間接的には否定できない。</p>	<p>被膜出血</p> <p>脳出血</p> <p>誤嚥性肺炎</p> <p>血圧上昇</p> <p>閉塞性気道障害</p>	<p>不明</p>	<p>評価不能</p>	<p>有(高血圧による脳出血)</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>γ</p>	<p>(コメント無し)</p>	<p>資料1-2-2-1 23020</p>				
1851	40歳代	女	2021年	2021年7月	不明	不明	2021年7月、40歳台の女性がコミナティ筋注を接種し、3日後にも脳下出血で死亡した。 医師自身が2023年にワクチンの被接種者の母から被接種者の死を聞いた。患者のカルテ番号や名前を控えることを失念した。 コミナティの値(ワクチン)のかは不明と述べた。しかし、患者は2021年7月ワクチン接種を受けたことであったので、起原株ワクチンの有害事象として報告された。	脳下出血	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1 23005			
1852	77歳	女	2022年2月2日	2023年2月4日	FJ5929	3回目	併用薬：イードードバーリ、チラージン内服中 2022年2月2日 コミナティ筋注2回目接種。 2022年4月4日 急性心臓死	急性心臓死	心臓死	不明	関連なし	有(急性心臓死)	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-1-2-1 30106		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			資料番号	症例No		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
1853	78歳	女	不明	不明	不明	2回目		文獻から入手した報告 異常出血の個人歴および家族歴のない78歳の女性 は、COVID-19(SARS-CoV-2)mRNAワクチンの2 回目接種から2週間後、大量のあざに気付いた。他 に(アザ)接種後の重篤な有害事象はなかった。患 者の皮膚のあざが出現した30日目、患者は左手の疼痛 と腫れのため、病院を受診した。悪性新生物である とは自己で察知しなかった。左腕の皮膚の腫瘍は、 COVID-19ワクチン接種部位であった。左手のコ ーパーメント指根群を削除するため、血塊を取り除い た。しかし、術後出血が持続し、赤血球部位を輸血し た(2袋位/日、3日間)。55日目、患者らの血液内科 に転院となり、左腕に斑状出血および無症候 中枢神経系(CNS)出血を示した。新鮮凍結血漿 を2単位、4日間投与したが明瞭な効果はなかっ た。 血液検査では正球性貧血(赤血球数24.0× 10 ⁶ /μL、ヘモグロビン7.8g/dL、ヘマクリット22.8%) を示したが、血小板数、プロトロンビン時間、活性化 部分トロンボプラスティク時間は正常であった。フィブ リノゲン濃度は288mg/dLであった。VIII因子(F8) 活性は<1%、ファクターVIIa活性(F7)活性は 約2%、出芽凝固時間は29秒で正常。F8抗原活性は 陰性であった。A型肝炎表面抗原、C型肝炎抗体、 HIVおよびHCV抗体は陰性、あるいは非反応であつ た。単クローナル蛋白質は最初のスクリーニングで 検出されなかった。XII因子(F13)抗原濃度はわ ずかに減少しているが(5%)、一方で活性は検出限 界以下であった(<3%)。F13濃縮剝離製剤(1200倍位/日、 5日前)の投与で症状が改善した。4日前に自宅 にてF13濃縮剝離製剤を投与した。 日本米共同研究グループによる自己免疫性血小板因子 欠乏症(AITP)の実験検査で、健常者とコントロール 群の値をステップ希釈法で測定して、F13インヒ ビター(パーソン)が明らかに、免疫クロマグラフー および酵素結合免疫吸収測定法で抗-F13-Aサブユ ニット自己抗体が検出された。著者らは2013年 ISFDS SSC基準により自己免疫性F13欠乏症 (AITP)と診断した。 91日前にブドウソウ(0.5mg/kg日)を経口投与し たが、患者は10日前目に右耳の新しいあざに気付い た。F13活性が低下したため(14%)、患者は103日目 に入院した。CTでは内出血は検出されなかつた。 ブドウソウを1mg/kg日増加し、静脈内免疫グ ロブリン(IgM、400mg/kg、5日前)を投与した。 108日前、患者は床に倒れていたのを最後に見られ た。患者には頭痛、嘔吐、意識障害、頭部の訴 えはなかつた。血圧上昇、嘔吐、頭痛、その他他の局 所神経脱落症状はなかつた。患者はF13濃縮剝離 1200倍位を投与され、F13活性は33%まで上昇した。 しかし患者は同日午後、約10時間後にCNS出血(脳 出血およびも膜下出血)で死亡した。	出血	XIII因子欠乏症	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23026
1854	78歳	男	2021年	2022年1月17日	不明	2回目	基礎疾患等、高血圧、高コレステロール血症で内服 薬物を受けていた 2021年夏に、78歳の男性がコミナティ筋注2回目を 接種。 2021年下旬から腰の違和感が現れていた。10 月頃から腰痛が現れ、歩行困難が現れた。 11月4日、定期受診の採血で血小板減少を認めた。 11月10日、全身倦怠感で再診し、更なる血小板減少 と肝機能障害、急性腎不全を認め、A病院紹介受診 した。 11月24日、血球貧食症群の疑いでB病院へ転院。 2022年1月17日、患者は死亡した。		免疫性血小板減少症	特発性血小板減少症、血球貧食症群 特発性血小板減少症、急性腎不全、肝機能障害 急性腎障害 肝機能異常	不明 関連あり 無 —	— — — —	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23047				
1855	90歳	女	2021年	2021年	不明	不明	基礎疾患等、不明 2021年4月、90歳の女性が老人ホームにてコミナティ筋 注(2回目)を受けた(手写便箋、手写便箋、手写便箋) 当時を它院看護師法中であった。 2021年夏(ワクチン接種後)、息苦しさを発現し、 SpO ₂ 値低下した。患者は病院に搬送された。その 後、死亡と聞いた。		呼吸困難											
							呼吸困難和度低下	不明	可能性大	不明	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23052				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
1856	72歳	男	2022年3月11日	2022年3月16日	FM3289	3回目	基礎疾患等: 胃癌、高血圧併用薬: オブジーポ、テルミサルタン、ナトリックス 2022年3月4日から胃がんに対するニボラムを投与。 2022年3月11日、72歳の男性がコニナティーフ注射3回目を接種した。ワクチン接種後から微熱が継続。 2022年3月12日より高熱が出て、患者は体動困難と倦怠感があつた。 3月13日より頭痛と腹痛が発現。 3月14日、患者は呼吸急促となり、来院時は意識明確であった。シックバイタルで、SpO2は72%、心電図ではひまん性に高度の左室壁運動低下を認めた。 ERでVT-PEA、VFとなり、胸骨圧迫をしつつ挿管を行い、複数回の除細動術と肋骨圧迫を行いつつ、CPRを実施。ECGモニターにて心室細動の心電図が確認され、除細動装置にて除細動が実施された。冠動脈穿刺等、堵塞を認めなかつた。また、OK上昇、Tn上昇等を伴う高度の左室機能低下で、冠状動脈に異常がないか、心筋炎の病態であった。 2022年3月16午後7時45分、ICUで集中治療を行うも死亡した。剖検は実施されなかつた。 報告者は病歴として剖産型心筋炎であることをメンションしているがオブジーポ投与よりは新型コロナワクチン接種の影響を考えやすい。	心筋炎	心筋炎	不明	関連あり	有(オブジーポ 注射)	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23080				
1857	67歳	女	2022年11月8日	2022年12月1日	不明	不明	基礎疾患等: 不明 2022年11月8日、67歳の女性がコニナティーフ注射(株不明、接種回数不明、ロット番号不明)を接種した。 2022年11月26日頃より発熱、倦怠感を認めた。 2022年11月28日朝より苦咳と背部痛を認めた。夕方にも熱をなかつたため、紹介医を受診した。救命措置となつた。 到着時の身体所見は顔蒼白、呼吸困難であった。来院時、口嚙き、CPKと心筋膜脱離素の上昇がみられた。剖産型心筋炎として体力循環を用いて治療を行つたが、2022年12月1日、死亡した。剖検は実施されなかつた。死亡時画像診断は実施されたなかつた。 冠動脈検査(2022年11月30日): 血管造影検査で冠動脈狭窄はなかつた。 心臓超音波検査(2022年11月30日): 右室または左室の局所またはひまん性的機能異常、局所の壁運動異常、心室全体の収縮能または拡張能の低下または異常に含む異常所見があつた。左室壁出層は約10%以下であつた。過去の検査歴なく、新規か籽状の心室壁肥厚を認めた。 心電図検査(2022年11月30日): ST上界または陰性T波を含む異常所見があつた。 その他の異常所見: 心室細動、心室頻拍。 【医師の考察】臨床経過、各種検査結果より、剖産型心筋炎と診断された。また、精査はできていないが、NOMI(腸管壞死)の併発と死因に関連した可能性がある。	心筋炎、非閉塞性腸管虚血	心筋炎	不明	評価不能	有(剖産型心筋炎)	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23083				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			資料番号	症例No			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT												
1858	77歳	女	2022年2月18日	2022年2月20日	FL1839	3回目	基礎疾患等-腰痛症 2022年2月18日77歳の女性がコミナティ筋注3回目を接種した。 2022年2月19日午後11時57分頃、入浴した状態で心肺停止になっているところを発見された。 意識はなく、呼吸停止で、死因診断の依頼があり、2月20日前3時間に剖検された。 死亡検査像診断が施行され、気道内の液体貯留が認められた。両肺野、右下肺野を中心に入りガラス影が認められた(両肺野に浮腫影があった)。 医師は死因を溺水になると考え、ワクチン接種と死亡との因果関係を不明と評価した。	溺水	溺水	不明	評価不能	無	—	—	—	γ	(コメント無し)			資料1-2-2-1	23110
1859	97歳	女	2022年7月26日	2022年7月26日	不明	4回目	基礎疾患等-不明 2022年7月26日 14:30、97歳の女性がコミナティ筋注4回目を接種。 同日18時(ワクチン接種3時間30分後)、患者は急性大動脈解離を発現し、死亡した。 剖検実施の有無は報告されなかつた。	大動脈解離	大動脈解離	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)			資料1-2-2-1	23118
1860	28歳	女	2022年4月28日	2022年6月8日	不明	2回目	基礎疾患等-不明 2022年4月28日 28歳の女性がコミナティ筋注2回目を接種。 2022年5月10日、産座重複にて転院搬送。来院時より心機能低下があつた。 5月20日、循環虚脱に伴いVA-ECMO導入。診断は確定できず、除外的に劇症型心筋炎であった。 ECMO離脱時に脳合併の状態不良にて2022年6月8日、死亡院退した。 ワクチンとの因果関係不明であった。今回の報告は、保健所より報告するよう通知があつたため、行つたけあり、そもそも副反応かどうか、副反応が関わるかも不明である。	心筋炎 痙攣発作 心筋炎、心機能低下、痙攣、循環虚脱 心機能障害 循環虚脱	心筋炎 痙攣発作 心筋炎、心機能低下、痙攣、循環虚脱 心機能障害 循環虚脱	不明	評価不能	有	—	—	—	γ	(コメント無し)			資料1-2-2-1	23155
1861	97歳	男	2023年1月25日	2023年2月1日	不明	5回目	基礎疾患等-骨髓異形成症候群、上室性頻脈、癌、心拍数異常 2023年1月25日、97歳の男性がコミナティ筋注5回目を接種した。(※おおよびロット番号不明であり、起源様にて報告された)。 骨髓異形成症候群にてこれまで定期的に輸血を受けている。症状は安定している。 2018年6月には上室性頻脈が出現し、ATP静注で停止したが、以後ビジカルニドペラニルを内服していた。上室性頻脈の再発はないかったため、施設往診医へ逆紹介となり、抗不整脈薬は継続されている。 定期輸血のたびに血液内科外来受診したとき、2023年1月20日の定期受診時まではハイタルサインに異常を認めなかつた。 しかしワクチンを受け直後から、突然徐脈となり、傾眠にならざつた。 しかしおよび直後から、突然徐脈となり、傾眠にならざつた。 心不全、徐脈、多臓器機能不全症候群、循環不全、徐脈不整脈、血小板減少症を伴う血栓症、心筋炎、徐脈、多臓器機能不全症候群、循環虚脱、徐脈性不整脈、心臓内血栓 病理解剖にて、剖検時、洞筋節の脂肪浸潤、特殊心筋細胞の減少、わずかの好塞性変性を認め、洞不全症候群として矛盾しない所見であつた。また右心室の高度肥厚と両心耳内の血栓充満を認めた。洞不全症候群とともに心室細脈から心臓不全となる。心室細脈は心室の収縮期活動が自然に停止するとは考えにくく、また、たとえ洞不全症候群であつても1週間で心停止に至ることは普通ではなく、心臓内の血栓充満も認めたため、発症直前に受けたコナワクチンの影響が強く疑われた。	心不全 血小板減少症を伴う血栓症 心筋炎 徐脈 多臓器機能不全症候群 循環虚脱 徐脈性不整脈 心臓内血栓	解剖	関連あり	無	—	—	—	γ	(コメント無し)				資料1-2-2-1	23101

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			資料番号	症例No		
											報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
1862	78歳	男	2022年12月10日	2022年12月28日	不明	不明	基礎疾患等: 呼吸困難、自己免疫障害 2022年12月7日(ワクチン接種前)、呼吸困難が出現 2022年12月10日、78歳の男性がワクチン筋注を接種。(株不明、投与回数不明、ロット番号不明) 2022年12月11日、体温不良が出現し、救急科を受診。心電図検査で到着時の心拍は、血圧低下、酸素化不良であった。 来院時、心室壁運動不全にてショック状態であった。心原性ショックが疑われた。その後の心筋生検により心筋炎の診断とされた。循環動態の破綻著しく、VA-ECMO導入した。気管挿管、人工呼吸器、VA-ECMO、ドブミン投与、患者は一度ECMO離脱するも、心機能の回復に至らなかった。 2022年12月28日、死亡・退院となった。 【報告医者のコメント】 死因は心筋炎であるが、ワクチン接種前から症状はあったため評価不能。12月7日の血液検査では、血性gA上昇あり、全身性血管炎の既往もある。ベースにgA血管炎があり、それにより心筋炎が発症したと考えられる。	心筋炎	心筋炎	心筋生検	評価不能	有(gA血管炎の可能性)	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23167
1863	84歳	男	2022年7月28日	2022年7月31日	FP9654	4回目	基礎疾患等: 疼痛、低カルシウム血症、貧血、去勢抵抗症前立腺肥大症、骨転移死(ARONJ)、渗出性中耳炎 併用薬: ドキソツロフランナリウム、レムセタド、デルタメチップル配合錠、クエン酸第一銅Na錠 2022年7月29日、84歳の男性が、ワクチン筋注4回目を接種した。同時に食欲不振あり、食事摂取できず、コップ一杯の日の水摂取のみで終過した。普段は細々仕事をしているが、日常生活のほとんどをペースト状にしていました。 2022年7月31日19時30分頃、ベッドの下で寝ているのを家族が発見した。患者はまだかけに返答なく、発語はなかった。徒手命維持が可能であった。 救急車講さり搬送された。白眼球上界赤斑、血清検査、胸腹腔、頭面、脳部CT、胸部PP、コロナ抗原検査、尿検査などの検査を実施しながら原因検索。 14時45分頃、追加の小額CT撮影中に心肺停止状態となりました。 2022年7月31日15時45分死亡した。 【医師の考察】ワクチンによる細菌感染を起こす可能性は高く、問題はない。ただし、接種後の熱発、疼痛、倦怠感などは細菌感染の症状をマスクしていた可能性、急速な増悪となった可能性は考慮される。	敗血症 食欲減退 気道感染 骨髄炎 細菌感染 敗血症性ショック	敗血症 食欲減退 気道感染 骨髄炎 細菌感染 敗血症性ショック	不明	評価不能	有(前立腺肥大症、骨転移死(ARONJ)、渗出性中耳炎)	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23168
1864	79歳	男	2021年8月6日	2021年8月18日	不明	不明	基礎疾患等: 腫脛痛、心筋梗塞、高血圧 2021年8月6日 79歳の男性がワクチン筋注接種(株不明、接種回数不明、ロット番号不明) 2021年8月8日より発熱、咳嗽があった。 2021年8月12日 39℃の発熱、その後も発熱継続 2021年8月15日 37.7℃、咳嗽、呼吸苦あり、救急外来受診。胸部X線にて両肺下葉を中心としたアラスカ病変があった。呼吸数20回/分、血圧103/81mmHg 85%であり、間質性肺炎と診断として入院した。 2021年8月16日、酸素必要量増大し、気管支鏡での精査困難であった。抗酸素、ステロイドでの投与治療施行も効果認めなかつた。 2021年8月18日、患者は死亡した。報告された死因は間質性肺炎であった。 【報告者意見】 以前の画像にて肺野間質炎を認める。ワクチン接種が増悪のトリガーとなった可能性は否定できなかつた。	間質性肺炎	間質性肺炎	不明	評価不能	無	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23179

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	資料番号	症例No				
1865	73歳	男	2022年8月31日	2023年1月17日	FN2726	4回目	基礎疾患等-不明 2022年8月31日、73歳の男性がコミナティ筋注4回目を接種した。 2022年10月13日、患者は体幹部発疹を発現した。 難治性的ため、10月31日に皮膚科に紹介された。 2023年1月17日、転帰は死亡であった。 剖検実施の有無は報告されなかった。	発疹	発疹	不明	評価不能	不明	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23196	
1866	60歳	男	不明	不明	不明	3回目	文献から入手した報告 基礎疾患等-腎癌、肝癌、転移、下垂体機能低下症、副腎皮質機能低下、化学療法後食欲不振、疲労、低ナトリウム血症 不明日、進行胃がんに対する免疫療法によって誘発された下垂体機能低下症に対するステロイド補充療法中の60歳の男性がコミナティ筋注3回目を接種した。 ワクチン接種後2日に突然重度の食欲不振と疲労を発症し、2022-1-6月(二回ルマブの初回投与から6ヶ月後)に緊急入院となつた。 食欲不振、疲労の症状と低ナトリウム血症を示す検査所見から、副腎機能不全の状態にあった。そのため、患者にはヒドロクチゾンの用量を50 mg/日にて増量された。しかし、患者の症状は改善せずに疲労が悪化した。治療開始12時間後、意識レベルと血压の急激な低下が認められた。この時点で血圧値は著明に上昇しており、1,000 mg/dLを超えていた。直ちにインスリンを投与したがすぐに心肺停止を発現した。心肺蘇生を試みたが心拍は再活性せず、死亡した。 家族の同意を得て、死因を特定するために剖椸を実施した。患者は剖椸1型糖尿病と診断された。組織病理所見と臨床経過を考慮して、患者が急速な高血糖による重度の糖尿病性ケトアシドーシスを発症し、循環不全、死亡に至ったと結論づけた。	剖椸1型糖尿病 剖椸1型糖尿病 剖椸1型糖尿病	剖椸	不明	不明	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23197		
1867	不明	男	不明	2021年8月14日	不明	不明	基礎疾患等-不明 接種不明日、男性患者がCOVID-19ワクチンを接種した。(製造販売業者不明、投与回数不明、ロット番号不明) 2021年8月14日、自宅で嘔吐し意識消失にて転倒した。 救急搬送時、心肺停止であり、心肺蘇生実施しながら入院。アドレナリニン投与等の蘇生処置を行ったが、困難と判断し、ご家族と承の上、死を確認となつた。	不明	不明	不明	評価不能	不明	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23208	
1868	71歳	男	不明	不明	不明	不明	不明日、71歳の男性患者がコミナティ筋注を接種した。(株不明、投与回数不明、ロット不明) 病院でCOVID-19ワクチンを投与後、その後死亡した。本患者はワクチンの書に記載したわざではないかった。コミナティのコロナ疫苗接種、重症化回避等の効果を単に疑っていただけである。	薬効欠如 COVID-19	薬効欠如 COVID-19	不明	不明	不明	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23235	

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
1869	61歳	女	不明	不明	不明	2回目	文献から入手した報告 基礎疾患等-毛細血管漏出症候群、单クローン性免疫グロブリン血症、膜型熱による体外酸素添加法、A型インフルエンザウイルス感染 患者は、1日以内に始まった発熱、咽頭痛、頭痛、筋肉痛で救急受診した。主治医はCOVID-19を疑つた。 既往歴として、5年前に全身性毛細血管等出症候群(SCLS)と単クローン性免疫グロブリン血症(IgG A)と診断されていた。当時、患者はインフルエンザA型の急性増悪に対して体外膜型人工肺(ECMO)による治療を受けていた。また、1年前にコロナウイルス陽性の度合いの悪化を経験した。この時点で、患者はSCLS悪化を自覚していたが、費用が高額であったため、毎月の免疫グロブリン静注を受けることを拒否した。 入院時の鼻咽拭いでSARS-CoV-2抗原検査およびPCR検査は陰性であった。到着時の臨床検査値はほぼ正常で、胸部X線検査でも異常は観察されなかった。患者は救命室でモニタリングと呼吸管理を受けた。呼吸状態は改善傾向を示すが、呼吸困難が持続するため、患者は呼吸管路、人工呼吸器が装着された。患者は、輸液、アルブミン、リバドニナトリウムに反応しなかった。最終的に、患者は肺水腫を発達する呼吸不全により、SCLSの急性増悪を認識してから6時間以内に死亡した。	毛細血管漏出症候群 毛細血管漏出症候群、COVID-19 COVID-19	毛細血管漏出症候群 薬効欠如 COVID-19	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23276				
1870	高齢者	女	不明	不明	不明	3回目	基礎疾患等-不明 高齢の女性患者がコニティーフ注射を3回目を接種し、(接種日不明、ロット不明) 接種半年後(6ヶ月後)、脾腫癌で死亡した。	脾癌	脾癌	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23257				
1871	高齢者	女	不明	不明	不明	3回目	基礎疾患等-大腸癌、胃癌 高齢の女性患者がコニティーフ注射を3回目を接種し、(接種日不明、ロット不明) ワクチン接種半年後、多発性肝癌により死亡した。	多発性肝癌	肝癌	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23259				
1872	77歳	女	不明	不明	不明	3回目	基礎疾患等-不明 不明日、77歳の女性がコニティーフ注射3回目を接種。 2021年1月付不明。患者は皮膚筋炎を発現した。患者は1回目も2回目もコニティーフ(CMT)を接種していく。3回目のワクチン接種後に皮膚筋炎を発症した。医師の記憶では、事象発現は約3年前との事であった。 報告医師は、CMT発症後(報告のおり)の皮膚筋炎の発症などの報告について情報があれば知りたかった。医師は3回目に接種した際の接種部位はわからず、接種部位がどこかわからなかっただけ、患者はしくなったため、情報が分からず。 皮膚筋炎の軽度は不明であった。患者の死亡日と死因は不明であった。剖検が実施されたかは不明であった。 ワクチン接種後に皮膚筋炎を発症:報告者は、事象が接種後に起因するとは考えていなかった。	不明	不明	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23289				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント
												資料番号	症例No				
1873	76歳	男	2023年5月19日	2024年3月1日	不明	6回目	<p>基礎疾患等: 高血圧、2型糖尿病、脂質異常、高尿酸血症、脳梗塞、併用薬等: パルサルタン、インシング、パルモティア、フェブリカ</p> <p>2023年4月頃から食思不振あり、病院紹介受診。その後食事摂取は改善傾向であったが、2023年5月19日午前中、患者はコナテー筋注1回目を接種した。※株不明、ロット番号不明であり、起因株にて報告。その後、数日してから再度食量低下、徐々に反応も悪くなつた。</p> <p>2023年6月10日(ワクチン接種20日後)、体格困難のため、患者は入院した。MRIで垂体腫瘍、視床下部などとの原因ははつきりせず。</p> <p>汎下垂体機能低下、意識障害と嘔下障害が残存した。患者は歩行にて介助を要し、食事は胃管、寝ていて時間が多く、コミュニケーションはごく簡単な物に限られた。</p> <p>低Na血症の診断で内科入院した。入院後精神症状があつ強めで精神科へ転機した。緩徐なNa纠正後も症状は改善なかつた。</p> <p>2023年6月24日、MRIで両側視床視床下部乳頭体、左島皮質下などT2WI/FLAIR高信号を認めた。診察時は声かけで點眼するも、発語はなく四肢麻痺はなかった。食事は介助で摂取可能であった。</p> <p>既往歴: 既往には高血圧、脳梗塞の既往の歴史。アゼノソチド、セビタード、細胞色素C、経鼻パルセル検査陰性、HSV/VZV PCR再検でも陰性。AQP4抗体、GAD、Tg、TPO抗体などの各種脳炎関連抗体も異常はなかつた。</p> <p>ワクチン接種後状態悪化していることから何らかの脳炎と判断し、ステロイドパルスを施行した。</p> <p>2023年7月3日、MRIで新たに左島皮質内側に病変が出現。CTでは視床下部に病変を認め、視床切開剝離術、造影効果もみられなかつた。7月10日に施行したMRIでは中脳水道周囲の病変が縮小しており、ステロイドパルスには一定の効果があつたと考える。低ナリウム血症は脳幹に伴う汎下垂体機能低下の原因と判断している。</p> <p>2023年8月11日、自宅退院。その後外来フォローし始めた。</p> <p>2023年8月20日、造影MRIにて造影病変再現あり。9月13-15日、ステロイドパルスを行った。パルス後症状改善。しかし9月20日、頭痛再燃した。食欲低下あり、昼寝が逆転で、高次機能障害悪化。徐々に進行。造影MRIで病変拡大あり、意識レベル変容もあり再度入院。</p> <p>ステロイドで軽度改善した。</p> <p>その後悪化の背景から悪性リンパ腫の可能性を疑った。経過中、頭のうえにじり寄るなどの経過もあり、家人は脳生検希望されず、PSL20mg内服で経過を見る方針とした。また再入院の際には中枢性的下垂体機能低下による原崩症もあり、ミニリンを導入した。</p> <p>PSLについては、2ヶ月前から15mgに減量。その後徐々に意識レベル悪化した。2024年造影MRIでも頸部病変増大していた。</p> <p>2024年3月1日、呼吸状態悪化し、死亡した。</p>	<p>脳炎</p> <p>低ナトリウム血症</p> <p>下垂体機能低下症</p> <p>リンパ腫</p>	<p>不明</p> <p>評価不能</p> <p>無</p> <p>一</p>	<p>一</p> <p>一</p> <p>一</p>	<p>γ</p>	<p>(コメント無し)</p>	<p>資料1-2-2-1</p>	<p>23222</p>			
1874	52歳	男	2021年9月30日	2023年10月3日	不明	不明	2021年9月30日、52歳の男性患者がコナテー筋注を接種した(接種回数不明、ロット不明)。急死の心不全を発症し、2023年10月3日に死亡した。 1人暮らしだったため、経過については不明であった。	急性心不全	急性心不全			一	一	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23358

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告者が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}								
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント								
												資料番号	症例No												
1875	40代	男	不明	不明	不明	2回目		文献から入手した報告 基礎疾患等、アレルギー性皮膚炎 不眠症、40代の男性がコミケに筋注2回目を接種。 ワクチン接種の1日後、患者は発熱した。翌日、患者は突然意識を失い入院した。ECGは心室 細動を示し、除細動で無脈性電気活動へ移行した。 低酸素脳症による不可逆的な脳損傷へのため、経皮的 心肺蘇生、人工呼吸、体温調節にもかかわらず、 多臓器不全に陥った。 入院9日目、患者は死亡した。	患者の回復した心拍のECGは、顎蓋なST低下と不 完全右脚ブロックを示した。臨床検査はWBC、トロボ ニン、CRP、クアチニンキナーゼ、クレアチニンキ ナーゼ、ミオグロビン結合、乳酸脱水素酵素と脂質ナ トリウム利尿ペプチドの高値を示した。 剖検では患者の心臓の重量が495gであった。心臓 の冠動脈狭窄は左右共に認められることなく、左心 からの炎症巣は前室純部と東の辺に認められた。炎 症巣は心筋変性、壞死、肉芽組織の変化を示し、小 血管の増加が認められた。一部の炎症巣は好酸球を 含んでいた。炎症巣の数は比較的小なく、場所は致 死性不整脈を示唆した。炎症性浸潤は主にCD68陽 性細胞で少部分のCD8陽性T細胞が混在していた。 CD4陽性T細胞はほとんど認められなかった。観察さ れたところ、左心室リント筋が腫脹していた。左 腕では、微小な潰瘍性乳頭瘤と慢性リバ球性甲状腺 炎が観察された。肺はうっ血し、浮腫状であった。 肝臓、脾臓、腎臓でうっ血が観察された。幹細胞で は中度の脂肪化が確認された。観察に基づき、トジ ナフルに統発した心筋炎が確認された。また低酸 素脳症により、多臓器不全があつた。多臓器不全、 不整脈、心筋炎と低酸素脳症が死因として考えられ た。	多臓器不全、不整脈、心筋炎、低 酸素脳症	心筋炎	剖検	関連あり	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23377				
1876	74歳	男	2023年8月10日	2023年8月16日	不明	不明		基礎疾患等-不明 2023年8月10日、「74歳の男性がコミティカ筋注(株不明、接種部位不明)を受けて(不明)を接種した。 2023年8月11日、出現3時間以上口腔内出血出現。そ の後徐々に増悪。皮膚紫斑も出現。 2023年8月15日、皮膚科紹介となつた。血小板数0.1 万と著明な減少があり内科紹介となつた。同日血小 板減少血、ステロイド、大量ガムマグロブリン療法を行 うも、効果なし。皮膚科紹介となつた。同日血小板数0.1 万と著明な減少認め、免疫性血小板減少症紫斑病 と考えられた。 【報告者コメント】 新型コロナウイルスワクチン前は特に出血傾向を認 めず、同接種後より著明な血小板減少を伴う出血傾 向を認め、脳出血から死亡に至つた。ワクチンとの関 連は否定できないと考える。	血小板減少性紫斑病 口腔内出血 紫斑 口腔内出血、紫斑、血小板減少 血小板減少 脳出血	不明	不明	関連あり	無	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23419					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
1877	73歳	男	不明	不明	不明	3回目	文獻から入手した報告 基礎疾患等:慢性和閉塞性肺疾患増悪、高血圧、骨粗鬆症、巨細胞性動脈炎、院内細菌性肺炎 慢性和閉塞性肺疾患の急性増悪で入院した73歳の男性。 入院30日目、患者は院内肺炎を発現し、抗生素質(ビペラリソルタバクタム)で治療された。 入院40日目、3回目のSARS-CoV-2ワクチンを接種した。 翌朝、中程度の頭痛を自覚し、アセトアミノフェンで和らげた。当時、他の症状はなかった。数時間後、強直性間代性筋痙攣发作と意識障害を伴う頭痛が再発し、血圧は195/128mmHgとなつた。グラスゴー・コータースケールのスコアはE4V4M5であった。身体所見では目立った異常はなかった。 神経学的所見は、眼瞼の右への大脳偏視を除いては異常なし。頭部の鼓膜共鳴画像では、中大脳動脈と後大脳動脈の複数の血管狭窄が認められた。しかし、頭蓋内出血や梗塞の所見は見当たなかった。筋波後潜時は、右半球に優位な頭部のスパイク活動と広汎性的高電圧波が認められた。 ジアゼパム(5mg)静注により強直性間代性痙攣発作は止まった。 レバチラゾタム(1,000mg/日)を開始したが、左上肢と左頭面の持続的痙攣が持続した。 緊急剖検を受けたところ、脳幹下部の脳幹管下部のGUSで、治瘻強度スコア一級とされる脳幹管下部に梗塞合併したが、患者はGOSがⅠであり、家族はさらなる治療を望んでいなかつたため、ジアゼパムとレバチラゾタム以外の薬は投与されなかつた。 認知状態などの諸状態は徐々に悪化し、ワクチン接種から40時間後に死亡した。 脳幹管下部の結果、側頭葉と後頭葉の大脳皮質と両側のアンモニア(GAI-3)に、さまである程度の新鮮な梗塞性病変が多発していることが判明した。前業、基底核、視床、脳幹、小脳に病理学的变化は認められなかつた。主大脳動脈に血栓形成や炎症性細胞浸潤は認められなかつた。 以上のことから、広範な急性虚血性脳障害は、中大脳動脈と後大脳動脈の両側皮質枝の多発性血管壁膜、すなはち可逆性脳血管収縮症候群(RCVS)によつて引き起こされたと推察された。	可逆性脳血管収縮症候群	可逆性脳血管収縮症候群	剖検	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23441				
1878	72歳	男	2021年6月25日	2021年8月1日	EW0201	1回目	基礎疾患等:魚介類アレルギー、抗生物質アレルギー反応、透析等 2021年6月25日午前11時、72歳の男性がコマティ筋注(回)を接種した。透析終了時に特に悪化症状なく帰宅。 20時頃に呼吸苦および意識消失発作を発現した。救急を講され、搬送時は意識回復していた。救外にて胸部Xg、CT、採血等の検査を行つたが原因となる異常所見は認められなかつた。 2021年6月30日、心不全疑いで入院した。 2021年9月1日、死亡認定した。 剖検実施の有無は報告されなかつた。他要因の可能性について、慢性心不全(EF40%程度)あるため、急性増悪の可能性がある。 【報告医師のコメント】 接種者は特に苦痛なく、当日の夜に症状出現があつたが、救外受診にて胸像や血便(糞便)と共に指摘はなかつたため、当初、副反応による肺水腫等からの心不全症状が疑われたが、経過から既に慢性心不全の増悪が接種時と重なつてしまつたことが疑われる。	呼吸困難、意識消失、慢性心不全	慢性心不全	不明	評価不能	有(慢性心不全(EF40%程度)あるため、急性増悪の可能性あり)	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23468				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価評価記号*	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価評価記号*	コメント	資料番号	症例No			
1879	90歳	女	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等: 不明 不明確、40代の女性がコミナティ筋注を接種した(株不明、投与回数不明、ロット番号不明) 報告者の母についての報告 患者は確かにワクチンを打って、それからコロナは重症ではなかった。その後大変であった。色々な感染症とか何とか分からず、確かにどうかがない病気になってしまった。患者はワクチンを打つ前にどうかわかれても問題なかった。ずっとどうかわからず、面会はなかった。結果、「年もまだ若いのにどうやる病気かそういうのは止めましょうね」ということになりますよね、90だから結構、結局、死んだのだけれど。患者の死因はワクチン接種死ではないけれども、報告者は別のちゃんと病気の死因というのを書いてもらつ。	感染	感染	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23483	
1880	81歳	女	2022年4月	2024年7月21日	不明	3回目	基礎疾患等: 不明 2022年4月、81歳の女性がコミナティ筋注3回目を接種した。 3回目接種後から全身倦怠感、息切れが出現していく。 2022年9月(ワクチン接種5ヵ月後)、全く同じ主訴で受診。その後からワクチンによる副作用(ワクチン接種後症候群)として治療を開始した。全身倦怠感は改善していくが、2023年11月(ワクチン接種1年又1ヶ月後)に発作性心房細動を発症。その治療も開始した。 その後、徐々に心機能低下を認め心不全治療も並行していく。息切れは続くが全身状態安定している。 2024年7月20日(ワクチン接種3ヵ月後)、外来受診し、全身状態は変わらなかった。採血データも特に変化なし。 翌日、自宅内で心臓突然死(疑い)で死亡した。	心臓死 心筋死、心筋症	心臓死	不明	関連あり	無	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23510	
1881	80代	女	2022年	不明	不明	4回目	基礎疾患等: 糖尿、B型肝炎 2022年、80代の女性患者がコミナティ筋注4回目を接種した。2022年のいつだったか、春頃だったと思った。もしかしたら、もっと前かもしれない。 HBs抗原は2回調べており、陰性であった。 患者はワクチンをファイザーソン3回とモルヌを1回接種した。接種したあとで調べたら、1か月後に陽性であった。 4回目のワクチン接種から約1か月後、急に具合が悪くなり、肝炎が重症化して入院した。かなり重症の肝炎であった。DNAも陽性で、肝炎は結構重症で、黄疸もあり出していた。報告者は他の感染といふのはどうもないと理解した。いわゆるde novo B型肝炎で、HBs抗原が消えたが、B型肝炎の既往歴ある。 不明で、患者は重症の肝炎で、いわゆるB型肝炎の劇症肝炎で亡くなつた。	急性B型肝炎 劇症B型肝炎、B型肝炎再活性化	急性B型肝炎	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23504	

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価	他要因の可能性の有無評価	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価(評価記号*)	コメント	資料番号	症例No		
1882	68歳	男	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等、不明 68歳の男性がコミナティ筋注を接種(接種日、接種回数、ロット番号不明)。 健常体たゞ男性は倦怠感と食欲不振と訴え報告 医療機関へ受診。血球増加症候群、白血球増加 44,000程であったため他院紹介。紹介先にて白血病 ではないとの診断だったが、原因は判明しなかった。 その後の経過や期間は不明だが、死亡に至ったと 報告された。家族からコミナティ筋注が原因ではない かとの訴えがあり、報告された。 ※接種株不明であり、起源株にて報告あり	白血球数増加 倦怠感 食欲減退	白血球增加 倦怠感 食欲減退	不明	可能性小	不明	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	23490	
1883	52歳	男	2021年7月24日	2021年8月13日	EY5422	2回目	基礎疾患等、慢性腎不全(人工透析施行中)、拡張型心筋症 2021年7月24日 コミナティ筋注2回目接種 2021年7月27日 透析目的で午前8時前に来院。食事中にむせたため呼吸不全の訴えあり。胸部レントゲンで胸水、肺うつ血の所見あり。spO2は82%であった。酸素投与しながら血栓透析を開始。酸素4L投与で てもspO2は80%~85%と改善しないため、午前9時7分に透析を中止し、肺炎、心不全の疑いで他院に救急搬送した。 2021年8月13日 患者は敗血症性ショック、うっ血性心不全で死んでいた。	呼吸困難 低酸素症	呼吸困難 低酸素症	不明	評価不能	有(敗血症 ショック、うっ血 性心不全)	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-1-2-1	30323	

注1:各症例の記載は、令和3年2月17日～令和6年8月4日までに、医療機関又は本ワクチンの製造販売業者から副反応疑い報告された内容に基づく。専門家による評価は、特記した場合を除き、令和6年8月4日時点の報告内容に基づき実施。

注2:直近の集計対象期間において新規又は追加報告された症例について、対応する症例Noを記入している。同一症例であっても、報告内容の更新等により医療機関又は製造販売業者から複数回報告される場合がある。同一症例について複数回報告された場合は、評価時点で最後に報告された報告内容に基づき評価している。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として記載されると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新。又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。

【別紙1】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.1)、ファイザー株式会社)接種後に死亡として報告された事例の一覧(令和4年9月20日から令和6年8月4日までの報告分)

★評価記号

a:「ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの」
原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例

b:「ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの」
原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例

y:「情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの」
情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が死因等の判断に至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】			専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ³²		
											他要因の可能性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT							資料番号	症例No		
9	79歳	男	2023年5月17日	2023年6月30日	GD9571	6回目	基礎疾患等: 糖尿病 労作時の息切れを主訴に2023年5月27日にA病院受診。左胸水腫感を主訴として3回目の外来受診。左胸痛出現。2023年5月1日付不適感、急性心筋炎、胸膜炎が発現した。6月20日自殺死したためB病院に紹介入院した。入院時、CT・心エコーで中等量以上の胸腔内貯留と左胸水を認めた。胸水は渗出性で細胞性・悪性とは定められなかったため免疫原性の検査(癌抗原など)を実施したところ、心の水・胸水も消失したため5月28日退院とした。退院後、自宅でインフルエンザ検査、救急センターへ搬送後死亡された。センターの検査では、心血栓(イントラカーティカル栓塞)が原因とのことで心膜炎・胸膜炎・血管炎に起因することにより冠動脈病変も併存されたよう	心膜炎 胸膜炎	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※~1/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
10	99歳	女	2023年6月26日	2023年7月1日	GD9574	6回目	基礎疾患等: 腹膜炎、認知症、老衰、臨床下困倦、認知機能障害、コミュニケーション障害、過活動膀胱、うつ状態、小児化傾向、精神疾患、精神活性物質依存症、アセチルセト酸(ミグリナム)、タブレット(アソセド)、ボラミン(ノーカルフルコニヨンシナレイン酸塩)、コロモア(ケンタウム酸第一鉄ナトリウム)(~1.26kgの情報に基づく)	平熱 発熱、肺炎 (~1/26の情報に基づく)	不明	評価不能	有(糖尿病、認知症、老衰)	γ	本症例は99歳と高齢、寝たきりであり、うつ血性心不全、糖尿病、認知症等の基礎疾患有しているため高リスク状態であった。本ワクチン接種後に発熱は認めたものの本剤と死因との因果関係を示す臨床経過臨床検査についての情報は不足している。 ※~1/26から変更なし。	γ	本症例は99歳と高齢、寝たきりであり、うつ血性心不全、糖尿病、認知症等の基礎疾患有しているため高リスク状態であった。本ワクチン接種後に発熱は認めたものの本剤と死因との因果関係を示す臨床経過臨床検査についての情報は不足している。 ※~1/26から変更なし。				
11	86歳	男	2023年7月14日	2023年7月15日	GD9574	6回目	基礎疾患等: 末期癌(肺がん、前立腺がん、腎臓がん、肺膜がん)、めまい感、倦怠感、過小食、栄養障害、経腸栄養(~1/26の情報に基づく)	不明	不明	評価不能	有(癌末期)	γ	死因が不明であり、評価困難と考えます ※~1/26から変更なし。	γ	死因が不明であり、評価困難と考えます ※~1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	23694		
12	82歳	女	2023年5月29日	2023年6月10日	GE0905	6回目	自宅夜室で死亡されているところを見発された。	急性循環不全	急性循環不全	不明	評価不能	不明	γ	ワクチン接種12日後に生じた突然死、循環不全という事象名と各々の時期の他に情報がなく、循環不全と死亡の病歴を推定することができません。 ※~1/26から変更なし。	γ	ワクチン接種12日後に生じた突然死、循環不全という事象名と各々の時期の他に情報がなく、循環不全と死亡の病歴を推定することができません。 ※~1/26から変更なし。			

注1:各症例の記載は、令和4年9月20日～令和6年8月4日までに、医療機関又は本ワクチンの製造販売業者から副反応疑い報告された内容に基づく。専門家による評価は、特記した場合を除き、令和6年8月4日時点の報告内容に基づき実施。

注2:直近の集計対象期間において新規又は追加報告された症例について、対応する症例Noを記入している。同一症例であっても、報告内容の変更等により医療機関又は製造販売業者から複数回報告される場合がある。同一症例について複数回報告された場合は、評価時点で最後に報告された報告内容に基づき評価している。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-1～2と資料1-2-2の「症状名(PT)」は異なることがあります。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少症に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。

【別紙1】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)、ファイザー株式会社)接種後に死亡として報告された事例の一覧(令和4年10月13日から令和6年8月4日までの報告分)

★評価記号

α:「ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例

β:「ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの」

原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例

γ:「情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの」

情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例

★評価記号										
α:「ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの」										
原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例										
β:「ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの」										
原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったとは認められない症例										
γ:「情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの」										
情報が十分でない、使用目的又は方法が適正でない等のためワクチン接種と事象発現との因果関係の評価ができない症例										

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】		評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No	
											他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT									
1	87歳	女	2022年11月1日	2022年11月4日	GJ1842	4回目	基礎疾患等 既往歴:高血圧等、糖尿病、パーキンソン、脳梗塞後遺症、心房細動、認知症、糖尿病、高血圧、神経因性膀胱 併用薬:ジャスピア、エブランチル、アムロジピニ(～12/16の情報を基づく) 既往:ADL全介助・胃瘻設置状態でインスリン使用しHbA1c:7.0%前後で安定。8/19にCOVID-19感染しラグリオ投薬で治療。直前のPCR検査は陰性。 ワクチン接種当日の体温:36.5°C、PR:72.5-72.6mmHg、接種翌日の午前8時時点で発熱はないが体温低下(BT:34.5°C、PR:66.5-67.0mmHg)、疎通はないつどおり。同日午後9時(BT:34.5°C、PR:58.5-59.0mmHg)混性咳嗽あり、接種2日後午前0時(BT:33.9°C、PR:70.5-70.9mmHg)、応答差、喀痰吸引いや増加。同日午後0時(BT:35.5°C、PR:63.5-64.0mmHg)SPO2:98%喀痰吸引は少量。接種3日後午前0時(BT:35.0°C、PR:62.0-62.5mmHg)咳嗽は消失。同日午前4時、呼吸停止状態で発見される。 1. 2回目接種(ファイザー)時は副反応は認められず。3回目接種(モデルナ)後に低体温を認め、接種3日後に膝炎を発症した経過があったが、CT検査で胆石膝炎と診断しワクチンとは無関係と判断している。今回、血液検査や画像検査は行っていないが、低体温に陥った経過は3回目と同様であり、副反応の可能性がある。	不明 突然死	不明 突然死、心血管障害、脳血管障害 (~12/16の情報を基づく)	不明	評価不能 問題あり (~12/16の情報を基づく)	Y	脳梗塞の既往があり、心房細動、糖尿病を基礎疾患のある、自力では歩行困難でない患者であり状況(自己記述の)の87歳女性患者に対し、4回目ワクチン接種をしたところ、接種3日目に突然死したという事例である。ワクチン接種からの時間的関係から因果関係は否定はできないものの、高齢であり、基礎疾患のあるかなり状態の悪い患者であると思われるここから、ワクチン接種とは関係なく起こった事象であることも十分考えられる。3回目の接種後には体温が正常化されるのが、その後は低体温は時々あることとされる。ワクチン接種後は問題ない可能性も十分考えられる。ワクチン接種翌日から混性咳嗽と喀痰増加があるが、酸素飽和度は保たれており呼吸器系疾患が突然死の原因とは考えにくい。報告の通り、突然死の原因是循環器系または脳血管障害の可能性が一番考えられるが、死亡直前の臨床所見や検査所見がないので特定は困難。 ※～10/27から変更なし。	Y	脳梗塞の既往があり、心房細動、糖尿病を基礎疾患のある、自力では歩行困難でない患者であり状況(自己記述の)の87歳女性患者に対し、4回目ワクチン接種をしたところ、接種3日目に突然死したという事例である。ワクチン接種からの時間的関係から因果関係は否定はできないものの、高齢であり、基礎疾患のあるかなり状態の悪い患者であると思われるここから、ワクチン接種とは関係なく起こった事象であることも十分考えられる。3回目の接種後には体温が正常化されるのが、その後は低体温は時々あることとされる。ワクチン接種後は問題ない可能性も十分考えられる。ワクチン接種翌日から混性咳嗽と喀痰増加があるが、酸素飽和度は保たれており呼吸器系疾患が突然死の原因とは考えにくい。報告の通り、突然死の原因是循環器系または脳血管障害の可能性が一番考えられるが、死亡直前の臨床所見や検査所見がないので特定は困難。 ※～1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}																											
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント																											
												資料番号	症例No																															
								(報告医1 第一報)アナフィラキシー疑いとして報告された事例。 14:18頃ワクチン接種。本人は休憩変わりなしと答え た。14:20頃救急搬場所に歩いて移動。 14:25頃、咳がはじめたため看護師が声をかけ前方 に向いてくる。途中で座り込んでしまう。看護師が車いすで介助し救急搬場所に移送。その際に、「接種前 から体調が悪かったとの訴えと看護師が驚いた」。 看護師より、「自分が悪い人がいる」と呼ばれて報告 者である医師が救急室に向かった。 14:28-29頃呼吸困難、顔面蒼白、呼吸苦訴あり。明 らかな皮疹や黄疸なし。意識障害なし。心電図異常 所見なし。診療では明らかな呼吸困難は認めず。 意識はあるものの呼吸促迫しており、会話は 単語程度を断続的にできるのみ。バターブルエックを 指示し、SpO2 0.97台とあつたため再指示を指示すると ともに、酸素5L投与開始。救急室開始。 14:30頃、バターブルエック中に溶け出現・泡沫状の ピンク色の血液を認出。ついで鼻唇からも血液が溢 れ出し、鼻唇部に付着する。呼吸困難と呼吸促迫とし て呼吸停止・絶頸筋弛、臥位姿勢拘攣(extended CPR開始)、14:35-36頃AED装着。ショックの必要なし で、CPR継続。エヌエフランズ静脈内投与しようす るも静脈路確保できずCPR継続。 14:40頃、心拍復帰、自発呼吸復帰するも、あえぎ様 呼吸あり。14:42頃再び心肺停止となりCPR再 開。ほぼ同時に救急搬場所に搬入し、14:55救急搬送となっ た。救急車内でモニター継続。瞳孔散大・光反射な し。15:15頃3次救急病院に到着し、引き継ぎとなっ た。	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明																				
2	42歳	女	2022年11月5日	2022年11月5日	不明	4回目		(報告医2) ワクチン接種日15:15、隣接市の新型コロナウイル スワクチン接種会場から心筋梗塞患者の救急搬送 を報告者の医療機関の救命救急センターにて受け 入れた。到着時、心肺停止状態で、心電図波形は心 肺停止であった。呼吸停止であり、呼吸停止の原因 はアレルギーによるものと想定した。呼吸停止の原因 はアレルギーによるものと想定した。アレナリムガバを計上回投する所見はなく、同 日15:55頃死亡確認となった。死後肺像検査を実施 し、高度死うつ状態認めめた。病理解剖は実施せず。 救急車から、推定体重110kgとの情報があった。以 前のかかりつけ医からの情報によれば既往として高血 圧、糖尿病、睡眠時無呼吸症候群があった。救急搬 送時に所見なし。既往歴として高血圧、糖尿病、睡眠 時無呼吸症候群なかった。接種会場での接種につ いて、ワクチン接種前から呼吸苦訴があったとの情報 と急変時に胸痛・胸糞血痰があったとの情報があり、危 急性不全で死んだとした。 死亡肺像検査の画像情報をについて報告。 (~3/1000情報に基づく。)	急性心不全	不明	評価不能	評価不能	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	ワクチン接種直後から本事例は顔面蒼白と呼吸苦訴を訴 え、血痰を呈し、心肺停止となり、蘇生措置を行ったにも かかわらず死亡に至ったことから、何らかの心肺の障害 が生じた可能性が推定された。死後肺像検査が実施さ れ、高度肺うつ血(急性肺水腫)の存在が確認され た。また、本事例は既往にアレルギー歴を有しておらずアレル ギー歴を有しており、ワクチン接種によるアレルギー の疑い(確認できた所見)と呼吸困難のみについても 報告されていてが、ワクチン接種による呼吸困難の ものは呼吸器症状しか認められないことから、典型的な アナフィラキシーと確定することはできず、ワクチンとアナ フィラキシーとの因果関係評価については評価できない。 一方、患者は高血圧、糖尿病、睡眠時無呼吸症候群(既往に持 続的気道狭窄症、便祕症)など既往歴あり、2型糖尿病を有して いたことから、ワクチン接種以外の死亡に繋が りうる除外すべき急性疾患として、肺血栓塞栓症の有無 について総密な画像評価が必要と考えられた。その評価 結果は以下の通りであった。 本事例について行われた死後肺像検査は非造影であり、 血栓症等の評価に限界はあるものの、胸部の大血管内 の血栓や肺梗塞を示唆する所見がない等、典型的な肺 血栓塞栓症を示唆する所見は得られておらず、その他の 疾患も含め、元どおりうる具体的な異常所見は同定さ れなかった。 死亡に至る原因疾患の特定のために創換所見が得られ ることが望ましいが、実施されていなかった。本事例から 得られた画像所見等の情報の範囲内においては、ワクチ ン以外の原因として死因となる具体的な異常所見は同定 されなかつた。 死亡に至る原因疾患の特定のために創換所見が得られ ることが望ましいが、実施されていなかった。本事例から 得られた画像所見等の情報の範囲内においては、ワクチ ン以外の原因として死因となる具体的な異常所見は同定 されなかつた。 以上を総合的に判断すると、ワクチン接種と死亡との直 接的因果関係は否定できないものと考える。 ※~1/26から変更なし。	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α	α

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・察察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
								(製造販売業者からの報告) 別添2参照	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
								(市立医療事故検査委員会からの追加報告) 別添3参照 (～1/26の情報に基づく。)	急性呼吸不全	非心原性肺水腫による急性呼吸不全、急性循環不全 (～1/26の情報に基づく。)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】								
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												資料番号	症例No									
5	27歳	男	2022年10月28日	2022年10月29日	GJ1836	4回目	基礎疾患等 <p>基礎疾患：8歳既往群、難治てんかん、奇形術後、精神発達遅延で通院中。</p> <p>2018/3/4全脊髄注入陰性歴あり。2018/11月部分発作出現。その後、以後も軽度の発作が頻回に発生していた。最近外来受診日2022/9/12、症状は安定してお薬量を変える必要が無いので90日分の処方。接種前の週間に特に悪化することなし。10/28 17時に回診接種。その後、自宅にて休むことなく活動する。翌朝、午前中に便所利用をさかまく回し、尿を出しきれずがその後の生寝覚め時間。その後、左上肢の動きを弱めに感じたが、痙攣しているとは思わなかつた。その後就寝。10/29朝6時、反応がない(呼吸困難、失禁なし)。口元の唾液分泌減少(うんこ)から心配して起きた。呼吸困難感は認めなかつた。うつせせ、体温異常なし。呼吸停止あり、家母を警める。救急搬入。36、心肺停止。死亡認定時刻0時から1時。</p> <p>ワクチン回数：当日の死亡事例。♂、誰や個人基礎疾患があるか、死因を予見できる病歴ではない。死体検査では直接の死因は除外されたことと判断された。晩段階では直死の事実は除外困難ではなかつたと判断された。晩段階では仰卧位で眠る患者が、心臓の静脈還流を促進させる体位であるつむぎ寝など死んでいたこと、夜間の別室で寝ていても寝起きで突然死する人がいるとの想定する。死亡認定時刻を午前0時00分から100秒と推定される。コロナワクチン接種後わずかから時間で急性の心筋梗塞または心臓自律神経毒性を生じた因果関係が明らかとなる。このよなコロナワクチン接種時の突然死事例は既に報道されている。PMID:35933333。この事例と併せて、おおむね、注射薬の急性毒性に対する影響を挙げておらず、注射薬に対する異状死としての警察捜査が必要であると考えざるを得ない。</p> <p>注射当日の死亡は全く想定外の致死結果を示したことに加えて、注射薬に対しての影響を挙げておらず、死因が複数あるとされるべきである。</p>	不明	不明	死亡時画像診断	関連あり	無	γ	Ai CT含めた検査から死因が不明であり、評価ができないと考える。 ※～10/27から変更なし。	γ	Ai CT含めた検査から死因が不明であり、評価ができないと考える。 ※～1/26から変更なし。						
6	80歳	男	2022年11月17日	2022年11月18日	GJ2675	5回目	基礎疾患等 慢性心不全(心室性期外収縮多発による不全で021/02アブレーションを施行)、慢性腎障害、高血圧、11/17 16時頃ワクチン接種。11/18AM2時頃2:30トライに起きた際に呼吸困難あり、2:45に倒れかななくなつたため、救急を講じ、搬送された。救急到着時状況：心肺停止(CPRと蘇生された)で、ラジングレムスカスク迅速を開封した。搬送先は救急車で、03:24、静脈内保険アドニナリヤンツブルが投与され、03:26、臨院に到着し、到着時は心電所見はPAであった。心肺蘇生を行い、エネフリソ(ボスマシン)1A iv ×3回施行したが、患者は回復せず、4:01死亡確認。 死因：死後画像診断：左心大、両側胸腔水貯留 (～1/200の情報に基づく。)	心不全	心不全	不明 死亡時画像診断 (～1/20の情報に基づく。)	関連なし	有(慢性心不全の増悪)	γ	慢性心不全、腎障害、高血圧などの基礎疾患を有する80歳男性。5回目のワクチン投与直後副反応なく帰宅。投与約10時間半後に呼吸困難、心不全発症と判断された。11時間後には心肺停止。蘇生処置に反応せず、死亡確認された。ワクチン投与後の時間差での死だが、重厚な基礎疾患有しており、基礎疾患増悪ヒヤクターピ投与による影響を判断することは現状の情報では困難。 ※～10/27から変更なし。	γ	慢性心不全、腎障害、高血圧などの基礎疾患を有する80歳男性。5回目のワクチン投与直後副反応なく帰宅。投与約10時間半後に呼吸困難、心不全発症と判断された。11時間後には心肺停止。蘇生処置に反応せず、死亡確認された。ワクチン投与後の時間差での死だが、重厚な基礎疾患有しており、基礎疾患増悪ヒヤクターピ投与による影響を判断することは現状の情報では困難。 ※～1/26から変更なし。						
7	高齢者 84歳 (～3/10 の情報 に基づく こと。)	不明 男 (～ 3/10 の信 息に基 づく。)	2022年11月11日	2022年11月12日	不明 GJ1857 (～3/10の 情報に基 づく。)	不明 5回目 (～3/10の 情報に基 づく。)	基礎疾患等 <p>基礎疾患：合併症：不明 基礎疾患等、本底性高血圧症、2型糖尿病、高コレステロール血症、慢性腎不全、胃癌、前列腺肥大、慢性貧血、慢性心不全、うっ血性心不全、外科手術</p> <p>2022/11/11 11:00頃、患者はコミティRTU筋注を受けた。(BA-4-5 GJ1857 12歳以上)。15分後子を見て、意識消失した。夫人の話によると、離れて後も何も見えなく、コロナをかぶって意識しておらず、心音も聞こえなくなった。その後、12:00頃、トライに受け、「少し良くなった」といった。その後、時間不明、息が一呼吸一呼吸しか出ていない。その後呼吸が止まってしまった。9:00前に報告者病院に電話し、すぐに「救急車を要請する様に話した」。(後日なぜか未だ自身もわからないとの事だが)。2022/11/12 10:00頃、トライで「意識子であります。」救護搬送到着。心肺蘇生を開始した。医療機関に到着するも死亡が確認された。(～3/10の情報に基づく。)</p>	不明 合併症心不全 (～3/10の情報に基づく。)	不明	不明 評価不能 (～3/10の情報に基づく。)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
8	79歳	女	2022年11月15日	2022年11月19日	GJ1852	4回目	基礎疾患等:アルツハイマー型認知症、高血圧症、糖尿病、筋肉骨格症、線内障、慢性硬膜下血腫、末梢循環障害、便秘、アレルギー性結膜炎、ドライアイ 要介程度は要介護3、ADL自立度はA2であった。臥床せると動かないので、手引き歩行は可能だった。 (~1/20の情報に基づく) 併用薬:バイアスリミン、カデュエット、リビデイル、アリセプト、メタボラ、ユベガ、ブルゼニド、ミクラン、セバソシタミン、ジクアス ワクチン接種後は発熱などの副反応無く経過。 接種4日後、いつも通り新食を摂取し、その後臥床。家族の話では、正午頃寝ついていると思ったが午後1時頃には反応がないことに気付き、急性心不全として午後1時55分死亡確認。	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	無	γ	検査や剖検が実施できていないため、死因が不明であり評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	検査や剖検が実施できていないため、死因が不明であり評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
9	92歳	女	2022年11月19日	2022年11月20日	GJ1852	5回目	基礎疾患等:高血圧症、慢性心不全、骨粗鬆症、腰椎圧迫骨折、高血圧(~1/20の情報に基づく) 併用薬:アリセプト(5)錠、アムロジン(2.5)錠、エディロール(0.5)錠 既往歴:高血圧症、血栓も収縮期压140を超えることなく、アロジンの止吐効果で止めた。 11/20の朝食は全量摂取、9:20に排泄された時点では通常便で、特に異常が見られなかったことが確認されている。11:10頃、心肺停止状態を発見、心肺蘇生を試みるも回復せず。異常死として死体検査を実施し、死亡推定時刻は11時頃、體液は透明であり心筋梗塞疑いと検索された。	心筋梗塞疑い	心筋梗塞	検査	関連あり	無	γ	検査や剖検が実施できていないため、死因が不明であり評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	検査や剖検が実施できていないため、死因が不明であり評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
10	50歳	男	2022年11月18日	2022年11月20日	GJ1857	4回目	持病無し。11/18ワクチン接種。11/21警察より11/20に死亡されたと連絡あり。 予診票上の留意点無し。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	ワクチン接種後2日目の死亡であるが、客観的な医学的所見、検査データが無いため、これ以上の死因に対する考察ができない。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後2日目の死亡であるが、客観的な医学的所見、検査データが無いため、これ以上の死因に対する考察ができない。 ※~1/26から変更なし。					
11	86歳	女	2022年11月15日	2022年11月15日	GJ1842	5回目	2022/11/15 8:30ワクチン接種。19:00過ぎ、家族が電話したが出て、確認にいったところお風呂で死亡しているのを発見された。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	患者の死因に関わる情報がないため評価できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	患者の死因に関わる情報がないため評価できない。 ※~1/26から変更なし。					
12	50歳	男	2022年10月29日	2022年11月2日	GJ1836	4回目	基礎疾患等:脳動静脈奇形、脳分割定位照射療法 11/1 9:20食事で卒倒し救急搬送。来院時、GCS3、両側瞳孔散大、対光反射なし。CTで左皮質下・被膜下・骨窓部に脳動静脈奇形を認め、穿刺吸引、頭蓋窓開創、硬膜ケープ着脱手術(11/2 7:10終了確認)。脳動静脈奇形は左侧頭葉にあり、出血と推測しているが脳動静脈奇形からの出血かは判断できず。	脳出血 脳出血、脳血管動静脈奇形 (~3/10の情報に基づく)	CT	評価不能	有(脳動静脈奇形(2018年他院で定位放射線治療後))	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT					コメント	資料番号	症例No	
13	50歳代	男	不明	不明	GJ1857	4回目	病歴：高血圧 剖後が行われたか否かは報告されなかった。ワクチン接種後10日前後で死亡した。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	死亡時の臨床情報が全くないため、判断不能である。 ※~1/27から変更なし。	γ	死亡時の臨床情報が全くないため、判断不能である。 ※~1/26から変更なし。	
14	97歳	女	2022年11月16日	2022年11月17日	GJ1857	5回目	病歴：狭心症、動脈粥状硬化症、慢性気管支炎、末梢性神経障害、慢特胃炎、便通異常、再発性炎症性多血管炎、不眠症 併用薬：ニトログリセリン、トコフェロール、ニコチン酸エチル、アセトアミノフェン、カルボシステイン200mg、エピクラム0.5mg、ムコスタ100mg、アルギニン250mg、ビタミンB群15%、パリエット10mg、エチラム0.5mg、マイスリー5mg、ヘルペッサーRカプセル100mg 11/16狭心症発現。狭心症の結果として治療処置が行われた。ニトログリセリンの投与頻度が多くなってい。 狭心症発現の翌日死亡した。 (~1/20の情報を基づく)	不明	不明	不明	不明	関連なし	不明	γ	(コメント無し) ※~1/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。
15	55歳	女	2022年11月20日	2022年11月22日	GJ1842	4回目	R4/11/20夜頃、腹痛、嘔吐、倦怠感発現。11/21自宅で療養。11/22午前3時頃心肺停止で発見。午前4:59死亡確認。心筋炎で死んだと考えられる。 12/1剖後が行われた。心筋細胞の炎症所見あり。 心筋に広くシンドバムクロマーフ染色を認めた。 (~1/20の情報を基づく)	心筋炎	心筋炎	不明 剖検	関連あり	無	不明	γ	剖検上は心筋炎で矛盾しない ※~1/27から変更なし。	γ	剖検上は心筋炎で矛盾しない ※~1/26から変更なし。
16	70歳	女	2022年12月1日	2022年12月2日	GJ1857	5回目	既往歴：心筋梗塞 内服薬：イアスピシン 既往疾患：狭心症、便秘、脳梗塞 併用薬：ロキソニン、タケキップ、アムロジピン、ジャスマス、一硝酸イソマルチド、酸化マグネシウム(~3/10の情報を基づく) 接種(12/2)は労作時であるのは、自力歩行可能だった。翌日即ち9:20、呼吸停止しているのを家族が見つけた。余命1ヶ月と考えていたが、ワクチン接種翌日に志强された。関連性が疑われたが、家族が剖検を希望されなかつた。	不明	不明	検査	評価不能	評価不能	γ	ワクチン接種後1日目の死亡であるが、客観的な医学的所見、検査データが無いため、これ以上の死因に対する考察ができない。 ※~1/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後1日目の死亡であるが、客観的な医学的所見、検査データが無いため、これ以上の死因に対する考察ができない。 ※~1/26から変更なし。	
17	82歳	男	2022年12月2日	2022年12月3日	GJ5751	5回目	基礎疾患等：左肺がん、胸水、糖尿病、脳梗塞、胃炎、高血圧、狭心症、脳梗塞 併用薬：ロキソニン、タケキップ、アムロジピン、ジャスマス、一硝酸イソマルチド、酸化マグネシウム(~3/10の情報を基づく) 接種(12/2)は労作時であるのは、自力歩行可能だった。翌日即ち9:20、呼吸停止しているのを家族が見つけた。余命1ヶ月と考えていたが、ワクチン接種翌日に志强された。関連性が疑われたが、家族が剖検を希望されなかつた。	不明 血栓症 心筋梗塞 血栓症、心筋梗塞、脳梗塞、肺塞栓症 脳梗塞 肺栓塞 出血 不整脈	不明 心筋梗塞 血栓症、心筋梗塞、脳梗塞、肺塞栓症 脳梗塞 肺栓塞 出血 不整脈	不明	評価不能	有(肺がん)	γ	(コメント無し) ※~1/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	
18	79歳	女	2022年12月5日	2022年12月6日	GJ1857	5回目	12/5接種、20時頃から閉院庫、発熱、寒戻りが出現。12/6朝6時頃まで、意識障害が出現して、救急搬送。来院時、垂頭性循環不全、発熱、急性腎障害、血小板減少を認めた。筋肉に人工呼吸器を接続。在院薬を使用した。CT検査では右肺に浸潤影を認めている。気管挿管実施後から気管チューブから暗赤色の血性分泌物が大量に認められた。呼吸不全の悪化、循環不全がさらに進行し、ノルアドレナリンアドレナリン、ビタリアン、インソクラン等を使用したが、改善がみられなかった。呼吸停止の際に心電図が記録され、心電図では、脈搏消失のため最終的に2022/12/6 12:21死亡確認とした。肺炎による敗血症性ショックの可能性も否定できないが、ワクチン接種時に全く症状がなかったところから、接種後から明らかな症状の出現を認めており、関連が否定できないと思われた。	血小板減少 横紋筋融解症 急性腎障害 白血球減少	不明	評価不能	有(肺炎による 敗血症性ショック)	γ	嘔吐を伴う意識障害からは脳亢進のような病態も疑われるが頭部CTが撮られておらず不明。意識障害との関連は別として、嘔吐に伴う肺炎は頭痛によるもの可能性を第一に考える。肺胞出血があるから、多量の胃内容液混入した場合に嘔吐が起るものである。嘔吐と胃内容液混入が検出されているが、大腸菌性の致膿性肺炎で肺胞出血を来たすと考えるには時間経過が合わない。意識障害の原因が頭痛に伴う呼吸不全による低酸素の可能性は否定できないが、情報不足で判断不能。ワクチン接種と発熱・關節痛は関連性は十分考えられるが、嘔吐・意識障害に関する判断は困難。	γ	嘔吐を伴う意識障害からは脳亢進のような病態も疑われるが頭部CTが撮られておらず不明。意識障害との関連は別として、嘔吐に伴う肺炎は頭痛によるもの可能性を第一に考える。肺胞出血があるから、多量の胃内容液混入した場合に嘔吐が起るものである。嘔吐と胃内容液混入が検出されているが、大腸菌性の致膿性肺炎で肺胞出血を来たすと考えるには時間経過が合わない。意識障害の原因が頭痛に伴う呼吸不全による低酸素の可能性は否定できないが、情報不足で判断不能。ワクチン接種と発熱・關節痛は関連性は十分考えられるが、嘔吐・意識障害に関する判断は困難。		

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
31	60歳	女	2022年12月7日	2022年12月13日	GJ1842	5回目	基礎疾患: 脳出血後遺症、高血圧、高脂血症、2型糖尿病、胆汁うっ滞、慢性胃炎、低カリウム血症(～4/28の情報に基づく。) 2016年脳出血後遺症が活動不能無言、経管栄養状態であった。全身状態悪化で入院してから、2022年12月7日コロナワクチン5回目接種、翌日午前5時約1時間半で排尿停止状態を発見された。処置によりいったん蘇生、高血圧治療機器で搬送された。12月13日低酸素血症により死亡したの連絡があり、原因は不明であった。 併用薬: アムロジン、カルセサルタム、ストップル、テオドア、ウルソ、モガブリケン酸塩、アスピラカルリウム 禁食: スタチン、副反応: 「薬物アレルギー」	低酸素性虚血性脳症	低酸素性虚血性脳症	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
32	61歳	男	2022年12月13日	2022年12月14日	GJ7140	4回目	基礎疾患: 高血圧症、狭心症(RCA#1-2 LAD#6#7にステント留置)、心疾患、高コレステロール血症併用薬: ジルチアゼム塩酸錠R(経口)、狭心症に対し、開始日: 2019/12/20(継続中); ハルビティオ(経口)、高血圧に対し、開始日: 2019/12/20(継続中); パラスリオ(経口)、狭心症に対し、開始日: 2019/12/20(継続中); アマルエット(経口)、高血圧、高コレステロールに対し、開始日: 2019/12/20、中止日: 2022/12/14)。令和3年10月8日ステント留置。術後の経過は良好で冠動脈血流良好。その後も胸痛症状は全くない順調に経過。 12月14日午後3時頃からカクヤ・接種12月14日午後3時警察から自宅で亡くなっているとの電話。これまでの経過を説明した。 突然死する状況にな、ワクチン接種が何らかの影響を及ぼしたと考える。	不明	不明	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。						
33	75歳 不明 里 (～ 4/28 の情 報に 基づ く。)		2022年12月15日	2022年12月16日	GJ1842	4回目	病歴: COPD、肺気腫、慢性呼吸不全、重症呼吸不全、低カリウム血症、前立腺肥大併用薬: ピレタジム(経口)、カルシウム、グルコン酸カリウム、ビタミンB群(経口)、シドビタジン、肺気腫による慢性呼吸不全で2013/12～HOT導入、2021/10～訪問診療開始。 2022/12/15午後8時30分COVID-19ワクチン(4回目)ファイザー・社オフタクロン対応ワクチン接種。 接種直後のアフターフラクションなどの休調不良なし。 12/15午後8時から発熱あり、口キソソ内服(12/16午前10時には38.4°Cの発熱あり)。ロキソニン再度内服LHOTを4→5.5LIC増量。 12/16午前12時発熱あり必要、訪問看護から連絡あり、血圧低下と脱水化の悪化傾向あり、入院治療をすめられたが在宅でのできる範囲での加療を希望された。 補液、抗生素、ステロイド等の治療を開始しも病状悪化進行。午後4時40分永眠された。 肺気腫による慢性呼吸不全は安定期もHOT4を必要とし、重症呼吸不全が背景にあったが、1年近く安定経過。 12/15ワクチン接種日にはベッド上で会話疎通起居も良好であり、過去3回接種できており接種を回避し罹患後重症化するより、重症化を防ぐためのワクチン接種を家族が希望していたこともあり、接種を希望された。接種後から発熱あり、ロキソニンなどの投与あり、ワクチン接種が状態悪化の契機になった可能性がある。(～4/28の情報に基づく。)	肺炎 肺炎、心膜炎、敗血症	肺炎 心膜炎	不明	評価不能	有(肺炎、心膜炎)	γ	ワクチン接種との関連を示す画像・病理による客観的情報が不足している。 ※～10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種との関連を示す画像・病理による客観的情報が不足している。 ※～1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No								
34	73歳	女	2022年11月29日	2022年12月6日	GJ7141	5回目	病歴：糖尿病（コントロール不良、HbA1cは8.5）、高血圧（14-15年前より高血圧と糖尿病にて治療中で2019年より当院投薬）。腫瘍症。併用薬：1)カムニア配合錠D(1T)、ルセフィド5mg(1T) 分1朝食後、2)エクメット配合錠HD(1T) 分2朝食後どう食後、3)グリメリド錠1mg(4T) 分1朝食後と夕食後、5)ロキソニンテーブル50mg。10月1日インフルエンザワクチン予防接種施行。	不明急性心不全			検死	評価不能	有(糖尿病)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
35	83歳	男	2022年12月13日	不明	GJ2674	5回目	基礎疾患等：糖尿病、前立腺肥大、高血圧、不眠、不穏、末梢循環不全、認知症、介護を受ける生活、胃腸障害予防。併用薬：トランキ、デクストラチ、アムロジピン、ロゼレム、メトプロロラ、オフィエルミンK、ヘルシム、リバプロスアルファデグス。2024/12/14、患者は発熱、呼吸停止の状態で病院に来院した。呼吸確保し、心臓マッサージをしながら救急車が要請された。その後、患者の家族が患者の死亡を通知した。死亡日は不明であった。	嘔吐			発熱、嘔吐	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。		
36	79歳	女	2022年11月20日	2022年11月23日	GJ1836	5回目	病歴：左乳癌術後（リババ節郭清あり）20年前発現、左乳癌術後（リババ節郭清あり）20年前発現、反復性上肢蜂窓膿瘍炎（乳癌術後より発現）、高血圧、変形性股関節症、膝部骨柱管狭窄症。既往歴：高脂血症、11/20～22日ワクチン接種後、左上肢痛、発赤腫脹、11/23症状悪化、左上肢痛、発赤腫脹、既往歴：CRP高値で紹介受診。未浣腸検査CRP24.13mg/dL PCP144.53mg/mL PLT2.2/4.1uL FDP2474.1μg/g以上敗血症、DICをきたしました。ICU管理となりました。左上腕、発赤、腫脹、皮下出血あり、急速に筋膜筋融解、高血圧症が進行してCHDFを施行。さらに下顎硬直をきたし挾管困難で輸液状態状況間膜切開・気管切開を行った。諸般の治療にもかかわらず高血圧持続傾向（23/13mmHg）。ワクチン接種、接種部位の感染炎、創症型溶連菌敗血症、DIC、筋膜筋融解症、急性腎不全、高K血症となり死亡（血培グラム染色で直頸球菌+）。	横紋筋融解症 高カリウム血症 播種性血管内凝固 横紋筋融解症、高カリウム血症、播種性血管内凝固 敗血症 急性腎障害 菌血症 多臓器機能不全症候群 創症型溶血性レンサ球菌感染症				不明	不明	不明	γ	創症型溶連菌感染症、蜂窓蜂炎→横紋筋融解症→DIC、敗血症、急性腎不全、これら一連の病程に合致する検査結果ですが、COVID-19ワクチンで溶連菌感染症をきたすか、どういと疑問が残ります。ワクチンによる副反応とするよりも接種行為自身あるいは被接種者のバックグラウンドの情報（接種前の情報）が不足しているように思われます。 ※~10/27から変更なし。		γ	創症型溶連菌感染症、蜂窓蜂炎→横紋筋融解症→DIC、敗血症、急性腎不全、これら一連の病程に合致する検査結果ですが、COVID-19ワクチンで溶連菌感染症をきたすか、どういと疑問が残ります。ワクチンによる副反応とするよりも接種行為自身あるいは被接種者のバックグラウンドの情報（接種前の情報）が不足しているように思われます。 ※~1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	23804

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
37	79歳	女	2022年12月20日	2022年12月21日	GL8592	5回目	基礎疾患等: 心臓病(慢性心不全、慢性心房細動)、アルツハイマー型認知症、脳梗塞、心房細動、高脂血症、認知機能不全、高血圧、便祕、心房細動併用薬: エリキサース・スマミットドベジルタケキヤブリタメドロラム・オキシモチド・マカルバジド・ネバジン・ラベスリバート・ルテル・グリル・A、2023/12/21 20:14:00ワクチン接種、12:00時、体がふくらむ、左上腕部の接種部位疼痛を訴えた。11:20頃、患者が部屋で倒れていたと報告があり、報告者が部屋に駆け付けると、患者は口から唾液を垂らしている状態であった。その頃にはまだ頭部脈触れたが血圧測定できず。すぐ呼吸も頭動筋も触れず心肺停止となる。その後救命措置を行ったが蘇生されず午後0:35死亡確認。(~4/28の情報に基づく。)	不明ショック 心筋梗塞 不明壊死、ショック、急性心不全、破裂性脳動脈瘤、心筋梗塞 (~4/28の情報に基づく。) 不整脈 破裂性脳動脈瘤 急性心不全	不明 不明死 (~4/28の情報に基づく。)	評価不能	有(心臓病、脳動脈瘤)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
38	102歳	女	2022年12月22日	2022年12月23日	GJ1852	5回目	基礎疾患等: 高血圧、狭心症あり、ラックス(40IT、カルブロブリ8IT)、センソノ(12IT)、オメプラール(10IT)、ニトログリース丸アレルギーなし。 接種15分経過後、血圧低下、呼吸困難、意識レベル低下、チアノーゼ、血圧SPO2測定不能、ショック状態(12:55PM酸素5L開始。点滴ソルム3A1000ml施用、点滴速度1:12PPI血圧90/67、SPO2 82%: 3:00PM熱35.9、脈80、血圧102/66、SPO2 99%痛覚あり。手足の冷感あるも唇のアーチー改善)。R4/12/22 22:00PM血圧97/63、脈76。以後血圧低下有り、呼吸微弱、痛覚、瞳毛反射(-)SPO2: 血圧、脈、測定です。R4/12/23 8:50AM死亡確認。	アナフィラキシー	アナフィラキシー反応	不明	関連あり	無	γ	ワクチン接種後15分後にショック状態になったと思われる。記載されている症状は全てショックで説明可能。且、軽快した後も、翌日も死んでしまった。なお、アナフィラキシーによる死因は記載はないが、アナフィラキシーとは言えないが、ワクチンを接種にショック状態が起きた可能性は考えられるが、情報不足のため評価困難。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後15分後にショック状態になったと思われる。記載されている症状は全てショックで説明可能。且、軽快した後も、翌日も死んでしまった。なお、アナフィラキシーによる死因は記載はないが、アナフィラキシーとは言えないが、ワクチンを接種にショック状態が起きた可能性は考えられるが、情報不足のため評価困難。 ※~1/26から変更なし。						
39	83歳	男	2022年12月8日	2022年12月23日	GL1585	5回目	基礎疾患等: 心房細動、高血圧、内膜炎、イガザルム、酰化カゼニシウム、ビコスルファートナリウム、カルボスチクシン、カロリールR4/12/8ワクチン接種を受け、夕方に発熱があった。その後、2つも熱湯を飲むなり日中も寝ていて、体温は下がるが、夕方になると熱湯を飲むたまに1度12時にかかづけて体温コロナウイルスの検査が陰性だったことこの解熱剤で様子見るも15日位からほんとうになくなつた。22日夜に危険しさあり救急搬送。広範囲の褥瘡を認め入院。23日に皮膚科、救急科コサルトとなるも処方するも状態悪化し死亡。発熱はきっかけに休動困難となり、そのまま放置され、尿路感染症がある可能性がある。ワクチンとの関連はないといつない。(~4/28の情報に基づく。)	不明 胸水 敗血症性皮膚潰瘍 胸水 敗血症性皮膚潰瘍 胸水 敗血症性ショック	不明 不明 不明 不明 不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
40	87歳	男	2022年12月21日	2022年12月21日	GJ2674	5回目	基礎疾患等: 間質性肺炎、肺線維症、介護を受ける生徒評議會NOS(~4/28の情報に基づく)併存疾患等: 間質性肺炎、肺線維症あり。HOT導入(02/31)分娩入院。長期便秘されていて、プロドニン5mg/day投与し、ここ最近は小便状態なりに安定。2022/12/21ワクチン5回目で防接種免疫直後はパラメタ変化無く経過したが、同日夜に呼吸停止しているところを発見、死亡確認。	肺高血压症、右心不全	肺高血压症 右心不全	不明	評価不能	有(肺高血压、右心不全による突然死)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
41	92歳 女性	女	2022年12月15日	2022年12月16日	GJ5751	5回目	基礎疾患等-高血圧、皮膚障害NOS 併用薬-テルミサルタン40mg、オロハタジン、ヘパリノイド 2022/12/15、患者は5回目のワクチン接種。 2022/12/16、死亡(推定された)。2022/12/17、死体の検査を実施。 患者の特徴-女性であった。患者は、長男の家族と同居していた。長女の夫の家(一人暮らし)に滞在(宿泊)していた。 自述-お風呂、鼻炎はなかった。患者の娘は近隣に住んでおり、2022/12/16、患者は娘の自宅で入浴した。19:50頃、患者は浴槽で座位で自身を下りて頭が完全に倒った状態で浮かんでいたところを発見された。報告では、ワクチン接種後に既氏37度程度の体温熱感があり、空氣は不適の報告も聞かなかつた。死因の検査が実施されただけであったため、詳細な情報はなかった。剖検は実施されなかつた。(~4/28の情報を基づく。)	心機能不全	心不全	検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
42	89歳	女	2022年12月16日	2022年12月18日	GJ5751	5回目	基礎疾患等-高血圧、骨粗鬆症、大腸ポリープ 併用薬-エカルド、カーデサルタン、ラニカル、アルフカランドール、リヤドロ 死亡推定時間は、2022/12/18 18:00頃であった。 2022/12/18の方に、患者はディーサーブスへ行った後で帰宅した。患者は孫と一緒にいた。2022/12/19 18:00頃、患者は自宅の台所で患者が仰向けに倒れていたのを見た。死体の検査が実施された。特に詳細な情報はない。死因は心機能不全である。剖検は実施されなかつた。(~4/28の情報を基づく。)	心機能不全	心不全	検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
43	84歳	女	2022年12月22日	2022年12月23日	GJ2874	4回目 5回目 ~4/28の 情報に基 づく。)	基礎疾患等-アルツハイマー型認知症、高血圧、漸進性大脳炎、額部における後級脳帯骨化症、変形性膝関節症、逆流性食道炎、便秘、神経障害性疾患 併用薬-テルミサルタン、メサランジン、ビオフェルミニ配合剤、プロモジン、ドネペジル塩酸塩、セカムマグネシウム、ブガバパン 2022/12/22 15:50、ワクチン接種。接種後は特に問題無し、23:20 慢怠感、胸痛、背部痛を自覚。血压 190mmHg、アムロジピン5mg 1錠服用。2022/12/23 03:00 自室内の便所の前で倒れているところを発見、意識レベルIII-300。4:08 死亡確認。(~4/28の情報を基づく。)	急性心不全 大動脈解離 急性心不全、大動脈解離、大動脈瘤破裂、心筋炎、急性心筋梗塞。 急性心不全(~4/28の情報に基づく。)	大動脈解離 大動脈瘤破裂 心筋炎 急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	ワクチン接種後に、倦怠感、胸痛、背部痛を自覚し、翌日、突然死した症例である。画像診断や剖検は行われておらず、医師の推察として、大動脈解離または動脈瘤の破裂、心筋炎、心筋梗塞などが死因として挙げられている。心筋炎と判断する客観的な所見がなく、心筋炎と診断することは困難である。 ※~10/27から変更なし。	γ	ワクチン接種後に、倦怠感、胸痛、背部痛を自覚し、翌日、突然死した症例である。画像診断や剖検は行われておらず、医師の推察として、大動脈解離または動脈瘤の破裂、心筋炎、心筋梗塞などが死因として挙げられている。心筋炎と判断する客観的な所見がなく、心筋炎と診断することは困難である。 ※~1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
44	92歳	男	2022年12月24日	2022年12月25日	GJ7141	5回目	基礎疾患等:心不全、心臓弁膜症、高血圧、慢性胃炎、心房細動。左大腿骨頭部骨折、COVID-19感染併用薬:アムロジシン、テブレノン、ベタニス、ハルナールD、リクシアナD、ハーフジゴキシン、ジャディアンス、プロセドト 2022/12/25、(ワクチン接種1日後)、患者は死亡した。	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
45	78歳	男	2022年11月19日	2022年11月20日	GJ7139	5回目	基礎疾患等:2型糖尿病、高血圧、肝細胞癌、結腸癌、大腸癌、胆管癌、胆管癌術後の動脈硬化性血管閉塞、高コレステロール血症、逆流性食道炎、脂肪異常症、慢性肝炎併用薬:タケキタブ、ロスマタチジ、イルアミクス、クロビドグレル、フルトラン、ウルソ、ワーフアリン 2022/11/19、接種後特に異常に拘泥したが、翌2022/11/20、ご飯を食べなかつた。夕方、呼吸が止まりそうになつた。救急搬送。病院に運びこむと、蘇生されて回復した。入院を終り退院したところになつた。病院は胃が食道から出血していると報告した。 (~4/28の情報に基づく。)	胃出血 胃出血、食道出血、上部消化管出血、消化管出血(~4/28の情報に基づく。) 食道出血 上部消化管出血	胃出血 胃出血 食道出血 上部消化管出血	不明	不明関連あり (~4/28の情報に基づく。)	不明	γ	因果関係不明。 ※~10/27から変更なし。	γ	因果関係不明。 ※~1/26から変更なし。						
46	84歳	女	2022年10月28日	不明	GJ1836	4回目	基礎疾患等:高血圧 病歴:左大腿骨頭部骨折、COVID-19感染 ワクチン接種日(2022/10/28)、20:30頃から発熱があった。 翌日(2022/10/29)、採血を実施した。 2022/10/31の結果で、C反应蛋白、白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、尿の色が黄疸が測定されたものの可能性を考慮し、報告者は点滴治療を行ったが、2022/11/04、2022/11/05、2022/11/08と2022/11/07の検査結果の改善なく、2022/11/10に外来受診した。そのまま入院となった。(その他は以下を含む:2022/10/31:尿、胸部X線、2022/10/29:COVID-19 PCR法[NEAR法]など)。 報告者は既往歴として以下の通りにコメントした。主治医もそれを何とか元気に過ごさせていたたり、副反応を経っている。その後、報告者は患者が死亡されたと聞いている。	汎血球減少症	汎血球減少症	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
47	82歳	女	2022年12月14日	2022年12月14日	GJ2674	5回目	基礎疾患等: うつ病、便秘 併存疾患: ミルタグラム、トゾンビン塩酸塩錠、デエビ ニンゼン錠、酢酸マグネシウム 14000円から15000円に集団予防接種を実施した。 71540頭。気分が悪いとのナースコールがあった。 19:00、訪室時は変わらない様子であった。19:34、 コールがあり、顔蒼白、酸素飽和度測定不能(60- 80%)を行なうと、呼吸困難、唸っている状態で冷 汗著明、体温35.5度で会話をはき難かった。喉が ニヤニヤしていた。20:00頃、救急車到着して 搬送され停止した。19:34頃から胸痛が出現し、 21:45過ぎ、家族の到着を待つて死亡診断となっ た。 身体的には心筋梗塞の停止を示すような基礎疾 患は有さなかった。予防接種後、時間以内に体温不 良が始まり、接種から5時間後の突然の心停止で あることから、因果関係は否定できない。心停止 後も意識回復せず、心電図上は心拍が見られず、約1分 間の間に心電図が確認され、頸動脈血循や左鎖骨下動脈を認める ことから解離性大動脈瘤の破裂が疑われた。大動 脈瘤は過去には確認されているなかった。(~4/28の 情報に基づく。)	大動脈解離破裂 大動脈瘤 解離性大動脈瘤、破裂性、大動脈 瘤、頸動脈血循、左鎖骨下動脈 大動脈 ワクチンの互換(~4/28の情報に基 づく。)	不明	関連あり	無	γ	せめて血圧のデータくらいは欲しい。 ※~10/27から変更なし。	γ	せめて血圧のデータくらいは欲しい。 ※~1/26から変更なし。							
48	91歳	女	2022年12月20日	2022年12月21日	GJ2674	5回目	基礎疾患等: 認知症 2022/12/20 15:00頃、病院にて新型コロナワクチン 5回目接種を受けた。 院内での待機中(15分間)は問題がなく、患者は独 歩で帰宅した。 2022/12/20 22:30頃、入浴中に意識消失していると ころを家族が発見し、救急車で病院へ搬送された。 2022/12/21 0:32(ワクチン接種の9時間32分後)死 亡確認した。	溺死 虚血性心疾患、詳細不明の脳血管 疾患、溺死 心筋虚血 脳血管障害	不明	評価不能	有(虚血性心疾 患、脳血管疾 患)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
49	91歳	男	2022年12月14日	2022年12月21日	不明 (GJ2675 5回目 (~4/28の 情報に基 づく。))	不明 (~4/28の 情報に基 づく。)	基礎疾患等: 高血圧、高尿酸血症、胃炎、安仔ケア 併用薬: カペブリーラル、テミスルアルカン、シリジ ビン、アブリリール、トドクリルメタジド 2022/12/14、コミティが投与された。投与後、患者 は歩行困難にならなかった。 2022/12/18、患者はコロナを発症した。アスピリン、 カルボシステイン、免疫調節剤が投与された。 2022/12/20、万古ようバクテリダムが処方された。腎 機能障害があるため、減量投与された。 2022/12/21、患者は死亡した。	不明 コロナウイルス感染 (~4/28の情報に基 づく。)	不明コロナウイルス感染	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
50	84歳	男	2022年12月28日	2022年12月28日	GL1585	5回目	10時、5回目の新型コロナワクチン接種を受け た。15分間観察後、10:30に医療機関を出て、当地に移動 した。 14:00過ぎにトイレに行った。約5分が、家族はトイレを見 に行き、患者が床に倒れているのを見出した。救急が要 請された。 15:00頃、在住の救急車の救急外来へ搬送され、蘇生措置が実 施された。しかし自己心拍の再開は認められず、16:30に 死亡が確認された。 当院受診前のない患者が心肺停止状態で搬送された。ワ クチン接種後、意識障害、呼吸困難、心電図異常等の臨 床症状が認められ、蘇生措置と立候せり死亡経緯と なった。過去に4回のワクチン接種を受けており今回が5 回目の接種であったことから、過去4回の接種時に重 度な副反応が認められたかったものと推測される。剖検 は行われなかった。心臓死の可能性が最も高く、死因は 心臓死である可能性が高い。 死因の特定は困難だが、ワクチン接種後でもあり、関連の 有無については検定できない。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死因が不明確であり、関連性の推定は困難と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	死因が不明確であり、関連性の推定は困難と考えます。 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ³²		
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント		
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²			
54	72歳	女	2022年12月12日	2022年12月15日	不明	5回目 (~4/28の 接種に基 づく。)	基礎疾患等: 慢性腎臓病、胸膜異常症、花粉症、高血圧、脳梗塞 併用薬: ミカルディス、カデュエット、アムロジピン (~4/28の接種に基づく。)	2022/12/12、ワクチン接種。 2022/12/14に腹部大動脈瘤破裂が発現した。 2022/12/15死んだ。	大動脈瘤破裂	大動脈瘤破裂	不明 CT (~4/28の情報 に基づく。)	不明 評価不能 (~4/28の情報 に基づく。)	不明 無 (~4/28の情報 に基づく。)	γ	腹部大動脈瘤破裂により、心肺停止、死亡に至ったと思われる。時間的経過以降ワクチン接種と腹部大動脈瘤破裂の発現を考慮する情報が不足している。血圧上昇は、報告医師による推測と思われる。血圧を測定した結果としての「血圧上昇」は確認できなかった。 ※~10/27から変更なし。	γ	腹部大動脈瘤破裂により、心肺停止、死亡に至ったと思われる。時間的経過以降ワクチン接種と腹部大動脈瘤破裂の発現を考慮する情報が不足している。血圧上昇は、報告医師による推測と思われる。血圧を測定した結果としての「血圧上昇」は確認できなかった。 ※~1/26から変更なし。		
55	78歳	女	2023年1月12日	不明	GJ1857	5回目	基礎疾患: 高血圧、狭心症、バーキンソン病 併用薬: ピノノ、イーシード・ペール 2023/01/12 15:22(ワクチン接種22分後)、事象が発現した。 不明時、事象は自宅トレイから出で歩けた。 家族が救急要請した。 病院に搬送時は循環動態が保たれており、コンビニー断層撮影(CT)スキャンにて診断された。治療目的に地元へ再搬送の準備中に心肺停止し、治療に応じしなかった。	A型大動脈解離(Stanford A型急性大動脈解離)	大動脈解離	造影検査	関連なし	有(Stanford A型急性大動脈解離)	γ	高血圧・狭心症・バーキンソン病の治療歴の詳細や併存する疾患の詳細、過去の胸部動脈瘤の指摘の有無、血圧・脈拍数管理の有無などが不明であり、評価困難と考えます。 ※~10/27から変更なし。	γ	高血圧・狭心症・バーキンソン病の治療歴の詳細や併存する疾患の詳細、過去の胸部動脈瘤の指摘の有無、血圧・脈拍数管理の有無などが不明であり、評価困難と考えます。 ※~1/26から変更なし。			
56	84歳	女	2022年11月28日	2022年12月7日	GJ1852	5回目	基礎疾患等: 高血圧、総粗管結石 ワクチン接種9日後に自宅で死亡しているのを家族が発見した。 死亡時に画像診断結果として胆石が報告された。	化膿性胆管炎、急性心臓死 心臓死	感染性胆管炎	CT検査	なし	有(化膿性胆管炎、急性心臓死)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
57	66歳	男	2023年1月18日	2023年1月20日	GJ2674	5回目	基礎疾患等: 統合失調症 併用薬: ハロペドリール、レンボレキサン、ニトラゼパム 患者は2012年11月より10年近く入院中であった。 2023/01/18に5回目COVID-19ワクチン接種を受けた。 2023/01/20、入浴中に心肺停止の状態で発見された。	不明	不明	不明	評価不能	有(統合失調症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
58	87歳	女	2022年11月14日	2023年1月16日	GJ1836	5回目	基礎疾患等 基礎疾患等、甲状腺機能低下症、高血圧、慢性心不全 胃炎、子宮悪性新生物摘出、骨粗鬆症、血小板減少 肺栓塞、外科手術型性腫瘍摘除、子宮癌、変形性膝蓋関節症 併用薬: エンレスト、テルネリン、ペリチーム(セルラーゼジアスレーザー)バーゼパンクリアジン、ミヤビM、デパス(エザリラム)、タケブコソビビアント、エディロール、チラーディS、アチホス、ニューモバックス皮下注、ビケンハナ皮下注 患者の1900年の胃癌切除、甲状腺機能低下症、高血圧、慢性心不全、婦人科手術(良性)、変形性膝蓋関節症の既往を見ていた。 2022年、5回目のコロナワクチン(2022/11/14)接種後、強い有害反応(倦怠感を含む)があった。 2022/12/26、倦怠感が強かつたため、血液検査を施行。血小板減少8%。 2022/12/27、病院の血液学部で腹部CT施行、著変ない。 2023年、患者は体動困難により他の病院に緊急入院した。この時、胸部CTより右上葉に5cm大の腫瘍を認めた。同時に、脳梗塞、脳梗塞、脳梗塞を認め、トルソー症候群が強く疑われた。(末梢部の転移は認めず) 2023/1/4、病院入院時に肺がんの存在に気付いた。 ワクチンの開始と腫瘍性塞栓が同時期に発生しており、判断が難しい。(トルソー症候群が死因ではないと考える。) 2023/01/16、患者は死亡した。 (~7/28の情報を基づく。)	肺の悪性新生物 遊走性血栓静脈炎 血小板減少 脳梗塞 腎臓、血栓症、腫瘍性塞栓症、脳梗塞、腎梗塞、脾臓梗塞、血小板減少、肺癌、トルソー症候群 (~7/28の情報を基づく。)	不明 不明 不明 不明 不明	不明 不明 不明 不明	不明 不明 不明 不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
59	82歳	男	2022年12月6日	2022年12月8日	GJ7140	5回目	基礎疾患等 2022/12/17、患者は自宅で死亡を発見された。 2022/12/08頃死亡したと推定された。 死後11日で行政解剖が実施された。剖検の結果、患者は急死とみられた。冠状動脈に最大75%の狭窄を認めた。	虚血性心疾患、冠動脈狭窄 心筋虚血	冠動脈狭窄 心筋虚血	剖検	評価不能	有(虚血性心疾患)	γ	死亡後10日後の発見では何も判断できない。 ※~10/27から変更なし。	γ	死亡後10日後の発見では何も判断できない。 ※~1/26から変更なし。						
60	68歳	女	2022年11月12日	2022年11月12日	GJ7139	5回目	ワクチン接種の30分後、患者は気分不良、めまい、頭痛を訴えた。患者は倒れ、心肺停止となった。 心肺蘇生(心肺蘇生(CPR)と報告された)を試み、心肺蘇生(CPR)と報告された)を行なうも、かわなかった。	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
61	80歳	女	2023年1月18日	2023年1月21日	GJ2674	5回目	基礎疾患等：高血圧、糖尿病、白内障 併用薬：アムロジン、イミダブリル、メトグリコール 接種当日、接種後の観察時間内には異常の訴えもなく帰宅。家族によるとその後も異常はなかったが、1月20日午後11時15分頃臥床し呼吸停止していることに気付き、救急搬送。 (~//28の惟鶴に基づく。)	急性大動脈解離	急性大動脈解離	不明	評価不能	有(高血圧による突発性発症)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
62	57歳	男	2023年1月27日	2023年2月3日	GJ5751	4回目	基礎疾患等：高血圧、腎不全、糖尿病、慢性腎臓病、腹膜透析、続発性副甲状腺機能低下症、腎性貧血 併用薬：ニフェジピン、ドキサゾシン、アミティーザ、アルブミンタチコトゼンタ、アゼセド、アルブロール、センゾンド(センゾンファ-1)、リオナ、ヒルドハイド、フエキソフェナジン、ダルベベチデンアルブ(150)IgG2ブチニン接種。定期採血後、体調変化なく帰宅。 同日夜、自宅にて倒れ、救急搬送。来院時、JCS200で、痛みの刺激で四肢の反射的な運動があるのみであった。左瞳孔散大、CTで橋出血と診断。舌根沈下のため気管内挿管を行った。呼吸が弱く、人工呼吸器管理を行った。	脳幹出血 脳死 髄死 髄出血、脳死、高血圧 高血圧	脳幹出血 脳死 髄死 髄出血、脳死、高血圧 高血圧	不明	関連あり	有(高血圧症、糖尿病、末期腎不全)	γ	偶発的理由で説明可能 ※~10/27から変更なし。	γ	偶発的理由で説明可能 ※~1/26から変更なし。						
63 ※起源株 No.1947と同 一の症例に つき、起源 株No.1947に 統合	80歳	男	不明	2023年1月4日	不明	不明	2022/12末に、患者は集団接種会場にて接種を受けた。 ワクチン接種5日後頃に、体調不良を訴えたが、年末始休業で受診できる病院がなく、自家療養した。 2023/01/03、救急車にて医療機関の救急治療室へ搬送された。搬送時には、血小板がかなり減少していたが意識があった。 搬送翌日に、脳出血が見られ、死亡に至った。	脳出血	脳出血	不明	関連あり	不明										
64	87歳	女	2022年12月11日	2023年2月6日	GJ9259	5回目	2023/01/05より、発熱は持続した。 2023/01/16、全身状態が悪化し緊急入院した。胸部CTでは、両側肺が両側に飛び在症状からび浸潤性に認められた。心電図ではST-T波上昇とT波低窪化でKL-9が133と高値であった。入院後急速に呼吸不全が進行した。IPPVを装置し、痰素15L/min以上でも、SpO2 70%であった。ステロイドバース治療開始したこと、2日間で著明に改善した。痰素5L/minで、SpO2 100%改善していった。SPDIは880±高値であった。1月20日過ぎて再燃、心筋炎併発し、2月6日死亡。	心筋炎	心筋炎	不明	不明	不明	γ	心筋炎の確定に必要な画像・病理検査が不足している。 ※~10/27から変更なし。	γ	心筋炎の確定に必要な画像・病理検査が不足している。 ※~1/26から変更なし。						
65	89歳	女	2022年12月15日	2022年12月16日	GL1585	5回目	基礎疾患等：高血圧症、アレルギー性鼻炎、脂質異常症、三叉神経痛 併用薬：ティオノン・腚80mg、アテレック腚10mg、テグレトール腚100mg、クラリチン腚10mg 自宅のベッドで死んでしているのを見見された。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	無	γ	突然死で死後発見されており判断不能 ※~10/27から変更なし。	γ	突然死で死後発見されており判断不能 ※~1/26から変更なし。						
66	85歳	女	2022年12月12日	2022年12月21日	GJ7139	5回目	基礎疾患等：高血圧、無症候性脳梗塞、脂質異常症、頻尿 併用薬：カンデサルタン、アムロジン、タケルダ、アルブミンタチコトゼンタ、ドキサゾシン、猪草湯 85歳女性、2022/12/12にコミナイトを接種し、2022/12/21に自宅にて亡くなる。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	死後の発見であり判断不能 ※~10/27から変更なし。	γ	死後の発見であり判断不能 ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}					
67	90歳	女	不明 2022年11月16日 (~7/28の情報に基づく)	不明 2022年11月17日 (~7/28の情報に基づく)	不明	不明 (~7/28の情報に基づく)	基礎疾患等-高血圧、失明、縁内障、脊椎圧迫骨折、椎間板ヘルニア、既往1ヶ月前、前日に他施設でコロナワクチンを接種した80歳の女性患者が、心筋梗塞にて救急搬送され、蘇生処置を行なはながら亡くなり、その後も治療のリスクがある患者でしたが、検査の際に液体の貯留を認めた。なお液体の貯留については胸骨圧迫による影響も考慮された。一方トロボンジン点滴(アズチニブ)にて治療を受けた後、心筋梗塞からの上昇と共に心筋梗塞の可能性も示唆されており、患者家族との相談の結果、解剖は実施されなかつた。 2022/11/17、09:50頃、普段通りの様子でロビオについていた。 患者から少し目を開けていると、09:50(ワクチン接種23時間20分後)、患者の娘からの報告、「心筋停止しました」 10:52、救急搬送された。 救急搬送時、患者はasystole状態であった。心肺蘇生を開始した。 病院到着時も患者はasystole状態であり、胸骨圧迫を含む蘇生処置を開始した。血流検査検体を採取した。 10:33、死亡が確認された。 死亡原因検査の結果、 気管から気管導管に液体貯留を認め、頭部、首部のCTで脳梗塞と明らかな異常は指摘できなかつた。 もともと頭痛のリスクがある患者であったが、検査の際に気管に液体の貯留を認めた。数日前から咽頭に違和感があり、頭痛リスクの高い状態であった。なお液体の貯留について胸骨圧迫による影響も考慮された一方、トロボンジンや血中クリアチンホスカチオン(CPK)も報告された。の上昇があり、心筋梗塞の可能性が示唆されていた。 (~7/28の情報に基づく)	誤嚥	心筋障害	誤嚥、心筋障害、体液貯留、窒息 (~7/28の情報に基づく)	検査	不明経路不能 (~7/28の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。				
68	69歳	女	2022年12月20日	2022年12月24日	GJ1857	5回目	基礎疾患等-1型糖尿病、脂質異常症、脳血管狭窄症 併用薬:バイアスピリントシード、クビングレル、インスリリン、ルネスミタ、ロスマヌタチザン コロナワクチン1回目まで特に問題ない。20年来の1型糖尿病で当院通院中。1日4回の自己インスリリン注射実施。食事療法と運動療法にて内科でロビドグレーシュランプスイングを実施していた。 2022年12月14日当院定期外来受診、食事以下の話があつた。同月20日5回目のコロナワクチン実施。同居の家族は入院中だったため一人で生活していたが、3日後の23日、電話で出ないため、翌24日緊急室に依頼し、自宅健診、布団で亡くなっていたのを見つかった。 ワクチンと死亡との因果関係は不明。ワクチンに直後に作用、ワクチンによる気分不快で食欲低下が起こり、低血糖に至った可能性、原疾患による急変(脳血管疾患、低血糖)等いずれも考えられる。 (~7/28の情報に基づく)	低血糖	脳血管障害、低血糖	不明	評価不能(過去 あり(~7/28の 情報に基づく))	有(低血糖発作、脳血管障害)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					
69	90歳	女	2022年12月26日	2023年1月13日	GJ2675	不明	基礎疾患等-高血圧 降圧薬服用中であった。2023/01/13朝、死亡した。 検査されたが出血は確認されなかつた。	不明	不明	検査	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
70	48歳	男	2022年11月29日	2022年11月30日	GJ2675	5回目	基礎疾患等・腎硬化症、透析、経皮的冠インテーション、心筋梗塞 5回目のワクチンで打った方がその翌日に亡くなってしまった。 患者は腎硬化症のため透析中であった。 2022/11/30朝、患者は胸痛で緊急室へ。01:00頃、彼の家族によって発見され、家族により救急蘇生処置が開始された。 01:12、救急隊が患者に接触した。初期波形は心室細動を示した。心肺蘇生術と電気ショック3回繰り返すも、心拍は回復しなかった。 01:39、患者は新規に到着した。到着後すぐ、気管挿管、心電図監視装置を導入するとともに心肺蘇生を行なった。酸素ガス吸入量は、pH 7.89、カリウム(K+)は0mmol/L、乳酸(Lac) 203mg/dLを含んだ。02:30、家族立ち会いのもと死亡が確認された。	不明	不明	不明	評価不能	有(心筋梗塞、心筋炎)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
71	66歳	男女 (~ 7/28 の性 別に 該当 せず ...)	2023年1月31日	2023年2月2日	GJ2674	5回目	既往症：頸椎症、脊柱管狭窄症 2020/11/28午後、患者はトイレ内で意識消失の状態で倒れました。意識回復後、自宅にて患者はぐく腹下出血を発現した。患者は他院へ直ちに搬送されました。 が、患者の死亡が確認された。治療の有無は不明であった。	くも膜下出血	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
72	40歳	男	2022年12月13日	不明	GJ7141	4回目	基礎疾患等・高血圧、高尿酸血症 既往歴：慢性腎炎(gag腎症)、ストレス性多血症 併用薬：アムロジシン、フェブリック アレルギー歴：ムール貝アレルギー、インフルエンザワクチンで突然、2022/12/13に新型コロナワクチン4回目接種、特に変わらない帰宅。2023/1/23に警察より自宅で死亡されているのを見発されたと問い合わせがきた。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
73	81歳	女	2022年11月16日	2023年2月4日	GJ1852	5回目	基礎疾患等・甲状腺機能亢進症、高血圧、結腸癌、癌手術、甲状腺機能低下症 併用薬：チラドゼン、ザクラスマHD、ノルバスク 2022/11/19より、歩行時のふらつきが発現した。 予防接種との因果関係は不明だが、2023/12/27(報告のとおり)、患者は報告クリニックを受診した。 重病歴は認められず、様子観察とされた。 死因は不明である。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ³²					
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
資料番号	症例No																					
78	81歳	女	2023年1月9日	2023年1月9日	GJ2675	5回目	令和5年1月9日の日中ワクチン施行され、同日17時頃に現在であったのを、妻へ確認。その後、風呂呑みに入つた(時間不明)ようだ。18:50頃に、本人が風呂場に行つたところ、浴槽内に本人が溺れている状態で発見。19:05救急隊到着時に、心肺止・下顎硬直が現あり。19:42搬送時も心停止で CPRを行ふも反応なしし。死後硬直が始まつており、心肺停止から数時間経過は予想され、20:01死亡と確認した。 ○呼吸器管支内液体貯留立ち、溺水による死亡と診断。 死後時間が経過してたようだし、動脈穿刺因縫にて採血は施行できず、ワクチンによる副反応が起つたとは不明。高齢者にて誤つて溺水するリスクはいつもあるうるうは思つた。	溺水	溺水	CT	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
79	81歳	男	2022年11月5日	2023年2月17日	GJ1852	5回目	基礎疾患等:アスリバ:血管炎、血性膀胱炎、アルソニマイマー型結石、高血圧症、高尿酸血症、立位脱水症出典:アルコール性脂肪肝、肥満症、ひきずり足歩行、失禁、認知機能異常、脳血管障害、萎縮、むちづけない、片頭痛、焦燥感、興奮 併用薬:メマジン(20)、オラランジン(5)、シンドシン(4)、デュクストリド(20)、ビタグロ(50)、ファモチジン(20)(2錠)、1日2回(朝夕)、バセトロゲン(200)、カルデナゼタム、アプロリール(100)、アムニジンCR(20)、脱化マグネシウム(330)、ジクロフルオブ(25)、アクリゾオサ(100)、ジムラ芍葉茶(2湯匙)、既往歴:脳出血、脳梗塞 2023年2月11日10時頃に呼吸困難不全、意識障害を発症した。翌12日10時頃には、意識、呼吸、循環は落ち着いていた。脳卒中を心配された。2月17日12時9分に永眠した。	ショック 肺塞栓症 血栓症 血管障害 循環虚脱 敗血症性ショック 心原性ショック 気胸 心タンポナーデ 副腎機能不全	ショック 肺塞栓症 血栓症 血管障害 循環虚脱 敗血症性ショック 心原性ショック 気胸 心タンポナーデ 副腎機能不全	不明	関連あり	無	γ	血小板数 減少 150 000 / μL 未満 が新たに発症した可能性があります。造影 CT 又は CT angiography 等の画像診断、外科的手技又は病理学的所見のいずれかで血栓症・血栓塞栓症等一致する所見を確認できていないものの、血栓症・血栓塞栓症に合致する所見が確認されています。以上より、ライン分類としては「2」と評価します。	なお、報告された内容から接種から24日後にアテローム血栓性脳梗塞を発症したこと強く疑いますが、高血圧、悪性腫瘍、脳血管障害の既往、喫煙者、左総頸動脈のハーブラーグの存在、発症時明らかな血液凝固異常所見が確認できないこと等から TTS/VITT を考慮する所見に乏しいと考えます。また TTS/VITT の確定診断に必要な検査(抗PF4抗体検査(ELISA法による)及び血小板減少を伴う血栓性疾患の鑑別に必要な検査の結果が確認できず、接種と事象発生との因果関係を評価することは困難です。 ※～10/27から変更なし。	γ	血小板数 減少 150 000 / μL 未満 が新たに発症した可能性があります。造影 CT 又は CT angiography 等の画像診断、外科的手技又は病理学的所見のいずれかで血栓症・血栓塞栓症等一致する所見を確認できていないものの、血栓症・血栓塞栓症に合致する所見が確認されています。以上より、ライン分類としては「2」と評価します。	なお、報告された内容から接種から24日後にアテローム血栓性脳梗塞を発症したこと強く疑いますが、高血圧、悪性腫瘍、脳血管障害の既往、喫煙者、左総頸動脈のハーブラーグの存在、発症時明らかな血液凝固異常所見が確認できないこと等から TTS/VITT を考慮する所見に乏しいと考えます。また TTS/VITT の確定診断に必要な検査(抗PF4抗体検査(ELISA法による)及び血小板減少を伴う血栓性疾患の鑑別に必要な検査の結果が確認できず、接種と事象発生との因果関係を評価することは困難です。 ※～1/26から変更なし。				
80	62歳	男	2022年12月24日	2022年12月26日	GJ9258	5回目	基礎疾患等:高血圧 2022年12月24日、回目ワクチン接種。12月25日37.6℃、12月26日出勤。夕方腹痛で急に倒れた。HPIに腹痛があるも心拍再開せずに倒れた。12月27日行政解剖となる。急性大動脈解離、心囊血腫あり(～7/28の情報に基づく。)	大動脈解離、心囊血腫 心囊内出血	大動脈解離 心囊内出血	行政解剖	評価不能不明 (～7/28の情報 に基づく。)	有(急性大動脈 解離)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
81	76歳	女	2022年11月14日	2022年12月28日	GJ1852	5回目	R4.11.15頭痛がひどい。11/20になつても頭痛持続。枕を変えるも改善しなかつた。12/13には後頭部が痛む。12/23午後4:30頃、自宅で意識なく、大きなびきをかいて倒れているのを見出し、17時30分に救急搬送された。21mmの脳動脈瘤があり、その破裂によるくも膜下出血	くも膜下出血 くも膜下出血、脳動脈瘤、破裂性脳動脈瘤 破裂性脳動脈瘤	くも膜下出血 くも膜下出血、脳動脈瘤 破裂性脳動脈瘤	不明	評価不能	無	γ	接種後症状発現40日経過している。 ※～10/27から変更なし。		γ	接種後症状発現40日経過している。 ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
82	94歳	男	2023年1月30日	2023年2月3日	GJ7140	5回目	高血圧、脂質異常症、心房細動、前立腺肥大 2023/01/25 COVID-19ワクチン接種後から、調子が悪くなり、自宅で横になることが多くなった。ほとんど動けなくなってしまった。 2023/02/03 トイレに行こうとして、呼吸弱くなり、血圧低下を認めたため救急要請。 2023/02/03 19:01 救急到着。救急隊員の状態: 反応なし、呼吸なし、脈なし。 看護師が臨床経過及び搬送中処置内容: 胸骨圧迫止血 2023/02/03 19:25、病院到着。到着時身体所見: 心肺止 ボスマレイン静止点滴、死亡確認後、全身CTを造影した。 2023/02/03 19:35、死亡確認。 報告者意見: 心肺低下で搬送されたため評価は既に心肺停止であることを踏まえられない。 救急隊到着時は心肺止となっていて、 胸骨圧迫止血後、心肺蘇生を行ったが反応なく、死亡確認となつた。 CT上、両側胸水を多量に認めており、心筋梗塞後 心不全と考えた。 ワクチン接種からの調子の悪さとCT所見、経過から は、「心筋梗塞後心不全」とより心肺停止と考えた。 接種後からの調子の悪さがあるため、因果関係 はあると考える。 (～10/27の情報に基づく)	心筋梗塞 肺塞栓症 心筋梗塞、肺塞栓症、心肺止、心 不全 (～10/27の情報に基づく)	不明 CT (～10/27の情報 に基づく)	評価不能間違 あり (～10/27の情報 に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。								
83	84歳	男	2022年11月6日	2023年2月13日	GJ1842	5回目	基礎疾患等: COPD、気管支喘息、脂質異常症、甲状腺機能低下症(BPH)、貧血、胆石症 1/14(火)午後、嘔吐が発現。点滴ドリーム点滴を発現。1/14緊急入院。NaCl補給、Tolvaptan内服により7快、12/17退院。 2023/02/01(火)と(金)嘔吐(約1週間続いた)、患者は異常を呈され、 2/13 CPA、死亡。 (～7/28の情報に基づく)	低ナトリウム血症不明 (～7/28の情報に基づく)	低ナトリウム血症不明	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。							
84	101歳	男	2023年1月25日	2023年2月15日	GJ9259	4回目	基礎疾患等: 請嘴、脳梗塞後遺症、高血圧、慢性胃炎、便秘 2023/01/25午後6時頃、患者は、発熱38度台があつた。 ワクチン接種後の正午～夕方から、患者は発熱38度台が約1週間続いた。 患者には嘔吐により頭痛の傾向があり、肺炎の疑いもあるが、患者は、患者の家族の強い希望もあり、病院の受診を拒否した。 排泄物は、(アラカルモール)(カロナール)(200)2錠、7日前から始まりました。 2023/02/01、17:30頃(報告のとおり)(ワクチン接種約1日と3時間後)、患者は発熱38度台を発現した。 2023/02/01にすべての内服薬は中止された。 2023/02/01、未回復(報告のとおり)であつた。 患者は、頭痛性肺炎の疑いもあるが、予防注射当日から発熱があるため、予防接種との関連は完全には否定できない。患者は、今回のワクチン接種前までには割反応はなかった。	発熱、嘔吐老衰 (～7/28の情報に基づく)	不明	評価不能	有(顎嚥性)	γ	病院の受診も拒否しており判断不能 ※～10/27から変更なし。	γ	病院の受診も拒否しており判断不能 ※～1/26から変更なし。								

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}				
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No				
88	80歳	女	2022年12月28日	2023年2月6日	GJ8258	5回目	基礎疾患等: 高血圧、脂質異常症、女性乳癌、腫瘍摘除(乳癌) 令和4年10月右乳癌切除。リンパ節郭清なし。乳癌でアストロゾールを使用中。 5回目接種後に呼吸困難感を覚えて、救急外来受診し、間質性肺炎を診断された。院内上、ステロイドパルス療法を合併施行したが、改善することはなかった。 ワクチン接種前まで患者は元気に過ごしており、乳癌治療も順調で移動や食事野良も正常と聞いていたので、接種との関連を疑つた。 患者の家族には、とても信じられない思いが強く、医師は症例を報告した。 B病院では、乳癌治療中に使用していたアストロゾールのための間質性肺炎が原因ではないかとの診断であった。	間質性肺炎	間質性肺炎	不明	関連あり	有(mRNAワクチン接種)	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					
89	77歳	男	2022年11月26日	2022年12月3日	GJ1852	5回目	既往歴: 高血圧、糖尿病があるが詳細不明、高尿酸血症 11/26には2回ワクチン接種。11/27に前胸部痛と発熱を自覚した。11/28に前胸部痛が強くなつたため11/29にクリニック受診。精査加療を目的に他院を紹介された。同日、心電図、血液検査等(CK: 24,700 U/L)高尿酸: 457 mg/dL、LDH: 446 U/L、AST/NP(高値2870)、心電図では胸前導きCS(ペターン)、広範囲のST降下と陰性T波を指摘された。心エコーでは心尖部にdyskineticをみられ、心筋炎などをはじめとする心筋障害が示唆された。他院紹介され同日入院、入院後、カテトラニジン(ビン、ドブミン)への点滴、ハントン投与を行なわれた。12/2 ハントン点滴終了後、心電図にて心筋炎の所見を呈す。CKは正常化していた。12/3、17時頃ICU病室で倒産がしたため看護師が訪問する仰向けに倒れて仰り、呼名に反応しなかつた。モニタ心電図を装着し、すぐに心肺蘇生を開始した。モニタ心電図では心室顎拍、心室細動など致死的の不整脈が確認できた。胸骨圧迫やインバブルマスク換気の上、アドレナリン、アオガタロウの投与を行なう。電気除細動を実施したところせず、18時頃死因認定した。ワクチン接種後1週間後に発症した心筋炎看取りであり、冠動脈疾患の既往もないことから、ワクチンによる副反応をもつとも考える。	致死的不整脈、心筋炎、心筋障害、心突然死、胸痛	心室頻脈 心室細動 心筋炎 心筋症 心突然死 胸痛	心電図 心電図	関連あり	無	γ	77歳の男性で、経過としてワクチン接種に引き続き心筋障害を発症したこととは事実である。しかしながら、MRIや病理組織などの検査はされていないため心筋炎とは断定できない。すでに高度な冠動脈病変を持っていた可能性も否定できない。 ※～1/26から変更なし。	γ	77歳の男性で、経過としてワクチン接種に引き続き心筋障害を発症したこととは事実である。しかしながら、MRIや病理組織などの検査はされていないため心筋炎とは断定できない。すでに高度な冠動脈病変を持っていた可能性も否定できない。 ※～1/26から変更なし。					
90	88歳	女	2022年11月29日	不明	GJ5751	5回目	肺MAC症、異型心筋症で通院中。2023年3月6日、呼吸困難を主訴に来院。画像で両側胸水をやや大量に認めたため入院とした。胸水分析では性状は淡褐色で、細胞数は増加傾向で、細胞診では癌細胞でなかった。入院一週間前には下腿浮腫が著明であり、毛細血管漏出候群が危惧された。37才台の発熱が持続、両側の關節痛も伴つていた。自己抗体陰性、ステロイド剤、利尿剤で治療し、胸水の減少を認めさせていたが、3月27日高血圧の汎血球減少症(白血球数500、血小板3.4万、血色素濃度8.6、LDH693 フィリチー2000以上)と共に毛細血管漏出候群の悪化を認めた。他の原因として心筋炎や心筋症、心筋梗塞、心筋断裂等の心筋障害を疑う。免疫監視機能障害症候群(UPAE)以外にはなくCOVID19ワクチン副反応と考えられる。	血球貪食症候群 血球貪食症候群、胸膜炎、間質性肺炎	血球貪食症候群 胸膜炎 間質性肺炎	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。					

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
93	83歳	男	2023年1月18日	2023年1月26日	GJ5751	5回目	基礎疾患等: 肺真菌病、慢性心不全、発作性心房顎拍、高血圧、関節リウマチ、胃がん術後、便秘症 上記にて他院でワクチン接種後、2022年1月までは報告者の医療機関にて関節リウマチでワクチン接種をしていなかった。2022年1月18日ワクチン接種をしていて、当院受診。最近の症状は安定していることから接種を希望。リスクある状態ではあったが、感染した場合の重症化リスクが高いケースであり、接種を許可した。1/26 自宅で死亡しているのが発見され警察より連絡あり数日経過しているとの事から、関与は否定出来ないと考えた。 タイミングから関与は否定できないと考えられた。	不明	不明	不明	評価不能	有(基礎疾患増悪)	γ	事象発症時の、ワクチンとの因果関係を示唆する情報が、時間情報(ワクチン接種後であること)以外はないことから、因果関係は否定できないものの、症状・検査所見等の情報が無いため評価不能と判断いたします。 ※~1/27から変更なし。	γ	事象発症時の、ワクチンとの因果関係を示唆する情報が、時間情報(ワクチン接種後であること)以外はないことから、因果関係は否定できないものの、症状・検査所見等の情報が無いため評価不能と判断いたします。 ※~1/26から変更なし。						
94 ※起碼株の No.1801と同 の一症例につ き、 No.1801に統 合	82歳	男	2022年8月30日	2022年9月5日	不明	不明	2022/8/30ワクチン接種、その後より体温異常あり。8/31意識障害を認め救急車で来院する。慢性硬膜下血腫の他、急性硬膜下血腫を認めた。入院治療するも2022/9/5死亡。	無呼吸	不明	評価不能	有(慢性硬膜下血腫、急性硬膜下血腫)	γ										
95	80歳代	女	不明	不明	不明	4回目	X年10月に4回目のコロナウイルスワクチンを接種するまでには、症状を認めてなかった。接種後Day1より四肢筋肉痛、頭痛、嘔吐、発熱を認めていた。Day2より解熱したが、PLT 6.4×10 ⁹ /μLと低値であった。Day3にて再び細胞38度の発熱で栄養困難になったためPSL 20mg内服し、再度解熱したが、PLTは下降傾向。Day11にてさらりCPLT 2.3×10 ⁹ /μLまで減少し、Day13に病院紹介、入院となつた。身体診察上で腹部ジバ痛を触知せられた。 採血でPLT 1.9×10 ⁹ /μL、FDP 10.5μg/mL、LDH 451U/L、尿酸 11.6mg/dLのほか、15%の異常リンパ球を認めた。また、ワクチン起因性免疫性血栓性小板減少症(VITT)、TMA、ITPのほか、血管内リンパ腫(IVL)などの血液腫瘍が疑われた。 Day14でIgVを施行するも、Day16でJCS II-II0の意識障害および急性腎障害が出現。Day17より、PSL 1mg/kg/dayを開始した。 その後の骨髄検査でIVLが強く疑われるも、既にPS4であり対症療法、緩和的措置のみでDay21で逝去された。 その後の病理解剖にて、組織学的にIVLの診断が得られた。	リンパ腫NOS	リンパ腫	病理解剖	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						
96	63歳	男	2022年12月2日	2022年12月4日	GJ7139	5回目	基礎疾患等: 透析患者(血液透析施行中)、発作性心房顎拍、続発性副甲状腺機能亢進症、逆流性食道炎、糖尿病、慢性心不全、高ソル血症、利尿作用併用薬: アルブカカルトール25g、フランフラゾール15mg、オングリザ2.5mg、カルベジロール2.5mg、プロドキシリング、皮膚ラントラニン顆粒500mg、沈降皮膚カルシウム500 12月3日就寝のため自室に入った。翌朝、妻が死亡を発見。 剖検により、冠動脈閉塞が指摘された。	冠動脈閉塞	冠動脈閉塞	剖検	評価不能	有(発作性心房顎拍)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。						

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
												資料番号	症例No											
97	22歳	男	2023年2月10日	2023年2月17日	GK1328	3回目		<p>2/10 3回目の新型コロナワクチン接種。 2/13 1時15分、心肺停止のため救急要請、同日救命救急センターへ入院。陷入時は心室細動が持続していた状態であり、Impella CPSのAIO挿入を行った。ワクチン接種後の心筋炎も疑われた。2/17 集中管理を行う全身状態の改善なく死亡退院となった。なお、原因解剖のため病理理解剖を行ったが結果未だある。</p> <p>新型コロナワクチンによる影響とは断定できないが、ワクチン接種後に症状が出現し、死亡の原因となつた可能性がある。</p> <p>2023/02/13から2023/02/17まで、病理組織学的検査は実施された。</p> <p>検査の種類：剖検、心内膜心筋生検。</p> <p>所見の詳細：心筋生検では、炎症細胞浸潤を示さなかった。剖検でも、心筋炎と診断できるほどの炎症細胞はないが、心筋炎を完全否定できるものではない。</p> <p>（報告医師のコメント） 本症例は基礎心疾患を有しない青年者の心臓突然死症例であり、心筋炎による影響が強く疑われ、集中管理を行なうも、全身状態の改善なく、死亡の転帰をとどめた。家系の同意を得て病理組織剤を行った結果、炎症細胞浸潤高度でなく、心筋炎の診断基準を満たすものではなかった。同時に、心臓突然死を伴う心筋炎の心筋炎を示す所見も指摘されず、心筋炎と診断される所見でなく、心筋炎介入により著しく炎症細胞浸潤が増進する場合もあり、最初期に生じた局所的心筋炎が不整脈基質となつた可能性もある。以上より、今回の心臓突然死とワクチン接種の因果関係を否定することは困難でないと判断している。 （～1/26の情報を基づく。）</p>																

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No										
98	64歳	女	2022年12月21日	2023年5月12日	GL1585	5回目	基礎疾患等:不眠症、右アキレス腱断裂:手術、右母指はね指:手術、子宮筋腫:全摘手術、秒単位の浮遊感、55歳頃から、両耳鳴、天候変化で喉鳴:20-30本/日30回。病歴:家族歴とともに報告された:慢性閉塞性肺疾患:第一期。併用薬:ラフチシン、ベタスチン、ビヨキサール、ジアゼパム、アセチアミファン。現病歴:物忘れなし。独居。生活動作は自立し、バス通勤で4時間働いていた。55歳頃から蝸牛症状を伴わない秒単位の浮遊感。季節の変わり目に感じることがあつた。天候変化で耳鳴も認めた。2022年12月21日、右アキレス腱断裂ウリジンRNAワクチン5回目を接種した。2023/04/12(ワクチン接種から23日後)、患者は脳出血を発現した。2023/04/12、起床時に、体が前の上での前に倒れるようないもじょう強い浮遊感があった。歩くと左側へひきつけた。物を拾おうと前にめりこバランスを崩した。左腕が下がって、左側が少し重く見えた。頭痛や嘔吐はなかった。寝起きで耳鳴も認めた。喉の違和感や飲み込み難さはなかった。どんどん歩けなくなつた。から障害してバランスを崩した。職場でもすぐ歩ごと気を張っていた。2023/04/20、神経内科を初診した。主な神経学的所見:意識清明、左眼瞼下垂、瞳孔正常同大、対光反射(+),右眼球内転制限、上転で右眼球注視眼筋拘縮、構音(顎下舌音)-、不随意運動(-)、筋力(+),筋萎縮(-)、筋動失調(-)、表在性:深部反射正常、深部腱反射左右差(-)、病的反射(-)、開脚歩行。脳MRI:脳室、脛溝は正常であった。橋被蓋正中に、類円形のT2低信号、T1等不均一な高信号、T2とFLAIRで平均的な高信号、急性期出血があった。脳室穿通や水頭症はなかった。T2で多発するヘルモマティン沈着など高血圧性脳出血やアミロイド血管硬化はなかった。右側脳に軽度の小梗塞、両側脳白質に慢性変性変化があった。脳MRA:高度な狭窄はなかった。経過:考察:#1 歩行異常突然発症した病歴、神経学的所見に一致して、急性期出血を認めた。高血圧はないが、悪化した病歴は以前も増えていた。歩行異常、抗浮腫療法を行った。神経科に来院し、病棟内から歩行多発した。病棟内転倒もあってヘッドギアを装着した。#2 幻視2日日夜から男性が喰入している「女の子がいる」などの幻視あった。中脳への干渉、椎出血に伴う明瞭な幻覚と察した。しかし病歴が乏しいことが典型的ではなかつた。夜間有り中心病院で、この時間帯ではなかつた。夜間有りの幻覚は、大きな声で放送されるところが充分理解不能である。大聲で放送されるところが充分理解不能である。日中は保られ、もしらせん姿と捉えた。ラルゴオンで予防困難で、カロチアビトを漸増しながら、リスクペンドを適宜服薬した。#3 転落11病日に窓を開けてまとめた荷物を落とそうとしていた。ロッカーを立てかけ窓を開けられないようにした。致死的幻覚を訴えず夜間出現していた。5月11日23時一度、意識障害あり、12日朝にロッカーアラームにて窓を開いて、転落していた。5月12日朝5分水曜だった。異状死体として警察へ届けた。報告者意見:高血圧性脳出血アミロイド血管症を示唆する。多発するT2低信号はなかった。動静脈奇形や、海綿状血管瘤とも臨床診断できなかつた。Gd造影CTでは、脳室穿通や水頭症はなかった。脳出血を示唆する炎性所見はなかつた。コロナウイルス抗体ウーリジンRNAワクチンと椎出血の関連が検討されている。接種から1ヶ月以上空いているが、mRNAがDNAへ逆転写される可能性や、スパイク蛋白が接種4ヶ月以上見られることが報告されている。	脳出血	不明	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。								

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}						
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
99	72歳	男	2023年5月11日	2023年5月12日	GJ2674	6回目	基礎疾患等: 前立腺癌、るいそう、食欲低下、コニニケーション障害 併用薬: グーフース、リンゼス、ビコール 前立腺癌で泌尿器科通院中、内服治療していた。協力が得られず画像診断を行っていない。徐々にるい度が出現、食欲も低下していた。胸部心電図なし、落ち差している。患者は内服をきちんと服用(詳細不明)できていた。病状は安定し、服薬管理が可能であると看做された。そのためには病院に連絡し搬送するように指導された。 施設入所中であり、施設でコロナワクチン接種を受けた。元々患者と意識の疎通はとれなかつた。当日、胸痛で訴える様子はなかつた。 2023/05/11、患者は病院で嘱託医よりコロナワクチン接種を受けた。 2023/05/12の午前中は普通通り、昼食はやや少なかった。 夕方5時半 努力性呼吸上の四肢冷感で発見。血圧100 mmHg測定不能。18時 家族に連絡。18時30分ベッド上でゴソゴソ。19時 内服薬を飲ませた。20時35分 審査時、顔色不良で反応がない。救命要請された。21時9分 救急隊到着。到着時、呼吸停止の状態。21時23分 引き続き約10分心肺蘇生を行うも反応ない。CPAP1つづき当院1時35分到着。21時40分死亡。心電図1時44分 救急隊より、封槽時心静止。呼吸停止あり。最終目撃19:30。BLSのみで搬送指示であったとのこと。 医師の死因に対する考察: 患者は施設入所者であった。るいそうが著しかつた。2023/05/12午前、当院の内科を受診したが、異常はなかつた。夕方から急に努力性呼吸が出現した。顔頰(顔頰は判断難)による窒息の可能性が高かつた。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
100	89歳	男	2023年5月19日	2023年5月19日	GL8592	6回目	基礎疾患: 糖尿病、高血圧、高脂血症 2023/5/19、ワクチン接種の2~3時間後、患者は入浴中に急性心筋梗塞を発現し死亡した。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	24460					
101	70歳	男	2023年5月27日	2023年5月28日	GJ5751	6回目	基礎疾患: 高血圧、線内障 令和5年5月27日午前12時に接種。接種後自家で安静にしていて胸部不快感を自覚した。土曜日で循環器科を受診したが、自宅で様子をみていて、深刻な呼吸停止しているところを家人が見出し医療機関で死で確認される。時間経過によりコナドヤが死亡原因にならうものと考える。5月28日は通常通り就寝している。ワクチン接種の副作用として発熱があり、また塞栓症を引き起こしたことから心筋梗塞発症の引き金になったと考える。	心筋梗塞	心筋梗塞、心タンボナーデ、塞栓症	剖検	関連あり	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}				
102	79歳	男	2022年11月20日	2023年2月23日	GJ2675	5回目	基礎疾患等: 間質性肺炎、高血圧症、高血圧性肺疾患で近医に通院していた。間質性肺炎は活動的ではなく落ち着いていた。1~4回目のコロナワクチンでは特に発熱などを含め副作用はなかった。それまで胸部症状を一度も認めたことはなかったが、R4年1月20日に5回目のワクチンを接種し、その後12月4日頃から胸部軟部疼痛、胸痛の症状を認めるようになつた。12月7日に救急搬送され急性心筋梗塞と診断された。その後寝たきりとなりR5年1月23日午前10時30分自宅にて死亡。全く胸部症状を認めていなかたが、接種後2週間ほどで新たに症状出現しており副反応の可能性を否定できず。	急性心筋梗塞、間質性肺炎増悪	急性心筋梗塞	不明	評価不能	有	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
103	85歳	女	2023年5月30日	2023年5月30日	GJ7140	6回目	基礎疾患等: 脳梗塞、肺動脈血栓症、うつ病、末梢動脈血栓症、日常生活動作障害者、便秘、逆流性食道炎、痔出血 併用薬: ウルツアリン、ランソプラゾール、マグミット、ペニキーゼ、ビコスルフアート、センゾンド[センゾンドA+B] ワクチン接種歴: インフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)、ワクチンによる副反応歴なし 15:00頃診察し、15:10にコマティの6回目接種を行つた。経過観察で異常はなかった。18:00頃食は全量呑み下し、おもに飲食する食事を行つた。その後、18:15頃の心電図上昇とともに心停止をきたしたため、たちまちに心肺蘇生を行つた。19:30救急隊を要請し同時にアドレナリン0.3mgを右大脛伸側に筋注した。1回目筋注後、血圧は75/40であった。救急隊を待つ間、18:43 2回目アドレナリノ0.3mg筋注を行つた。救急車中意識戻らずそのまま死亡となつた。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	検査等なく不明。 ※～10/27から変更なし。	γ	検査等なく不明。 ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ³²			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²				
104	87歳	女	2023年5月22日	2023年5月24日	GJ7140	6回目	基礎疾患等: 脂質異常、骨粗鬆症、変形性関節症、高血圧、浮動性めまい 併用薬: プラバスタチン、オルメサルタム、アムロジピン、アルファカルシドール、バゼドキシフェン、アデホス 2023/05/24、患者は自宅の廊下で心筋梗塞発症後、転倒し、左手舟状骨骨折を発現した。患者は病院へ搬送されたが、死亡した。 消防署からの連絡で発覚した。	心筋梗塞 上肢骨折 心筋梗塞、手首関節骨折、上肢骨折、頭の挫傷 手首関節骨折	不明	関連あり	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
105	82歳	男	2023年5月24日	2023年5月25日	GJ7141	6回目	基礎疾患等: 高血圧、慢性気管支炎、頸動脈疾患、高コレステロール血症、COVID-19 併用薬: カンデサルタシン、プラバスタチン 5月24日より体温異常あり。9:30頃ワクチン接種。 15分間の経過観察にて異常なく帰宅。10:30頃吐き気(1回目)、1:15頃嘔吐(2回目)、14:17頃嘔吐(3回目)後反応なく救护车へ搬送。気管挿管にて呼吸停止。CPR実施。アドレナリン84投与にて心拍再開するも血圧低値あり。ドミソノン15ml/1にてP60/38mmHg、血液検査にてCD-ダイマー107.60μg/ml。 5月25日7時10分死亡確認。 血液検査結果からは、血栓症を疑うが、造影CT施行できず。病理解剖にて、左肺障害を認めている。	肺障害 左肺障害、肺血栓塞栓症、血小板減少症を伴う血栓症 肺塞栓症	病理解剖	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				
106	92歳	女	2023年6月9日	2023年6月10日	GJ9259	6回目	接種後、通常通り会話していたが、30分過ぎた頃気分不快感訴えた。少腹痛吐き気(ペーパーに休ませていたが(居宅の)もう一度嘔吐少量。接種医が診察、血圧70～80mmHg(収縮期)、徐脈(30～40)、末梢冷感あり、意識はあった(即時)が、ボスマジの2m大腿に筋注し、救急で病院へ搬送した。呼吸苦の訴えがあったがアノーゼなし。 入院後補液や利尿剤投与でも循環動態改善せず意識レベル低下したとのことである。	アナフィラキシー反応 アナフィラキシー、急性心不全 急性心不全	不明	関連あり	有(急性心不全 (高齢))	γ	(コメント無し) ※～10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※～1/26から変更なし。				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}							
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント							
												資料番号	症例No											
107	76歳	男	2023年6月12日	2023年6月13日	不明	8回目		<p>基礎疾患等-糖尿病、高血圧、慢性腎不全、胸部大動脈瘤症、頭痛 併用薬:オシング、カルデナリン、バイアスピリン、クレストール、アラート、フェブリク、ハレナール</p> <p>2023/06/12、ワクチン接種前より頭痛の訴えがあった。 2023/06/12 10:00、患者は当院にて6回目のコニタ+RTU混注(BA4-5)を投与した。 2023/06/12 20:00頃より、再度頭痛の訴えあり、夕食を食べ就寝した。 2023/06/13、ワクチン接種の1日前(2023/06/12), 患者は急な体温変化が発現し、容体が悪くなつたため、当院に救急搬送され、脳出血(左額頂葉からの出血)と診断された。 2023/06/13、患者は左側頭葉皮質下出血を発現し、死亡した。転帰は死亡(2023/06/13)、治療は内科的治療であった。</p> <p>2023/06/13、患者は播種性血管内凝固(DIC)を発現し、死亡した。転帰は死亡(2023/06/13)、治療は内科的治療であった。</p> <p>【臨床経過】 2023/06/13 08:30頃、患者の妻が起床、自室でベッドで反応が悪くなっているところを発見され、患者家族が救急要請した。 A病院で左側頭葉の皮質下出血を指摘された後に報告者の手で運搬された。 2023/06/13 09:40頃に施設者の病院に現着し、JCS 10-20程度の意識障害があり、ICUへ入室した。 来院時の採血でPT-INR 7.5以上、APTT 59.5、PLT 3300と凝固障害と血小板減少を認めていた; DICなど明らかな機序による血小板減少と凝固障害の是正を最後先とした。 左側頭葉皮質下出血に対する予後加療は血小板低下、凝固障害による凝固障害の可能性が高く致命的になるリスクが高いため、まずは保存加療の方針とした。 ICU入室後、11:40より血小板輸血10単位/2時間、新鮮凍結血漿2単位/2時間で開始した。12:30ごろより対光反射消失、左瞳孔は4mmで散大し、12:40ごろより無呼吸が出現し始めた。徐々にSPO2低下し酸素投与(12L/min)にてSPO2 80%未満となり、アドレナリン点滴を開始した。13:05より心拍数の低下を認め、13:16に心拍の停止、呼吸の停止および対光反射の消失を確認し、死亡確認とした。 【臨床検査値】 2023/06/13 血液 BUN(6~20) 59 mg/dL; Creatinine(Cr)と報告された0.61~1.04、4.99 mg/dL; PT 活性(70~120) 10%以下; PT-INR(0.85~1) 7.5以上; D-dimer(1以上); T 405.8 ug/ml; D-dCT、MR 1; コメント-左側頭葉皮膚、脳室内に淡漠流出(「滲出」は判断不能); 左膜下血腫、脳室穿破。</p>	脳出血	不明	評価不能	不明	γ	接種前から頭痛があったとのことですが、接種前の頭部所見がないため、情報不足と判断致しました。 ※~1/26から変更なし。	γ									

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No									
108	88歳	女	2023年3月14日	2023年6月10日	GJ5751	5回目	基礎疾患等: 認知症、高血圧、下腿浮腫、乳がん、肺膜炎、呼吸困難、胸痛、背部痛、腰筋痛、両側胸水、がん性貧血等、リンパ節転移、骨転移、胸椎圧迫骨折、脊椎転移 合併症: 5月2日に左乳房に疼痛およびしこりを自覚。近医受診、CT施行、左乳がんの疑い。両側胸に多數の大・小結節、両側胸水を指摘された。画像診断から乳がん多発転移と診断された。施設入院中に胸部背筋の疼痛あり、呼吸苦も出現したことから2023年3月13日に当院へ救急搬送された。CT上左肺に4cm×6cmの多発大・中結節があり、両側胸水を認めた。腫瘍マーカーCA15-3: 71～25と上昇、左側胸水細胞診にて乳癌を検出し癌性胸膜炎と診断。左腋窩リバーライン転移あり、第4腰椎に骨転移あり、第5腰椎に圧迫骨折あり。認知症あり、乳がんの理解困難、超高齢であり薬に対する積極的な抗がん剤等の治療は行わない方針となる。 併用薬: メンタシン、チラーデン、酸化マグネシウム、モニコール 2023年6月11日午後14時台にミニナートRTU注(BA4-5-2アミノ)を用いて予防接種を行った。翌日より食思不食があり、普段の嚥嚥半度程度の食事摂取になっていた。(2023年6月22日には低血圧傾向、下痢もあった。脱水が起こっていた可能性あり。)6月23日朝6時30分頃に離床を促すため施設スタッフが訪室したところ、呼吸停止しているのを発見。7時25分頃往診し7時33分死亡を確認した。警察の捜索も受けた結果、トロボニン陽性から急性心筋梗塞死を認めた。接種後から心筋梗塞死を認めた。ワクチン接種後から食思不食が続いている、当該事象との関連が否定できない。	乳がん 悪性新生物進行 免疫系障害	不明	評価不能	有(癌の進行に 間わる問題であ り、偶然進行の 早い癌であった 可能性も否定で きない。)	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。							
109	75歳	女	2023年6月17日	2023年6月23日	GJ5751	6回目	基礎疾患等: アルツハイマー型認知症、便秘、甲状腺機能低下症等がある。 併用薬: メンタシン、チラーデン、酸化マグネシウム、モニコール 2023年6月11日午後14時台にミニナートRTU注(BA4-5-2アミノ)を用いて予防接種を行った。翌日より食思不食があり、普段の嚥嚥半度程度の食事摂取になっていた。(2023年6月22日には低血圧傾向、下痢もあった。脱水が起こっていた可能性あり。)6月23日朝6時30分頃に離床を促すため施設スタッフが訪室したところ、呼吸停止しているのを発見。7時25分頃往診し7時33分死亡を確認した。警察の捜索も受けた結果、トロボニン陽性から急性心筋梗塞死を認めた。接種後から心筋梗塞死を認めた。ワクチン接種後から食思不食が続いている、当該事象との関連が否定できない。	急性心筋梗塞 脱水 下痢 低血圧	検査	評価不能	有(ワクチン接 種後、食欲不振 が続いており、 2023年6月22日 には便潜血陽 性や下痢があっ た。脱水が起 こっていた可能 性あり。)	γ	ワクチン接種後6日間経過後のイベントであり、直接的な 関係はかなり否定的と考えます。しかし、心筋炎その他の 事象から二次的に心筋梗塞に至った可能性まで否定する ことはできず、食欲不振、下痢、低血圧、脱水については、 その程度とワクチン接種との時間的関係に関する情 報も不足しています。 ※~1/26から変更なし。	γ	ワクチン接種後6日間経過後のイベントであり、直接的な 関係はかなり否定的と考えます。しかし、心筋炎その他の 事象から二次的に心筋梗塞に至った可能性まで否定する ことはできず、食欲不振、下痢、低血圧、脱水については、 その程度とワクチン接種との時間的関係に関する情 報も不足しています。 ※~1/26から変更なし。							

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
												資料番号	症例No	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント				
110	87歳	女	2023年5月25日	2023年6月2日	GJ7141	6回目	2023/05/25、患者は6回目の接種を受けた(熱、血圧は問題ないため接種)。 2023/05/31(ワクチン接種の6日後-報告の通り)、デイサービスのスタッフが訪問した際、患者は意識がない状態で救急医療センターに搬送された。 2023/06/02、患者は死亡した。	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
111	96歳	女	2023年1月24日	2023年6月20日	GJ7140	不明	基礎疾患等-認知症、骨粗鬆症、うつ病、慢性胃腸炎、心不全、貧血、便秘、不眠、認妄、詳細不明の脳障害 併用薬:酰化マグネシウム、エディロール、マンナン硫酸塩、ロゼレム、ラブドン、ミヤビM、潤腸湯、ヨーダルS 2023/01/24、コミティRTU BA 4-5、0.3mLを筋肉内に接種した。 2023/01/26 12:00に確認した点で副反応では観察されていなかった。 2022/10/28に創設設で既に4回目の接種を終えていたこと。 患者への薬剤投与時、投薬過誤が発生した。 投薬過誤は患者への製品提供以前に発覚せず、未然に防ぐことができなかつた。 意图しないヒューマンエラーが今回の投薬過誤の要因であつた。 当該製品は医療従事者より処方された。 投薬過誤の発生により、患者に有害事象は発現しなかつた。 2023/06/20、誤嚥性肺炎にて死去した	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
112	88歳	女	2023年6月15日	2023年6月15日	GJ7141	6回目	2023/6/15 16:30、最終未発症確認。18:20意識障害の状態を発見され搬送。搬送時GCS(E1V1M1)、瞳孔等大正中、CT検査所見:右側基底核脳出血+脳ヘルニア、脳出血後の処置として点滴投与を行った。点滴静注の目的的治療内容:「ルアセトF500mlの点滴にトラネキサム酸1000mg+カルバジンクロムスルホン酸ナトリウム50mg+ガストー20mgを混注、ニカルジビン1mgの静脈内注射」 家族と相談の結果、緩和ケアが導入された。22:21死に備えた。 (~1/26の情報に基づく。)	脳出血 脳ヘルニア	脳出血 脳ヘルニア	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。		γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}	資料番号	症例No		
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント						
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT												
113	77歳	男	2023年6月4日	2023年6月9日	GJ7141	6回目	基礎疾患等-アルツハイマー型認知症、脂質異常症、糖尿病、便秘、アレルギー性鼻炎、接触皮膚炎併用薬:「ビデル、デベルザ、ロコールフルバスタチンナトリウム」、マグニット、セラスミン [®] 令和5年6月4日AM9:15コロナワクチン6回目接種。(5回目までは特に反応はなかった。)同じ日15:15~16:00、高熱(39.5度)と頭痛(3度)で救急搬送。MRI検査後脳死陽性。翌日にはワクチン接種後約3時間で、嘔吐(3度)と下痢(3度)を経て意識を失っていた。6月8日朝起立時に嘔吐がみられ、不消化便(水のみられ)又、8:10 39.0℃の発熱があり急性胰臓炎と診断しラビットG5001錠(0.1g)、ビオエリシン [®] 点滴食後処方に行った。以降38℃台の発熱が続いた。6月8日11:00休館部を中心として集中治療室へ搬送されたため、グラビット中止しブリーフモードへ切り替えた。 食事摂取量は渴んでいたものの水分は1000cc以上飲用できていた。 6月9日AM1時巡回時、心肺停止発見。救急搬送し、4:08死亡確認。 死亡原因是、急性心不全と診断された。(~1/26の情報に基づく。)	急性心不全 発熱 下痢	不明	評価不能	有(急性胰炎、脱水)	γ	ワクチン接種後に使用された抗美濃に起因する可能性の高い薬疹が出現しており、下痢、心不全を起こし得る他の要因についての情報が不足しています。心肺停止の直接的原因は急性心不全によると考えるのが自然だと思います。 ※~1/26から変更なし。	γ	ワクチン接種後に使用された抗美濃に起因する可能性の高い薬疹が出現しており、下痢、心不全を起こし得る他の要因についての情報が不足しています。心肺停止の直接的原因は急性心不全によると考えるのが自然だと思います。 ※~1/26から変更なし。	γ	ワクチン接種後に使用された抗美濃に起因する可能性の高い薬疹が出現しており、下痢、心不全を起こし得る他の要因についての情報が不足しています。心肺停止の直接的原因は急性心不全によると考えるのが自然だと思います。 ※~1/26から変更なし。				
114	76歳	不明 女性 (~1/26の 情報に基づく。)	2023年6月29日	2023年7月9日	GJ9259	6回目	基礎疾患等-骨粗鬆症、脳梗塞、脂質異常症、高血圧 併用薬:「アルファカルドール、バイアスピリン、アトランタスター、アムロジピンOD [®] 」 2023/06/27、高熱(39.5度)で、入院患者はファイザーウィズワクチン接種を受けた。2023/06/30(ワクチン接種1日後)、体が右側に傾く、発熱、意識が豊潤とするといった副反応が出ていた。 2023/06/30、歩くときにふらつきがあった。39度台から40度台の発熱が出現し、嘔吐があった。 2023/06/30 15:00(39.6度)の発熱と嘔吐(あつ)った、誤嚥性肺炎が出現した。ICU入室の場合、入院期間: 病室・患者と会話中であった。治療処置は抗生素投与であり、点滴と酸素投与を行った。 その後点滴が入り、点滴と酸素投与を行った。 解熱剤、点滴、酸素投与、抗生素投与と利尿剤の投与を行った。 2023/06/30、頭部CTでは左延髄の脳梗塞後変化を認めた(コメント: 2023/05/12と同じ所)。 2023/07/03、CRP7.54mg/dL(正常高値45以下)、白血球1250/mm ³ (正常低値3000、正常高値8600)であった。 2023/07/05、胸部CTでは、気管支肺炎像と両側胸水を認めた。 2023/07/09、患者は急性心不全を発現した。 2023/07/09 17:46、全身状態が急変し、心肺蘇生を行った。永眠した。	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※~10/27から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~1/26から変更なし。			
115	82歳	男	2022年11月10日	2023年2月25日	GJ1842	5回目	基礎疾患等-胸痛、高血圧 2022/11/10、患者がCOVID-19免疫に対しコミナティを接種した。 ワクチン5回目投与後も胸部痛等症状無かった。 2023/02/22、報告者は私宅で「報告の通り」昼食と一緒にご当地と言った。患者は元気で健康そのものであった。 2023/02/27、患者は、自宅にてパソコンに向かってままでしていた状態で発見された。 死因は、警報や医护人员の患者の自宅に入ってきて調べており、2日前から3日前には既に死亡していたとのどであった。 検察により心筋梗塞の疑いで2/25に死亡と診断された。剖検は実施されなかった。	心筋梗塞	心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	基礎疾患として高血圧があつたので脳、心臓由来の突然死の可能性は否定できない。しかし、本剤接種約3ヶ月後の死亡であり、接種後の臨床経過が不明で本剤との関連を評価することは難しい。 ※~1/26から変更なし。	γ	基礎疾患として高血圧があつたので脳、心臓由来の突然死の可能性は否定できない。しかし、本剤接種約3ヶ月後の死亡であり、接種後の臨床経過が不明で本剤との関連を評価することは難しい。 ※~1/26から変更なし。	γ	基礎疾患として高血圧があつたので脳、心臓由来の突然死の可能性は否定できない。しかし、本剤接種約3ヶ月後の死亡であり、接種後の臨床経過が不明で本剤との関連を評価することは難しい。 ※~1/26から変更なし。			

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}					
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
												資料番号	症例No	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます ※～1/26から変更なし。	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます ※～1/26から変更なし。	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます ※～1/26から変更なし。	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます ※～1/26から変更なし。					
116	68歳	男	2022年11月20日	2022年12月27日	GJ1852	5回目	健診受診でコレステロールが少し高いこと、ときどき胸痛があると訴えていた。2022年12月17日夕食後1カップ(60ml)飲んだ。22時30分頃、首の周囲が肩こりのように痛んだ。23時に胸部も痛み始めた。呼吸して顔色が悪くなった。苦暮れ中に顔色は元の状態に戻った。23時50分頃に歩いて来院し、椅子に座って問診中に心肺停止した。心肺蘇生措置を試みたが、2022年12月27日23時43分に死亡した。 胸痛や血液検査異常から数時間前からの筋障害を疑い、CTや再理解割からも年齢相当の動脈硬化も確認した。病理理解での死因を同定できなかったが、心筋梗塞や伝導路は未評価だった。 胸腹部CT:頸蓋内出血なし。大動脈弓部に石灰化。動脈破裂やダブルボーナーなし。 病理剖検結果:心筋梗塞と冠動脈硬化症、急性心筋梗塞を示す心筋組織の変性や心球浸潤なし。肉眼的に冠動脈に動脈硬化と狭窄がある印象はない。内膜に結緒性肥厚、コラステノン沈着、石灰化・泡沫細胞が集まるする病変が形成。内腔の狭窄は右冠動脈に75%、左冠動脈前下行枝と回旋枝に50%。胸部から腹部大動脈に一部石灰化を伴う粥状動脈硬化。組織学的に泡沫細胞の集簇を伴う粥瘤形成。両側とも重量が増加、全体的に暗赤色調。組織学的に高度のうっ血性肺水腫。	肺水腫 肺水腫、動脈硬化症	肺水腫	剖検	関連あり	無	γ	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます	γ	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます	γ	ワクチン接種から1ヶ月以上経過後のイベントであり、関連性は乏しいと思われます ※～1/26から変更なし。				
117	80歳代	男	不明	不明	不明	不明	基礎疾患等、心不全、腎不全 患者の家族が、2022年の年末ごろと思うが、患者はワクチン接種の翌日に死亡したと報告した。 家族によると、接種の結果、監察医からレントショックが原因ではないかと言われたとの事であった。 解剖は実施されなかった。 患者は心不全と腎不全を合併しており、もともと状態はよくなかった。	ショック	ショック	不明	不明	不明	γ	発症時期からワクチンに起因する可能性が高いですが、情報が少なく、左記評価としました。	γ	発症時期からワクチンに起因する可能性が高いですが、情報が少なく、左記評価としました。 ※～1/26から変更なし。						
118	80歳	女	2022年12月13日	2022年12月14日	GJ7139	5回目	基礎疾患等:高血圧、逆流性食道炎、過活動膀胱、リウマチ、骨粗鬆症、卵巣癌、乳癌、膀胱癌、闇脚リウマチ、子宮全摘、卵巢摘出、腫瘍切除、胃用薬:アセトアミノフェン、ビタミンC、アスリウム、シガスター、ビタミンE、ビオチン、カルシウム配合錠HD、フルブリジン、トリアソラム錠、エンブレル液下注50mg、ボタン点滴滴注 2022/12/14(ワクチン接種2日後)、患者は心肺停止と肺静脈血栓症を発現した。5回目のワクチン接種の翌日、患者は新食事を食べた後に心肺停止の状態で発見された。病院に救急搬送されたが死んでしまった。 監察医の診断によると、死因は肺静脈血栓症であった。	肺静脈血栓症	肺静脈血栓症	不明	評価不能	不明	γ	エンブレルの最終投与が2022/12/12でワクチン接種が2022/12/13のため、関係性はどちらの投与も不明。	γ	エンブレルの最終投与が2022/12/12でワクチン接種が2022/12/13のため、関係性はどちらの投与も不明。 ※～1/26から変更なし。						
119	86歳	女	2023年5月29日	2023年6月13日	不明	6回目	基礎疾患等:骨粗しょう症、慢性骨炎、腰痛症、便秘 併用薬:ミドロジン錠、セレコキシブ、ランソラゾール、ルビプロストン錠、アルファカルドール ^{～10/25の情報を基づく～} 骨粗じょう症、蛋白質貧血等で定期通院していた。Hbは約10g/dL程度で、Hctは約30%程度。令和5年6月12日朝、吐血・下血あり緊急、緊急入院となり、末梢時のHb4.9gであった。当該医療機関では下部消化管検査は困難であるが入院希望され、入院当日胃カメラ施行。明らかな出血源は不明。下部消化管からの出血と考えられた。輸血等も希望されず、輸液等にて経過観察。6月13日死亡に至る。 報告者コメント:状態悪化2週間前にコロナワクチンを接種されており、影響を与えた可能性は否定できない。	吐血 吐血、メレナ、下部消化管出血 ^{～10/25の情報を基づく～}	吐血	不明	評価不能	有(もともと慢性貧血あり、胃カメラ等検査も拒否されていました)	γ	大腸内視鏡検査を実行しておらず、不明	γ	大腸内視鏡検査を実行しておらず、不明 ※～1/26から変更なし。	資料1-2-2-1	24637				

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可 能性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント					
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT	因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No			
120	93歳	女	2023年5月27日	2023年5月31日	GJ7141	6回目	基礎疾患等-不明 2023年5月27日 コミナティ筋注(BA4-5、ロット番号 GJ7141)6回目を接種 患者は転倒したが、普段通りに生活した。 2023年5月31日、死亡確認された(検死結果は心不全による死であった)。 剖検は実施されなかった。また、看護事象の心不全に対する処置は実施されなかった。	心不全	心不全	検死	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	24675	
121	86歳	男	2023年7月26日	2023年12月27日	GJ2674	6回目	基礎疾患等-不明 2023年7月26日 コミナティ筋注(BA4-5、ロット番号 GJ2674)6回目を接種 2023年12月26日 発熱と咳が出現、近医受診。X-Pで肺炎を指摘され入院となる。CTにて、右中・下葉に浸潤影を認め、市中肺炎の治療を開始した。1週間の治療に対応不良。 2023年12月21日 CT再検したところ右上肺野に非区域性にスカラップ影が斑状に出現していた。同日気管支鏡下にて肺胞洗浄液を採取したところ、細胞は89%好球で好酸性細胞は否定的となつた。翌日より主にステロイドをはじめとする治療を開始した。 2023年12月23日 呼吸状態が悪化し、鼻断続的勝圧換気(NBPV)を開始した。治療に効果があり、X-Pは改善した。 しかし、右大腿動脈血栓症を併発し、筋弛緩により腎機能が悪化した。 2023年12月27日 死亡した。 【報告医のコメント】 血小板46.1より4.4と著減し、D-ダイマー60以上、FDP120以上とDICの致死症型となつたが、ワクチンの副反応は全身の血管炎であり、著明な副反応のかた大腿動脈等の大血管にも血栓が発症したと考えられる。基本は致死症型IPEと考えられる。	間質性肺炎	間質性肺炎、免疫障害	不明	関連あり	無	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	24684	
122	84歳	女	2023年6月8日	2024年	GJ9259	6回目	基礎疾患等-汎血球減少症、骨髄異形症候群 2023年6月8日 コミナティ筋注(BA4-5、ロット番号 GJ9259)6回目を接種 2023年7月20日、患者は右下肢近位筋麻痺、補体低値、抗SS-A抗体高値を発現した。 2023年、免疫介在性の血管炎が考えられ、血液内科外来紹介の結果で、馬尾の良性腫瘍が2023年8月10日にみつかった。 2023年11月16日 患者は右下肢紫斑を発現した。 2023年11月19日、患者は意識障害、ショックとともに、救急搬送。救急搬送時UCG:HR80mm/s、BP60mmHg台、病院到着時会食可能、胸痛の訴えはなかった。血圧は低値で測定不能した。本人は「寝ていただけ」という。心電図V1V2 ST低下、異常Qなし。II III AVFにSTT異常なし。心臓超音波検査では心液貯留と側後壁の壁運動低下を認めた。CTでは、血性心液貯留を認めた。心室穿孔が疑われた。 【報告医のコメント】 汎血球減少は2022/1/15から血済内科が診察を開始しているが、MDS疑いで確定した診断名ではない。その後、右下肢麻痺を生じて血清検査で免炎異常を認めたことから、免疫介在性、血管炎疑いとして加療経過を診ており、汎血球減少についても、免炎間連看護事象と考えることはできる。コロナワクチンとの時間的な相関を認める。 愛媛県からの報告が免炎間連看護事象として「報告医の看護事象があるが、2024/1/10前症の心液貯留を併せてその後転院先で死亡した。家族の報告で覚悟したため2枚をあげる。」	心液貯留	ショック	心筋梗塞	不明	不明	不明	—	—	—	γ	(コメント無し)	資料1-2-2-1	24689

No	年齢 (接種 時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)	報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能 性の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和6年1月26日時点】		専門家による評価【令和6年10月25日時点】			評価に用いた報告内容 ^{注2}			
												報告書上の記載	対応するMedDRA PT	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント			
												資料番号	症例No							
123	62歳	女	2022年12月21日	2022年12月25日	GJ2675	4回目	基礎疾患等-高血圧、動脈硬化症、疾患進行 2022年12月21日コミナティ筋注(BA4-5、ロット番号GJ2675)4回目を接種。 保健センターより電話があり、2022年12月24日(接種後)に父が交通事故で亡くなりました。解剖性人動脈瘤が見つかったとの事であった。患者の息子が疑惑を持っていたとの事であった。	大動脈解離 交通事故 大動脈瘤破裂 心囊液貯留	死亡時画像診断	評価不能	無	-	-	-	-	γ	(コメント無し)	資料1-2-1	24698	
124	89歳	男	2023年1月27日	2023年4月28日	GJ2675	5回目	基礎疾患等-慢性心不全、肺疾患 既往は心筋梗塞や脳卒中などの既往病歴があり、心筋梗塞の進行が背景にあったと考えられる。その結果、胸部に大動脈解離が発生したものと考える。 車道走行中に大動脈解離を発症し単独事例に至ったと考えられる。コロナワクチン接種とは因果関係は薄いと考えられた。	心不全増悪	心不全	不明	関連あり	無	-	-	-	γ	(コメント無し)	資料1-2-1	24714	
125	80歳	男	2023年6月2日	2023年6月14日	GJ5751	6回目	基礎疾患等-陳旧性心筋梗塞、冠動脈バイパス、高血圧、脂質異常症、閉塞性動脈硬化症、疼痛、便秘、冠疾患 併用薬:カンデサルタン、アムジピン、クロビドグレル、ブランクラール、エゼミブ、カルバレラート、フルスチシン、酸化マグネシウム、アセトアミノフェン、トラドロール 2023年6月2日 コニナティ筋注(BA4-5、ロット番号GJ5751)6回目を接種。当体調不良の様子はない。 翌6月3日頃より体調不良が続き改善せず、下腿浮腫も出現したため、6月9日受診。胸部X線検査にて心拡大、心エコー検査にて心囊液貯留を認めめたため、他院へ転院となり6月14日、死亡した。 2023年6月14日、死亡した。剖検実施の有無は報告されなかった。	心囊液貯留	心囊液貯留	不明	評価不能	無	-	-	-	γ	(コメント無し)	資料1-2-1	24719	

注1:各症例の記載は、令和4年10月13日～令和6年8月4日までに、医療機関又は本ワクチンの製造販売業者から副反応疑い報告された内容に基づく。専門家による評価は、特記した場合を除き、令和6年8月4日時点の報告内容に基づき実施。

注2:直近の集計対象期間において新規又は追加報告された症例について、対応する症例Noを記入している。同一症例であっても、報告内容の更新等により医療機関又は製造販売業者から複数回報告される場合がある。同一症例について複数回報告された場合は、評価時点で最後に報告された報告内容に基づき評価している。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2-2と資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、2/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された症例については、「対応するMedDRA PT」には、令和6年10月22日までは、「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新。又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。

【別紙2】

新型コロナワクチン(ミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表^{*}
 (令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
 (接種回数総計)

*本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計表											
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	3046	152	99	51	2	414	227	180	7	2450	1249	1185	16
胃腸障害	91	8	1	7	0	7	2	5	0	76	34	42	0
イレウス	4	0	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0
シェーグレン症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マロリー・ワイズ症候群	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
メレナ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
胃出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
胃腸出血	15	1	0	1	0	2	0	2	0	12	8	4	0
胃腸障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
下部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
下痢	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0
壊死性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
気腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気腫症(腸壁気腫症)	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気腹	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虚血性大腸炎	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0
血便排泄	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔内出血	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
出血性十二指腸潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
小腸出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
小腸閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
消化管壞死	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	0
消化管穿孔	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上部消化管出血	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0
食道出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
大腸穿孔	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
腸の軸捻転	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
腸管拡張症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管気腫症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管虚血	7	1	1	0	0	0	0	0	0	6	3	3	0
腸管穿孔	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0
腸間膜動脈血栓症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
腸間膜動脈閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
腸閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吐き戻し	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
吐血	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0
腹腔動脈血栓	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
腹腔内出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
閉鎖孔ヘルニア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
麻痺性イレウス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
嘔吐	7	0	0	0	0	0	1	0	0	6	2	4	0
嚥下障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0
肛門出血	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	296	12	9	3	0	24	13	11	0	260	137	122	1
異常高熱	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
炎症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
壊死	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咳嗽	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
筋肉痛	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
倦怠感	3	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0
高体温症	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
死亡	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
腫脹	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0
状態悪化	142	3	3	0	0	4	4	0	0	135	71	64	0
心臓死	32	2	2	0	0	2	0	2	0	28	20	8	0
心突然死	10	2	1	1	0	0	0	0	0	8	4	4	0
全身性浮腫	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
多臓器機能不全症候群	32	1	1	0	0	5	2	3	0	26	14	12	0
多臓器障害	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
多臓器不全	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
体調不良	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
溺死	19	0	0	0	0	1	1	0	0	18	9	9	0
突然死	9	0	0	0	0	1	0	1	0	8	2	6	0
脳死	2	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
発熱	20	2	1	1	0	1	0	1	0	17	7	10	0
浮腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
無力症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
薬効欠如	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0
疼痛	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
総死	2	0	0	0	0	1							

日和見感染	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿路感染	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	3	0	0	0	0	0	0	0
尿路性敗血症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
脳炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
髄膜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
敗血症	33	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	29	14	15	0	0	0	0	0	0
敗血症性ショック	24	0	0	0	0	0	2	1	1	0	22	10	12	0	0	0	0	0	0	0
肺炎	70	1	0	0	1	0	5	3	2	0	64	43	21	0	0	0	0	0	0	0
肺炎球菌感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
腹膜炎	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
蜂巣炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性活動性エプスタイン・バーウイルス感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
肝胆道系障害	28	3	2	1	0	2	1	1	0	23	12	11	0	0	0	0	0	0	0	0
うつ血性肝障害	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黄疸	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
感染性胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝機能異常	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0
肝梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝硬変	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝出血	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0
肝損傷	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝脾腫大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
肝不全	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0
急性肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
急性胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
胆囊炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
眼障害	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
眼出血	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結膜出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系および結合組織障害	8	1	1	0	0	0	0	0	0	7	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0
スチル病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
横紋筋融解症	4	1	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
筋萎縮	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋力低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
抗合成酵素症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液およびリンパ系障害	95	5	3	2	0	0	12	7	5	0	77	28	49	0	1	0	1	0	0	0
リンパ球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ球浸潤	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ節症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
凝血異常	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
血球貪食症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
血小板減少	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
血小板減少症	8	0	0	0	0	0	0	1	1	0	7	6	11	0	0	0	0	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	22	2	1	1	1	0	0	3	3	0	17	6	11	0	0	0	0	0	0	0
血小板減少性紫斑病	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0
血小板数減少	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
血栓性血小板減少性紫斑病	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0
血栓性微小血管症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性溶血性貧血	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
出血性素因	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出血性貧血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播種性血管内凝固	21	1	1	0	0	0	0	3	1	2	0	17	8	9	0	0	0	0	0	0
白血球減少	1	0</																		

急性間質性肺炎	0
急性間質性肺臓炎	0
急性呼吸窮迫症候群	0
急性呼吸不全	0
胸水	0
胸膜炎	0
血胸	0
呼吸困難	0
呼吸停止	0
呼吸不全	0
呼吸麻痺	0
誤嚥	0
誤嚥性肺炎	0
縦隔血腫	0
重症肺動脈性肺高血圧症	0
窒息	0
低酸素血症	0
低酸素症	0
突発性肺線維症	0
肺うつ血	0
肺の悪性新生物	0
肺陰影	0
肺炎	0
肺気腫	0
肺高血圧症	0
肺塞栓症	0
肺出血	0
肺障害	0
肺水腫	0
肺臓炎	0
肺動脈血栓症	0
肺毒性	0
肺胞出血	0
鼻出血	0
閉塞性気道障害	0
慢性閉塞性肺疾患	0
無呼吸	0
労作性呼吸困難	0
咯血	0
喘息	0
痰貯留	0
耳および迷路障害	0
耳出血	0
傷害、中毒および処置合併症	0
ワクチンの互換	0
外傷性ショック	0
外傷性胸腔	0
各種物質毒性	0
肝挫傷	0
気管出血	0
交通事故	0
硬膜下血腫	0
硬膜下出血	0
挫傷	0
手首関節骨折	0
上肢骨折	0
溺水	0
転倒	0
熱中症	0
脳ヘルニア	0
肋骨骨折	0
頸椎骨折	0
心臓障害	0
うつ血性心筋症	0
うつ血性心不全	0
コニス症候群	0
ストレス心筋症	0
たこつぼ型心筋症	0
ブルガダ症候群	0
右心不全	0
冠動脈狭窄	0
冠動脈血栓症	0
冠動脈硬化症	0
冠動脈疾患	0
冠動脈閉塞	0
冠動脈攣縮	0
完全房室ブロック	0
急性冠動脈症候群	0
急性心筋梗塞	0
急性心臓死	0
急性心不全	0
虚血性心筋症	0
狭心症	0
胸痛	0
胸部不快感	0
呼吸困難	0
好酸球性心筋炎	0
高血圧性心疾患	0
高拍出性心不全	0
左室肥大	0
左室不全	0
左室壁運動低下	0
死疲期呼吸	0
徐脈	0
徐脈性不整脈	0
上室性不整脈	0
心タンポナーデ	0
心機能障害	0
心機能不全	0
心筋炎	0
心筋壊死	0
心筋虚血	0
心筋梗塞	0
心筋症	0
心筋障害	0
心筋心膜炎	0
心筋線維症	0
心筋断裂	0
心血管障害	0
心原性ショック	0
心室細動	0
心室性頻脈	0
心室性頻脈性不整脈	0
心室性不整脈	0
心室破裂	0
心室肥大	0
心疾患	0
心障害	0
心臓死	0
心臓内血栓	0
心停止	0
心突然死	0
心内膜下血腫	0
心囊液貯留	0
心囊内血栓	0
心囊内出血	0
心肺停止	0
心肺不全	0
心肥大	0
心不全	0

心房細動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
心膜炎	10	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0	5	2	0	0	0
線維性心内膜炎	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
僧帽弁閉鎖不全症	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	0	0	0
大動脈弁狭窄	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
第二度房室ブロック	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
致死性不整脈	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
頻脈	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
不整脈	47	13	11	2	0	0	11	7	4	0	23	16	7	0	0	0
慢性心不全	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	5	5	0	0	0
無脈性電気活動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
無脈静電気活動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
神経系障害	317	10	4	6	0	74	34	40	0	230	111	119	0	3	1	2
アカシジア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
ギラン・バレー症候群	6	1	1	0	0	0	2	0	2	0	3	2	1	0	0	0
くも膜下出血	54	3	0	3	0	24	7	17	0	26	8	18	0	1	0	0
悪性症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
意識レベルの低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
意識消失	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
意識変容状態	5	0	0	0	0	0	1	0	0	4	2	2	0	0	0	0
可逆性脳血管収縮症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
急性散在性脳脊髄炎	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
強直性間代性痙攣	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
筋萎縮性側索硬化症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0
頸動脈閉塞	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
血栓性脳梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
塞栓性脳梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
塞栓性脳卒中	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0
視床出血	5	0	0	0	0	0	2	1	1	0	3	0	3	0	0	0
自己免疫性脳炎	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
自律神経失調	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
重症筋無力症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
出血性脳梗塞	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
小脳梗塞	4	0	0	0	0	0	2	1	1	0	2	2	0	0	0	0
小脳出血	4	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0
神経痛性筋萎縮症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
水頭症	3	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0
蘇生後脳症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
多系統萎縮症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
大脳萎縮	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大脳静脈血栓症	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大脳静脈洞血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大脳動脈塞栓症	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0
脱力発作	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
椎骨動脈解離	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
低酸素性虚血性脳症	9	1	1	0	0	0	3	1	2	0	5	4	1	0	0	0
糖尿病性昏睡	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
頭蓋内出血	5	0	0	0	0	0	3	2	1	0	2	1	0	0	0	0
頭蓋内動脈瘤	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	1	0	0	0	0
動脈炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳圧迫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳幹梗塞	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0
脳幹出血	12	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
脳虚血	3	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0
脳血管障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
脳血管発作	6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	2	3	0	0	0
脳血栓症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0
脳梗塞	57	0	0	0	0	0	4	2	2	0	52	22	30	0	1	0
脳室穿破	6	0	0	0	0	0	3	3	0	3	2	2	0	0	0	0
脳室内出血	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
脳出血	65	0	0	0	0	0	8	5	3	0	57	29	28	0	0	0
脳症	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
脳底動脈血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳動脈炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳浮腫	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
破裂性脳動脈瘤	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0	0
発作性舞蹈病アトーテ	3	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
被殻出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

ヘノッホ・シェーンライン紫斑病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
感染性皮膚潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
抗メラノーマ分化関連蛋白5抗体陽性皮膚筋炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
紫斑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
点状出血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
発疹	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
皮膚癌	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚筋炎	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
皮膚転移	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尋常疣	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
橋瘻性潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
不明	399	20	11	7	2	52	35	13	4	312	167	136	9	15	10	3	2
不明	399	20	11	7	2	52	35	13	4	312	167	136	9	15	10	3	2
免疫系障害	35	2	2	0	0	2	1	1	0	31	15	16	0	0	0	0	0
アナフィラキシーショック	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15	7	8	0	0	0	0	0
サイトカインストーム	3	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
ネフローゼ症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
ワクチンアレルギー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血球貪食性リンパ組織球症	5	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	1	3	0	0	0	0
抗好中球細胞質抗体陽性血管炎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0
免疫介在性副作用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
免疫系障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	39	0	0	0	0	0	5	4	1	0	33	12	21	0	1	0	1
エブスタン・バーウイルス関連リンパ増殖性障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
エブスタン・バーウイルス関連リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
エブスタン・バーウイルス関連リンパ増殖性障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
キャッスルマン病	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
リンパ腫	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	1	2	0	0	0	0
リンパ増殖性障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
悪性リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
悪性新生物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
悪性新生物進行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
胃癌	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
遠隔転移を伴う肝癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
遠隔転移を伴う脳悪性腫瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
肝癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
急性リンパ性白血病	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性骨髓性白血病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
急性白血病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
胸膜転移	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
骨髓異形成症候群	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0
骨転移	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
小細胞肺癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
腎癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
前立腺癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脱分化型脂肪肉腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
乳がん	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
乳癌	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
肺転移	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白血病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
卵巢癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
膀胱癌	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0
臨床検査	21	0	0	0	0	0	1	0	1	0	20	7	13	0	0	0	0
血圧上昇	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	0	5	0	0	0	0
血圧低下	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0
血小板数減少	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0
血小板数増加	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
抗アカボリン4抗体陽性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
抗好中球細胞質抗体陽性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
高カリウム血症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0		

【別紙2】

新型コロナワクチン(ミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表^{*}
 (令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
 (1回目接種)

*本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計表											
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	1038	34	25	9	0	105	58	46	1	894	455	437	2
胃腸障害	34	1	1	0	0	0	0	0	33	15	18	0	0
イレウス	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
胃腸出血	8	0	0	0	0	0	0	0	8	5	3	0	0
胃腸障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
壊死性膀胱炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
虚血性大腸炎	4	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	0
出血性十二指腸潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
小腸出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
消化管壊死	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
腸炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
腸管虚血	3	1	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
腸間膜動脈血栓症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
腸閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
腹腔動脈血栓	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
腹腔内出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
閉鎖孔ヘルニア	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
麻痺性イレウス	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
嘔吐	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
嚥下障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	113	4	3	1	0	5	4	1	0	104	57	46	1
高体温症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
状態悪化	64	1	1	0	0	4	4	0	0	59	32	27	0
心臓死	11	0	0	0	0	1	0	1	0	10	8	2	0
心突然死	7	1	0	1	0	0	0	0	6	3	3	0	0
多臓器機能不全症候群	14	1	1	0	0	0	0	0	13	7	6	0	0
溺死	7	0	0	0	0	0	0	0	7	5	2	0	0
発熱	5	0	0	0	0	0	0	0	5	1	4	0	0
浮腫	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
無力症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
絞死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
感染症および寄生虫症	86	1	1	0	0	7	4	3	0	78	47	31	0
COVID-19	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
ウイルス性心筋炎	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
エンドトキシンショック	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
サイトメガロウイルス性腸炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
サルモネラ症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
ブドウ球菌性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
ヘルペス性脳膜脳炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
異型肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性B型肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性腎盂腎炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
限局性腹膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
細菌性肺炎	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0
心内膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
腎盂腎炎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0
脊髄炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
尿路感染	5	0	0	0	0	0	0	0	5	4	1	0	0
尿路性敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
膿瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
敗血症	11	0	0	0	0	1	1	0	0	10	3	7	0
敗血症性ショック	10	0	0	0	0	1	0	1	0	9	4	5	0
肺炎	32	0	0	0	0	2	1	1	0	30	21	9	0
腹膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
蜂巣炎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0
慢性活動性エプスタイン・バーウイルス感染	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
肝胆道系障害	7	0	0	0	0	0	0	0	7	3	4	0	0
うっ血性肝障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
肝機能異常	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
肝不全	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
胆囊炎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
眼障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
結膜出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
血液およびリンパ系障害	20	1	1	0	0	3	1	2	0	16	4	12	0
血小板減少症	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	4	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0
血小板減少性紫斑病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
血栓性血小板減少性紫斑病	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
再生不良性貧血													

肺塞栓症	6	1	0	1	0	1	0	1	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0
肺水腫	5	2	2	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
肺職炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
肺毒性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
肺胞出血	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	0	0
閉塞性気道障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
慢性閉塞性肺疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
無呼吸	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
喘息	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
痰貯留	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
傷害、中毒および処置合併症	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	3	5	0	0	0	0	0	0
外傷性血胸	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
硬膜下血腫	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
硬膜下出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
溺水	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
転倒	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
脳ヘルニア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
心臓障害	242	7	5	2	0	30	22	8	0	205	100	105	0	0	0	0	0	0
うつ血性心筋症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
うつ血性心不全	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
コニス症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
冠動脈狭窄	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冠動脈硬化症	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0
完全房室ブロック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性冠動脈症候群	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
急性心筋梗塞	27	0	0	0	0	0	5	4	1	0	0	22	12	10	0	0	0	0
急性心不全	32	1	1	0	0	0	3	3	0	0	0	28	11	17	0	0	0	0
虚血性心筋症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
狭心症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
好酸球性心筋炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
高血圧性心疾患	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐脈	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
心タンポナーデ	9	1	1	0	0	0	2	1	1	0	0	6	3	5	0	0	0	0
心筋炎	13	1	1	0	0	0	3	1	2	0	0	12	7	5	0	0	0	0
心筋虚血	15	1	0	1	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
心筋梗塞	26	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	25	10	15	0	0	0	0
心筋症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
心筋断裂	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
心血管障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
心原性ショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
心室細動	6	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	4	4	0	0	0	0	0
心室性頻脈	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
心障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	1	0	0	0	0	0
心停止	6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	1	4	0	0	0	0	0
心液貯留	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
心肺停止	25	1	1	0	0	0	2	1	1	0	0	22	11	11	0	0	0	0
心不全	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	16	21	0	0	0	0	0
大動脈弁狭窄	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
不整脈	10	2	1	1	0	0	2	1	1	0	6	5	1	0	0	0	0	0
慢性心不全	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0
神経系障害	122	5	3	2	0	25	9	16	0	91	46	45	0	1	0	1	0	0
ギラン・バレー症候群	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
くも膜下出血	23	1	0	1	0	0	13	3	10	0	9	4	5	0	0	0	0	0
悪性症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
意識レベルの低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
意識変容状態	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
筋萎縮性側索硬化症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性脳炎	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重症筋無力症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
出血性脳梗塞	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
小脳梗塞	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	0	0			

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(ミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表^{*}
 (令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
 (2回目接種)

*本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計表											
		40歳未満 集計			40歳以上65歳未満 集計			65歳以上 集計			年齢不明 集計		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	990	65	48	17	0	178	98	79	1	741	388	352	1
胃腸障害	18	1	0	1	0	2	2	0	0	15	7	8	0
イレウス	3	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0
メレナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
胃腸出血	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0
下痢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
血便排泄	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
小腸閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
消化管壊死	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
上部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
腸の軸捻転	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
腸管虚血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
吐血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
嘔吐	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
嚥下障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	107	5	5	0	0	12	3	9	0	90	46	44	0
壊死	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
高体温症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
状態悪化	56	1	1	0	0	0	0	0	0	55	28	27	0
心臓死	12	2	2	0	0	0	1	0	0	9	5	4	0
心突然死	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
全身性浮腫	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
多臓器機能不全症候群	13	0	0	0	0	0	4	1	3	0	9	5	4
多臓器障害	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
多臓器不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
溺死	8	0	0	0	0	0	1	1	0	0	7	3	4
突然死	3	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	1	0
発熱	4	1	1	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0
閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
葉効欠如	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
絞死	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
感染症および寄生虫症	64	0	0	0	0	0	8	2	6	0	56	38	18
COVID-19	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
COVID-19肺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
ウイルス性心筋炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
クレブシエラ性菌血症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
ブドウ球菌性菌血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
気管支肺アスペルギルス症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
誤嚥性肺炎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0
細菌感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
細菌性敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
細菌性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
重症熱性血小板減少症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心内膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
脊椎炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸球菌性敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
尿路感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
尿路性敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
脳炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
敗血症	11	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	9	5
敗血症性ショック	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	3	5	0
肺炎	23	0	0	0	0	0	2	1	1	0	16	5	0
肝胆道系障害	14	3	2	1	0	1	0	1	0	10	6	4	0
うつ血性肝障害	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黄疸	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0
肝機能異常	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0
肝梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
肝出血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
肝損傷	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝不全	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
急性肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
急性胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
筋骨格系および結合組織障害	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
横紋筋融解症	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
抗合成酵素症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
血液およびリンパ系障害	35	3	1	2	0	6	3	3	0	26	10	16	0
リンパ球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
リンパ球浸潤	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
リンパ節症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
血小板減少症													

呼吸麻痺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
誤嚥性肺炎	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13	7	6	0	0	0
窒息	10	1	1	0	0	0	1	0	0	8	5	3	0	0	0
低酸素症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
肺うつ血	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
肺高血圧症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺塞栓症	12	0	0	0	0	0	4	1	3	0	8	2	6	0	0
肺出血	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	0	0	0
肺障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
肺水腫	8	0	0	0	0	0	1	0	0	7	6	1	0	0	0
肺胞出血	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
閉塞性気道障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
労作性呼吸困難	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
喘息	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
傷害、中毒および処置合併症	10	0	0	0	0	0	3	3	0	0	7	3	4	0	0
外傷性血胸	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
硬膜下血腫	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0
熱中症	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0
脳ヘルニア	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
心臓障害	244	29	26	3	0	54	38	16	0	159	83	76	0	2	2
うつ血性心不全	6	1	1	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0
ストレス心筋症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
たこつぼ型心筋症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
ブルガダ症候群	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冠動脈硬化症	3	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0
冠動脈疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
急性冠動脈症候群	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	3	0	0	0
急性心筋梗塞	24	0	0	0	0	0	6	5	1	0	18	10	8	0	0
急性心不全	29	5	4	1	0	3	3	0	0	21	14	7	0	0	0
心タンポナーデ	7	0	0	0	0	0	3	1	2	0	4	0	0	0	0
心機能障害	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
心筋炎	27	5	4	1	0	6	5	1	0	15	9	6	0	1	0
心筋壊死	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
心筋虚血	6	1	1	0	0	3	1	2	0	2	2	0	0	0	0
心筋梗塞	27	2	2	0	0	8	6	2	0	17	9	8	0	0	0
心筋線維症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心筋断裂	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
心血管障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
心原性ショック	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0
心室細動	8	2	2	0	0	0	2	2	0	4	3	1	0	0	0
心室性頻脈	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
心室性不整脈	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室破裂	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
心障害	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心停止	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	3	5	0	0	0
心囊液貯留	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
心囊内出血	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
心肺停止	19	1	1	0	0	0	3	0	0	14	5	9	0	1	0
心肺不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
心不全	19	0	0	0	0	0	5	4	1	0	14	4	10	0	0
心膜炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
線維性心内膜炎	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
僧帽弁閉鎖不全症	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0
大動脈弁狭窄	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
第二度房室ブロック	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
不整脈	21	7	7	0	0	0	5	4	1	0	9	5	4	0	0
慢性心不全	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0
神経系障害	105	3	0	3	0	31	17	14	0	70	34	36	0	1	0
ギラン・バレー症候群	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
くも膜下出血	22	1	0	1	0	8	3	5	0	12	3	9	0	1	0
意識変容状態	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
急性散在性脳脊髄炎	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
強直性間代性痙攣	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
頸動脈閉塞	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
血栓性脳梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
塞栓性脳梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
塞栓性脳卒中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
視床出血	3	0	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0
自己免疫性脳炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
自律神経失調	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
小脳梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
小脳出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
神経痛性筋萎縮症	2	0	0	0											

不明	143	9	6	3	0	20	15	4	1	112	54	57	1	2	0	2	0
不明	143	9	6	3	0	20	15	4	1	112	54	57	1	2	0	2	0
免疫系障害	13	2	2	0	0	1	0	1	0	10	7	3	0	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0	0	0	0	0
サイトカインストーム	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネフローゼ症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血球食性リンパ組織球症	3	0	0	0	0	1	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0
抗好中球細胞質抗体陽性血管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
免疫介在性副作用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	11	0	0	0	0	2	1	1	0	9	3	6	0	0	0	0	0
キヤッスルマン病	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ腫	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
悪性新生物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
遠隔転移を伴う肝癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
遠隔転移を伴う脳悪性腫瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
骨髓異形成症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
小細胞肺癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
腎癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
卵巣癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
膀胱癌	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
臨床検査	7	0	0	0	0	1	0	1	0	6	4	2	0	0	0	0	0
血圧上昇	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血小板数減少	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
抗好中球細胞質抗体陽性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
細胞診異常	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
酸素飽和度低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(ミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表^{*}
 (令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
 (3回目接種)

*本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計表											
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	406	36	21	15	0	70	43	26	1	299	146	151	2
胃腸障害	17	4	0	4	0	5	0	5	0	8	1	7	0
シェーグレン症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
マロリー・ワイズ症候群	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
胃腸出血	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
気腫症(腸壁気腫症)	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気腹	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔内出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
消化管穿孔	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
腸炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
腸管虚血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
腸管穿孔	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吐き戻し	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
嘔吐	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0
一般・全身障害および投与部位の状態	28	0	0	0	0	1	1	0	0	27	13	14	0
炎症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
状態悪化	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15	8	7	0
心臓死	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0
多臓器機能不全症候群	2	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	2	0
溺死	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
突然死	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
発熱	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0
疼痛	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
外科および内科処置	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
心囊ドレナージ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
感染症および寄生虫症	32	2	0	2	0	5	4	1	0	25	14	11	0
COVID-19	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
COVID-19	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
ウイルス性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
サイトメガロウイルス感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ニューモシスチス・イロベチャイ肺炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
ブドウ球菌性敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
後腹膜膿腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
細菌性肺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
心内膜炎	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
腎盂腎炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
日和見感染	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
尿路感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
敗血症	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
敗血症性ショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
肺炎	11	1	0	1	0	1	1	0	0	9	4	5	0
腹膜炎	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝胆道系障害	4	0	0	0	0	1	1	0	0	3	1	2	0
肝硬変	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
肝障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
肝脾腫大	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
肝不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
筋骨格系および結合組織障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
スチル病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
血液およびリンパ系障害	16	1	1	0	0	1	1	0	0	14	5	9	0
凝血異常	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
血小板減少	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血小板減少症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
血小板減少症を伴う血栓症	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
血小板減少性紫斑病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
播種性血管内凝固	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	2	0
白血球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
汎血球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
血管障害	24	1	1	0	0	5	5	0	0	18	10	8	0
ショック	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0
血管炎	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
血栓症	3	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0
顕微鏡的多発血管炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
出血性ショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
循環虚脱	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
深部静脈血栓症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大動脈解離	7	0	0	0	0	1	1	0	0	6	4	2	0
大動脈解離破裂	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
動脈硬化症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
頸静脈拡張	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		

左室肥大	0
左室不全	0
左室壁運動低下	0
徐脈	0
上室性不整脈	0
心タンポナーデ	0
心機能不全	0
心筋炎	0
心筋壊死	0
心筋虚血	0
心筋梗塞	0
心筋症	0
心筋心膜炎	0
心血管障害	0
心原性ショック	0
心室細動	0
心室性頻脈性不整脈	0
心室肥大	0
心障害	0
心臓死	0
心内膜下虚血	0
心囊内血栓	0
心囊内出血	0
心肥大	0
心不全	0
心房細動	0
心膜炎	0
僧帽弁閉鎖不全症	0
頻脈	0
不整脈	0
慢性心不全	0
無脈静電気活動	0
神経系障害	29
ギラン・バレー症候群	1
くも膜下出血	2
意識変容状態	0
可逆性脳血管収縮症候群	2
視床出血	1
小脳出血	0
水頭症	1
蘇生後脳症	1
多系統萎縮症	1
低酸素性虚血性脳症	1
頭蓋内動脈瘤	1
動脈炎	1
脳幹出血	1
脳血管発作	2
脳梗塞	5
脳室穿破	1
脳出血	4
痙攣発作	2
腎および尿路障害	7
腎機能障害	2
腎出血	1
腎不全	1
尿閉	1
慢性腎臓病	1
膀胱結石	1
代謝および栄養障害	7
1型糖尿病	1
マラスマス	5
劇症1型糖尿病	1
皮膚および皮下組織障害	5
抗メラノーマ分化関連蛋白5抗体陽性皮膚筋炎	2
皮膚癌	1
皮膚筋炎	2
皮膚転移	1
不明	39
不明	39
免疫系障害	3
アナフィラキシー反応	2
血球貪食性リンパ組織球症	1
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	8
悪性リンパ腫	1
肝癌	1
急性骨髓性白血病	1
胸膜転移	1
骨髓異形成症候群	1
脱分化型脂肪肉腫	1
肺転移	1
脾癌	1
臨床検査	1
血圧低下	1

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(ミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表^{*}
 (令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
 (4回目接種)

*本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計表														
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明					
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明			
総計	179	1	1	0	36	18	18	0	140	76	64	0	2	0	2	0
胃腸障害	6	0	0	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	0	0	
気腫	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
大腸穿孔	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
腸管拡張症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
腸管気腫症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
腸管虚血	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
腸管穿孔	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
一般・全身障害および投与部位の状態	17	0	0	0	0	0	5	5	0	0	12	6	6	0	0	
咳嗽	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
筋肉痛	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
倦怠感	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	
高血圧	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
多臓器不全	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
体調不良	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
突然死	4	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	0	0	0	
脳死	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
発熱	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	
疼痛	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
外科および内科処置	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
適応外使用	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
感染症および寄生虫症	14	0	0	0	0	0	2	2	0	0	10	9	1	0	2	0
B型肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
B型肝炎再活性化	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス感染	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
気道感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性B型肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	
誤嚥性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
骨髄炎	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
細菌感染	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
心内膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
敗血症	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	
敗血症性ショック	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
肝胆道系障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	
肝機能異常	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
肝障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
筋骨格系および結合組織障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	
筋萎縮	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
筋力低下	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
血液およびリンパ系障害	6	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4	2	2	0	0	
凝血異常	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
血小板減少症を伴う血栓症	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	
播種性血管内凝固	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	
汎血球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
血管障害	14	0	0	0	0	0	4	1	3	0	10	5	5	0	0	
急性循環不全	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
血栓症	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	
出血性ショック	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
大動脈解離	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	
大動脈硬化症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
大動脈瘤破裂	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
脳血管動静脈奇形	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
肺血症性ショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
肺血栓塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
肺血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
呼吸器・胸郭および縦隔障害	29	0	0	0	0	0	4	0	4	0	25	16	9	0	0	
びまん性肺胞障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
間質性肺疾患	6	0	0	0	0	0	0	0	6	5	1	0	0	0	0	
気管支拡張症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
急性呼吸不全	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
呼吸困難	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
呼吸停止	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
呼吸不全	2	0	0	0	0	0										

マラスムス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
悪液質	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
食欲減退	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
体液貯留	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
内分泌障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性副腎皮質機能不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
皮膚および皮下組織障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
発疹	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
不明	16	1	1	0	0	7	4	3	0	8	5	3	0	0	0	0	0
不明	16	1	1	0	0	7	4	3	0	8	5	3	0	0	0	0	0
免疫系障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	4	0	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
ワクチンアレルギー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血球貪食性リンパ組織球症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
抗好中球細胞質抗体陽性血管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	0	0	0	0
エブスタイン・バーウイルス関連リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
前立腺癌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
臨床検査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
血圧低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、「血小板減少症に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
(5回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	年齢別・性別別集計															
		40歳未満				40歳以上65歳未満				65歳以上				年齢不明			
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	
総計	203	2	0	2	0	8	4	4	0	193	88	103	2	0	0	0	
胃腸障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	
胃出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
胃腸出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
上部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
食道出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
嘔吐	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
一般・全身障害および投与部位の状態	11	1	0	1	0	0	0	0	10	4	6	0	0	0	0	0	
腫脹	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
心臓死	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	
多臓器機能不全症候群	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	
溺死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
突然死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
脳死	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
発熱	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	
感染症および寄生虫症	8	0	0	0	0	1	0	1	0	7	3	4	0	0	0	0	
コロナウイルス感染	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
菌血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
敗血症	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	
敗血症性ショック	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
肝胆道系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
感染性胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
筋骨格系および結合組織障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	
横紋筋融解症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	
血液およびリンパ系障害	8	0	0	0	0	0	0	0	8	1	7	0	0	0	0	0	
血球貪食症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
血小板減少	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
血小板減少症を伴う血栓症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	
血小板数減少	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
播種性血管内凝固	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
白血球減少	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
脾臓梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
血管障害	29	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	27	13	14	0	0	
ショック	4	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	
チアノーゼ	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性大動脈解離	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
血管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
血管障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
血管性紫斑病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
血栓症	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	
高血圧	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
腫瘍性塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
循環虚脱	3	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	
大動脈解離	4	0	0	0	0	1	1	0	3	1	2	0	0	0	0	0	
大動脈解離破裂	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
大動脈瘤破裂	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	
動脈硬化症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	
肺静脈血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
腹部大動脈瘤破裂	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
遊走性血栓静脈炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
呼吸器、胸郭および縦隔障害	17	0	0	0	0	0	0	0	17	10	7	0	0	0	0	0	
間質性肺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	
間質性肺疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
気胸	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
急性間質性肺臓炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
胸水	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
胸膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
血胸	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
縦隔血腫	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
肺の悪性新生物	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
肺高血圧症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
肺塞栓症	4	0	0	0	0	0											

急性腎障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
血尿	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
腎梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
慢性腎臓病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
代謝および栄養障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
マラスマス	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
低血糖	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
内分泌障害	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
副腎機能不全	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
皮膚および皮下組織障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
感染性皮膚潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
褥瘡性潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
不明	17	0	0	0	0	0	1	1	0	0	16	9	7	0	0	0
不明	17	0	0	0	0	0	1	1	0	0	16	9	7	0	0	0
免疫系障害	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
アナフィラキシーショック	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
免疫系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
悪性新生物進行	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
乳がん	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
臨床検査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
血圧低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(ミナティ筋注、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表^{*}
 (令和3年2月17日から令和6年8月4日までの報告分)
 (6回目接種)

*本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計											
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	52	0	0	0	0	0	0	52	24	27	1	0	0
胃腸障害	6	0	0	0	0	0	0	6	1	5	0	0	0
メラニン	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
下部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
下痢	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
消化管壊死	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
吐血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
発熱	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
感染症および寄生虫症	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
脳炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
肺炎	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
血液およびリンパ系障害	3	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
播種性血管内凝固	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
貧血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
血管障害	5	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0
ショック	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
循環虚脱	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
大動脈解離	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
低血圧	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
呼吸器・胸郭および縦隔障害	4	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0
急性間質性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
胸膜炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
肺塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
肺障害	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
傷害、中毒および処置合併症	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0
挫傷	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
手首関節骨折	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
上肢骨折	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
脳ヘルニア	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
心臓障害	15	0	0	0	0	0	0	0	15	7	7	1	0
急性心筋梗塞	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
急性心不全	3	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0
心タンポナーデ	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
心筋梗塞	3	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0
心筋断裂	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
心液貯留	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
心不全	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
無脈性電気活動	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
神経系障害	3	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0
くも膜下出血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
脳出血	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
代謝および栄養障害	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
脱水	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
低ナトリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
内分泌障害	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
下垂体機能低下症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
不明	3	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0
不明	3	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0
免疫系障害	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
免疫系障害	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、「血小板減少症に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.1)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年9月20日から令和6年8月4日までの報告分)
(接種回数総計)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	40歳未満 集計					40歳以上65歳未満 集計					65歳以上 集計					年齢不明 集計				
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明		
総計	18	0	0	0	2	2	0	0	16	7	9	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般・全身障害および投与部位の状態	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
発熱	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
感染症および寄生虫症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
血管障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
ショック	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
循環虚脱	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
呼吸器、胸郭および縦隔障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
胸膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
肺高血圧症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
心臓障害	6	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
急性心臓死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
急性心不全	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
心不全	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
致死性不整脈	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
神経系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
脳幹部出血	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
不明	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0		
不明	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0		
免疫系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
臨床検査	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.1)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年9月20日から令和6年8月4日までの報告分)
(4回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計												
		40歳未満 集計			40歳以上65歳未満 集計			65歳以上 集計			年齢不明 集計			
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	
総計	7	0	0	0	1	1	0	0	6	0	6	0	0	0
呼吸器、胸郭および縦隔障害	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
肺高血圧症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
心臓障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
心不全	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
致死性不整脈	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
神経系障害	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
脳幹部出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
不明	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
免疫系障害	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
臨床検査	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.1)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年9月20日から令和6年8月4日までの報告分)
(5回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	40歳未満 集計			40歳以上65歳未満 集計			65歳以上 集計			年齢不明 集計		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
心臓障害	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
急性心臓死	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
心不全	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.1)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年9月20日から令和6年8月4日までの報告分)
(6回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	40歳未満 集計			40歳以上65歳未満 集計			65歳以上 集計			年齢不明 集計		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	5	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
発熱	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
感染症および寄生虫症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
肺炎	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
血管障害	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
循環虚脱	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
呼吸器・胸郭および縦隔障害	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
胸膜炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
心臓障害	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年10月13日から令和6年8月4日までの報告分)
(接種回数総計)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	年齢別・性別別集計														
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明					
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	288	7	5	2	34	16	18	0	247	102	142	3	0	0	0	0
胃腸障害	11	0	0	0	0	0	0	0	11	6	5	0	0	0	0	0
メレナ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
胃出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
胃腸出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
下部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
下痢	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
消化管壊死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
上部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
食道出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
吐血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
嘔吐	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	14	1	0	1	0	2	2	0	11	4	7	0	0	0	0	0
高血圧	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腫脹	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
心臓死	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0
多臓器機能不全症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
溺死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
突然死	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
脳死	2	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発熱	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0
感染症および寄生虫症	10	0	0	0	0	2	1	1	0	8	4	4	0	0	0	0
コロナウイルス感染	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
菌血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
敗血症	4	0	0	0	0	1	0	1	3	1	2	0	0	0	0	0
敗血症性ショック	3	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0
肝胆道系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
感染性胆管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
筋骨格系および結合組織障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
横紋筋融解症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
血液およびリンパ系障害	13	0	0	0	0	2	2	0	11	2	9	0	0	0	0	0
血球貪食症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
血小板減少	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	3	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0
血小板数減少	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
播種性血管内凝固	3	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0
白血球減少	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
汎血球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
貧血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
脾臓梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
血管障害	38	1	0	1	0	5	2	3	0	32	15	17	0	0	0	0
ショック	6	0	0	0	0	0	0	0	6	3	3	0	0	0	0	0
チアノーゼ	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性循環不全	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性大動脈解離	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
血管炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血管障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血管性紫斑病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血栓症	4	0	0	0	0	0	0	0	4	3	1	0	0	0	0	0
高血圧	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
腫瘍性塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
循環虚脱	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
大動脈解離	6	0	0	0	0	2	1	1	4	1	3	0	0	0	0	0
大動脈解離破裂	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
大動脈瘤破裂	3	0	0	0	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
低血圧	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
動脈硬化症	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
脳血管動静脈畸形	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺静脈血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
腹部大動脈瘤破裂	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
遊走性血栓静脈炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
呼吸器、胸郭および縦隔障害	27	0	0	0	0	1	0	1</								

心嚢内出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心肺停止	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心不全	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不整脈	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性心不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経系障害	33	1	1	0	0	5	2	3	0	27	6	21	0	0	0	0	0
くも膜下出血	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
意識消失	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
塞栓性脳卒中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
視床出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
水頭症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
低酸素性虚血性脳症	3	1	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頭蓋内動脈瘤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
脳幹出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳血管障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
脳血管発作	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳梗塞	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	0	0	0	0
脳穿破	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
脳出血	8	0	0	0	0	2	1	1	0	6	3	3	0	0	0	0	0
破裂性脳動脈瘤	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
不全片麻痺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
神経障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
くも膜下出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
腎および尿路障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	0
急性腎障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
血尿	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
腎梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
慢性腎臓病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
精神障害	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不眠症	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
代謝および栄養障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0	0	0
マラスマス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
体液貯留	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
脱水	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
低血糖	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
内分泌障害	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
副腎機能不全	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
皮膚および皮下組織障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
感染性皮膚潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
嚙瘍性潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
不明	28	1	1	0	0	8	5	3	0	19	10	9	0	0	0	0	0
不明	28	1	1	0	0	8	5	3	0	19	10	9	0	0	0	0	0
免疫系障害	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	4	0	0	0	0	0
アナフィラキシーショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
免疫系障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
悪性新生物進行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
乳がん	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
臨床検査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
血圧低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年10月13日から令和6年8月4日までの報告分)
(3回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	40歳未満 集計					40歳以上65歳未満 集計					65歳以上 集計					年齢不明 集計				
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明		
総計	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
心臓障害	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
心筋炎	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
心原性ショック	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
心室細動	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
神経系障害	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
低酸素性虚血性脳症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
 (令和4年10月13日から令和6年8月4日までの報告分)
 (4回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	死因別集計											
		40歳未満			40歳以上65歳未満			65歳以上			年齢不明		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	48	1	1	0	0	26	12	14	0	21	8	13	0
一般・全身障害および投与部位の状態	4	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0
高血圧	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
突然死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
脳死	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
発熱	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
感染症および寄生虫症	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0
敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
敗血症性ショック	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
血液およびリンパ系障害	3	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
播種性血管内凝固	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
汎血球減少症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
血管障害	6	0	0	0	0	4	1	3	0	2	1	1	0
急性循環不全	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
大動脈解離	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
大動脈瘤破裂	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
脳血管動静脈奇形	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
呼吸器・胸郭および縦隔障害	6	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	2	3
気管支拡張症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
急性呼吸不全	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
誤嚥	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
窒息	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
肺塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
傷害・中毒および処置合併症	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
交通事故	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
心臓障害	10	0	0	0	0	4	0	4	0	6	2	4	0
急性冠動脈症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
急性心不全	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
心筋炎	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
心筋障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
心血管障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
心液貯留	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
心肺停止	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
心不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
神経系障害	4	0	0	0	0	0	3	2	1	0	1	0	0
低酸素性虚血性脳症	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
脳幹出血	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
脳血管障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
脳出血	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
精神障害	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
不眠症	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
代謝および栄養障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0
マラスマス	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
体液貯留	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
不明	8	1	1	0	0	7	4	3	0	0	0	0	0
不明	8	1	1	0	0	7	4	3	0	0	0	0	0
良性・悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和4年10月13日から令和6年8月4日までの報告分)
(5回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

代謝および栄養障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
マラスムス	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
低血糖	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
内分泌障害	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
副腎機能不全	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
皮膚および皮下組織障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
感染性皮膚潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
褥瘡性潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
不明	17	0	0	0	0	0	1	1	0	0	16	9	7	0	0	0
不明	17	0	0	0	0	0	1	1	0	0	16	9	7	0	0	0
免疫系障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0
アナフィラキシーショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
免疫系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
良性、悪性および詳細不明の新生物(囊胞およびポリープを含む)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0
悪性新生物進行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
乳がん	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
臨床検査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
血圧低下	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
高カリウム血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。

【別紙2】

新型コロナワクチン(コミナティRTU筋注(2価:起源株/オミクロン株BA.4-5)、ファイザー株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
 (令和4年10月13日から令和6年8月4日までの報告分)
 (6回目接種)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因と関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	40歳未満 集計			40歳以上65歳未満 集計			65歳以上 集計			年齢不明 集計		
		男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明	男	女	性別不明
総計	40	0	0	0	0	0	0	40	15	24	1	0	0
胃腸障害	6	0	0	0	0	0	0	6	1	5	0	0	0
メラニ	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
下部消化管出血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
下痢	2	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0
消化管壊死	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
吐血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
血液およびリンパ系障害	3	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
播種性血管内凝固	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
貧血	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
血管障害	3	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0
ショック	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
低血圧	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
呼吸器、胸郭および縦隔障害	3	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0
急性間質性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
肺塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
肺障害	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
傷害、中毒および処置合併症	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0
挫傷	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
手首関節骨折	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
上肢骨折	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
脳ヘルニア	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
心臓障害	13	0	0	0	0	0	0	0	5	7	1	0	0
急性心筋梗塞	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
急性心不全	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0
心タンポナーデ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
心筋梗塞	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0
心筋断裂	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
心液貯留	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
心不全	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
神経系障害	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0
くも膜下出血	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
脳出血	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
代謝および栄養障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
脱水	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
不明	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
不明	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
免疫系障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0
アナフィラキシー反応	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
免疫系障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0

注1:8/4時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(8/4)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料1-1-2や資料1-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われる報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。